

令和7年度
高齢者生活・介護に関する実態調査等
調査結果報告書

令和8年3月
長野県

目次

I	調査概要	1
1	調査目的	1
2	調査期間	1
3	報告書の見方	1
4	調査名、調査対象、調査項目、発送・回収状況	2
II	調査結果のまとめ	5
1	元気高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査	5
2	施設入所（入居）者等実態調査	10
3	新規入所者調査	11
4	退所者調査	13
5	介護サービス事業所調査	14
6	ケアマネジャー調査	16
III	元気高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査	19
■	調査対象数、有効回答数、有効回答率	19
■	調査票記入者	19
【元気：属性・認定：属性】	性別	20
【元気：属性・認定：属性】	年齢	21
【認定：属性】	現在の要介護度	22
【認定：属性】	1年前の要介護度	22
【認定：属性】	障害高齢者の日常生活自立度	24
【認定：属性】	認知症高齢者の日常生活自立度	25
【認定：属性】	第1号保険料の標準所得段階	26
	本人や家族の生活状況について	28
【元気：問1・認定：問1】	家族構成	28
【元気：問2・認定：問2】	30分以内で駆けつけてくれる親族等の有無	29
【元気：問2・認定：問2】	30分以内で駆けつけてくれる親族等の有無「一人暮らし世帯」	30
【元気：問3・認定：問3】	近所の方との付き合いの程度	31
【元気：問5・認定：問4】	経済的にみた現在の暮らしの状況	32
	からだを動かすことについて	34
【元気：問7⑦・認定：問6⑦】	昨年と比べて外出の回数が減っているか	34
【元気：問7⑦-1・認定：問6⑦-1】	外出が減っている（控えている）理由	36
【元気：問8・認定：問7】	外出時の移動手段	37
	毎日の生活について	40
【元気：問13④・認定：問12④】	趣味や生きがいの有無	41

地域での活動について	42
【元気：問 18・問 18－1】地域の会やグループへの参加頻度	42
【元気：問 19】社会参加活動や仕事への参加頻度	44
【元気：問 21】いきいきした地域づくりへの参加者としての参加意向	46
【元気：問 22】いきいきした地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向	46
【元気：問 23】参加したい・参加できると思う活動	47
助け合いについて	48
【元気：問 24①】自分の心配事や愚痴を聞いてくれる人の有無	48
【元気：問 24②】自分が心配事や愚痴を聞いてあげる人の有無	49
【元気：問 24③】病気で数日間寝込んだ時に、自分の看病や世話をしてくれる人の有無	50
【元気：問 24④】病気で数日間寝込んだ時に、自分が看病や世話をしあげる人の有無	51
【元気：問 25・認定：問 21】家族や友人・知人以外の相談相手	52
【元気：問 28・認定：問 24】日常生活上の支援が必要になった時、地域の人にしてほしい支援	53
【元気：問 29】隣近所の困っている家庭に対してできると思う支援	55
【元気：問 30】支援を行う場合の報酬や費用（実費）に対する考え方	56
健康・介護予防について	57
【元気：問 31・認定：問 25】健康状況	57
【元気：問 32・認定：問 26】幸福度	58
【元気：問 36・認定：問 31】治療中や後遺症のある病気等	59
【元気：問 37・認定：問 32】かかりつけ医の有無	63
【元気：問 38・認定：問 33】通院または訪問診療の状況	66
【元気：問 38－1・認定：問 33－1】通院・訪問診療の頻度	67
【元気：問 38－2・認定：問 33－2】通院時の介助の必要性	68
【元気：問 40】年 1 回以上の健康診断の受診の有無	68
【認定：問 38】現在受けている医療的ケア	69
【認定：問 38－1】医療的ケアを実施している人	70
【元気：問 44】介護予防への取り組み状況	71
【元気：問 46】今後参加してみたい介護予防事業	71
【元気：問 46－1】参加してみたいことが特になく理由	74
【元気：問 47】普段から健康や介護予防のために気をつけていること	74
【元気：問 47－1】取り組むことになった主なきっかけ	76
【認定：問 30】40 歳以降に健康のために行っていたこと	77
介護の状況について	78
【元気：問 4・認定：問 49】日常生活上の介護の必要性	78
【元気：問 4－1・認定：問 49－1】介護・介助が必要になった主な原因	80
【元気：問 4－2・認定：問 49－2】主な介護・介助者	83
【認定：問 49－3】主な介護・介助者の性別	84
【認定：問 49－4】主な介護・介助者の年齢	84
【認定：問 49－5】主な介護・介助者との同居の有無	85
【認定：問 49－6】家族・親族の介護の頻度	85
【認定：問 49－7】主な介護・介助者が行っている介護	86
【認定：問 50】介護・介助を理由として、過去 1 年間に仕事を辞めたり、転職したりした家族・親族の有無	88
【認定：問 51】介護保険サービスの利用状況	89
【認定：問 51－1】利用している在宅サービス	92
【認定：問 51－1－1】居宅療養管理指導を行っている職種	95
【認定：問 51－2】利用している介護保険サービスの満足状況	96
【認定：問 51－2－1】介護保険サービスを利用したことによる心身の状態の変化	98
【認定：問 51－2－2】介護保険サービスの不満な点	100

【認定：問 51－3】介護保険サービスを利用しない理由	102
【元気：問 52・認定：問 52】利用している介護保険サービス以外の支援・サービス	103
【元気：問 53・認定：問 53】今後の自宅での生活の継続に必要と感じる支援・サービス	108
希望する介護サービスについて	111
【元気：問 49】介護が必要になった場合に介護を受けたい場所	111
【元気：問 49－1】自宅で介護保険サービスを利用したい理由	112
【元気：問 49－2】自宅での介護保険サービスの利用意向	113
【元気：問 49－3】施設や高齢者向けの住まいへの入所（入居）を希望する理由.....	114
【元気：問 49－4】最も希望する施設や住まいの形態	115
【元気：問 51】家族に介護が必要になった場合の介護方法	116
【認定：問 55】自宅以外の施設や高齢者向けの住まいへの入所（入居）意向.....	117
【認定：問 55－1】施設や高齢者向けの住まいでの生活を希望する理由.....	118
【認定：問 56】入所（入居）を希望する施設や高齢者向けの住まいの形態.....	119
【認定：問 57】ずっと自宅で暮らし続けるためにあればいいと思う支援.....	120
地域包括支援センターについて	121
【元気：問 59・認定：問 39】地域包括支援センターの認知状況	122
【元気：問 60・認定：問 40】地域包括支援センターに今後力を入れてほしい事業	123
認知症について	125
【元気：問 61】認知症についてのイメージ	125
【元気：問 63】身近な方に認知症の疑いがある時の相談先	126
【元気：問 64・認定：問 42】認知症に関する相談窓口の認知状況	127
【元気：問 65】認知症に関する関心事項	128
【元気：問 66】認知症サポーター養成講座への参加意向	129
【元気：問 67・認定：問 44】認知症になっても安心して暮らしていくための施策	130
安心・安全の地域づくりについて	132
【元気：問 69・認定：問 45】指定されている避難所や避難場所の認知状況	132
【元気：問 70・認定：問 46】災害時に不安に思うこと	133
【元気：問 71・認定：問 47】成年後見制度の認知状況	134
高齢者施策について	137
【認定：問 58】介護保険制度に対する評価	137
【元気：問 73・認定：問 59】介護保険サービスと保険料の関係に対する考え方	138
【元気：問 74・認定：問 61】今後、介護や高齢者に必要な施策	139
【認定：問 60①】定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用意向	143
【認定：問 60②】看護小規模多機能型居宅介護の利用意向	143
【認定：問 60③】夜間対応型訪問介護の利用意向	144
【認定：問 60④】小規模多機能型居宅介護の利用意向	144
主な介護・介助者について（主な介護・介助者が回答）	145
【認定：問 63】主な介護・介助者が介護にかけている 1 日あたりの時間.....	145
【認定：問 64】主な介護・介助者の現在の勤務形態	146
【認定：問 64－1】主な介護・介助者の現在の職業	148
【認定：問 64－2】介護・介助をするにあたって行っている働き方についての調整等.....	149
【認定：問 64－3】仕事と介護・介助の両立に効果があると思う勤務先からの支援.....	150
【認定：問 64－4】今後の就労と介護・介助の両立	151
【認定：問 65】現在の生活を継続していくにあたって、主な介護・介助者が不安に感じる介護等	152
【認定：問 66】主な介護・介助者が介護・介助する上で困っていること.....	153

IV－1	施設入所（入居）者等実態調査.....	155
	施設の概要等について	155
	【問1】施設の種別別回収状況.....	155
	入所者の状況等について	156
	【問2】定員数・住宅戸数・居室数.....	156
	【問3】入所（入院、入居）申込み者数.....	158
	【問4】入所申込者全員の情報（リスト）の更新頻度.....	160
	【問5】過去1年間における入所（入院、入居）者数・退所（退院、退去）者数.....	162
	【問6】入所（入院、入居）者数.....	165
	【問6（1）】入所（入院、入居）者の性別・年齢.....	166
	【問6（2）】入所（入院、入居）者の要介護度.....	171
	【問6（3）】入所（入院、入居）者の入所期間.....	173
	【問6（4）】入所（入院、入居）者の入所直前の本人住所地.....	175
	【問6（5）】入所（入院、入居）者の入所直前の世帯状況.....	177
	【問6（6）】入所（入院、入居）者の令和7年10月分の利用料分布（6区分）.....	179
	【問6（6）】入所（入院、入居）者の令和7年10月分の利用料分布（18区分）.....	181
	【問6（7）】入所（入院、入居）者が受けている医療的処置（医療的ケア）.....	186
	高齢者虐待防止の取組みについて	188
	【問7】「虐待防止」や「不適切ケアの防止」のために取り組んでいること.....	188
	【問8】施設における高齢者虐待防止に対する考え.....	191
	成年後見制度の利用状況について	192
	【問9】成年後見制度を利用している方の有無.....	192
	【問9－1】利用している成年後見制度の類型.....	193
	【問10】令和6年度の入所者向け歯科検診の実施状況.....	194
	【問11】感染症発生時に2か月以上業務継続ができる個人防護具の備蓄状況.....	195
IV－2	新規入所者調査.....	197
	■ 施設の種別.....	197
	【問1・問2】申込から入所までの期間.....	198
	【問3】申込み時点の要介護度.....	202
	【問4】性別.....	202
	【問5】入所時点の年齢.....	203
	【問6】入所時点の要介護度.....	203
	【問7】入所時点の日常生活自立度.....	204
	【問8】入所時点の認知症の程度.....	204
	【問10】入所直前の居所.....	205
	【問11】同居人数（本人を含む）.....	207
	【問12】介護者.....	207
	【問13】介護者の状況.....	208
	【問14】入所直前の利用サービス.....	209

IV-3	退所者調査.....	211
■	施設の種類.....	211
【問1・問2】	入所から退所（死亡）までの期間.....	212
【問3】	性別.....	215
【問4】	退所時点の年齢.....	215
【問5】	退所時点の要介護度.....	216
【問6】	退所の理由.....	216
【問7】	施設の種類.....	217
V-1	介護サービス事業所調査.....	219
■	事業所の種類別回収状況.....	219
	事業所の概要について.....	220
【問1】	事業所の開設からの期間、介護事業の開始からの期間.....	220
【問2】	調査対象介護サービスの利用状況等（介護予防を含む）.....	221
【問3】	医療的処置（医療的ケア）が必要な利用者・入居者の有無.....	224
【問3-1】	医療的処置（医療的ケア）が必要な利用者・入居者の人数.....	225
【問3-2】	実施している医療的処置（医療的ケア）.....	226
	職員の状況について.....	228
【問4①～⑨】	調査対象介護サービスに従事する職員の現在の職員数と採用者数、離職者数.....	228
【問4⑩～⑫】	派遣職員、外国人職員、介護福祉士の人数.....	238
【問5】	介護サービス事業以外の従事者を含む全従業員の年齢.....	248
【問6】	過去1年間の採用者・離職者の年齢.....	249
【問7】	職員の職種別過不足の状況.....	251
【問7-1】	全体でみた場合に不足している理由.....	259
【問8】	過去1年間に採用した職員の人数や質の評価.....	261
【問9】	人材育成のための取組にあたっての課題.....	264
【問10】	現在の従業員の定着状況.....	267
【問11】	職員の早期離職防止や定着促進を図るための方策.....	268
【問11-1】	最も効果があった職員の早期離職防止や定着促進を図るための方策.....	271
【問12】	新規人材の確保にあたっての取組.....	274
【問12-1】	最も効果があった新規人材の確保にあたっての方策.....	277
【問13】	人材育成のための取組.....	280
【問13-1】	最も効果があった人材育成のための方策.....	282
【問14】	今後新たに外国人職員を活用する予定の有無.....	284
【問14-1】	予定している受入れ方法.....	285
【問15】	外国人職員の受入れにあたって国や行政に要望すること.....	286
【問16】	調査対象介護サービスの介護従事者の給与等（手当、一時金を含む）の状況.....	288
【問16-1】	引き上げ（手当の新設を含む）の状況.....	290
【問16-2】	引き上げまたは新設を行った手当等.....	292
【問16-3】	給与等の引き上げ（手当の新設を含む）の対象者.....	293
【問16-4】	給与等の引き上げ（手当の新設を含む）の要件.....	295
【問16-5】	給与等の引き上げを行わなかった理由.....	296
【問17】	介護職員等処遇改善加算の届出状況.....	297
【問17-1】	賃金改善の項目.....	298
【問17-3】	介護職員等処遇改善加算の届出を行わない理由.....	300
【問18】	任用等の要件としての資格取得や研修受講等の状況.....	301
【問19】	調査対象介護サービスに従事する職員数と給与・賞与等.....	303

経営の状況について	305
【問 20】 調査対象介護サービスの令和 6 年度の事業活動資金収支差額.....	305
【問 21】 経営面での安定化・効率化を図るための取組	307
【問 21－1】 最も効果があった経営面での安定化・効率化を図るための方策.....	310
【問 22】 調査対象介護サービスを運営する上での課題	313
【問 23】 調査対象介護サービスの今後の方向性	316
【問 23－1】 増やす予定のサービス	319
【問 24】 サービスの質の向上のために力を入れている取組	321
医療的ケアへの対応、虐待防止、I C T の活用等について	323
【問 25】 対応が困難であることを理由に利用を断ったことがある医療的処置（医療的ケア） .	323
【問 26】 医療的処置（医療的ケア）に応えるために有効だと思う対策.....	326
【問 27】 「虐待だと思う行為や対応」や「不適切だと思う行為や対応」を防止するための取組	328
【問 28】 介護ロボットの導入意向	331
【問 29】 介護ロボット導入の課題	331
【問 30】 介護ロボット導入にあたって国や行政に要望すること	333
【問 31】 導入している I C T（情報通信技術）を活用した機器	336
【問 31－1】 I C T（情報通信技術）の活用についての満足状況	338
地域包括ケアについて	339
【問 32】 地域包括支援センターとの連携状況	339
【問 32－1】 連携がとれていない理由	341
【問 33】 在宅高齢者に対する医療と介護の連携状況	343
【問 34】 医療と介護の連携を図るために必要だと思うこと	345
【問 35】 県の高齢者支援の状況に対する評価	347
ケアマネジャーの実態・意見等について	350
【問 36】 ケアマネジャーが給付管理を行っている人数	350
【問 37】 ケアマネジャー業務を行う上での課題	352
【問 38】 担当地域で量的に不足だと感じるサービス	354
【問 39】 在宅生活を支えるために、担当地域で今後充実が必要なサービス.....	356
さいごに.....	357
【問 41】 利用者やその家族から受けたカスタマーハラスメント	357
【問 42】 介護が必要になった場合でも、高齢者が在宅での生活を維持・継続していくために重要な条件	359
【問 43】 介護保険制度に対する考え	362

V-2 ケアマネジャー調査.....	363
【問1】性別.....	363
【問2】年齢.....	363
【問3】要介護・要支援度.....	364
【問4】現在の居所.....	364
【問5】世帯類型.....	365
【問6】本人の生活の維持が難しくなっている理由《本人の状態等に属する理由》.....	366
【問7】理由となる、具体的な「身体介護」.....	367
【問8】理由となる、具体的な「認知症の症状」.....	368
【問9】理由となる、具体的な「医療的ケア」、「医療処置」.....	369
【問10】本人の生活の維持が難しくなっている理由《主に本人の意向等に属する理由》.....	370
【問11】本人の生活の維持が難しくなっている理由《主に家族等介護者の意向・負担などに属する理由》..	371
【問12】本来であればより適切と思われる、具体的なサービス.....	372
【問13】利用者の入所・入居の緊急度.....	374
【問14】入所・入居できていない理由.....	375
【問15】特養に入所できていない理由.....	376
VI 資料編	377
1 集計表（元気高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査）.....	377
本人や家族の生活状況について.....	377
からだを動かすことについて.....	377
食べることについて.....	379
毎日の生活について.....	381
地域での活動について.....	385
助け合いについて.....	388
健康・介護予防について.....	390
介護の状況について.....	394
希望する介護サービスについて.....	394
認知症について.....	396
安心・安全の地域づくりについて.....	396
高齢者施策について.....	397
主な介護・介助者について（主な介護・介助者が回答）.....	397
2 調査票.....	398
元気高齢者実態調査.....	398
居宅要介護・要支援認定者等実態調査.....	404
施設入所（入居）者等実態調査.....	411
介護サービス事業所調査.....	414

I 調査概要

I 調査概要

1 調査目的

県内高齢者の生活実態や介護サービスの利用に対する意向、施設入所者の実態、介護事業所等の経営実態、介護従事者の処遇状況等に関する調査を実施し、次期介護保険事業（支援）計画策定等に向けた基礎資料とする。

2 調査期間

令和7年12月～令和8年2月

3 報告書の見方

- (1) 回答の比率（％）は、その質問の回答数を基数として算出し、小数点以下第2位を四捨五入している。したがって、単数回答の質問においては、比率の合計が100.0%ちょうどにならない場合がある。また、複数回答可の質問においては、比率の合計が100.0%を超えることがある。
- (2) グラフ中の「n（number of case の略）」は基数で、その質問の回答数を表す。
- (3) 図中の数値は、特に断りのある場合を除き、いずれも回答構成比を表示している。表中の数値は、上段に回答の実数、下段に回答構成比（％）を表示している。回答の実数は調査対象により単位が異なる（人、施設、事業所等）。
- (4) 図表の質問のタイトル及び回答の選択肢は、簡略化して表現している場合がある。
- (5) クロス集計において20サンプル未満のものについては、コメントしていない。
- (6) 語尾に（※）とある選択肢は、調査実施時には設けていなかったものの、その他の具体的内容として記載されることが多かったことから集計時に追加した選択肢である。

4 調査名、調査対象、調査項目、発送・回収状況

調 査 名	調 査 対 象
1 元気高齢者実態調査	要介護・要支援認定を受けていない高齢者のうち、 保険者が性別・年齢階層を考慮して抽出した者
2 居宅要介護・要支援 認定者等実態調査	居宅の要介護・要支援認定を受けている被保険者 (第2号被保険者を含む) 及びその介護者
3 施設入所(入居)者等 実態調査	介護老人福祉施設等の高齢者福祉施設 (介護老人福祉施設(地域密着型を含む)、 介護老人保健施設、介護医療院、 認知症高齢者グループホーム、養護老人ホーム、 有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、 軽費老人ホーム、生活支援ハウス(高齢者生活支援センター))
(1)施設入所(入居)者等 実態調査	
(2)新規入所者調査	
(3)退所者調査	
4 介護サービス事業所調査 (経営実態等調査・ 介護従事者処遇状況等調査)	介護老人福祉施設(地域密着型を含む)、介護老人保健施設、 介護医療院、サービス付き高齢者向け住宅※¹、 軽費老人ホーム(ケアハウス)※¹、有料老人ホーム※¹、 養護老人ホーム※¹、認知症高齢者グループホーム、 訪問介護事業所※²、訪問看護ステーション※²、 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所、 通所介護事業所(地域密着型を含む)※²、 小規模多機能型居宅介護事業所、 看護小規模多機能型居宅介護事業所、居宅介護支援事業所※² ※¹ 特定施設入居者生活介護指定施設(地域密着型を含む)に限る。 ※² 全事業所のうち1/2抽出、その他は全事業所を対象とした。
(1)介護サービス事業所調査	
(2)ケアマネジャー調査	上記調査対象のうち、居宅介護支援事業所のケアマネジャー

調 査 項 目	調査対象数	有効回答数 (有効回答率)
・基本属性（性、年齢等） ・日常生活圏域ニーズ調査（運動・閉じこもり、健康、社会参加等） ・介護予防への意識・取り組み ・地域包括支援センター ・認知症 ・施策への意向など	17,511 人	13,058 人 (74.6%)
・基本属性（性、年齢、要介護度等） ・日常生活圏域ニーズ調査（運動・閉じこもり、健康、社会参加等） ・在宅サービス利用状況 ・地域包括支援センター ・介護者の状況 ・施策への意向など	53,682 人	34,065 人 (63.5%)
・定員数 ・現入所者数 ・過去 1 年間の入・退所者数 ・入所直前の世帯状況など	1,093 施設	702 施設 (64.2%)
・基本属性（性、年齢、要介護度等） ・入所年月、入所申込年月 ・申込み時点の要介護度 ・入所直前の居所 ・入所直前の利用サービスなど		
・基本属性（性、年齢、要介護度等） ・入所年月 ・退所年月 ・退所時点の要介護度 ・退所理由など		
・指定介護サービス実施状況（利用定員数、延べ利用者数等） ・指定介護サービス事業に従事する職員数 ・職員の過不足状況・不足する理由 ・人材育成上の課題・方策 ・職員の手当状況（給与・賞与等） ・経営状況（事業活動収支状況、事業運営上の課題等） ・地域包括ケアなど	2,106 事業所	1,376 事業所 (65.3%)
・基本属性（性、年齢、要介護度等） ・現在のサービス利用では、 本人の生活の維持が難しくなっている理由など		

Ⅱ 調査結果のまとめ

Ⅱ 調査結果のまとめ

1 元気高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査

1. 家族構成・支援体制の状況

元気高齢者及び居宅要介護・要支援認定者等の生活を支える人的ネットワークの状況をみると、家族や親族が重要な役割を担っている実態が確認できます。

元気高齢者では、心配事や愚痴を聞いてくれる相手として「配偶者」が 55.3%で最も高く、次いで「友人」が 41.2%、「別居の子ども」が 40.7%、「兄弟姉妹・親戚・孫」が 35.4%となっています。また、病気で数日寝込んだ際に看病や世話をしてくれる人についても「配偶者」が約 6 割を占めており、日常生活における支援の中心は家族であることがうかがえます。

一方、介護や介助を受けている人の主な介護者をみると、元気高齢者では「配偶者」が 37.6%、「娘」が 31.9%、「息子」が 29.1%となっており、認定者では「配偶者」が 29.5%、「娘」が 24.1%、「息子」が 16.0%となっています。また、認定者の主な介護者の 66.1%は女性であり、年齢は「60 歳代」が 33.1%、「70 歳代」が 20.5%、「80 歳以上」が 18.4%と、介護者の 7 割以上が 60 歳以上となっており、高齢者が高齢者を介護する老々介護の状況が広くみられます。さらに、介護を始めた当時に就労していた介護者のうち 54.6%が介護を理由に退職したと回答しており、介護が就労継続にも影響を与えている状況が見受けられます。

これらの結果から、家族による支援が高齢者の生活を支える大きな基盤となっている一方で、介護者自身の高齢化や就労との両立など、多様な状況の中で介護が行われている実態がうかがえます。

また、将来の介護に関する意向をみると、元気高齢者では、介護が必要になった場合の生活の場について「今のところ、よくわからない」が 41.8%と最も高いものの、「できるかぎり自宅に住みながら介護保険サービスを受けて生活したい」も 41.6%と同程度を占めており、多くの人々が住み慣れた自宅での生活継続を望んでいます。一方、居宅要介護・要支援認定者等では、自宅以外の施設や高齢者向けの住まいへの入所（入居）について、「希望しない（可能なかぎり自宅で生活したい）」が 55.6%と半数を超えており、介護が必要な状態となっても在宅生活の継続を望む人が多数を占めており、多くの高齢者は介護が必要となった場合でも可能な限り住み慣れた自宅での生活継続を希望していることがうかがえます。

2. 健康状態と疾病の状況

高齢者の健康状態についてみると、元気高齢者においても何らかの疾病を抱えながら生活している人が多くなっています。治療中または後遺症のある病気では、元気高齢者は「高血圧」が 46.5%で最も高く、次いで「目の病気」が 18.3%、「高脂血症（脂質異常症）」が 17.7%、「筋骨格系疾患」が 15.3%、「糖尿病」が 13.7%などとなっています。一方、「病気はない」は 14.3%にとどまっています。

一方、認定者では、「認知症」が 25.7%で最も高く、僅差で「眼科・耳鼻科疾患」が 25.0%、「筋骨格系疾患」が 24.7%、「心疾患」が 19.1%、「糖尿病」が 15.2%などとなっており、多くの人々が複数の疾病を抱えている状況がみられます。また、要介護状態となった主な原因では、「高齢による衰弱」が 31.0%で最も高く、「骨折・転倒」が 22.2%、「認知症」が 18.7%、「脳卒中」が 13.8%となっています。

これらの結果から、加齢に伴う身体機能の低下や生活習慣病に加え、認知症や転倒・骨折などが介護を必要とする主な要因となっている状況がみられます。また、認定者では認知症や心疾患などの慢性疾患を抱える割合が高く、疾病を抱えながら生活を続けている高齢者が多いことがうかがえます。

さらに、居宅要介護・要支援認定者等における現在の要介護度と 1 年前の要介護度を比較すると、要介護度が変化していない人が多い一方で、一定数の人は重度化が進行している状況がみられます。

3. 医療との関わり

医療との関わりについてみると、多くの高齢者がかかりつけ医やかかりつけ歯科医及び薬局を持ちながら生活しています。かかりつけ医がいる人は、元気高齢者で 83.2%、認定者では 93.2%となっており、認定者ではほとんどの人が継続的に医療機関を利用している状況がみられます。

かかりつけ医の種類をみると、元気高齢者では「診療所・クリニック」が 63.3%、「病院」が 32.9%となっています。一方、認定者では「診療所・クリニック」が 53.4%、「病院」が 44.4%となっており、元気高齢者と比較して病院を利用する割合が高くなっています。また、かかりつけ医が往診してくれるかについては、「はい」が元気高齢者で 16.8%、認定者で 24.6%となっています。一方、「わからない」も元気高齢者で 46.1%、認定者で 37.4%と高い割合を占めています。

また、かかりつけ薬剤師・薬局については、「ある」と回答している割合が、元気高齢者では 75.3%、認定者では 10 ポイント以上多い、86.4%となっています。

一方、かかりつけ歯科医については、元気高齢者では 79.7%、認定者では 62.1%が「いる」と回答しており、かかりつけ医の結果と異なり、元気高齢者の方がかかりつけ歯科医がいる割合は高くなっています。このように、多くの高齢者が医療機関との継続的な関係を持ちながら生活しており、特に認定者では医療との結び付きが強い状況がみられます。

また、人生の最期の迎え方について家族と話し合った経験をみると、「十分に話し合っている」は 3.4%、「話し合ったことがある」は 37.4%となっており、両者を合わせた『話し合ったことがある』人は 40.8%となっています。一方、「話し合ったことはない」は 55.8%と半数を超えており、多くの高齢者が人生の最終段階における希望や医療・介護に関する意向について家族と共有できていない状況がうかがえます。

4. 介護予防・健康づくり

介護予防・健康づくりに関する状況をみると、元気高齢者では健康意識が高い一方で、介護予防活動への参加には差がみられます。また、趣味や生きがいを持つ人が多く、日常生活の充実や社会参加につながっていることがうかがえます。

趣味や生きがいの有無については、元気高齢者では「趣味や生きがいがある」が 71.6%と約 7 割を占める一方、居宅要介護・要支援認定者等では 35.9%にとどまり、「思いつかない」が 57.8%と約 6 割を占めています。介護が必要となることで趣味や生きがいを持ちにくくなる傾向がみられ、心身の健康維持や生活の質の向上を図るためには、介護度に応じた社会参加や生きがいづくりを支援していくことが重要であることがうかがえます。

元気高齢者では、健康診断を年 1 回以上受診している人は 74.6%と約 4 人に 3 人を占め、普段から健康や介護予防のために気をつけていることが「特にない」は 2.4%にとどまるなど、多くの人が健康管理に取り組んでいます。一方、介護予防のための通いの場に参加していない人は 67.5%と約 7 割を占め、介護予防活動への参加は限定的となっています。また、今後参加してみたい介護予防事業についても、「参加してみたいことは特にない」が 35.4%となっています。さらに、フレイルについては『名称を知っている』人が 6 割以上となる一方、「名前を聞いたこともない」が 35.2%を占めており、認知度には差がみられます。健康づくりや介護予防を始めたきっかけとしては、「医師等の専門家からの指導や助言」が 33.3%と最も多く、「マスコミ等の情報から自分で判断した」が 27.1%、「家族からの助言」が 20.8%となっています。

このように、元気高齢者では趣味や生きがいを持ちながら健康づくりに取り組む人が多い一方、介護予防活動への参加には課題がみられます。また、要介護・要支援認定者では趣味や生きがいを持つ人が大きく減少していることから、介護予防の推進とともに、生きがいづくりや社会参加を支援する取組が健康寿命の延伸や生活の質の維持・向上につながる事が期待されます。

5. 地域活動・社会参加

地域活動や社会参加の状況をみると、元気高齢者では地域の会やグループ、社会貢献活動などに参加している人がいる一方で、多くの活動では「参加していない」が半数以上を占めており、活動内容によって参加状況に違いがみられます。

地域の会やグループへの参加状況について、「参加していない」がすべての活動で最も高く、特に《学習・教養サークル》では 66.7%、《介護予防のための通いの場》では 67.5%、《老人クラブ》では 67.7%と、6 割を超えています。一方で、《趣味関係のグループ》では月 1～3 回の参加が 10.7%、《町内会・自治会》では年 1～11 回の参加が 16.9%となるなど、趣味活動や地域活動は比較的参加者が多くみられます。また、《運動やスポーツ関係のグループやクラブ》では『週 1 回以上』の参加が 10.5%となっており、継続的に活動へ参加している人も一定数存在しています。

また、社会参加活動や仕事への参加状況について、「していない」と回答した割合は《見守りが必要な高齢者を支援する活動》では 64.0%、《介護が必要な高齢者を支援する活動》では 65.1%、《子どもを育てている親を支援する活動》では 64.2%と、いずれも 6 割を超えており、福祉分野の社会貢献活動への参加は限定的となっています。一方、《地域の生活環境の改善（美化）活動》では 25.6%が何らかの形で参加しており、《収入のある仕事》では 34.1%が就労しているほか、『週 1 回以上』の就労も 27.6%と比較的高い割合を占めています。

このように、元気高齢者の社会参加は、趣味活動や町内会・自治会、就労など身近な活動への参加が比較的多い一方、介護予防活動やボランティア活動、地域で支え合う活動への参加は限定的となっています。活動内容によって参加状況に差がみられ、高齢者の関心や生活状況に応じた多様な社会参加の機会が求められていることがうかがえます。

6. 認知症に関する意識・支援ニーズ

認知症に関する意識をみると、元気高齢者では認知症予防への関心が高い一方で、相談窓口や支援制度に関する認知度は必ずしも高くない状況がみられます。

認知症に対するイメージについては、「医療・介護などを利用しながら住み慣れた地域で自分らしく暮らすことができる」が 32.7%で最も多く、「わからない」が 20.0%、「身の回りのことができなくなり、介護施設に入ることが必要になる」が 18.6%などとなっています。また、認知症に関する関心事項では、「認知症の予防」が 65.2%で最も高く、次いで「認知症の介護の仕方」が 45.1%、「認知症の医学的な情報」が 28.7%などとなっています。

一方、認知症に関する相談窓口を認知している人は、元気高齢者で 20.9%、認定者でも 30.0%にとどまっており、「いいえ（＝認知していない）」がそれぞれ 71.8%、65.3%となっています。

認知症になっても安心して暮らすために必要なこととしては、順位は異なりますが、元気高齢者、認定者ともに上位の 3 項目は「認知症の治療ができる病院・診療所」、「専門相談窓口」、「入所できる施設」となっています。さらに、元気高齢者における認知症サポーター養成講座等への参加意向については、「近くであれば参加したい」が 54.0%を占め、「是非参加したい」などを含めた参加意向者は 58.6%と、6 割近くを占めています。

全体として、認知症予防や認知症に関する情報への関心は高い一方で、相談窓口や支援制度の認知度は低く、医療機関や相談体制へのニーズが高い状況がみられます。

7. 地域包括支援センター・相談体制

地域包括支援センターに関する認知度をみると、「相談窓口であることを知っている」と回答した人は、元気高齢者で 37.1%、認定者で 51.3%と、4 割近くから半数は、相談窓口という役割も認識している結果となっています。一方、「知らない」は元気高齢者で 31.0%、認定者で 24.3%となっており、元気高齢者では3 割以上が、認定者でも約 4 人に 1 人は、名称も認知していない状況です。

また、地域包括支援センターに力を入れてほしい事業としては、高齢者の一般的な相談、介護や福祉サービスに関する相談、医療や施設に関する相談などが上位となっており、高齢者や家族が身近な相談窓口としての役割を期待している様子がうかがえます。

これらの結果から、地域包括支援センターは高齢者支援の重要な相談窓口として位置付けられている一方で、その機能や役割に関する認知度には向上の余地があり、特に元気高齢者層では認知度が低い傾向がみられます。

8. 健康状態・幸福感

健康状態と幸福感についてみると、元気高齢者では自身の健康状態を良好と捉え、幸福感も比較的高い傾向がみられる一方、居宅要介護・要支援認定者等では健康状態を「あまりよくない」、「よくない」と感じる人の割合が高く、介護が必要となることで健康への実感や生活の満足度に影響を及ぼしていることがうかがえます。

元気高齢者では、自身の健康状態について「とてもよい」、「まあよい」と回答した人が大半を占め、自ら健康であると認識している人が多くなっています。一方、居宅要介護・要支援認定者等では、「あまりよくない」や「よくない」と回答した人が一定数みられ、加齢や疾病、要介護状態の進行に伴い、健康状態に対する評価が低くなる傾向がみられます。

また、幸福度については、元気高齢者、居宅要介護・要支援認定者等ともに中程度から高い評価をしている人が多く、健康状態だけでなく、家族や地域とのつながり、趣味や生きがい、社会参加など、日常生活全体が幸福感に影響していることがうかがえます。一方で、幸福度が低いと回答した人も一定数存在しており、健康状態の維持・向上に加え、社会参加や生きがいづくり、地域とのつながりを支える取組を進めることが、高齢者の生活の質（QOL）の向上につながることを示唆されます。

このように、高齢者が住み慣れた地域でいきいきと暮らし続けるためには、疾病予防や介護予防など身体的な健康づくりだけでなく、社会参加や生きがいづくり、地域との交流を通じて幸福感や生活満足度を高める取組を併せて推進していくことの重要性がうかがえます。

9. 施設・高齢者向け住まいへの入所（入居）意向

居宅要介護・要支援認定者等の今後の住まいに対する意向をみると、多くの人が住み慣れた自宅での生活を希望している一方で、自宅以外の施設や高齢者向け住宅への入所（入居）を希望する人も一定数みられます。施設等への入所を希望する背景には、介護や生活への不安だけでなく、自宅の住宅環境や構造上の課題が影響していることがうかがえます。

施設や高齢者向けの住まいへの入所（入居）を希望する人にその理由を尋ねたところ、「家族に介護の負担をかけたくない」が最も多く、次いで「介護が必要になっても安心して生活できるため」「24 時間体制で介護を受けられるため」など、介護や見守りに対する安心感を求める回答が多くみられます。また、「自宅が段差の多い構造で生活しづらい」「住宅が狭いなど介護しにくい構造となっている」といった住宅の構造に関する理由も一定割合みられ、身体機能の低下に伴い、自宅での生活を継続することが難しいと感じている人が存在していることがうかがえます。

さらに、自宅で生活をするために必要な支援としては、移送サービスや買い物支援など生活支援サービスへのニーズも高く、住宅環境の課題と日常生活上の支援ニーズが相互に関連していることが考えられます。住宅のバリアフリー化や住宅改修、福祉用具の活用などにより在宅生活を継続できる人がいる一方で、住宅構造上の制約や介護負担などから施設等での生活を希望する人も少なくありません。

このように、施設や高齢者向け住まいへの入所（入居）意向には、介護や見守りへの安心感に加え、住宅の構造や住環境が大きく影響していることが明らかとなっています。今後は、多様な住まいの確保とともに、住宅改修やバリアフリー化など住環境の整備、生活支援サービスの充実を一体的に進めることにより、高齢者が本人の希望に応じた住まいで安心して暮らし続けられる環境づくりが求められていることがうかがえます。

10. 今後求められる介護・高齢者施策

今後、介護や高齢者に必要な施策についてみると、元気高齢者、居宅要介護・要支援認定者等とともに、介護サービス基盤の充実と在宅生活を支える生活支援の充実を求める声が多く、高齢になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる環境づくりへのニーズが高いことがうかがえます。

元気高齢者では、「高齢者が必要に応じた介護を受けながら生活できる施設や共同住宅の整備」と「小規模で家庭的な雰囲気の中で常時介護のもと生活できる施設の整備」がともに42.6%と最も高く、次いで「訪問系在宅サービスの充実」(38.2%)、「一時的入所サービスの充実」が続いており、介護が必要となった場合でも安心して利用できる施設や在宅サービスの充実が求められています。

また、介護サービスの充実に加え、日常生活を支える生活支援への期待も大きくなっています。別の設問では、自宅で暮らし続けるために必要な支援として、「移送サービス」が最も多く、続いて「買い物」、「巡回販売や宅配」、「外出同行」などが挙げられており、移動や買い物など日常生活を支える支援へのニーズが高いことが示されています。介護サービスだけでなく、外出や買い物、移送などの生活支援サービスを地域で充実させることが、在宅生活の継続に向けた重要な要素となっていることがうかがえます。

このように、高齢者施策においては、施設整備や在宅介護サービスの充実に加え、移送支援や買い物支援などの日常生活を支える生活支援の充実を図り、医療・介護・生活支援が一体となって地域で暮らし続けられる環境を整備していくことへの期待が高いことが明らかとなっています。

2 施設入所（入居）者等実態調査

1. 入所者の属性及び要介護度の状況

施設入所（入居）者の年齢構成をみると、85 歳以上が 72.5%を占めており、施設利用者の大半が後期高齢者となっています。80～84 歳も 14.0%となっており、80 歳以上が全体の 86.5%を占めています。性別では女性が 74.8%、男性が 25.2%となっており、女性の割合が高くなっています。

要介護度については、「要介護4～5」が 48.5%と約半数を占めており、平均要介護度は 3.14 となっています。施設種別でみると、介護医療院では要介護4～5が 88.0%を占めており、特に重度者の割合が高くなっています。また、介護老人福祉施設や地域密着型介護老人福祉施設、介護老人保健施設についても平均要介護度が全体平均を上回っており、中重度の要介護者が多く利用している状況がみられます。

2. 入所前の生活環境と入所経路

入所（入院・入居）者の入所直前の世帯状況をみると、「単身世帯（一人暮らし）」「高齢者夫婦世帯」「高齢者のみ世帯」「その他の世帯」を合わせた『自宅』からの入所が 41.6%となっています。一方、「他の施設」からの入所は 53.9%となっており、自宅から直接入所するケースよりも、他施設を経由して入所するケースの方が多くなっています。

施設種別でみると、軽費老人ホーム（特定施設以外）や生活支援ハウスでは、自宅からの入所が8割以上を占めています。一方、介護医療院では 98.1%が他の施設からの入所となっており、病院や介護施設等から移行している利用者が大半を占めています。

この結果から、施設入所者の経路は施設種別によって大きく異なっており、介護度や医療ニーズの変化に応じて施設間を移行しながら利用している実態がうかがえます。また、一定数の利用者は自宅での生活を経て施設へ入所していることも確認できます。

3. 医療的ケアの状況

施設入所者が受けている医療的処置（医療的ケア）をみると、「カテーテル管理」が 26.9%で最も高く、次いで「喀痰吸引」が19.9%、「経管栄養」が16.2%となっています。さらに、「酸素療法」が 8.2%、「褥瘡の処置」が 8.1%、「インシュリン注射」が 7.2%となっており、医療的処置を必要とする入所者が少なくない状況がみられます。

全体として、施設は生活の場としての機能に加え、医療的ケアを必要とする高齢者を受け入れる場としての役割も担っている状況が確認できます。

4. 入所申込者管理の状況

施設における入所申込者情報（待機者リスト）の更新頻度をみると、「毎月」が 26.9%で最も高く、次いで「申し込みがあった場合のみ」が 19.9%、「2～3か月に1回」が 16.8%となっています。

一方、「施設では更新していない」は 11%程度みられ、施設によって管理方法に違いがあることもうかがえます。施設種別でみると、有料老人ホーム（特定施設）では「毎月」が 45.5%と高くなっている一方、生活支援ハウスでは「施設では更新していない」が 38.5%を占めています。また、介護老人保健施設では「申し込みがあった場合のみ」が 34.0%と最も高く、認知症高齢者グループホームでは「申し込みがあった場合のみ」が 23.3%、「毎月」が 20.8%となっています。施設の機能や入所の仕組みに応じて、申込者管理の方法が異なっている状況がみられます。

全体として、入所申込者の情報管理は定期的な更新を行う施設が多いものの、更新頻度や管理方法には施設種別による差がみられています。

3 新規入所者調査

1. 新規入所者の基本属性と入所時の状態

令和6年10月1日から令和7年9月30日までの1年間に新たに施設へ入所した5,863人についてみると、入所時点で既に日常生活において介護を必要とする状態の方が多くを占めています。日常生活自立度では、「B1～C2」に該当する、いわゆる寝たきり状態の方が45.6%と半数近くを占めています。内訳をみると、「B2」が19.0%で最も高く、次いで「A2」が15.8%、「B1」が14.2%、「A1」が11.8%となっています。一方で、自立した生活が可能な「J」は6.3%にとどまっています。

認知症の程度については、「Ⅲa」22.8%、「Ⅱb」16.0%、「Ⅳ」9.5%、「Ⅲb」7.6%となっており、介護を必要とする「Ⅲ以上」の認知症高齢者は43.7%を占めています。また、「Ⅱa」「Ⅱb」を含めると認知症の症状がみられる人は6割を超えています。一方、「正常」は6.1%、「Ⅰ」は7.4%にとどまっています。

このように、新規入所者は身体機能の低下だけでなく、認知症の進行がみられる人も多く、入所時点で既に日常生活全般にわたり継続的な支援を必要とする状態にある人が中心となっています。

2. 入所直前の居所の状況

新規入所者の入所直前の居所をみると、「自宅（短期入所中を含む）」が33.7%で最も高く、次いで「病院・診療所（入院）」が28.8%、「介護老人保健施設」が16.0%の順で、この3項目で8割近くを締めています。

施設種別による違いもみられ、介護老人保健施設では「病院・診療所（入院）」からの入所が47.7%と最も高く、介護医療院では86.1%が病院からの入所となっています。一方、認知症高齢者グループホームでは「自宅」が48.5%、サービス付き高齢者向け住宅（特定施設以外）では46.6%、生活支援ハウスでは60.0%を占めています。また、介護老人福祉施設では「介護老人保健施設」からの入所が31.3%と最も高く、自宅からは26.1%となっています。地域密着型介護老人福祉施設でも同様に「介護老人保健施設」からの入所が26.1%と、3割近くを占めています。

このことから、新規入所者は自宅から直接入所するケースに加え、病院や介護老人保健施設などを経由して入所するケースも多く、施設種別によって入所経路に特徴がみられる結果となっています。

3. 入所前の世帯構成と生活状況

入所直前に自宅で生活していた1,973人について世帯状況をみると、「1人暮らし」が39.6%で最も高く、次いで「2人世帯」が28.9%、「3人世帯」が16.6%となっています。平均同居人数は2.04人であり、少人数世帯が中心となっています。特に1人暮らしと2人世帯を合わせると68.5%と、7割近くを占めています。

また、入所直前の自宅における介護者については、「子ども」が55.9%と突出して高く、次いで「配偶者」が19.3%、「子どもの配偶者」が17.1%などとなっています。一方で、「介護者なし」も14.4%と、一定数みられます。

この結果から、新規入所者の多くは少人数世帯で生活しており、介護の中心的な担い手は子ども世代であることが確認できます。また、単身世帯や介護者不在のケースも一定割合存在しており、入所前の生活環境は多様な状況となっています。

4. 家族介護の状況

入所前に自宅で生活していた人の介護者の状況をみると、「就労のため不在がち」が28.9%で最も高く、次いで「高齢者（自立）」が23.9%、「別居・通って介護」が23.7%などとなっています。また、「要介護・要支援状態」の介護者が4.8%、「病気療養中」が4.8%と、介護者自身も支援を必要とする状況にあるケースもみられます。

一方、「あてはまるものはない」は12.2%となっていますが、全体としては何らかの事情を抱えながら介護を行っているケースが大半で、特に就労しながら介護を担うケースや、別居しながら通って介護を行うケース、高齢の介護者による支援が比較的多くみられます。

5. 入所前の介護サービス利用状況

入所直前に自宅で生活していた人の介護サービス利用状況をみると、「通所系サービス」が47.8%で最も高く、約半数を占めています。次いで「短期入所系サービス」が32.2%、「訪問介護」が14.7%、「訪問看護」が8.0%などとなっています。

一方で、「利用なし」と回答した人も14.7%存在しており、自宅で生活していたものの居宅介護保険サービスを利用せずに、入所した人も一定数みられます。

利用サービス全体をみると、在宅生活を継続するために通所サービスや短期入所サービスを利用していた人が多く、訪問系サービスの利用割合は比較的低い傾向がみられます。新規入所者の多くは、入所前に何らかの在宅サービスを利用しながら生活していた状況が確認できます。

4 退所者調査

1. 退所者の属性と退所時の状態

退所者調査は、令和6年10月1日から令和7年9月30日までの1年間に施設を退所した5,825人が母数となっています。退所者の性別をみると、「女性」が66.9%、「男性」が33.0%となっており、女性が約3分の2を占めています。退所時点の年齢では、「85歳以上」が76.3%と突出して高く、次いで「80～84歳」が11.6%、「75～79歳」が5.8%などとなっています。平均年齢は89.58歳であり、退所者の多くが85歳以上であることがわかります。

退所時点の要介護度をみると、「要介護3」が21.5%で最も高く、次いで「要介護4」が20.7%、「要介護5」が17.9%となっています。要介護3～5を合わせた中重度者は60.1%を占めており、平均要介護度は2.93となっています。

このように、退所者は高齢者の中でも年齢と要介護度の高い利用者が中心となっており、施設において継続的な介護支援を受けていた人が多い状況が確認できます。

2. 入所から退所までの利用期間

入所から退所（死亡を含む）までの期間をみると、全体の平均利用期間は30.20か月となっています。利用期間の分布では、「0～3か月」が21.4%で最も高く、次いで「37～60か月」が12.7%、「7～12か月」が12.0%、「4～6か月」が10.7%などとなっています。一方で、「61か月以上」の長期利用者も15.2%を占めており、短期間で退所するケースと入所期間が長期化するケースの両方がみられます。

施設種別では大きな差がみられ、介護老人保健施設の平均利用期間は6.13か月、介護医療院は5.73か月となっており、比較的短期間の利用が中心となっています。一方、介護老人福祉施設は35.79か月、認知症高齢者グループホームは35.08か月、軽費老人ホーム（特定施設以外）は55.47か月、養護老人ホーム（特定施設）は73.09か月となっており、生活の場として長期間利用される傾向がみられます。

また、退所時点の要介護度別では、要介護度が高くなるほど利用期間が長くなる傾向がみられ、要介護5では平均37.70か月、要介護3では31.81か月、要介護4では29.11か月となっています。

3. 退所理由の状況

退所理由をみると、「死亡」が49.5%と約半数を占めており、他の理由と比べて最も高くなっています。次いで「入院」が21.2%、僅差で「他の施設へ入所」が20.2%の順となっており、この3項目で全体の9割以上を占めています。一方、「自宅へ（同居）」は6.2%、「自宅へ（一人暮らし）」は2.0%となっており、自宅へ戻った人は合わせて8.2%となっています。

退所者の約半数が死亡による退所であることから、施設が高齢者の終末期の生活の場としての役割を担っている状況がうかがえます。また、入院や施設間移動による退所も4割を超えており、利用者の身体状況や医療ニーズの変化に応じて、医療機関や他の介護施設へ移行している実態が確認できます。

4. 他施設への移行状況

退所理由が「他の施設へ入所」であった1,176人について、退所後の施設をみると、「（広域型）特別養護老人ホーム」が39.1%で最も高く、約4割を占めています。次いで「介護老人保健施設」が16.9%、「有料老人ホーム」が15.2%などとなっています。

全体として、他施設へ移行した人の多くは特別養護老人ホームや介護老人保健施設、有料老人ホームへ移行しており、これら3施設で全体の71.2%を占めています。利用者の状態や介護の必要度に応じて施設を移りながら生活を継続している状況がみられ、施設間の移行が一定程度行われていることが確認できます。

5 介護サービス事業所調査

1. 介護人材の確保状況

介護サービス事業所調査では、多くの事業所が人材不足を感じている状況がみられます。職員が不足している理由としては、「仕事内容のわりに賃金が高い」が58.3%で最も高く、僅差で「仕事の身体的・精神的負担が大きい」が55.7%、「質の高い人材の確保が難しい」が55.3%と続いており、不足していると回答した事業所の半数以上がこれら3項目を選択しています。また、「休日や有給休暇が少ない（取得しづらい）」が26.9%、「賃金等の条件で他業種に転職する」が24.7%、「夜勤などの勤務体制が希望と合わない」及び「事業を拡大したいが人材が確保できない」が22.6%など、2割台も6項目あり、不足している理由が多岐に渡っていることがうかがえます。

職員の採用・離職状況をみると、全体において訪問介護員（正規職員）の入職率が6.7%であるのに対し、離職率が7.8%と、唯一入職率が離職率を上回っている職種となっています。また、事業所の種類別に見ても、積上値が2桁で、入職率、離職率とも20%以上の職種も散見され、職員の入れ替わりが継続的に発生している状況がみられます。

全体として、介護人材の確保や定着に関しては、賃金や労働負担、人材確保の難しさなど複数の要因が背景となっており、多くの事業所が人材不足を実感している状況が確認できます。

2. 処遇改善加算の取得状況と賃金改善

介護職員等処遇改善加算の届出状況をみると、「届出をしている（届出予定を含む）」事業所は72.9%となっており、約4分の3の事業所で加算制度が活用されています。一方、「届出をしていない」は20.6%となっています。施設系サービスでは9割を超える事業所が届出を行っているところが多く、介護老人保健施設では98.0%、認知症高齢者グループホームと介護老人福祉施設では96.6%となっています。

加算を取得している事業所における賃金改善の内容をみると、「毎月支給される各種手当」が63.8%で最も高く、次いで「一時金（賞与等）」が48.7%、「定期昇給の実施」が45.5%、「基本給の引上げ」が32.3%の順となっています。一方、加算の届出を行っていない理由としては、「対象外のサービス事業所であるため」が78.2%と突出して高くなっています。そのほか、「事務作業が煩雑」が4.9%、「利用者負担の発生」が4.6%、「算定要件を達成できない」が3.5%などとなっています。

調査結果からは、多くの事業所で処遇改善加算が活用されており、その財源が各種手当や賞与、昇給などに充てられている状況が確認できます。

3. 経営状況と経営改善の取組

令和6年度の事業活動資金収支差額についてみると、「ほぼ変わらない」が28.7%で最も高くなっています。一方、「増加した（10%以上増加、10%程度増加、5%程度増加）」を合わせると22.5%であるのに対し、「減少した（10%以上減少、10%程度減少、5%程度減少）」は30.8%となっており、収支が減少した事業所の割合の方が上回っています。

事業所種別では、地域密着型通所介護事業所で「減少した」が46.0%と高く、小規模多機能型居宅介護事業所や介護老人福祉施設では「増加した」が比較的高い割合となっています。

また、経営の安定化・効率化に向けた取組のうち、最も効果があった方策としては、「事業所の稼働率向上や新規利用者の確保」が62.8%で最も高くなっています。次いで、「燃料・光熱水費の節減」が27.7%、「ICT・介護ロボットの活用による業務効率化」が21.1%などとなっています。

このように、経営状況は事業所によって差がみられるものの、利用者確保や経費削減、業務効率化などを通じて経営改善に取り組んでいる状況が確認できます。

4. サービスの質向上への取組

サービスの質向上に向けた取組をみると、「ケアカンファレンスの定期的な開催」が65.5%で最も高く、僅差で「職員・スタッフの継続的な研修・OJTの実施」が63.9%となっています。これら2項目は6割を超えており、多くの事業所で重点的に取り組まれています。また、「事業者間での情報交換・交流への参加」も39.1%と、約4割を占めており、外部との連携や情報共有にも一定の取組がみられます。

調査結果からは、多くの事業所が職員の資質向上やサービス内容の共有・検討を通じて、利用者への支援の質向上に取り組んでいることが確認できます。特にケアカンファレンスや研修は、多くの事業所で実施されている基本的な取組となっています。

5. ICT・介護ロボットの導入状況

ICT機器の導入状況をみると、「電子メール・パソコン」が67.2%で最も高く、次いで「介護記録ソフト」が63.8%、「タブレット・スマートフォン」が53.5%、「介護レセプト作成ソフト」が47.1%などとなっています。一方、「導入していない」は7.8%にとどまっており、多くの事業所で何らかのICT機器が活用されています。

また、介護ロボット導入に関する支援策としては、「補助金制度などの財政支援」が57.8%、「無料でロボットを使えるモデル事業の実施・継続」が53.8%、「介護保険の加算対象」が30.7%などとなっています。

調査結果からは、ICTの活用は一定程度進んでおり、特に介護記録や情報共有など事務・記録業務を中心に導入が進んでいる状況が確認できます。

6. 今後の事業展開の方向性

介護サービスの今後の方向性についてみると、「変化なし」が73.6%で最も高く、7割以上の事業所が現在の事業規模を維持する意向を示しています。一方、「増やす（拡大する）」は4%強、「減らす（縮小する）」は3%弱となっており、事業規模の大幅な拡大や縮小を予定している事業所は少数となっています。訪問介護事業所では67.7%、訪問看護ステーションでは70.1%、介護老人福祉施設では8割以上が「変化なし」と回答しています。また、「わからない」は10～18%程度みられ、今後の方向性を判断できない事業所も一定数存在しています。

全体として、多くの事業所は現行のサービス提供体制を維持しながら運営を継続する意向を示しており、事業規模の大きな変更を予定している事業所は限定的となっています。

また、事業運営を継続していく上では、人材確保や経営環境への対応に加え、利用者やその家族から受けるカスタマーハラスメントへの対応も課題となっています。利用者やその家族から受けたカスタマーハラスメントについては、「威圧的な言動」が43.7%と最も多く、次いで「精神的な攻撃（脅迫等）」が36.6%、「身体的な攻撃（傷害等）」が22.7%となっており、「特になし」は26.0%にとどまっています。

こうした状況は職員の離職や人材確保にも影響を及ぼすことが懸念されることから、安心して働き続けられる職場環境づくりや、事業所における相談・対応体制の整備、利用者・家族への適切な理解促進など、カスタマーハラスメント対策を含めた総合的な職場環境の改善が求められています。

6 ケアマネジャー調査

1. 利用者の属性と生活環境

ケアマネジャーが支援している利用者の状況をみると、高齢化の進行とともに、在宅生活の継続に様々な支援を必要とする高齢者が多い状況が確認できます。利用者の年齢は「85歳以上」が60.6%を占め、平均年齢は85.8歳となっています。また、女性が61.8%を占めており、85歳以上の女性利用者が多い状況となっています。

要介護度をみると、「要介護3～5」の中重度者が35.9%を占め、平均要介護度は2.03となっています。一方、利用者の88.2%は自宅等で生活しており、施設ではなく在宅で介護サービスを利用している人が大半となっています。

世帯構成では、「独居」が41.5%で最も高く、次いで「その他の同居」が21.1%、「夫婦のみ」が20.8%などとなっています。独居と夫婦のみ世帯を合わせると6割を超えており、家族による日常的な支援が限られる世帯が多いことがうかがえます。

このように、ケアマネジャーが支援する利用者は、85歳以上で在宅生活を送る女性を中心となっており、独居や高齢者のみ世帯も多いことから、介護サービスや地域による支援のニーズが高い状況がみられます。

2. 在宅生活の継続を困難にしている身体状況・認知症の状況

現在のサービス利用では生活の維持が難しくなっている理由としては、「必要な身体介護の増大」が72.5%で最も高く、次いで「認知症の症状の悪化」が68.1%、「必要な生活支援の発生・増大」が49.7%などとなっています。また、「医療的ケア・医療処置の必要性の高まり」も28.8%となっており、身体機能や認知機能の低下が在宅生活の継続に大きく影響している状況がみられます。

身体介護の内容をみると、「排泄（日中）」が65.1%で最も高く、「排泄（夜間）」60.3%、「入浴」57.6%、「見守り・付き添い」57.0%が続いています。また、「移乗・移動」が53.6%、「更衣・整容」が51.6%などとなっており、日常生活動作全般にわたり介助が必要な状況が確認できます。

認知症の症状では、「薬の飲み忘れ」が61.0%で最も高く、「家事に支障がある」が56.4%、「一人での外出が困難」が56.3%、「金銭管理が困難」が48.2%などとなっています。認知症による生活機能の低下が、在宅生活の維持を難しくしている状況がうかがえます。また、「深夜の対応」や「介護拒否」、「暴言・暴力」などへの対応も一定程度みられ、家族介護者への負担も大きくなっていることが推察されます。

全体として、身体機能の低下と認知症の進行が在宅生活継続の大きな支障となっており、排泄介助や見守り、服薬管理など日常生活を支える支援ニーズが高い状況となっています。

3. 在宅生活の継続を困難にしている医療的ケア・医療ニーズの状況

在宅生活の維持が難しくなっている理由として、「医療的ケア・医療処置の必要性の高まり」を挙げた利用者は28.8%となっています。具体的な医療的ケア・医療処置の内容をみると、「褥瘡の処置」が18.8%で最も高く、次いで「カテーテル」が14.5%、「疼痛の看護」が10.5%、「酸素療法」が9.1%、「喀痰吸引」が8.7%などとなっています。また、インシュリン注射や点滴管理、経管栄養なども一定数みられます。

これらの結果から、在宅生活を続けながら医療的な支援を必要とする利用者が少なくないことが分かります。介護サービスだけでなく、訪問看護や訪問診療など医療との連携が重要となる利用者が一定数存在している状況がうかがえます。

4. 在宅生活の継続を困難にしている本人・家族介護者が抱える課題

本人の意向等に起因する理由をみると、「生活不安が大きいから」が29.0%で最も高く、次いで「その他、本人の意向等があるから」が24.4%、「本人が一部の居宅サービスの利用を望まないから」が20.5%などとなっています。また、「費用負担が重いから」が17.8%、「居住環境が不便だから」が17.6%となっており、身体状況だけでなく心理的・経済的要因も在宅生活継続に影響している状況がみられます。

一方、家族介護者に関する理由では、「介護者の介護に係る不安・負担量の増大」が54.6%で突出して高くなっています。次いで「家族等の介護等技術では対応が困難」が35.6%、「本人と家族等の関係性に課題がある」が25.6%、「費用負担が重い」が19.0%などとなっています。また、「家族等の就労継続が困難になり始めた」が17.0%となっており、介護離職につながる可能性のある家族介護者も一定程度みられる状況です。

これらの結果から、在宅生活の継続においては利用者本人の状態だけでなく、介護者の身体的・精神的負担や介護力の限界、就労との両立なども大きな課題となっていることがうかがえます。

5. 必要とされる介護サービスと施設入所ニーズ

ケアマネジャーが本来であればより適切と考えるサービスをみると、「特別養護老人ホーム」が57.2%で最も高く、他のサービスを大きく上回っています。次いで「ショートステイ」が29.0%、「認知症高齢者グループホーム」が26.5%、「通所介護・通所リハビリテーション等」が20.6%などとなっています。

施設入所が適切と考えられる利用者のうち、「緊急性が高い」は32.1%となっており、約3人に1人は早期の入所が必要と判断されています。一方、「入所が望ましいが、しばらくは他のサービスでも大丈夫」が53.5%と半数以上を占めており、在宅サービスを活用しながら一定期間は生活継続が可能と考えられる利用者も多くみられます。

全体として、在宅サービスによる支援の充実が求められる一方で、特別養護老人ホームや認知症高齢者グループホームなどの施設ニーズも高く、特に認知症や中重度要介護者に対応できる施設への需要が大きい状況が確認できます。

6. 施設入所申込みの状況

施設入所が適切と考えられる利用者について、入所できていない理由をみると、特別養護老人ホーム以外の施設では「まだ申込をしていない」が52.9%、特別養護老人ホームでも48.6%と、それぞれ約半数を占めています。

一方、「申込済みだが空きがない」は、特別養護老人ホームで25.1%、その他施設で21.7%となっています。また、「医療処置を理由に入所できない」はいずれも2%未満にとどまっています。

この結果から、施設入所が必要と考えられる利用者であっても、申込みに至っていないケースが多く存在していることが分かります。また、施設の空き状況も一定の影響を与えており、在宅生活の継続が難しくなった際の施設利用に関する検討や調整が重要な課題となっていることがうかがえます。

Ⅲ 元気高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査

Ⅲ 元気高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査

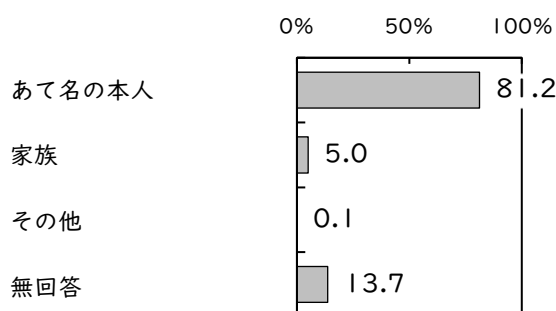
■ 調査対象数、有効回答数、有効回答率

元気高齢者	調査対象数	有効回答数	有効回答率
	17,511 人	13,058 票	74.6%

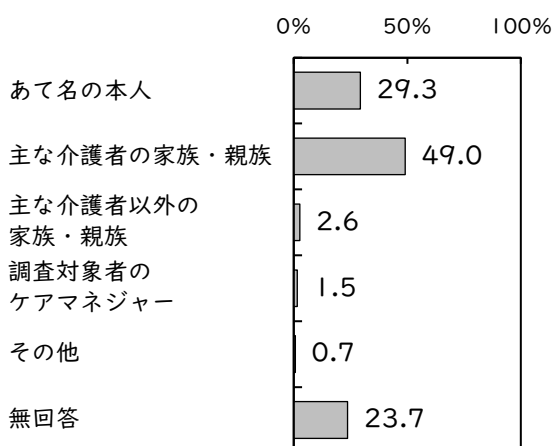
居宅要介護・ 要支援認定者等	調査対象数	有効回答数	有効回答率
	53,682 人	34,065 票	63.5%

■ 調査票記入者（認定：複数回答可）

元気高齢者（n = 13,058）



居宅要介護・要支援認定者等（n = 34,065）

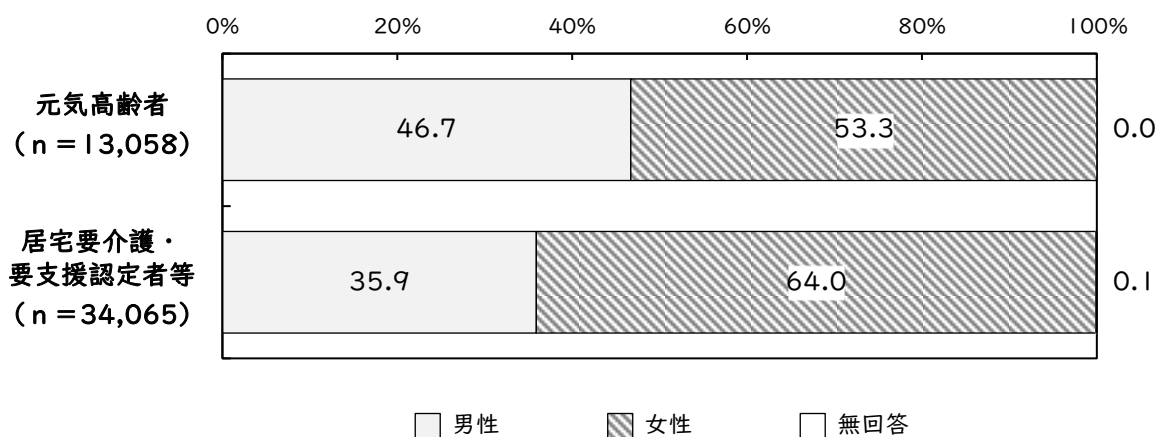


元気高齢者	全 体	あて名の本人	家族	その他	無回答
回答数（人）	13,058	10,597	651	18	1,792
構成比（%）	100.0	81.2	5.0	0.1	13.7

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	あて名の 本人	主な介護者の 家族・親族	主な介護者以外の 家族・親族	調査対象者の ケアマネジャー	その他	無回答
回答数（人）	34,065	9,994	16,703	889	509	249	8,081
構成比（%）	100.0	29.3	49.0	2.6	1.5	0.7	23.7

【元気：属性・認定：属性】性別

- ・ 元気高齢者実態調査では、「女性」が半数以上（53.3％）を占め、「男性」（46.7％）を上回っている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「女性」が6割以上（64.0％）を占め、「男性」（35.9％）の約1.8倍となっている。

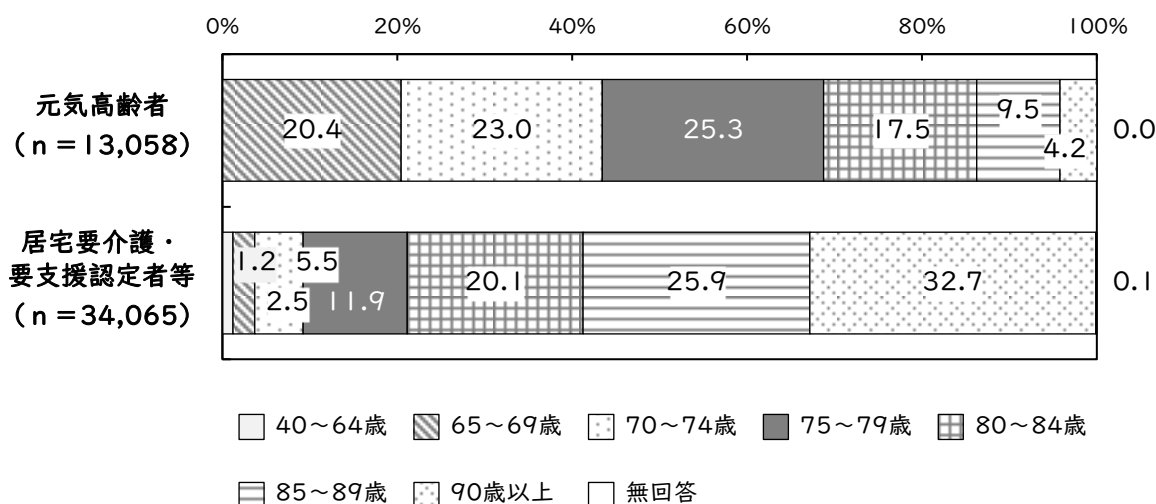


元気高齢者	全 体	男性	女性	無回答
回答数（人）	13,058	6,092	6,962	4
構成比（％）	100.0	46.7	53.3	0.0

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	男性	女性	無回答
回答数（人）	34,065	12,233	21,798	34
構成比（％）	100.0	35.9	64.0	0.1

【元気：属性・認定：属性】年齢

- 元気高齢者実態調査では、「75～79 歳」が2割以上（25.3%）を占め最も多く、次いで「70～74 歳」（23.0%）、「65～69 歳」（20.4%）の順となっている。
- 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「90 歳以上」が3割以上（32.7%）を占め最も多く、次いで「85～89 歳」（25.9%）、「80～84 歳」（20.1%）の順となっている。また、後期高齢者にあたる『75 歳以上』は約9割（90.6%）となっている。



* 「40～64 歳」は、居宅要介護・要支援認定者等実態調査のみの選択肢

元気高齢者	全 体	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳
回答数（人）	13,058	2,665	2,999	3,309	2,289
構成比（%）	100.0	20.4	23.0	25.3	17.5

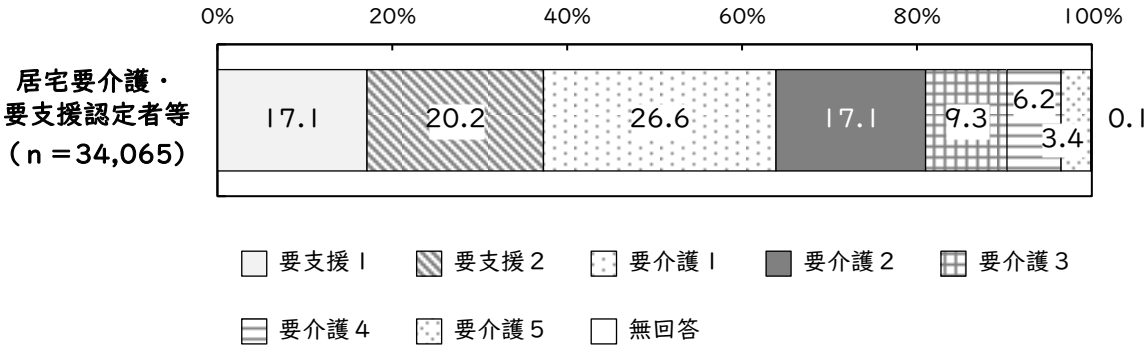
	85～89 歳	90 歳以上	無回答	平均年齢（歳）
回答数（人）	1,246	546	4	76.20
構成比（%）	9.5	4.2	0.0	

居宅要介護・要支援認定者等	全 体	40～64 歳	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳
回答数（人）	34,065	393	867	1,888	4,055
構成比（%）	100.0	1.2	2.5	5.5	11.9

	80～84 歳	85～89 歳	90 歳以上	無回答	平均年齢（歳）
回答数（人）	6,850	8,830	11,147	35	85.35
構成比（%）	20.1	25.9	32.7	0.1	

【認定：属性】現在の要介護度

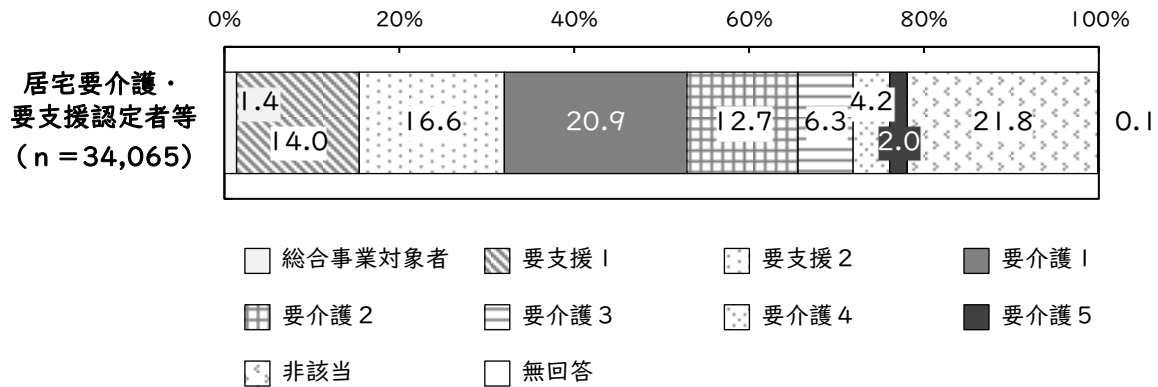
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、『要介護1～2』が4割以上（43.7%）、『要支援1～2』が4割近く（37.3%）を占め、比較的介護度が軽い方が多い。
- ・ 年齢層別にみると、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、年齢層が高くなるほど『要介護1～2』が多くなる傾向がみられる。



居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	要 支 援 1	要 支 援 2	要 介 護 1	要 介 護 2	要 介 護 3	要 介 護 4	要 介 護 5	無 回 答
40～74 歳	3,148 100.0	517 16.4	675 21.4	669 21.3	539 17.1	322 10.2	243 7.7	183 5.8	－ －
75～84 歳	10,905 100.0	2,131 19.5	2,317 21.2	2,856 26.2	1,720 15.8	915 8.4	610 5.6	355 3.3	1 0.0
85 歳以上	19,977 100.0	3,171 15.9	3,873 19.4	5,534 27.7	3,571 17.9	1,926 9.6	1,266 6.3	632 3.2	4 0.0
全 体	34,065 100.0	5,820 17.1	6,865 20.2	9,059 26.6	5,830 17.1	3,163 9.3	2,119 6.2	1,170 3.4	39 0.1

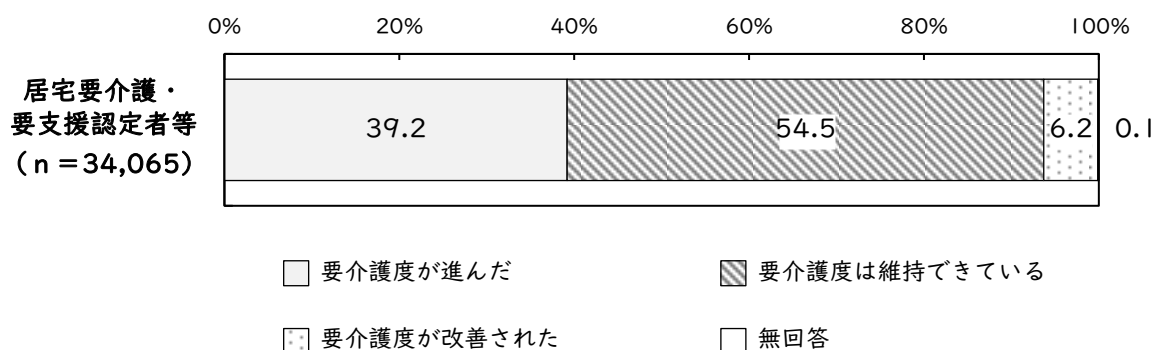
【認定：属性】 1年前の要介護度

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、『要介護1～2』が3割以上（33.6%）、『要支援1～2』が約3割（30.6%）となっている。一方で、「非該当」は約2割（21.8%）となっている。
- ・ 年齢層別にみると、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、年齢層が高くなるほど『要支援1～2』が多くなる傾向がみられる。



居宅要介護・要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（%）	全体	総合事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	非該当	無回答
40～74 歳	3,148 100.0	15 0.5	344 10.9	475 15.1	527 16.7	427 13.6	224 7.1	175 5.6	127 4.0	833 26.5	1 0.0
75～84 歳	10,905 100.0	122 1.1	1,583 14.5	1,799 16.5	2,008 18.4	1,263 11.6	600 5.5	419 3.8	212 1.9	2,895 26.5	4 0.0
85 歳以上	19,977 100.0	349 1.7	2,842 14.2	3,382 16.9	4,580 22.9	2,628 13.2	1,318 6.6	827 4.1	345 1.7	3,703 18.5	3 0.0
全 体	34,065 100.0	486 1.4	4,769 14.0	5,656 16.6	7,115 20.9	4,318 12.7	2,142 6.3	1,421 4.2	684 2.0	7,432 21.8	42 0.1

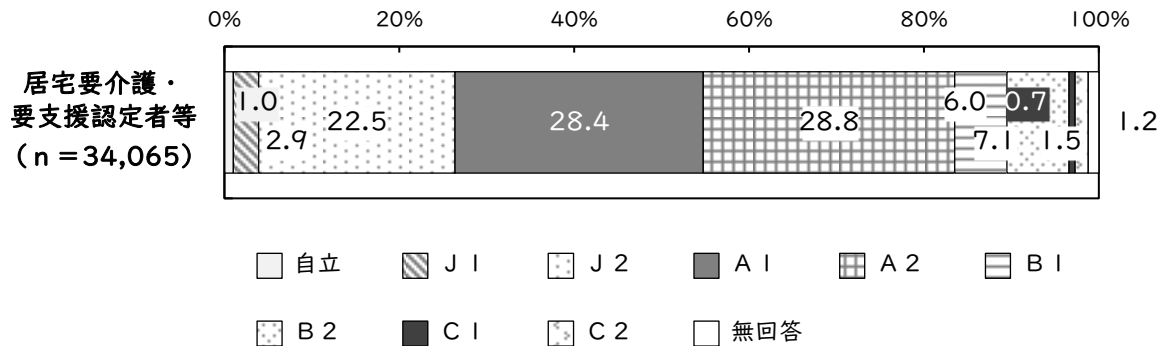
- ・ 現在と1年前の要介護度を比較すると、要介護度に変化のない「要介護度は維持できている」が半数以上（54.5%）を占め最も多く、次いで「要介護度が進んだ（認定を受けていなかった人を含む）」（39.2%）、「要介護度が改善された」（6.2%）の順となっている。
- ・ 年齢層別にみると、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、大きな差異はみられない。



居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（%）	全 体	要 介 護 度 が 進 ん だ	要 介 護 度 は 維 持 で き て い る	要 介 護 度 が 改 善 さ れ た	無 回 答
40～74 歳	3,148 100.0	1,212 38.5	1,684 53.5	251 8.0	1 0.0
75～84 歳	10,905 100.0	4,512 41.4	5,647 51.8	742 6.8	4 0.0
85 歳以上	19,977 100.0	7,633 38.2	11,230 56.2	1,111 5.6	3 0.0
全 体	34,065 100.0	13,358 39.2	18,561 54.5	2,104 6.2	42 0.1

【認定：属性】障害高齢者の日常生活自立度

- 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、準寝たきり・寝たきりにあたる『A 1～C 2』が7割以上（72.5%）と大半を占めている。

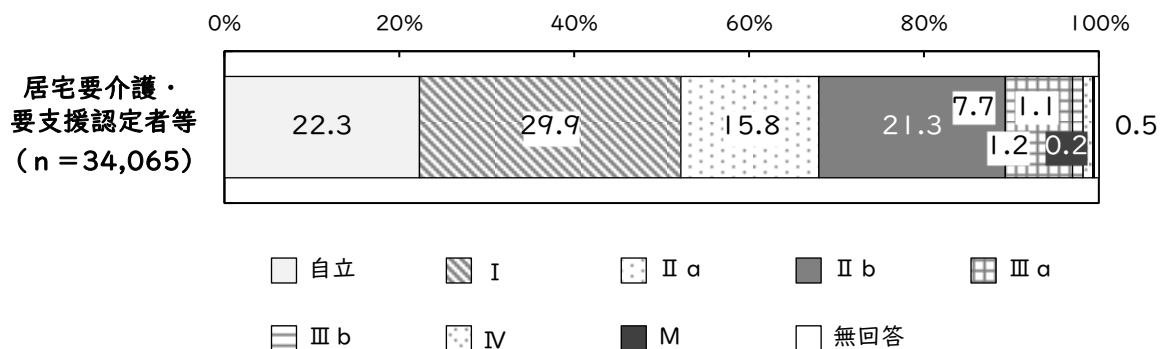


居宅要介護・要支援認定者等	全 体	自 立	J 1	J 2	A 1	A 2
回答数 (人)	34,065	344	1,004	7,656	9,660	9,802
構成比 (%)	100.0	1.0	2.9	22.5	28.4	28.8

	B 1	B 2	C 1	C 2	無回答
回答数 (人)	2,029	2,420	230	501	419
構成比 (%)	6.0	7.1	0.7	1.5	1.2

【認定：属性】認知症高齢者の日常生活自立度

- 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、介護を必要とする『Ⅲ以上』が約1割（10.2%）を占めている。

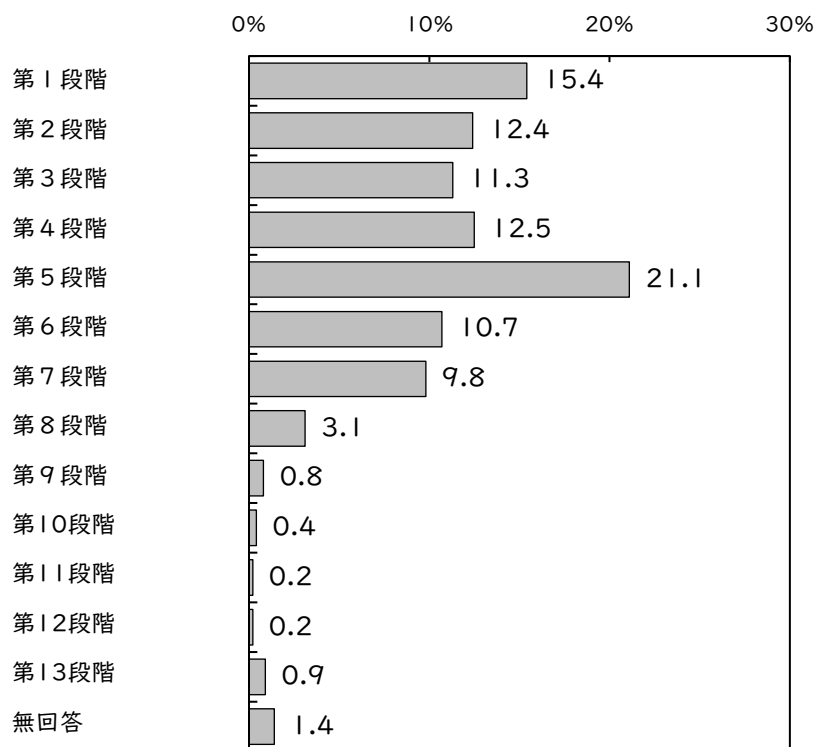


居宅要介護・要支援認定者等	全 体	自 立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	無回答
回答数 (人)	34,065	7,580	10,186	5,398	7,262	2,629	406	380	57	167
構成比 (%)	100.0	22.3	29.9	15.8	21.3	7.7	1.2	1.1	0.2	0.5

【認定：属性】第1号保険料の標準所得段階

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「第5段階」が約2割（21.1%）を占め最も多く、次いで「第1段階」（15.4%）、「第4段階」（12.5%）の順となっている。

居宅要介護・要支援認定者等（n=34,065）



居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階
回答数（人）	34,065	5,231	4,211	3,836	4,244
構成比（%）	100.0	15.4	12.4	11.3	12.5

	第5段階	第6段階	第7段階	第8段階	第9段階
回答数（人）	7,203	3,632	3,327	1,044	276
構成比（%）	21.1	10.7	9.8	3.1	0.8

	第10段階	第11段階	第12段階	第13段階	無回答
回答数（人）	138	58	57	316	492
構成比（%）	0.4	0.2	0.2	0.9	1.4

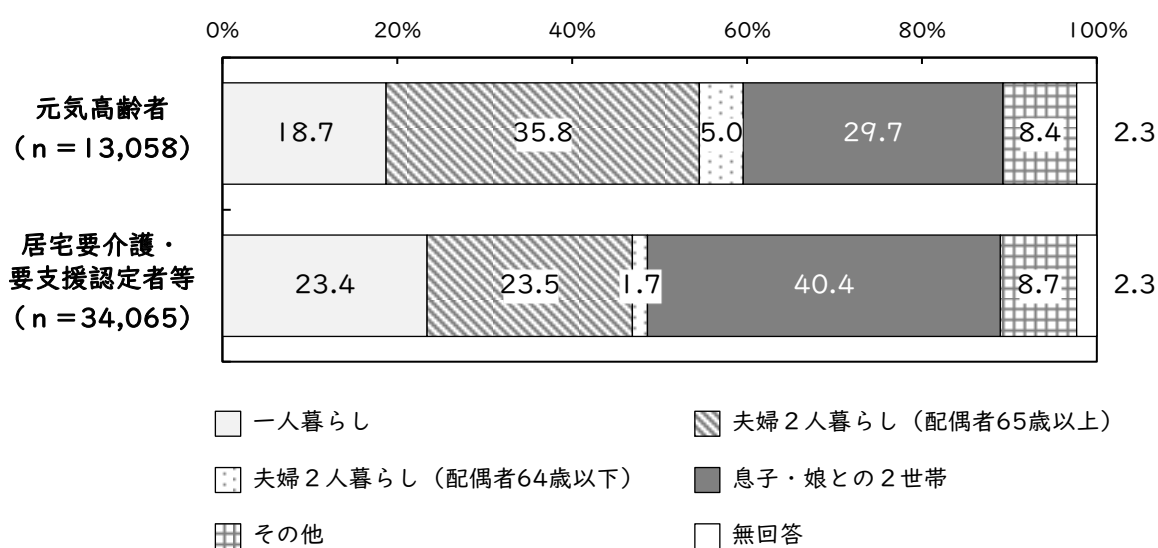
≪ 標準所得段階の区分例 ≫

所得段階	対象者の条件
第1段階	生活保護の受給者 または 世帯全員が住民税非課税で老齢福祉年金を受けている人、 または本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が 80 万円以下の方
第2段階	世帯全員が住民税非課税で、 本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が 80 万円超 120 万円以下の方
第3段階	世帯全員が住民税非課税で、 本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が 120 万円超の方
第4段階	世帯に住民税課税者がいるが、本人が住民税非課税で、 本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が 80 万円以下の方
第5段階	世帯に住民税課税者がいるが、本人が住民税非課税で、第4段階以外の方
第6段階	本人が住民税課税者で、前年の合計所得金額が 120 万円未満の方
第7段階	本人が住民税課税者で、前年の合計所得金額が 120 万円以上 210 万円未満の方
第8段階	本人が住民税課税者で、前年の合計所得金額が 210 万円以上 320 万円未満の方
第9段階	本人が住民税課税者で、前年の合計所得金額が 320 万円以上 420 万円未満の方
第10段階	本人が住民税課税者で、前年の合計所得金額が 420 万円以上 520 万円未満の方
第11段階	本人が住民税課税者で、前年の合計所得金額が 520 万円以上 620 万円未満の方
第12段階	本人が住民税課税者で、前年の合計所得金額が 620 万円以上 720 万円未満の方
第13段階	本人が住民税課税者で、前年の合計所得金額が 720 万円以上の方

本人や家族の生活状況について

【元気：問1・認定：問1】家族構成

- ・ 元気高齢者実態調査では、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」が3割以上（35.8%）を占め最も多く、「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」（5.0%）と「息子・娘との2世帯」（29.7%）と合わせた『家族と同居』が約7割（70.5%）を占めて多くなっている。一方で、「一人暮らし」は約2割（18.7%）となっている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「息子・娘との2世帯」が約4割（40.4%）を占め最も多く、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」（23.5%）と「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」（1.7%）と合わせた『家族と同居』が6割以上（65.6%）を占めて多くなっている。一方で、「一人暮らし」は2割以上（23.4%）となっている。



元気高齢者	全 体	一人暮らし	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)
回答数(人)	13,058	2,448	4,673	650
構成比(%)	100.0	18.7	35.8	5.0

	息子・娘との2世帯	その他	無回答
回答数(人)	3,884	1,099	304
構成比(%)	29.7	8.4	2.3

居宅要介護・要支援認定者等	全 体	一人暮らし	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)
回答数(人)	34,065	7,984	8,007	567
構成比(%)	100.0	23.4	23.5	1.7

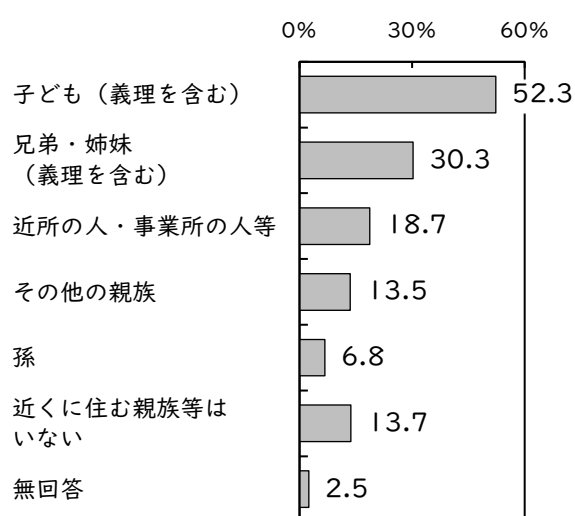
	息子・娘との2世帯	その他	無回答
回答数(人)	13,761	2,957	789
構成比(%)	40.4	8.7	2.3

【元気：問２・認定：問２】

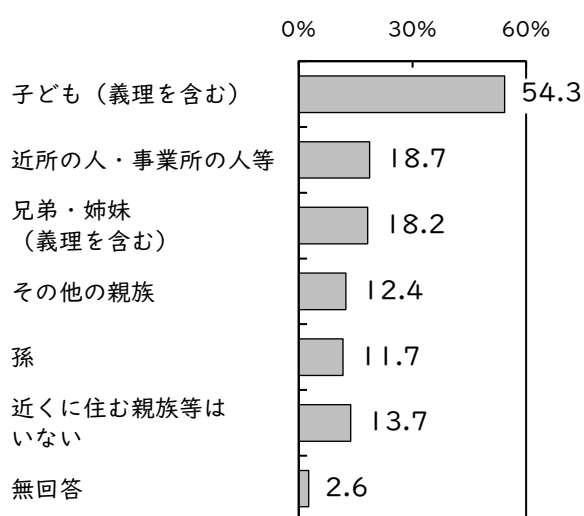
急病の時などで手助けが必要な時に 30 分以内で駆けつけてくれる親族等の有無
(複数回答可)

- ・ 元気高齢者実態調査では、「子ども（義理を含む）」が半数以上（52.3%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「兄弟・姉妹（義理を含む）」（30.3%）、「近所の人・事業所の人等」（18.7%）の順となっている。一方で、「近くに住む親族等はいない」は 1 割以上（13.7%）となっている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「子ども（義理を含む）」が半数以上（54.3%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「近所の人・事業所の人等」（18.7%）、「兄弟・姉妹（義理を含む）」（18.2%）の順となっている。一方で、「近くに住む親族等はいない」は 1 割以上（13.7%）となっている。

元気高齢者（n = 13,058）



居宅要介護・要支援認定者等（n = 34,065）



元気高齢者	全 体	子ども (義理を含む)	兄弟・姉妹 (義理を含む)	近所の人・ 事業所の人等
回答数 (人)	13,058	6,830	3,959	2,446
構成比 (%)	100.0	52.3	30.3	18.7

	その他の親族	孫	近くに住む親族等はいない	無回答
回答数 (人)	1,763	891	1,788	329
構成比 (%)	13.5	6.8	13.7	2.5

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	子ども (義理を含む)	近所の人・ 事業所の人等	兄弟・姉妹 (義理を含む)
回答数 (人)	34,065	18,513	6,373	6,199
構成比 (%)	100.0	54.3	18.7	18.2

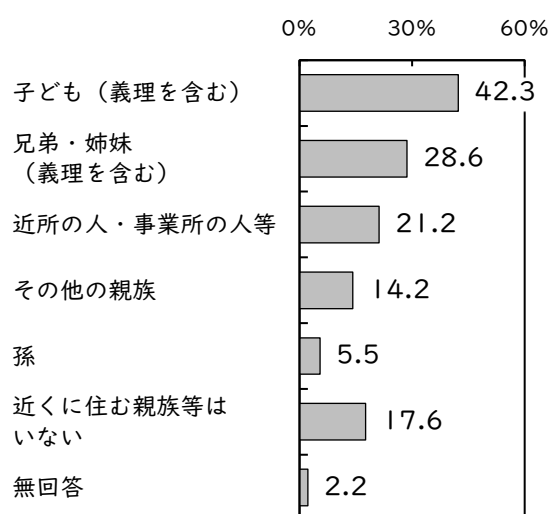
	その他の親族	孫	近くに住む親族等はいない	無回答
回答数 (人)	4,224	3,985	4,677	888
構成比 (%)	12.4	11.7	13.7	2.6

【元気：問2・認定：問2】

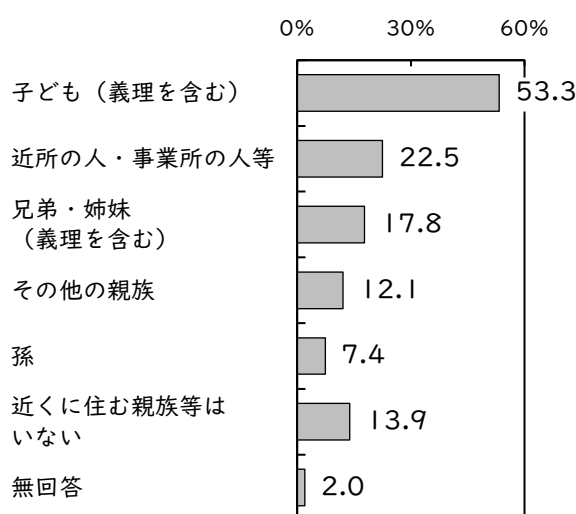
急病の時などで手助けが必要な時に30分以内で駆けつけてくれる親族等の有無
 ≪一人暮らし世帯≫（複数回答可）

- ・ 元気高齢者実態調査では、一人暮らし世帯だと、「子ども（義理を含む）」が4割以上（42.3%）を占め最も多く、次いで「兄弟・姉妹（義理を含む）」（28.6%）、「近所の人・事業所の人等」（21.2%）の順となっており、全体の傾向と同様となっているものの、「近くに住む親族等はいない」が2割近く（17.6%）と、元気高齢者全体（20ページ：13.7%）に比べてやや多くなっている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、一人暮らし世帯だと、「子ども（義理を含む）」が半数以上（53.3%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「近所の人・事業所の人等」（22.5%）、「兄弟・姉妹（義理を含む）」（17.8%）の順となっており、全体の傾向と同様となっている。

元気高齢者（n=2,448）



居宅要介護・要支援認定者等（n=7,984）



元気高齢者	全 体	子ども（義理を含む）	兄弟・姉妹（義理を含む）	近所の人・事業所の人等
回答数（人）	2,448	1,036	699	520
構成比（%）	100	42.3	28.6	21.2

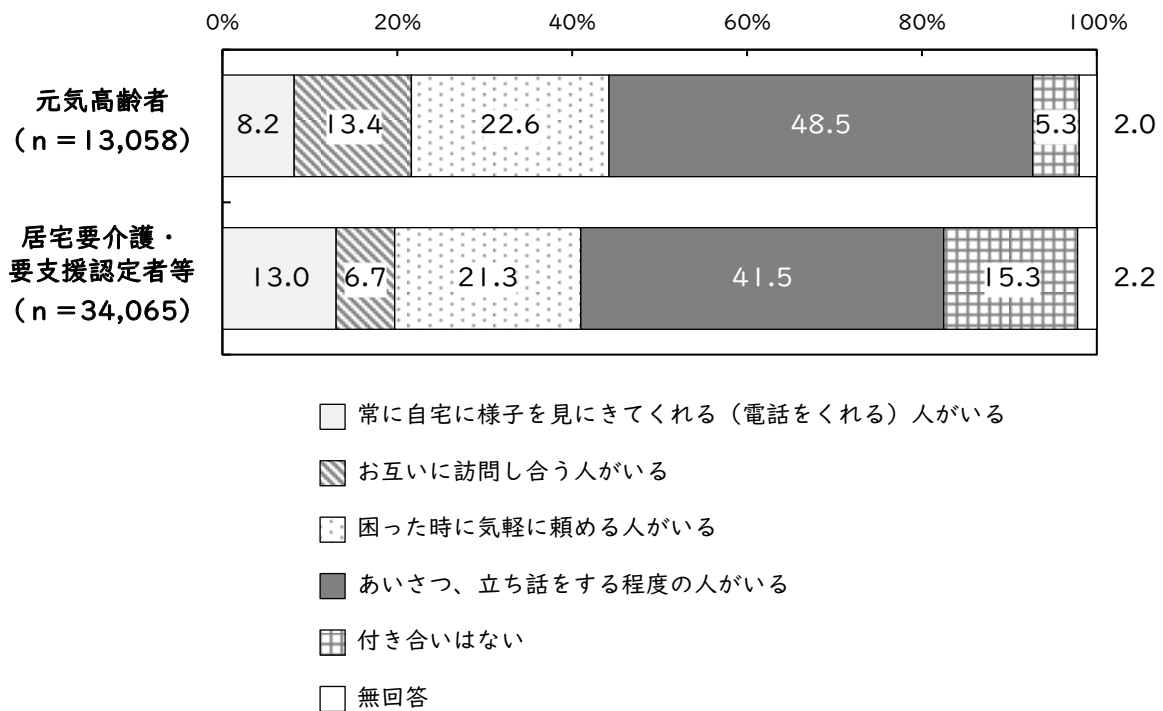
	その他の親族	孫	近くに住む親族等はいない	無回答
回答数（人）	347	134	431	53
構成比（%）	14.2	5.5	17.6	2.2

居宅要介護・要支援認定者等	全 体	子ども（義理を含む）	近所の人・事業所の人等	兄弟・姉妹（義理を含む）
回答数（人）	7,984	4,252	1,798	1,420
構成比（%）	100	53.3	22.5	17.8

	その他の親族	孫	近くに住む親族等はいない	無回答
回答数（人）	969	587	1,110	157
構成比（%）	12.1	7.4	13.9	2.0

【元気：問3・認定：問3】近所の方との付き合いの程度

- ・ 元気高齢者実態調査では、「あいさつ、立ち話をする程度の人がいる」が約4割（48.5％）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「困った時に気軽に頼める人がある」（22.6％）、「お互いに訪問し合う人がある」（13.4％）の順となっている。一方で、「付き合いはない」は1割未満（5.3％）となっている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「あいさつ、立ち話をする程度の人がある」が約4割（41.5％）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「困った時に気軽に頼める人がある」（21.3％）、「常に自宅に様子を見にきてくれる（電話をくれる）人がある」（13.0％）の順となっている。一方で、「付き合いはない」は1割以上（15.3％）となっている。

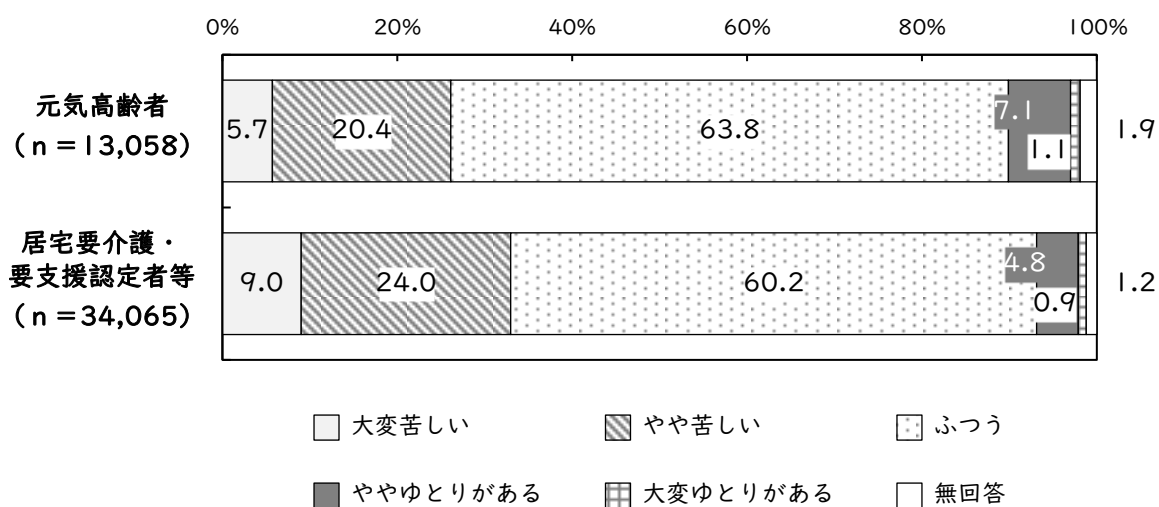


元気高齢者	全 体	常に自宅に様子を見にきてくれる（電話をくれる）人がある	お互いに訪問し合う人がある	困った時に気軽に頼める人がある	あいさつ、立ち話をする程度の人がある	付き合いはない	無回答
回答数（人）	13,058	1,072	1,747	2,953	6,334	690	262
構成比（％）	100.0	8.2	13.4	22.6	48.5	5.3	2.0

居宅要介護・要支援認定者等	全 体	常に自宅に様子を見にきてくれる（電話をくれる）人がある	お互いに訪問し合う人がある	困った時に気軽に頼める人がある	あいさつ、立ち話をする程度の人がある	付き合いはない	無回答
回答数（人）	34,065	4,436	2,274	7,251	14,154	5,199	751
構成比（％）	100.0	13.0	6.7	21.3	41.5	15.3	2.2

【元気：問5・認定：問4】経済的にみた現在の暮らしの状況

- ・ 元気高齢者実態調査では、「ふつう」が6割以上（63.8%）を占め最も多くなっているものの、「大変苦しい」（5.7%）と「やや苦しい」（20.4%）を合わせた『苦しい』は2割以上（26.1%）となっている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「ふつう」が約6割（60.2%）を占め最も多くなっているものの、「大変苦しい」（9.0%）と「やや苦しい」（24.0%）を合わせた『苦しい』は3割以上（33.0%）となっている。
- ・ 年齢層別にみると、元気高齢者実態調査では、年齢層が高くなるほど『苦しい』が少なくなる傾向がみられる。また、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、年齢層が高くなるほど「ふつう」が多く、『苦しい』が少なくなる傾向がみられる。



Ⅲ 元気高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査

(年齢層別：経済的にみた現在の暮らしの状況)

元気高齢者 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	大 変 苦 しい	やや 苦 しい	ふ つ う	やや ゆ とり が あ る	大 変 ゆ とり が あ る	無 回 答
65～74 歳	5,664	355	1,192	3,586	409	64	58
	100.0	6.3	21.0	63.3	7.2	1.1	1.0
75～84 歳	5,598	329	1,179	3,540	373	54	123
	100.0	5.9	21.1	63.2	6.7	1.0	2.2
85 歳以上	1,792	64	298	1,204	139	26	61
	100.0	3.6	16.6	67.2	7.8	1.5	3.4
全 体	13,058	749	2,669	8,333	921	144	242
	100.0	5.7	20.4	63.8	7.1	1.1	1.9

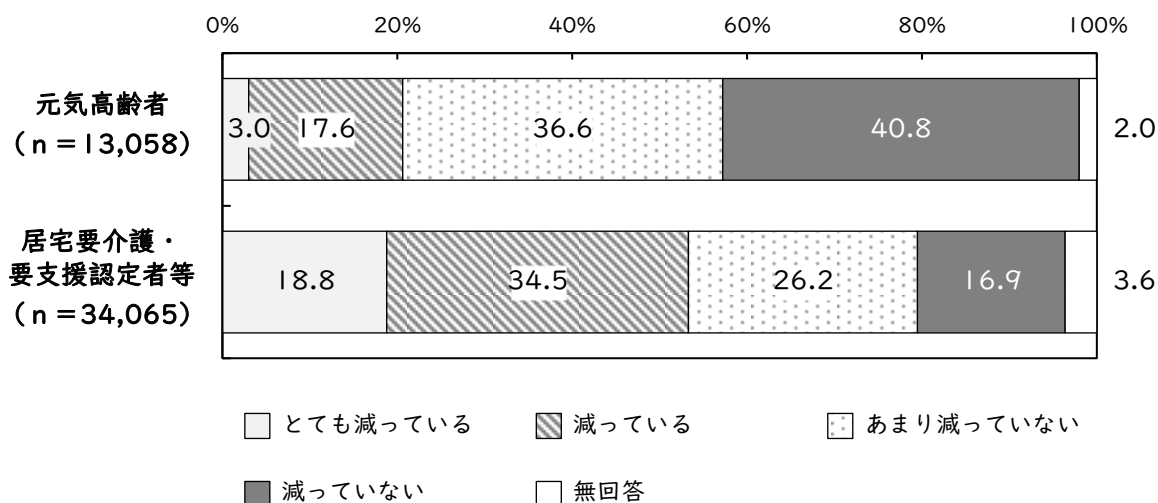
居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	大 変 苦 しい	やや 苦 しい	ふ つ う	やや ゆ とり が あ る	大 変 ゆ とり が あ る	無 回 答
40～74 歳	3,148	496	1,076	1,432	96	12	36
	100.0	15.8	34.2	45.5	3.0	0.4	1.1
75～84 歳	10,905	1,208	3,100	5,930	440	68	159
	100.0	11.1	28.4	54.4	4.0	0.6	1.5
85 歳以上	19,977	1,349	3,979	13,123	1,088	210	228
	100.0	6.8	19.9	65.7	5.4	1.1	1.1
全 体	34,065	3,055	8,162	20,507	1,627	290	424
	100.0	9.0	24.0	60.2	4.8	0.9	1.2

＊元気：介護予防・日常生活支援総合事業対象者、問6～問7⑥、問9～問13③、問14～問17、問18-2、問20～問20-1、問26～問27、問33～問35、問37-1～問37-2、問39、問40-1～問43-2、問45、問48、問50、問54～問58、問62、問68、問72、問75、認定：問5～問6⑥、問8～問12③、問13～問20、問22～問23、問27～問29、問32-1～問32-2、問34～問37-2、問41、問43、問48、問49-5-1、問54、問62、問64-5～問64-5-1については、資料編に記載

からだを動かすことについて

【元気：問7⑦・認定：問6⑦】昨年と比べて外出の回数が減っているか

- ・ 元気高齢者実態調査では、「減っていない」が約4割（40.8%）を占め最も多く、「あまり減っていない」（36.6%）と合わせた『減っていない』が8割近く（77.4%）を占めて多くなっている。一方で、「減っている」（17.6%）と「とても減っている」（3.0%）を合わせた『減っている』は約2割（20.6%）となっている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「減っている」が3割以上（34.5%）を占め最も多く、「とても減っている」（18.8%）と合わせた『減っている』が半数以上（53.3%）を占めて多くなっている。一方で、「あまり減っていない」（26.2%）と「減っていない」（16.9%）を合わせた『減っていない』は4割以上（43.1%）となっている。
- ・ 年齢層別にみると、元気高齢者実態調査では、年齢層が高くなるほど『減っている』が多く、『減っていない』が少なくなる傾向がみられる。また、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、40～74歳で『減っている』が半数未満（47.4%）と他の年齢層より少なくなっている。



Ⅲ 元気高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査

(年齢層別：昨年と比べて外出の回数が減っているか)

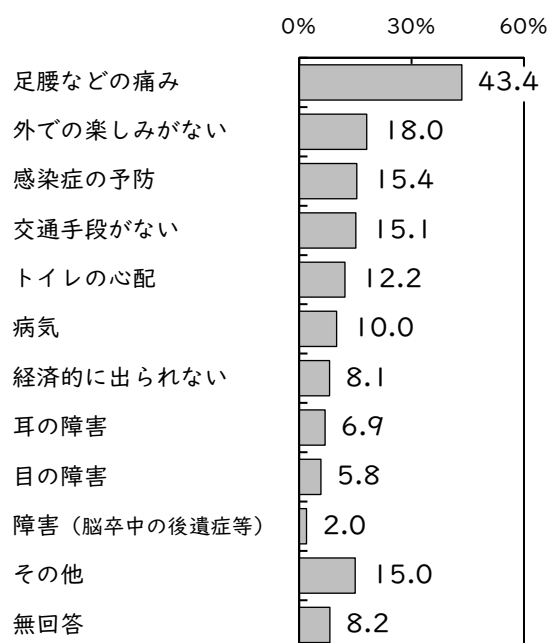
元気高齢者 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	と と も 減 っ て い る	減 っ て い る	あ ま り 減 っ て い な い	減 っ て い な い	無 回 答
65～74 歳	5,664	95	638	1,897	2,959	75
	100.0	1.7	11.3	33.5	52.2	1.3
75～84 歳	5,598	156	1,081	2,219	2,024	118
	100.0	2.8	19.3	39.6	36.2	2.1
85 歳以上	1,792	136	580	664	350	62
	100.0	7.6	32.4	37.1	19.5	3.5
全 体	13,058	388	2,300	4,782	5,333	255
	100.0	3.0	17.6	36.6	40.8	2.0

居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	と と も 減 っ て い る	減 っ て い る	あ ま り 減 っ て い な い	減 っ て い な い	無 回 答
40～74 歳	3,148	553	937	902	640	116
	100.0	17.6	29.8	28.7	20.3	3.7
75～84 歳	10,905	1,990	3,940	2,931	1,635	409
	100.0	18.2	36.1	26.9	15.0	3.8
85 歳以上	19,977	3,846	6,859	5,082	3,475	715
	100.0	19.3	34.3	25.4	17.4	3.6
全 体	34,065	6,394	11,748	8,929	5,753	1,241
	100.0	18.8	34.5	26.2	16.9	3.6

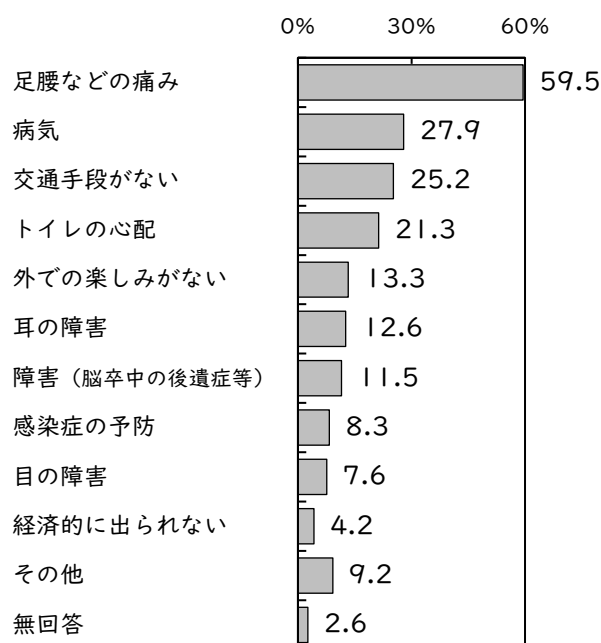
【元気：問7⑦-1・認定：問6⑦-1】（昨年と比べて外出の回数が減っている方のみ）
外出が減っている（控えている）理由（複数回答可）

- ・ 元気高齢者実態調査では、「足腰などの痛み」が4割以上（43.4%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「外での楽しみがない」（18.0%）、「感染症の予防」（15.4%）の順となっている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「足腰などの痛み」が約6割（59.5%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「病気」（27.9%）、「交通手段がない」（25.2%）の順となっている。
- ・ 年齢層別にみると、元気高齢者実態調査では、年齢層が高くなるほど「足腰などの痛み」、「交通手段がない」、「トイレの心配」、「耳の障害」が多く、「外での楽しみがない」、「経済的に出られない」が少なくなる傾向がみられる。また、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、年齢層が高くなるほど「足腰などの痛み」、「交通手段がない」、「耳の障害」が多く、「病気」、「障害（脳卒中の後遺症等）」、「経済的に出られない」が少なくなる傾向がみられる。

元気高齢者（n=2,688）



居宅要介護・要支援認定者等（n=18,142）



Ⅲ 元氣高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査

(年齢層別：外出が減っている(控えている)理由)

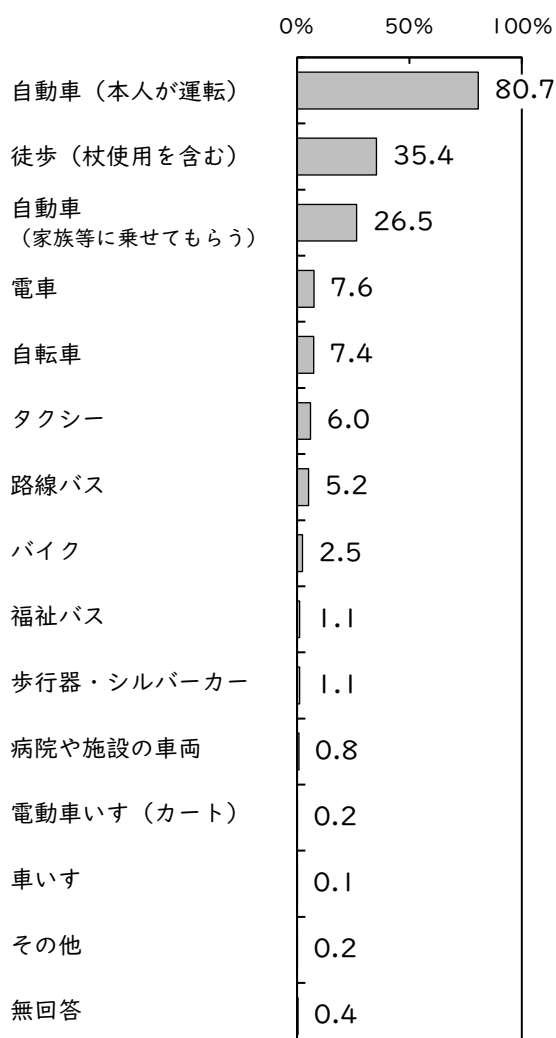
元氣高齢者 上段：回答数(人) 下段：構成比(%)	全 体	足 腰 な ど の 痛 み	外 で の 楽 し み が な い	感 染 症 の 予 防	交 通 手 段 が な い	ト イ レ の 心 配	病 気	経 済 的 に 出 ら れ な い	耳 の 障 害	目 の 障 害	障 害 (脳 卒 中 の 後 遺 症 等)	そ の 他	無 回 答
65～74 歳	733	219	154	108	50	54	78	93	15	29	14	171	79
	100.0	29.9	21.0	14.7	6.8	7.4	10.6	12.7	2.0	4.0	1.9	23.3	10.8
75～84 歳	1,237	575	220	208	164	170	134	108	67	83	24	163	106
	100.0	46.5	17.8	16.8	13.3	13.7	10.8	8.7	5.4	6.7	1.9	13.2	8.6
85 歳以上	716	372	109	98	193	104	55	17	104	44	16	68	36
	100.0	52.0	15.2	13.7	27.0	14.5	7.7	2.4	14.5	6.1	2.2	9.5	5.0
全 体	2,688	1,167	483	414	407	329	268	218	186	157	54	403	221
	100.0	43.4	18.0	15.4	15.1	12.2	10.0	8.1	6.9	5.8	2.0	15.0	8.2

居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数(人) 下段：構成比(%)	全 体	足 腰 な ど の 痛 み	病 気	交 通 手 段 が な い	ト イ レ の 心 配	外 で の 楽 し み が な い	耳 の 障 害	障 害 (脳 卒 中 の 後 遺 症 等)	感 染 症 の 予 防	目 の 障 害	経 済 的 に 出 ら れ な い	そ の 他	無 回 答
40～74 歳	1,490	602	675	286	328	166	45	422	136	98	132	100	30
	100.0	40.4	45.3	19.2	22.0	11.1	3.0	28.3	9.1	6.6	8.9	6.7	2.0
75～84 歳	5,930	3,262	2,094	1,434	1,310	776	406	943	485	408	309	439	158
	100.0	55.0	35.3	24.2	22.1	13.1	6.8	15.9	8.2	6.9	5.2	7.4	2.7
85 歳以上	10,705	6,926	2,295	2,840	2,225	1,466	1,828	726	893	867	313	1,120	281
	100.0	64.7	21.4	26.5	20.8	13.7	17.1	6.8	8.3	8.1	2.9	10.5	2.6
全 体	18,142	10,802	5,069	4,567	3,867	2,408	2,280	2,093	1,514	1,376	755	1,661	469
	100.0	59.5	27.9	25.2	21.3	13.3	12.6	11.5	8.3	7.6	4.2	9.2	2.6

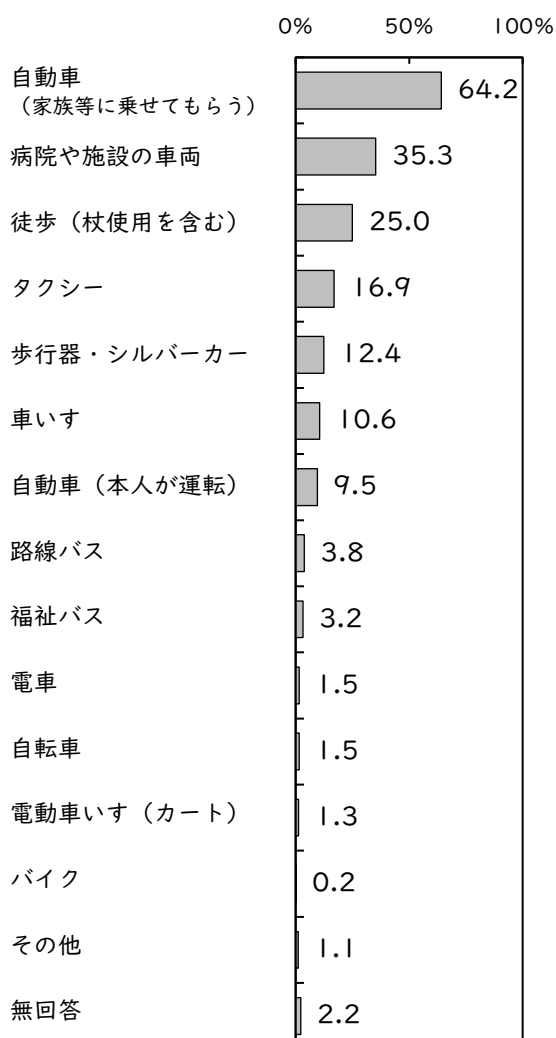
【元気：問8・認定：問7】外出時の移動手段（複数回答可）

- ・ 元気高齢者実態調査では、「自動車（本人が運転）」が約8割（80.7%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「徒歩（杖使用を含む）」（35.4%）、「自動車（家族等に乘せてもらう）」（26.5%）の順となっている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「自動車（家族等に乘せてもらう）」が6割以上（64.2%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「病院や施設の車両」（35.3%）、「徒歩（杖使用を含む）」（25.0%）の順となっている。
- ・ 年齢層別にみると、元気高齢者実態調査では、年齢層が高くなるほど「自動車（家族等に乘せてもらう）」、「タクシー」、「歩行器・シルバーカー」が多く、「自動車（本人が運転）」が少なくなる傾向がみられる。また、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、年齢層が高くなるほど「自動車（家族等に乘せてもらう）」、「病院や施設の車両」、「歩行器・シルバーカー」が多く、「自動車（本人が運転）」が少なくなる傾向がみられる。

元気高齢者（n = 13,058）



居宅要介護・要支援認定者等（n = 34,065）



Ⅲ 元気高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査

(年齢層別：外出時の移動手段)

元気高齢者 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	自動車 （本人が運転）	徒歩 （杖使用を含む）	自動車 （家族等に 乗せてもらう）	電車	自転車	タクシー	路線バス
65～74 歳	5,664	5,241	2,056	1,136	491	468	153	241
	100.0	92.5	36.3	20.1	8.7	8.3	2.7	4.3
75～84 歳	5,598	4,503	1,950	1,443	408	416	350	315
	100.0	80.4	34.8	25.8	7.3	7.4	6.3	5.6
85 歳以上	1,792	791	621	877	92	83	280	124
	100.0	44.1	34.7	48.9	5.1	4.6	15.6	6.9
全 体	13,058	10,538	4,628	3,457	991	967	783	680
	100.0	80.7	35.4	26.5	7.6	7.4	6.0	5.2

	バイク	福祉バス	歩行器・シルバーカー	病院や施設の車両	電動車いす（カート）	車いす	その他	無回答
65～74 歳	187	21	6	12	1	2	7	6
	3.3	0.4	0.1	0.2	0.0	0.0	0.1	0.1
75～84 歳	104	58	37	34	6	4	9	21
	1.9	1.0	0.7	0.6	0.1	0.1	0.2	0.4
85 歳以上	32	70	101	57	16	7	11	24
	1.8	3.9	5.6	3.2	0.9	0.4	0.6	1.3
全 体	324	149	144	103	23	13	27	51
	2.5	1.1	1.1	0.8	0.2	0.1	0.2	0.4

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(年齢層別：外出時の移動手段)

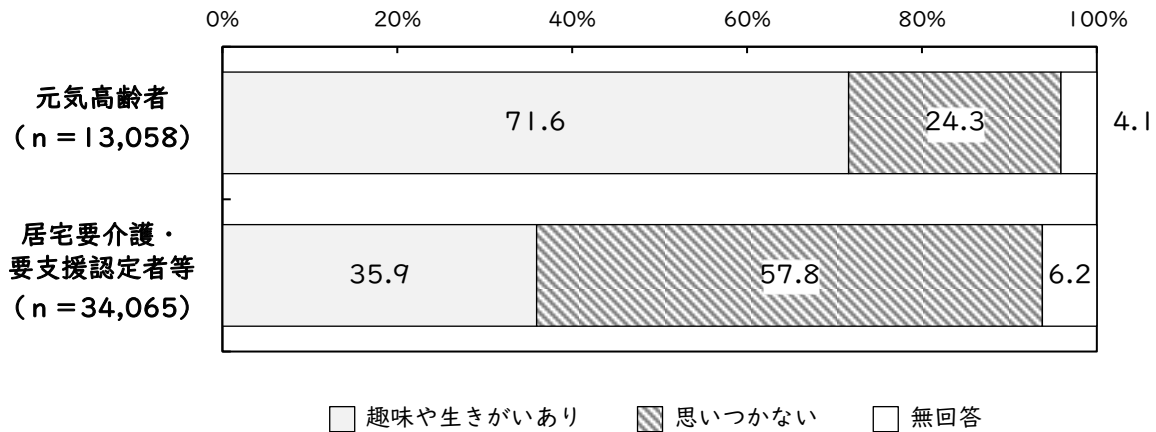
居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	自動車 （家族等に 乗せてもら う）	病院や施設 の車両	徒歩 （杖使用を 含む）	タクシ ー	歩行器・ シルバーカ ー	車 い す	自動車 （本人が運 転）
40～74 歳	3,148	1,902	880	749	488	219	516	595
	100.0	60.4	28.0	23.8	15.5	7.0	16.4	18.9
75～84 歳	10,905	6,824	3,396	2,948	1,899	1,153	1,034	1,632
	100.0	62.6	31.1	27.0	17.4	10.6	9.5	15.0
85 歳以上	19,977	13,112	7,756	4,824	3,362	2,838	2,048	993
	100.0	65.6	38.8	24.1	16.8	14.2	10.3	5.0
全 体	34,065	21,857	12,039	8,531	5,757	4,214	3,600	3,225
	100.0	64.2	35.3	25.0	16.9	12.4	10.6	9.5

	路線バ ス	福祉バ ス	電 車	自転 車	電動車 いす（カ ート）	バイク	そ の 他	無回 答
40～74 歳	155	98	101	50	54	11	43	70
	4.9	3.1	3.2	1.6	1.7	0.3	1.4	2.2
75～84 歳	507	331	237	211	113	20	107	229
	4.6	3.0	2.2	1.9	1.0	0.2	1.0	2.1
85 歳以上	618	651	189	240	265	36	214	433
	3.1	3.3	0.9	1.2	1.3	0.2	1.1	2.2
全 体	1,284	1,081	527	501	433	67	365	733
	3.8	3.2	1.5	1.5	1.3	0.2	1.1	2.2

毎日の生活について

【元気：問 13④・認定：問 12④】趣味や生きがいの有無

- ・ 元気高齢者実態調査では、「趣味や生きがいあり」が約7割（71.6%）と大半を占めている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「思いつかない」が6割近く（57.8%）と大半を占めている。



元気高齢者	全 体	趣味や生きがいあり	思いつかない	無回答
回答数 (人)	13,058	9,355	3,173	530
構成比 (%)	100.0	71.6	24.3	4.1

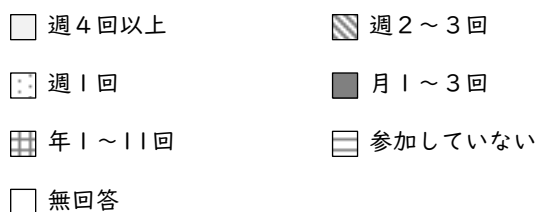
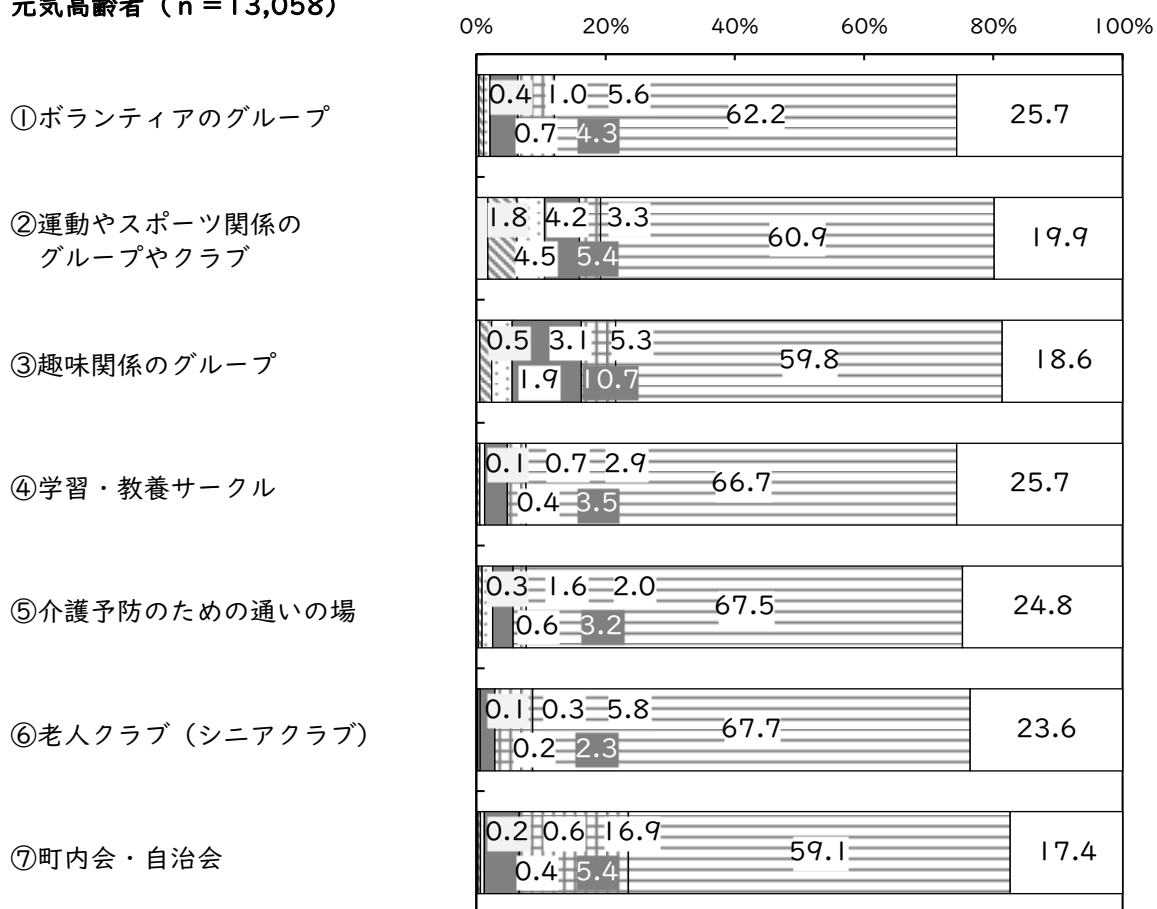
居宅要介護・要支援認定者等	全 体	趣味や生きがいあり	思いつかない	無回答
回答数 (人)	34,065	12,232	19,706	2,127
構成比 (%)	100.0	35.9	57.8	6.2

地域での活動について

【元気：問 18・問 18－1】地域の会やグループへの参加頻度

- ・ 元気高齢者実態調査では、すべての活動で「参加していない」が半数以上を占め最も多く、特に④学習・教養サークル（66.7%）、⑤介護予防のための通いの場（67.5%）、⑥老人クラブ（67.7%）で6割以上を占めて多くなっている。
- ・ 参加している活動の中では、③趣味関係のグループ、⑦町内会・自治会がそれぞれ2割以上を占めて多くなっている。
- ・ ②運動やスポーツ関係のグループやクラブは参加頻度が高く、『週1回以上』が約1割（10.5%）を占めて多くなっている。

元気高齢者（n = 13,058）



Ⅲ 元気高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査

①ボランティアのグループ

元気高齢者	全 体	週 4回以上	週 2～3回	週 1回	月 1～3回	年 1～11回	参加 していない	無回答
回答数（人）	13,058	54	92	132	565	737	8,125	3,353
構成比（％）	100.0	0.4	0.7	1.0	4.3	5.6	62.2	25.7

②運動やスポーツ関係のグループやクラブ

元気高齢者	全 体	週 4回以上	週 2～3回	週 1回	月 1～3回	年 1～11回	参加 していない	無回答
回答数（人）	13,058	234	590	553	703	430	7,951	2,597
構成比（％）	100.0	1.8	4.5	4.2	5.4	3.3	60.9	19.9

③趣味関係のグループ

元気高齢者	全 体	週 4回以上	週 2～3回	週 1回	月 1～3回	年 1～11回	参加 していない	無回答
回答数（人）	13,058	70	242	409	1,401	694	7,809	2,433
構成比（％）	100.0	0.5	1.9	3.1	10.7	5.3	59.8	18.6

④学習・教養サークル

元気高齢者	全 体	週 4回以上	週 2～3回	週 1回	月 1～3回	年 1～11回	参加 していない	無回答
回答数（人）	13,058	15	56	94	460	379	8,704	3,350
構成比（％）	100.0	0.1	0.4	0.7	3.5	2.9	66.7	25.7

⑤介護予防のための通いの場

元気高齢者	全 体	週 4回以上	週 2～3回	週 1回	月 1～3回	年 1～11回	参加 していない	無回答
回答数（人）	13,058	40	76	211	417	263	8,815	3,236
構成比（％）	100.0	0.3	0.6	1.6	3.2	2.0	67.5	24.8

⑥老人クラブ

元気高齢者	全 体	週 4回以上	週 2～3回	週 1回	月 1～3回	年 1～11回	参加 していない	無回答
回答数（人）	13,058	8	24	44	300	759	8,844	3,079
構成比（％）	100.0	0.1	0.2	0.3	2.3	5.8	67.7	23.6

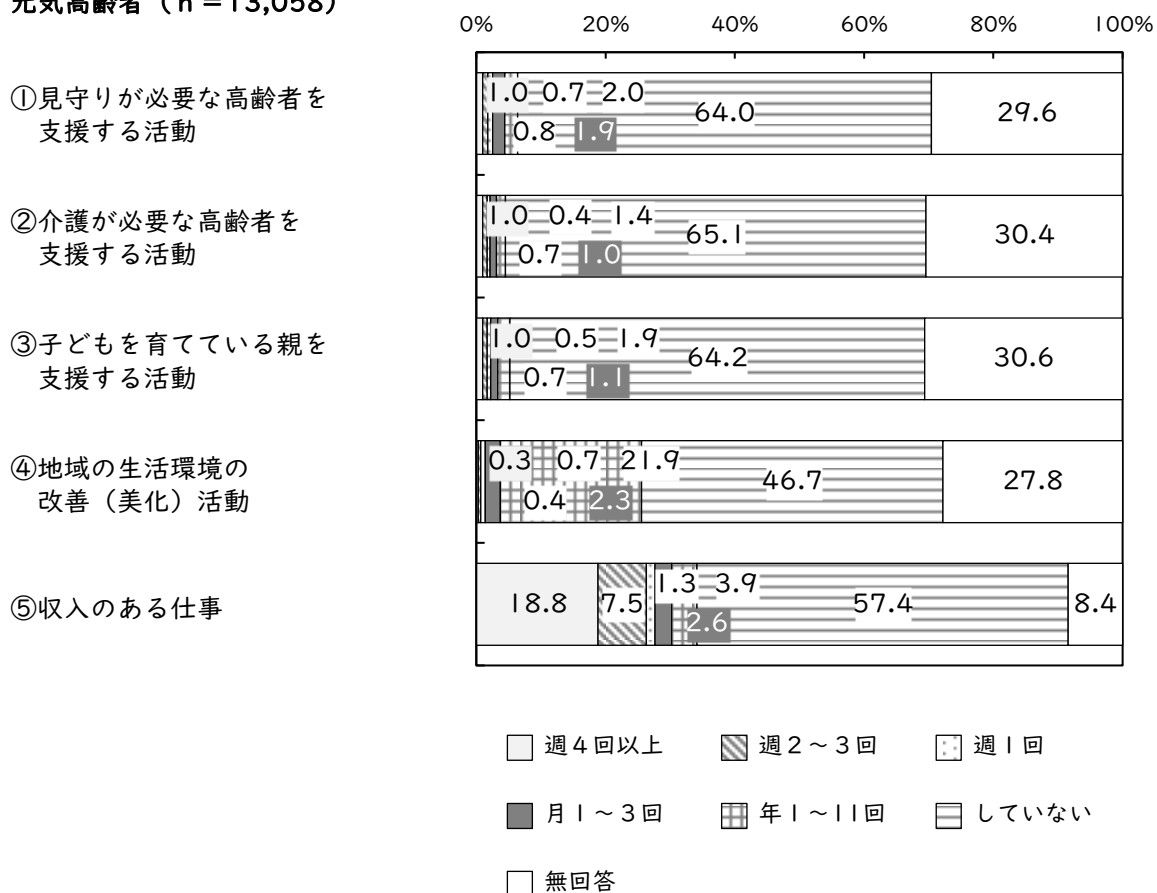
⑦町内会・自治会

元気高齢者	全 体	週 4回以上	週 2～3回	週 1回	月 1～3回	年 1～11回	参加 していない	無回答
回答数（人）	13,058	32	53	79	703	2,205	7,716	2,270
構成比（％）	100.0	0.2	0.4	0.6	5.4	16.9	59.1	17.4

【元気：問19】社会参加活動や仕事への参加頻度

- ・ 元気高齢者実態調査では、すべての活動で「していない」が4割以上を占め最も多く、特に①見守りが必要な高齢者を支援する活動（64.0%）、②介護が必要な高齢者を支援する活動（65.1%）、③子どもを育てている親を支援する活動（64.2%）で6割以上を占めて多くなっている。
- ・ している活動の中では、④地域の生活環境の改善（美化）活動（25.6%）、⑤収入のある仕事（34.1%）が2割以上を占めて多くなっている。
- ・ ⑤収入のある仕事は参加頻度が高く、『週1回以上』が3割近く（27.6%）を占めて多くなっている。

元気高齢者（n = 13,058）



Ⅲ 元気高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査

①見守りが必要な高齢者を支援する活動

元気高齢者	全 体	週 4回以上	週 2～3回	週 1回	月 1～3回	年 1～11回	していない	無回答
回答数（人）	13,058	131	101	94	248	260	8,361	3,863
構成比（％）	100.0	1.0	0.8	0.7	1.9	2.0	64.0	29.6

②介護が必要な高齢者を支援する活動

元気高齢者	全 体	週 4回以上	週 2～3回	週 1回	月 1～3回	年 1～11回	していない	無回答
回答数（人）	13,058	130	97	52	132	179	8,501	3,967
構成比（％）	100.0	1.0	0.7	0.4	1.0	1.4	65.1	30.4

③子どもを育てている親を支援する活動

元気高齢者	全 体	週 4回以上	週 2～3回	週 1回	月 1～3回	年 1～11回	していない	無回答
回答数（人）	13,058	128	86	70	146	251	8,383	3,994
構成比（％）	100.0	1.0	0.7	0.5	1.1	1.9	64.2	30.6

④地域の生活環境の改善（美化）活動

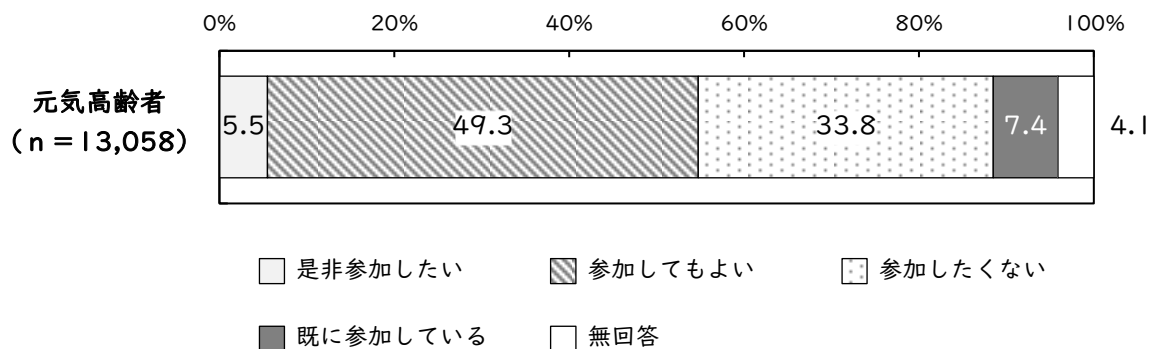
元気高齢者	全 体	週 4回以上	週 2～3回	週 1回	月 1～3回	年 1～11回	していない	無回答
回答数（人）	13,058	34	48	87	305	2,862	6,098	3,624
構成比（％）	100.0	0.3	0.4	0.7	2.3	21.9	46.7	27.8

⑤収入のある仕事

元気高齢者	全 体	週 4回以上	週 2～3回	週 1回	月 1～3回	年 1～11回	していない	無回答
回答数（人）	13,058	2,455	985	168	338	509	7,501	1,102
構成比（％）	100.0	18.8	7.5	1.3	2.6	3.9	57.4	8.4

【元気：問 21】 いきいきした地域づくりへの参加者としての参加意向

- ・ 元気高齢者実態調査では、「参加してもよい」が約半数（49.3％）を占め最も多く、「是非参加したい」（5.5％）と合わせた『参加意向がある』が半数以上（54.8％）を占めて多くなっている。

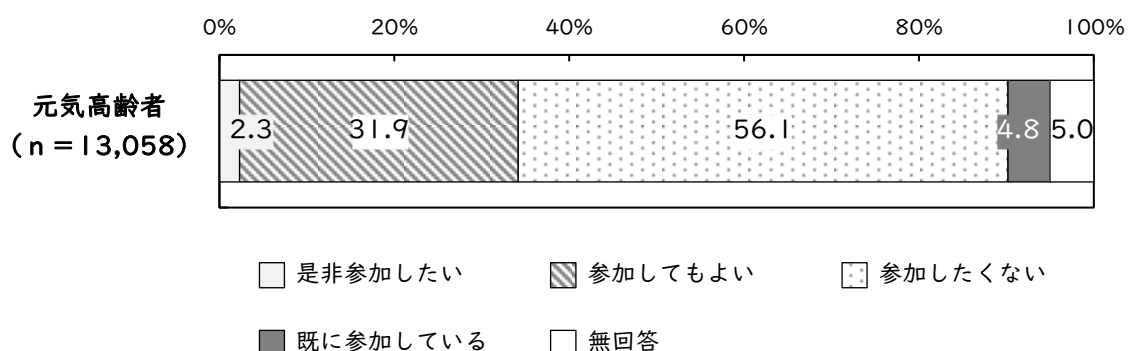


元気高齢者	全 体	是非 参加したい	参加 してもよい	参加 したくない	既に 参加している	無回答
回答数（人）	13,058	723	6,433	4,409	960	533
構成比（％）	100.0	5.5	49.3	33.8	7.4	4.1

【元気：問 22】

いきいきした地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向

- ・ 元気高齢者実態調査では、「参加したくない」が半数以上（56.1％）を占め最も多く、「是非参加したい」（2.3％）と「参加してもよい」（31.9％）を合わせた『参加意向がある』（34.2％）を上回っている。

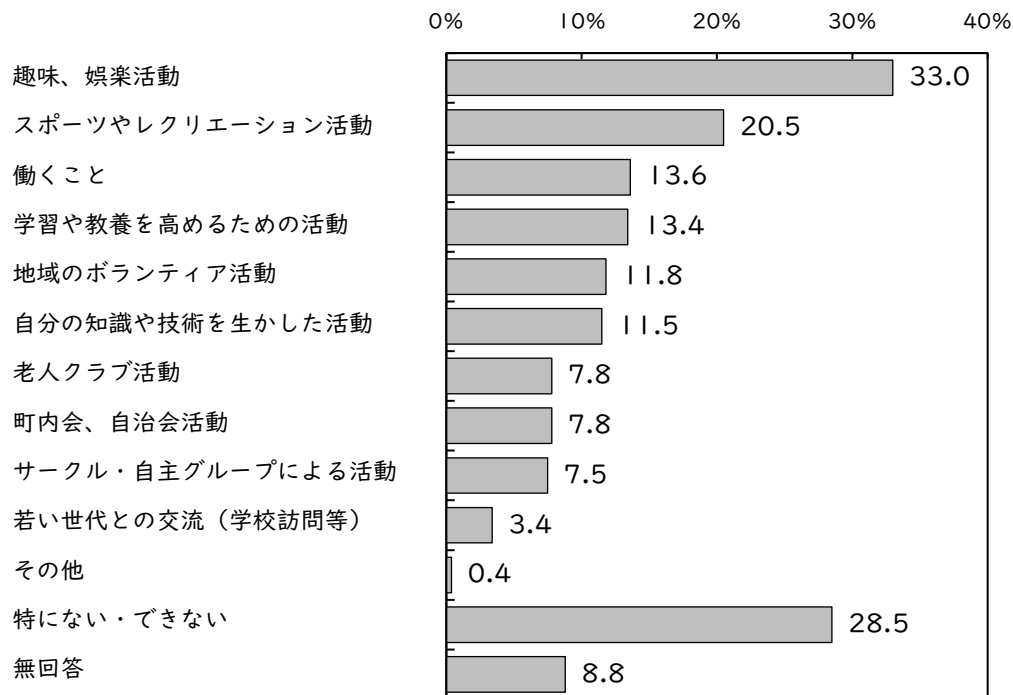


元気高齢者	全 体	是非 参加したい	参加 してもよい	参加 したくない	既に 参加している	無回答
回答数（人）	13,058	299	4,161	7,320	621	657
構成比（％）	100.0	2.3	31.9	56.1	4.8	5.0

【元気：問 23】 参加したい・参加できると思う活動（複数回答可）

- ・ 元気高齢者実態調査では、「趣味、娯楽活動」が3割以上（33.0％）を占め最も多く、次いで「スポーツやレクリエーション活動」（20.5％）、「働くこと」（13.6％）の順となっている。一方で、「特にない・できない」は約3割（28.5％）となっている。

元気高齢者（n = 13,058）



元気高齢者	全 体	趣味、娯楽活動	スポーツや レクリエーション活動	働くこと	学習や教養を 高めるための活動
回答数（人）	13,058	4,311	2,677	1,777	1,752
構成比（％）	100.0	33.0	20.5	13.6	13.4

	地域の ボランティア活動	自分の知識や技術 を生かした活動	老人クラブ活動	町内会、 自治会活動	サークル・自主 グループによる活動
回答数（人）	1,545	1,505	1,020	1,015	973
構成比（％）	11.8	11.5	7.8	7.8	7.5

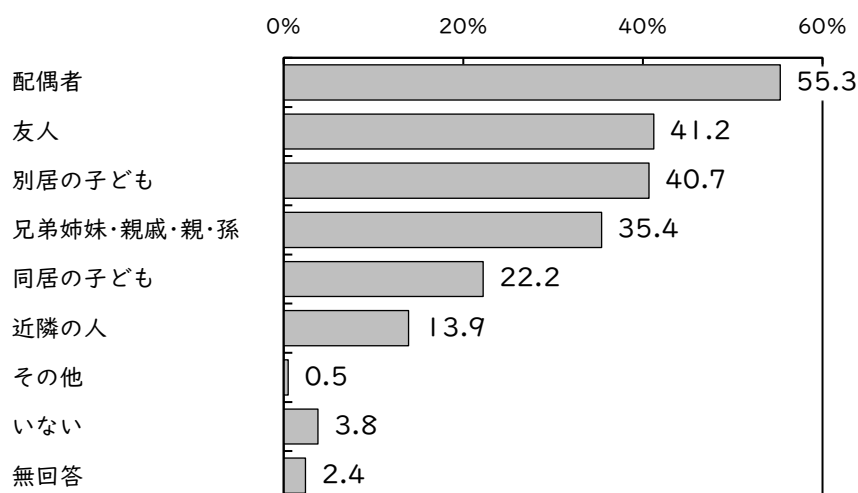
	若い世代との交流 （学校訪問等）	その他	特にない・ できない	無回答
回答数（人）	443	48	3,723	1,149
構成比（％）	3.4	0.4	28.5	8.8

助け合いについて

【元気：問 24①】 自分の心配事や愚痴を聞いてくれる人の有無（複数回答可）

- ・ 元気高齢者実態調査では、「配偶者」が半数以上（55.3%）を占め最も多く、次いで「友人」（41.2%）、「別居の子ども」（40.7%）の順となっている。一方で、「いない」は1割未満（3.8%）となっている。

元気高齢者（n = 13,058）



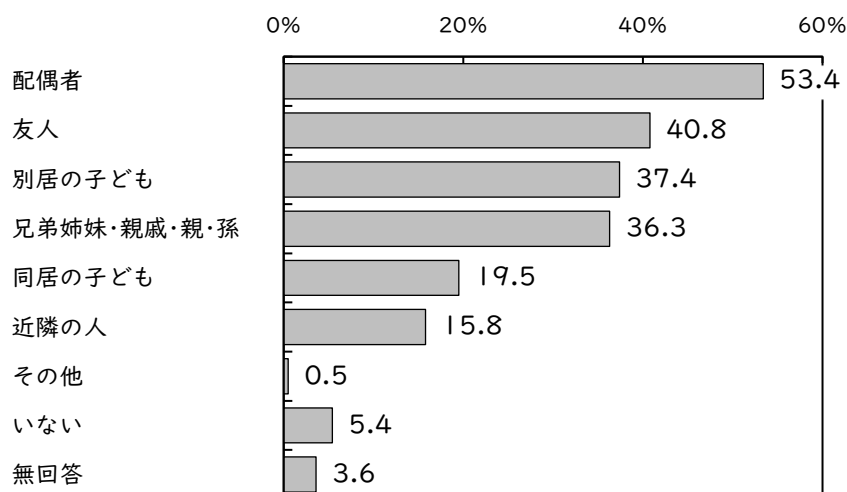
元気高齢者	全 体	配偶者	友人	別居の子ども	兄弟姉妹・ 親戚・親・孫
回答数（人）	13,058	7,216	5,384	5,315	4,626
構成比（%）	100.0	55.3	41.2	40.7	35.4

	同居の子ども	近隣の人	その他	いない	無回答
回答数（人）	2,900	1,816	67	490	312
構成比（%）	22.2	13.9	0.5	3.8	2.4

【元気：問 24②】 自分が心配事や愚痴を聞いてあげる人の有無（複数回答可）

- ・ 元気高齢者実態調査では、「配偶者」が半数以上（53.4%）を占め最も多く、次いで「友人」（40.8%）、「別居の子ども」（37.4%）の順となっている。また、元気：問 24①と比較すると、回答が多い項目は概ね同様の傾向を示している。一方で、「いない」は1割未満（5.4%）となっている。

元気高齢者（n = 13,058）



元気高齢者	全 体	配偶者	友人	別居の子ども	兄弟姉妹・ 親戚・親・孫
回答数（人）	13,058	6,973	5,330	4,887	4,743
構成比（%）	100.0	53.4	40.8	37.4	36.3

	同居の子ども	近隣の人	その他	いない	無回答
回答数（人）	2,552	2,065	69	699	476
構成比（%）	19.5	15.8	0.5	5.4	3.6

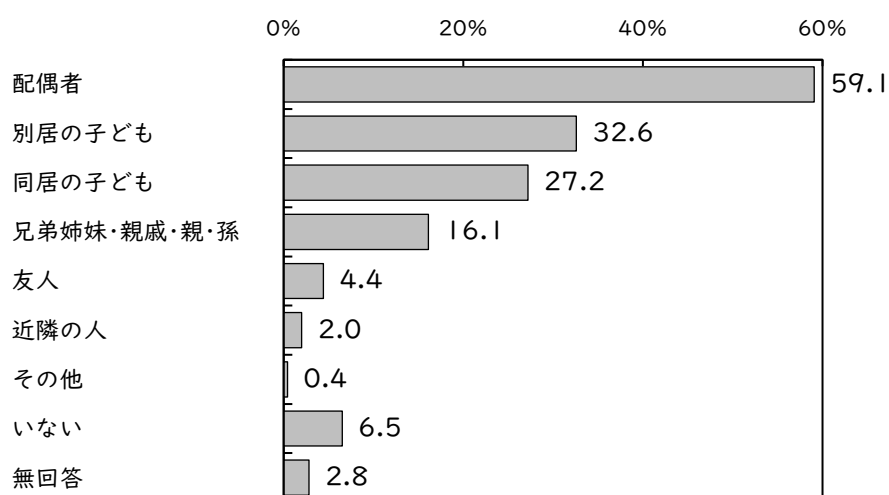
【元気：問24③】

病気で数日間寝込んだ時に、自分の看病や世話をしてくれる人の有無

(複数回答可)

- ・ 元気高齢者実態調査では、「配偶者」が約6割(59.1%)を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「別居の子ども」(32.6%)、「同居の子ども」(27.2%)の順となっており、看病や世話をしてくれる人は家族・親族が多いことが分かる。一方で、「いない」は1割未満(6.5%)となっている。

元気高齢者 (n = 13,058)



元気高齢者	全 体	配偶者	別居の子ども	同居の子ども	兄弟姉妹・ 親戚・親・孫
回答数 (人)	13,058	7,720	4,257	3,553	2,099
構成比 (%)	100.0	59.1	32.6	27.2	16.1

	友人	近隣の人	その他	いない	無回答
回答数 (人)	571	266	51	846	360
構成比 (%)	4.4	2.0	0.4	6.5	2.8

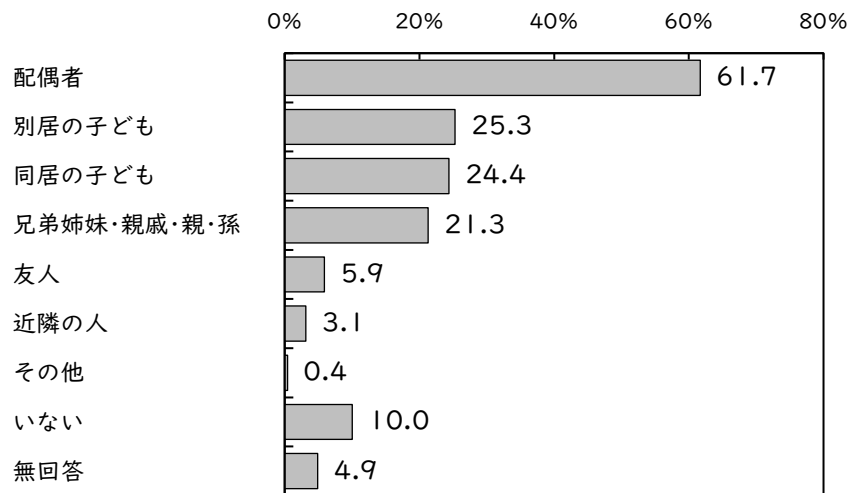
【元気：問 24④】

病気で数日間寝込んだ時に、自分が看病や世話をしあける人の有無

(複数回答可)

- ・ 元気高齢者実態調査では、「配偶者」が約6割（61.7%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「別居の子ども」（25.3%）、「同居の子ども」（24.4%）の順となっており、看病や世話をしてくれる人は家族・親族が多いことが分かる。また、元気：問 24③と比較すると、回答が多い項目は同様の傾向を示している。一方で、「いない」は1割（10.0%）となっている。

元気高齢者（n = 13,058）



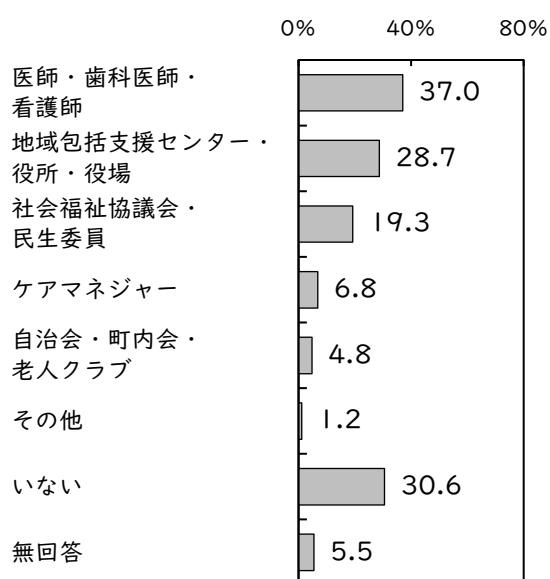
元気高齢者	全 体	配偶者	別居の子ども	同居の子ども	兄弟姉妹・ 親戚・親・孫
回答数（人）	13,058	8,058	3,299	3,190	2,777
構成比（%）	100.0	61.7	25.3	24.4	21.3

	友人	近隣の人	その他	いない	無回答
回答数（人）	771	411	49	1,300	641
構成比（%）	5.9	3.1	0.4	10.0	4.9

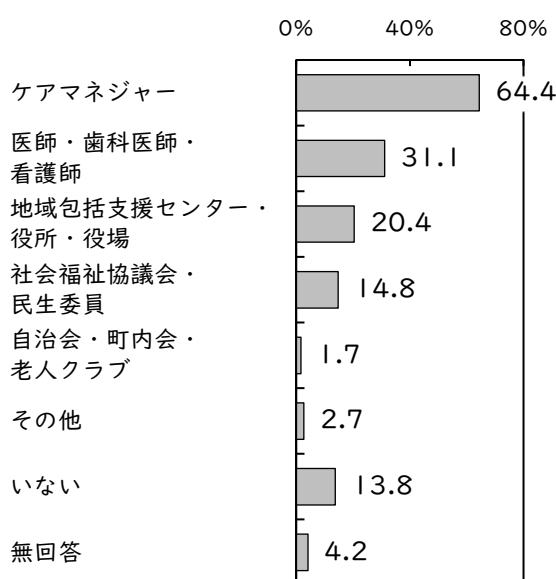
【元気：問25・認定：問21】家族や友人・知人以外の相談相手（複数回答可）

- ・ 元気高齢者実態調査では、「医師・歯科医師・看護師」が4割近く（37.0%）を占め最も多く、次いで「地域包括支援センター・役所・役場」（28.7%）、「社会福祉協議会・民生委員」（19.3%）の順となっている。一方で、「いない」は約3割（30.6%）となっている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「ケアマネジャー」が6割以上（64.4%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「医師・歯科医師・看護師」（31.1%）、「地域包括支援センター・役所・役場」（20.4%）の順となっている。一方で、「いない」は1割以上（13.8%）となっている。

元気高齢者（n=13,058）



居宅要介護・要支援認定者等（n=34,065）



元気高齢者	全 体	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・役所・役場	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー
回答数（人）	13,058	4,830	3,748	2,516	883
構成比（%）	100.0	37.0	28.7	19.3	6.8

	自治会・町内会・老人クラブ	その他	いない	無回答
回答数（人）	632	156	3,997	719
構成比（%）	4.8	1.2	30.6	5.5

居宅要介護・要支援認定者等	全 体	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・役所・役場	社会福祉協議会・民生委員
回答数（人）	34,065	21,954	10,601	6,960	5,054
構成比（%）	100.0	64.4	31.1	20.4	14.8

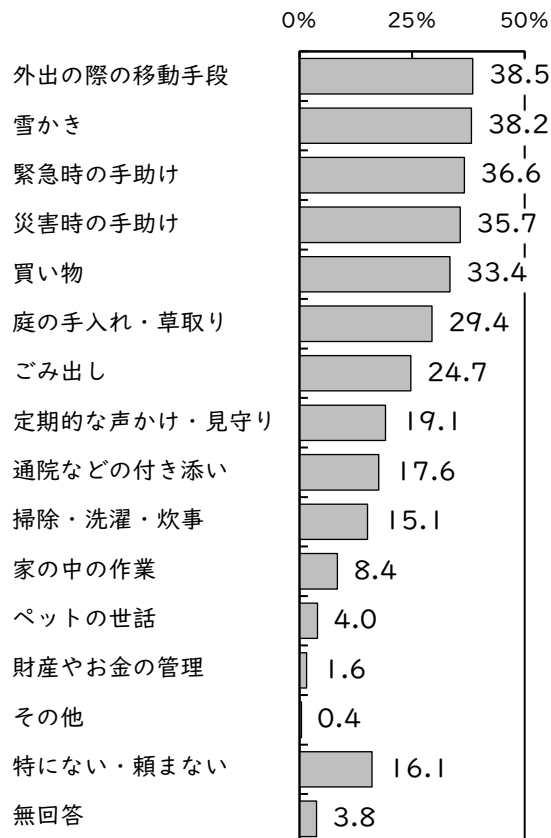
	自治会・町内会・老人クラブ	その他	いない	無回答
回答数（人）	585	921	4,695	1,433
構成比（%）	1.7	2.7	13.8	4.2

【元気：問 28・認定：問 24】

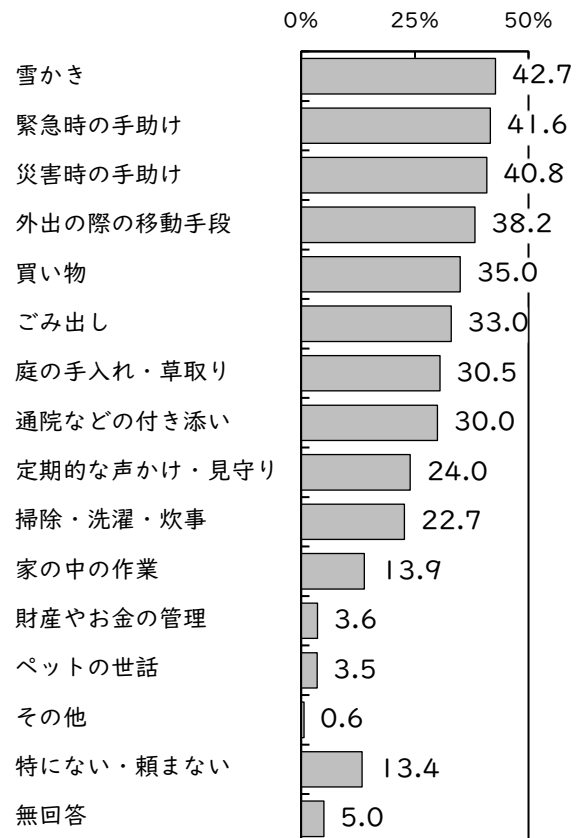
日常生活上の支援が必要になった時、地域の人にしてほしい支援（複数回答可）

- ・ 元気高齢者実態調査では、「外出の際の移動手段」が約4割（38.5%）を占め最も多く、次いで「雪かき」（38.2%）、「緊急時の手助け」（36.6%）の順となっている。一方で、「特にない・頼まない」は1割以上（16.1%）となっている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「雪かき」が4割以上（42.7%）を占め最も多く、次いで「緊急時の手助け」（41.6%）、「災害時の手助け」（40.8%）の順となっている。一方で、「特にない・頼まない」は1割以上（13.4%）となっている。

元気高齢者（n = 13,058）



居宅要介護・要支援認定者等（n = 34,065）



令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

元気高齢者	全 体	外出の際の 移動手段	雪かき	緊急時の手助け	災害時の手助け	買い物
回答数（人）	13,058	5,028	4,993	4,779	4,658	4,359
構成比（％）	100.0	38.5	38.2	36.6	35.7	33.4

	庭の手入れ・ 草取り	ごみ出し	定期的な 声かけ・見守り	通院などの 付き添い	掃除・ 洗濯・炊事	家の中の作業
回答数（人）	3,841	3,222	2,490	2,296	1,976	1,097
構成比（％）	29.4	24.7	19.1	17.6	15.1	8.4

	ペットの世話	財産や お金の管理	その他	特にない・ 頼まない	無回答
回答数（人）	517	203	54	2,100	499
構成比（％）	4.0	1.6	0.4	16.1	3.8

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	雪かき	緊急時の手助け	災害時の手助け	外出の際の 移動手段	買い物
回答数（人）	34,065	14,544	14,180	13,890	13,002	11,915
構成比（％）	100.0	42.7	41.6	40.8	38.2	35.0

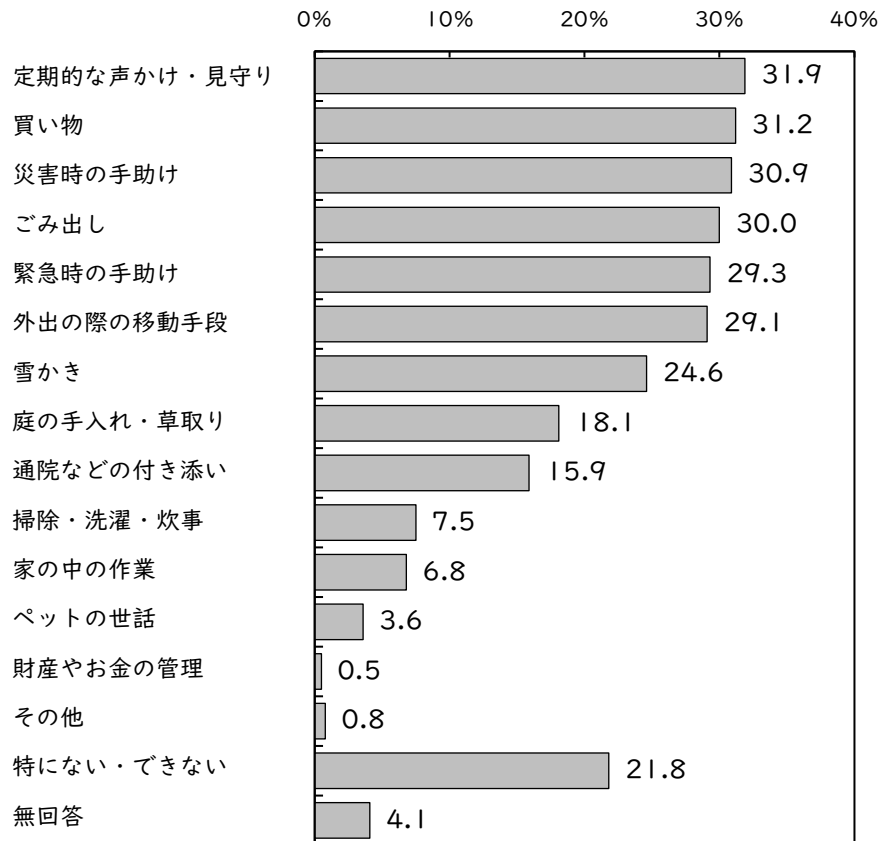
	ごみ出し	庭の手入れ・ 草取り	通院などの 付き添い	定期的な 声かけ・見守り	掃除・ 洗濯・炊事	家の中の作業
回答数（人）	11,234	10,378	10,212	8,163	7,749	4,739
構成比（％）	33.0	30.5	30.0	24.0	22.7	13.9

	財産や お金の管理	ペットの世話	その他	特にない・ 頼まない	無回答
回答数（人）	1,212	1,183	191	4,558	1,696
構成比（％）	3.6	3.5	0.6	13.4	5.0

【元気：問 29】隣近所の困っている家庭に対してできると思う支援（複数回答可）

- ・ 元気高齢者実態調査では、「定期的な声かけ・見守り」が約3割（31.9%）を占め最も多く、次いで「買い物」（31.2%）、「災害時の手助け」（30.9%）の順となっている。一方で、「特にない・できない」は約2割（21.8%）となっている。

元気高齢者（n = 13,058）



元気高齢者	全 体	定期的な 声かけ・見守り	買い物	災害時の手助け	ごみ出し	緊急時の手助け
回答数（人）	13,058	4,162	4,077	4,041	3,920	3,829
構成比（%）	100.0	31.9	31.2	30.9	30.0	29.3

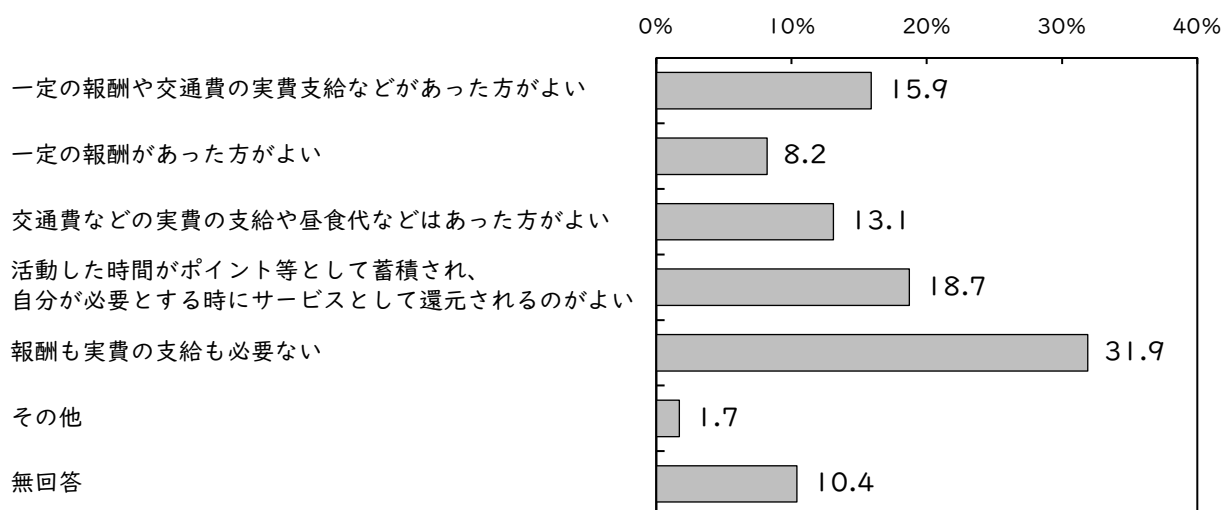
	外出の際の 移動手段	雪かき	庭の手入れ・ 草取り	通院などの 付き添い	掃除・ 洗濯・炊事	家の中の作業
回答数（人）	3,801	3,215	2,370	2,073	982	882
構成比（%）	29.1	24.6	18.1	15.9	7.5	6.8

	ペットの世話	財産や お金の管理	その他	特にない・ できない	無回答
回答数（人）	471	63	105	2,848	540
構成比（%）	3.6	0.5	0.8	21.8	4.1

【元気：問 30】 支援を行う場合の報酬や費用（実費）に対する考え方

- ・ 元気高齢者実態調査では、「報酬も実費の支給も必要ない」が約3割（31.9％）を占め最も多く、次いで「活動した時間がポイント等として蓄積され、自分が必要とする時にサービスとして還元されるのがよい」（18.7％）、「一定の報酬や交通費の実費支給などがあった方がよい」（15.9％）の順となっている。

元気高齢者（n＝13,058）



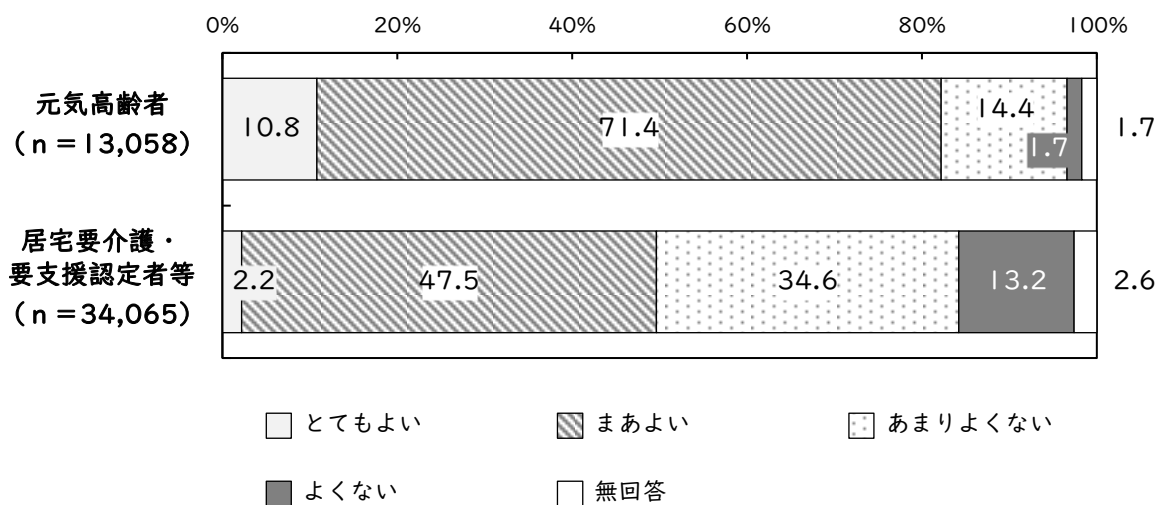
元気高齢者	全 体	一定の報酬や 交通費の実費支給などが あった方がよい	一定の報酬が あった方がよい	交通費などの実費の 支給や昼食代などは あった方がよい
回答数（人）	13,058	2,080	1,077	1,710
構成比（％）	100.0	15.9	8.2	13.1

	活動した時間が ポイント等として蓄積され、 自分が必要とする時に サービスとして 還元されるのがよい	報酬も実費の支給も 必要ない	その他	無回答
回答数（人）	2,437	4,169	222	1,363
構成比（％）	18.7	31.9	1.7	10.4

健康・介護予防について

【元気：問 31・認定：問 25】健康状況

- ・ 元気高齢者実態調査では、「まあよい」が約7割（71.4%）を占め最も多く、「とてもよい」（10.8%）と合わせた『よい』が8割以上（82.2%）を占めて多くなっている。一方で、「あまりよくない」（14.4%）と「よくない」（1.7%）を合わせた『よくない』は1割以上（16.1%）となっている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「まあよい」が半数近く（47.5%）を占め最も多く、「とてもよい」（2.2%）と合わせた『よい』が約半数（49.7%）となっている。一方で、「あまりよくない」（34.6%）と「よくない」（13.2%）を合わせた『よくない』は半数近く（47.8%）となっている。



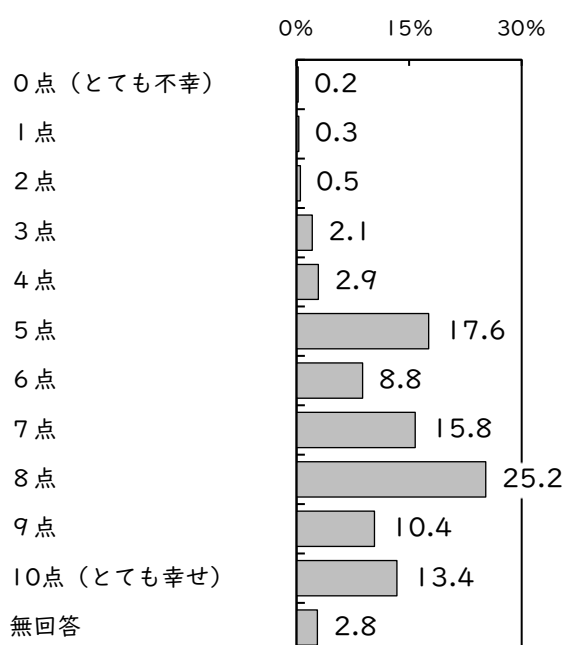
元気高齢者	全 体	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
回答数（人）	13,058	1,406	9,322	1,884	226	220
構成比（%）	100.0	10.8	71.4	14.4	1.7	1.7

居宅要介護・要支援認定者等	全 体	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
回答数（人）	34,065	754	16,168	11,770	4,480	893
構成比（%）	100.0	2.2	47.5	34.6	13.2	2.6

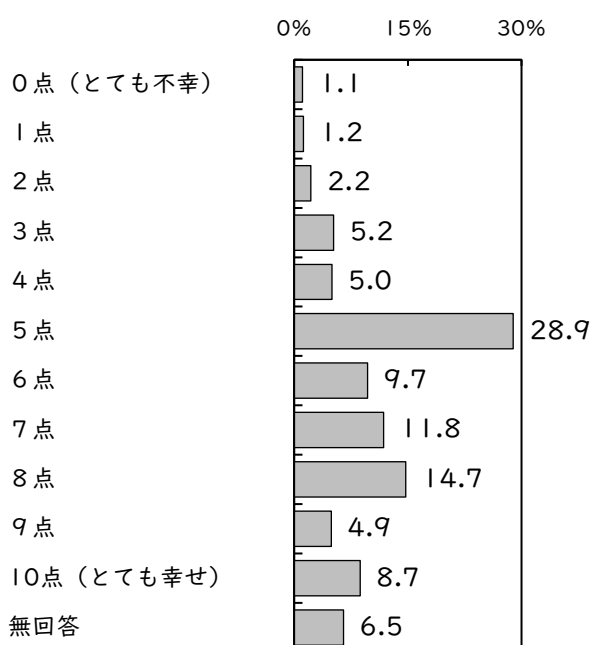
【元気：問32・認定：問26】幸福度

- ・ 元気高齢者実態調査では、「8点」が2割以上（25.2%）を占め最も多く、次いで「5点」（17.6%）、「7点」（15.8%）の順となっており、平均7.20点となっている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「5点」が約3割（28.9%）を占め最も多く、次いで「8点」（14.7%）、「7点」（11.8%）の順となっており、平均6.15点となっている。
- ・ 性別にみると、元気高齢者実態調査・居宅要介護・要支援認定者等実態調査ともに、男性より女性で平均点が高くなっている。
- ・ 年齢層別にみると、元気高齢者実態調査では、年齢層が高くなるほど「5点」が多く、「7点」、「8点」が少なくなる傾向がみられる。また、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、年齢層が高くなるほど「8点」が多くなる傾向がみられる。平均点は、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、年齢層が高くなるほど高くなっているが、元気高齢者実態調査では大きな差異はみられない。

元気高齢者（n = 13,058）



居宅要介護・要支援認定者等（n = 34,065）



Ⅲ 元氣高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査

(性別：幸福度)

元氣高齢者 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	0点（とても不幸）	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点（とても幸せ）	無回答	平均点（点）
男性	6,092 100.0	16 0.3	23 0.4	42 0.7	159 2.6	221 3.6	1,209 19.8	592 9.7	1,005 16.5	1,477 24.2	510 8.4	697 11.4	141 2.3	6.97
女性	6,962 100.0	14 0.2	11 0.2	29 0.4	111 1.6	161 2.3	1,085 15.6	555 8.0	1,061 15.2	1,814 26.1	841 12.1	1,056 15.2	224 3.2	7.40
全 体	13,058 100.0	30 0.2	34 0.3	71 0.5	270 2.1	382 2.9	2,296 17.6	1,147 8.8	2,066 15.8	3,292 25.2	1,352 10.4	1,753 13.4	365 2.8	7.20

居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	0点（とても不幸）	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点（とても幸せ）	無回答	平均点（点）
男性	12,233 100.0	153 1.3	198 1.6	339 2.8	723 5.9	687 5.6	3,671 30.0	1,247 10.2	1,354 11.1	1,568 12.8	513 4.2	853 7.0	927 7.6	5.91
女性	21,798 100.0	233 1.1	225 1.0	416 1.9	1,062 4.9	1,022 4.7	6,170 28.3	2,053 9.4	2,650 12.2	3,429 15.7	1,149 5.3	2,108 9.7	1,281 5.9	6.28
全 体	34,065 100.0	386 1.1	424 1.2	757 2.2	1,787 5.2	1,709 5.0	9,849 28.9	3,304 9.7	4,006 11.8	5,003 14.7	1,664 4.9	2,964 8.7	2,212 6.5	6.15

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(年齢層別：幸福度)

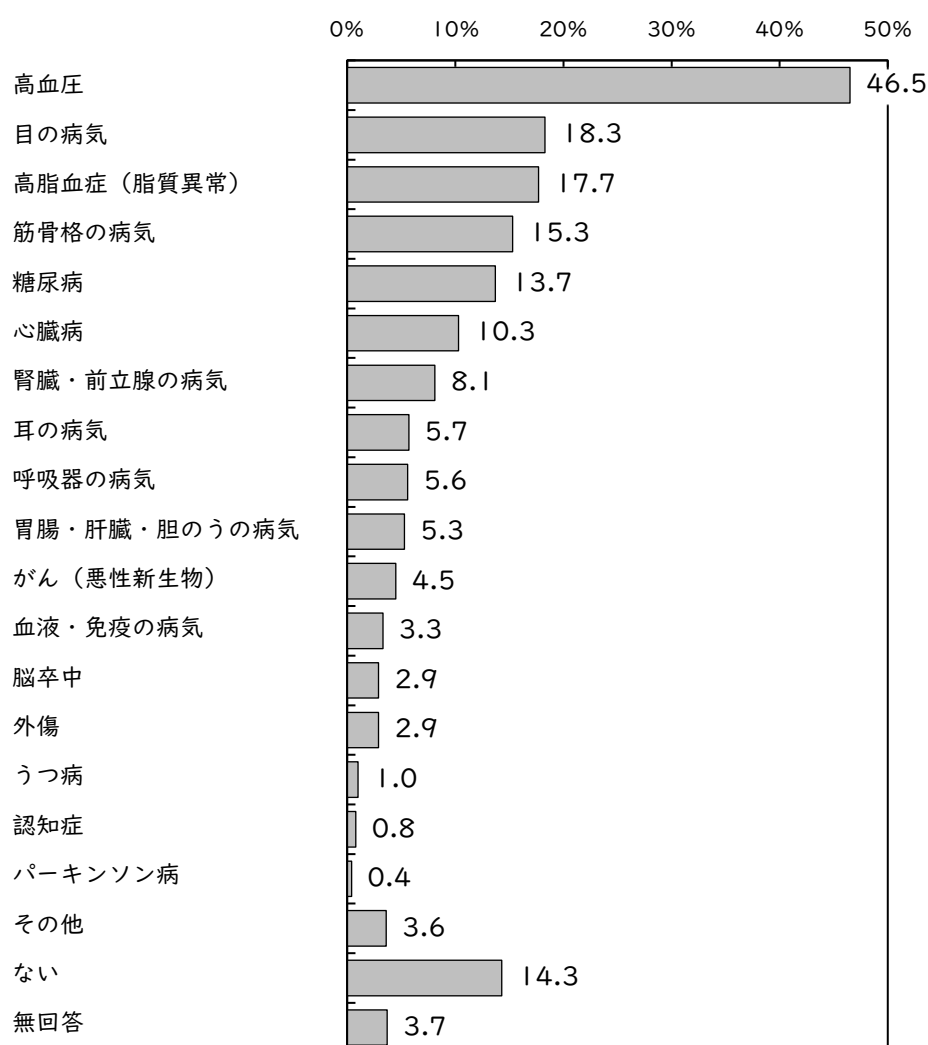
元気高齢者 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	0 点 （とても不幸）	1 点	2 点	3 点	4 点	5 点	6 点	7 点	8 点	9 点	10 点 （とても幸せ）	無 回 答	平均点（点）
65～74 歳	5,664	13	17	36	128	149	861	504	977	1,552	590	746	91	7.25
	100.0	0.2	0.3	0.6	2.3	2.6	15.2	8.9	17.2	27.4	10.4	13.2	1.6	
75～84 歳	5,598	13	16	26	104	173	1,062	501	877	1,357	573	722	174	7.15
	100.0	0.2	0.3	0.5	1.9	3.1	19.0	8.9	15.7	24.2	10.2	12.9	3.1	
85 歳以上	1,792	4	1	9	38	60	371	142	212	382	188	285	100	7.19
	100.0	0.2	0.1	0.5	2.1	3.3	20.7	7.9	11.8	21.3	10.5	15.9	5.6	
全 体	13,058	30	34	71	270	382	2,296	1,147	2,066	3,292	1,352	1,753	365	7.20
	100.0	0.2	0.3	0.5	2.1	2.9	17.6	8.8	15.8	25.2	10.4	13.4	2.8	

居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	0 点 （とても不幸）	1 点	2 点	3 点	4 点	5 点	6 点	7 点	8 点	9 点	10 点 （とても幸せ）	無 回 答	平均点（点）
40～74 歳	3,148	82	90	129	275	234	940	286	339	326	104	161	182	5.41
	100.0	2.6	2.9	4.1	8.7	7.4	29.9	9.1	10.8	10.4	3.3	5.1	5.8	
75～84 歳	10,905	148	153	283	601	631	3,170	1,099	1,323	1,444	479	826	748	5.99
	100.0	1.4	1.4	2.6	5.5	5.8	29.1	10.1	12.1	13.2	4.4	7.6	6.9	
85 歳以上	19,977	156	180	343	909	844	5,731	1,915	2,341	3,227	1,079	1,974	1,278	6.35
	100.0	0.8	0.9	1.7	4.6	4.2	28.7	9.6	11.7	16.2	5.4	9.9	6.4	
全 体	34,065	386	424	757	1,787	1,709	9,849	3,304	4,006	5,003	1,664	2,964	2,212	6.15
	100.0	1.1	1.2	2.2	5.2	5.0	28.9	9.7	11.8	14.7	4.9	8.7	6.5	

【元気：問 36・認定：問 31】治療中や後遺症のある病気等（複数回答可）

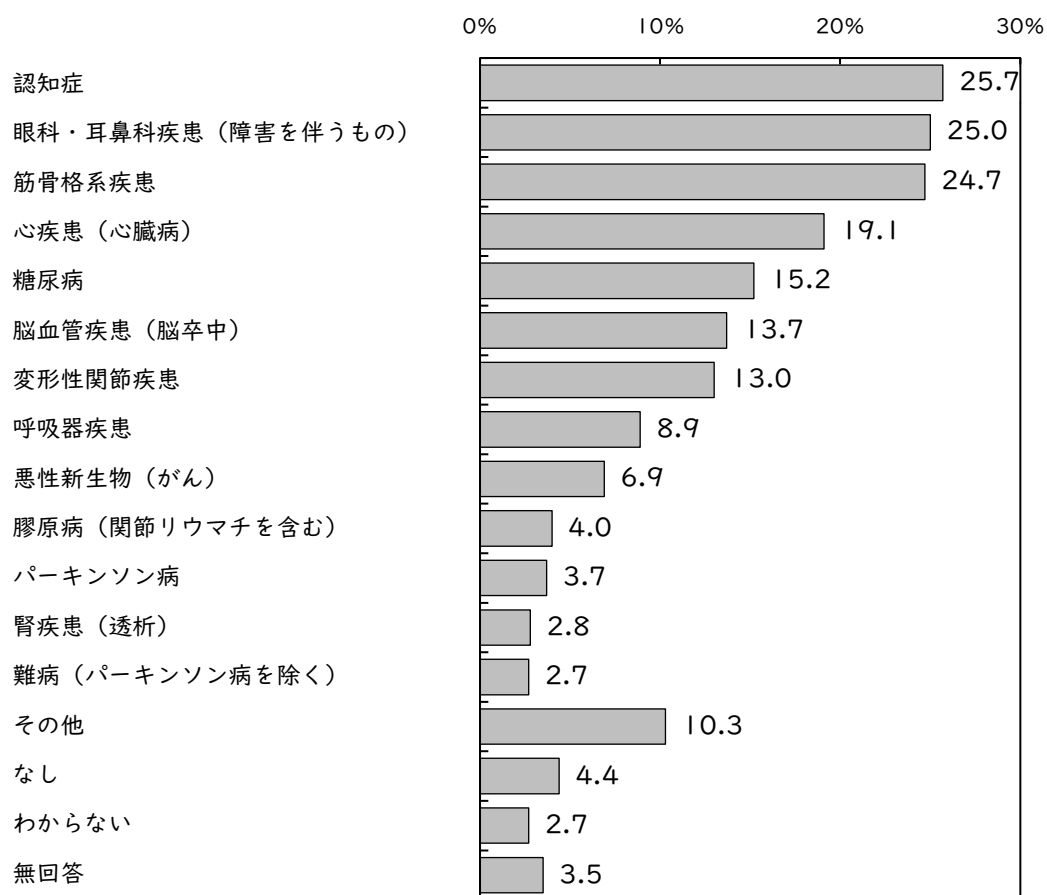
- ・ 元気高齢者実態調査では、「高血圧」が4割以上（46.5%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「目の病気」（18.3%）、「高脂血症（脂質異常）」（17.7%）の順となっている。一方で、「ない」は1割以上（14.3%）となっている。
- ・ 年齢層別にみると、元気高齢者実態調査では、年齢層が高くなるほど「高血圧」、「目の病気」、「心臓病」、「腎臓・前立腺の病気」、「耳の病気」が多く、「高脂血症（脂質異常）」、「ない」が少なくなる傾向がみられる。

元気高齢者（n = 13,058）



- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「認知症」が2割以上（25.7％）を占め最も多く、次いで「眼科・耳鼻科疾患（障害を伴うもの）」（25.0％）、「筋骨格系疾患」（24.7％）の順となっている。一方で、「なし」は1割未満（4.4％）となっている。
- ・ 年齢層別にみると、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、年齢層が高くなるほど「認知症」、「眼科・耳鼻科疾患（障害を伴うもの）」、「筋骨格系疾患」、「心疾患（心臓病）」、「変形性関節疾患」が多く、「脳血管疾患（脳卒中）」、「パーキンソン病」、「難病（パーキンソン病を除く）」が少なくなる傾向がみられる。

居宅要介護・要支援認定者等（n＝34,065）



Ⅲ 元氣高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査

(年齢層別：治療中や後遺症のある病気等)

元氣高齢者 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	高 血 圧	目 の 病 気	高 脂 血 症 （ 脂 質 異 常 ）	筋 骨 格 の 病 気	糖 尿 病	心 臓 病	腎 臓・ 前 立 腺 の 病 気	耳 の 病 気	呼 吸 器 の 病 気	胃 腸・ 肝 臓・ 胆 の う の 病 気
65～74 歳	5,664	2,289	822	1,222	766	701	392	333	212	278	255
	100.0	40.4	14.5	21.6	13.5	12.4	6.9	5.9	3.7	4.9	4.5
75～84 歳	5,598	2,811	1,166	918	917	870	656	523	338	344	333
	100.0	50.2	20.8	16.4	16.4	15.5	11.7	9.3	6.0	6.1	5.9
85 歳以上	1,792	972	396	167	316	216	292	197	195	114	105
	100.0	54.2	22.1	9.3	17.6	12.1	16.3	11.0	10.9	6.4	5.9
全 体	13,058	6,074	2,385	2,307	1,999	1,787	1,342	1,053	746	736	694
	100.0	46.5	18.3	17.7	15.3	13.7	10.3	8.1	5.7	5.6	5.3

	がん （ 悪 性 新 生 物 ）	血 液・ 免 疫 の 病 気	脳 卒 中	外 傷	う つ 病	認 知 症	パ ー キ ン ソ ン 病	そ の 他	な い	無 回 答
65～74 歳	218	192	110	124	69	7	16	239	1,121	191
	3.8	3.4	1.9	2.2	1.2	0.1	0.3	4.2	19.8	3.4
75～84 歳	288	189	199	176	51	43	23	186	584	217
	5.1	3.4	3.6	3.1	0.9	0.8	0.4	3.3	10.4	3.9
85 歳以上	76	48	69	78	17	48	8	40	155	81
	4.2	2.7	3.9	4.4	0.9	2.7	0.4	2.2	8.6	4.5
全 体	582	429	378	378	137	98	47	465	1,861	489
	4.5	3.3	2.9	2.9	1.0	0.8	0.4	3.6	14.3	3.7

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

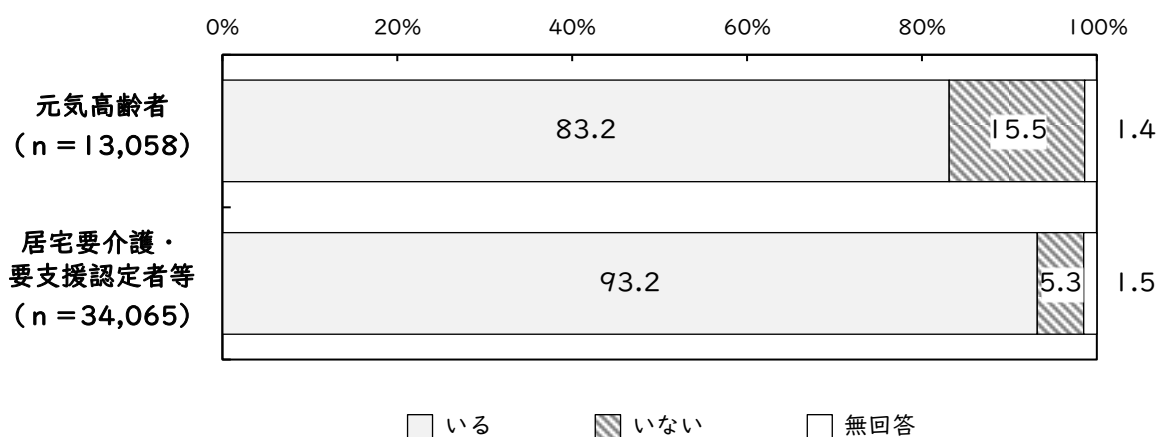
(年齢層別：治療中や後遺症のある病気等)

居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	認 知 症	眼科・耳鼻科疾患 (障害を伴うもの)	筋骨格系疾患	心疾患（心臓病）	糖尿病	脳血管疾患（脳卒中）	変形性関節疾患	呼吸器疾患
40～74 歳	3,148	372	493	528	340	582	912	272	253
	100.0	11.8	15.7	16.8	10.8	18.5	29.0	8.6	8.0
75～84 歳	10,905	2,484	2,408	2,739	1,845	2,056	1,891	1,351	1,121
	100.0	22.8	22.1	25.1	16.9	18.9	17.3	12.4	10.3
85 歳以上	19,977	5,887	5,619	5,143	4,327	2,522	1,855	2,798	1,656
	100.0	29.5	28.1	25.7	21.7	12.6	9.3	14.0	8.3
全 体	34,065	8,745	8,531	8,424	6,519	5,164	4,659	4,426	3,035
	100.0	25.7	25.0	24.7	19.1	15.2	13.7	13.0	8.9

	悪性 新生物 (がん)	膠原病 (関節リウマチを含む)	パー キンソン 病	腎 疾患 (透析)	難 病 (パーキンソン病を除く)	そ の 他	な し	わ か ら な い	無 回 答
40～74 歳	264	132	272	143	256	404	65	73	90
	8.4	4.2	8.6	4.5	8.1	12.8	2.1	2.3	2.9
75～84 歳	928	551	655	372	423	1,026	318	212	399
	8.5	5.1	6.0	3.4	3.9	9.4	2.9	1.9	3.7
85 歳以上	1,172	689	341	442	229	2,086	1,099	634	683
	5.9	3.4	1.7	2.2	1.1	10.4	5.5	3.2	3.4
全 体	2,366	1,373	1,272	958	908	3,520	1,482	920	1,176
	6.9	4.0	3.7	2.8	2.7	10.3	4.4	2.7	3.5

【元気：問 37・認定：問 32】かかりつけ医の有無

- ・ 元気高齢者実態調査では、「いる」が8割以上（83.2%）と大半を占めている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「いる」が9割以上（93.2%）と大半を占めている。



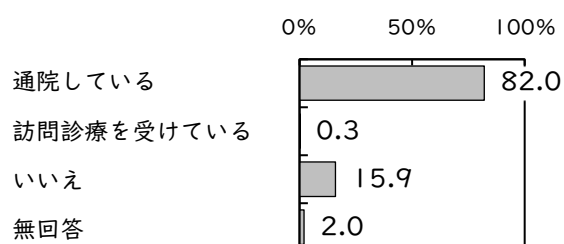
元気高齢者	全 体	いる	いない	無回答
回答数 (人)	13,058	10,859	2,020	179
構成比 (%)	100.0	83.2	15.5	1.4

居宅要介護・要支援認定者等	全 体	いる	いない	無回答
回答数 (人)	34,065	31,734	1,815	516
構成比 (%)	100.0	93.2	5.3	1.5

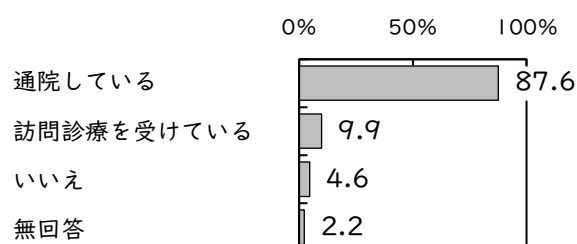
【元気：問 38・認定：問 33】通院または訪問診療の状況（複数回答可）

- ・ 元気高齢者実態調査では、「通院している」が約8割（82.0％）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「通院している」が9割近く（87.6％）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。

元気高齢者（n＝13,058）



居宅要介護・要支援認定者等（n＝34,065）

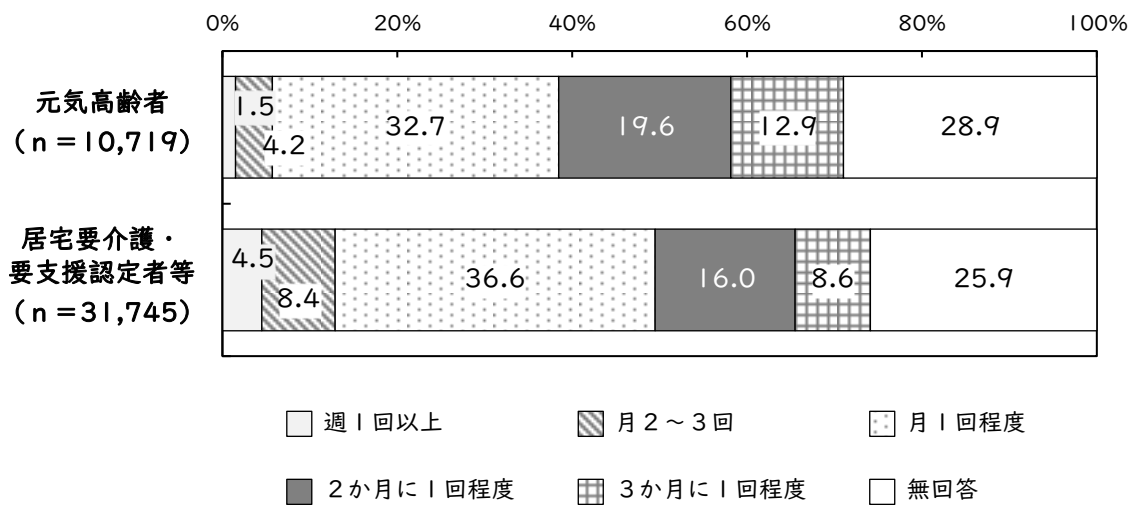


元気高齢者	全 体	通院している	訪問診療を受けている	いいえ	無回答
回答数（人）	13,058	10,708	34	2,074	265
構成比（％）	100.0	82.0	0.3	15.9	2.0

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	通院している	訪問診療を受けている	いいえ	無回答
回答数（人）	34,065	29,845	3,381	1,584	736
構成比（％）	100.0	87.6	9.9	4.6	2.2

【元気：問 38－１・認定：問 33－１】（通院または訪問診療している方のみ）
通院・訪問診療の頻度

- ・ 元気高齢者実態調査では、「月１回程度」が３割以上（32.7％）を占め最も多く、次いで「２か月に１回程度」（19.6％）、「３か月に１回程度」（12.9％）の順となっている。また、『月１回以上』は約４割（38.4％）となっている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「月１回程度」が３割以上（36.6％）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「２か月に１回程度」（16.0％）、「３か月に１回程度」（8.6％）の順となっている。また、『月１回以上』は約半数（49.5％）となっている。

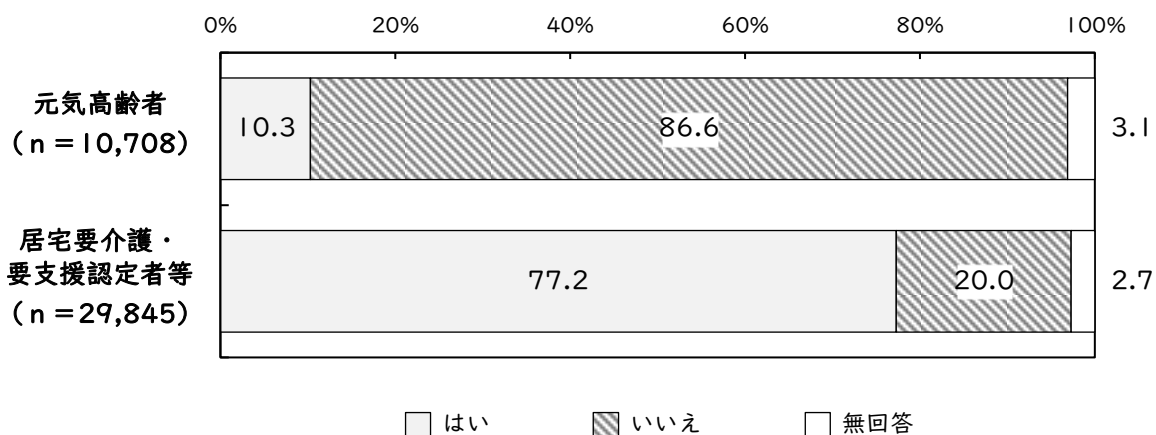


元気高齢者	全 体	週 １回以上	月 ２～３回	月 １回程度	２か月に １回程度	３か月に １回程度	無回答
回答数（人）	10,719	166	454	3,509	2,104	1,388	3,098
構成比（％）	100.0	1.5	4.2	32.7	19.6	12.9	28.9

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	週 １回以上	月 ２～３回	月 １回程度	２か月に １回程度	３か月に １回程度	無回答
回答数（人）	31,745	1,424	2,681	11,623	5,072	2,729	8,216
構成比（％）	100.0	4.5	8.4	36.6	16.0	8.6	25.9

【元気：問 38－2・認定：問 33－2】（通院している方のみ）
通院時の介助の必要性

- ・ 元気高齢者実態調査では、「いいえ（介助は必要ない）」が8割以上（86.6%）と大半を占めている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「はい（介助が必要である）」が8割近く（77.2%）と大半を占めている。

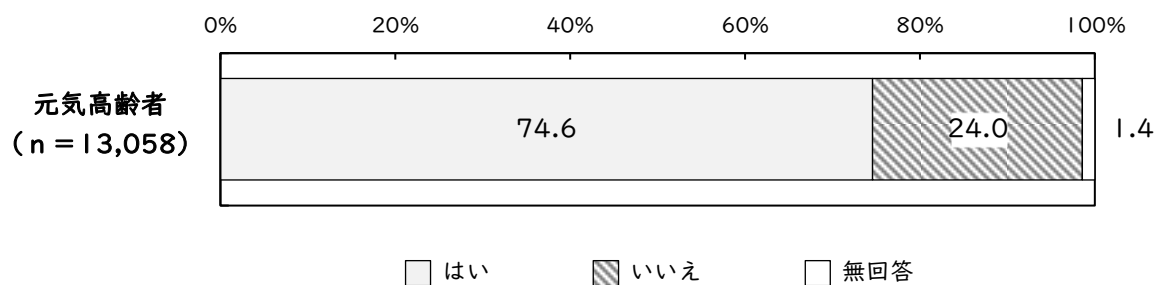


元気高齢者	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数 (人)	10,708	1,098	9,275	335
構成比 (%)	100.0	10.3	86.6	3.1

居宅要介護・要支援認定者等	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数 (人)	29,845	23,044	5,982	819
構成比 (%)	100.0	77.2	20.0	2.7

【元気：問 40】 年1回以上の健康診断の受診の有無

- ・ 元気高齢者実態調査では、「はい（受けている）」が7割以上（74.6%）と大半を占めている。

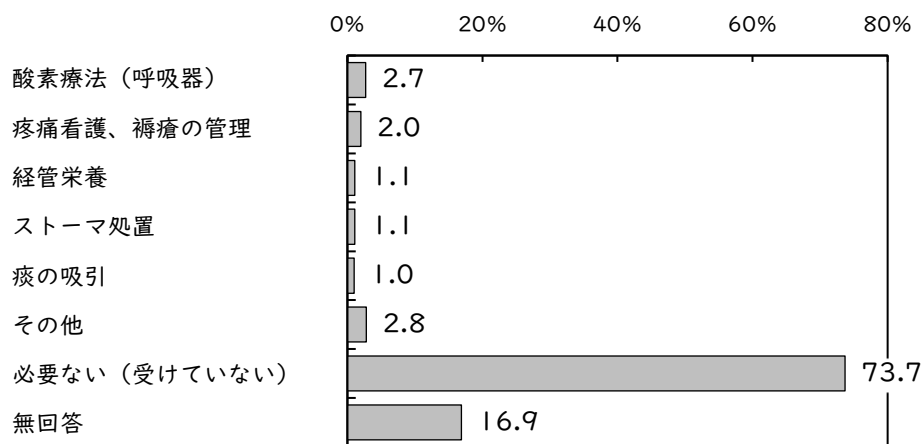


元気高齢者	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数 (人)	13,058	9,741	3,131	186
構成比 (%)	100.0	74.6	24.0	1.4

【認定：問 38】 現在受けている医療的ケア（複数回答可）

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「必要ない（受けていない）」が7割以上（73.7%）と大半を占めている。また、『医療的ケアを受けている』（全体から「必要ない（受けていない）」、「無回答」を引いた割合）は約1割（9.4%）となっている。受けている医療的ケアは、「酸素療法（呼吸器）」（2.7%）が最も多く、次いで「疼痛看護、褥瘡の管理」（2.0%）、「経管栄養」、「ストーマ処置」（それぞれ1.1%）の順となっている。
- ・ 年齢層別にみると、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、75～84 歳で「必要ない（受けていない）」が7割未満（69.6%）と他の年齢層より少なくなっている。

居宅要介護・要支援認定者等（n = 34,065）



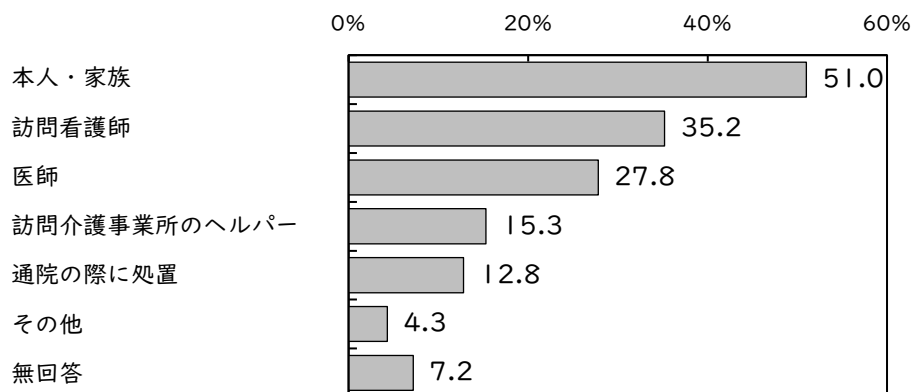
居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（%）	全 体	酸 素 療 法 （ 呼 吸 器 ）	疼 痛 看 護 、 褥 瘡 の 管 理	経 管 栄 養	ス ト ー マ 処 置	痰 の 吸 引	そ の 他	必 要 な い （ 受 け て い な い ）	無 回 答
40～74 歳	3,148 100.0	119 3.8	99 3.1	91 2.9	34 1.1	74 2.4	115 3.7	2,317 73.6	420 13.3
75～84 歳	10,905 100.0	352 3.2	204 1.9	152 1.4	148 1.4	126 1.2	324 3.0	7,595 69.6	2,178 20.0
85 歳以上	19,977 100.0	454 2.3	384 1.9	146 0.7	186 0.9	149 0.7	519 2.6	15,159 75.9	3,141 15.7
全 体	34,065 100.0	926 2.7	689 2.0	390 1.1	368 1.1	350 1.0	958 2.8	25,090 73.7	5,750 16.9

【認定：問38－1】（医療的ケアを受けている方のみ）

医療的ケアを実施している人（複数回答可）

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「本人・家族」が約半数（51.0％）を占め最も多く、次いで「訪問看護師」（35.2％）、「医師」（27.8％）の順となっている。

居宅要介護・要支援認定者等（n＝3,225）



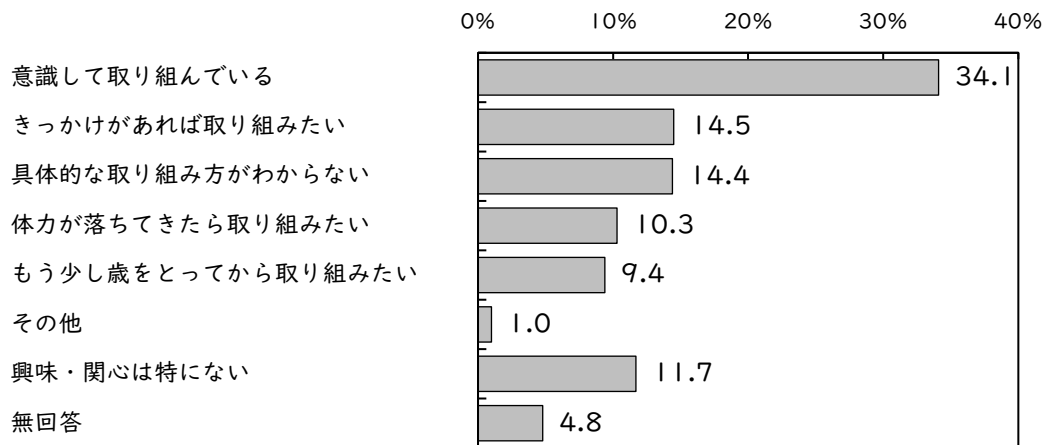
居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	本人・家族	訪問看護師	医師
回答数（人）	3,225	1,646	1,134	898
構成比（％）	100.0	51.0	35.2	27.8

	訪問介護事業所の ヘルパー	通院の際に処置	その他	無回答
回答数（人）	494	412	138	233
構成比（％）	15.3	12.8	4.3	7.2

【元気：問 44】介護予防への取り組み状況

- ・ 元気高齢者実態調査では、「意識して取り組んでいる」が3割以上（34.1%）を占め最も多くなっているものの、「体力が落ちてきたら取り組みたい」（10.3%）と「もう少し歳をとってから取り組みたい」（9.4%）、「きっかけがあれば取り組みたい」（14.5%）、「具体的な取り組み方がわからない」（14.4%）、「興味・関心は特にない」（11.7%）を合わせた『現在取り組んでいない』は約6割（60.3%）を占めて多くなっている。
- ・ 年齢層別にみると、元気高齢者実態調査では、年齢層が高くなるほど『現在取り組んでいない』が少なくなる傾向がみられる。

元気高齢者（n = 13,058）

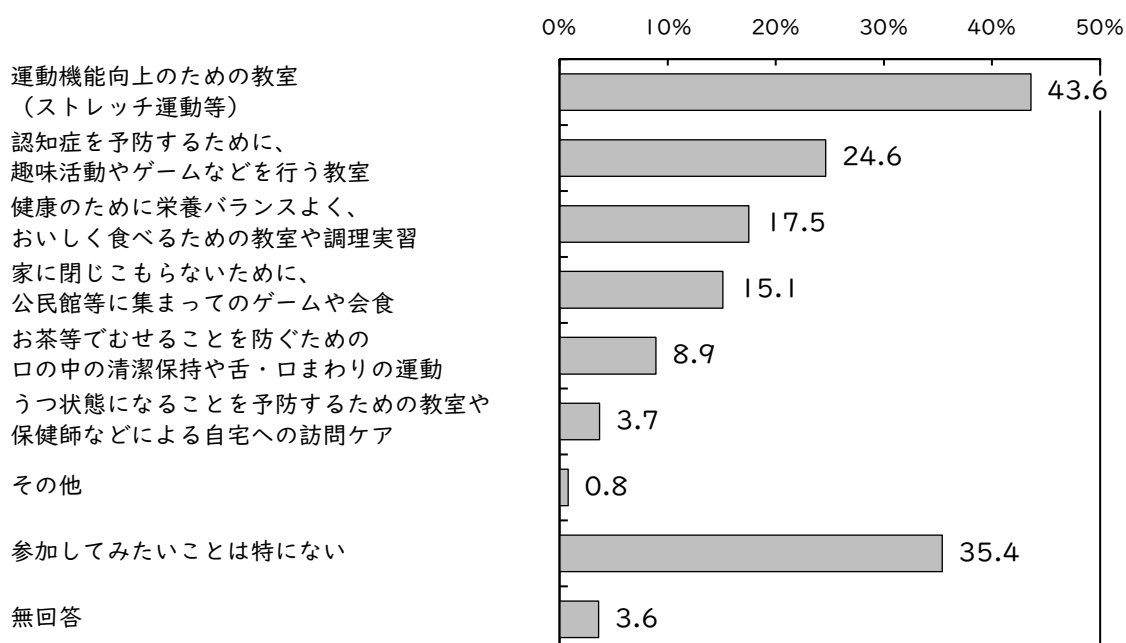


元気高齢者 上段：回答数（人） 下段：構成比（%）	全 体	意 識 し て 取 り 組 ん で い る	き っ か け が あ れ ば 取 り 組 み た い	具 体 的 な 取 り 組 み 方 が わ か ら な い	体 力 が 落 ち て き た ら 取 り 組 み た い	取 り 組 み た い も う 少 し 歳 を と っ て か ら	そ の 他	興 味 ・ 関 心 は 特 に な い	無 回 答
65～74 歳	5,664 100.0	1,868 33.0	828 14.6	771 13.6	588 10.4	793 14.0	48 0.8	607 10.7	161 2.8
75～84 歳	5,598 100.0	1,993 35.6	809 14.5	839 15.0	587 10.5	383 6.8	52 0.9	637 11.4	298 5.3
85 歳以上	1,792 100.0	585 32.6	250 14.0	265 14.8	167 9.3	46 2.6	34 1.9	279 15.6	166 9.3
全 体	13,058 100.0	4,448 34.1	1,888 14.5	1,876 14.4	1,342 10.3	1,222 9.4	134 1.0	1,523 11.7	625 4.8

【元気：問 46】 今後参加してみたい介護予防事業（複数回答可）

- ・ 元気高齢者実態調査では、「運動機能向上のための教室（ストレッチ運動等）」が4割以上（43.6%）を占め最も多く、次いで「認知症を予防するために、趣味活動やゲームなどを行う教室」（24.6%）、「健康のために栄養バランスよく、おいしく食べるための教室や調理実習」（17.5%）の順となっている。一方で、「参加してみたいことは特にない」は3割以上（35.4%）となっている。
- ・ 年齢層別にみると、元気高齢者実態調査では、年齢層が高くなるほど「家に閉じこもらないために、公民館等が集まってのゲームや会食」、「参加してみたいことは特にない」が多く、「運動機能向上のための教室（ストレッチ運動等）」、「健康のために栄養バランスよく、おいしく食べるための教室や調理実習」が少なくなる傾向がみられる。

元気高齢者（n = 13,058）



Ⅲ 元気高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査

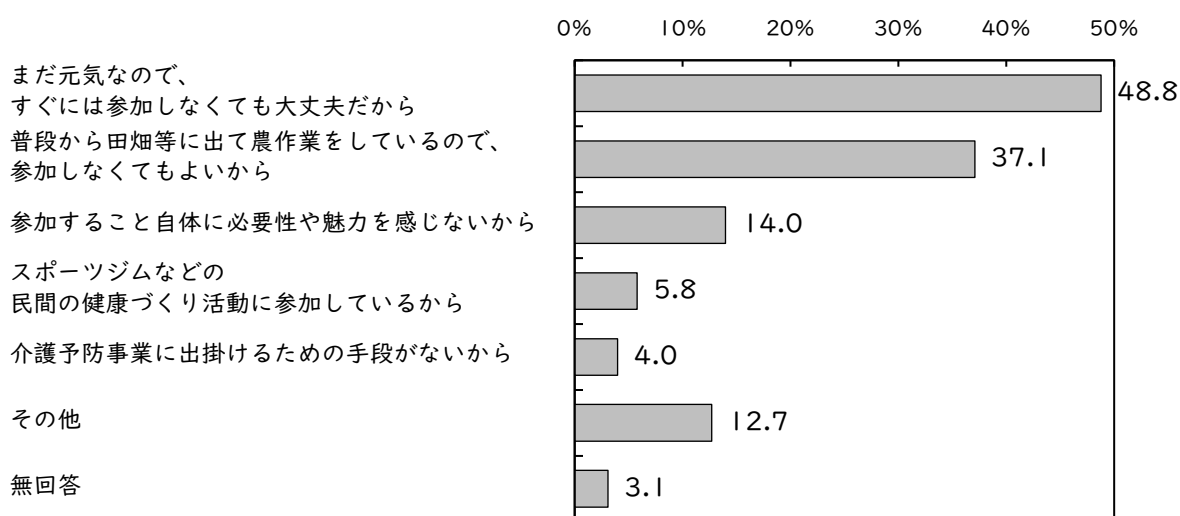
(年齢層別：今後参加してみたい介護予防事業)

元気高齢者 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	運動機能向上のための教室 （ストレッチ運動等）	認知症を予防するために、 趣味活動やゲームなどを行う教室	健康のために栄養バランスよく、 おいしく食べるための教室や調理実習	家に閉じこもらないために、 公民館等が集まつのゲームや会食	舌・口まわりの運動	お茶等でお世をすることを防ぐための 口の中の清潔保持や	保健師などによる自宅への訪問ケア	うつ状態になることを 予防するための教室や	その他	参加してみたいことは特にない	無回答
65～74 歳	5,664	2,966	1,394	1,079	722	483	165	40	1,858	122		
	100.0	52.4	24.6	19.1	12.7	8.5	2.9	0.7	32.8	2.2		
75～84 歳	5,598	2,260	1,410	952	925	523	224	48	2,020	233		
	100.0	40.4	25.2	17.0	16.5	9.3	4.0	0.9	36.1	4.2		
85 歳以上	1,792	466	406	248	324	161	89	22	737	121		
	100.0	26.0	22.7	13.8	18.1	9.0	5.0	1.2	41.1	6.8		
全 体	13,058	5,693	3,211	2,279	1,971	1,167	478	110	4,617	476		
	100.0	43.6	24.6	17.5	15.1	8.9	3.7	0.8	35.4	3.6		

【元気：問46-1】（介護予防事業に参加してみたいことは特にない方のみ）
参加してみたいことが特にない理由（複数回答可）

- ・ 元気高齢者実態調査では、「まだ元気なので、すぐには参加しなくても大丈夫だから」が約半数（48.8%）を占め最も多く、次いで「普段から田畑等に出て農作業をしているので、参加しなくてもよいから」（37.1%）、「参加すること自体に必要性や魅力を感じないから」（14.0%）の順となっている。
- ・ 年齢層別にみると、元気高齢者実態調査では、年齢層が高くなるほど「介護予防事業に出掛けるための手段がないから」が多く、「まだ元気なので、すぐには参加しなくても大丈夫だから」が少なくなる傾向がみられる。

元気高齢者（n=4,617）



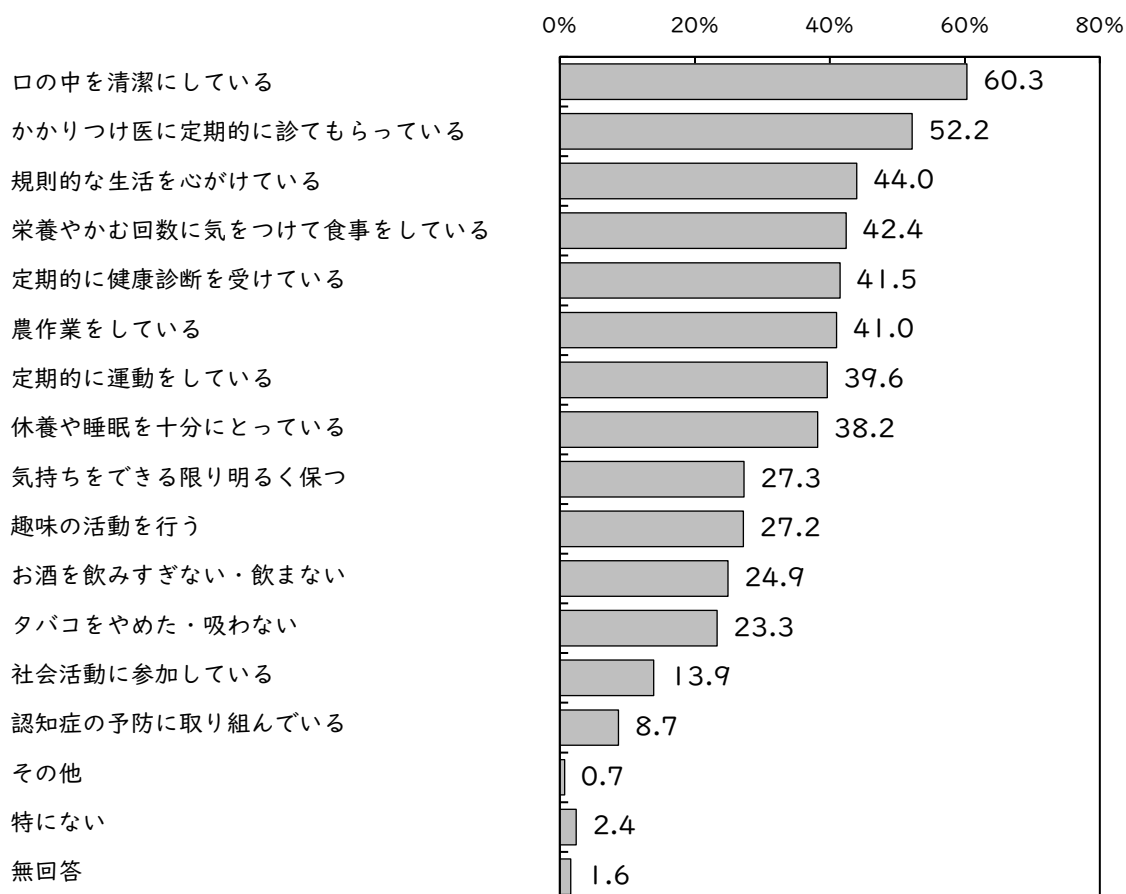
元気高齢者 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	まだ元氣なので、すぐには 参加しなくても大丈夫だから	普段から田畑等に出て農作業を しているので、参加しなくても よいから	参加すること自体に 必要性や魅力を感じないから	参加しているから 民間の健康づくり活動に	スポーツジムなどの 参加しているから	介護予防事業に出掛けるための 手段がないから	その他	無回答
65～74 歳	1,858	1,123	591	244	136	35	189	42	
	100.0	60.4	31.8	13.1	7.3	1.9	10.2	2.3	
75～84 歳	2,020	912	829	301	110	87	256	53	
	100.0	45.1	41.0	14.9	5.4	4.3	12.7	2.6	
85 歳以上	737	219	291	101	20	62	140	48	
	100.0	29.7	39.5	13.7	2.7	8.4	19.0	6.5	
全 体	4,617	2,255	1,713	646	266	184	585	143	
	100.0	48.8	37.1	14.0	5.8	4.0	12.7	3.1	

【元気：問 47】 普段から健康や介護予防のために気をつけていること

(複数回答可)

- ・ 元気高齢者実態調査では、「口の中を清潔にしている」が約6割（60.3%）を占め最も多く、次いで「かかりつけ医に定期的に診てもらっている」（52.2%）、「規則的な生活を心がけている」（44.0%）の順となっている。一方で、「特にない」は1割未満（2.4%）となっている。

元気高齢者（n = 13,058）



元気高齢者	全 体	口の中を 清潔にしている	かかりつけ医に 定期的に診て もらっている	規則的な生活を 心がけている	栄養やかむ回数 に気をつけて 食事をしている	定期的に 健康診断を 受けている
回答数（人）	13,058	7,871	6,810	5,739	5,534	5,421
構成比（%）	100.0	60.3	52.2	44.0	42.4	41.5

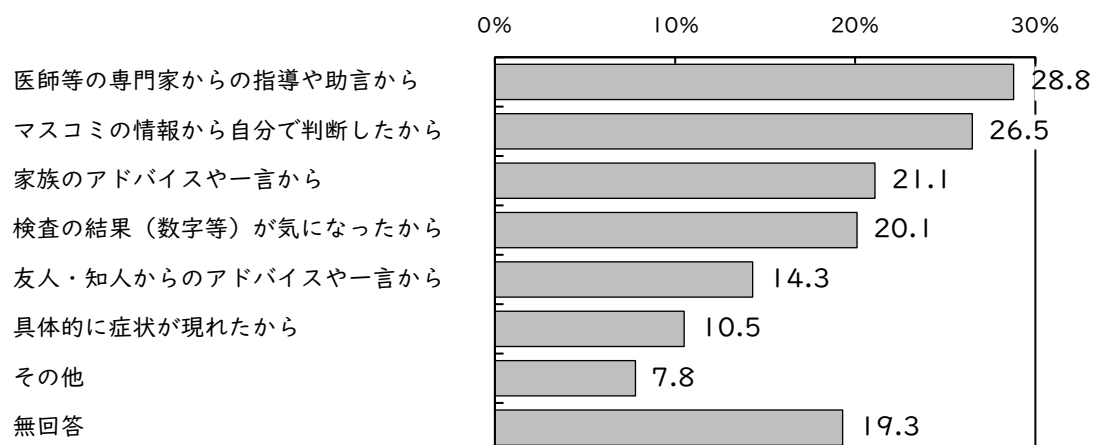
	農作業を している	定期的に 運動をしている	休養や睡眠を 十分に とっている	気持ちを できる限り 明るく保つ	趣味の活動を行 う	お酒を 飲みすぎない・ 飲まない
回答数（人）	5,355	5,168	4,989	3,569	3,547	3,257
構成比（%）	41.0	39.6	38.2	27.3	27.2	24.9

	タバコをやめた・ 吸わない	社会活動に 参加している	認知症の予防に 取り組んでいる	その他	特にない	無回答
回答数（人）	3,041	1,811	1,133	93	313	212
構成比（%）	23.3	13.9	8.7	0.7	2.4	1.6

【元気：問47-1】（普段から健康や介護予防のために気をつけている方のみ）
取り組むことになった主なきっかけ（複数回答可）

- ・ 元気高齢者実態調査では、「医師等の専門家からの指導や助言から」が約3割（28.8%）を占め最も多く、次いで「マスコミの情報から自分で判断したから」（26.5%）、「家族のアドバイスや一言から」（21.1%）の順となっている。

元気高齢者（n=11,749）



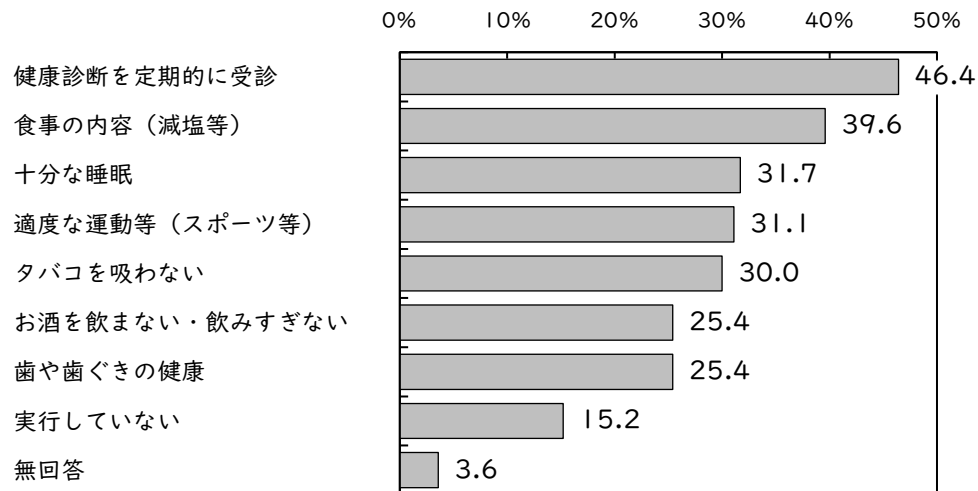
元気高齢者	全 体	医師等の 専門家からの 指導や助言から	マスコミの 情報から自分で 判断したから	家族の アドバイスや 一言から	検査の結果 （数字等）が 気になったから
回答数（人）	11,749	3,382	3,112	2,483	2,362
構成比（%）	100.0	28.8	26.5	21.1	20.1

	友人・知人からの アドバイスや 一言から	具体的に症状が 現れたから	その他	無回答
回答数（人）	1,677	1,238	922	2,264
構成比（%）	14.3	10.5	7.8	19.3

【認定：問 30】 40 歳以降に健康のために行っていたこと（複数回答可）

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「健康診断を定期的に受診」が4 割以上（46.4％）を占め最も多く、次いで「食事の内容（減塩等）」（39.6％）、「十分な睡眠」（31.7％）の順となっている。一方で、「実行していない」は1 割以上（15.2％）となっている。

居宅要介護・要支援認定者等（n = 34,065）



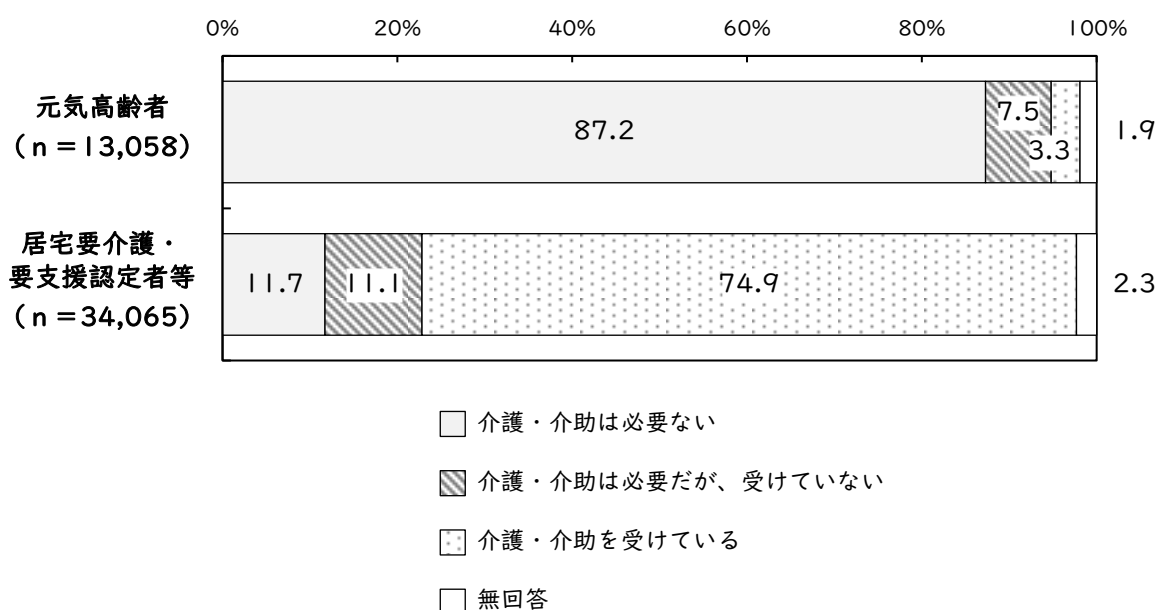
居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	健康診断を 定期的に受診	食事の内容 （減塩等）	十分な睡眠	適度な運動等 （スポーツ等）
回答数（人）	34,065	15,798	13,504	10,786	10,583
構成比（％）	100.0	46.4	39.6	31.7	31.1

	タバコを吸わない	お酒を飲まない・ 飲みすぎない	歯や歯ぐきの健康	実行していない	無回答
回答数（人）	10,207	8,659	8,653	5,184	1,237
構成比（％）	30.0	25.4	25.4	15.2	3.6

介護の状況について

【元気：問4・認定：問49】日常生活上の介護の必要性

- ・ 元気高齢者実態調査では、「介護・介助は必要ない」が9割近く（87.2%）と大半を占めている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「介護・介助を受けている」が7割以上（74.9%）と大半を占めている。
- ・ 年齢層別にみると、元気高齢者実態調査では、年齢層が高くなるほど「介護・介助は必要だが、受けていない」、「介護・介助を受けている」が多く、「介護・介助は必要ない」が少なくなる傾向がみられる。また、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、大きな差異はみられない。



Ⅲ 元気高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査

(年齢層別：日常生活上の介護の必要性)

元気高齢者 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	介 護・ 介 助 は 必 要 な い	介 護・ 介 助 は 必 要 だ が、 受 け て い な い	介 護・ 介 助 を 受 け て い る	無 回 答
65～74 歳	5,664	5,378	145	73	68
	100.0	95.0	2.6	1.3	1.2
75～84 歳	5,598	4,844	453	179	122
	100.0	86.5	8.1	3.2	2.2
85 歳以上	1,792	1,163	385	184	60
	100.0	64.9	21.5	10.3	3.3
全 体	13,058	11,388	984	436	250
	100.0	87.2	7.5	3.3	1.9

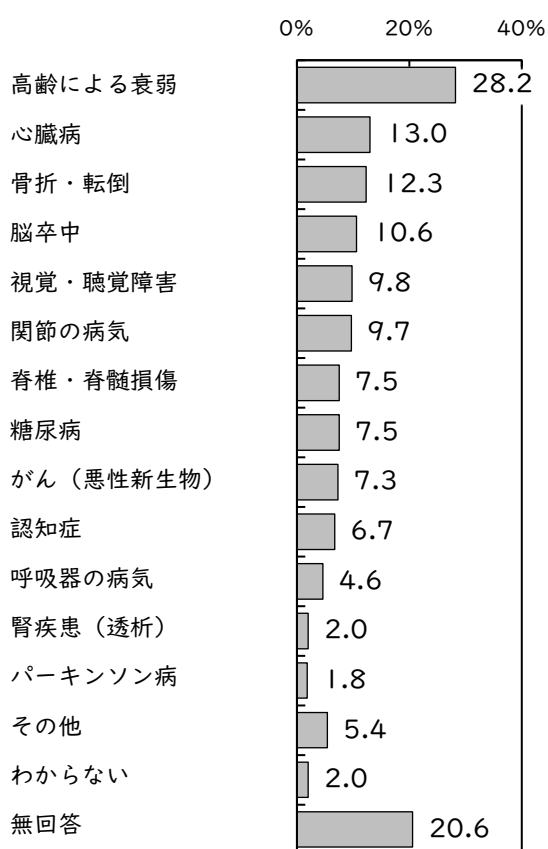
居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	介 護・ 介 助 は 必 要 な い	介 護・ 介 助 は 必 要 だ が、 受 け て い な い	介 護・ 介 助 を 受 け て い る	無 回 答
40～74 歳	3,148	398	314	2,369	67
	100.0	12.6	10.0	75.3	2.1
75～84 歳	10,905	1,544	1,318	7,745	298
	100.0	14.2	12.1	71.0	2.7
85 歳以上	19,977	2,036	2,141	15,382	418
	100.0	10.2	10.7	77.0	2.1
全 体	34,065	3,981	3,780	25,519	785
	100.0	11.7	11.1	74.9	2.3

【元気：問4－1・認定：問49－1】（介護が必要な方のみ）

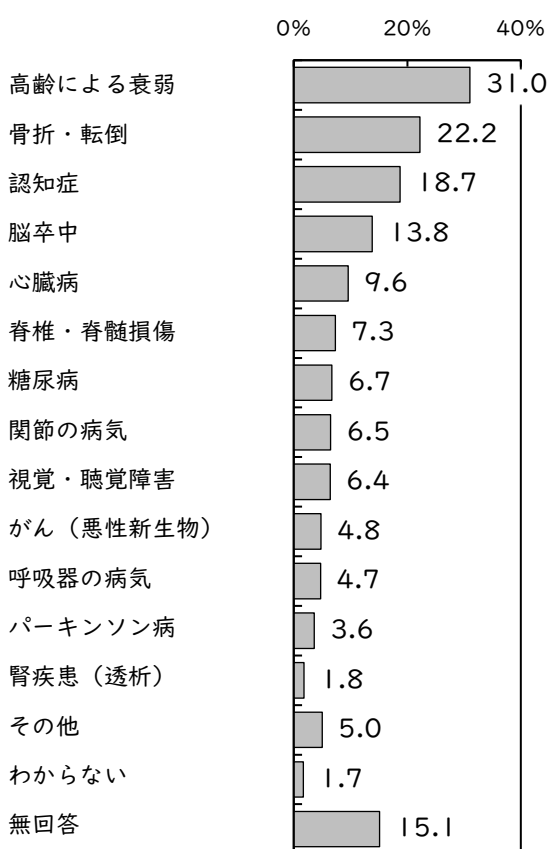
介護・介助が必要になった主な原因（複数回答可）

- ・ 元気高齢者実態調査では、「高齢による衰弱」が約3割（28.2%）を占め最も多く、次いで「心臓病」（13.0%）、「骨折・転倒」（12.3%）の順となっている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「高齢による衰弱」が約3割（31.0%）を占め最も多く、次いで「骨折・転倒」（22.2%）、「認知症」（18.7%）の順となっている。
- ・ 年齢層別にみると、元気高齢者実態調査では、年齢層が高くなるほど「高齢による衰弱」が多く、「糖尿病」、「がん（悪性新生物）」が少なくなる傾向がみられる。また、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、年齢層が高くなるほど「高齢による衰弱」、「骨折・転倒」、「認知症」、「心臓病」が多く、「脳卒中」、「パーキンソン病」が少なくなる傾向がみられる。

元気高齢者（n＝1,420）



居宅要介護・要支援認定者等（n＝29,299）



Ⅲ 元氣高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査

(年齢層別：介護・介助が必要になった主な原因)

元氣高齢者 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	高 齢 に よ る 衰 弱	心 臓 病	骨 折・ 転 倒	脳 卒 中	視 覚・ 聴 覚 障 害	関 節 の 病 気	脊 椎・ 脊 髄 損 傷	糖 尿 病
65～74 歳	218	32	22	21	23	18	23	20	23
	100.0	14.7	10.1	9.6	10.6	8.3	10.6	9.2	10.6
75～84 歳	632	147	87	72	79	59	67	51	58
	100.0	23.3	13.8	11.4	12.5	9.3	10.6	8.1	9.2
85 歳以上	569	222	75	82	49	62	48	36	25
	100.0	39.0	13.2	14.4	8.6	10.9	8.4	6.3	4.4
全 体	1,420	401	185	175	151	139	138	107	106
	100.0	28.2	13.0	12.3	10.6	9.8	9.7	7.5	7.5

	がん (悪性新生物)	認知症	呼吸器の病気	腎疾患 (透析)	パーキンソン病	その他	わからない	無回答
65～74 歳	23	12	7	8	8	26	6	33
	10.6	5.5	3.2	3.7	3.7	11.9	2.8	15.1
75～84 歳	49	41	35	13	13	31	15	138
	7.8	6.5	5.5	2.1	2.1	4.9	2.4	21.8
85 歳以上	32	42	23	8	5	20	7	122
	5.6	7.4	4.0	1.4	0.9	3.5	1.2	21.4
全 体	104	95	65	29	26	77	28	293
	7.3	6.7	4.6	2.0	1.8	5.4	2.0	20.6

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(年齢層別：介護・介助が必要になった主な原因)

居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	高 齢 に よ る 衰 弱	骨 折 ・ 転 倒	認 知 症	脳 卒 中	心 臓 病	脊 椎 ・ 脊 髄 損 傷	糖 尿 病	関 節 の 病 気
40～74 歳	2,683	111	318	241	819	151	187	226	142
	100.0	4.1	11.9	9.0	30.5	5.6	7.0	8.4	5.3
75～84 歳	9,063	1,491	1,790	1,609	1,670	787	840	823	652
	100.0	16.5	19.8	17.8	18.4	8.7	9.3	9.1	7.2
85 歳以上	17,523	7,464	4,382	3,641	1,566	1,880	1,114	911	1,106
	100.0	42.6	25.0	20.8	8.9	10.7	6.4	5.2	6.3
全 体	29,299	9,070	6,504	5,492	4,057	2,822	2,144	1,962	1,900
	100.0	31.0	22.2	18.7	13.8	9.6	7.3	6.7	6.5

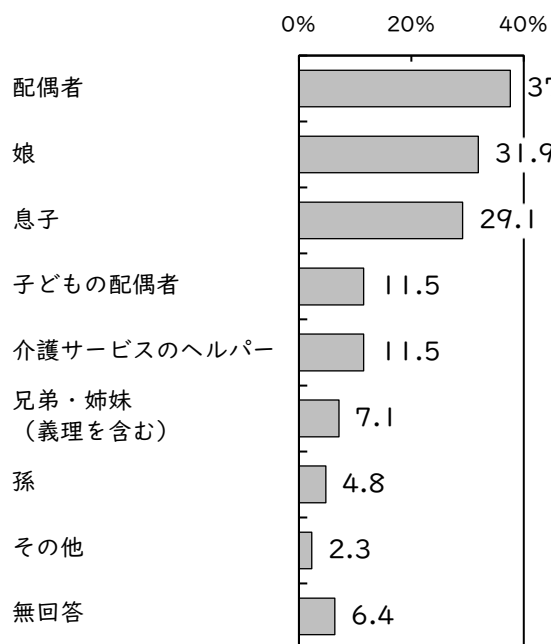
	視 覚 ・ 聴 覚 障 害	が ん （ 悪 性 新 生 物 ）	呼 吸 器 の 病 気	パ ー キ ン ソ ン 病	腎 疾 患 （ 透 析 ）	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
40～74 歳	94	172	112	237	83	305	59	377
	3.5	6.4	4.2	8.8	3.1	11.4	2.2	14.1
75～84 歳	428	581	501	557	217	597	150	1,368
	4.7	6.4	5.5	6.1	2.4	6.6	1.7	15.1
85 歳以上	1,350	658	756	265	225	558	301	2,667
	7.7	3.8	4.3	1.5	1.3	3.2	1.7	15.2
全 体	1,874	1,412	1,371	1,061	526	1,461	510	4,418
	6.4	4.8	4.7	3.6	1.8	5.0	1.7	15.1

【元気：問4－2・認定：問49－2】（現在、介護を受けている方のみ）

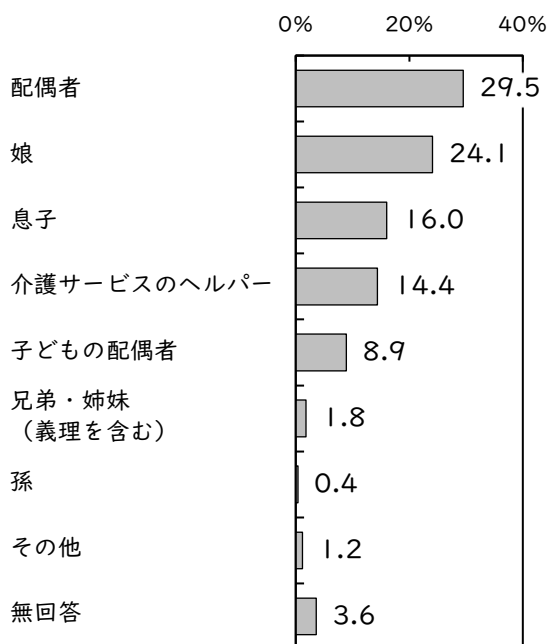
主な介護・介助者（元気：複数回答可）

- ・ 元気高齢者実態調査では、「配偶者」が4割近く（37.6％）を占め最も多く、次いで「娘」（31.9％）、「息子」（29.1％）の順となっており、家族の介護・介助を受けている人が多い。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「配偶者」が約3割（29.5％）を占め最も多く、次いで「娘」（24.1％）、「息子」（16.0％）の順となっており、家族の介護・介助を受けている人が多い。

元気高齢者（n＝436）



居宅要介護・要支援認定者等（n＝25,519）



元気高齢者	全 体	配偶者	娘	息子	子どもの配偶者
回答数（人）	436	164	139	127	50
構成比（％）	100.0	37.6	31.9	29.1	11.5

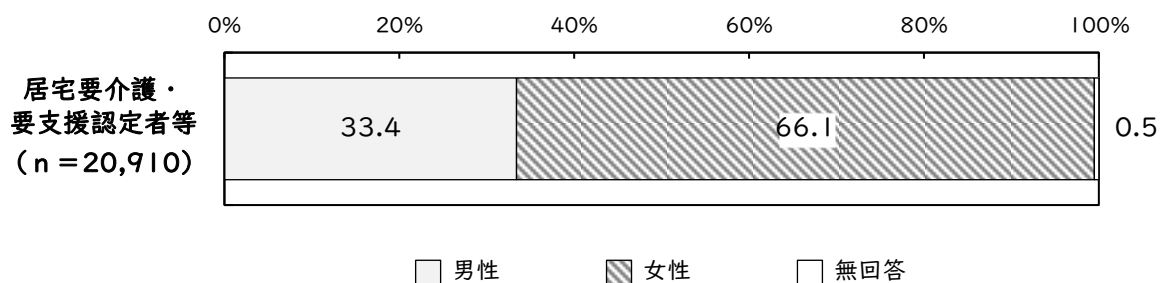
	介護サービスのヘルパー	兄弟・姉妹（義理を含む）	孫	その他	無回答
回答数（人）	50	31	21	10	28
構成比（％）	11.5	7.1	4.8	2.3	6.4

居宅要介護・要支援認定者等	全 体	配偶者	娘	息子	介護サービスのヘルパー
回答数（人）	25,519	7,516	6,158	4,079	3,679
構成比（％）	100.0	29.5	24.1	16.0	14.4

	子どもの配偶者	兄弟・姉妹（義理を含む）	孫	その他	無回答
回答数（人）	2,263	467	111	316	930
構成比（％）	8.9	1.8	0.4	1.2	3.6

【認定：問 49－3】（現在、介護を受けている方のみ：介護サービスのヘルパーを除く）
主な介護・介助者の性別

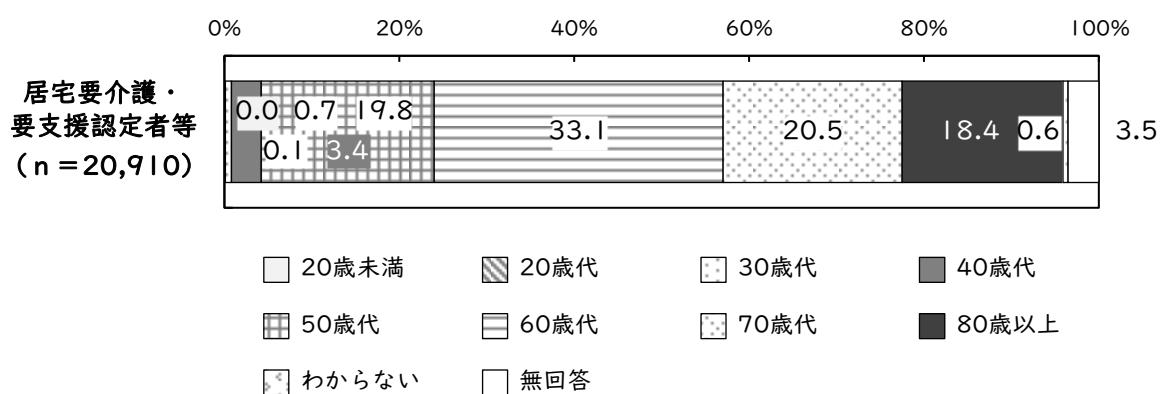
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「女性」が6割以上（66.1%）と大半を占めている。



居宅要介護・要支援認定者等	全 体	男性	女性	無回答
回答数（人）	20,910	6,974	13,825	111
構成比（%）	100.0	33.4	66.1	0.5

【認定：問 49－4】（現在、介護を受けている方のみ：介護サービスのヘルパーを除く）
主な介護・介助者の年齢

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「60 歳代」が3割以上（33.1%）を占め最も多く、次いで「70 歳代」（20.5%）、「50 歳代」（19.8%）の順となっている。また、『60 歳以上』は約7割（72.0%）となっている。

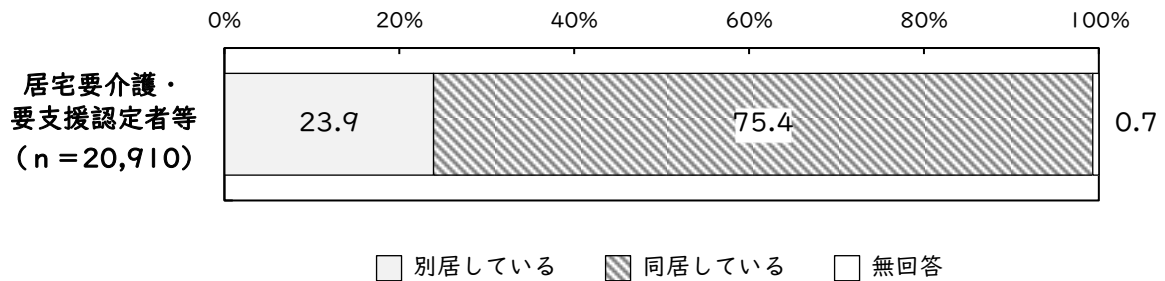


居宅要介護・要支援認定者等	全 体	20 歳未満	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代
回答数（人）	20,910	2	27	142	709	4,132
構成比（%）	100.0	0.0	0.1	0.7	3.4	19.8

	60 歳代	70 歳代	80 歳以上	わからない	無回答
回答数（人）	6,918	4,288	3,839	117	736
構成比（%）	33.1	20.5	18.4	0.6	3.5

【認定：問 49－5】（現在、介護を受けている方のみ：介護サービスのヘルパーを除く）
主な介護・介助者との同居の有無

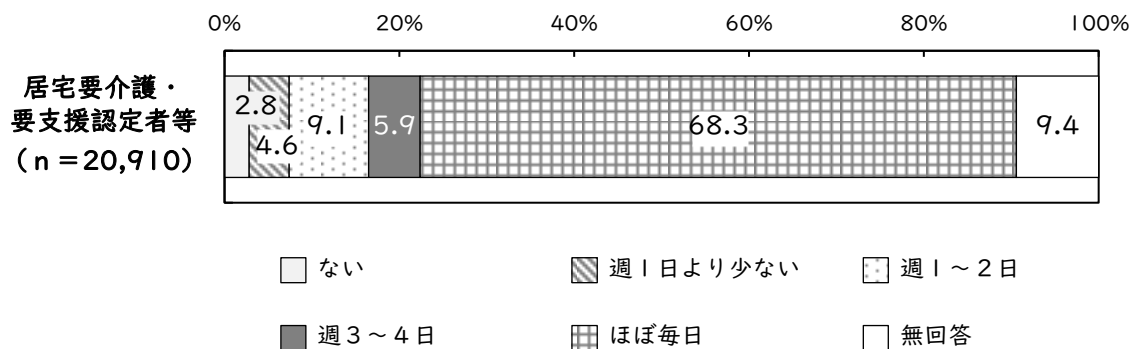
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「同居している」が7割以上（75.4%）と大半を占めている。



居宅要介護・要支援認定者等	全 体	別居している	同居している	無回答
回答数（人）	20,910	5,005	15,769	136
構成比（%）	100.0	23.9	75.4	0.7

【認定：問 49－6】（現在、介護を受けている方のみ：介護サービスのヘルパーを除く）
家族・親族の介護の頻度

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「ほぼ毎日」が約7割（68.3%）と大半を占めている。また、『週1日以上』は8割以上（83.3%）となっている。



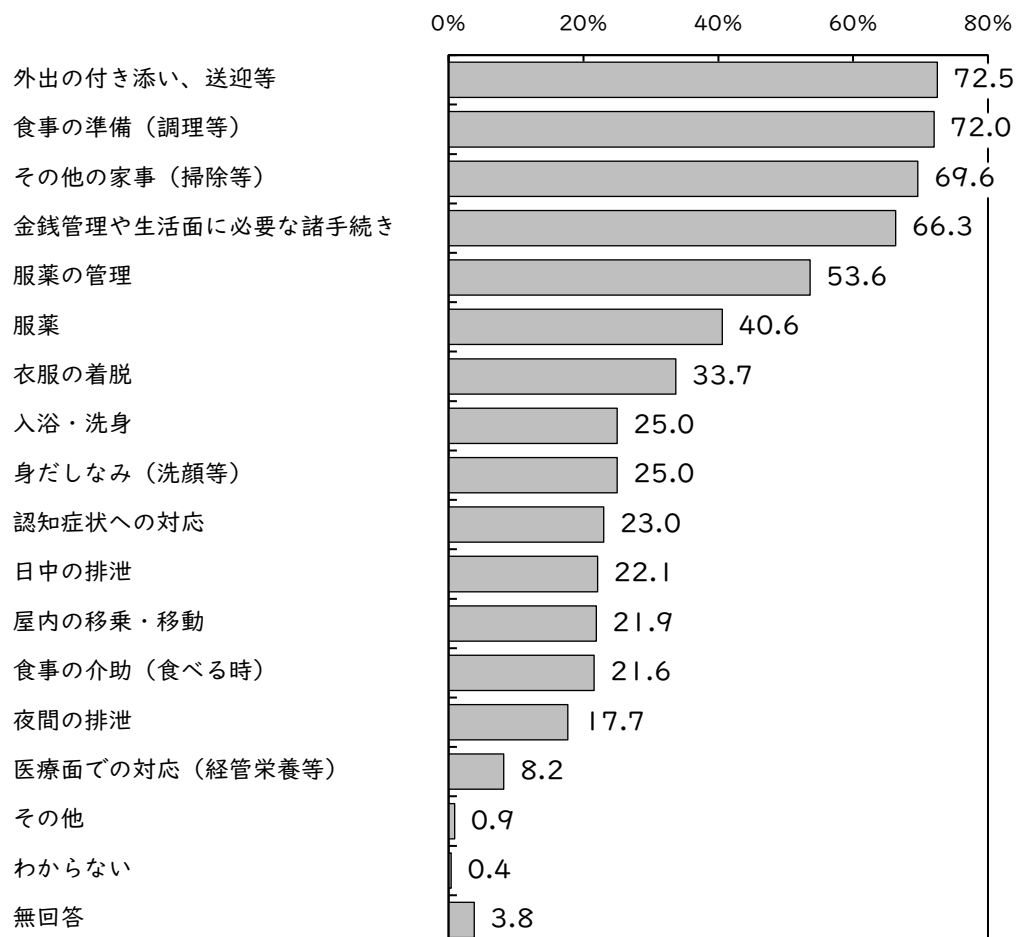
居宅要介護・要支援認定者等	全 体	ない	週1日より少ない	週1～2日
回答数（人）	20,910	578	958	1,902
構成比（%）	100.0	2.8	4.6	9.1

	週3～4日	ほぼ毎日	無回答
回答数（人）	1,228	14,284	1,960
構成比（%）	5.9	68.3	9.4

【認定：問49-7】（現在、介護を受けている方のみ：介護サービスのヘルパーを除く）
主な介護・介助者が行っている介護（複数回答可）

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「外出の付き添い、送迎等」が7割以上（72.5%）を占め最も多く、次いで「食事の準備（調理等）」（72.0%）、「その他の家事（掃除等）」（69.6%）の順となっている。

居宅要介護・要支援認定者等（n=20,910）



Ⅲ 元気高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	外出の付き添い、 送迎等	食事の準備 (調理等)	その他の家事 (掃除等)	金銭管理や 生活面に必要な 諸手続き
回答数(人)	20,910	15,159	15,053	14,550	13,867
構成比(%)	100.0	72.5	72.0	69.6	66.3

	服薬の管理	服薬	衣服の着脱	入浴・洗身	身だしなみ (洗顔等)
回答数(人)	11,210	8,490	7,042	5,220	5,220
構成比(%)	53.6	40.6	33.7	25.0	25.0

	認知症状への 対応	日中の排泄	屋内の移乗・移動	食事の介助 (食べる時)	夜間の排泄
回答数(人)	4,803	4,621	4,584	4,512	3,703
構成比(%)	23.0	22.1	21.9	21.6	17.7

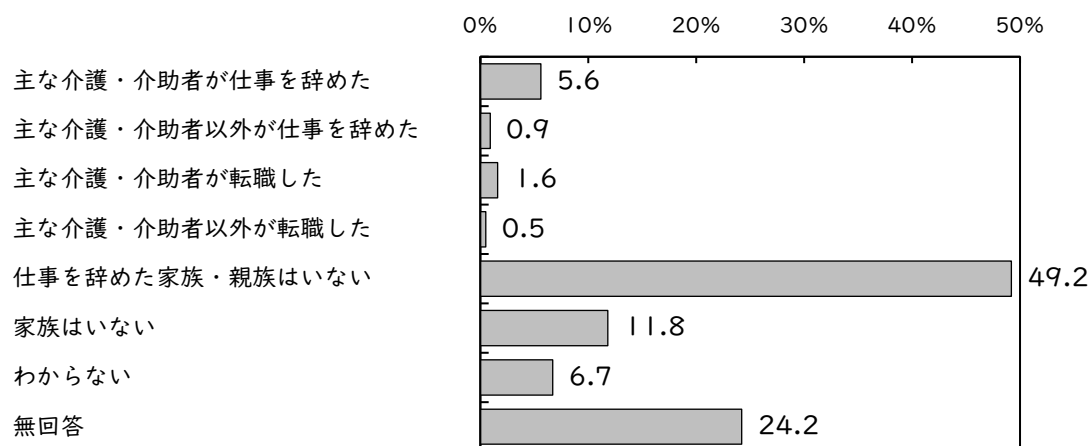
	医療面での対応 (経管栄養等)	その他	わからない	無回答
回答数(人)	1,718	182	90	799
構成比(%)	8.2	0.9	0.4	3.8

【認定：問 50】

介護・介助を理由として、過去1年間に仕事を辞めたり、転職したりした
家族・親族の有無（複数回答可）

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「仕事を辞めた家族・親族はいない」が約半数（49.2％）を占め最も多く、『介護・介助のために仕事を辞めた家族・親族がいる』（全体から「仕事を辞めた家族・親族はいない」、「家族はいない」、「わからない」、「無回答」を引いた割合）は約1割（8.1％）となっている。介護・介助のために家族・親族が仕事を辞めたケースは、「主な介護・介助者が仕事を辞めた」が1割未満（5.6％）となっている。
- ・ 年齢層別にみると、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、85歳以上で「仕事を辞めた家族・親族はいない」が約半数（51.4％）と他の年齢層より多くなっている。
- ・ 要介護度別にみると、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、要介護度が高くなるほど『介護・介助のために仕事を辞めた家族・親族がいる』が多くなる傾向がみられる。

居宅要介護・要支援認定者等（n = 34,065）



Ⅲ 元気高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査

(年齢層別：介護・介助を理由として、過去１年間に仕事を辞めたり、転職したりした家族・親族の有無)

居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	主 な 介 護・ 介 助 者 が 仕 事 を 辞 め た	主 な 介 護・ 介 助 者 以 外 が 仕 事 を 辞 め た	主 な 介 護・ 介 助 者 が 転 職 し た	主 な 介 護・ 介 助 者 以 外 が 転 職 し た	仕 事 を 辞 め た 家 族・ 親 族 は い な い	家 族 は い な い	わ か ら な い	無 回 答
40～74 歳	3,148 100.0	194 6.2	23 0.7	50 1.6	17 0.5	1,488 47.3	485 15.4	272 8.6	633 20.1
75～84 歳	10,905 100.0	481 4.4	88 0.8	138 1.3	59 0.5	4,998 45.8	1,420 13.0	755 6.9	3,015 27.6
85 歳以上	19,977 100.0	1,232 6.2	188 0.9	372 1.9	91 0.5	10,271 51.4	2,097 10.5	1,251 6.3	4,572 22.9
全 体	34,065 100.0	1,911 5.6	300 0.9	560 1.6	167 0.5	16,770 49.2	4,006 11.8	2,280 6.7	8,231 24.2

(要介護度別：介護・介助を理由として、過去１年間に仕事を辞めたり、転職したりした家族・親族の有無)

居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	主 な 介 護・ 介 助 者 が 仕 事 を 辞 め た	主 な 介 護・ 介 助 者 以 外 が 仕 事 を 辞 め た	主 な 介 護・ 介 助 者 が 転 職 し た	主 な 介 護・ 介 助 者 以 外 が 転 職 し た	仕 事 を 辞 め た 家 族・ 親 族 は い な い	家 族 は い な い	わ か ら な い	無 回 答
要支援１～２	12,685 100.0	336 2.6	70 0.6	120 0.9	46 0.4	5,321 41.9	1,770 14.0	884 7.0	4,178 32.9
要介護１～２	14,889 100.0	881 5.9	150 1.0	282 1.9	81 0.5	7,959 53.5	1,605 10.8	1,009 6.8	2,992 20.1
要介護３～５	6,452 100.0	690 10.7	79 1.2	158 2.4	40 0.6	3,473 53.8	628 9.7	385 6.0	1,049 16.3
全 体	34,065 100.0	1,911 5.6	300 0.9	560 1.6	167 0.5	16,770 49.2	4,006 11.8	2,280 6.7	8,231 24.2

【認定：問 51】介護保険サービスの利用状況

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「利用している」が7割以上（76.2%）と大半を占めている。
- ・ 年齢層別にみると、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、85歳以上で「利用していない」が2割未満（17.8%）と他の年齢層より少なくなっている。
- ・ 要介護度別にみると、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、要介護度が高くなるほど「利用している」が多く、「利用していない」が少なくなる傾向がみられる。



Ⅲ 元気高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査

(年齢層別：介護保険サービスの利用状況)

居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	利 用 し て い る	利 用 し て い ない	無 回 答
40～74 歳	3,148	2,344	718	86
	100.0	74.5	22.8	2.7
75～84 歳	10,905	7,905	2,548	452
	100.0	72.5	23.4	4.1
85 歳以上	19,977	15,682	3,560	735
	100.0	78.5	17.8	3.7
全 体	34,065	25,957	6,834	1,274
	100.0	76.2	20.1	3.7

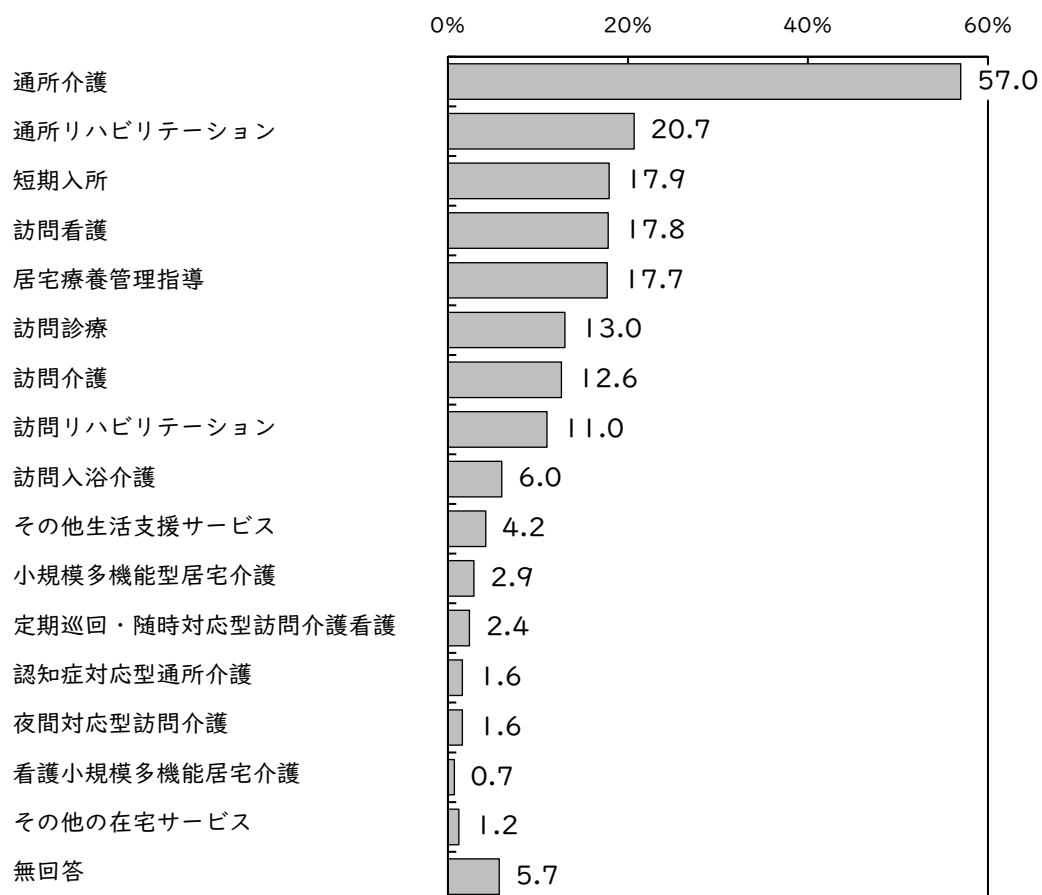
(要介護度別：介護保険サービスの利用状況)

居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	利 用 し て い る	利 用 し て い ない	無 回 答
要支援Ⅰ～Ⅱ	12,685	7,820	4,133	732
	100.0	61.6	32.6	5.8
要介護Ⅰ～Ⅱ	14,889	12,176	2,280	433
	100.0	81.8	15.3	2.9
要介護Ⅲ～Ⅴ	6,452	5,933	411	108
	100.0	92.0	6.4	1.7
全 体	34,065	25,957	6,834	1,274
	100.0	76.2	20.1	3.7

【認定：問 51－1】（介護保険サービスを利用している方のみ）
利用している在宅サービス（複数回答可）

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「通所介護」が6割近く（57.0％）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「通所リハビリテーション」（20.7％）、「短期入所」（17.9％）の順となっている。
- ・ 年齢層別にみると、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、年齢層が高くなるほど「通所介護」が多く、「通所リハビリテーション」、「訪問看護」、「訪問リハビリテーション」が少なくなる傾向がみられる。
- ・ 要介護度別にみると、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、要介護度が高くなるほど「通所介護」、「短期入所」、「訪問看護」、「訪問診療」、「訪問介護」、「訪問リハビリテーション」、「訪問入浴介護」が多く、「通所リハビリテーション」、「その他生活支援サービス」が少なくなる傾向がみられる。

居宅要介護・要支援認定者等（n＝25,957）



Ⅲ 元気高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査

(年齢層別：利用している在宅サービス)

居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	通 所 介 護	通 所 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン	短 期 入 所	訪 問 看 護	居 宅 療 養 管 理 指 導	訪 問 診 療	訪 問 介 護	訪 問 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン
40～74 歳	2,344	975	665	305	600	419	319	384	578
	100.0	41.6	28.4	13.0	25.6	17.9	13.6	16.4	24.7
75～84 歳	7,905	3,971	1,999	956	1,428	1,519	907	993	1,034
	100.0	50.2	25.3	12.1	18.1	19.2	11.5	12.6	13.1
85 歳以上	15,682	9,834	2,699	3,386	2,593	2,642	2,151	1,894	1,233
	100.0	62.7	17.2	21.6	16.5	16.8	13.7	12.1	7.9
全 体	25,957	14,791	5,372	4,648	4,624	4,585	3,381	3,274	2,849
	100.0	57.0	20.7	17.9	17.8	17.7	13.0	12.6	11.0

	訪 問 入 浴 介 護	そ の 他 生 活 支 援 サ ー ビ ス	小 規 模 多 機 能 型 居 宅 介 護	定 期 巡 回 ・ 随 時 対 応 型 訪 問 介 護 看 護	認 知 症 対 応 型 通 所 介 護	夜 間 対 応 型 訪 問 介 護	看 護 小 規 模 多 機 能 居 宅 介 護	そ の 他 の 在 宅 サ ー ビ ス	無 回 答
40～74 歳	208	120	51	63	28	42	13	38	130
	8.9	5.1	2.2	2.7	1.2	1.8	0.6	1.6	5.5
75～84 歳	472	353	192	193	147	136	52	101	560
	6.0	4.5	2.4	2.4	1.9	1.7	0.7	1.3	7.1
85 歳以上	885	617	507	368	239	226	109	167	787
	5.6	3.9	3.2	2.3	1.5	1.4	0.7	1.1	5.0
全 体	1,566	1,090	750	624	414	404	175	306	1,479
	6.0	4.2	2.9	2.4	1.6	1.6	0.7	1.2	5.7

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(要介護度別：利用している在宅サービス)

居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	通 所 介 護	通 所 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン	短 期 入 所	訪 問 看 護	居 宅 療 養 管 理 指 導	訪 問 診 療	訪 問 介 護	訪 問 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン
要支援１～２	7,820	3,205	2,001	302	728	1,367	432	556	618
	100.0	41.0	25.6	3.9	9.3	17.5	5.5	7.1	7.9
要介護１～２	12,176	7,715	2,342	2,244	1,795	1,903	1,145	1,342	1,198
	100.0	63.4	19.2	18.4	14.7	15.6	9.4	11.0	9.8
要介護３～５	5,933	3,859	1,020	2,101	2,098	1,310	1,800	1,373	1,029
	100.0	65.0	17.2	35.4	35.4	22.1	30.3	23.1	17.3
全 体	25,957	14,791	5,372	4,648	4,624	4,585	3,381	3,274	2,849
	100.0	57.0	20.7	17.9	17.8	17.7	13.0	12.6	11.0

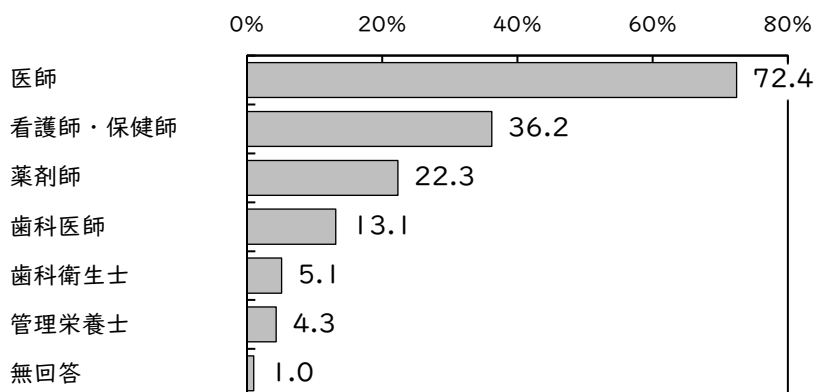
	訪 問 入 浴 介 護	そ の 他 生 活 支 援 サ ー ビ ス	小 規 模 多 機 能 型 居 宅 介 護	定 期 巡 回 ・ 随 時 対 応 型 訪 問 介 護 看 護	認 知 症 対 応 型 通 所 介 護	夜 間 対 応 型 訪 問 介 護	看 護 小 規 模 多 機 能 居 宅 介 護	そ の 他 の 在 宅 サ ー ビ ス	無 回 答
要支援１～２	263	580	106	159	35	37	33	140	797
	3.4	7.4	1.4	2.0	0.4	0.5	0.4	1.8	10.2
要介護１～２	647	381	350	252	223	119	69	115	534
	5.3	3.1	2.9	2.1	1.8	1.0	0.6	0.9	4.4
要介護３～５	655	129	294	213	156	248	72	51	145
	11.0	2.2	5.0	3.6	2.6	4.2	1.2	0.9	2.4
全 体	1,566	1,090	750	624	414	404	175	306	1,479
	6.0	4.2	2.9	2.4	1.6	1.6	0.7	1.2	5.7

【認定：問 51－１－１】（居宅療養管理指導を利用している方のみ）

居宅療養管理指導を行っている職種（複数回答可）

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「医師」が7割以上（72.4%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「看護師・保健師」（36.2%）、「薬剤師」（22.3%）の順となっている。

居宅要介護・要支援認定者等（n＝4,585）



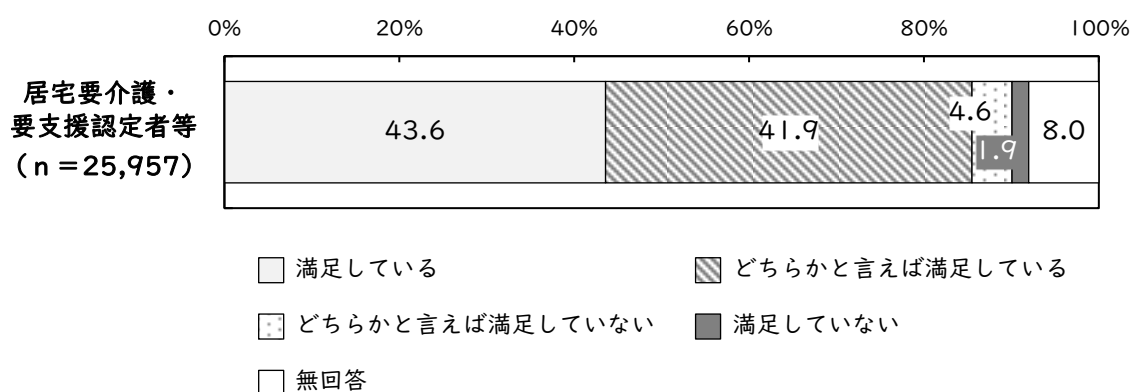
居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	医師	看護師・保健師	薬剤師
回答数（人）	4,585	3,321	1,660	1,021
構成比（%）	100.0	72.4	36.2	22.3

	歯科医師	歯科衛生士	管理栄養士	無回答
回答数（人）	600	234	199	46
構成比（%）	13.1	5.1	4.3	1.0

【認定：問 51－2】（介護保険サービスを利用している方のみ）

利用している介護保険サービスの満足状況

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「満足している」が4割以上（43.6％）を占め最も多く、「どちらかと言えば満足している」（41.9％）と合わせた『満足している』が8割以上（85.5％）を占めて多くなっている。一方で、「どちらかと言えば満足していない」（4.6％）と「満足していない」（1.9％）を合わせた『満足していない』は1割未満（6.5％）となっている。
- ・ 年齢層別にみると、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、大きな差異はみられない。
- ・ 要介護度別にみると、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、要介護度が高くなるほど『満足している』が多くなる傾向がみられる。



Ⅲ 元気高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査

(年齢層別：利用している介護保険サービスの満足状況)

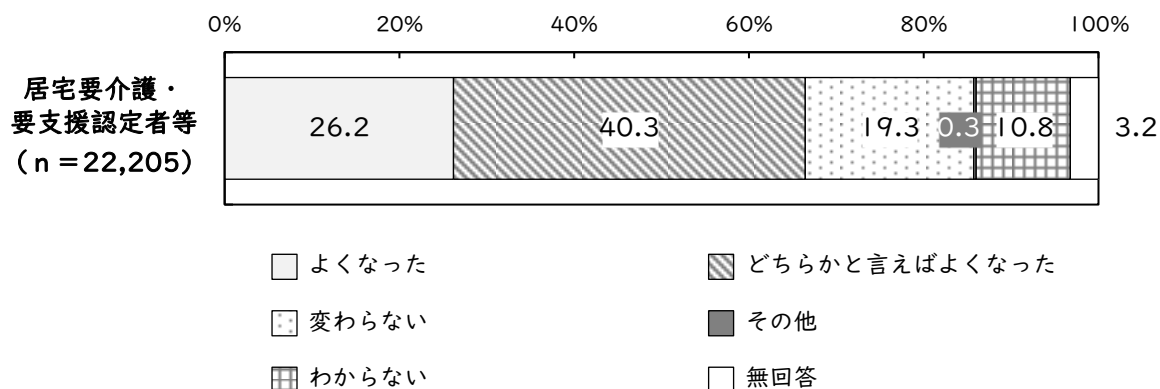
居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	満 足 し て い る	ど ち ら か と 言 え ば 満 足 し て い る	ど ち ら か と 言 え ば 満 足 し て い な い	満 足 し て い な い	無 回 答
40～74 歳	2,344	974	1,046	122	61	141
	100.0	41.6	44.6	5.2	2.6	6.0
75～84 歳	7,905	3,313	3,324	367	172	729
	100.0	41.9	42.0	4.6	2.2	9.2
85 歳以上	15,682	7,026	6,500	697	248	1,211
	100.0	44.8	41.4	4.4	1.6	7.7
全 体	25,957	11,323	10,882	1,188	481	2,083
	100.0	43.6	41.9	4.6	1.9	8.0

(要介護度別：利用している介護保険サービスの満足状況)

居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	満 足 し て い る	ど ち ら か と 言 え ば 満 足 し て い る	ど ち ら か と 言 え ば 満 足 し て い な い	満 足 し て い な い	無 回 答
要支援Ⅰ～Ⅱ	7,820	3,319	2,973	383	142	1,003
	100.0	42.4	38.0	4.9	1.8	12.8
要介護Ⅰ～Ⅱ	12,176	5,385	5,231	546	227	787
	100.0	44.2	43.0	4.5	1.9	6.5
要介護Ⅲ～Ⅴ	5,933	2,607	2,666	257	112	291
	100.0	43.9	44.9	4.3	1.9	4.9
全 体	25,957	11,323	10,882	1,188	481	2,083
	100.0	43.6	41.9	4.6	1.9	8.0

【認定：問 51－2－1】（利用している介護保険サービスに満足している方のみ）
介護保険サービスを利用したことによる心身の状態の変化

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「どちらかと言えばよかった」が約4割（40.3%）を占め最も多く、「よかった」（26.2%）と合わせた『よかった』が6割以上（66.5%）を占めて多くなっている。一方で、「変わらない」は約2割（19.3%）となっている。
- ・ 年齢層別にみると、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、大きな差異はみられない。
- ・ 要介護度別にみると、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、大きな差異はみられない。



Ⅲ 元気高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査

(年齢層別：介護保険サービスを利用したことによる心身の状態の変化)

居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	よ く な っ た	ど ち ら か と 言 え ば よ く な っ た	変 わ ら な い	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
40～74 歳	2,020	515	852	364	10	217	62
	100.0	25.5	42.2	18.0	0.5	10.7	3.1
75～84 歳	6,637	1,644	2,743	1,307	10	698	235
	100.0	24.8	41.3	19.7	0.2	10.5	3.5
85 歳以上	13,526	3,646	5,352	2,598	37	1,476	417
	100.0	27.0	39.6	19.2	0.3	10.9	3.1
全 体	22,205	5,809	8,953	4,277	57	2,394	715
	100.0	26.2	40.3	19.3	0.3	10.8	3.2

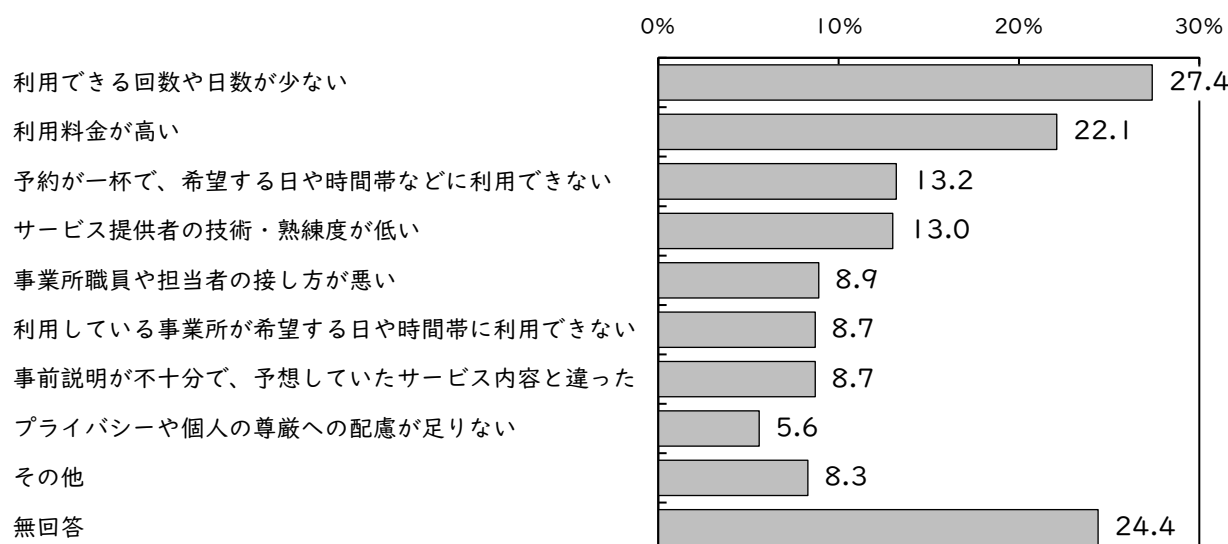
(要介護度別：介護保険サービスを利用したことによる心身の状態の変化)

居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	よ く な っ た	ど ち ら か と 言 え ば よ く な っ た	変 わ ら な い	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
要支援 1～2	6,292	1,666	2,671	1,159	11	547	238
	100.0	26.5	42.5	18.4	0.2	8.7	3.8
要介護 1～2	10,616	2,689	4,279	2,119	30	1,167	332
	100.0	25.3	40.3	20.0	0.3	11.0	3.1
要介護 3～5	5,273	1,449	1,997	991	16	676	144
	100.0	27.5	37.9	18.8	0.3	12.8	2.7
全 体	22,205	5,809	8,953	4,277	57	2,394	715
	100.0	26.2	40.3	19.3	0.3	10.8	3.2

【認定：問 51－2－2】（利用している介護保険サービスに満足していない方のみ）
介護保険サービスの不満な点（複数回答可）

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「利用できる回数や日数が少ない」が3割近く（27.4%）を占め最も多く、次いで「利用料金が高い」（22.1%）、「予約が一杯で、希望する日や時間帯などに利用できない」（13.2%）の順となっている。
- ・ 年齢層別にみると、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、年齢層が高くなるほど「サービス提供者の技術・熟練度が低い」、「事業所職員や担当者の接し方が悪い」が少なくなる傾向がみられる。
- ・ 要介護度別にみると、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、要介護度が高くなるほど「利用料金が高い」、「予約が一杯で、希望する日や時間帯などに利用できない」、「サービス提供者の技術・熟練度が低い」、「事業所職員や担当者の接し方が悪い」、「利用している事業所が希望する日や時間帯に利用できない」が多くなる傾向がみられる。

居宅要介護・要支援認定者等（n＝1,669）



Ⅲ 元気高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査

(年齢層別：介護保険サービスの不満な点)

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	利用 できる回数や日数が少ない	利用 料金が 高い	予約が一杯で、希望する日や 時間帯などに利用できない	技術・熟練度が低い	サービス提供者の 悪い	事業所職員や担当者の接し方が 悪い	利用している事業所が希望する 日や時間帯に利用できない	利用している事業所が希望する 事前説明が不十分で、予想して いたサービス内容と違った	配慮が足りない	プライバシーや個人の尊厳への 配慮が足りない	その他	無 回 答
上段：回答数（人） 下段：構成比（％）													
40～74 歳	183	54	47	22	33	27	22	18	16	9	33		
	100.0	29.5	25.7	12.0	18.0	14.8	12.0	9.8	8.7	4.9	18.0		
75～84 歳	539	148	120	64	70	54	38	45	32	32	149		
	100.0	27.5	22.3	11.9	13.0	10.0	7.1	8.3	5.9	5.9	27.6		
85 歳以上	945	254	202	134	113	67	86	83	46	98	224		
	100.0	26.9	21.4	14.2	12.0	7.1	9.1	8.8	4.9	10.4	23.7		
全 体	1,669	457	369	220	217	149	146	146	94	139	407		
	100.0	27.4	22.1	13.2	13.0	8.9	8.7	8.7	5.6	8.3	24.4		

(要介護度別：介護保険サービスの不満な点)

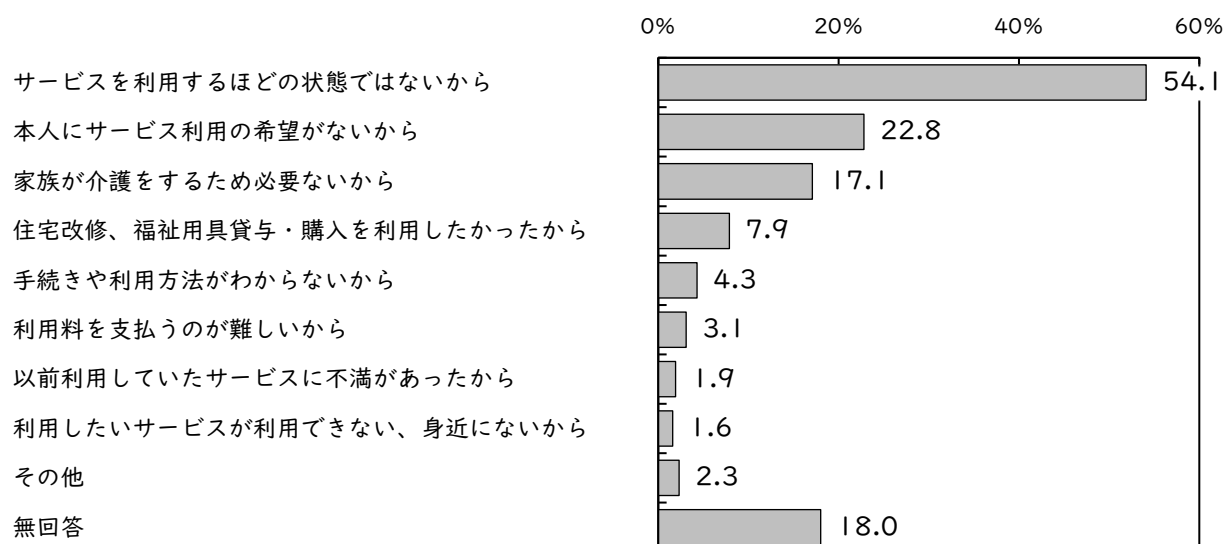
居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	利用 できる回数や日数が少ない	利用 料金が 高い	予約が一杯で、希望する日や 時間帯などに利用できない	技術・熟練度が低い	サービス提供者の 悪い	事業所職員や担当者の接し方が 悪い	利用している事業所が希望する 日や時間帯に利用できない	利用している事業所が希望する 事前説明が不十分で、予想して いたサービス内容と違った	配慮が足りない	プライバシーや個人の尊厳への 配慮が足りない	その他	無 回 答
要支援１～２	525	171	64	51	54	38	34	50	33	43	152		
	100.0	32.6	12.2	9.7	10.3	7.2	6.5	9.5	6.3	8.2	29.0		
要介護１～２	773	188	176	100	89	65	62	73	44	78	190		
	100.0	24.3	22.8	12.9	11.5	8.4	8.0	9.4	5.7	10.1	24.6		
要介護３～５	369	97	129	69	73	45	50	23	17	18	64		
	100.0	26.3	35.0	18.7	19.8	12.2	13.6	6.2	4.6	4.9	17.3		
全　　体	1,669	457	369	220	217	149	146	146	94	139	407		
	100.0	27.4	22.1	13.2	13.0	8.9	8.7	8.7	5.6	8.3	24.4		

【認定：問 51－3】（介護保険サービスを利用していない方のみ）

介護保険サービスを利用しない理由（複数回答可）

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「サービスを利用するほどの状態ではないから」が半数以上（54.1％）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「本人にサービス利用の希望がないから」（22.8％）、「家族が介護をするため必要ないから」（17.1％）の順となっている。
- ・ 年齢層別にみると、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、年齢層が高くなるほど「本人にサービス利用の希望がないから」が多く、「サービスを利用するほどの状態ではないから」が少なくなる傾向がみられる。
- ・ 要介護度別にみると、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、要介護度が高くなるほど「家族が介護をするため必要ないから」が多く、「サービスを利用するほどの状態ではないから」が少なくなる傾向がみられる。

居宅要介護・要支援認定者等（n＝6,834）



Ⅲ 元気高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査

(年齢層別：介護保険サービスを利用しない理由)

居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	状態 ではないから サービスを利用するほどの	本人にサービス利用の希望が ないから	家族が介護をするため 必要ないから	住宅改修、福祉用具貸与・購入を 利用したかったから	手続きや利用方法が わからないから	利用料を支払うのが難しいから	以前利用していたサービスに 不満があったから	利用したいサービスが 利用できない、身近にないから	その他	無 回 答
40～74 歳	718 100.0	422 58.8	131 18.2	115 16.0	71 9.9	27 3.8	40 5.6	17 2.4	18 2.5	22 3.1	112 15.6
75～84 歳	2,548 100.0	1,393 54.7	486 19.1	426 16.7	205 8.0	111 4.4	83 3.3	43 1.7	41 1.6	59 2.3	468 18.4
85 歳以上	3,560 100.0	1,875 52.7	938 26.3	630 17.7	264 7.4	155 4.4	90 2.5	72 2.0	49 1.4	78 2.2	648 18.2
全 体	6,834 100.0	3,694 54.1	1,558 22.8	1,172 17.1	540 7.9	293 4.3	213 3.1	132 1.9	109 1.6	159 2.3	1,229 18.0

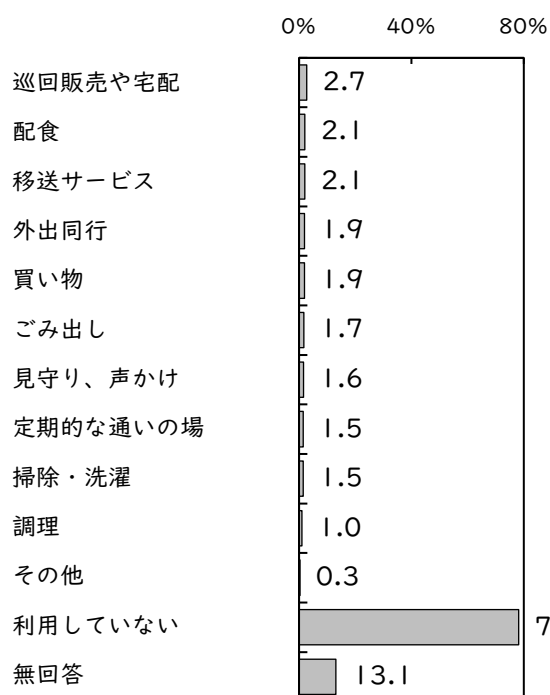
(要介護度別：介護保険サービスを利用しない理由)

居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	状態 ではないから サービスを利用するほどの	本人にサービス利用の希望が ないから	家族が介護をするため 必要ないから	住宅改修、福祉用具貸与・購入を 利用したかったから	手続きや利用方法が わからないから	利用料を支払うのが難しいから	以前利用していたサービスに 不満があったから	利用したいサービスが 利用できない、身近にないから	その他	無 回 答
要支援 1～2	4,133 100.0	2,426 58.7	769 18.6	532 12.9	361 8.7	158 3.8	123 3.0	54 1.3	69 1.7	80 1.9	804 19.5
要介護 1～2	2,280 100.0	1,121 49.2	677 29.7	510 22.4	142 6.2	111 4.9	67 2.9	60 2.6	34 1.5	49 2.1	366 16.1
要介護 3～5	411 100.0	142 34.5	109 26.5	128 31.1	37 9.0	24 5.8	23 5.6	18 4.4	5 1.2	30 7.3	58 14.1
全 体	6,834 100.0	3,694 54.1	1,558 22.8	1,172 17.1	540 7.9	293 4.3	213 3.1	132 1.9	109 1.6	159 2.3	1,229 18.0

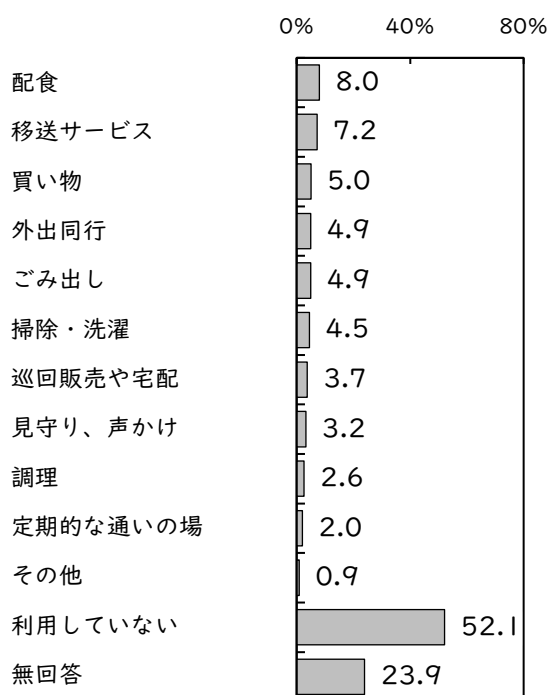
【元気：問 52・認定：問 52】利用している介護保険サービス以外の支援・サービス
(複数回答可)

- ・ 元気高齢者実態調査では、「利用していない」が約8割(78.2%)を占め最も多くなっているものの、『利用しているサービスがある』(全体から「利用していない」、「無回答」を引いた割合)は約1割(8.7%)となっている。利用しているサービスは、「巡回販売や宅配」(2.7%)が最も多く、次いで「配食」、「移送サービス」(それぞれ 2.1%)、「買い物」、「外出同行」(それぞれ 1.9%)の順となっている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「利用していない」が半数以上(52.1%)を占め最も多くなっているものの、『利用しているサービスがある』(全体から「利用していない」、「無回答」を引いた割合)は2割以上(24.0%)となっている。利用しているサービスは、「配食」が約1割(8.0%)を占め最も多く、次いで「移送サービス」(7.2%)、「買い物」(5.0%)の順となっている。
- ・ 年齢層別にみると、元気高齢者実態調査では、年齢層が高くなるほど『利用しているサービスがある』が多くなる傾向がみられる。また、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、75～84歳で「利用していない」が半数未満(49.7%)と他の年齢層より少なくなっている。
- ・ 要介護度別にみると、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、要介護度が高くなるほど「利用していない」が多くなる傾向がみられる。
- ・ 標準所得段階別にみると、第4段階・第5段階で『利用しているサービスがある』が2割未満と他の段階より少なくなっている。

元気高齢者 (n = 13,058)



居宅要介護・要支援認定者等 (n = 34,065)



Ⅲ 元気高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査

(年齢層別：利用している介護保険サービス以外の支援・サービス)

元気高齢者 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	巡回販売や宅配	配食	移送サービス	外出同行	買い物	ごみ出し	見守り、声かけ	定期的な通いの場	掃除・洗濯	調理	その他	利用していない	無回答
65～74 歳	5,664	101	76	51	42	49	44	47	38	47	27	11	4,971	433
	100.0	1.8	1.3	0.9	0.7	0.9	0.8	0.8	0.7	0.8	0.5	0.2	87.8	7.6
75～84 歳	5,598	179	132	138	124	132	126	99	105	102	75	12	4,132	915
	100.0	3.2	2.4	2.5	2.2	2.4	2.3	1.8	1.9	1.8	1.3	0.2	73.8	16.3
85 歳以上	1,792	70	70	85	81	64	53	61	52	41	35	11	1,101	362
	100.0	3.9	3.9	4.7	4.5	3.6	3.0	3.4	2.9	2.3	2.0	0.6	61.4	20.2
全 体	13,058	351	278	275	248	245	223	207	196	190	137	34	10,206	1,711
	100.0	2.7	2.1	2.1	1.9	1.9	1.7	1.6	1.5	1.5	1.0	0.3	78.2	13.1

居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	配食	移送サービス	買い物	外出同行	ごみ出し	掃除・洗濯	巡回販売や宅配	見守り、声かけ	調理	定期的な通いの場	その他	利用していない	無回答
40～74 歳	3,148	215	269	155	147	150	157	104	70	86	49	62	1,743	626
	100.0	6.8	8.5	4.9	4.7	4.8	5.0	3.3	2.2	2.7	1.6	2.0	55.4	19.9
75～84 歳	10,905	776	767	541	515	477	426	342	331	265	225	79	5,421	2,970
	100.0	7.1	7.0	5.0	4.7	4.4	3.9	3.1	3.0	2.4	2.1	0.7	49.7	27.2
85 歳以上	19,977	1,730	1,406	993	1,007	1,039	944	798	692	525	414	168	10,561	4,525
	100.0	8.7	7.0	5.0	5.0	5.2	4.7	4.0	3.5	2.6	2.1	0.8	52.9	22.7
全 体	34,065	2,726	2,444	1,694	1,674	1,669	1,530	1,247	1,095	880	691	310	17,737	8,131
	100.0	8.0	7.2	5.0	4.9	4.9	4.5	3.7	3.2	2.6	2.0	0.9	52.1	23.9

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(要介護度別：利用している介護保険サービス以外の支援・サービス)

居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	配 食	移 送 サ ー ビ ス	買 い 物	外 出 同 行	ご み 出 し	掃 除 ・ 洗 濯	巡 回 販 売 や 宅 配	見 守 り、 声 か け	調 理	定 期 的 な 通 い の 場	そ の 他	利 用 し て い な い	無 回 答
要支援１～２	12,685	866	833	772	745	765	620	627	399	303	349	115	5,832	3,599
	100.0	6.8	6.6	6.1	5.9	6.0	4.9	4.9	3.1	2.4	2.8	0.9	46.0	28.4
要介護１～２	14,889	1,392	854	710	696	695	655	461	492	406	271	115	8,215	3,238
	100.0	9.3	5.7	4.8	4.7	4.7	4.4	3.1	3.3	2.7	1.8	0.8	55.2	21.7
要介護３～５	6,452	462	754	206	227	206	252	155	201	167	67	79	3,677	1,283
	100.0	7.2	11.7	3.2	3.5	3.2	3.9	2.4	3.1	2.6	1.0	1.2	57.0	19.9
全 体	34,065	2,726	2,444	1,694	1,674	1,669	1,530	1,247	1,095	880	691	310	17,737	8,131
	100.0	8.0	7.2	5.0	4.9	4.9	4.5	3.7	3.2	2.6	2.0	0.9	52.1	23.9

Ⅲ 元気高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査

(標準所得段階別：利用している介護保険サービス以外の支援・サービス)

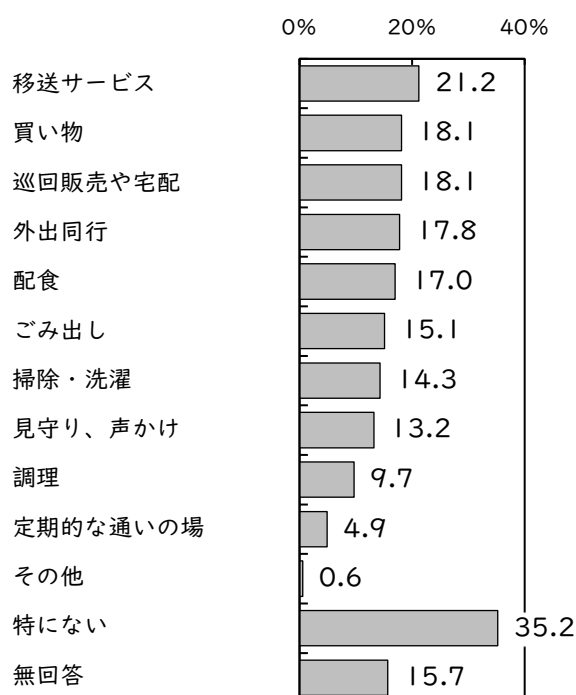
居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	配 食	移 送 サ ー ビ ス	買 い 物	外 出 同 行	ご み 出 し	掃 除 ・ 洗 濯	巡 回 販 売 や 宅 配	見 守 り、 声 か け	調 理	定 期 的 な 通 い の 場	そ の 他	利 用 し て い な い	無 回 答
第 1 段階	5,231	516	443	335	294	341	295	237	214	153	99	56	2,540	1,185
	100.0	9.9	8.5	6.4	5.6	6.5	5.6	4.5	4.1	2.9	1.9	1.1	48.6	22.7
第 2 段階	4,211	410	328	244	235	277	216	202	191	108	108	40	2,007	997
	100.0	9.7	7.8	5.8	5.6	6.6	5.1	4.8	4.5	2.6	2.6	0.9	47.7	23.7
第 3 段階	3,836	407	335	264	209	237	204	172	171	109	88	34	1,782	908
	100.0	10.6	8.7	6.9	5.4	6.2	5.3	4.5	4.5	2.8	2.3	0.9	46.5	23.7
第 4 段階	4,244	191	231	129	154	110	120	81	86	74	83	38	2,593	952
	100.0	4.5	5.4	3.0	3.6	2.6	2.8	1.9	2.0	1.7	2.0	0.9	61.1	22.4
第 5 段階	7,203	406	425	260	316	237	218	206	161	168	139	59	4,087	1,764
	100.0	5.6	5.9	3.6	4.4	3.3	3.0	2.9	2.2	2.3	1.9	0.8	56.7	24.5
第 6 段階	3,632	296	226	181	167	167	148	126	101	85	59	29	1,840	948
	100.0	8.1	6.2	5.0	4.6	4.6	4.1	3.5	2.8	2.3	1.6	0.8	50.7	26.1
第 7 段階	3,327	307	266	157	164	172	197	131	104	104	70	33	1,663	807
	100.0	9.2	8.0	4.7	4.9	5.2	5.9	3.9	3.1	3.1	2.1	1.0	50.0	24.3
第 8 段階	1,044	90	87	53	56	54	54	44	28	33	14	8	517	276
	100.0	8.6	8.3	5.1	5.4	5.2	5.2	4.2	2.7	3.2	1.3	0.8	49.5	26.4
第 9 段階	276	18	17	10	12	17	13	6	6	10	5	-	153	67
	100.0	6.5	6.2	3.6	4.3	6.2	4.7	2.2	2.2	3.6	1.8	-	55.4	24.3
第 10 段階	138	12	10	6	5	5	10	11	4	8	5	1	74	34
	100.0	8.7	7.2	4.3	3.6	3.6	7.2	8.0	2.9	5.8	3.6	0.7	53.6	24.6
第 11 段階	58	5	3	6	6	4	5	1	-	3	-	-	27	18
	100.0	8.6	5.2	10.3	10.3	6.9	8.6	1.7	-	5.2	-	-	46.6	31.0
第 12 段階	57	4	3	5	2	4	1	1	2	2	-	-	26	19
	100.0	7.0	5.3	8.8	3.5	7.0	1.8	1.8	3.5	3.5	-	-	45.6	33.3
第 13 段階	316	20	13	15	18	16	14	9	14	8	2	1	172	78
	100.0	6.3	4.1	4.7	5.7	5.1	4.4	2.8	4.4	2.5	0.6	0.3	54.4	24.7
全 体	34,065	2,726	2,444	1,694	1,674	1,669	1,530	1,247	1,095	880	691	310	17,737	8,131
	100.0	8.0	7.2	5.0	4.9	4.9	4.5	3.7	3.2	2.6	2.0	0.9	52.1	23.9

【元気：問 53・認定：問 53】

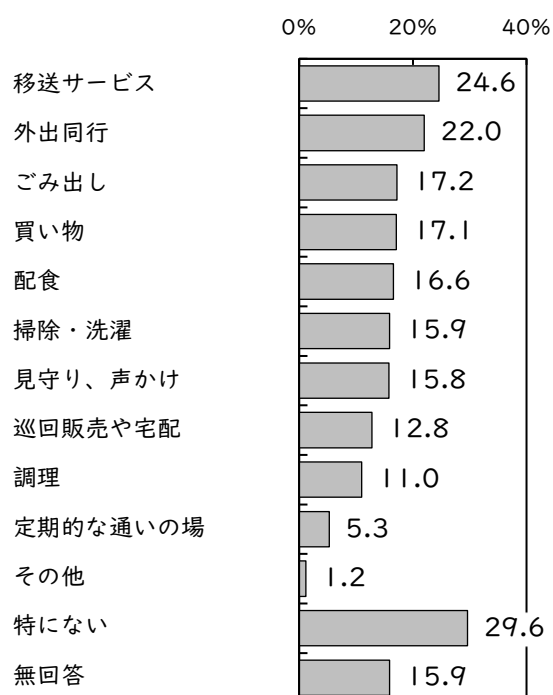
今後の自宅での生活の継続に必要と感じる支援・サービス（複数回答可）

- ・ 元気高齢者実態調査では、「移送サービス」が約2割（21.2%）を占め最も多く、次いで「買い物」、「巡回販売や宅配」（それぞれ 18.1%）、「外出同行」（17.8%）の順となっている。一方で、「特にない」は3割以上（35.2%）となっている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「移送サービス」が2割以上（24.6%）を占め最も多く、次いで「外出同行」（22.0%）、「ごみ出し」（17.2%）の順となっている。一方で、「特にない」は約3割（29.6%）となっている。
- ・ 年齢層別にみると、元気高齢者実態調査では、年齢層が高くなるほど「特にない」が少なくなる傾向がみられる。また、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、年齢層が高くなるほど「見守り、声かけ」が多くなる傾向がみられる。
- ・ 要介護度別にみると、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、要介護度が高くなるほど「特にない」が多く、「外出同行」、「ごみ出し」、「買い物」、「巡回販売や宅配」が少なくなる傾向がみられる。

元気高齢者（n = 13,058）



居宅要介護・要支援認定者等（n = 34,065）



Ⅲ 元気高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査

(年齢層別：今後の自宅での生活の継続に必要と感じる支援・サービス)

元気高齢者 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	移送 サービス	買 い 物	巡回 販売や宅配	外出 同行	配 食	ご み 出 し	掃除・ 洗濯	見 守 り、 声 か け	調 理	定期的な 通いの場	そ の 他	特 に な い	無 回 答
65～74 歳	5,664	1,345	1,081	1,124	1,045	1,054	916	877	770	572	275	37	2,212	573
	100.0	23.7	19.1	19.8	18.4	18.6	16.2	15.5	13.6	10.1	4.9	0.7	39.1	10.1
75～84 歳	5,598	1,071	985	971	962	879	799	751	726	515	278	29	1,859	1,067
	100.0	19.1	17.6	17.3	17.2	15.7	14.3	13.4	13.0	9.2	5.0	0.5	33.2	19.1
85 歳以上	1,792	352	300	269	322	286	258	238	222	179	89	13	527	408
	100.0	19.6	16.7	15.0	18.0	16.0	14.4	13.3	12.4	10.0	5.0	0.7	29.4	22.8
全 体	13,058	2,769	2,366	2,365	2,330	2,220	1,973	1,866	1,719	1,266	643	79	4,599	2,049
	100.0	21.2	18.1	18.1	17.8	17.0	15.1	14.3	13.2	9.7	4.9	0.6	35.2	15.7

居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	移送 サービス	外出 同行	ご み 出 し	買 い 物	配 食	掃除・ 洗濯	見 守 り、 声 か け	巡回 販売や宅配	調 理	定期的な 通いの場	そ の 他	特 に な い	無 回 答
40～74 歳	3,148	790	698	550	587	473	523	379	390	406	145	52	1,022	389
	100.0	25.1	22.2	17.5	18.6	15.0	16.6	12.0	12.4	12.9	4.6	1.7	32.5	12.4
75～84 歳	10,905	2,682	2,453	1,885	1,899	1,698	1,696	1,573	1,484	1,153	599	108	2,967	1,989
	100.0	24.6	22.5	17.3	17.4	15.6	15.6	14.4	13.6	10.6	5.5	1.0	27.2	18.2
85 歳以上	19,977	4,906	4,346	3,433	3,322	3,474	3,198	3,438	2,487	2,192	1,072	242	6,073	3,043
	100.0	24.6	21.8	17.2	16.6	17.4	16.0	17.2	12.4	11.0	5.4	1.2	30.4	15.2
全 体	34,065	8,395	7,508	5,876	5,812	5,656	5,425	5,395	4,368	3,756	1,817	403	10,067	5,427
	100.0	24.6	22.0	17.2	17.1	16.6	15.9	15.8	12.8	11.0	5.3	1.2	29.6	15.9

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

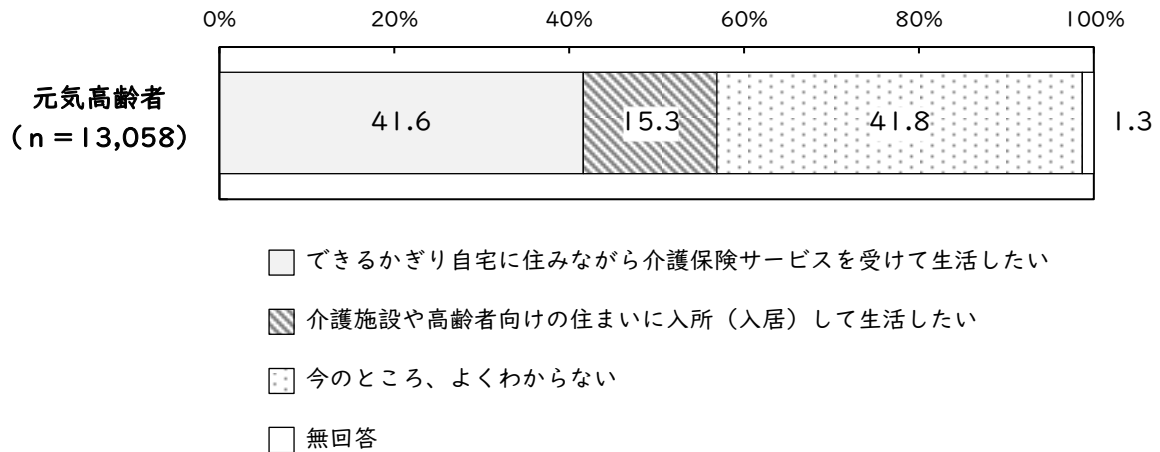
(要介護度別：今後の自宅での生活の継続に必要と感じる支援・サービス)

居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	移 送 サ ー ビ ス	外 出 同 行	ご み 出 し	買 い 物	配 食	掃 除 ・ 洗 濯	見 守 り、 声 か け	巡 回 販 売 や 宅 配	調 理	定 期 的 な 通 い の 場	そ の 他	特 に な い	無 回 答
要支援１～２	12,685	3,088	3,011	2,535	2,490	1,930	2,132	1,907	1,890	1,351	783	113	3,107	2,356
	100.0	24.3	23.7	20.0	19.6	15.2	16.8	15.0	14.9	10.7	6.2	0.9	24.5	18.6
要介護１～２	14,889	3,514	3,408	2,550	2,574	2,698	2,455	2,601	1,867	1,787	805	185	4,639	2,142
	100.0	23.6	22.9	17.1	17.3	18.1	16.5	17.5	12.5	12.0	5.4	1.2	31.2	14.4
要介護３～５	6,452	1,775	1,078	782	743	1,017	830	879	602	613	227	104	2,316	923
	100.0	27.5	16.7	12.1	11.5	15.8	12.9	13.6	9.3	9.5	3.5	1.6	35.9	14.3
全 体	34,065	8,395	7,508	5,876	5,812	5,656	5,425	5,395	4,368	3,756	1,817	403	10,067	5,427
	100.0	24.6	22.0	17.2	17.1	16.6	15.9	15.8	12.8	11.0	5.3	1.2	29.6	15.9

希望する介護サービスについて

【元気：問 49】 介護が必要になった場合に介護を受けたい場所

- ・ 元気高齢者実態調査では、「今のところ、よくわからない」が約4割（41.8%）を占めており、まだ具体的なイメージが持てない人が多い。介護を受けたい場所としては、「できるかぎり自宅に住みながら介護保険サービスを受けて生活したい」が約4割（41.6%）を占め、「介護施設や高齢者向けの住まいに入所（入居）して生活したい」（15.3%）より多くなっている。

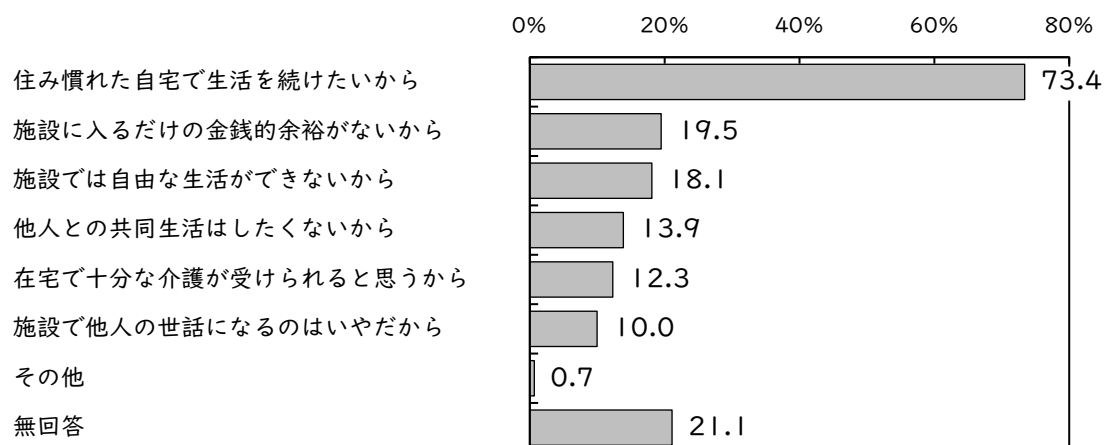


元気高齢者	全 体	できるかぎり 自宅に住みながら 介護保険サービス を受けて生活したい	介護施設や高齢者 向けの住まいに 入所（入居）して 生活したい	今のところ、 よくわからない	無回答
回答数（人）	13,058	5,432	1,993	5,457	176
構成比（%）	100.0	41.6	15.3	41.8	1.3

【元気：問49-1】（できるかぎり自宅で介護を受けたい方のみ）
 自宅で介護保険サービスを利用したい理由（複数回答可）

- ・ 元気高齢者実態調査では、「住み慣れた自宅で生活が続けたいから」が7割以上（73.4%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「施設に入るだけの金銭的余裕がないから」（19.5%）、「施設では自由な生活ができないから」（18.1%）の順となっている。

元気高齢者（n=5,432）



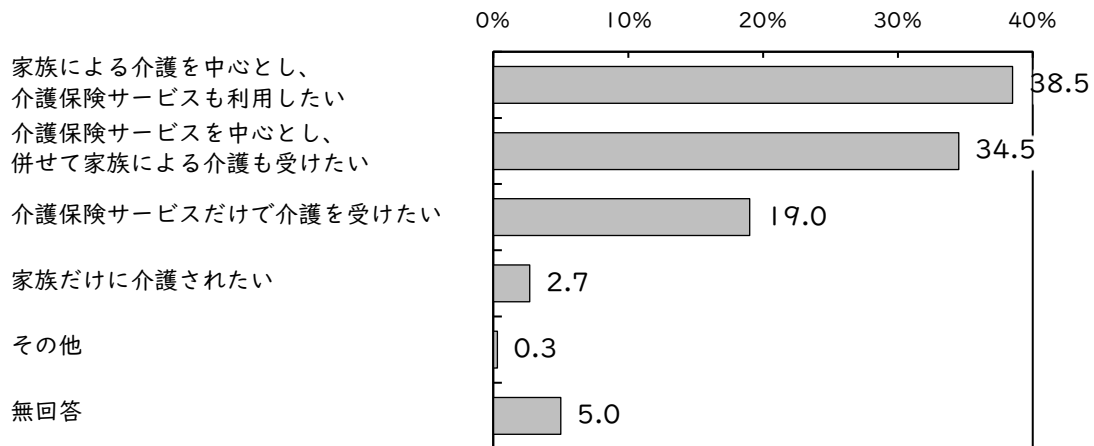
元気高齢者	全 体	住み慣れた 自宅で生活を 続けたいから	施設に入るだけの 金銭的余裕が ないから	施設では 自由な生活が できないから	他人との 共同生活は したくないから
回答数（人）	5,432	3,988	1,061	981	753
構成比（%）	100.0	73.4	19.5	18.1	13.9

	在宅で十分な 介護が受けられ ると思うから	施設で他人の 世話になるのは いやだから	その他	無回答
回答数（人）	668	541	36	1,146
構成比（%）	12.3	10.0	0.7	21.1

【元気：問 49－2】（できるかぎり自宅で介護を受けたい方のみ）
自宅での介護保険サービスの利用意向

- 元気高齢者実態調査では、「家族による介護を中心とし、介護保険サービスも利用したい」が約4割（38.5％）を占め最も多く、次いで「介護保険サービスを中心とし、併せて家族による介護も受けたい」（34.5％）、「介護保険サービスだけで介護を受けたい」（19.0％）の順となっている。一方で、「家族だけに介護されたい」は1割未満（2.7％）となっている。

元気高齢者（n＝5,432）



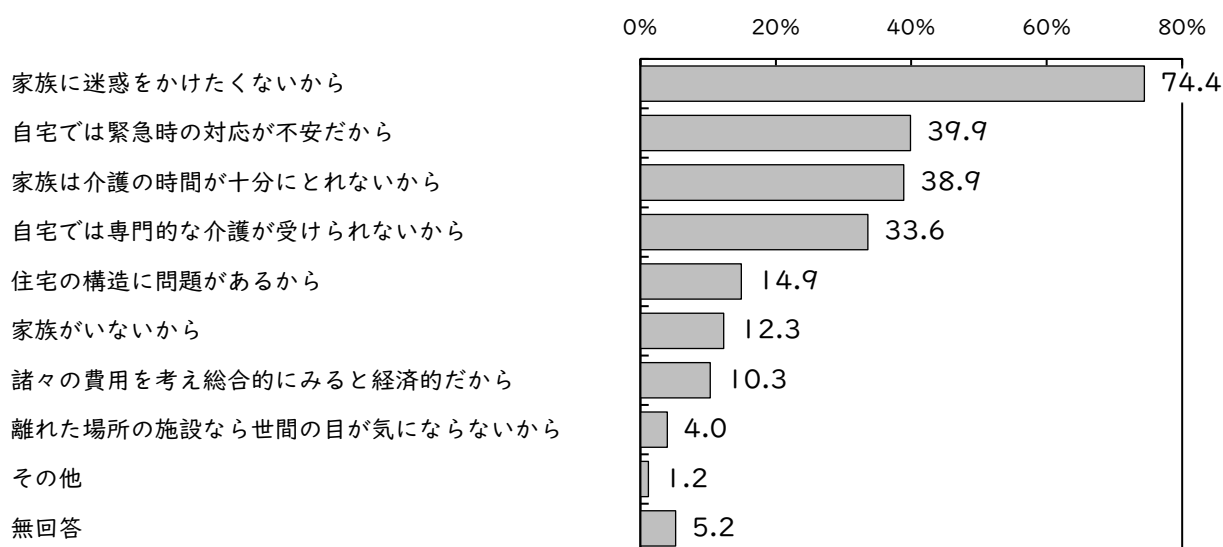
元気高齢者	全 体	家族による 介護を中心とし、 介護保険サービスも 利用したい	介護保険サービスを 中心とし、 併せて家族による 介護も受けたい	介護保険サービス だけで 介護を受けたい
回答数（人）	5,432	2,094	1,875	1,030
構成比（％）	100.0	38.5	34.5	19.0

	家族だけに 介護されたい	その他	無回答
回答数（人）	146	14	273
構成比（％）	2.7	0.3	5.0

【元気：問49-3】（施設や高齢者向けの住まいへの入所（入居）を希望する方のみ）
施設や高齢者向けの住まいへの入所（入居）を希望する理由（複数回答可）

- ・ 元気高齢者実態調査では、「家族に迷惑をかけたくないから」が7割以上（74.4%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「自宅では緊急時の対応が不安だから」（39.9%）、「家族は介護の時間が十分にとれないから」（38.9%）の順となっている。

元気高齢者（n=1,993）



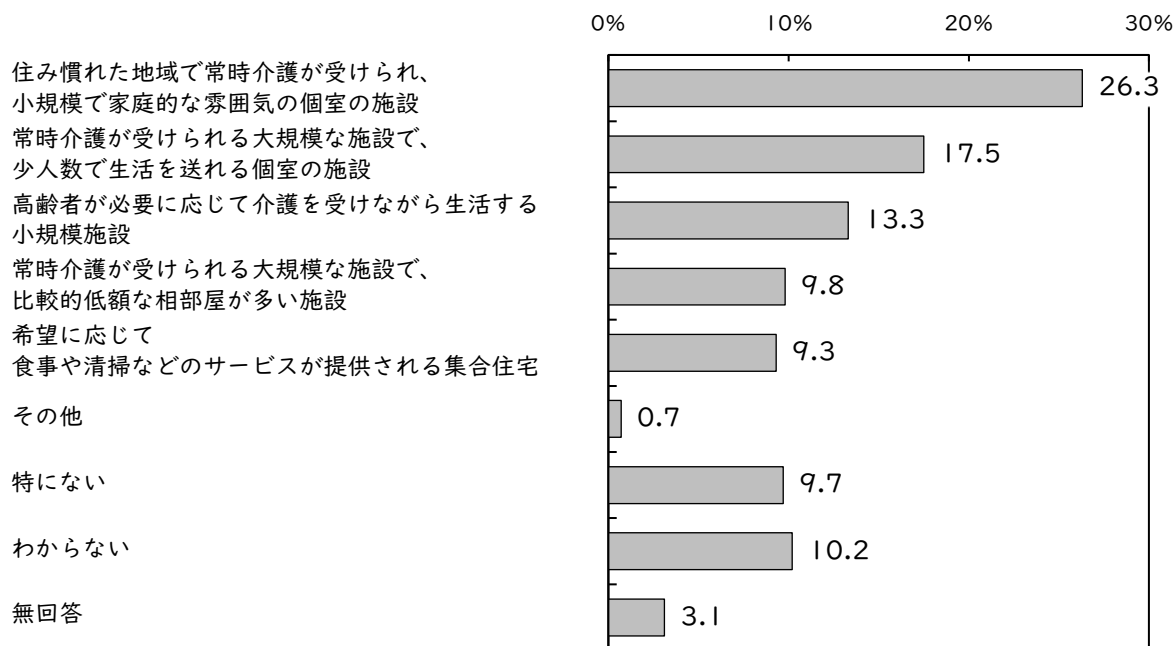
元気高齢者	全 体	家族に 迷惑をかけたく ないから	自宅では 緊急時の対応が 不安だから	家族は介護の 時間が十分に とれないから	自宅では 専門的な介護が 受けられないから	住宅の構造に 問題があるから
回答数（人）	1,993	1,482	796	775	670	297
構成比（%）	100.0	74.4	39.9	38.9	33.6	14.9

	家族が いないから	諸々の費用を考え 総合的にみると 経済的だから	離れた場所の 施設なら 世間の目が 気にならないから	その他	無回答
回答数（人）	245	206	80	24	103
構成比（%）	12.3	10.3	4.0	1.2	5.2

【元気：問 49－4】（施設や高齢者向けの住まいへの入所（入居）を希望する方のみ）
最も希望する施設や住まいの形態

- ・ 元気高齢者実態調査では、「住み慣れた地域で常時介護が受けられ、小規模で家庭的な雰囲気の個室の施設」が2割以上（26.3%）を占め最も多く、次いで「常時介護が受けられる大規模な施設で、少人数で生活を送れる個室の施設」（17.5%）の順となっている。一方で、「特にない」は約1割（9.7%）となっている。

元気高齢者（n = 1,993）



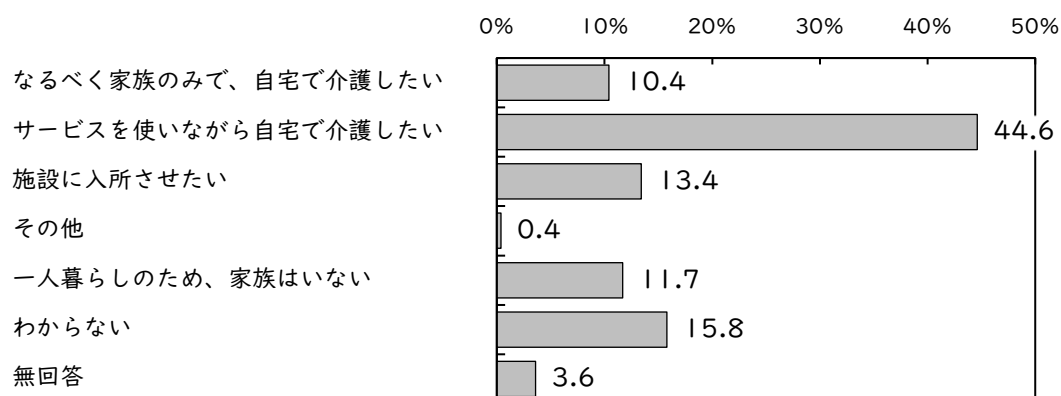
元気高齢者	全 体	住み慣れた地域で常時介護が受けられ、小規模で家庭的な雰囲気の個室の施設 【小規模な特別養護老人ホームなど】	常時介護が受けられる大規模な施設で、少人数で生活を送れる個室の施設 【ユニット型の特別養護老人ホームなど】	高齢者が必要に応じて介護を受けながら生活する小規模施設 【グループホームなど】	常時介護が受けられる大規模な施設で、比較的 low 額な相部屋が多い施設 【従来型の特別養護老人ホームなど】
回答数（人）	1,993	525	348	266	196
構成比（%）	100.0	26.3	17.5	13.3	9.8

	希望に応じて食事や清掃などのサービスが提供される集合住宅 【有料老人ホームなど】	その他	特にない	わからない	無回答
回答数（人）	186	13	194	203	62
構成比（%）	9.3	0.7	9.7	10.2	3.1

【元気：問 51】 家族に介護が必要になった場合の介護方法

- ・ 元気高齢者実態調査では、「サービスを使いながら自宅で介護したい」が4割以上（44.6％）を占め最も多く、「なるべく家族のみで、自宅で介護したい」（10.4％）と合わせた『自宅で介護したい』が半数以上（55.0％）を占めて多くなっている。一方で、「施設に入所させたい」は1割以上（13.4％）となっている。

元気高齢者（n = 13,058）

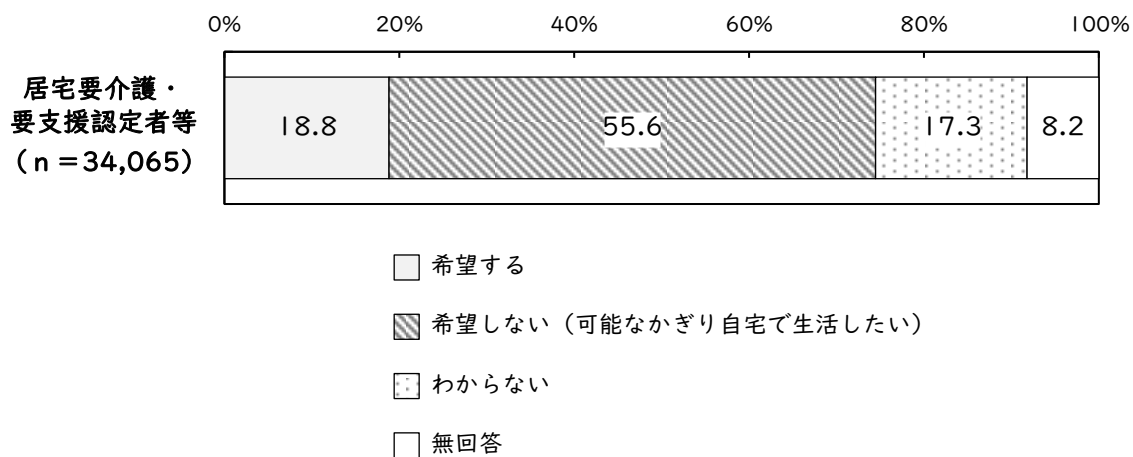


元気高齢者	全 体	なるべく家族のみで、 自宅で介護したい	サービスを使いながら 自宅で介護したい	施設に入所させたい
回答数（人）	13,058	1,364	5,830	1,745
構成比（％）	100.0	10.4	44.6	13.4

	その他	一人暮らしのため、 家族はいない	わからない	無回答
回答数（人）	58	1,527	2,067	467
構成比（％）	0.4	11.7	15.8	3.6

【認定：問 55】 自宅以外の施設や高齢者向けの住まいへの入所（入居）意向

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「希望しない（可能な限り自宅で生活したい）」が半数以上（55.6％）と大半を占めている。

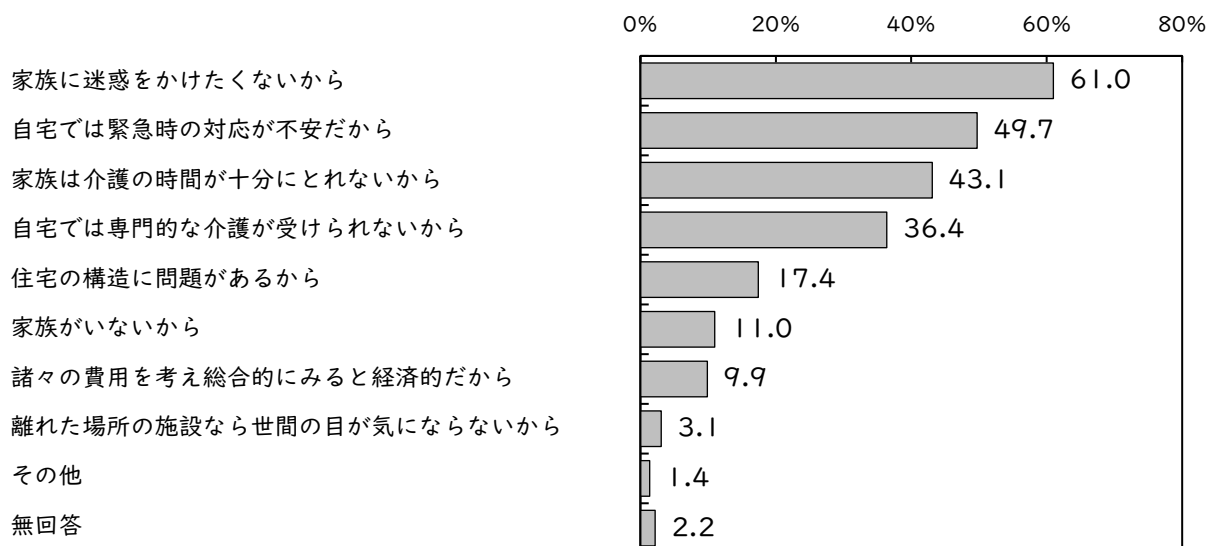


居宅要介護・要支援認定者等	全 体	希望する	希望しない (可能な限り 自宅で生活したい)	わからない	無回答
回答数 (人)	34,065	6,410	18,951	5,900	2,804
構成比 (%)	100.0	18.8	55.6	17.3	8.2

【認定：問 55－１】（施設や高齢者向けの住まいへの入所（入居）を希望する方のみ）
施設や高齢者向けの住まいでの生活を希望する理由（複数回答可）

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「家族に迷惑をかけたくないから」が約６割（61.0％）を占め最も多く、次いで「自宅では緊急時の対応が不安だから」（49.7％）、「家族は介護の時間が十分にとれないから」（43.1％）の順となっている。

居宅要介護・要支援認定者等（n＝6,410）



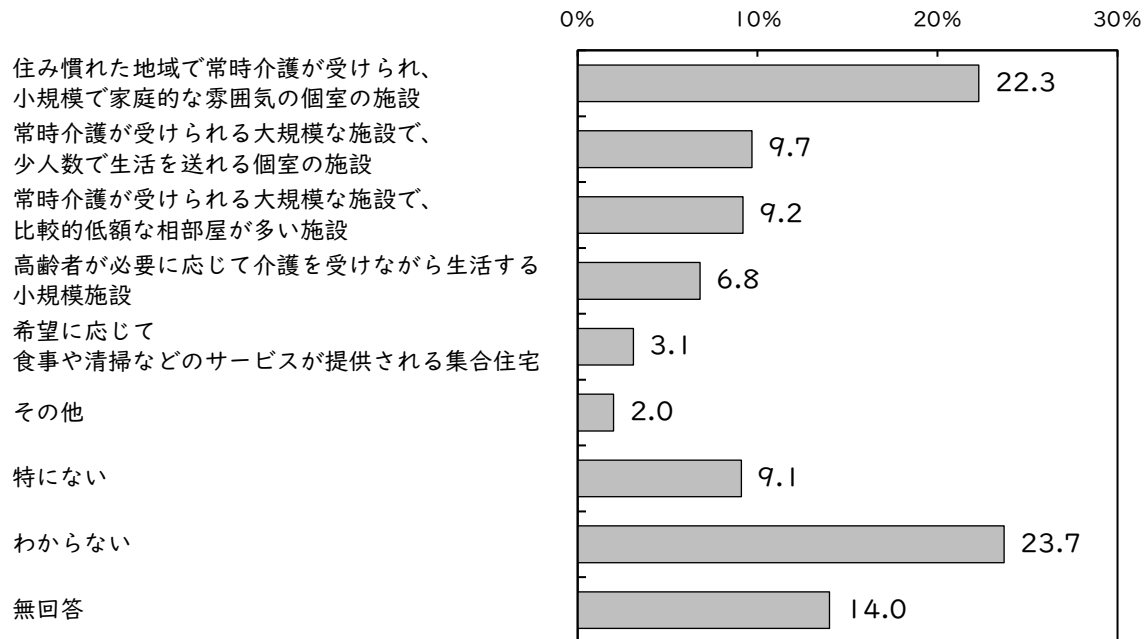
居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	家族に 迷惑をかけたく ないから	自宅では 緊急時の対応が 不安だから	家族は介護の 時間が十分に とれないから	自宅では 専門的な介護が 受けられないから	住宅の構造に 問題があるから
回答数（人）	6,410	3,907	3,188	2,764	2,334	1,117
構成比（％）	100.0	61.0	49.7	43.1	36.4	17.4

	家族が いないから	諸々の費用を考え 総合的にみると 経済的だから	離れた場所の 施設なら 世間の目が 気にならないから	その他	無回答
回答数（人）	708	635	199	87	138
構成比（％）	11.0	9.9	3.1	1.4	2.2

【認定：問 56】入所（入居）を希望する施設や高齢者向けの住まいの形態

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「住み慣れた地域で常時介護が受けられ、小規模で家庭的な雰囲気個室の施設」が2割以上（22.3%）を占め最も多く、次いで「常時介護が受けられる大規模な施設で、少人数で生活を送れる個室の施設」（9.7%）、「常時介護が受けられる大規模な施設で、比較的低額な相部屋が多い施設」（9.2%）の順となっている。一方で、「特にない」は約1割（9.1%）となっている。

居宅要介護・要支援認定者等（n = 34,065）



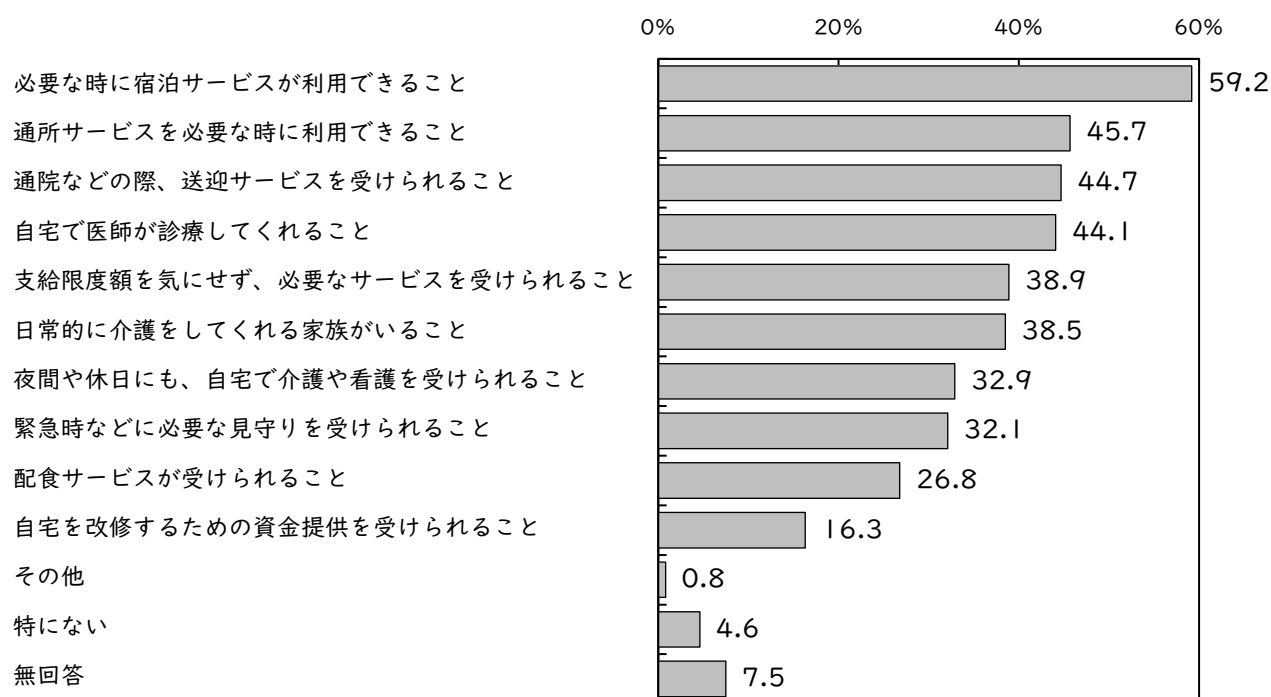
居宅要介護・要支援認定者等	全 体	住み慣れた地域で常時介護が受けられ、小規模で家庭的な雰囲気個室の施設 【小規模な特別養護老人ホームなど】	常時介護が受けられる大規模な施設で、少人数で生活を送れる個室の施設 【ユニット型の特別養護老人ホームなど】	常時介護が受けられる大規模な施設で、比較的低額な相部屋が多い施設 【従来型の特別養護老人ホームなど】	高齢者が必要に応じて介護を受けながら生活する小規模施設 【グループホームなど】
回答数（人）	34,065	7,596	3,305	3,143	2,311
構成比（%）	100.0	22.3	9.7	9.2	6.8

	希望に応じて食事や清掃などのサービスが提供される集合住宅 【有料老人ホームなど】	その他	特にない	わからない	無回答
回答数（人）	1,068	675	3,112	8,071	4,784
構成比（%）	3.1	2.0	9.1	23.7	14.0

【認定：問 57】 ずっと自宅で暮らし続けるためにあればいいと思う支援
(複数回答可)

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「必要な時に宿泊サービスが利用できること」が約6割(59.2%)を占め最も多く、次いで「通所サービスを必要な時に利用できること」(45.7%)、「通院などの際、送迎サービスを受けられること」(44.7%)の順となっている。一方で、「特にない」は1割未満(4.6%)となっている。
- ・ 年齢層別にみると、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、年齢層が高くなるほど「必要な時に宿泊サービスが利用できること」、「通所サービスを必要な時に利用できること」、「自宅で医師が診療してくれること」が多くなる傾向がみられる。
- ・ 要介護度別にみると、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、要介護度が高くなるほど「必要な時に宿泊サービスが利用できること」、「通所サービスを必要な時に利用できること」、「支給限度額を気にせず、必要なサービスを受けられること」、「日常的に介護をしてくれる家族がいること」、「夜間や休日にも、自宅で介護や看護を受けられること」が多く、「配食サービスを受けられること」が少なくなる傾向がみられる。

居宅要介護・要支援認定者等 (n=34,065)



Ⅲ 元気高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査

(年齢層別：ずっと自宅で暮らし続けるためにあればいいと思う支援)

居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	利用 できること	必要 な時に宿泊サー ビスが	利用 できること	通所 サービ スを必 要な時 に	送迎サ ービス を受け られる こと	通院な どの際 、	医師が 診療し てくれ ること	自宅 で	サービ スを受 けられ ること	支給限 度額を 気にせ ず、必 要な	家族が いるこ と	日常的 に介護 をして くれる こと	介護や 看護を 受けら れるこ と	夜間や 休日な も、自 宅で	必要 な見守 りを受 けられ ること	緊急時 などに	配食サ ービス が受け られる こと	資金提 供を受 けられ ること	自宅を 改修す るため の	その他	特に ない	無回 答
40～74 歳	3,148	1,633	1,274	1,387	1,142	1,234	1,109	930	955	805	599	40	211	217									
	100.0	51.9	40.5	44.1	36.3	39.2	35.2	29.5	30.3	25.6	19.0	1.3	6.7	6.9									
75～84 歳	10,905	6,097	4,735	5,124	4,422	4,134	3,839	3,443	3,418	3,009	1,766	91	510	934									
	100.0	55.9	43.4	47.0	40.6	37.9	35.2	31.6	31.3	27.6	16.2	0.8	4.7	8.6									
85 歳以上	19,977	12,417	9,552	8,693	9,452	7,880	8,160	6,823	6,544	5,299	3,181	144	856	1,398									
	100.0	62.2	47.8	43.5	47.3	39.4	40.8	34.2	32.8	26.5	15.9	0.7	4.3	7.0									
全 体	34,065	20,169	15,576	15,226	15,033	13,259	13,118	11,206	10,930	9,126	5,552	275	1,577	2,551									
	100.0	59.2	45.7	44.7	44.1	38.9	38.5	32.9	32.1	26.8	16.3	0.8	4.6	7.5									

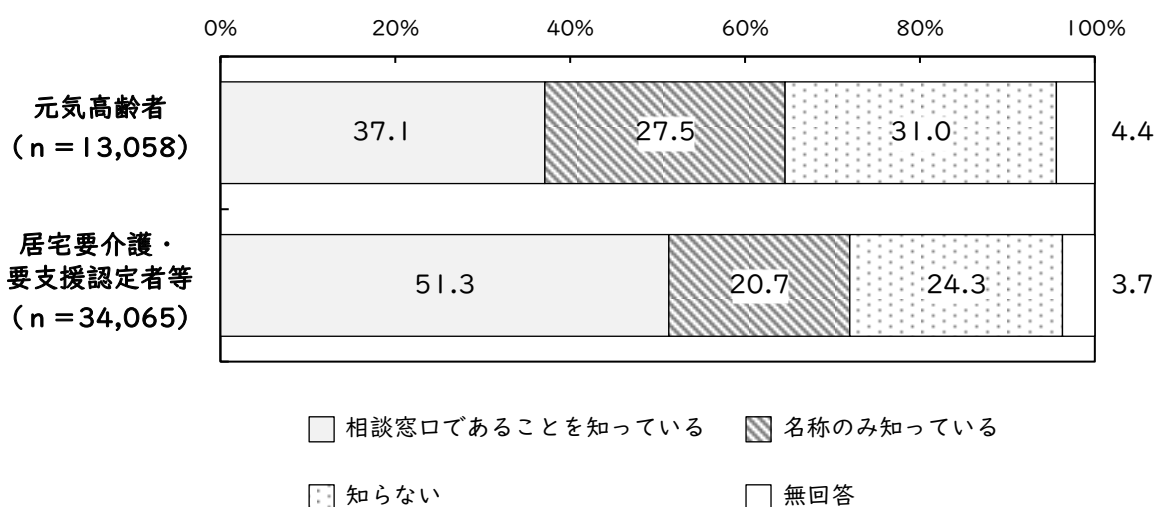
(要介護度別：ずっと自宅で暮らし続けるためにあればいいと思う支援)

居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	利用 できること	必要 な時に 宿泊サ ービス が	利用 できること	通所 サービ スを必 要な時 に	送迎サ ービス を受け られる こと	通院な どの際 、	医師が 診療し てくれ ること	自宅 で	サービ スを受 けられ ること	支給限 度額を 気にせ ず、必 要な	家族が いるこ と	日常的 に介護 をして くれる こと	介護や 看護を 受けら れるこ と	夜間や 休日な も、自 宅で	必要 な見守 りを受 けられ ること	緊急時 などに	配食サ ービス が受け られる こと	資金提 供を受 けられ ること	自宅を 改修す るため の	その他	特に ない	無回 答
要支援１～２	12,685	6,641	5,104	6,124	5,450	4,367	3,856	3,892	3,918	3,697	1,826	84	596	1,133									
	100.0	52.4	40.2	48.3	43.0	34.4	30.4	30.7	30.9	29.1	14.4	0.7	4.7	8.9									
要介護１～２	14,889	9,158	7,191	6,263	6,385	5,986	6,179	4,804	4,837	3,976	2,482	115	670	1,007									
	100.0	61.5	48.3	42.1	42.9	40.2	41.5	32.3	32.5	26.7	16.7	0.8	4.5	6.8									
要介護３～５	6,452	4,348	3,265	2,815	3,181	2,894	3,070	2,499	2,161	1,440	1,238	76	310	409									
	100.0	67.4	50.6	43.6	49.3	44.9	47.6	38.7	33.5	22.3	19.2	1.2	4.8	6.3									
全 体	34,065	20,169	15,576	15,226	15,033	13,259	13,118	11,206	10,930	9,126	5,552	275	1,577	2,551									
	100.0	59.2	45.7	44.7	44.1	38.9	38.5	32.9	32.1	26.8	16.3	0.8	4.6	7.5									

地域包括支援センターについて

【元気：問 59・認定：問 39】地域包括支援センターの認知状況

- ・ 元気高齢者実態調査では、「相談窓口であることを知っている」が4割近く（37.1％）を占め最も多く、「名称のみ知っている」（27.5％）と合わせた『名称を知っている』が6割以上（64.6％）を占めて多くなっている。一方で、「知らない」は約3割（31.0％）となっている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「相談窓口であることを知っている」が約半数（51.3％）を占め最も多く、「名称のみ知っている」（20.7％）と合わせた『名称を知っている』が約7割（72.0％）を占めて多くなっている。一方で、「知らない」は2割以上（24.3％）となっている。



元気高齢者	全 体	相談窓口で あることを 知っている	名称のみ 知っている	知らない	無回答
回答数（人）	13,058	4,840	3,594	4,052	572
構成比（％）	100.0	37.1	27.5	31.0	4.4

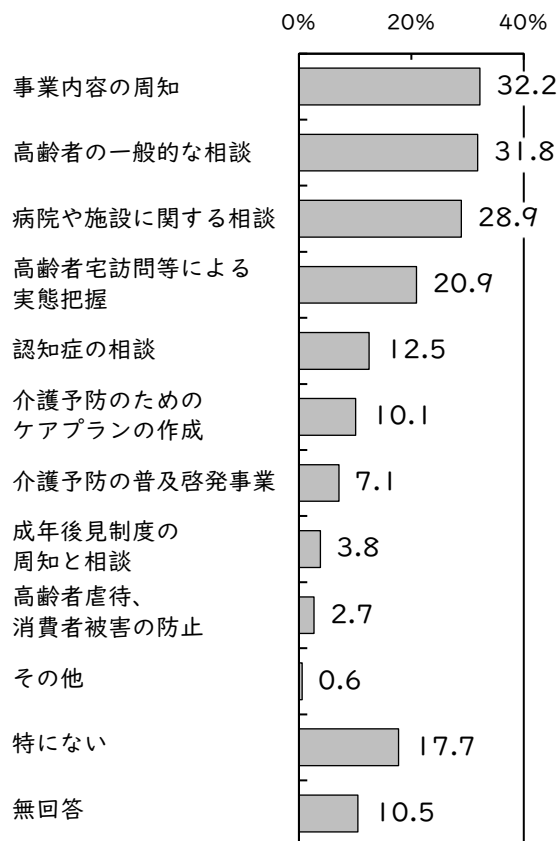
居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	相談窓口で あることを 知っている	名称のみ 知っている	知らない	無回答
回答数（人）	34,065	17,490	7,055	8,265	1,255
構成比（％）	100.0	51.3	20.7	24.3	3.7

【元気：問 60・認定：問 40】

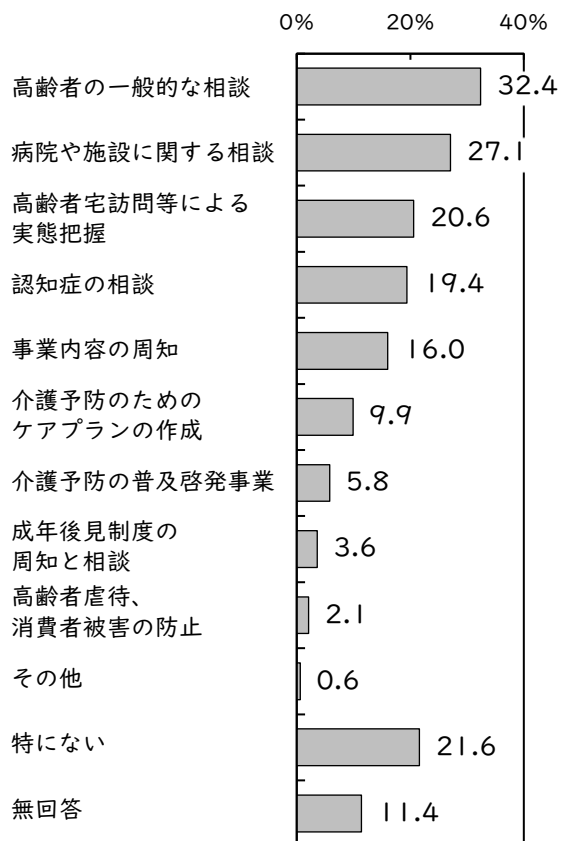
地域包括支援センターに今後力を入れてほしい事業（複数回答可）

- ・ 元気高齢者実態調査では、「事業内容の周知」が3割以上（32.2%）を占め最も多く、次いで「高齢者の一般的な相談」（31.8%）、「病院や施設に関する相談」（28.9%）の順となっている。一方で、「特にない」は2割近く（17.7%）となっている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「高齢者の一般的な相談」が3割以上（32.4%）を占め最も多く、次いで「病院や施設に関する相談」（27.1%）、「高齢者宅訪問等による実態把握」（20.6%）の順となっている。一方で、「特にない」は約2割（21.6%）となっている。

元気高齢者（n = 13,058）



居宅要介護・要支援認定者等（n = 34,065）



令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

元気高齢者	全 体	事業内容の周知	高齢者の 一般的な相談	病院や施設に 関する相談	高齢者宅訪問等 による実態把握
回答数（人）	13,058	4,203	4,153	3,769	2,731
構成比（％）	100.0	32.2	31.8	28.9	20.9

	認知症の相談	介護予防のための ケアプランの作成	介護予防の 普及啓発事業	成年後見制度の 周知と相談	高齢者虐待、 消費者被害の防止
回答数（人）	1,636	1,317	930	492	349
構成比（％）	12.5	10.1	7.1	3.8	2.7

	その他	特にない	無回答
回答数（人）	84	2,316	1,367
構成比（％）	0.6	17.7	10.5

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	高齢者の 一般的な相談	病院や施設に 関する相談	高齢者宅訪問等 による実態把握	認知症の相談
回答数（人）	34,065	11,038	9,227	7,027	6,617
構成比（％）	100.0	32.4	27.1	20.6	19.4

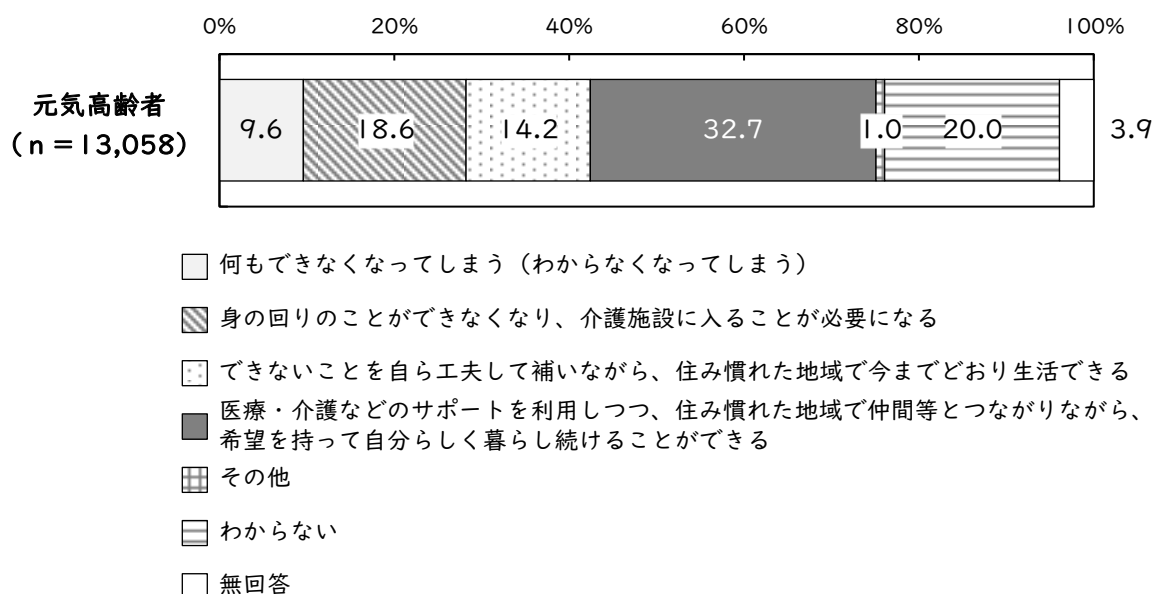
	事業内容の周知	介護予防のための ケアプランの作成	介護予防の 普及啓発事業	成年後見制度の 周知と相談	高齢者虐待、 消費者被害の防止
回答数（人）	5,440	3,371	1,981	1,237	702
構成比（％）	16.0	9.9	5.8	3.6	2.1

	その他	特にない	無回答
回答数（人）	207	7,357	3,896
構成比（％）	0.6	21.6	11.4

認知症について

【元気：問 61】 認知症についてのイメージ

- 元気高齢者実態調査では、「医療・介護などのサポートを利用しつつ、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができる」が3割以上（32.7%）を占め最も多く、次いで「わからない」（20.0%）、「身の回りのことができなくなり、介護施設に入ることが必要になる」（18.6%）の順となっている。



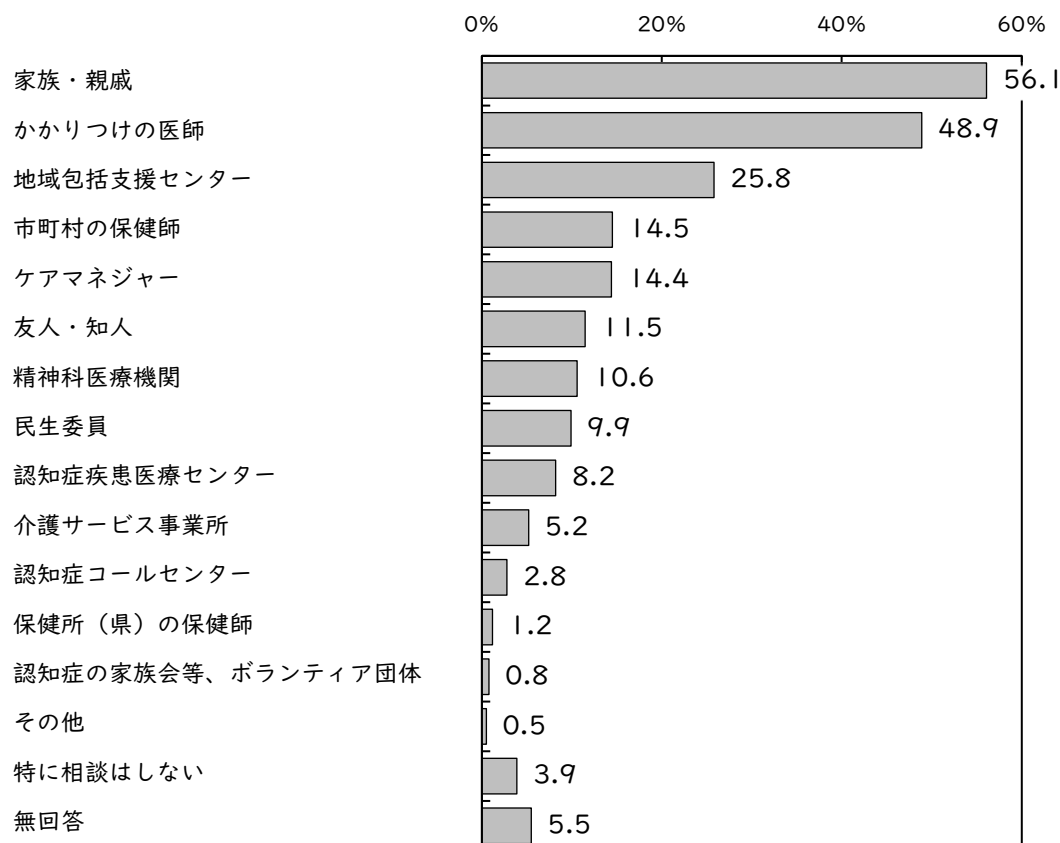
元気高齢者	全 体	何もできなくなってしまう (わからなくなってしまう)	身の回りのことができなくなり、 介護施設に入ることが必要になる	できないことを自ら工夫して補いながら、 住み慣れた地域で今までどおり生活できる
回答数 (人)	13,058	1,256	2,423	1,859
構成比 (%)	100.0	9.6	18.6	14.2

	医療・介護などのサポートを利用しつつ、 住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、 希望を持って自分らしく暮らし続けることができる	その他	わからない	無回答
回答数 (人)	4,268	134	2,610	508
構成比 (%)	32.7	1.0	20.0	3.9

【元気：問 63】身近な方に認知症の疑いがある時の相談先（複数回答可）

- ・ 元気高齢者実態調査では、「家族・親戚」（56.1%）、「かかりつけの医師」（48.1%）がともに半数前後を占めて多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「地域包括支援センター」（25.8%）、「市町村の保健師」（14.5%）の順となっている。一方で、「特に相談はしない」は1割未満（3.9%）となっている。

元気高齢者（n = 13,058）



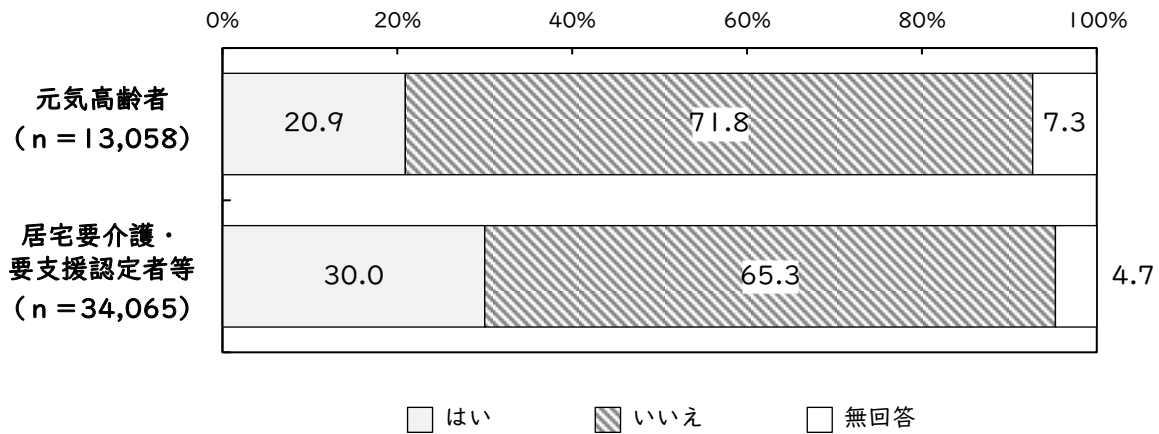
元気高齢者	全 体	家族・親戚	かかりつけの 医師	地域包括 支援センター	市町村の 保健師	ケアマネジャー
回答数（人）	13,058	7,324	6,379	3,365	1,899	1,883
構成比（%）	100.0	56.1	48.9	25.8	14.5	14.4

	友人・知人	精神科 医療機関	民生委員	認知症疾患 医療センター	介護サービス 事業所	認知症 コールセンター
回答数（人）	1,498	1,389	1,295	1,072	673	362
構成比（%）	11.5	10.6	9.9	8.2	5.2	2.8

	保健所（県）の 保健師	認知症の家族会等、 ボランティア団体	その他	特に 相談はしない	無回答
回答数（人）	156	101	63	514	717
構成比（%）	1.2	0.8	0.5	3.9	5.5

【元気：問 64・認定：問 42】認知症に関する相談窓口の認知状況

- ・ 元気高齢者実態調査では、「いいえ（知らない）」が約7割（71.8%）と大半を占めている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「いいえ（知らない）」が6割以上（65.3%）と大半を占めている。



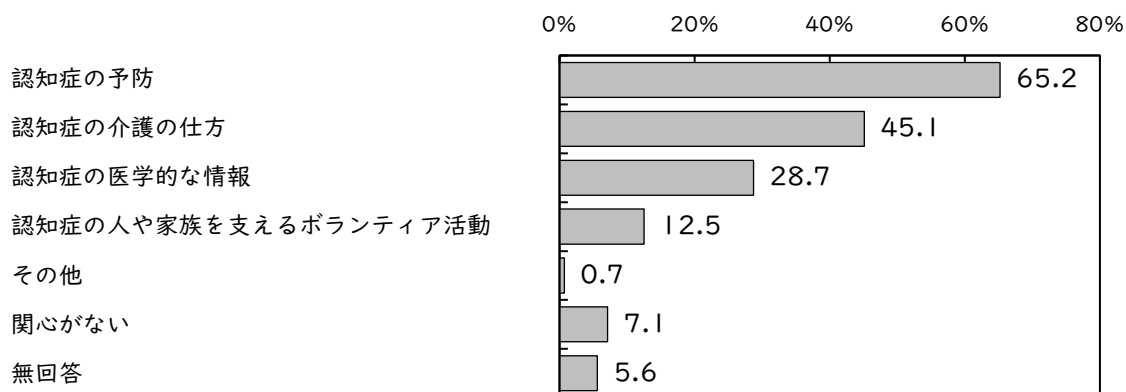
元気高齢者	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	13,058	2,732	9,376	950
構成比（%）	100.0	20.9	71.8	7.3

居宅要介護・要支援認定者等	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	34,065	10,211	22,249	1,605
構成比（%）	100.0	30.0	65.3	4.7

【元気：問 65】 認知症に関する関心事項（複数回答可）

- ・ 元気高齢者実態調査では、「認知症の予防」が6割以上（65.2%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「認知症の介護の仕方」（45.1%）、「認知症の医学的な情報」（28.7%）の順となっている。一方で、「関心がない」は1割近く（7.1%）となっている。

元気高齢者（n = 13,058）

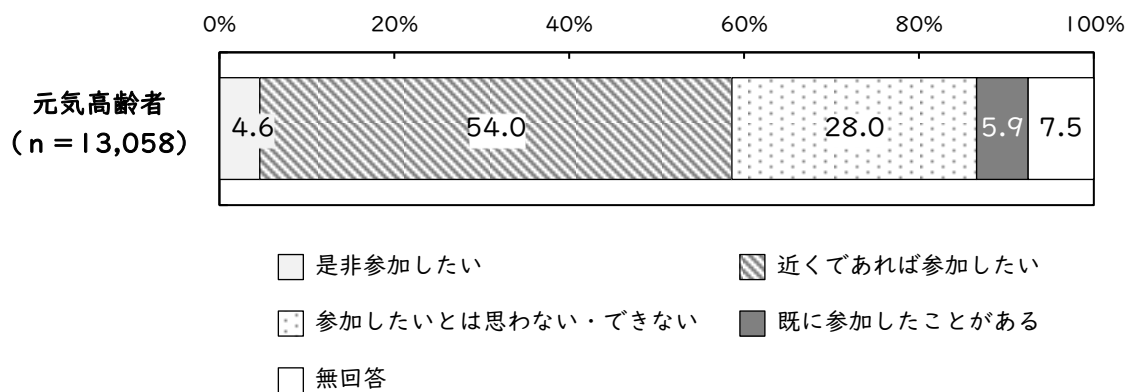


元気高齢者	全 体	認知症の予防	認知症の介護の仕方	認知症の医学的な情報
回答数（人）	13,058	8,515	5,885	3,750
構成比（%）	100.0	65.2	45.1	28.7

	認知症の人や家族を支えるボランティア活動	その他	関心がない	無回答
回答数（人）	1,629	87	926	732
構成比（%）	12.5	0.7	7.1	5.6

【元気：問 66】認知症サポーター養成講座への参加意向

- ・ 元気高齢者実態調査では、「近くであれば参加したい」が半数以上（54.0％）を占め最も多く、「是非参加したい」（4.6％）と合わせた『参加したい』が約6割（58.6％）を占めて多くなっている。一方で、「参加したいとは思わない・できない」は約3割（28.0％）となっている。



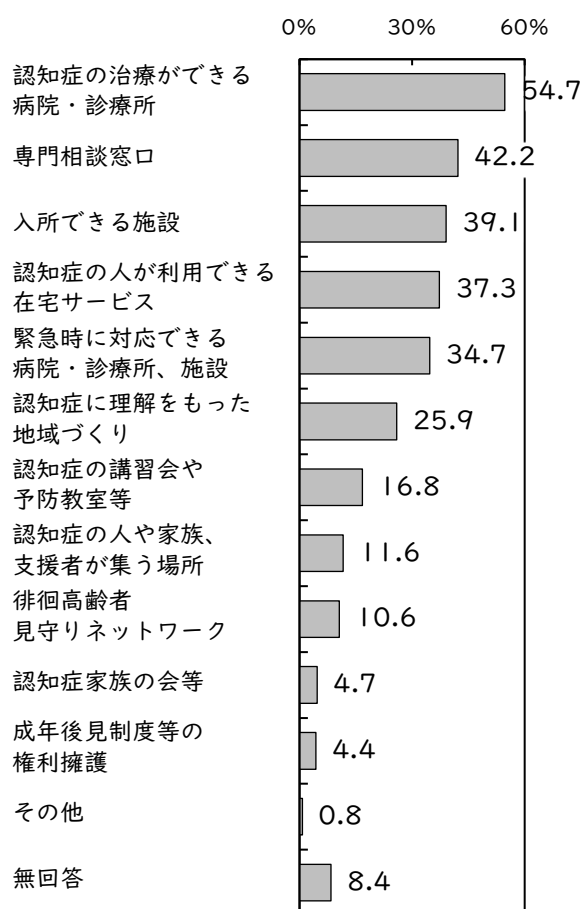
元気高齢者	全 体	是非 参加したい	近くであれば 参加したい	参加したいとは思 わない・ できない	既に参加した ことがある	無回答
回答数（人）	13,058	604	7,050	3,650	776	978
構成比（％）	100.0	4.6	54.0	28.0	5.9	7.5

【元気：問 67・認定：問 44】

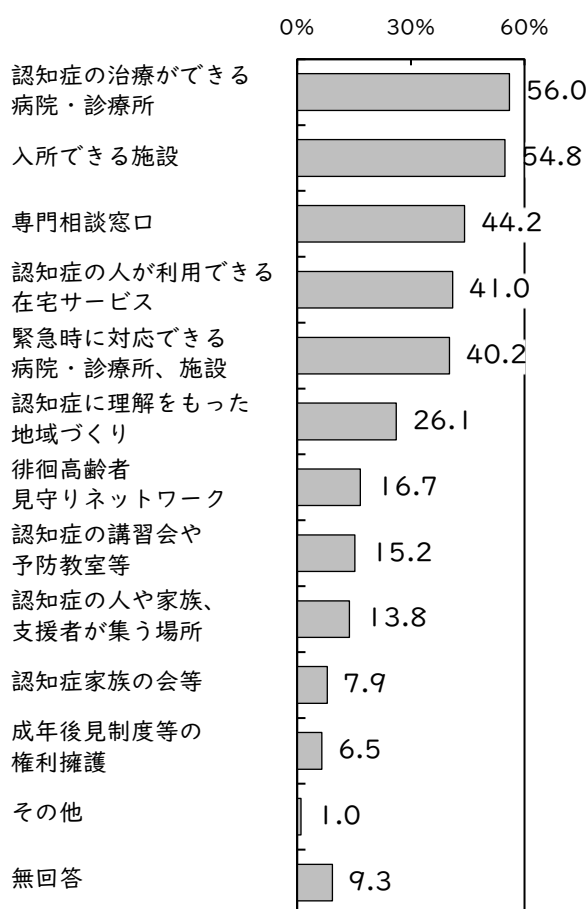
認知症になっても安心して暮らしていくための施策（複数回答可）

- ・ 元気高齢者実態調査では、「認知症の治療ができる病院・診療所」が半数以上（54.7%）を占め最も多く、次いで「専門相談窓口」（42.2%）、「入所できる施設」（39.1%）の順となっている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「認知症の治療ができる病院・診療所」が半数以上（56.0%）を占め最も多く、次いで「入所できる施設」（54.8%）、「専門相談窓口」（44.2%）の順となっている。

元気高齢者（n = 13,058）



居宅要介護・要支援認定者等（n = 34,065）



Ⅲ 元気高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査

元気高齢者	全 体	認知症の 治療ができる 病院・診療所	専門相談窓口	入所できる施設	認知症の人が 利用できる 在宅サービス
回答数（人）	13,058	7,144	5,514	5,107	4,865
構成比（％）	100.0	54.7	42.2	39.1	37.3

	緊急時に対応できる 病院・診療所、施設	認知症に理解を もった地域づくり	認知症の講習会や 予防教室等	認知症の人や 家族、支援者が 集う場所	徘徊高齢者見守り ネットワーク
回答数（人）	4,534	3,385	2,190	1,511	1,385
構成比（％）	34.7	25.9	16.8	11.6	10.6

	認知症家族の会等	成年後見制度等の 権利擁護	その他	無回答
回答数（人）	618	573	105	1,098
構成比（％）	4.7	4.4	0.8	8.4

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	認知症の 治療ができる 病院・診療所	入所できる施設	専門相談窓口	認知症の人が 利用できる 在宅サービス
回答数（人）	34,065	19,066	18,675	15,040	13,969
構成比（％）	100.0	56.0	54.8	44.2	41.0

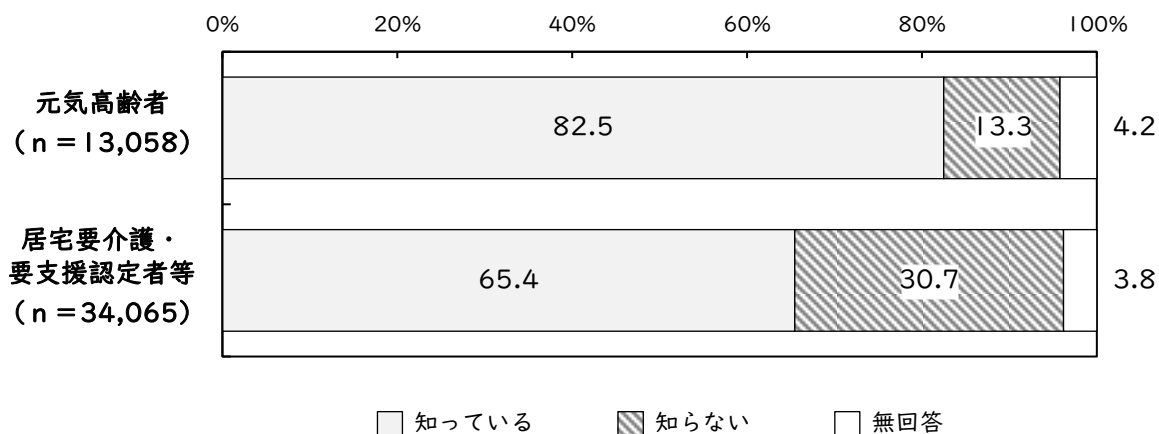
	緊急時に対応できる 病院・診療所、施設	認知症に理解を もった地域づくり	徘徊高齢者見守り ネットワーク	認知症の講習会や 予防教室等	認知症の人や 家族、支援者が 集う場所
回答数（人）	13,680	8,882	5,696	5,171	4,690
構成比（％）	40.2	26.1	16.7	15.2	13.8

	認知症家族の会等	成年後見制度等の 権利擁護	その他	無回答
回答数（人）	2,684	2,205	341	3,184
構成比（％）	7.9	6.5	1.0	9.3

安心・安全の地域づくりについて

【元気：問 69・認定：問 45】指定されている避難所や避難場所の認知状況

- ・ 元気高齢者実態調査では、「知っている」が8割以上（82.5%）と大半を占めている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「知っている」が6割以上（65.4%）と大半を占めている。



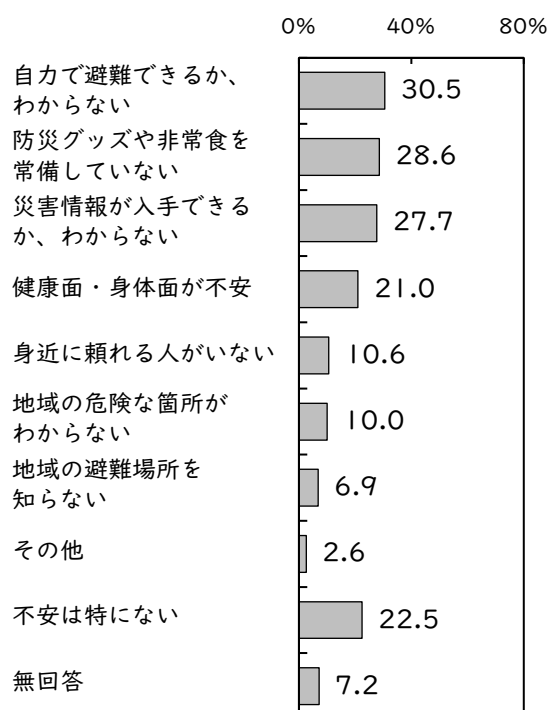
元気高齢者	全 体	知っている	知らない	無回答
回答数（人）	13,058	10,772	1,737	549
構成比（%）	100.0	82.5	13.3	4.2

居宅要介護・要支援認定者等	全 体	知っている	知らない	無回答
回答数（人）	34,065	22,291	10,467	1,307
構成比（%）	100.0	65.4	30.7	3.8

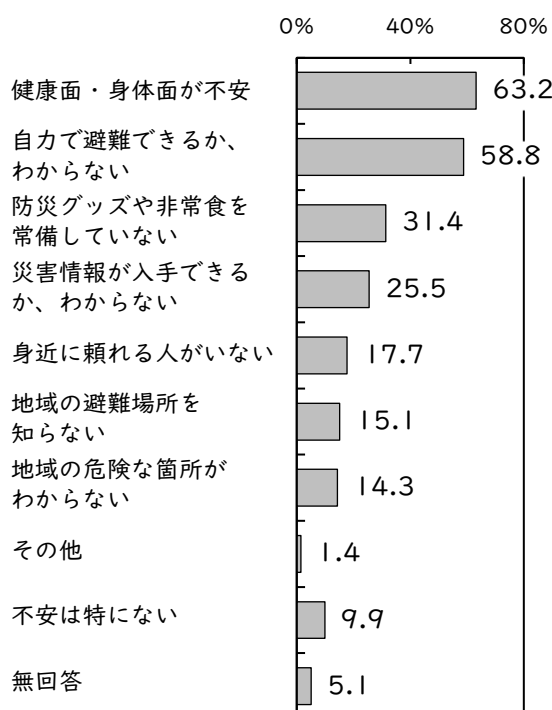
【元気：問 70・認定：問 46】災害時に不安に思うこと（複数回答可）

- ・ 元気高齢者実態調査では、「自力で避難できるか、わからない」が約3割（30.5%）を占め最も多く、次いで「防災グッズや非常食を常備していない」（28.6%）、「災害情報が入手できるか、わからない」（27.7%）の順となっている。一方で、「不安は特にない」は2割以上（22.5%）となっている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「健康面・身体面が不安」が6割以上（63.2%）を占め最も多く、次いで「自力で避難できるか、わからない」（58.8%）、「防災グッズや非常食を常備していない」（31.4%）の順となっている。一方で、「不安は特にない」は約1割（9.9%）となっている。
- ・ 年齢層別にみると、元気高齢者実態調査では、年齢層が高くなるほど「自力で避難できるか、わからない」、「健康面・身体面が不安」が多く、「災害情報が入手できるか、わからない」、「不安は特にない」が少なくなる傾向がみられる。また、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、大きな差異はみられない。
- ・ 要介護度別にみると、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、要介護度が高くなるほど「防災グッズや非常食を常備していない」が少なくなる傾向がみられる。

元気高齢者（n = 13,058）



居宅要介護・要支援認定者等（n = 34,065）



令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(年齢層別：災害時に不安に思うこと)

元気高齢者 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	わから ない 自力で避難できるか、	防災グッズや非常食を 常備していない	災害情報が入手できるか、 わからない	健康面・身体面が不安	身近に頼れる人がいない	地域の危険な箇所がわからない	地域の避難場所を知らない	その他	不安は特 にない	無回 答
65～74 歳	5,664	1,352	1,643	1,731	769	571	513	326	231	1,416	272
	100.0	23.9	29.0	30.6	13.6	10.1	9.1	5.8	4.1	25.0	4.8
75～84 歳	5,598	1,852	1,593	1,479	1,285	611	610	408	80	1,268	472
	100.0	33.1	28.5	26.4	23.0	10.9	10.9	7.3	1.4	22.7	8.4
85 歳以上	1,792	783	496	406	680	196	182	168	23	253	198
	100.0	43.7	27.7	22.7	37.9	10.9	10.2	9.4	1.3	14.1	11.0
全 体	13,058	3,988	3,733	3,617	2,736	1,378	1,305	902	335	2,937	942
	100.0	30.5	28.6	27.7	21.0	10.6	10.0	6.9	2.6	22.5	7.2

居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	健康面・身体面が不安	わから ない 自力で避難できるか、	防災グッズや非常食を 常備していない	災害情報が入手できるか、 わからない	身近に頼れる人がいない	地域の危険な箇所がわからない	地域の避難場所を知らない	その他	不安は特 にない	無回 答
40～74 歳	3,148	2,009	1,773	959	769	642	434	404	75	309	135
	100.0	63.8	56.3	30.5	24.4	20.4	13.8	12.8	2.4	9.8	4.3
75～84 歳	10,905	6,991	6,415	3,615	2,702	2,109	1,521	1,556	138	979	577
	100.0	64.1	58.8	33.1	24.8	19.3	13.9	14.3	1.3	9.0	5.3
85 歳以上	19,977	12,509	11,831	6,105	5,195	3,262	3,175	2,920	266	2,090	1,023
	100.0	62.6	59.2	30.6	26.0	16.3	15.9	14.6	1.3	10.5	5.1
全 体	34,065	21,526	20,039	10,689	8,678	6,018	5,137	4,885	480	3,379	1,738
	100.0	63.2	58.8	31.4	25.5	17.7	15.1	14.3	1.4	9.9	5.1

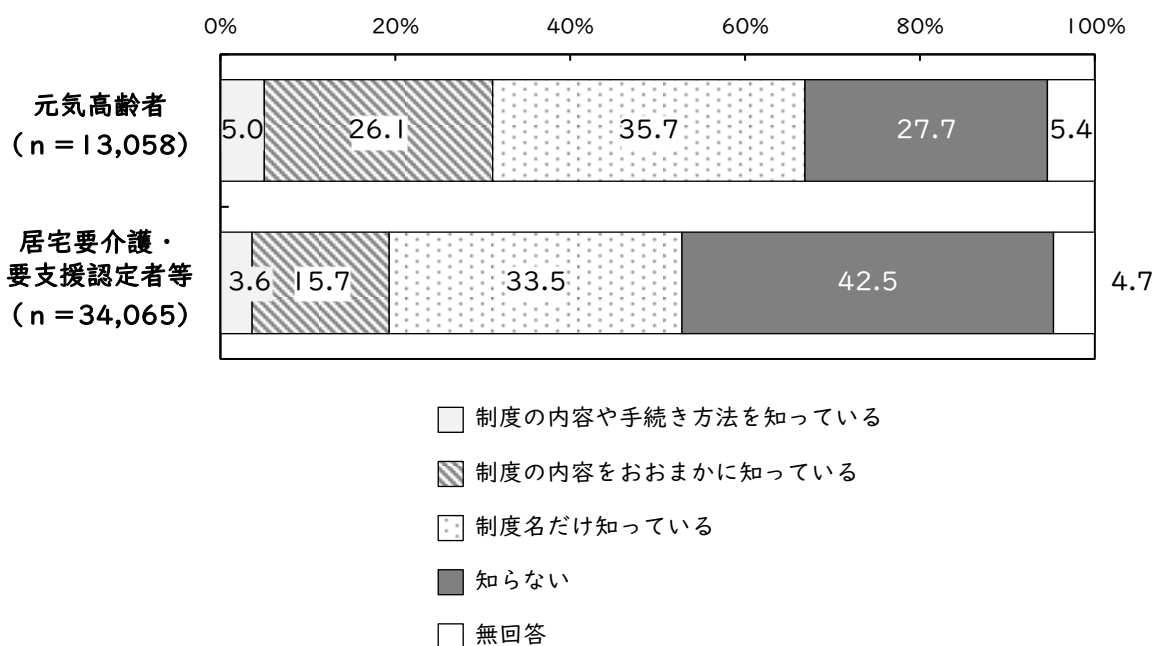
Ⅲ 元気高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査

(要介護度別：災害時に不安に思うこと)

居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	健康面・身体面が不安	自力で避難できるか、 わからない	防災グッズや非常食を 常備していない	災害情報が入手できるか、 わからない	身近に頼れる人がいない	地域の避難場所を知らない	地域の危険な箇所がわからない	その他	不安は特にない	無回答
要支援１～２	12,685	8,269	7,696	4,407	3,252	2,438	1,880	1,854	131	1,048	676
	100.0	65.2	60.7	34.7	25.6	19.2	14.8	14.6	1.0	8.3	5.3
要介護１～２	14,889	9,081	8,706	4,596	3,969	2,584	2,420	2,237	215	1,597	722
	100.0	61.0	58.5	30.9	26.7	17.4	16.3	15.0	1.4	10.7	4.8
要介護３～５	6,452	4,157	3,617	1,675	1,445	990	830	788	132	733	337
	100.0	64.4	56.1	26.0	22.4	15.3	12.9	12.2	2.0	11.4	5.2
全 体	34,065	21,526	20,039	10,689	8,678	6,018	5,137	4,885	480	3,379	1,738
	100.0	63.2	58.8	31.4	25.5	17.7	15.1	14.3	1.4	9.9	5.1

【元気：問 71・認定：問 47】成年後見制度の認知状況

- ・ 元気高齢者実態調査では、「制度名だけ知っている」が3割以上（35.7%）を占め最も多く、次いで「知らない」（27.7%）、「制度の内容をおおまかに知っている」（26.1%）の順となっている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「知らない」が4割以上（42.5%）を占め最も多く、次いで「制度名だけ知っている」（33.5%）、「制度の内容をおおまかに知っている」（15.7%）の順となっている。



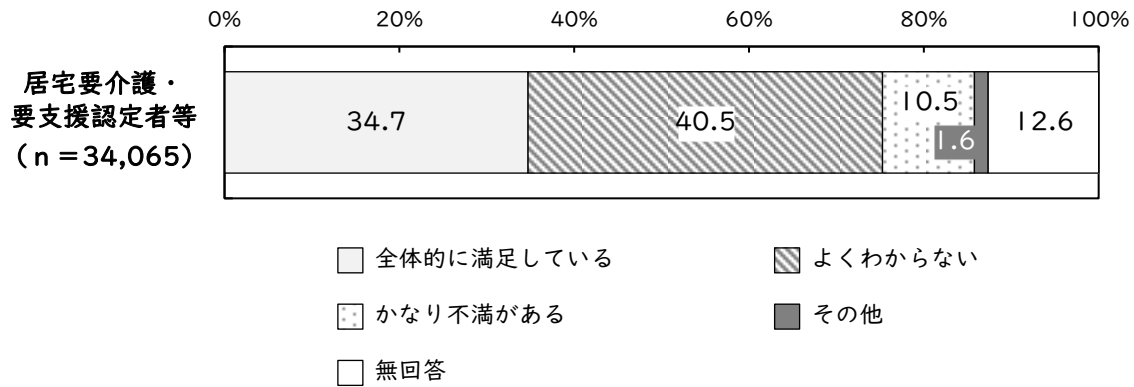
元気高齢者	全 体	制度の内容や 手続き方法を 知っている	制度の内容を おおまかに 知っている	制度名だけ 知っている	知らない	無回答
回答数（人）	13,058	655	3,414	4,668	3,619	702
構成比（%）	100.0	5.0	26.1	35.7	27.7	5.4

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	制度の内容や 手続き方法を 知っている	制度の内容を おおまかに 知っている	制度名だけ 知っている	知らない	無回答
回答数（人）	34,065	1,228	5,345	11,401	14,491	1,600
構成比（%）	100.0	3.6	15.7	33.5	42.5	4.7

高齢者施策について

【認定：問 58】 介護保険制度に対する評価

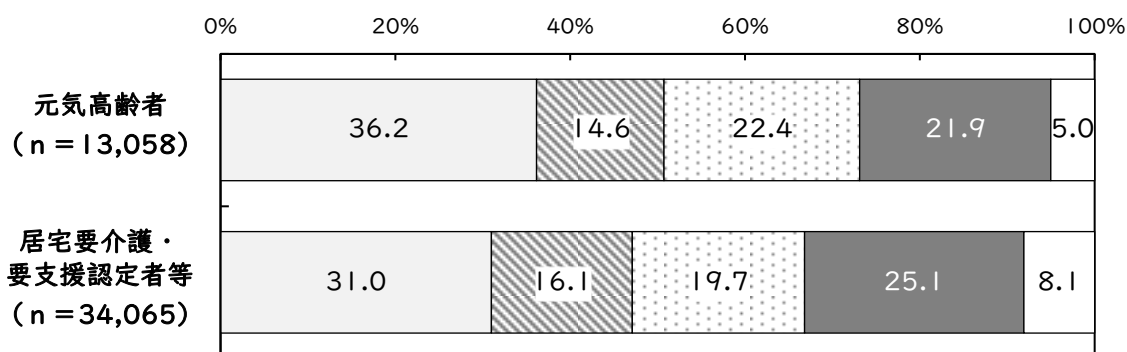
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「よくわからない」が約4割（40.5%）を占め最も多く、次いで「全体的に満足している」（34.7%）、「かなり不満がある」（10.5%）の順となっている。



居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	全体的に 満足している	よく わからない	かなり 不満がある	その他	無回答
回答数（人）	34,065	11,818	13,808	3,587	553	4,299
構成比（%）	100.0	34.7	40.5	10.5	1.6	12.6

【元気：問 73・認定：問 59】介護保険サービスと保険料の関係に対する考え方

- ・ 元気高齢者実態調査では、「サービスの維持・充実のために、介護保険料が高くなってもやむを得ない」が3割以上（36.2%）を占め最も多くなっているものの、「サービスが削減されても、介護保険料は高くない方がよい」（14.6%）と「公費負担や現役世代の負担を増やして、介護保険料は高くない方がよい」（22.4%）を合わせた『介護保険料は高くない方がよい』（37.0%）とほぼ同率となっている。
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「サービスの維持・充実のために、介護保険料が高くなってもやむを得ない」が約3割（31.0%）を占め最も多くなっているものの、「サービスが削減されても、介護保険料は高くない方がよい」（16.1%）と「公費負担や現役世代の負担を増やして、介護保険料は高くない方がよい」（19.7%）を合わせた『介護保険料は高くない方がよい』（35.8%）をやや下回っている。



- ☐ サービスの維持・充実のために、介護保険料が高くなってもやむを得ない
☒ サービスが削減されても、介護保険料は高くない方がよい
☒ 公費負担や現役世代の負担を増やして、介護保険料は高くない方がよい
☒ わからない
☐ 無回答

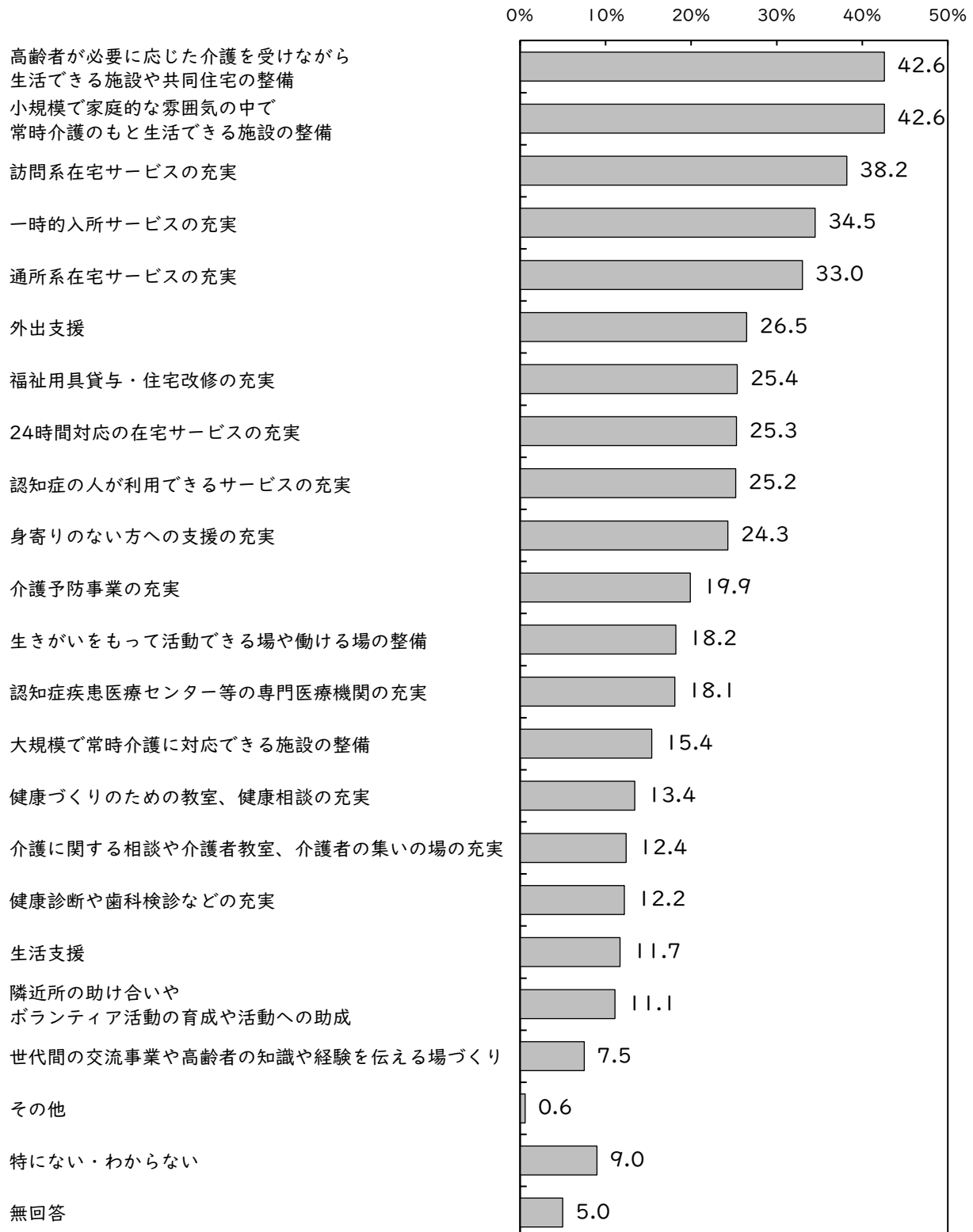
元気高齢者	全体	サービスの維持・充実のために、介護保険料が高くなってもやむを得ない	サービスが削減されても、介護保険料は高くない方がよい	公費負担や現役世代の負担を増やして、介護保険料は高くない方がよい	わからない	無回答
回答数（人）	13,058	4,722	1,901	2,926	2,857	652
構成比（%）	100.0	36.2	14.6	22.4	21.9	5.0

居宅要介護・要支援認定者等	全体	サービスの維持・充実のために、介護保険料が高くなってもやむを得ない	サービスが削減されても、介護保険料は高くない方がよい	公費負担や現役世代の負担を増やして、介護保険料は高くない方がよい	わからない	無回答
回答数（人）	34,065	10,544	5,485	6,706	8,558	2,772
構成比（%）	100.0	31.0	16.1	19.7	25.1	8.1

【元気：問 74・認定：問 61】 今後、介護や高齢者に必要な施策（複数回答可）

- ・ 元気高齢者実態調査では、「高齢者が必要に応じた介護を受けながら生活できる施設や共同住宅の整備」、「小規模で家庭的な雰囲気の中で常時介護のもと生活できる施設の整備」が4割以上（それぞれ 42.6%）を占め最も多く、次いで「訪問系在宅サービスの充実」（38.2%）、「一時的入所サービスの充実」（34.5%）の順となっており、入所施設や高齢者向けの住まいの充実に望む人が多い。一方で、「特にない・わからない」は約1割（9.0%）となっている。

元気高齢者（n = 13,058）



令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

元気高齢者	全 体	高齢者が必要に応じた 介護を受けながら 生活できる施設や 共同住宅の整備	小規模で家庭的な 雰囲気の中で 常時介護のもと 生活できる施設の整備	訪問系 在宅サービスの充実
回答数（人）	13,058	5,565	5,562	4,985
構成比（％）	100.0	42.6	42.6	38.2

	一時的入所サービスの 充実	通所系 在宅サービスの充実	外出支援	福祉用具貸与・ 住宅改修の充実
回答数（人）	4,505	4,315	3,457	3,315
構成比（％）	34.5	33.0	26.5	25.4

	24時間対応の 在宅サービスの充実	認知症の人が 利用できる サービスの充実	身寄りのない方への 支援の充実	介護予防事業の充実
回答数（人）	3,308	3,288	3,176	2,601
構成比（％）	25.3	25.2	24.3	19.9

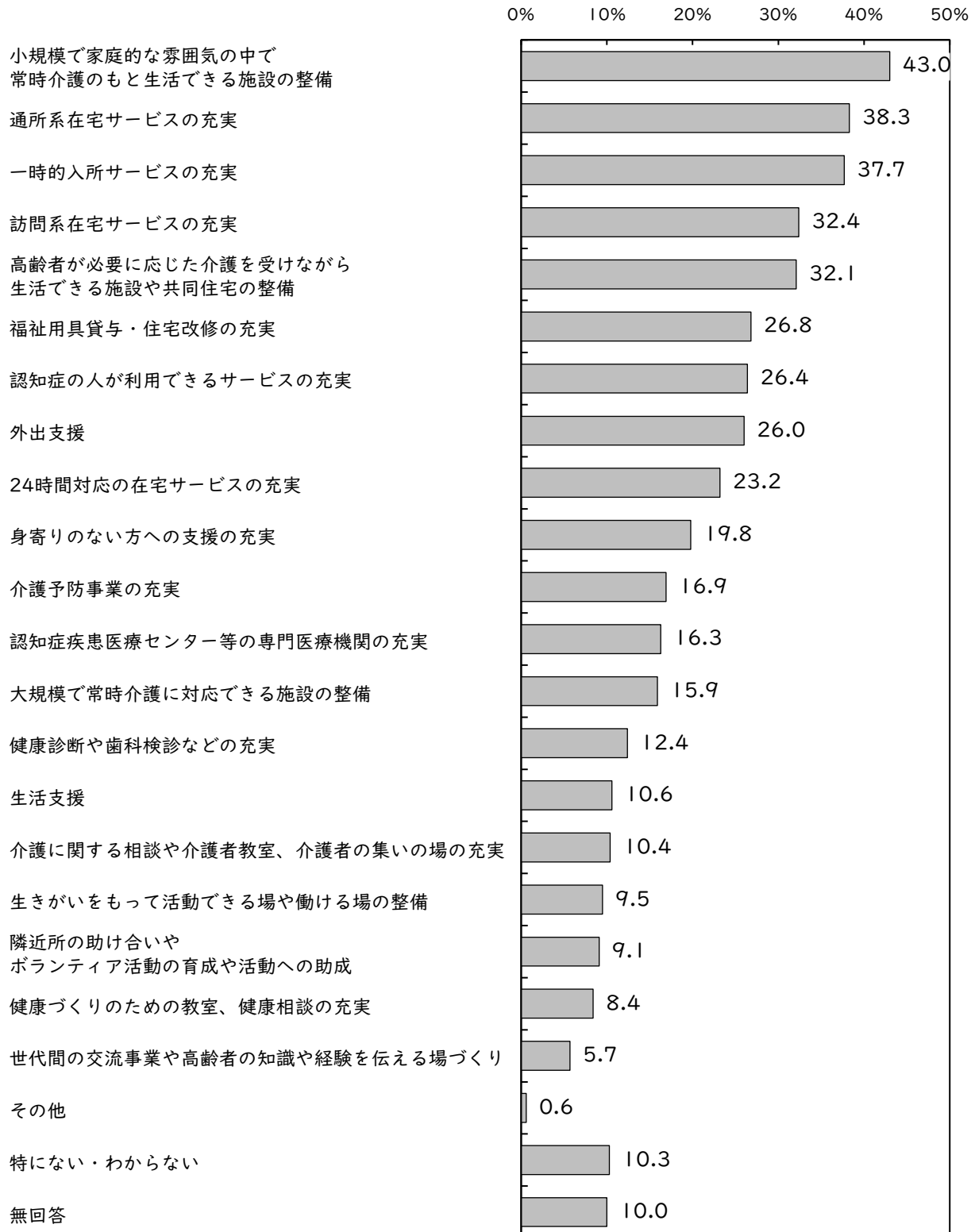
	生きがいをもって 活動できる場や 働ける場の整備	認知症疾患医療センター等の 専門医療機関の充実	大規模で常時介護に 対応できる施設の整備	健康づくりのための 教室、健康相談の充実
回答数（人）	2,371	2,358	2,014	1,754
構成比（％）	18.2	18.1	15.4	13.4

	介護に関する相談や 介護者教室、 介護者の集いの場の充実	健康診断や 歯科検診などの充実	生活支援	隣近所の助け合いや ボランティア活動の 育成や活動への助成
回答数（人）	1,619	1,592	1,527	1,446
構成比（％）	12.4	12.2	11.7	11.1

	世代間の交流事業や 高齢者の知識や経験を 伝える場づくり	その他	特にない・わからない	無回答
回答数（人）	982	74	1,180	658
構成比（％）	7.5	0.6	9.0	5.0

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「小規模で家庭的な雰囲気の中で常時介護のもと生活できる施設の整備」が4割以上（43.0%）を占め最も多く、次いで「通所系在宅サービスの充実」（38.3%）、「一時的入所サービスの充実」（37.7%）の順となっており、入所施設の充実に望む人が多い。一方で、「特にない・わからない」は約1割（10.3%）となっている。

居宅要介護・要支援認定者等（n = 34,065）



令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	小規模で家庭的な 雰囲気の中で 常時介護のもと 生活できる施設の整備	通所系 在宅サービスの充実	一時的入所サービスの 充実
回答数（人）	34,065	14,662	13,030	12,837
構成比（％）	100.0	43.0	38.3	37.7

	訪問系 在宅サービスの充実	高齢者が必要に応じた 介護を受けながら 生活できる施設や 共同住宅の整備	福祉用具貸与・ 住宅改修の充実	認知症の人が 利用できる サービスの充実
回答数（人）	11,044	10,950	9,114	8,983
構成比（％）	32.4	32.1	26.8	26.4

	外出支援	24時間対応の 在宅サービスの充実	身寄りのない方への 支援の充実	認知症疾患医療センター等の 専門医療機関の充実
回答数（人）	8,842	7,888	6,751	5,554
構成比（％）	26.0	23.2	19.8	16.3

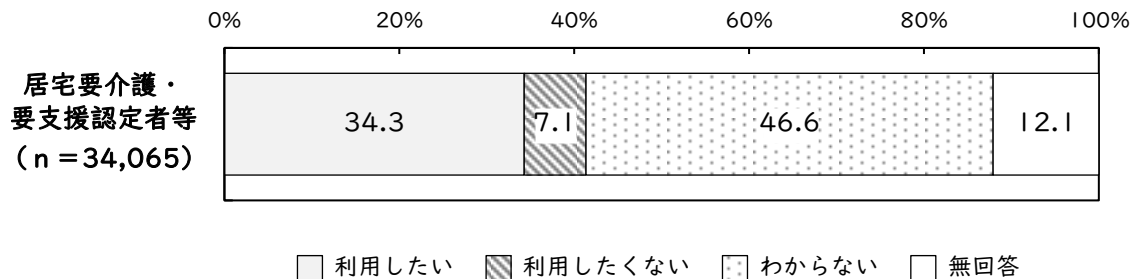
	介護予防事業の充実	大規模で常時介護に 対応できる施設の整備	健康診断や 歯科検診などの充実	生活支援
回答数（人）	5,758	5,417	4,210	3,622
構成比（％）	16.9	15.9	12.4	10.6

	介護に関する相談や 介護者教室、 介護者の集いの場の充実	生きがいをもって 活動できる場や 働ける場の整備	隣近所の助け合いや ボランティア活動の 育成や活動への助成	健康づくりのための 教室、健康相談の充実
回答数（人）	3,546	3,252	3,097	2,874
構成比（％）	10.4	9.5	9.1	8.4

	世代間の交流事業や 高齢者の知識や経験を 伝える場づくり	その他	特にない・わからない	無回答
回答数（人）	1,953	209	3,510	3,409
構成比（％）	5.7	0.6	10.3	10.0

【認定：問 60①】 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用意向

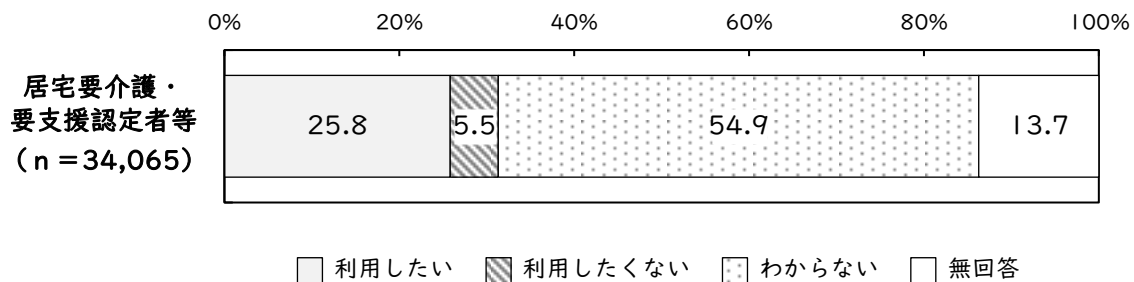
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「利用したい」が3割以上（34.3%）を占め、「利用したくない」（7.1%）を上回っている。



居宅要介護・要支援認定者等	全 体	利用したい	利用したくない	わからない	無回答
回答数 (人)	34,065	11,668	2,418	15,861	4,118
構成比 (%)	100.0	34.3	7.1	46.6	12.1

【認定：問 60②】 看護小規模多機能型居宅介護の利用意向

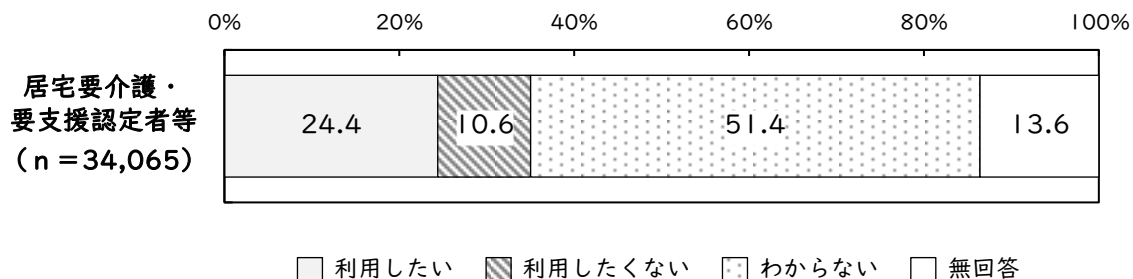
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「利用したい」が2割以上（25.8%）を占め、「利用したくない」（5.5%）を上回っている。



居宅要介護・要支援認定者等	全 体	利用したい	利用したくない	わからない	無回答
回答数 (人)	34,065	8,799	1,881	18,712	4,673
構成比 (%)	100.0	25.8	5.5	54.9	13.7

【認定：問 60③】夜間対応型訪問介護の利用意向

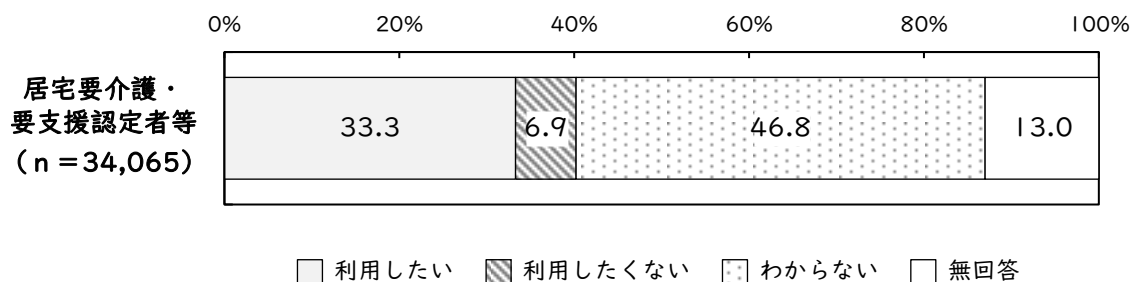
- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「利用したい」が2割以上（24.4％）を占め、「利用したくない」（10.6％）を上回っている。



居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	利用したい	利用したくない	わからない	無回答
回答数 (人)	34,065	8,308	3,616	17,509	4,632
構成比 (%)	100.0	24.4	10.6	51.4	13.6

【認定：問 60④】小規模多機能型居宅介護の利用意向

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「利用したい」が3割以上（33.3％）を占め、「利用したくない」（6.9％）を上回っている。

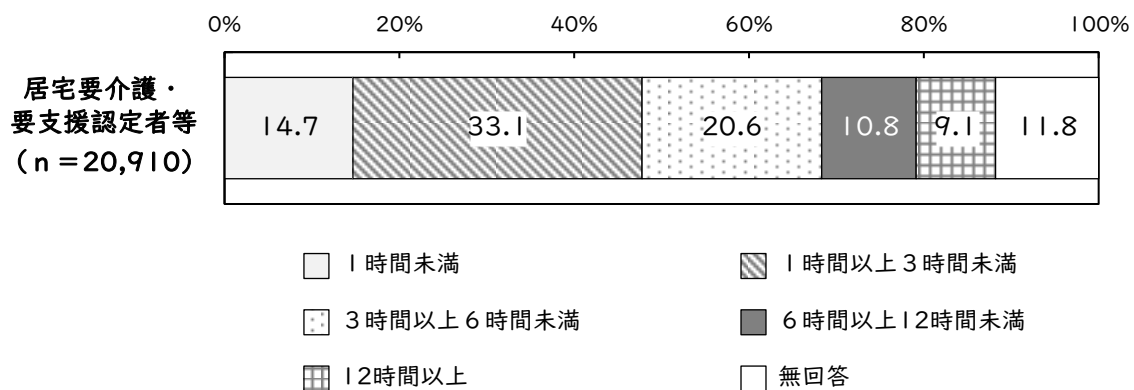


居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	利用したい	利用したくない	わからない	無回答
回答数 (人)	34,065	11,332	2,359	15,952	4,422
構成比 (%)	100.0	33.3	6.9	46.8	13.0

主な介護・介助者について（主な介護・介助者が回答）

【認定：問 63】 主な介護・介助者が介護にかけている 1 日あたりの時間

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「1 時間以上 3 時間未満」が 3 割以上（33.1%）を占め最も多く、次いで「3 時間以上 6 時間未満」（20.6%）、「1 時間未満」（14.7%）の順となっている。また、『3 時間未満』は半数近く（47.8%）となっている。
- ・ 年齢層別にみると、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、75～84 歳で「1 時間以上 3 時間未満」が 3 割未満（29.4%）と他の年齢層より少なくなっている。
- ・ 要介護度別にみると、居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、要介護度が高くなるほど『3 時間未満』が少なくなる傾向がみられる。



令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(年齢層別：主な介護・介助者が介護にかけている1日あたりの時間)

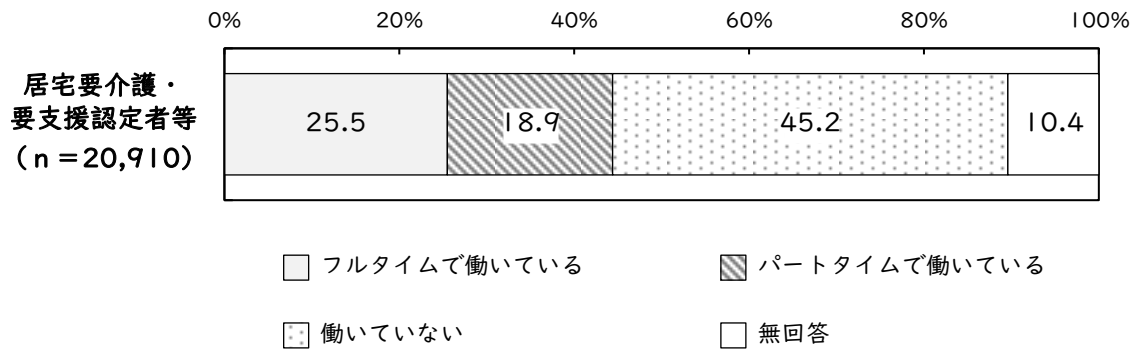
居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	1 時 間 未 満	1 時 間 以 上 3 時 間 未 満	3 時 間 以 上 6 時 間 未 満	6 時 間 以 上 1 2 時 間 未 満	1 2 時 間 以 上	無 回 答
40～74 歳	1,851	264	563	389	228	200	207
	100.0	14.3	30.4	21.0	12.3	10.8	11.2
75～84 歳	6,244	971	1,833	1,192	714	652	882
	100.0	15.6	29.4	19.1	11.4	10.4	14.1
85 歳以上	12,796	1,834	4,514	2,717	1,313	1,047	1,371
	100.0	14.3	35.3	21.2	10.3	8.2	10.7
全 体	20,910	3,073	6,913	4,302	2,257	1,901	2,464
	100.0	14.7	33.1	20.6	10.8	9.1	11.8

(要介護度別：主な介護・介助者が介護にかけている1日あたりの時間)

居宅要介護・ 要支援認定者等 上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	1 時 間 未 満	1 時 間 以 上 3 時 間 未 満	3 時 間 以 上 6 時 間 未 満	6 時 間 以 上 1 2 時 間 未 満	1 2 時 間 以 上	無 回 答
要支援1～2	5,390	1,274	1,756	699	241	152	1,268
	100.0	23.6	32.6	13.0	4.5	2.8	23.5
要介護1～2	10,336	1,488	3,909	2,252	1,040	739	908
	100.0	14.4	37.8	21.8	10.1	7.1	8.8
要介護3～5	5,163	305	1,245	1,347	974	1,008	284
	100.0	5.9	24.1	26.1	18.9	19.5	5.5
全 体	20,910	3,073	6,913	4,302	2,257	1,901	2,464
	100.0	14.7	33.1	20.6	10.8	9.1	11.8

【認定：問 64】 主な介護・介助者の現在の勤務形態

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「働いていない」が4割以上（45.2%）を占め最も多く、次いで「フルタイムで働いている」（25.5%）、「パートタイムで働いている」（18.9%）の順となっている。また、「フルタイムで働いている」（25.5%）と「パートタイムで働いている」（18.9%）を合わせた『働いている』は4割以上（44.4%）となっている。

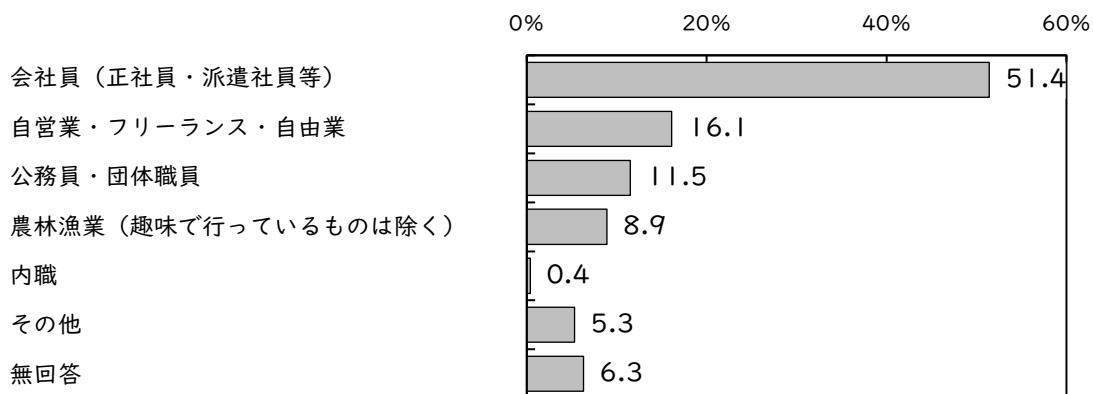


居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	フルタイムで 働いている	パートタイムで 働いている	働いていない	無回答
回答数 (人)	20,910	5,336	3,942	9,461	2,171
構成比 (%)	100.0	25.5	18.9	45.2	10.4

【認定：問 64－1】（働いている方のみ）主な介護・介助者の現在の職業

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「会社員（正社員・派遣社員等）」が約半数（51.4％）と大半を占めている。

居宅要介護・要支援認定者等（n＝9,278）



居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	会社員 （正社員・派遣社員等）	自営業・ フリーランス・自由業	公務員・団体職員
回答数（人）	9,278	4,773	1,490	1,071
構成比（％）	100.0	51.4	16.1	11.5

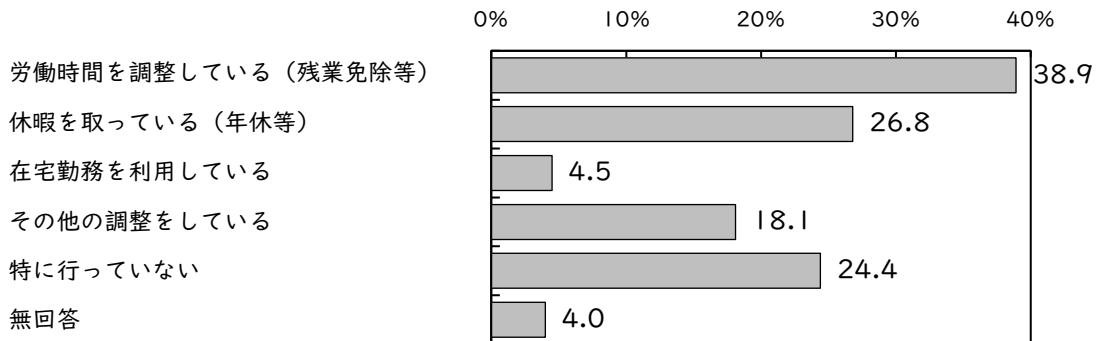
	農林漁業 （趣味で行っているものは除く）	内職	その他	無回答
回答数（人）	830	41	493	580
構成比（％）	8.9	0.4	5.3	6.3

【認定：問 64－2】（働いている方のみ）

介護・介助をするにあたって行っている働き方についての調整等（複数回答可）

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「労働時間を調整している（残業免除等）」が約4割（38.9％）を占め最も多く、次いで「休暇を取っている（年休等）」（26.8％）、「その他の調整をしている」（18.1％）の順となっている。一方で、「特に行っていない」は2割以上（24.4％）となっている。

居宅要介護・要支援認定者等（n＝9,278）



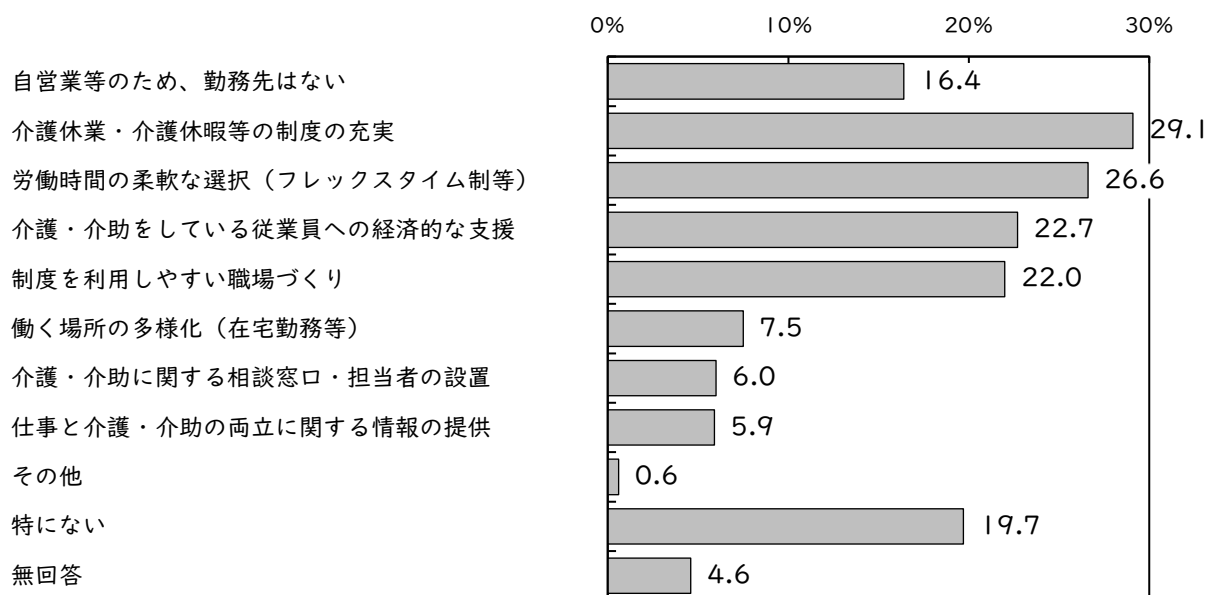
居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	労働時間を 調整している (残業免除等)	休暇を 取っている (年休等)	在宅勤務を 利用している	その他の 調整を している	特に 行っていない	無回答
回答数（人）	9,278	3,611	2,487	420	1,682	2,265	367
構成比（％）	100.0	38.9	26.8	4.5	18.1	24.4	4.0

【認定：問 64－3】（働いている方のみ）

仕事と介護・介助の両立に効果があると思う勤務先からの支援（複数回答可）

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が約3割（29.1％）を占め最も多く、次いで「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制等）」（26.6％）、「介護・介助をしている従業員への経済的な支援」（22.7％）の順となっている。一方で、「特にない」は約2割（19.7％）となっている。

居宅要介護・要支援認定者等（n＝9,278）



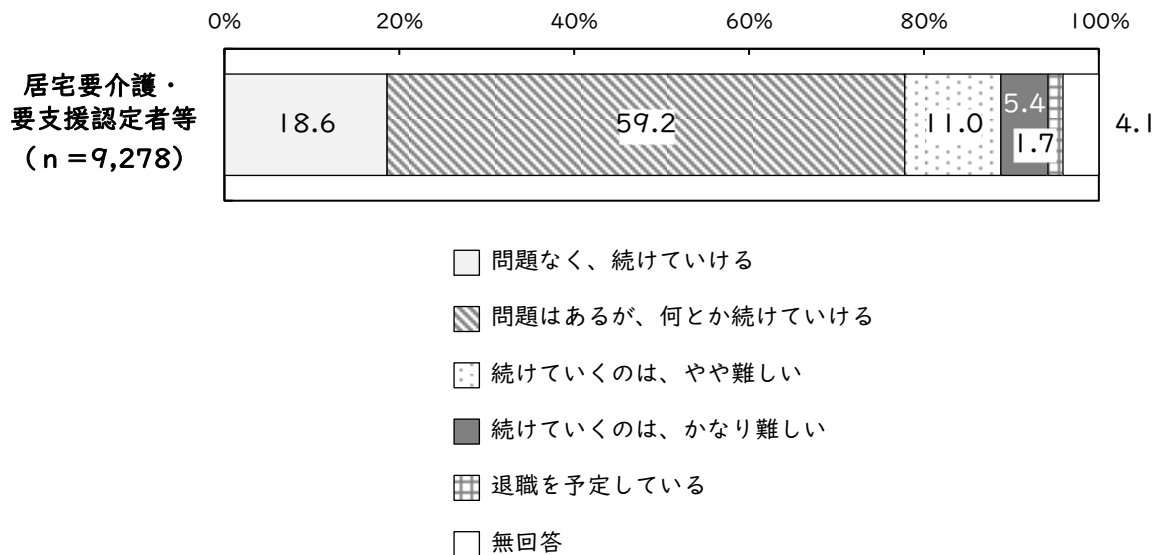
居宅要介護・要支援認定者等	全 体	自営業等のため、勤務先はない	介護休業・介護休暇等の制度の充実	労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制等）
回答数（人）	9,278	1,523	2,699	2,471
構成比（％）	100.0	16.4	29.1	26.6

	介護・介助をしている従業員への経済的な支援	制度を利用しやすい職場づくり	働く場所の多様化（在宅勤務等）	介護・介助に関する相談窓口・担当者の設置
回答数（人）	2,107	2,039	700	561
構成比（％）	22.7	22.0	7.5	6.0

	仕事と介護・介助の両立に関する情報の提供	その他	特にない	無回答
回答数（人）	551	57	1,829	424
構成比（％）	5.9	0.6	19.7	4.6

【認定：問 64－4】（働いている方のみ）今後の就労と介護・介助の両立

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「問題はあるが、何とか続けていける」が約6割（59.2%）を占め最も多く、「問題なく、続けていける」（18.6%）と合わせた『働きながら介護・介助を続けていける』が8割近く（77.8%）を占めて多くなっている。一方で、「続けていくのは、やや難しい」（11.0%）と「続けていくのは、かなり難しい」（5.4%）を合わせた『働きながら介護・介助を続けていくのは難しい』は1割以上（16.4%）となっている。



居宅要介護・要支援認定者等	全 体	問題なく、 続けていける	問題はあるが、 何とか続けていける	続けていくのは、 やや難しい
回答数（人）	9,278	1,725	5,488	1,017
構成比（%）	100.0	18.6	59.2	11.0

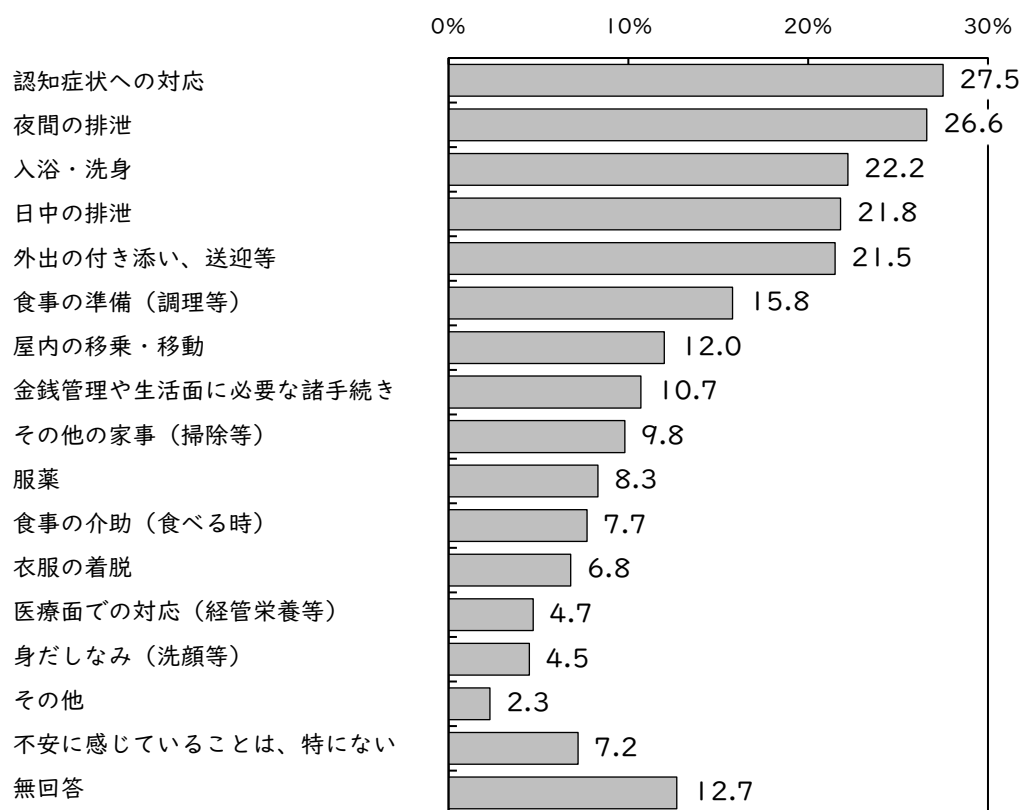
	続けていくのは、 かなり難しい	退職を 予定している	無回答
回答数（人）	504	162	382
構成比（%）	5.4	1.7	4.1

【認定：問 65】

現在の生活を継続していくにあたって、主な介護・介助者が不安に感じる介護等
(複数回答可)

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「認知症状への対応」が3割近く(27.5%)を占め最も多く、次いで「夜間の排泄」(26.6%)、「入浴・洗身」(22.2%)の順となっている。一方で、「不安に感じていることは、特にない」は1割近く(7.2%)となっている。

居宅要介護・要支援認定者等 (n = 20,910)



居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	認知症状への 対応	夜間の排泄	入浴・洗身	日中の排泄	外出の付き添い、 送迎等
回答数 (人)	20,910	5,760	5,560	4,642	4,550	4,506
構成比 (%)	100.0	27.5	26.6	22.2	21.8	21.5

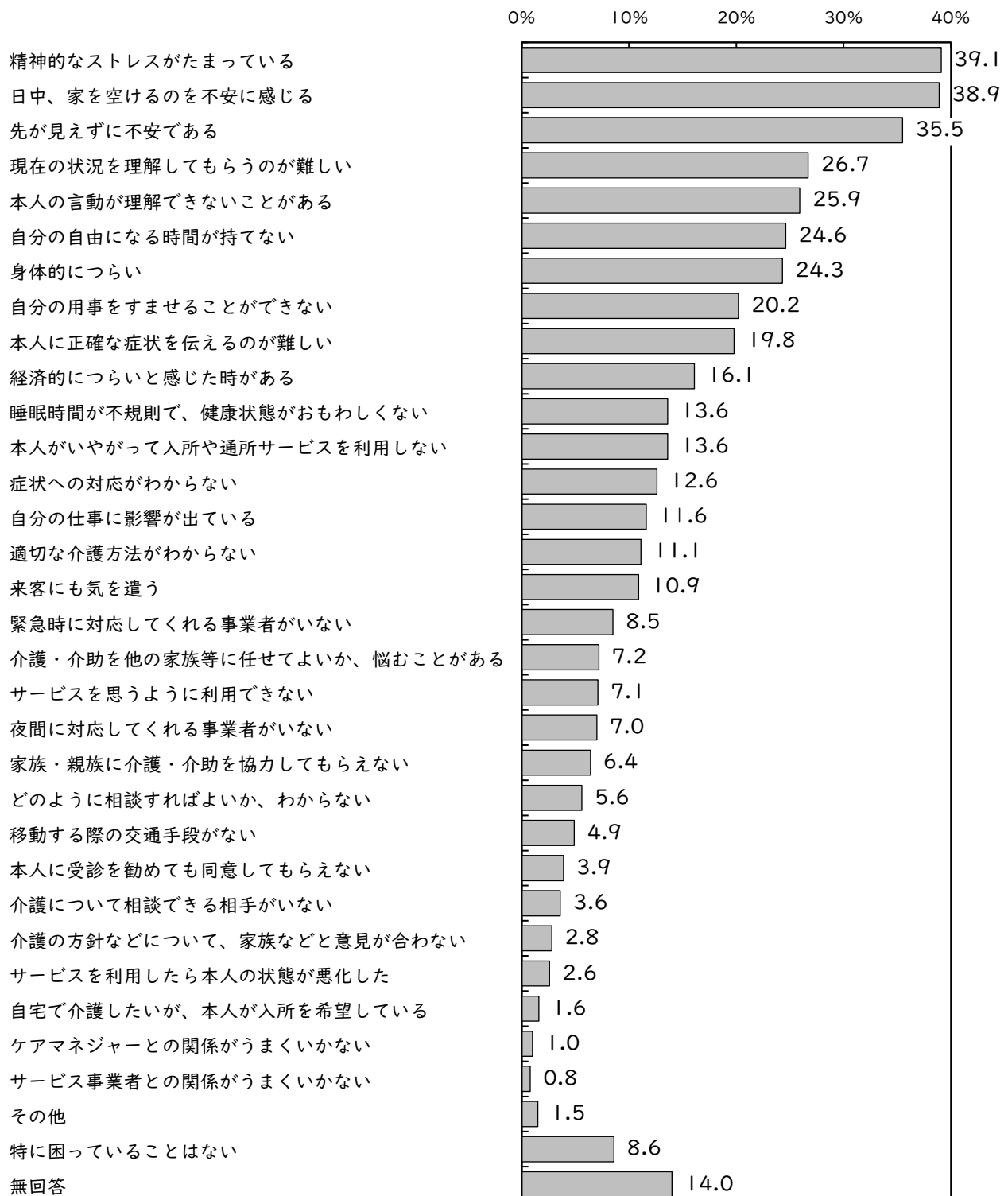
	食事の準備 (調理等)	屋内の 移乗・移動	金銭管理や 生活面に必要な 諸手続き	その他の家事 (掃除等)	服薬	食事の介助 (食べる時)
回答数 (人)	3,297	2,514	2,228	2,051	1,741	1,616
構成比 (%)	15.8	12.0	10.7	9.8	8.3	7.7

	衣服の着脱	医療面での対応 (経管栄養等)	身だしなみ (洗顔等)	その他	不安に感じて いることは、 特にない	無回答
回答数 (人)	1,424	974	949	482	1,504	2,650
構成比 (%)	6.8	4.7	4.5	2.3	7.2	12.7

【認定：問 66】 主な介護・介助者が介護・介助する上で困っていること
(複数回答可)

- ・ 居宅要介護・要支援認定者等実態調査では、「精神的なストレスがたまっている」が約4割(39.1%)を占め最も多く、次いで「日中、家を空けるのを不安に感じる」(38.9%)、「先が見えずに不安である」(35.5%)の順となっている。一方で、「特に困っていることはない」は約1割(8.6%)となっている。

居宅要介護・要支援認定者等 (n=20,910)



居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	精神的な ストレスが たまっている	日中、家を 空けるのを 不安に感じる	先が見えずに 不安である	現在の状況を 理解してもらう のが難しい
回答数（人）	20,910	8,168	8,139	7,422	5,582
構成比（％）	100.0	39.1	38.9	35.5	26.7

	本人の言動が 理解できない ことがある	自分の自由になる 時間が持てない	身体的につらい	自分の用事を すませることが できない	本人に正確な 症状を伝える のが難しい
回答数（人）	5,422	5,143	5,073	4,223	4,134
構成比（％）	25.9	24.6	24.3	20.2	19.8

	経済的に つらいと感じた 時がある	睡眠時間が不規則で、 健康状態が おもしろくない	本人がいやがって 入所や通所サービス を利用しない	症状への対応が わからない	自分の仕事に 影響が出ている
回答数（人）	3,366	2,851	2,840	2,639	2,425
構成比（％）	16.1	13.6	13.6	12.6	11.6

	適切な介護方法が わからない	来客にも気を遣う	緊急時に 対応してくれる 事業者がいない	介護・介助を 他の家族等に 任せてよいか、 悩むことがある	サービスを 思うように 利用できない
回答数（人）	2,320	2,283	1,780	1,502	1,488
構成比（％）	11.1	10.9	8.5	7.2	7.1

	夜間に 対応してくれる 事業者がいない	家族・親族に 介護・介助を 協力してもらえない	どのように 相談すればよいか、 わからない	移動する際の 交通手段がない	本人に受診を 勧めても 同意してもらえない
回答数（人）	1,468	1,336	1,181	1,030	817
構成比（％）	7.0	6.4	5.6	4.9	3.9

	介護について 相談できる相手が いない	介護の方針などに ついて、家族など と意見が合わない	サービスを利用したら 本人の状態が 悪化した	自宅で介護したいが、 本人が入所を 希望している	ケアマネジャー との関係が うまくいかない
回答数（人）	758	595	554	328	211
構成比（％）	3.6	2.8	2.6	1.6	1.0

	サービス事業者 との関係が うまくいかない	その他	特に困っている ことはない	無回答	
回答数（人）	170	320	1,788	2,930	
構成比（％）	0.8	1.5	8.6	14.0	

IV－1 施設入所（入居）者等実態調査

IV-1 施設入所（入居）者等実態調査

施設の概要等について

【問1】施設の種別別回収状況

	全 体	介護老人福祉施設	地域密着型介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護医療院	認知症高齢者グループホーム	養護老人ホーム（特定施設）	養護老人ホーム（特定施設以外）
調査対象数（施設）	1,093	158	74	92	19	269	16	8
有効回答数（施設）	702	116	47	50	13	159	10	4
有効回答率（％）	64.2	73.4	63.5	54.3	68.4	59.1	62.5	50.0
構成比（％）	100.0	16.5	6.7	7.1	1.9	22.6	1.4	0.6

		有料老人ホーム（特定施設）	有料老人ホーム（特定施設以外）	サービス付き高齢者向け住宅（特定施設）	サービス付き高齢者向け住宅（特定施設以外）	軽費老人ホーム（特定施設）	軽費老人ホーム（特定施設以外）	生活支援ハウス
調査対象数（施設）		84	184	16	115	6	18	34
有効回答数（施設）		55	116	7	78	4	17	26
有効回答率（％）		65.5	63.0	43.8	67.8	66.7	94.4	76.5
構成比（％）		7.8	16.5	1.0	11.1	0.6	2.4	3.7

入所者の状況等について

【問2】定員数・住宅戸数・居室数（令和7年10月1日現在）

- ・ 平均定員数をみると、介護老人保健施設が 81.85 人と最も多く、次いで介護老人福祉施設（72.41 人）、有料老人ホーム（特定施設）（40.31 人）の順となっている。

上段：回答数（施設） 下段：構成比（％）	全 体	1 0 人 以下	1 1 ～ 2 0 人	2 1 ～ 3 0 人	3 1 ～ 4 0 人	4 1 ～ 5 0 人	5 1 ～ 6 0 人	6 1 ～ 7 0 人	7 1 ～ 8 0 人	8 1 ～ 9 0 人	9 1 ～ 1 0 0 人	1 0 1 人 以上	無 回 答	平均定員数（人）
介護老人福祉施設	116 100.0	- -	- -	4 3.4	3 2.6	15 12.9	17 14.7	20 17.2	22 19.0	10 8.6	15 12.9	8 6.9	2 1.7	72.41
地域密着型 介護老人福祉施設	47 100.0	1 2.1	6 12.8	38 80.9	1 2.1	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 2.1	27.26
介護老人保健施設	50 100.0	1 2.0	2 4.0	2 4.0	- -	4 8.0	3 6.0	4 8.0	6 12.0	6 12.0	16 32.0	4 8.0	2 4.0	81.85
介護医療院	13 100.0	- -	1 7.7	2 15.4	3 23.1	1 7.7	- -	- -	- -	1 7.7	1 7.7	2 15.4	2 15.4	59.36
認知症高齢者 グループホーム	159 100.0	70 44.0	80 50.3	1 0.6	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	8 5.0	13.72
養護老人ホーム （特定施設）	10 100.0	- -	- -	- -	1 10.0	3 30.0	1 10.0	2 20.0	- -	- -	3 30.0	- -	- -	68.10
養護老人ホーム （特定施設以外）	4 100.0	- -	- -	- -	- -	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	- -	- -	- -	- -	63.00
有料老人ホーム （特定施設）	55 100.0	1 1.8	8 14.5	21 38.2	6 10.9	5 9.1	6 10.9	2 3.6	3 5.5	2 3.6	- -	1 1.8	- -	40.31
生活支援ハウス	26 100.0	17 65.4	5 19.2	- -	1 3.8	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	3 11.5	10.96
全 体	480 100.0	90 18.8	102 21.3	68 14.2	15 3.1	29 6.0	28 5.8	29 6.0	32 6.7	19 4.0	35 7.3	15 3.1	18 3.8	42.35

IV-1 施設入所（入居）者等実態調査

- 平均住宅戸数をみると、サービス付き高齢者向け住宅（特定施設以外）が 25.77 戸となっている。

上段：回答数（施設） 下段：構成比（％）	全 体	1 0 戸 以下	1 1 ～ 2 0 戸	2 1 ～ 3 0 戸	3 1 ～ 4 0 戸	4 1 ～ 5 0 戸	5 1 ～ 6 0 戸	6 1 ～ 7 0 戸	7 1 ～ 8 0 戸	8 1 ～ 9 0 戸	9 1 ～ 1 0 0 戸	1 0 1 戸 以上	無 回 答	平均住宅戸数（戸）
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	7 100.0	- -	- -	2 28.6	3 42.9	1 14.3	- -	- -	1 14.3	- -	- -	- -	- -	42.71
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設以外）	78 100.0	16 20.5	13 16.7	25 32.1	10 12.8	10 12.8	1 1.3	- -	2 2.6	- -	- -	- -	1 1.3	25.77
全 体	85 100.0	16 18.8	13 15.3	27 31.8	13 15.3	11 12.9	1 1.2	- -	3 3.5	- -	- -	- -	1 1.2	27.18

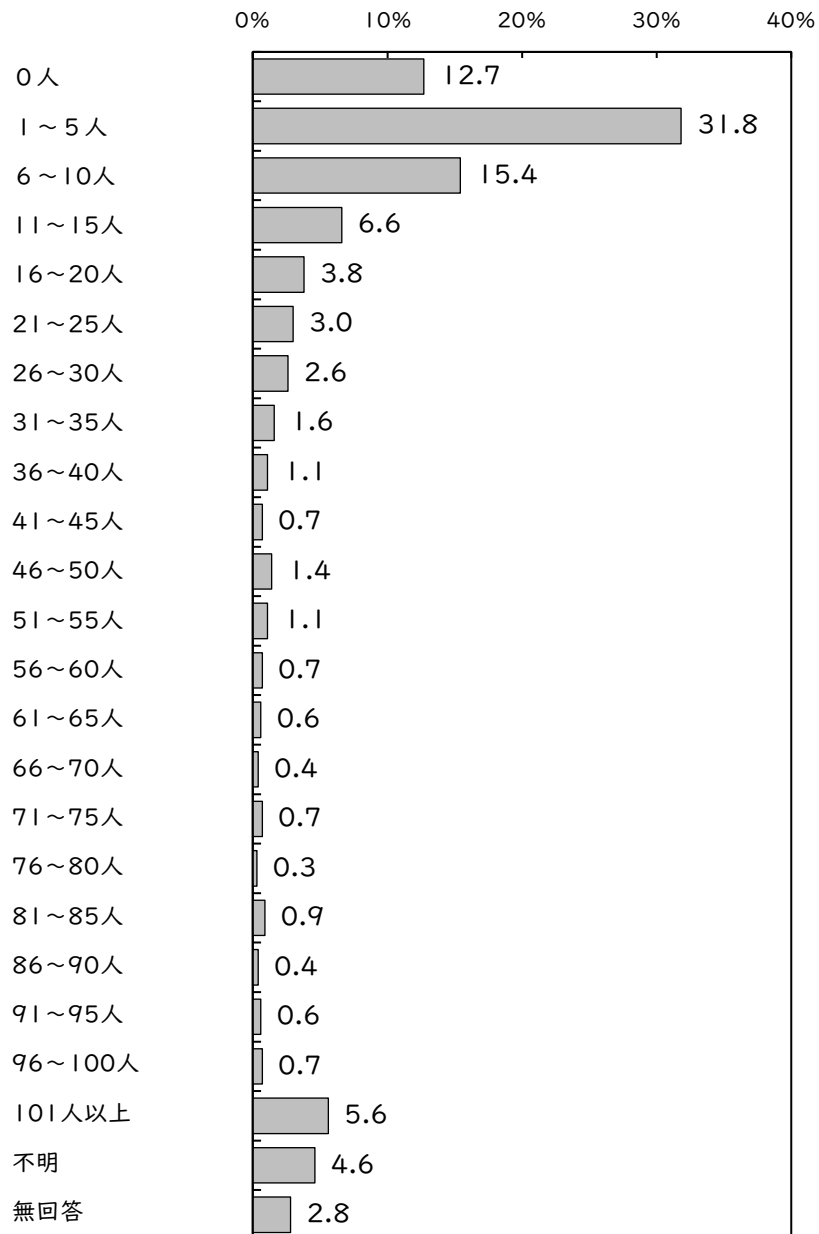
- 平均居室数をみると、有料老人ホーム（特定施設以外）が 20.88 室となっている。

上段：回答数（施設） 下段：構成比（％）	全 体	1 0 室 以下	1 1 ～ 2 0 室	2 1 ～ 3 0 室	3 1 ～ 4 0 室	4 1 ～ 5 0 室	5 1 ～ 6 0 室	6 1 ～ 7 0 室	7 1 ～ 8 0 室	8 1 ～ 9 0 室	9 1 ～ 1 0 0 室	1 0 1 室 以上	無 回 答	平均居室数（室）
有料老人ホーム （特定施設以外）	116 100.0	39 33.6	33 28.4	25 21.6	6 5.2	5 4.3	3 2.6	- -	1 0.9	1 0.9	2 1.7	- -	1 0.9	20.88
軽費老人ホーム （特定施設）	4 100.0	- -	1 25.0	1 25.0	- -	1 25.0	- -	1 25.0	- -	- -	- -	- -	- -	40.75
軽費老人ホーム （特定施設以外）	17 100.0	- -	1 5.9	5 29.4	- -	9 52.9	1 5.9	1 5.9	- -	- -	- -	- -	- -	42.88
全 体	137 100.0	39 28.5	35 25.5	31 22.6	6 4.4	15 10.9	4 2.9	2 1.5	1 0.7	1 0.7	2 1.5	- -	1 0.7	24.21

【問3】入所（入院、入居）申込み者数（令和7年10月1日現在）

- ・ 入所（入院、入居）申込み者数をみると、入所申込者の合計は14,785人となっている。入所申込者がいる施設は約8割（79.9%・561施設）となっている。

全体（n=702）

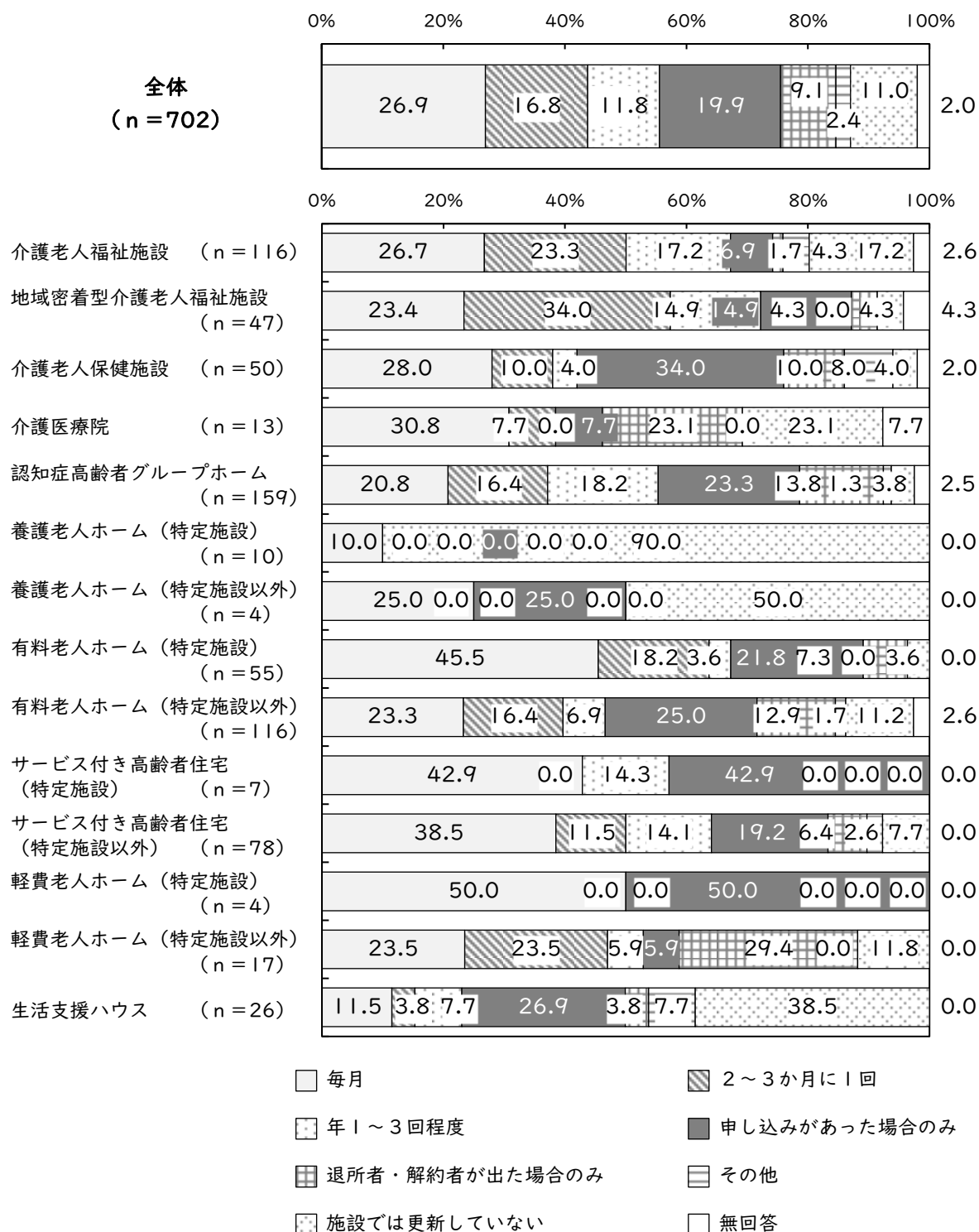


(施設の種別：入所（入院、入居）申込み者数（令和7年10月1日現在））

上段：回答数（施設） 下段：構成比（％）	全 体	0 人	1 ～ 5 人	6 ～ 10 人	11 ～ 15 人	16 ～ 20 人	21 ～ 25 人	26 ～ 30 人	31 ～ 35 人	36 ～ 40 人	41 ～ 45 人	46 ～ 50 人	51 ～ 55 人	56 ～ 60 人	61 ～ 65 人	66 ～ 70 人	71 ～ 75 人	76 ～ 80 人	81 ～ 85 人	86 ～ 90 人	91 ～ 95 人	96 ～ 100 人	101 人 以上	不 明	無 回 答	平 均 人 数 （人）
介護老人福祉施設	116 100.0	2 1.7	1 0.9	1 0.9	5 4.3	2 1.7	4 3.4	1 0.9	5 4.3	2 1.7	3 2.6	6 5.2	4 3.4	4 3.4	4 3.4	2 1.7	4 3.4	1 0.9	5 4.3	3 2.6	4 3.4	4 3.4	34 29.3	10 8.6	5 4.3	93.07
地域密着型 介護老人福祉施設	47 100.0	1 2.1	4 8.5	5 10.6	6 12.8	5 10.6	6 12.8	3 6.4	4 8.5	1 2.1	2 4.3	-	2 4.3	1 2.1	-	-	-	1 2.1	-	-	-	1 2.1	4 8.5	-	1 2.1	32.67
介護老人保健施設	50 100.0	1 2.0	6 12.0	11 22.0	6 12.0	6 12.0	3 6.0	1 2.0	-	4 8.0	-	2 4.0	1 2.0	-	-	1 2.0	-	-	-	-	-	-	-	5 10.0	3 6.0	19.29
介護医療院	13 100.0	-	6 46.2	2 15.4	2 15.4	-	-	1 7.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2 15.4	-	8.91
認知症高齢者 グループホーム	159 100.0	11 6.9	69 43.4	37 23.3	13 8.2	12 7.5	2 1.3	6 3.8	1 0.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 0.6	-	-	-	-	1 0.6	6 3.8	8.10
養護老人ホーム （特定施設）	10 100.0	6 60.0	1 10.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3 30.0	-	0.29
養護老人ホーム （特定施設以外）	4 100.0	2 50.0	2 50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.25
有料老人ホーム （特定施設）	55 100.0	6 10.9	34 61.8	7 12.7	2 3.6	1 1.8	-	2 3.6	-	-	-	-	-	-	-	-	1 1.8	-	-	-	-	-	1 1.8	1 1.8	-	8.89
有料老人ホーム （特定施設以外）	116 100.0	25 21.6	55 47.4	17 14.7	6 5.2	-	4 3.4	1 0.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5 4.3	3 2.6	4.44
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	7 100.0	1 14.3	2 28.6	3 42.9	1 14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.57
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設以外）	78 100.0	16 20.5	33 42.3	15 19.2	3 3.8	-	1 1.3	2 2.6	1 1.3	1 1.3	-	1 1.3	1 1.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2 2.6	2 2.6	6.45
軽費老人ホーム （特定施設）	4 100.0	-	1 25.0	3 75.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.50
軽費老人ホーム （特定施設以外）	17 100.0	-	6 35.3	4 23.5	2 11.8	1 5.9	1 5.9	1 5.9	-	-	-	1 5.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 5.9	-	12.38
生活支援ハウス	26 100.0	18 69.2	3 11.5	3 11.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2 7.7	-	1.21
全 体	702 100.0	89 12.7	223 31.8	108 15.4	46 6.6	27 3.8	21 3.0	18 2.6	11 1.6	8 1.1	5 0.7	10 1.4	8 1.1	5 0.7	4 0.6	3 0.4	5 0.7	2 0.3	6 0.9	3 0.4	4 0.6	5 0.7	39 5.6	32 4.6	20 2.8	22.75

【問4】入所申込者全員の情報（リスト）の更新頻度

- 入所申込者全員の情報（リスト）の更新頻度をみると、「毎月」が2割以上（26.9%）を占め最も多く、次いで「申し込みがあった場合のみ」（19.9%）、「2～3か月に1回」（16.8%）の順となっている。
- 施設の種別別にみると、有料老人ホーム（特定施設）で「毎月」が4割以上（45.5%）を占めて多く、生活支援ハウスで「施設では更新していない」が約4割（38.5%）を占めて多くなっている。



IV-1 施設入所（入居）者等実態調査

（施設の種別：入所申込者全員の情報（リスト）の更新頻度）

上段：回答数（施設） 下段：構成比（％）	全 体	毎 月	2 ～ 3 か 月 に 1 回	年 1 ～ 3 回 程 度	申 し 込 み が あ っ た 場 合 の み	退 所 者 ・ 解 約 者 が 出 た 場 合 の み	そ の 他	施 設 で は 更 新 し て い な い	無 回 答
介護老人福祉施設	116	31	27	20	8	2	5	20	3
	100.0	26.7	23.3	17.2	6.9	1.7	4.3	17.2	2.6
地域密着型 介護老人福祉施設	47	11	16	7	7	2	－	2	2
	100.0	23.4	34.0	14.9	14.9	4.3	－	4.3	4.3
介護老人保健施設	50	14	5	2	17	5	4	2	1
	100.0	28.0	10.0	4.0	34.0	10.0	8.0	4.0	2.0
介護医療院	13	4	1	－	1	3	－	3	1
	100.0	30.8	7.7	－	7.7	23.1	－	23.1	7.7
認知症高齢者 グループホーム	159	33	26	29	37	22	2	6	4
	100.0	20.8	16.4	18.2	23.3	13.8	1.3	3.8	2.5
養護老人ホーム （特定施設）	10	1	－	－	－	－	－	9	－
	100.0	10.0	－	－	－	－	－	90.0	－
養護老人ホーム （特定施設以外）	4	1	－	－	1	－	－	2	－
	100.0	25.0	－	－	25.0	－	－	50.0	－
有料老人ホーム （特定施設）	55	25	10	2	12	4	－	2	－
	100.0	45.5	18.2	3.6	21.8	7.3	－	3.6	－
有料老人ホーム （特定施設以外）	116	27	19	8	29	15	2	13	3
	100.0	23.3	16.4	6.9	25.0	12.9	1.7	11.2	2.6
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	7	3	－	1	3	－	－	－	－
	100.0	42.9	－	14.3	42.9	－	－	－	－
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設以外）	78	30	9	11	15	5	2	6	－
	100.0	38.5	11.5	14.1	19.2	6.4	2.6	7.7	－
軽費老人ホーム （特定施設）	4	2	－	－	2	－	－	－	－
	100.0	50.0	－	－	50.0	－	－	－	－
軽費老人ホーム （特定施設以外）	17	4	4	1	1	5	－	2	－
	100.0	23.5	23.5	5.9	5.9	29.4	－	11.8	－
生活支援ハウス	26	3	1	2	7	1	2	10	－
	100.0	11.5	3.8	7.7	26.9	3.8	7.7	38.5	－
全 体	702	189	118	83	140	64	17	77	14
	100.0	26.9	16.8	11.8	19.9	9.1	2.4	11.0	2.0

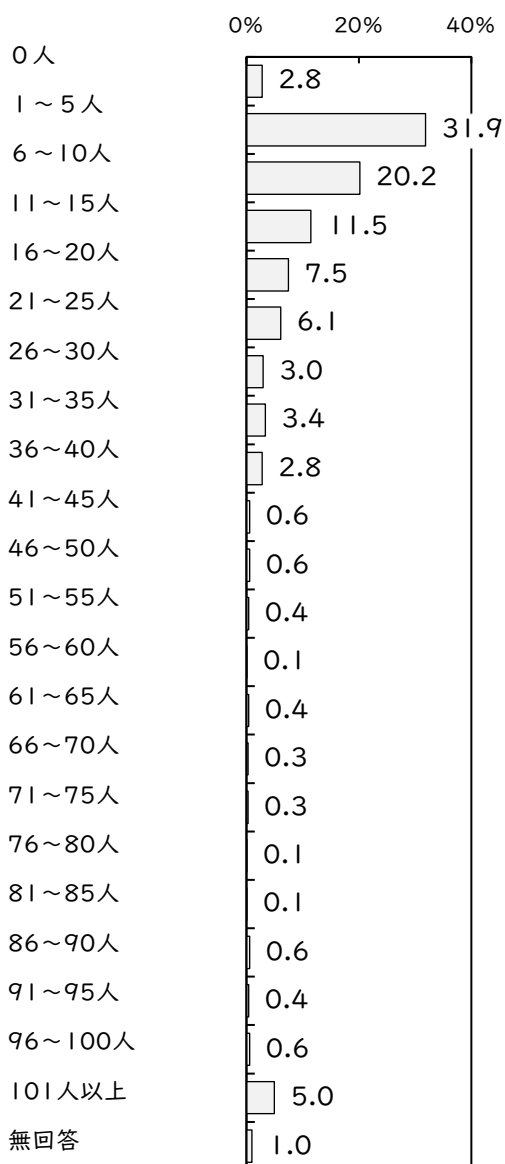
【問5】

過去1年間（令和6年10月1日～令和7年9月30日）における
入所（入院、入居）者数・退所（退院、退去）者数

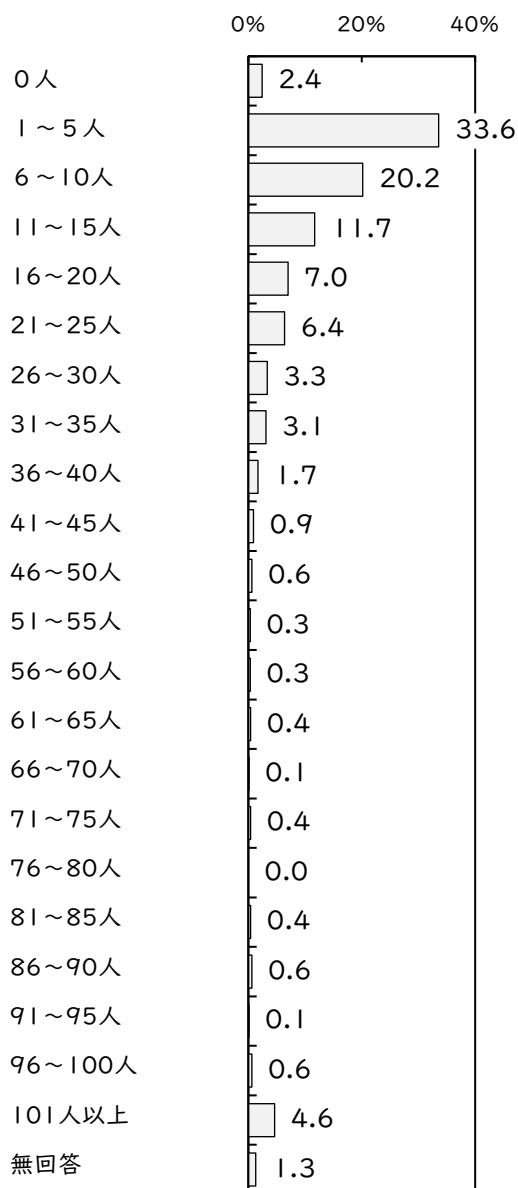
- 過去1年間における入所（入院、入居）者数・退所（退院、退去）者数をみると、入所者は介護老人保健施設で平均 164.04 人と多く、退所者も同様に介護老人保健施設で平均 159.02 人と多くなっている。

全体（n=702）

入所（入院、入居）者数



退所（退院、退去）者数



(施設の種類の別：過去1年間(令和6年10月1日～令和7年9月30日)における入所(入院、入居)者数)

上段：回答数(施設) 下段：構成比(%)	全 体	0 人	1 ～ 5 人	6 ～ 10 人	11 ～ 15 人	16 ～ 20 人	21 ～ 25 人	26 ～ 30 人	31 ～ 35 人	36 ～ 40 人	41 ～ 45 人	46 ～ 50 人	51 ～ 55 人	56 ～ 60 人	61 ～ 65 人	66 ～ 70 人	71 ～ 75 人	76 ～ 80 人	81 ～ 85 人	86 ～ 90 人	91 ～ 95 人	96 ～ 100 人	101 人 以上	無 回 答	平 均 人 数 (人)
介護老人福祉施設	116 100.0	1 0.9	1 0.9	5 4.3	9 7.8	21 18.1	23 19.8	16 13.8	18 15.5	12 10.3	2 1.7	3 2.6	1 0.9	1 0.9	- -	- -	- -	- -	1 0.9	- -	- -	- -	1 0.9	1 0.9	27.00
地域密着型 介護老人福祉施設	47 100.0	- -	7 14.9	16 34.0	15 31.9	7 14.9	1 2.1	1 2.1	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	10.85
介護老人保健施設	50 100.0	- -	- -	1 2.0	- -	1 2.0	1 2.0	- -	1 2.0	- -	- -	- -	- -	- -	2 4.0	1 2.0	2 4.0	1 2.0	- -	3 6.0	2 4.0	3 6.0	30 60.0	2 4.0	164.04
介護医療院	13 100.0	- -	- -	- -	- -	1 7.7	- -	1 7.7	- -	1 7.7	1 7.7	1 7.7	1 7.7	- -	1 7.7	1 7.7	- -	- -	- -	1 7.7	- -	1 7.7	2 15.4	1 7.7	70.17
認知症高齢者 グループホーム	159 100.0	7 4.4	104 65.4	39 24.5	5 3.1	2 1.3	1 0.6	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 0.6	4.42
養護老人ホーム (特定施設)	10 100.0	- -	2 20.0	4 40.0	3 30.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 10.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	14.20
養護老人ホーム (特定施設以外)	4 100.0	- -	- -	2 50.0	1 25.0	- -	1 25.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	13.00
有料老人ホーム (特定施設)	55 100.0	- -	4 7.3	22 40.0	9 16.4	6 10.9	5 9.1	3 5.5	2 3.6	3 5.5	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 1.8	- -	17.35
有料老人ホーム (特定施設以外)	116 100.0	3 2.6	53 45.7	25 21.6	16 13.8	6 5.2	4 3.4	- -	2 1.7	4 3.4	1 0.9	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 0.9	- -	1 0.9	- -	10.36
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	7 100.0	- -	- -	2 28.6	2 28.6	2 28.6	1 14.3	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	14.29
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設以外)	78 100.0	5 6.4	28 35.9	19 24.4	13 16.7	6 7.7	4 5.1	- -	1 1.3	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	2 2.6	8.34
軽費老人ホーム (特定施設)	4 100.0	- -	- -	2 50.0	1 25.0	- -	1 25.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	12.25
軽費老人ホーム (特定施設以外)	17 100.0	- -	4 23.5	5 29.4	6 35.3	1 5.9	1 5.9	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	10.59
生活支援ハウス	26 100.0	4 15.4	21 80.8	- -	1 3.8	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	2.27
全 体	702 100.0	20 2.8	224 31.9	142 20.2	81 11.5	53 7.5	43 6.1	21 3.0	24 3.4	20 2.8	4 0.6	4 0.6	3 0.4	1 0.1	3 0.4	2 0.3	2 0.3	1 0.1	1 0.1	4 0.6	3 0.4	4 0.6	35 5.0	7 1.0	23.60

(施設の種類の別：過去1年間(令和6年10月1日～令和7年9月30日)における退所(退院、退去)者数)

上段：回答数(施設) 下段：構成比(%)	全 体	0 人	1 ～ 5 人	6 ～ 10 人	11 ～ 15 人	16 ～ 20 人	21 ～ 25 人	26 ～ 30 人	31 ～ 35 人	36 ～ 40 人	41 ～ 45 人	46 ～ 50 人	51 ～ 55 人	56 ～ 60 人	61 ～ 65 人	66 ～ 70 人	71 ～ 75 人	76 ～ 80 人	81 ～ 85 人	86 ～ 90 人	91 ～ 95 人	96 ～ 100 人	101 人 以上	無 回 答	平均 人数 (人)
介護老人福祉施設	116 100.0	- -	1 0.9	3 2.6	12 10.3	20 17.2	26 22.4	18 15.5	18 15.5	8 6.9	5 4.3	1 0.9	1 0.9	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 0.9	- -	- -	- -	2 1.7	25.74
地域密着型 介護老人福祉施設	47 100.0	- -	6 12.8	21 44.7	12 25.5	6 12.8	2 4.3	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	10.26
介護老人保健施設	50 100.0	- -	- -	1 2.0	- -	1 2.0	1 2.0	- -	1 2.0	- -	- -	- -	- -	1 2.0	2 4.0	- -	2 4.0	- -	3 6.0	3 6.0	1 2.0	3 6.0	29 58.0	2 4.0	159.02
介護医療院	13 100.0	- -	- -	- -	1 7.7	1 7.7	- -	1 7.7	- -	- -	- -	2 15.4	1 7.7	1 7.7	- -	1 7.7	1 7.7	- -	- -	- -	- -	1 7.7	2 15.4	1 7.7	66.67
認知症高齢者 グループホーム	159 100.0	9 5.7	109 68.6	35 22.0	5 3.1	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 0.6	4.06
養護老人ホーム (特定施設)	10 100.0	- -	1 10.0	4 40.0	3 30.0	1 10.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 10.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	14.00
養護老人ホーム (特定施設以外)	4 100.0	- -	- -	2 50.0	- -	1 25.0	1 25.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	14.00
有料老人ホーム (特定施設)	55 100.0	- -	8 14.5	18 32.7	10 18.2	6 10.9	9 16.4	1 1.8	- -	2 3.6	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 1.8	- -	16.40
有料老人ホーム (特定施設以外)	116 100.0	1 0.9	59 50.9	24 20.7	16 13.8	5 4.3	2 1.7	2 1.7	3 2.6	1 0.9	1 0.9	- -	- -	- -	1 0.9	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 0.9	8.44
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	7 100.0	- -	1 14.3	2 28.6	2 28.6	1 14.3	1 14.3	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	13.57
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設以外)	78 100.0	1 1.3	31 39.7	21 26.9	15 19.2	5 6.4	2 2.6	- -	- -	1 1.3	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	2 2.6	7.93
軽費老人ホーム (特定施設)	4 100.0	- -	- -	3 75.0	- -	- -	- -	1 25.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	13.25
軽費老人ホーム (特定施設以外)	17 100.0	- -	1 5.9	8 47.1	5 29.4	2 11.8	1 5.9	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	11.12
生活支援ハウス	26 100.0	6 23.1	19 73.1	- -	1 3.8	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1.92
全 体	702 100.0	17 2.4	236 33.6	142 20.2	82 11.7	49 7.0	45 6.4	23 3.3	22 3.1	12 1.7	6 0.9	4 0.6	2 0.3	2 0.3	3 0.4	1 0.1	3 0.4	- -	3 0.4	4 0.6	1 0.1	4 0.6	32 4.6	9 1.3	22.44

【問6】入所（入院、入居）者数（令和7年10月1日現在）

- 入所（入院、入居）者数をみると、介護老人福祉施設が平均70.79人と最も多く、次いで介護老人保健施設（平均65.54人）、有料老人ホーム（特定施設）（平均38.80人）の順となっている。

上段：回答数（施設） 下段：構成比（％）	全 体	1 0 人 以 下	1 1 ～ 2 0 人	2 1 ～ 3 0 人	3 1 ～ 4 0 人	4 1 ～ 5 0 人	5 1 ～ 6 0 人	6 1 ～ 7 0 人	7 1 ～ 8 0 人	8 1 ～ 9 0 人	9 1 ～ 1 0 0 人	1 0 1 人 以 上	無 回 答	平均 人数 （人）
介護老人福祉施設	116 100.0	- -	- -	5 4.3	2 1.7	16 13.8	18 15.5	23 19.8	20 17.2	13 11.2	9 7.8	10 8.6	- -	70.79
地域密着型 介護老人福祉施設	47 100.0	1 2.1	6 12.8	40 85.1	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	26.60
介護老人保健施設	50 100.0	1 2.0	3 6.0	4 8.0	- -	8 16.0	2 4.0	11 22.0	7 14.0	8 16.0	3 6.0	3 6.0	- -	65.54
介護医療院	13 100.0	- -	3 23.1	3 23.1	3 23.1	- -	- -	- -	1 7.7	- -	1 7.7	2 15.4	- -	48.92
認知症高齢者 グループホーム	159 100.0	75 47.2	83 52.2	1 0.6	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	13.28
養護老人ホーム （特定施設）	10 100.0	- -	- -	1 10.0	3 30.0	1 10.0	2 20.0	1 10.0	- -	- -	2 20.0	- -	- -	54.90
養護老人ホーム （特定施設以外）	4 100.0	- -	- -	- -	1 25.0	1 25.0	- -	1 25.0	1 25.0	- -	- -	- -	- -	55.25
有料老人ホーム （特定施設）	55 100.0	1 1.8	9 16.4	21 38.2	5 9.1	5 9.1	7 12.7	1 1.8	4 7.3	1 1.8	- -	1 1.8	- -	38.80
有料老人ホーム （特定施設以外）	116 100.0	39 33.6	37 31.9	22 19.0	6 5.2	6 5.2	3 2.6	- -	2 1.7	1 0.9	- -	- -	- -	19.67
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	7 100.0	- -	- -	2 28.6	2 28.6	2 28.6	- -	- -	1 14.3	- -	- -	- -	- -	42.57
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設以外）	78 100.0	14 17.9	13 16.7	24 30.8	14 17.9	10 12.8	1 1.3	- -	2 2.6	- -	- -	- -	- -	26.22
軽費老人ホーム （特定施設）	4 100.0	- -	1 25.0	1 25.0	- -	1 25.0	- -	1 25.0	- -	- -	- -	- -	- -	40.00
軽費老人ホーム （特定施設以外）	17 100.0	- -	1 5.9	5 29.4	- -	9 52.9	1 5.9	1 5.9	- -	- -	- -	- -	- -	42.65
生活支援ハウス	26 100.0	25 96.2	1 3.8	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	5.50
全 体	702 100.0	156 22.2	157 22.4	129 18.4	36 5.1	59 8.4	34 4.8	39 5.6	38 5.4	23 3.3	15 2.1	16 2.3	- -	34.25

*設問ごとに有効回答を集計しているため、問6の入所（入院、入居）者数と問6（1）～（7）の合計は一致しない

【問6（1）】入所（入院、入居）者の性別・年齢（令和7年10月1日現在）

- ・ 入所（入院、入居）者の性別をみると、すべての施設の種類の「女性」が「男性」を上回っている。
- ・ 入所（入院、入居）者の年齢をみると、すべての施設の種類の「85歳以上」が多く、特に軽費老人ホーム（特定施設）で約8割（81.9%）を占めて多くなっている。

介護老人福祉施設			
上段：回答数（人） 下段：構成比（%）	全 体	男性	女性
65歳未満	50 0.6	26 1.4	24 0.4
65～69歳	119 1.4	62 3.4	57 0.9
70～74歳	270 3.3	129 7.1	141 2.2
75～79歳	627 7.6	258 14.1	369 5.8
80～84歳	1,134 13.8	347 19.0	787 12.3
85歳以上	6,012 73.2	1,003 55.0	5,009 78.4
不明	－ －	－ －	－ －
全 体	8,212 100.0	1,825 100.0	6,387 100.0

地域密着型介護老人福祉施設			
上段：回答数（人） 下段：構成比（%）	全 体	男性	女性
65歳未満	4 0.3	1 0.4	3 0.3
65～69歳	7 0.6	2 0.7	5 0.5
70～74歳	33 2.6	14 5.2	19 1.9
75～79歳	52 4.2	23 8.6	29 3.0
80～84歳	155 12.4	47 17.5	108 11.0
85歳以上	991 79.3	180 66.9	811 82.7
不明	8 0.6	2 0.7	6 0.6
全 体	1,250 100.0	269 100.0	981 100.0

介護老人保健施設			
上段：回答数（人） 下段：構成比（%）	全 体	男性	女性
65歳未満	32 1.0	18 2.0	14 0.6
65～69歳	40 1.2	26 2.9	14 0.6
70～74歳	105 3.2	59 6.6	46 1.9
75～79歳	228 7.0	104 11.7	124 5.2
80～84歳	452 13.8	152 17.1	300 12.6
85歳以上	2,391 73.0	523 58.9	1,868 78.2
不明	29 0.9	6 0.7	23 1.0
全 体	3,277 100.0	888 100.0	2,389 100.0

介護医療院			
上段：回答数（人） 下段：構成比（%）	全 体	男性	女性
65歳未満	15 2.4	9 3.9	6 1.5
65～69歳	15 2.4	8 3.5	7 1.7
70～74歳	38 6.0	22 9.6	16 3.9
75～79歳	71 11.2	29 12.7	42 10.3
80～84歳	97 15.3	46 20.1	51 12.5
85歳以上	400 62.9	115 50.2	285 70.0
不明	－ －	－ －	－ －
全 体	636 100.0	229 100.0	407 100.0

認知症高齢者グループホーム

上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	男性	女性
65 歳未満	3 0.1	2 0.7	1 0.1
65～69 歳	8 0.4	3 1.0	5 0.3
70～74 歳	29 1.4	5 1.7	24 1.3
75～79 歳	114 5.4	36 12.1	78 4.3
80～84 歳	307 14.5	56 18.8	251 13.8
85 歳以上	1,649 78.1	196 65.8	1,453 80.1
不明	1 0.0	－ －	1 0.1
全 体	2,111 100.0	298 100.0	1,813 100.0

養護老人ホーム（特定施設）

上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	男性	女性
65 歳未満	2 0.4	2 1.1	－ －
65～69 歳	18 3.3	10 5.3	8 2.2
70～74 歳	50 9.1	29 15.4	21 5.8
75～79 歳	111 20.2	59 31.4	52 14.4
80～84 歳	118 21.5	40 21.3	78 21.6
85 歳以上	250 45.5	48 25.5	202 56.0
不明	－ －	－ －	－ －
全 体	549 100.0	188 100.0	361 100.0

養護老人ホーム（特定施設以外）

上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	男性	女性
65 歳未満	1 0.5	1 1.3	－ －
65～69 歳	14 6.3	9 11.7	5 3.5
70～74 歳	22 10.0	15 19.5	7 4.9
75～79 歳	49 22.2	16 20.8	33 22.9
80～84 歳	42 19.0	16 20.8	26 18.1
85 歳以上	93 42.1	20 26.0	73 50.7
不明	－ －	－ －	－ －
全 体	221 100.0	77 100.0	144 100.0

有料老人ホーム（特定施設）			
上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	男性	女性
65 歳未満	15	11	4
	0.7	2.0	0.3
65～69 歳	23	16	7
	1.1	2.9	0.5
70～74 歳	51	26	25
	2.5	4.7	1.7
75～79 歳	108	52	56
	5.2	9.3	3.7
80～84 歳	229	83	146
	11.1	14.9	9.7
85 歳以上	1,642	370	1,272
	79.4	66.3	84.2
不明	－	－	－
	－	－	－
全 体	2,068	558	1,510
	100.0	100.0	100.0

サービス付き高齢者向け住宅（特定施設）			
上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	男性	女性
65 歳未満	4	2	2
	1.3	2.2	1.0
65～69 歳	8	3	5
	2.7	3.3	2.4
70～74 歳	14	4	10
	4.7	4.3	4.9
75～79 歳	17	5	12
	5.7	5.4	5.8
80～84 歳	32	12	20
	10.7	13.0	9.7
85 歳以上	223	66	157
	74.8	71.7	76.2
不明	－	－	－
	－	－	－
全 体	298	92	206
	100.0	100.0	100.0

有料老人ホーム（特定施設以外）			
上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	男性	女性
65 歳未満	25	19	6
	1.1	2.9	0.4
65～69 歳	33	19	14
	1.5	2.9	0.9
70～74 歳	87	52	35
	3.8	7.8	2.2
75～79 歳	191	85	106
	8.4	12.8	6.6
80～84 歳	362	128	234
	15.9	19.2	14.6
85 歳以上	1,568	363	1,205
	69.0	54.5	75.0
不明	6	－	6
	0.3	－	0.4
全 体	2,272	666	1,606
	100.0	100.0	100.0

サービス付き高齢者向け住宅（特定施設以外）			
上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	男性	女性
65 歳未満	13	10	3
	0.6	1.6	0.2
65～69 歳	36	24	12
	1.8	3.9	0.8
70～74 歳	67	38	29
	3.3	6.2	2.0
75～79 歳	147	71	76
	7.2	11.6	5.3
80～84 歳	260	83	177
	12.7	13.6	12.4
85 歳以上	1,521	385	1,136
	74.4	62.9	79.3
不明	1	1	－
	0.0	0.2	－
全 体	2,045	612	1,433
	100.0	100.0	100.0

軽費老人ホーム（特定施設）

上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	男性	女性
65 歳未満	- -	- -	- -
65～69 歳	2 1.3	2 4.8	- -
70～74 歳	1 0.6	1 2.4	- -
75～79 歳	9 5.6	7 16.7	2 1.7
80～84 歳	17 10.6	3 7.1	14 11.9
85 歳以上	131 81.9	29 69.0	102 86.4
不明	- -	- -	- -
全 体	160 100.0	42 100.0	118 100.0

生活支援ハウス

上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	男性	女性
65 歳未満	7 4.9	5 8.8	2 2.3
65～69 歳	9 6.3	6 10.5	3 3.5
70～74 歳	12 8.4	7 12.3	5 5.8
75～79 歳	20 14.0	11 19.3	9 10.5
80～84 歳	20 14.0	7 12.3	13 15.1
85 歳以上	70 49.0	19 33.3	51 59.3
不明	5 3.5	2 3.5	3 3.5
全 体	143 100.0	57 100.0	86 100.0

軽費老人ホーム（特定施設以外）

上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	男性	女性
65 歳未満	3 0.4	3 1.2	- -
65～69 歳	36 5.0	28 11.3	8 1.7
70～74 歳	43 5.9	23 9.3	20 4.2
75～79 歳	80 11.0	42 17.0	38 7.9
80～84 歳	138 19.0	52 21.1	86 18.0
85 歳以上	425 58.6	99 40.1	326 68.2
不明	- -	- -	- -
全 体	725 100.0	247 100.0	478 100.0

介護老人福祉施設（地域密着型を含む）＋
介護老人保健施設＋介護医療院

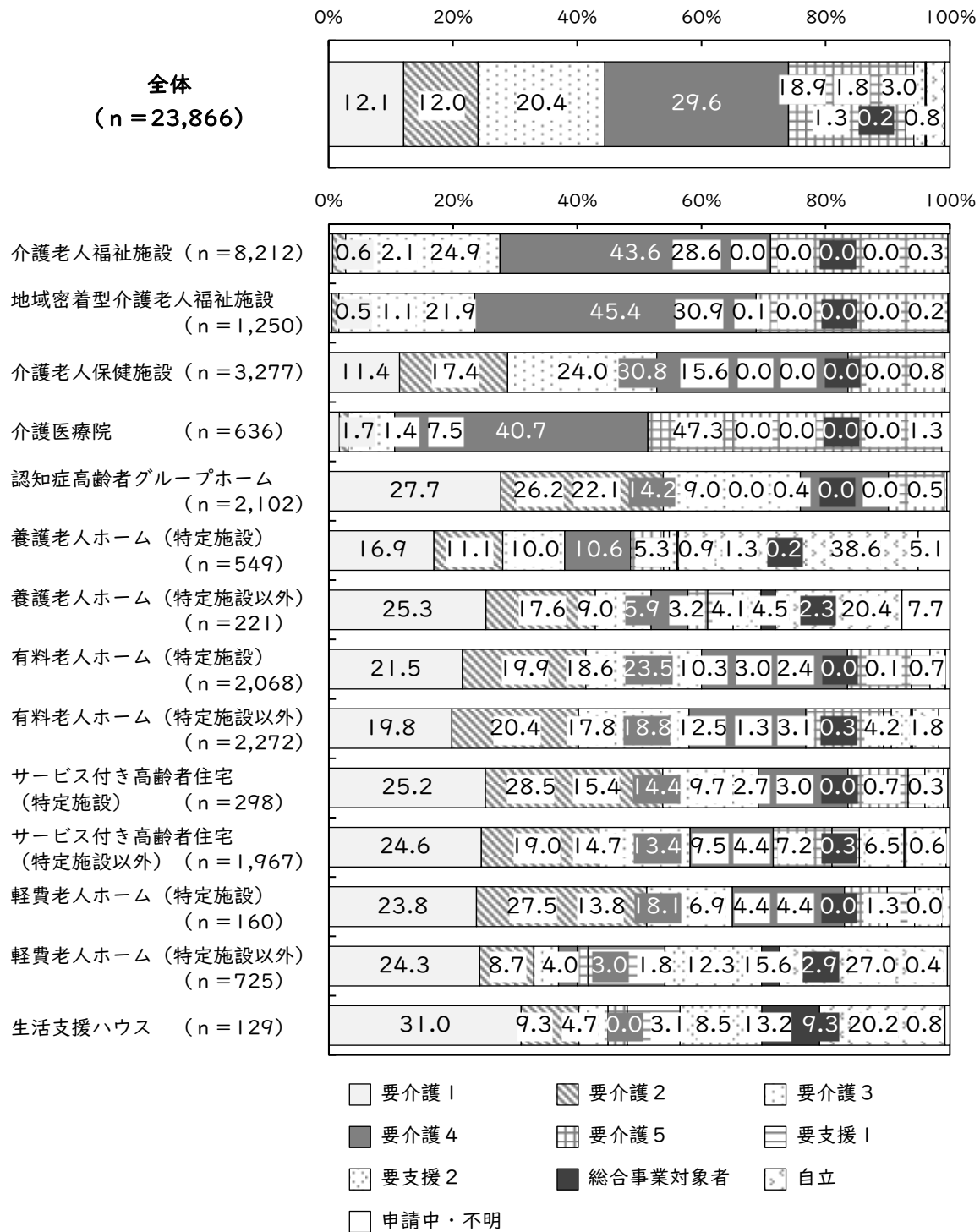
上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	男性	女性
65 歳未満	101 0.8	54 1.7	47 0.5
65～69 歳	181 1.4	98 3.1	83 0.8
70～74 歳	446 3.3	224 7.0	222 2.2
75～79 歳	978 7.3	414 12.9	564 5.5
80～84 歳	1,838 13.7	592 18.4	1,246 12.3
85 歳以上	9,794 73.2	1,821 56.7	7,973 78.4
不明	37 0.3	8 0.2	29 0.3
全 体	13,375 100.0	3,211 100.0	10,164 100.0

全 体

上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	男性	女性
65 歳未満	174 0.7	109 1.8	65 0.4
65～69 歳	368 1.5	218 3.6	150 0.8
70～74 歳	822 3.4	424 7.0	398 2.2
75～79 歳	1,824 7.6	798 13.2	1,026 5.7
80～84 歳	3,363 14.0	1,072 17.7	2,291 12.8
85 歳以上	17,366 72.5	3,416 56.5	13,950 77.9
不明	50 0.2	11 0.2	39 0.2
全 体	23,967 100.0	6,048 100.0	17,919 100.0

【問6（2）】入所（入院、入居）者の要介護度（令和7年10月1日現在）

- 入所（入院、入居）者の要介護度をみると、重度にあたる『要介護4～5』が約半数（48.5%）を占めており、平均要介護度は要介護3.14となっている。
- 施設の種類別にみると、介護老人福祉施設・地域密着型介護老人福祉施設・介護老人保健施設・介護医療院の平均要介護度は全体平均を上回っている。特に介護医療院で『要介護4～5』が約9割（88.0%）を占めて多くなっている。



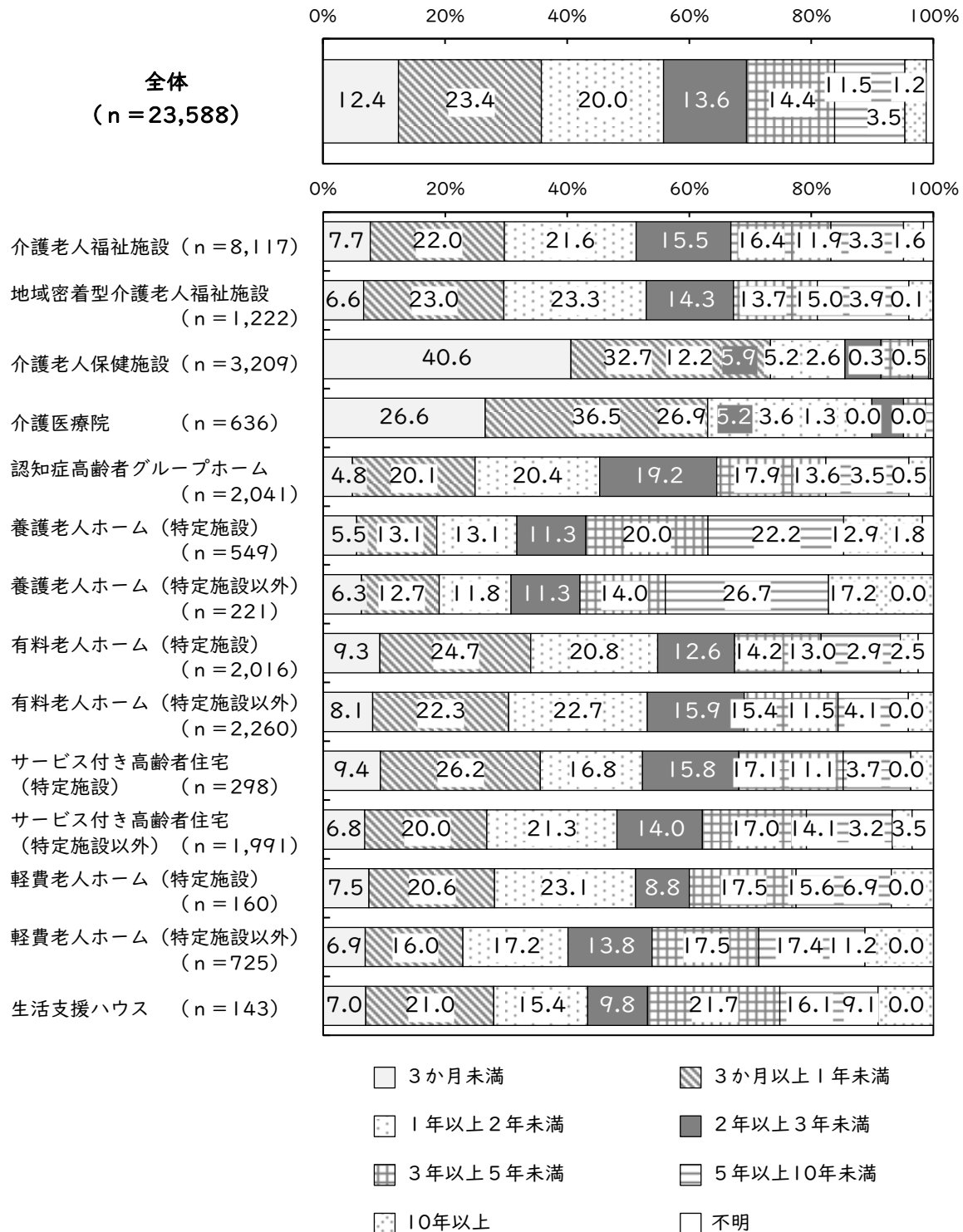
令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(施設の種別別：入所（入院、入居）者の要介護度（令和7年10月1日現在）)

上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	要 介 護 Ⅰ	要 介 護 Ⅱ	要 介 護 Ⅲ	要 介 護 Ⅳ	要 介 護 Ⅴ	要 支 援 Ⅰ	要 支 援 Ⅱ	総 合 事 業 対 象 者	自 立	申 請 中 ・ 不 明	平 均 要 介 護 度
介護老人福祉施設	8,212 100.0	50 0.6	172 2.1	2,042 24.9	3,581 43.6	2,346 28.6	－ －	－ －	－ －	－ －	21 0.3	3.98
地域密着型 介護老人福祉施設	1,250 100.0	6 0.5	14 1.1	274 21.9	567 45.4	386 30.9	1 0.1	－ －	－ －	－ －	2 0.2	4.05
介護老人保健施設	3,277 100.0	375 11.4	571 17.4	785 24.0	1,010 30.8	511 15.6	－ －	－ －	－ －	－ －	25 0.8	3.22
介護医療院	636 100.0	11 1.7	9 1.4	48 7.5	259 40.7	301 47.3	－ －	－ －	－ －	－ －	8 1.3	4.32
認知症高齢者 グループホーム	2,102 100.0	582 27.7	550 26.2	465 22.1	298 14.2	189 9.0	－ －	8 0.4	－ －	－ －	10 0.5	2.49
養護老人ホーム （特定施設）	549 100.0	93 16.9	61 11.1	55 10.0	58 10.6	29 5.3	5 0.9	7 1.3	1 0.2	212 38.6	28 5.1	1.46
養護老人ホーム （特定施設以外）	221 100.0	56 25.3	39 17.6	20 9.0	13 5.9	7 3.2	9 4.1	10 4.5	5 2.3	45 20.4	17 7.7	1.41
有料老人ホーム （特定施設）	2,068 100.0	444 21.5	412 19.9	385 18.6	486 23.5	213 10.3	62 3.0	49 2.4	－ －	2 0.1	15 0.7	2.67
有料老人ホーム （特定施設以外）	2,272 100.0	450 19.8	464 20.4	404 17.8	426 18.8	284 12.5	30 1.3	70 3.1	6 0.3	96 4.2	42 1.8	2.58
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	298 100.0	75 25.2	85 28.5	46 15.4	43 14.4	29 9.7	8 2.7	9 3.0	－ －	2 0.7	1 0.3	2.38
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設以外）	1,967 100.0	484 24.6	373 19.0	289 14.7	263 13.4	187 9.5	86 4.4	141 7.2	6 0.3	127 6.5	11 0.6	2.13
軽費老人ホーム （特定施設）	160 100.0	38 23.8	44 27.5	22 13.8	29 18.1	11 6.9	7 4.4	7 4.4	－ －	2 1.3	－ －	2.30
軽費老人ホーム （特定施設以外）	725 100.0	176 24.3	63 8.7	29 4.0	22 3.0	13 1.8	89 12.3	113 15.6	21 2.9	196 27.0	3 0.4	0.86
生活支援ハウス	129 100.0	40 31.0	12 9.3	6 4.7	－ －	4 3.1	11 8.5	17 13.2	12 9.3	26 20.2	1 0.8	0.88
全 体	23,866 100.0	2,880 12.1	2,869 12.0	4,870 20.4	7,055 29.6	4,510 18.9	308 1.3	431 1.8	51 0.2	708 3.0	184 0.8	3.14

【問6（3）】入所（入院、入居）者の入所期間（令和7年10月1日現在）

- 入所（入院、入居）者の入所期間をみると、「3か月以上1年未満」が2割以上（23.4%）を占め最も多く、次いで「1年以上2年未満」（20.0%）、「3年以上5年未満」（14.4%）の順となっている。
- 施設の種別別にみると、介護老人保健施設・介護医療院で『1年未満』が6割以上を占めて多くなっている一方で、その他の施設では『1年以上』が6割以上を占めて多くなっている。特に養護老人ホーム（特定施設）・養護老人ホーム（特定施設以外）で『5年以上』が3割以上を占めて多くなっている。



令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

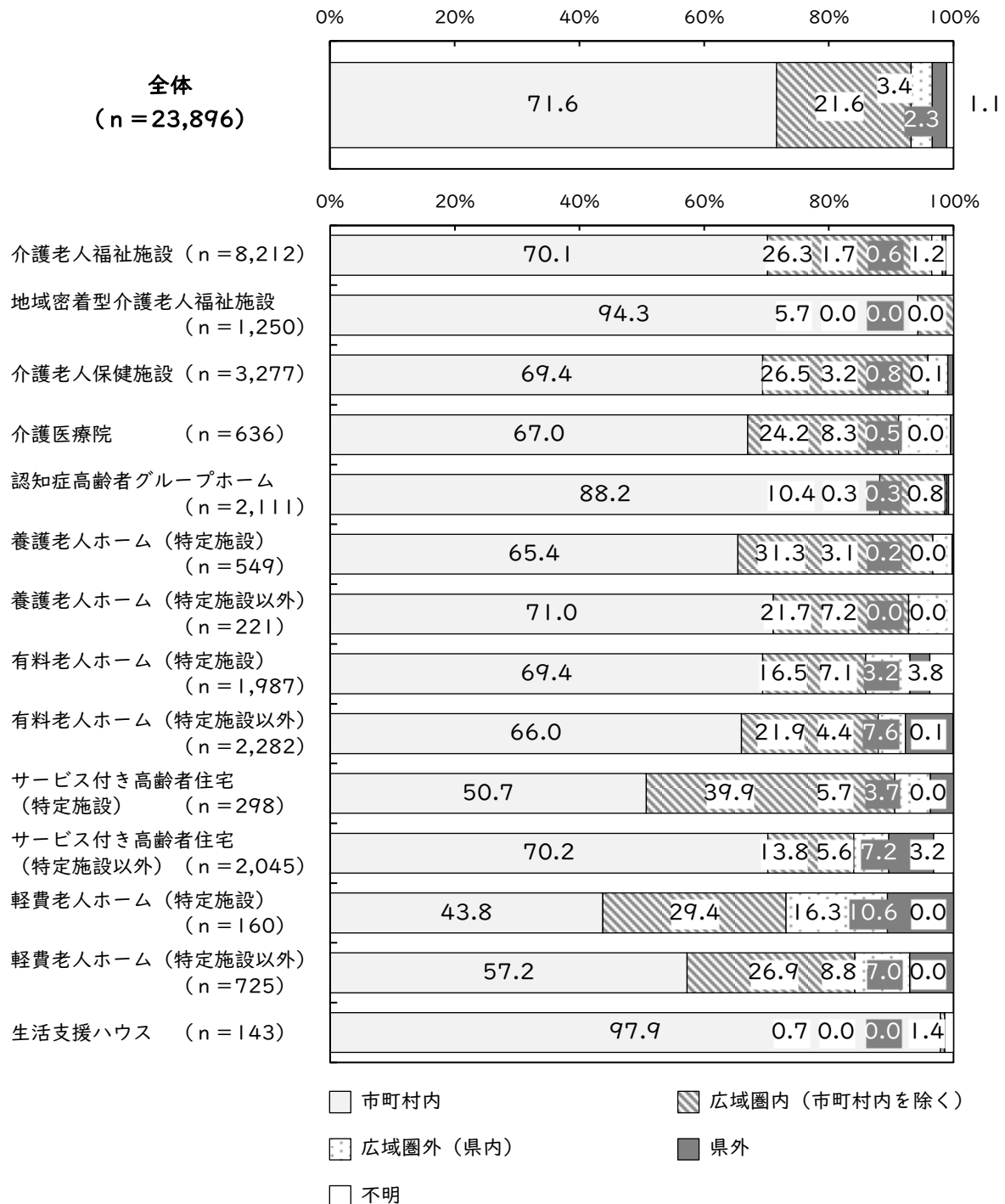
(施設の種別別：入所（入院、入居）者の入所期間（令和7年10月1日現在）)

上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	3 か 月 未 満	3 か 月 以 上 1 年 未 満	1 年 以 上 2 年 未 満	2 年 以 上 3 年 未 満	3 年 以 上 5 年 未 満	5 年 以 上 10 年 未 満	10 年 以 上	不 明
介護老人福祉施設	8,117 100.0	625 7.7	1,784 22.0	1,756 21.6	1,257 15.5	1,331 16.4	968 11.9	265 3.3	131 1.6
地域密着型 介護老人福祉施設	1,222 100.0	81 6.6	281 23.0	285 23.3	175 14.3	168 13.7	183 15.0	48 3.9	1 0.1
介護老人保健施設	3,209 100.0	1,304 40.6	1,050 32.7	390 12.2	190 5.9	166 5.2	83 2.6	9 0.3	17 0.5
介護医療院	636 100.0	169 26.6	232 36.5	171 26.9	33 5.2	23 3.6	8 1.3	－ －	－ －
認知症高齢者 グループホーム	2,041 100.0	97 4.8	410 20.1	417 20.4	392 19.2	366 17.9	278 13.6	71 3.5	10 0.5
養護老人ホーム （特定施設）	549 100.0	30 5.5	72 13.1	72 13.1	62 11.3	110 20.0	122 22.2	71 12.9	10 1.8
養護老人ホーム （特定施設以外）	221 100.0	14 6.3	28 12.7	26 11.8	25 11.3	31 14.0	59 26.7	38 17.2	－ －
有料老人ホーム （特定施設）	2,016 100.0	187 9.3	497 24.7	419 20.8	255 12.6	287 14.2	262 13.0	58 2.9	51 2.5
有料老人ホーム （特定施設以外）	2,260 100.0	182 8.1	505 22.3	512 22.7	359 15.9	347 15.4	261 11.5	93 4.1	1 0.0
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	298 100.0	28 9.4	78 26.2	50 16.8	47 15.8	51 17.1	33 11.1	11 3.7	－ －
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設以外）	1,991 100.0	136 6.8	399 20.0	425 21.3	278 14.0	339 17.0	281 14.1	63 3.2	70 3.5
軽費老人ホーム （特定施設）	160 100.0	12 7.5	33 20.6	37 23.1	14 8.8	28 17.5	25 15.6	11 6.9	－ －
軽費老人ホーム （特定施設以外）	725 100.0	50 6.9	116 16.0	125 17.2	100 13.8	127 17.5	126 17.4	81 11.2	－ －
生活支援ハウス	143 100.0	10 7.0	30 21.0	22 15.4	14 9.8	31 21.7	23 16.1	13 9.1	－ －
全 体	23,588 100.0	2,925 12.4	5,515 23.4	4,707 20.0	3,201 13.6	3,405 14.4	2,712 11.5	832 3.5	291 1.2

【問6（4）】

入所（入院、入居）者の入所直前の本人住所地（令和7年10月1日現在）

- ・ 入所（入院、入居）者の入所直前の本人住所地をみると、「市町村内」が約7割（71.6%）と大半を占めている。
- ・ 施設の種類別にみると、すべての施設の種類の「市町村内」が最も多くなっており、特に地域密着型介護老人福祉施設・認知症高齢者グループホーム・生活支援ハウスで8割以上を占めて多くなっている。また、養護老人ホーム（特定施設）・サービス付き高齢者向け住宅（特定施設）で「広域圏内（市町村内を除く）」が3割以上を占めて多くなっている。



令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

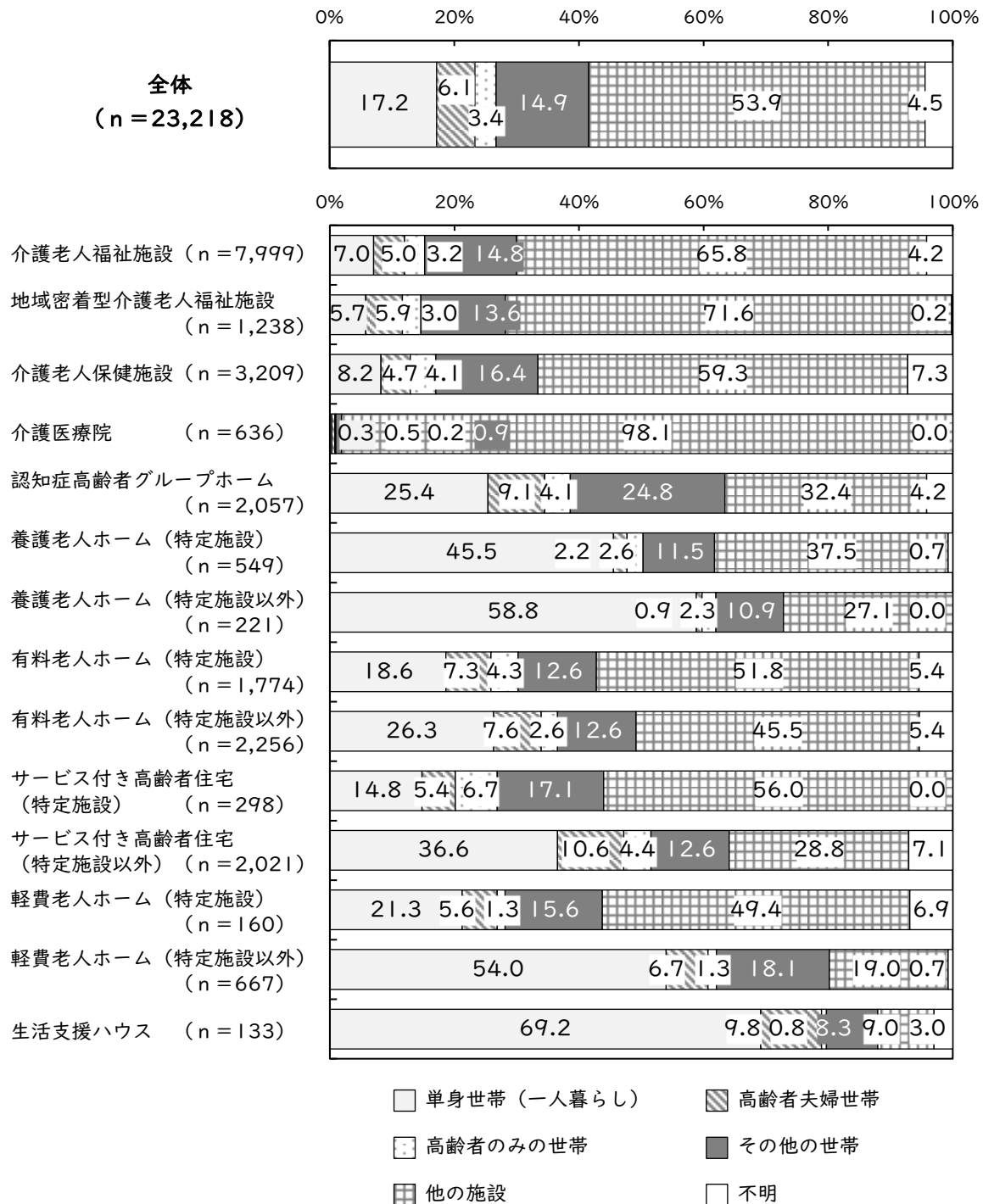
(施設の種別：入所（入院、入居）者の入所直前の本人住所地（令和7年10月1日現在）)

上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	市 町 村 内	広 域 圏 内 （市 町 村 内 を 除 く）	広 域 圏 外 （県 内）	県 外	不 明
介護老人福祉施設	8,212 100.0	5,759 70.1	2,159 26.3	140 1.7	52 0.6	102 1.2
地域密着型 介護老人福祉施設	1,250 100.0	1,179 94.3	71 5.7	－ －	－ －	－ －
介護老人保健施設	3,277 100.0	2,273 69.4	870 26.5	105 3.2	25 0.8	4 0.1
介護医療院	636 100.0	426 67.0	154 24.2	53 8.3	3 0.5	－ －
認知症高齢者 グループホーム	2,111 100.0	1,862 88.2	220 10.4	6 0.3	6 0.3	17 0.8
養護老人ホーム （特定施設）	549 100.0	359 65.4	172 31.3	17 3.1	1 0.2	－ －
養護老人ホーム （特定施設以外）	221 100.0	157 71.0	48 21.7	16 7.2	－ －	－ －
有料老人ホーム （特定施設）	1,987 100.0	1,379 69.4	328 16.5	141 7.1	64 3.2	75 3.8
有料老人ホーム （特定施設以外）	2,282 100.0	1,506 66.0	499 21.9	101 4.4	173 7.6	3 0.1
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	298 100.0	151 50.7	119 39.9	17 5.7	11 3.7	－ －
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設以外）	2,045 100.0	1,435 70.2	282 13.8	115 5.6	148 7.2	65 3.2
軽費老人ホーム （特定施設）	160 100.0	70 43.8	47 29.4	26 16.3	17 10.6	－ －
軽費老人ホーム （特定施設以外）	725 100.0	415 57.2	195 26.9	64 8.8	51 7.0	－ －
生活支援ハウス	143 100.0	140 97.9	1 0.7	－ －	－ －	2 1.4
全 体	23,896 100.0	17,111 71.6	5,165 21.6	801 3.4	551 2.3	268 1.1

【問6（5）】

入所（入院、入居）者の入所直前の世帯状況（令和7年10月1日現在）

- ・ 入所（入院、入居）者の入所直前の世帯状況をみると、「単身世帯（一人暮らし）」と「高齢者夫婦世帯」、「高齢者のみの世帯」、「その他の世帯」を合わせた『自宅』(41.6%)よりも、「他の施設」(53.8%)の方が多くなっている。
- ・ 施設の種類の別によると、軽費老人ホーム（特定施設以外）・生活支援ハウスで『自宅』が8割以上を占めて多く、介護医療院で「他の施設」が約10割（98.1%）を占めて多くなっている。

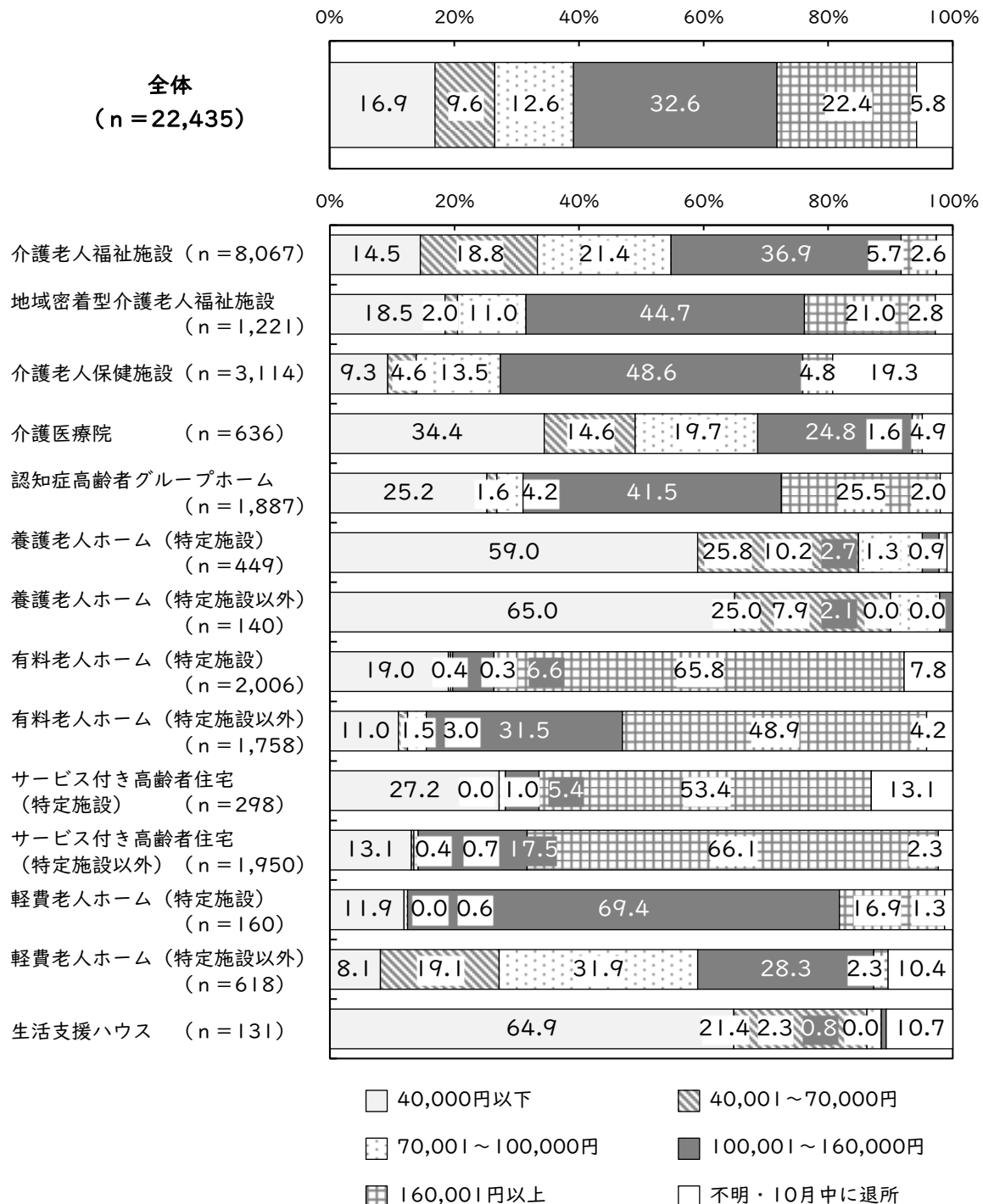


(施設の種類の別：入所（入院、入居）者の入所直前の世帯状況（令和7年10月1日現在））

上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	単 身 世 帯 （ 一 人 暮 ら し ）	高 齢 者 夫 婦 世 帯	高 齢 者 の み の 世 帯	そ の 他 の 世 帯	他 の 施 設	病 院 か ら （ 介 護 医 療 院、 介 護 療 養 病 床 を 除 く ）	介 護 医 療 院 か ら	施 設 か ら 介 護 老 人 保 健	特 別 養 護 老 人 ホ ー ム か ら （ 地 域 密 着 型 を 含 む ）	認 知 症 高 齢 者 グ ル ー プ ホ ー ム か ら	養 護 老 人 ホ ー ム、 軽 費 老 人 ホ ー ム か ら	そ の 他 の 施 設 か ら	不 明
介護老人福祉施設	7,999	562	398	256	1,181	5,266	1,393	154	2,526	144	255	145	649	336
	100.0	7.0	5.0	3.2	14.8	65.8	17.4	1.9	31.6	1.8	3.2	1.8	8.1	4.2
地域密着型 介護老人福祉施設	1,238	71	73	37	168	887	215	11	384	15	80	23	159	2
	100.0	5.7	5.9	3.0	13.6	71.6	17.4	0.9	31.0	1.2	6.5	1.9	12.8	0.2
介護老人保健施設	3,209	263	151	132	526	1,904	1,659	5	37	17	20	3	163	233
	100.0	8.2	4.7	4.1	16.4	59.3	51.7	0.2	1.2	0.5	0.6	0.1	5.1	7.3
介護医療院	636	2	3	1	6	624	609	4	4	4	－	－	3	－
	100.0	0.3	0.5	0.2	0.9	98.1	95.8	0.6	0.6	0.6	－	－	0.5	－
認知症高齢者 グループホーム	2,057	522	188	84	510	667	205	6	259	14	20	25	138	86
	100.0	25.4	9.1	4.1	24.8	32.4	10.0	0.3	12.6	0.7	1.0	1.2	6.7	4.2
養護老人ホーム （特定施設）	549	250	12	14	63	206	69	2	24	8	5	27	71	4
	100.0	45.5	2.2	2.6	11.5	37.5	12.6	0.4	4.4	1.5	0.9	4.9	12.9	0.7
養護老人ホーム （特定施設以外）	221	130	2	5	24	60	23	－	11	－	－	10	16	－
	100.0	58.8	0.9	2.3	10.9	27.1	10.4	－	5.0	－	－	4.5	7.2	－
有料老人ホーム （特定施設）	1,774	330	129	77	223	919	563	5	156	13	21	37	124	96
	100.0	18.6	7.3	4.3	12.6	51.8	31.7	0.3	8.8	0.7	1.2	2.1	7.0	5.4
有料老人ホーム （特定施設以外）	2,256	593	172	59	285	1,026	593	29	156	9	12	20	207	121
	100.0	26.3	7.6	2.6	12.6	45.5	26.3	1.3	6.9	0.4	0.5	0.9	9.2	5.4
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	298	44	16	20	51	167	95	1	33	－	2	3	33	－
	100.0	14.8	5.4	6.7	17.1	56.0	31.9	0.3	11.1	－	0.7	1.0	11.1	－
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設以外）	2,021	739	215	88	254	582	358	1	46	5	3	14	155	143
	100.0	36.6	10.6	4.4	12.6	28.8	17.7	－	2.3	0.2	0.1	0.7	7.7	7.1
軽費老人ホーム （特定施設）	160	34	9	2	25	79	35	－	23	－	1	－	20	11
	100.0	21.3	5.6	1.3	15.6	49.4	21.9	－	14.4	－	0.6	－	12.5	6.9
軽費老人ホーム （特定施設以外）	667	360	45	9	121	127	60	－	18	－	－	14	35	5
	100.0	54.0	6.7	1.3	18.1	19.0	9.0	－	2.7	－	－	2.1	5.2	0.7
生活支援ハウス	133	92	13	1	11	12	7	－	1	－	－	1	3	4
	100.0	69.2	9.8	0.8	8.3	9.0	5.3	－	0.8	－	－	0.8	2.3	3.0
全 体	23,218	3,992	1,426	785	3,448	12,526	5,884	218	3,678	229	419	322	1,776	1,041
	100.0	17.2	6.1	3.4	14.9	53.9	25.3	0.9	15.8	1.0	1.8	1.4	7.6	4.5

【問6（6）】入所（入院、入居）者の令和7年10月分の利用料分布 （令和7年10月1日現在）（6区分）

- 入所（入院、入居）者の令和7年10月分の利用料分布（6区分）をみると、『100,001円以上』が半数以上（55.0%）と大半を占めている。
- 施設の種類の別によると、養護老人ホーム（特定施設）・養護老人ホーム（特定施設以外）・生活支援ハウスで『70,000円以下』が8割以上を占めて多く、有料老人ホーム（特定施設以外）・サービス付き高齢者向け住宅（特定施設以外）・軽費老人ホーム（特定施設）で『100,001円以上』が8割以上を占めて多くなっている。



*利用料とは、個人負担額（介護報酬対象の1～3割負担のほか、食費、居住費、日常生活費、特別なサービスの費用など本人が負担する経費）のこと

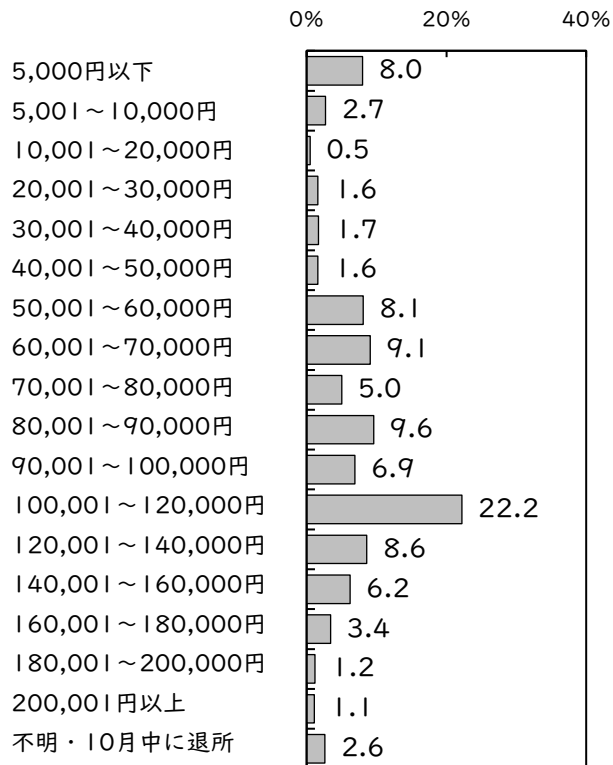
令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(施設の種別別：入所（入院、入居）者の令和7年10月分の利用料分布（令和7年10月1日現在）（6区分））

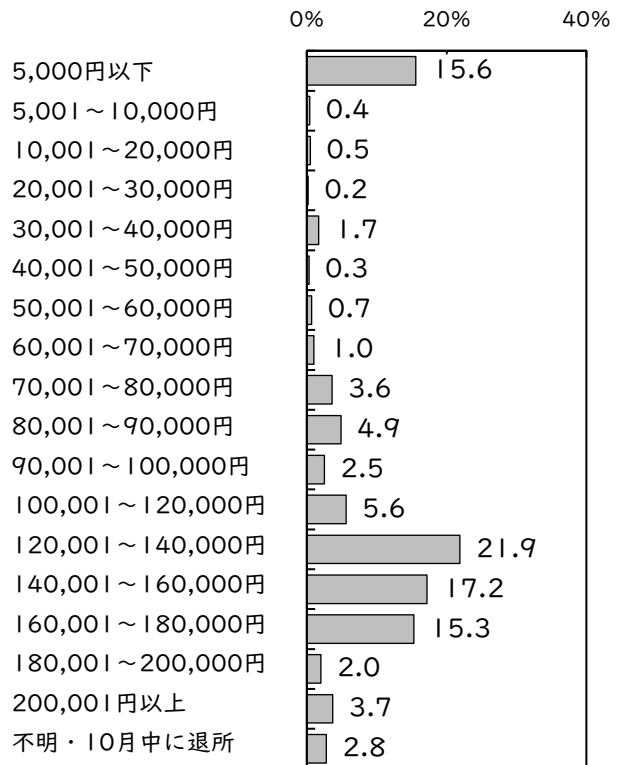
上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	4 0, 0 0 0 円 以下	7 0, 0 0 0 円 ～ 4 0, 0 0 0 円	1 0 0, 0 0 0 円 ～ 7 0, 0 0 0 円	1 6 0, 0 0 0 円 ～ 1 0 0, 0 0 0 円	1 6 0, 0 0 0 円 以上	不 明 ・ 1 0 月 中 に 退 所
介護老人福祉施設	8,067	1,171	1,518	1,729	2,980	462	207
	100.0	14.5	18.8	21.4	36.9	5.7	2.6
地域密着型 介護老人福祉施設	1,221	226	24	134	546	257	34
	100.0	18.5	2.0	11.0	44.7	21.0	2.8
介護老人保健施設	3,114	289	143	419	1,513	149	601
	100.0	9.3	4.6	13.5	48.6	4.8	19.3
介護医療院	636	219	93	125	158	10	31
	100.0	34.4	14.6	19.7	24.8	1.6	4.9
認知症高齢者 グループホーム	1,887	475	30	80	784	481	37
	100.0	25.2	1.6	4.2	41.5	25.5	2.0
養護老人ホーム （特定施設）	449	265	116	46	12	6	4
	100.0	59.0	25.8	10.2	2.7	1.3	0.9
養護老人ホーム （特定施設以外）	140	91	35	11	3	－	－
	100.0	65.0	25.0	7.9	2.1	－	－
有料老人ホーム （特定施設）	2,006	381	9	7	132	1,320	157
	100.0	19.0	0.4	0.3	6.6	65.8	7.8
有料老人ホーム （特定施設以外）	1,758	193	27	52	553	859	74
	100.0	11.0	1.5	3.0	31.5	48.9	4.2
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	298	81	－	3	16	159	39
	100.0	27.2	－	1.0	5.4	53.4	13.1
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設以外）	1,950	255	8	14	341	1,288	44
	100.0	13.1	0.4	0.7	17.5	66.1	2.3
軽費老人ホーム （特定施設）	160	19	－	1	111	27	2
	100.0	11.9	－	0.6	69.4	16.9	1.3
軽費老人ホーム （特定施設以外）	618	50	118	197	175	14	64
	100.0	8.1	19.1	31.9	28.3	2.3	10.4
生活支援ハウス	131	85	28	3	1	－	14
	100.0	64.9	21.4	2.3	0.8	－	10.7
全 体	22,435	3,800	2,149	2,821	7,325	5,032	1,308
	100.0	16.9	9.6	12.6	32.6	22.4	5.8

【問6（6）】入所（入院、入居）者の令和7年10月分の利用料分布
（令和7年10月1日現在）（18区分）

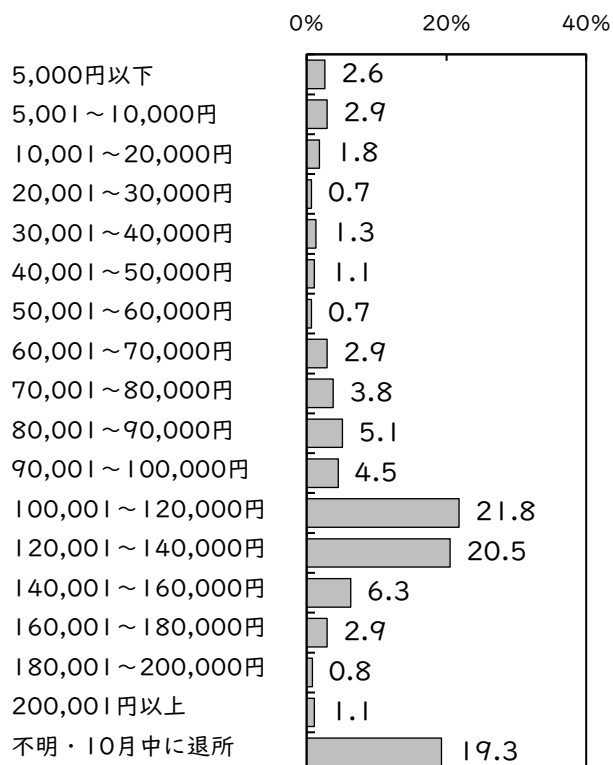
介護老人福祉施設（n=8,067）



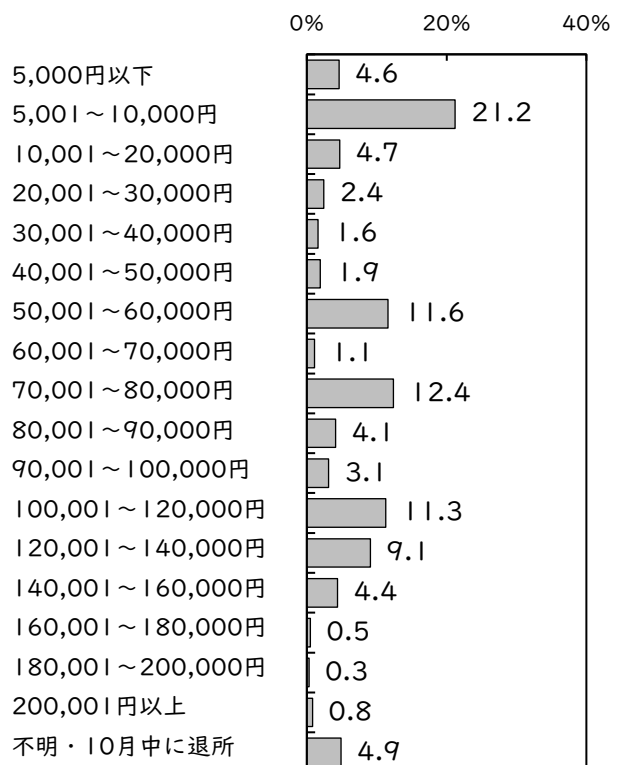
地域密着型介護老人福祉施設（n=1,221）



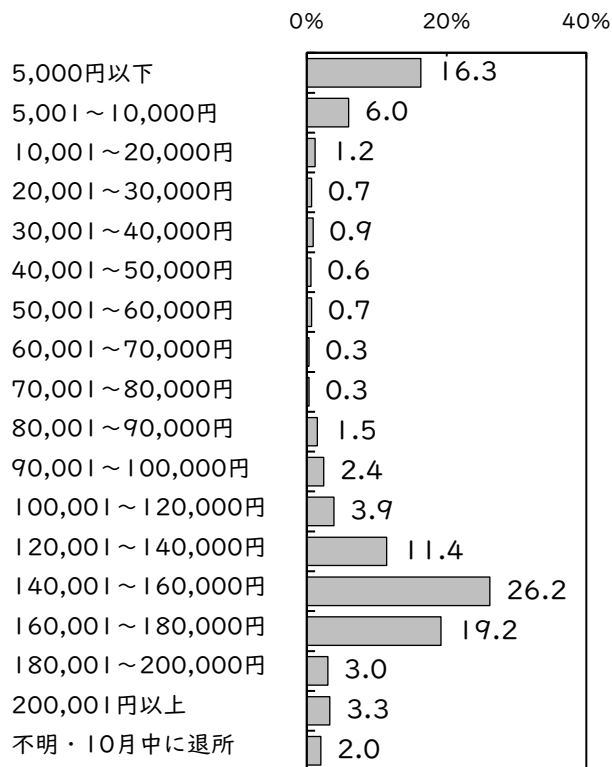
介護老人保健施設（n=3,114）



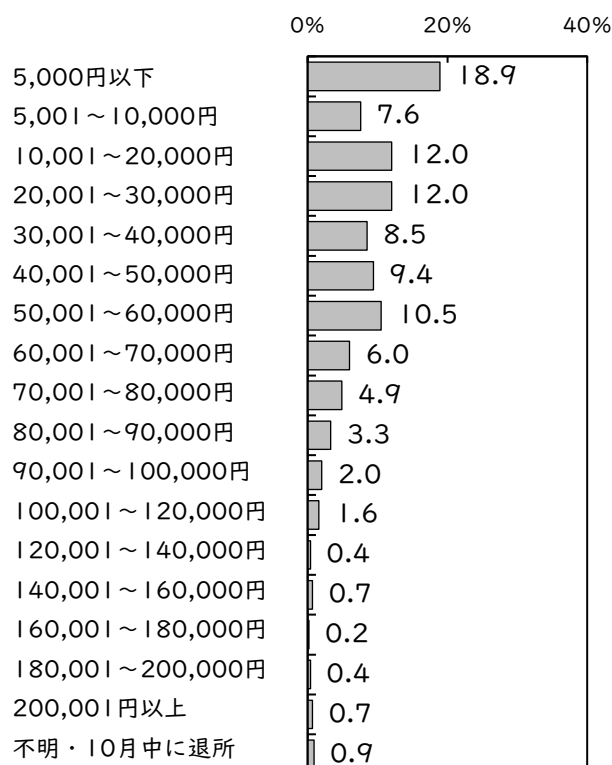
介護医療院（n=636）



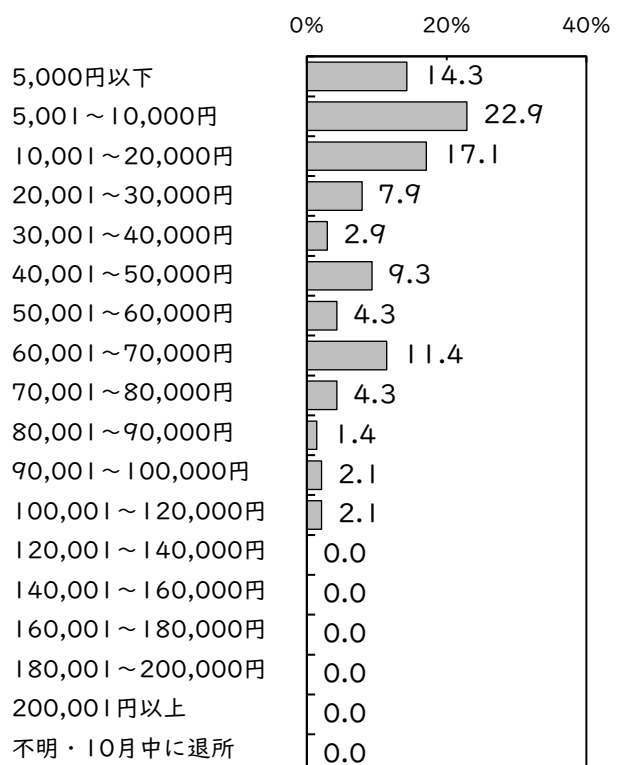
認知症高齢者グループホーム（n=1,887）



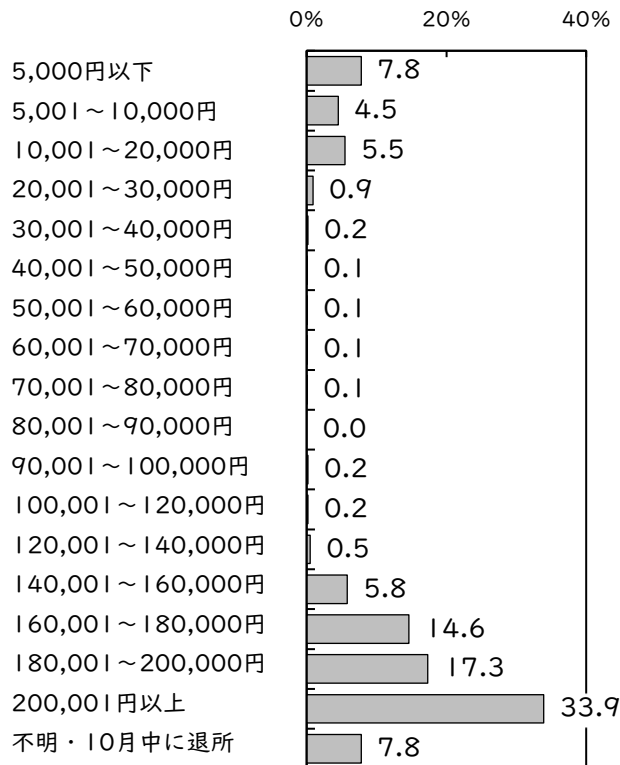
養護老人ホーム（特定施設）（n=449）



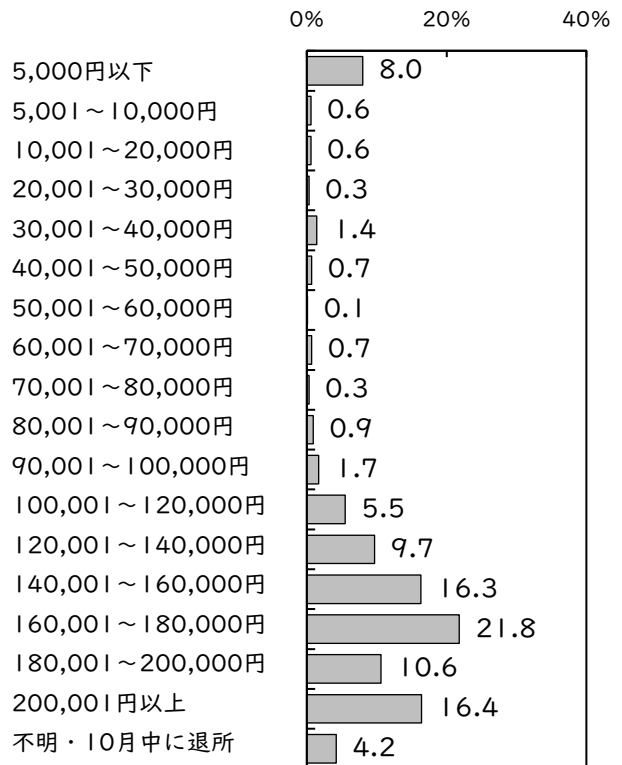
養護老人ホーム（特定施設以外）（n=140）



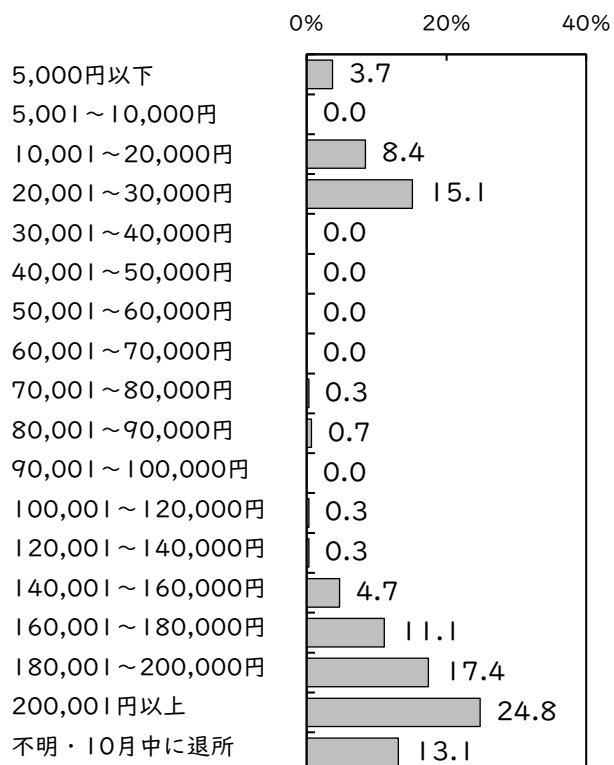
有料老人ホーム（特定施設）（n=2,006）



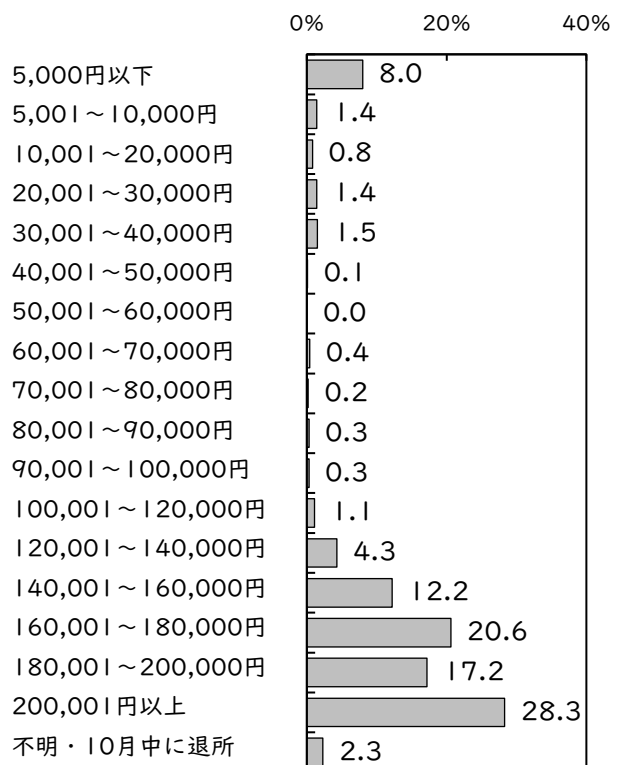
有料老人ホーム（特定施設以外）（n=1,758）



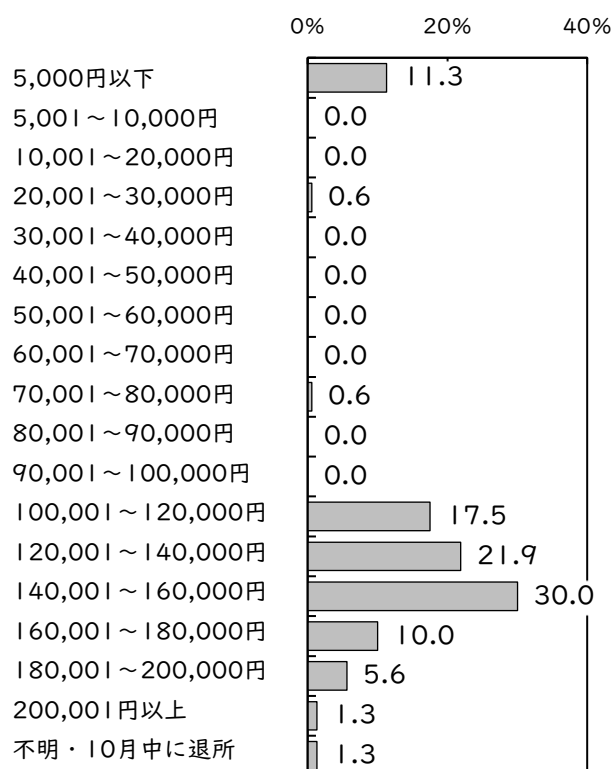
サービス付き高齢者向け住宅（特定施設）（n=298）



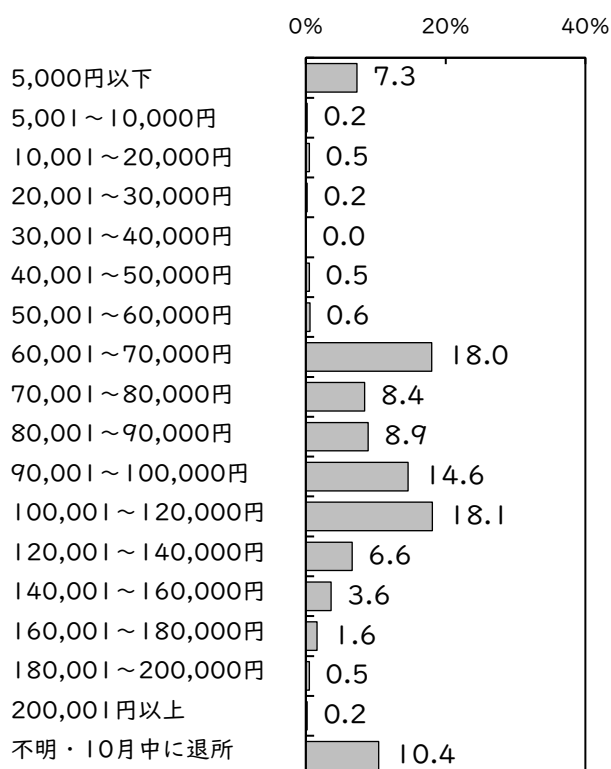
サービス付き高齢者向け住宅（特定施設以外）（n=1,950）



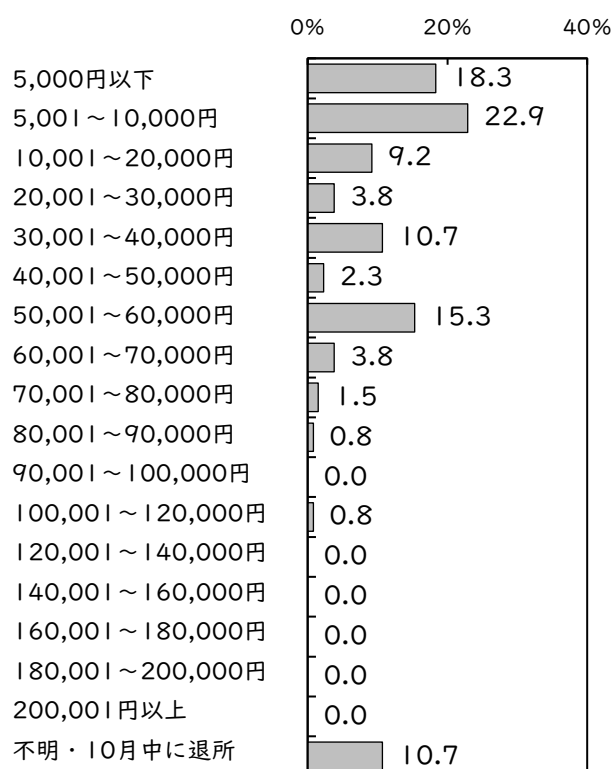
軽費老人ホーム（特定施設）（n=160）



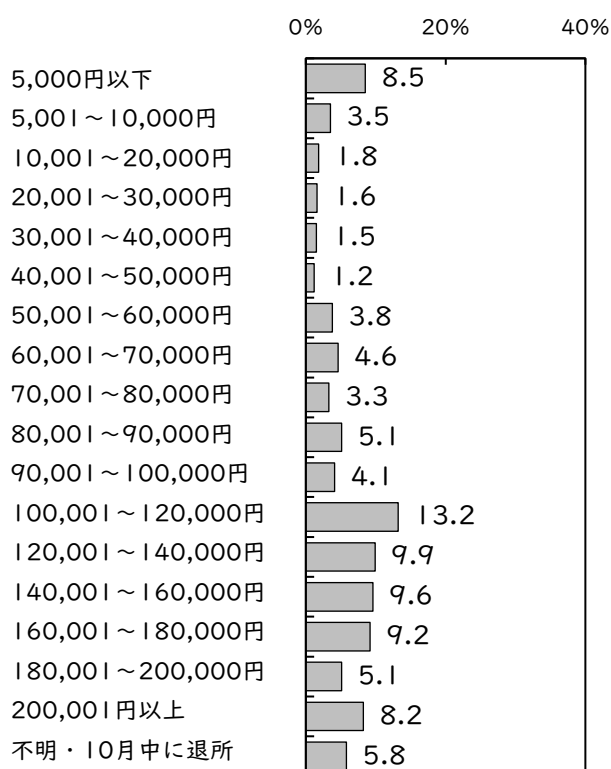
軽費老人ホーム（特定施設以外）（n=618）



生活支援ハウス（n=131）



全 体（n=22,435）



(施設の種別別：入所（入院、入居）者の令和7年10月分の利用料分布（令和7年10月1日現在）（18区分））

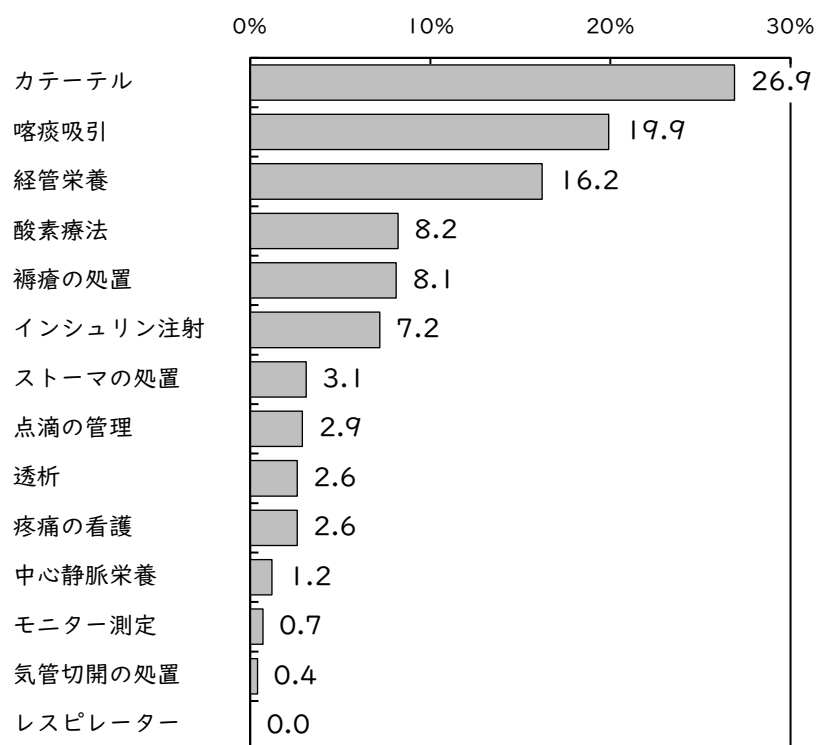
上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	5, 0 0 0 円 以下	1 0, 0 0 0 円	5, 0 0 0 円	2 0, 0 0 円	1 0, 0 0 円	3 0, 0 0 円	2 0, 0 0 円	4 0, 0 0 円	3 0, 0 0 円	5 0, 0 0 円	4 0, 0 0 円	6 0, 0 0 円	5 0, 0 0 円	7 0, 0 0 円	6 0, 0 0 円	8 0, 0 0 円	7 0, 0 0 円	9 0, 0 0 円	8 0, 0 0 円	1 0, 0 0 円	9 0, 0 0 円	1 2 0, 0 0 円	1 0, 0 0 円	1 4 2 0, 0 0 円	1 6 4 0, 0 0 円	1 8 6 0, 0 0 円	2 0 0, 0 0 円	1 8 0, 0 0 円	以 上	2 0 0, 0 0 円	1 0 月 中 に 退 所	不 明 ・ 1 0 月 中 に 退 所
介護老人福祉施設	8,067 100.0	649 8.0	215 2.7	41 0.5	130 1.6	136 1.7	128 1.6	653 8.1	737 9.1	404 5.0	772 9.6	553 6.9	1,790 22.2	691 8.6	499 6.2	278 3.4	93 1.2	91 1.1	207 2.6														
地域密着型 介護老人福祉施設	1,221 100.0	191 15.6	5 0.4	6 0.5	3 0.2	21 1.7	4 0.3	8 0.7	12 1.0	44 3.6	60 4.9	30 2.5	68 5.6	268 21.9	210 17.2	187 15.3	25 2.0	45 3.7	34 2.8														
介護老人保健施設	3,114 100.0	82 2.6	89 2.9	57 1.8	21 0.7	40 1.3	33 1.1	21 0.7	89 2.9	118 3.8	160 5.1	141 4.5	680 21.8	637 20.5	196 6.3	90 2.9	25 0.8	34 1.1	601 19.3														
介護医療院	636 100.0	29 4.6	135 21.2	30 4.7	15 2.4	10 1.6	12 1.9	74 11.6	7 1.1	79 12.4	26 4.1	20 3.1	72 11.3	58 9.1	28 4.4	3 0.5	2 0.3	5 0.8	31 4.9														
認知症高齢者 グループホーム	1,887 100.0	308 16.3	114 6.0	22 1.2	14 0.7	17 0.9	11 0.6	13 0.7	6 0.3	6 0.3	29 1.5	45 2.4	74 3.9	216 11.4	494 26.2	362 19.2	56 3.0	63 3.3	37 2.0														
養護老人ホーム （特定施設）	449 100.0	85 18.9	34 7.6	54 12.0	54 12.0	38 8.5	42 9.4	47 10.5	27 6.0	22 4.9	15 3.3	9 2.0	7 1.6	2 0.4	3 0.7	1 0.2	2 0.4	3 0.7	4 0.9														
養護老人ホーム （特定施設以外）	140 100.0	20 14.3	32 22.9	24 17.1	11 7.9	4 2.9	13 9.3	6 4.3	16 11.4	6 4.3	2 1.4	3 2.1	3 2.1	-	-	-	-	-	-														
有料老人ホーム （特定施設）	2,006 100.0	157 7.8	90 4.5	111 5.5	19 0.9	4 0.2	3 0.1	3 0.1	3 0.1	2 0.1	1 0.0	4 0.2	5 0.2	11 0.5	116 5.8	293 14.6	347 17.3	680 33.9	157 7.8														
有料老人ホーム （特定施設以外）	1,758 100.0	141 8.0	11 0.6	10 0.6	6 0.3	25 1.4	12 0.7	2 0.1	13 0.7	6 0.3	16 0.9	30 1.7	96 5.5	171 9.7	286 16.3	384 21.8	187 10.6	288 16.4	74 4.2														
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	298 100.0	11 3.7	-	25 8.4	45 15.1	-	-	-	-	1 0.3	2 0.7	-	1 0.3	1 0.3	14 4.7	33 11.1	52 17.4	74 24.8	39 13.1														
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設以外）	1,950 100.0	156 8.0	27 1.4	16 0.8	27 1.4	29 1.5	1 0.1	-	7 0.4	3 0.2	5 0.3	6 0.3	21 1.1	83 4.3	237 12.2	402 20.6	335 17.2	551 28.3	44 2.3														
軽費老人ホーム （特定施設）	160 100.0	18 11.3	-	-	1 0.6	-	-	-	-	1 0.6	-	-	28 17.5	35 21.9	48 30.0	16 10.0	9 5.6	2 1.3	2 1.3														
軽費老人ホーム （特定施設以外）	618 100.0	45 7.3	1 0.2	3 0.5	1 0.2	-	3 0.5	4 0.6	111 18.0	52 8.4	55 8.9	90 14.6	112 18.1	41 6.6	22 3.6	10 1.6	3 0.5	1 0.2	64 10.4														
生活支援ハウス	131 100.0	24 18.3	30 22.9	12 9.2	5 3.8	14 10.7	3 2.3	20 15.3	5 3.8	2 1.5	1 0.8	-	1 0.8	-	-	-	-	-	14 10.7														
全 体	22,435 100.0	1,916 8.5	783 3.5	411 1.8	352 1.6	338 1.5	265 1.2	851 3.8	1,033 4.6	746 3.3	1,144 5.1	931 4.1	2,958 13.2	2,214 9.9	2,153 9.6	2,059 9.2	1,136 5.1	1,837 8.2	1,308 5.8														

【問6（7）】

入所（入院、入居）者が受けている医療的処置（医療的ケア） （令和7年10月1日現在）

- ・ 入所（入院、入居）者が受けている医療的処置（医療的ケア）をみると、「カテーテル」が2割以上（26.9%）を占め最も多く、次いで「喀痰吸引」（19.9%）、「経管栄養」（16.2%）の順となっている。
- ・ 施設の種類別にみると、軽費老人ホーム（特定施設）で「喀痰吸引」が3割以上（33.3%）を占めて多く、養護老人ホーム（特定施設）で「インシュリン注射」が約4割（38.5%）を占めて多くなっている。

全体（n=4,922）



（施設の種別：入所（入院、入居）者が受けている医療的処置（医療的ケア）（令和7年10月1日現在））

上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	カ テ ー テ ル	喀 痰 吸 引	経 管 栄 養	酸 素 療 法	褥 瘡 の 処 置	イン シュ リン 注 射	ス ト ー マ の 処 置	点 滴 の 管 理	透 析	疼 痛 の 看 護	中 心 静 脈 栄 養	モ ニ タ ー 測 定	気 管 切 開 の 処 置	レ ス ピ レ ー タ ー
介護老人福祉施設	1,704	536	373	314	108	134	99	54	20	8	56	-	-	2	-
	100.0	31.5	21.9	18.4	6.3	7.9	5.8	3.2	1.2	0.5	3.3	-	-	0.1	-
地域密着型 介護老人福祉施設	281	82	47	41	25	39	16	11	6	2	11	-	-	1	-
	100.0	29.2	16.7	14.6	8.9	13.9	5.7	3.9	2.1	0.7	3.9	-	-	0.4	-
介護老人保健施設	988	265	211	162	53	83	64	21	47	38	38	1	1	4	-
	100.0	26.8	21.4	16.4	5.4	8.4	6.5	2.1	4.8	3.8	3.8	0.1	0.1	0.4	-
介護医療院	745	119	206	162	47	45	28	8	50	2	5	55	15	3	-
	100.0	16.0	27.7	21.7	6.3	6.0	3.8	1.1	6.7	0.3	0.7	7.4	2.0	0.4	-
認知症高齢者 グループホーム	100	24	7	-	9	21	8	5	2	2	4	1	17	-	-
	100.0	24.0	7.0	-	9.0	21.0	8.0	5.0	2.0	2.0	4.0	1.0	17.0	-	-
養護老人ホーム （特定施設）	39	14	-	-	2	4	15	2	-	2	-	-	-	-	-
	100.0	35.9	-	-	5.1	10.3	38.5	5.1	-	5.1	-	-	-	-	-
養護老人ホーム （特定施設以外）	7	2	-	-	4	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	100.0	28.6	-	-	57.1	-	-	-	-	14.3	-	-	-	-	-
有料老人ホーム （特定施設）	307	85	40	25	45	27	46	15	1	19	3	-	-	1	-
	100.0	27.7	13.0	8.1	14.7	8.8	15.0	4.9	0.3	6.2	1.0	-	-	0.3	-
有料老人ホーム （特定施設以外）	444	119	67	71	52	26	47	19	12	12	8	2	1	8	-
	100.0	26.8	15.1	16.0	11.7	5.9	10.6	4.3	2.7	2.7	1.8	0.5	0.2	1.8	-
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	46	12	3	4	9	5	2	-	1	10	-	-	-	-	-
	100.0	26.1	6.5	8.7	19.6	10.9	4.3	-	2.2	21.7	-	-	-	-	-
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設以外）	220	60	20	14	38	14	21	14	3	29	3	1	-	2	1
	100.0	27.3	9.1	6.4	17.3	6.4	9.5	6.4	1.4	13.2	1.4	0.5	-	0.9	0.5
軽費老人ホーム （特定施設）	21	6	7	3	1	-	2	1	-	1	-	-	-	-	-
	100.0	28.6	33.3	14.3	4.8	-	9.5	4.8	-	4.8	-	-	-	-	-
軽費老人ホーム （特定施設以外）	19	2	-	-	9	2	4	1	-	1	-	-	-	-	-
	100.0	10.5	-	-	47.4	10.5	21.1	5.3	-	5.3	-	-	-	-	-
生活支援ハウス	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-
全 体	4,922	1,326	981	796	402	400	352	151	142	128	128	60	34	21	1
	100.0	26.9	19.9	16.2	8.2	8.1	7.2	3.1	2.9	2.6	2.6	1.2	0.7	0.4	0.0

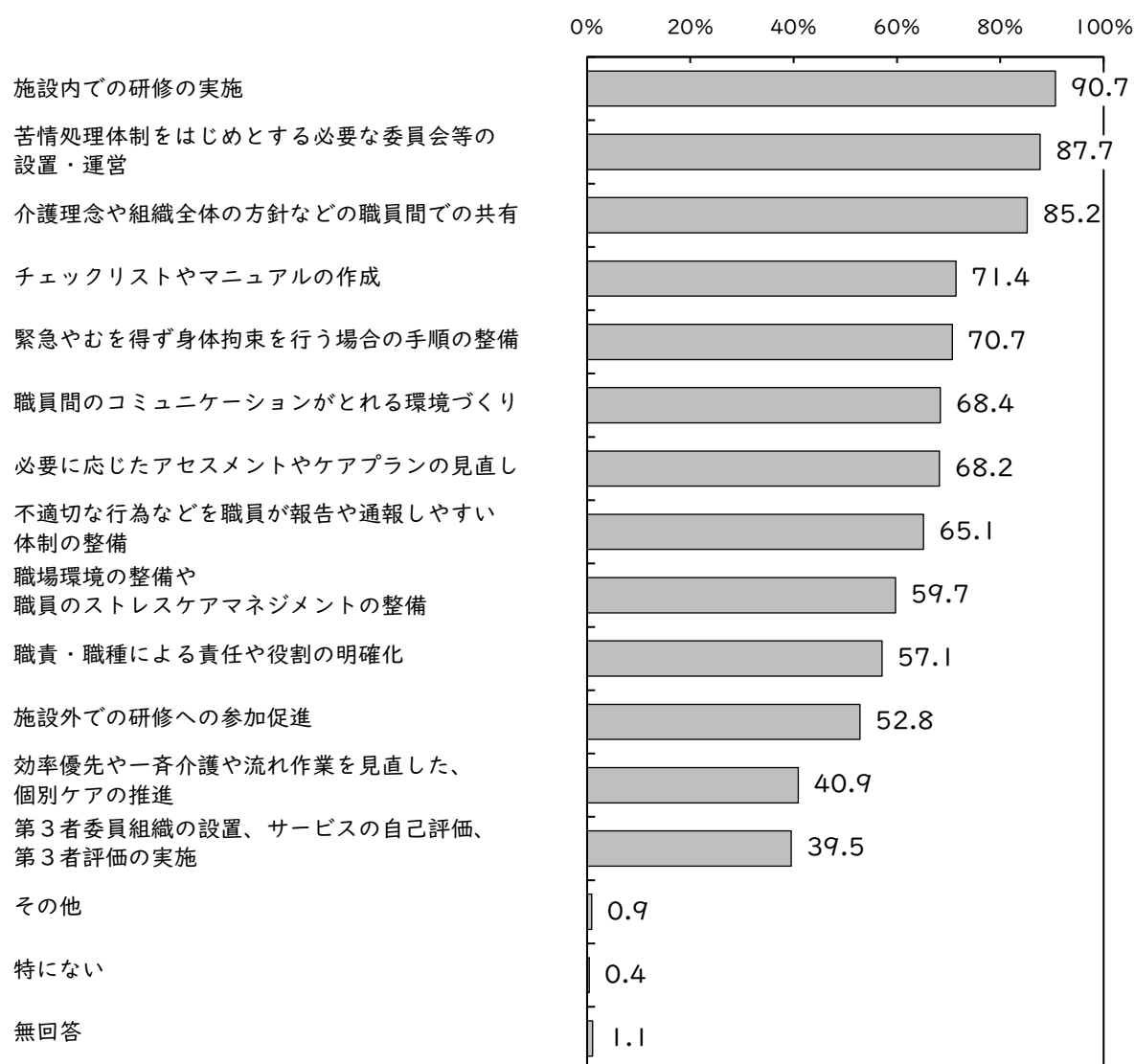
高齢者虐待防止の取組みについて

【問7】

「虐待防止」や「不適切ケアの防止」のために取り組んでいること（複数回答可）

- ・ 「虐待防止」や「不適切ケアの防止」のために取り組んでいることをみると、「施設内での研修の実施」が約9割（90.7%）を占め最も多く、次いで「苦情処理体制をはじめとする必要な委員会等の設置・運営」（87.7%）、「介護理念や組織全体の方針などの職員間での共有」（85.2%）の順となっている。一方で、「特にない」は1割未満（0.4%）となっている。
- ・ 施設の種別別にみると、生活支援ハウスで「緊急やむを得ず身体拘束を行う場合の手順の整備」が2割未満（15.4%）と少なく、介護老人福祉施設・認知症高齢者グループホームで「第3者委員組織の設置、サービスの自己評価、第3者評価の実施」が6割以上を占めて多くなっている。

全体（n=702）



IV-1 施設入所（入居）者等実態調査

（施設の種類の別：「虐待防止」や「不適切ケアの防止」のために取り組んでいること）

上段：回答数（施設） 下段：構成比（％）	全 体	施設内での研修の実施	苦情処理体制をはじめとする 必要な委員会等の設置・運営	介護理念や組織全体の方針などの 職員間での共有	チェックリストや マニュアルの作成	緊急やむを得ず身体拘束を 行う場合の手順の整備	職員間のコミュニケーションが とれる環境づくり	必要に応じたアセスメントや ケアプランの見直し	不適切な行為などを職員が 報告や通報しやすい体制の整備
介護老人福祉施設	116 100.0	112 96.6	111 95.7	99 85.3	91 78.4	93 80.2	77 66.4	87 75.0	76 65.5
地域密着型 介護老人福祉施設	47 100.0	45 95.7	44 93.6	38 80.9	29 61.7	36 76.6	31 66.0	35 74.5	30 63.8
介護老人保健施設	50 100.0	45 90.0	46 92.0	39 78.0	41 82.0	41 82.0	28 56.0	38 76.0	35 70.0
介護医療院	13 100.0	12 92.3	11 84.6	10 76.9	6 46.2	12 92.3	6 46.2	6 46.2	3 23.1
認知症高齢者 グループホーム	159 100.0	143 89.9	139 87.4	148 93.1	106 66.7	99 62.3	113 71.1	113 71.1	114 71.7
養護老人ホーム （特定施設）	10 100.0	10 100.0	10 100.0	8 80.0	5 50.0	10 100.0	6 60.0	7 70.0	7 70.0
養護老人ホーム （特定施設以外）	4 100.0	4 100.0	4 100.0	4 100.0	4 100.0	4 100.0	4 100.0	3 75.0	3 75.0
有料老人ホーム （特定施設）	55 100.0	52 94.5	45 81.8	45 81.8	41 74.5	44 80.0	38 69.1	41 74.5	35 63.6
有料老人ホーム （特定施設以外）	116 100.0	105 90.5	100 86.2	95 81.9	85 73.3	78 67.2	83 71.6	74 63.8	73 62.9
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	7 100.0	7 100.0	6 85.7	5 71.4	6 85.7	4 57.1	7 100.0	4 57.1	6 85.7
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設以外）	78 100.0	70 89.7	66 84.6	70 89.7	61 78.2	55 70.5	60 76.9	51 65.4	55 70.5
軽費老人ホーム （特定施設）	4 100.0	4 100.0	4 100.0	4 100.0	4 100.0	4 100.0	4 100.0	4 100.0	4 100.0
軽費老人ホーム （特定施設以外）	17 100.0	15 88.2	16 94.1	16 94.1	14 82.4	12 70.6	12 70.6	9 52.9	8 47.1
生活支援ハウス	26 100.0	13 50.0	14 53.8	17 65.4	8 30.8	4 15.4	11 42.3	7 26.9	8 30.8
全 体	702 100.0	637 90.7	616 87.7	598 85.2	501 71.4	496 70.7	480 68.4	479 68.2	457 65.1

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(施設の種類の別:「虐待防止」や「不適切ケアの防止」のために取り組んでいること(つづき))

上段:回答数(施設) 下段:構成比(%)	職場環境の整備や職員の ストレスケアマネジメントの整備	明確化 職責・職種による責任や役割の	施設外での研修への参加促進	効率優先や一斉介護や流れ作業を 見直した、個別ケアの推進	第3者委員組織の設置、サービスの 自己評価、第3者評価の実施	その他	特 に な い	無 回 答
介護老人福祉施設	73 62.9	70 60.3	76 65.5	52 44.8	74 63.8	- -	- -	- -
地域密着型 介護老人福祉施設	27 57.4	30 63.8	24 51.1	26 55.3	22 46.8	- -	- -	- -
介護老人保健施設	34 68.0	27 54.0	29 58.0	15 30.0	14 28.0	- -	- -	1 2.0
介護医療院	6 46.2	6 46.2	6 46.2	2 15.4	1 7.7	- -	- -	1 7.7
認知症高齢者 グループホーム	100 62.9	84 52.8	75 47.2	74 46.5	100 62.9	1 0.6	- -	1 0.6
養護老人ホーム (特定施設)	6 60.0	6 60.0	6 60.0	2 20.0	6 60.0	- -	- -	- -
養護老人ホーム (特定施設以外)	3 75.0	4 100.0	3 75.0	2 50.0	2 50.0	- -	- -	- -
有料老人ホーム (特定施設)	31 56.4	32 58.2	32 58.2	24 43.6	11 20.0	1 1.8	- -	2 3.6
有料老人ホーム (特定施設以外)	57 49.1	62 53.4	53 45.7	41 35.3	19 16.4	- -	- -	1 0.9
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	4 57.1	4 57.1	5 71.4	3 42.9	- -	- -	- -	- -
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設以外)	56 71.8	52 66.7	46 59.0	36 46.2	16 20.5	4 5.1	- -	1 1.3
軽費老人ホーム (特定施設)	3 75.0	4 100.0	4 100.0	4 100.0	2 50.0	- -	- -	- -
軽費老人ホーム (特定施設以外)	10 58.8	12 70.6	4 23.5	5 29.4	7 41.2	- -	- -	- -
生活支援ハウス	9 34.6	8 30.8	8 30.8	1 3.8	3 11.5	- -	3 11.5	1 3.8
全 体	419 59.7	401 57.1	371 52.8	287 40.9	277 39.5	6 0.9	3 0.4	8 1.1

【問8】施設における高齢者虐待防止に対する考え

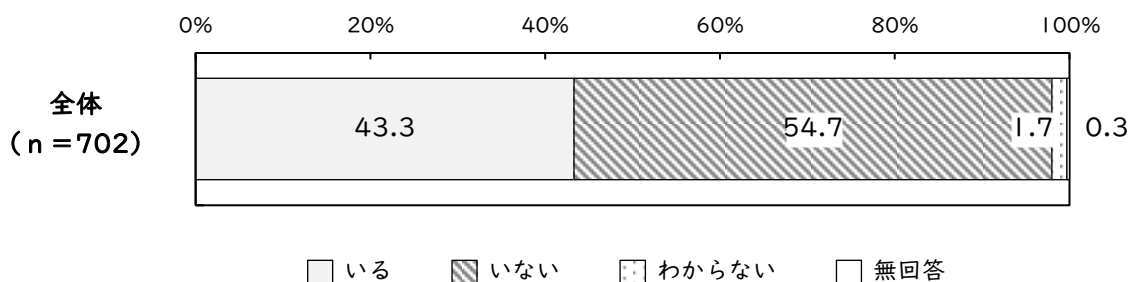
(主な意見)

- ・ 安全を守るためのベッド柵の設置やベッドを壁に付けることも虐待や拘束と捉えられることが、現場の疲弊につながる。
- ・ 職員のストレスが背景にあることがほとんどなので、日頃から話や悩みを相談しやすい環境・働きやすい環境を意識している。
- ・ できる限り介護職員は2名1組で、入所者を援助している。
- ・ 虐待は犯罪であり、絶対にやってはいけないことだと考えている。
- ・ 雇用者と職員の信頼関係やコミュニケーションが大切だと思う。安心して働ける環境において虐待は発生しない。
- ・ 悪意があろうがなかろうが、本人が虐待と捉えれば虐待になる可能性があることを念頭に、意向に沿った介護を提供するように周知している。
- ・ 医療的ケアが多いことに加え、認知症専門棟を有していることからミトンやつなぎ服等を使用せざるを得ない状況となっていて、ジレンマを感じている。
- ・ 当施設の入居者は、全介助の寝たきりの方がほとんどである。虐待のサインとして身体の痣や傷が挙げられるが、皮膚が脆弱な方が多くて、介助時に少しの刺激や圧迫等でも内出血してしまうので、対応が難しいことが多い。
- ・ 定期的な委員会や研修を通して虐待について意識付けを行うことは、とても大事だと感じる。
- ・ 入居者と職員が互いを尊重し、安心・安全な生活環境を提供するという事業所目標を立てている。
- ・ 毎日入居者一人ひとりとの会話の時間をつくり、不安に思っていることや変化に気が付くことができるようにしている。
- ・ 困難事例であっても身体拘束は一切行わず、自分の家と思ってもらえるようにケアしている。
- ・ 身体拘束に該当するかしないかの細かい区分けが定義されると良い。
- ・ 不適切ケアかどうかを考える時に「自分がされたらどう思うか？」を思い浮かべてもらうが、年齢や環境、価値観の違いがあって、中々共感されないことが増えてきた。
- ・ 常に見える場所に、虐待の具体例を掲示している。
- ・ 管理者が現場に行って入居者や職員の普段の様子を把握することが大切である。
- ・ 施設内での対策には限界があるので、他の施設の事例や成功例、失敗例を知る機会を設けてほしい。それを当施設での虐待防止に活かしていきたい。
- ・ 高齢者施設における虐待案件について時々報道されているが、一方的な視点で物事を捉えて発言しているコメンテーターがいて、報道の仕方に悪意を感じる。現場を理解し、中立的な立場でこの問題を考える方が増えることを願いたい。
- ・ 高齢者虐待は決して許されないが、養護老人ホームでは利用者からのカスタマーハラスメントも存在する。虐待とカスタマーハラスメントは、密接に関連している。
- ・ 認知症による暴言・暴力とわかっていても、職員も人間なので限界がある。早めに相談するように毎月会議で繰り返し声かけし、ミーティング回数を増やしている。
- ・ 入居者の人権を尊重し、業務の効率化を優先しないことを職員で共有する。
- ・ 虐待防止委員会が中心となって、定期的に虐待の芽チェックリストを職員全員から回収し、全職員学習会で報告している。不適切ケア防止の意識は高い。
- ・ 本人・家族からの要望・意見を大切にしている。要望・意見を職場会議等で共有し、改善すべき事案については個別面談で指導している。

成年後見制度の利用状況について

【問9】成年後見制度を利用している方の有無

- ・ 成年後見制度を利用している方の有無をみると、「いない」が半数以上（54.7%）を占め、「いる」（43.3%）を上回っている。
- ・ 施設の種別別にみると、介護老人福祉施設で「いる」が7割以上（76.7%）を占めて多く、生活支援ハウスで「いない」が約8割（80.8%）を占めて多くなっている。

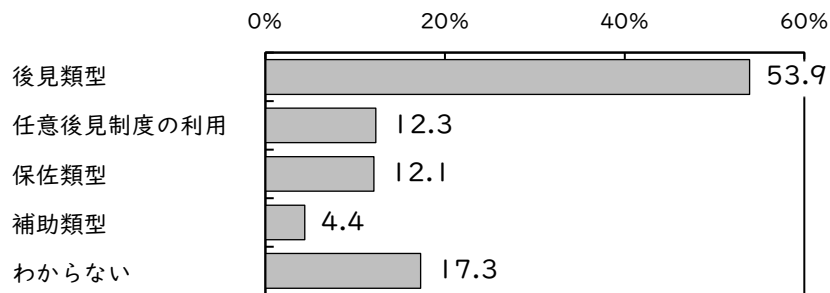


上段：回答数（施設） 下段：構成比（%）	全 体	いる	いない	わからない	無回答
介護老人福祉施設	116 100.0	89 76.7	25 21.6	2 1.7	— —
地域密着型 介護老人福祉施設	47 100.0	21 44.7	25 53.2	1 2.1	— —
介護老人保健施設	50 100.0	17 34.0	33 66.0	— —	— —
介護医療院	13 100.0	8 61.5	5 38.5	— —	— —
認知症高齢者 グループホーム	159 100.0	49 30.8	109 68.6	— —	1 0.6
養護老人ホーム （特定施設）	10 100.0	9 90.0	1 10.0	— —	— —
養護老人ホーム （特定施設以外）	4 100.0	4 100.0	— —	— —	— —
有料老人ホーム （特定施設）	55 100.0	28 50.9	27 49.1	— —	— —
有料老人ホーム （特定施設以外）	116 100.0	38 32.8	74 63.8	3 2.6	1 0.9
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	7 100.0	3 42.9	4 57.1	— —	— —
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設以外）	78 100.0	27 34.6	50 64.1	1 1.3	— —
軽費老人ホーム （特定施設）	4 100.0	2 50.0	2 50.0	— —	— —
軽費老人ホーム （特定施設以外）	17 100.0	8 47.1	8 47.1	1 5.9	— —
生活支援ハウス	26 100.0	1 3.8	21 80.8	4 15.4	— —
全 体	702 100.0	304 43.3	384 54.7	12 1.7	2 0.3

【問9-1】（成年後見制度を利用している方がいる施設のみ） 利用している成年後見制度の類型

- ・ 利用している成年後見制度の類型をみると、「後見類型」が半数以上（53.9%）と大半を占めている。
- ・ 施設の種別別にみると、介護老人福祉施設で「後見類型」が約7割（70.2%）を占めて多く、サービス付き高齢者向け住宅（特定施設以外）で「任意後見制度の利用」が4割（40.0%）を占めて多くなっている。

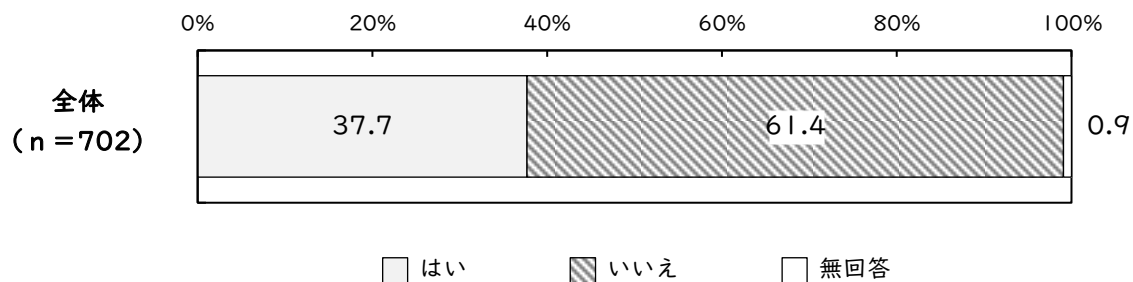
全体（n=612）



上段：回答数（人） 下段：構成比（%）	全 体	後見類型	任意後見制度 の利用	保佐類型	補助類型	わからない
介護老人福祉施設	258 100.0	181 70.2	21 8.1	24 9.3	8 3.1	24 9.3
地域密着型 介護老人福祉施設	34 100.0	19 55.9	4 11.8	5 14.7	1 2.9	5 14.7
介護老人保健施設	23 100.0	11 47.8	2 8.7	3 13.0	1 4.3	6 26.1
介護医療院	22 100.0	12 54.5	3 13.6	1 4.5	1 4.5	5 22.7
認知症高齢者 グループホーム	62 100.0	30 48.4	4 6.5	3 4.8	3 4.8	22 35.5
養護老人ホーム （特定施設）	21 100.0	10 47.6	4 19.0	3 14.3	3 14.3	1 4.8
養護老人ホーム （特定施設以外）	13 100.0	8 61.5	1 7.7	4 30.8	- -	- -
有料老人ホーム （特定施設）	55 100.0	27 49.1	7 12.7	8 14.5	2 3.6	11 20.0
有料老人ホーム （特定施設以外）	58 100.0	16 27.6	9 15.5	9 15.5	4 6.9	20 34.5
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	7 100.0	4 57.1	- -	2 28.6	1 14.3	- -
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設以外）	40 100.0	7 17.5	16 40.0	5 12.5	- -	12 30.0
軽費老人ホーム （特定施設）	2 100.0	- -	- -	2 100.0	- -	- -
軽費老人ホーム （特定施設以外）	15 100.0	5 33.3	4 26.7	5 33.3	1 6.7	- -
生活支援ハウス	2 100.0	- -	- -	- -	2 100.0	- -
全 体	612 100.0	330 53.9	75 12.3	74 12.1	27 4.4	106 17.3

【問 10】令和6年度の入所者向け歯科検診の実施状況

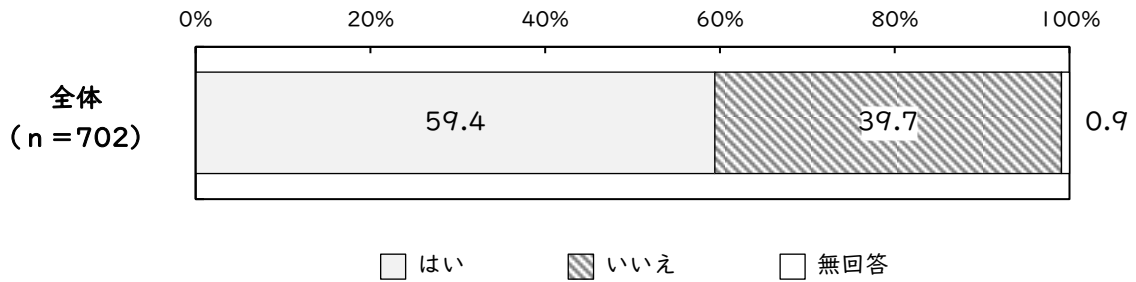
- 令和6年度の入所者向け歯科検診の実施状況をみると、「いいえ（実施していない）」が約6割（61.4%）と大半を占めている。
- 施設の種類別にみると、生活支援ハウスで「いいえ（実施していない）」が10割（100.0%）を占めて多くなっている。



上段：回答数（施設） 下段：構成比（%）	全 体	はい	いいえ	無回答
介護老人福祉施設	116 100.0	67 57.8	49 42.2	－ －
地域密着型 介護老人福祉施設	47 100.0	25 53.2	22 46.8	－ －
介護老人保健施設	50 100.0	26 52.0	24 48.0	－ －
介護医療院	13 100.0	5 38.5	8 61.5	－ －
認知症高齢者 グループホーム	159 100.0	64 40.3	94 59.1	1 0.6
養護老人ホーム （特定施設）	10 100.0	1 10.0	9 90.0	－ －
養護老人ホーム （特定施設以外）	4 100.0	－ －	4 100.0	－ －
有料老人ホーム （特定施設）	55 100.0	20 36.4	33 60.0	2 3.6
有料老人ホーム （特定施設以外）	116 100.0	29 25.0	86 74.1	1 0.9
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	7 100.0	4 57.1	3 42.9	－ －
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設以外）	78 100.0	19 24.4	57 73.1	2 2.6
軽費老人ホーム （特定施設）	4 100.0	3 75.0	1 25.0	－ －
軽費老人ホーム （特定施設以外）	17 100.0	2 11.8	15 88.2	－ －
生活支援ハウス	26 100.0	－ －	26 100.0	－ －
全 体	702 100.0	265 37.7	431 61.4	6 0.9

【問 11】感染症発生時に2か月以上業務継続ができる個人防護具の備蓄状況

- ・ 感染症発生時に2か月以上業務継続ができる個人防護具の備蓄状況をみると、「はい（備蓄している）」が約6割（59.4%）と大半を占めている。
- ・ 施設の種類別にみると、地域密着型介護老人福祉施設で「はい（備蓄している）」が7割以上（74.5%）を占めて多く、生活支援ハウスで「いいえ（備蓄していない）」が7割以上（76.9%）を占めて多くなっている。



上段：回答数（施設） 下段：構成比（%）	全 体	はい	いいえ	無回答
介護老人福祉施設	116 100.0	65 56.0	50 43.1	1 0.9
地域密着型 介護老人福祉施設	47 100.0	35 74.5	12 25.5	— —
介護老人保健施設	50 100.0	33 66.0	17 34.0	— —
介護医療院	13 100.0	8 61.5	4 30.8	1 7.7
認知症高齢者 グループホーム	159 100.0	86 54.1	72 45.3	1 0.6
養護老人ホーム （特定施設）	10 100.0	3 30.0	7 70.0	— —
養護老人ホーム （特定施設以外）	4 100.0	2 50.0	2 50.0	— —
有料老人ホーム （特定施設）	55 100.0	34 61.8	20 36.4	1 1.8
有料老人ホーム （特定施設以外）	116 100.0	72 62.1	43 37.1	1 0.9
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	7 100.0	2 28.6	5 71.4	— —
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設以外）	78 100.0	54 69.2	23 29.5	1 1.3
軽費老人ホーム （特定施設）	4 100.0	3 75.0	1 25.0	— —
軽費老人ホーム （特定施設以外）	17 100.0	14 82.4	3 17.6	— —
生活支援ハウス	26 100.0	6 23.1	20 76.9	— —
全 体	702 100.0	417 59.4	279 39.7	6 0.9

IV－2 新規入所者調査

IV-2 新規入所者調査

令和6年10月1日から令和7年9月30日までの1年間に、新たに入所した方5,863人（各施設とも最近の入所からさかのぼって最大15人分を調査）について、入所時点の状況を取りまとめたものです。

■ 施設の種類

	全 体	介護老人福祉施設	地域密着型 介護老人福祉施設	介護老人保健施設
回答数（人）	5,863	1,599	437	706
構成比（％）	100.0	27.3	7.5	12.0

	介護医療院	認知症高齢者 グループホーム	養護老人ホーム （特定施設）	養護老人ホーム （特定施設以外）
回答数（人）	180	575	104	45
構成比（％）	3.1	9.8	1.8	0.8

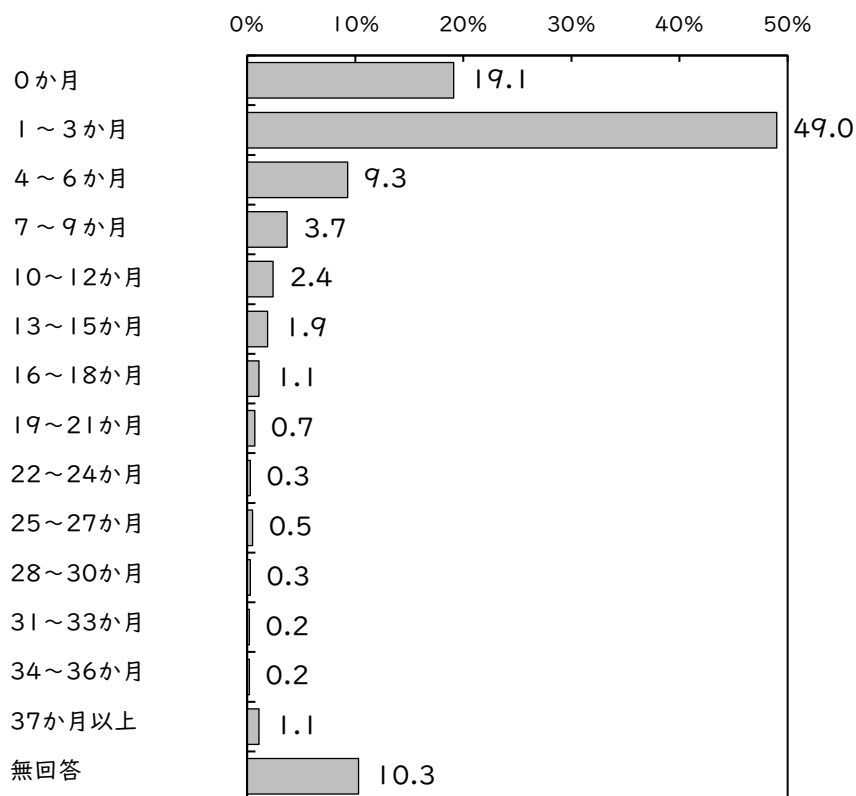
	有料老人ホーム （特定施設）	有料老人ホーム （特定施設以外）	サービス付き 高齢者向け住宅 （特定施設）	サービス付き 高齢者向け住宅 （特定施設以外）
回答数（人）	552	786	75	566
構成比（％）	9.4	13.4	1.3	9.7

	軽費老人ホーム （特定施設）	軽費老人ホーム （特定施設以外）	生活支援ハウス	無回答
回答数（人）	35	153	50	-
構成比（％）	0.6	2.6	0.9	-

【問1・問2】申込から入所までの期間

- ・ 申込から入所までの期間をみると、平均 3.77 か月となっている。
- ・ 施設の種別別にみると、最も長いのが地域密着型介護老人福祉施設で平均 7.51 か月、最も短いのが介護医療院で平均 1.13 か月となっている。
- ・ 申込時点の要介護度別にみると、要介護3以上において平均 4 か月以上となっており、特に要介護3で平均 4.70 か月と最も長くなっている。

全体（n=5,863）



(施設の種別：申込から入所までの期間)

上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	0 か 月	1 ～ 3 か 月	4 ～ 6 か 月	7 ～ 9 か 月	10 ～ 12 か 月	13 ～ 15 か 月	16 ～ 18 か 月	19 ～ 21 か 月	22 ～ 24 か 月	25 ～ 27 か 月	28 ～ 30 か 月	31 ～ 33 か 月	34 ～ 36 か 月	37 か 月 以上	無 回 答	平均 期 間 （ か 月 ）
介護老人福祉施設	1,599 100.0	53 3.3	655 41.0	293 18.3	124 7.8	78 4.9	62 3.9	38 2.4	28 1.8	13 0.8	12 0.8	8 0.5	6 0.4	4 0.3	32 2.0	193 12.1	6.87
地域密着型 介護老人福祉施設	437 100.0	28 6.4	201 46.0	68 15.6	27 6.2	21 4.8	30 6.9	6 1.4	8 1.8	6 1.4	5 1.1	4 0.9	4 0.9	2 0.5	12 2.7	15 3.4	7.51
介護老人保健施設	706 100.0	126 17.8	425 60.2	43 6.1	11 1.6	7 1.0	5 0.7	3 0.4	2 0.3	－ －	－ －	1 0.1	－ －	3 0.4	5 0.7	75 10.6	2.49
介護医療院	180 100.0	60 33.3	96 53.3	6 3.3	3 1.7	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	15 8.3	1.13
認知症高齢者 グループホーム	575 100.0	130 22.6	280 48.7	43 7.5	17 3.0	17 3.0	3 0.5	3 0.5	2 0.3	－ －	5 0.9	3 0.5	1 0.2	－ －	8 1.4	63 11.0	3.31
養護老人ホーム （特定施設）	104 100.0	21 20.2	14 13.5	5 4.8	1 1.0	3 2.9	1 1.0	－ －	－ －	－ －	2 1.9	－ －	－ －	－ －	－ －	57 54.8	3.32
養護老人ホーム （特定施設以外）	45 100.0	10 22.2	17 37.8	1 2.2	－ －	1 2.2	－ －	1 2.2	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	15 33.3	1.60
有料老人ホーム （特定施設）	552 100.0	166 30.1	335 60.7	18 3.3	5 0.9	5 0.9	1 0.2	3 0.5	1 0.2	－ －	1 0.2	1 0.2	－ －	－ －	3 0.5	13 2.4	1.83
有料老人ホーム （特定施設以外）	786 100.0	314 39.9	362 46.1	19 2.4	8 1.0	4 0.5	2 0.3	3 0.4	1 0.1	－ －	2 0.3	－ －	－ －	－ －	－ －	71 9.0	1.18
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	75 100.0	7 9.3	49 65.3	6 8.0	4 5.3	4 5.3	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	5 6.7	2.57
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設以外）	566 100.0	178 31.4	293 51.8	24 4.2	4 0.7	－ －	4 0.7	3 0.5	1 0.2	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	59 10.4	1.38
軽費老人ホーム （特定施設）	35 100.0	－ －	29 82.9	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	6 17.1	1.45
軽費老人ホーム （特定施設以外）	153 100.0	9 5.9	90 58.8	19 12.4	9 5.9	2 1.3	1 0.7	4 2.6	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	2 1.3	17 11.1	3.76
生活支援ハウス	50 100.0	20 40.0	26 52.0	3 6.0	1 2.0	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	1.16
全 体	5,863 100.0	1,122 19.1	2,872 49.0	548 9.3	214 3.7	142 2.4	109 1.9	64 1.1	43 0.7	19 0.3	27 0.5	17 0.3	11 0.2	9 0.2	62 1.1	604 10.3	3.77

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(申込時点の要介護度別：申込から入所までの期間)

上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	0か月	1～3 か月	4～6 か月	7～9 か月	10～12 か月	13～15 か月	16～18 か月	19～21 か月
要支援1	351 100.0	89 25.4	181 51.6	24 6.8	16 4.6	9 2.6	1 0.3	2 0.6	2 0.6
要支援2	371 100.0	97 26.1	196 52.8	22 5.9	11 3.0	6 1.6	3 0.8	4 1.1	3 0.8
要介護1	1,020 100.0	219 21.5	532 52.2	80 7.8	29 2.8	22 2.2	15 1.5	12 1.2	5 0.5
要介護2	896 100.0	207 23.1	471 52.6	68 7.6	23 2.6	23 2.6	17 1.9	7 0.8	8 0.9
要介護3	1,109 100.0	173 15.6	574 51.8	125 11.3	55 5.0	33 3.0	29 2.6	14 1.3	10 0.9
要介護4	999 100.0	161 16.1	501 50.2	135 13.5	55 5.5	33 3.3	28 2.8	10 1.0	9 0.9
要介護5	506 100.0	93 18.4	253 50.0	67 13.2	18 3.6	11 2.2	13 2.6	10 2.0	5 1.0
非該当	191 100.0	42 22.0	103 53.9	13 6.8	4 2.1	2 1.0	2 1.0	1 0.5	－ －
不明・無回答	420 100.0	41 9.8	61 14.5	14 3.3	3 0.7	3 0.7	1 0.2	4 1.0	1 0.2
全 体	5,863 100.0	1,122 19.1	2,872 49.0	548 9.3	214 3.7	142 2.4	109 1.9	64 1.1	43 0.7

	22～24 か月	25～27 か月	28～30 か月	31～33 か月	34～36 か月	37か月 以上	無回答	平均期間 (か月)
要支援1	－ －	1 0.3	－ －	－ －	1 0.3	4 1.1	21 6.0	3.23
要支援2	－ －	1 0.3	2 0.5	－ －	－ －	1 0.3	25 6.7	2.47
要介護1	2 0.2	5 0.5	4 0.4	3 0.3	1 0.1	10 1.0	81 7.9	3.28
要介護2	4 0.4	5 0.6	3 0.3	2 0.2	2 0.2	2 0.2	54 6.0	2.98
要介護3	7 0.6	6 0.5	3 0.3	－ －	3 0.3	22 2.0	55 5.0	4.70
要介護4	1 0.1	7 0.7	5 0.5	5 0.5	1 0.1	17 1.7	31 3.1	4.66
要介護5	4 0.8	1 0.2	－ －	1 0.2	－ －	4 0.8	26 5.1	4.16
非該当	－ －	1 0.5	－ －	－ －	－ －	1 0.5	22 11.5	2.40
不明・無回答	1 0.2	－ －	－ －	－ －	1 0.2	1 0.2	289 68.8	3.28
全 体	19 0.3	27 0.5	17 0.3	11 0.2	9 0.2	62 1.1	604 10.3	3.77

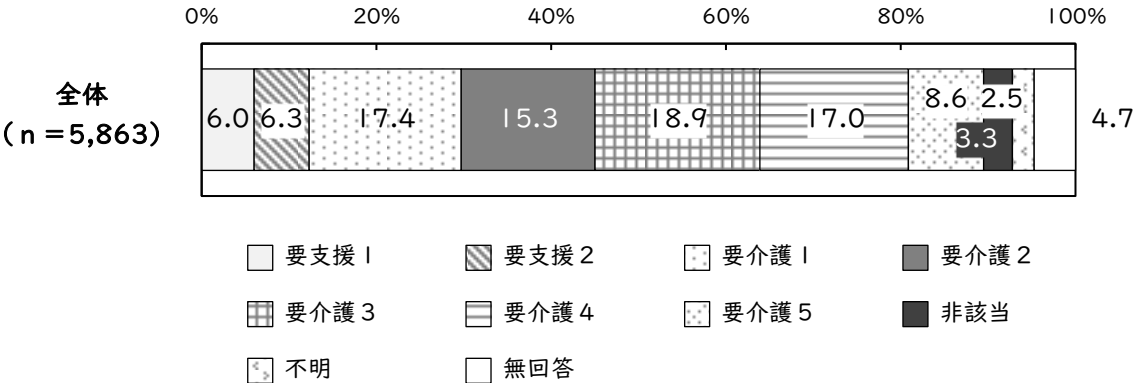
(介護老人福祉施設(地域密着型を含む)の申込時点の要介護度別:申込から入所までの期間)

上段:回答数(人) 下段:構成比(%)	全 体	0か月	1～3 か月	4～6 か月	7～9 か月	10～12 か月	13～15 か月	16～18 か月	19～21 か月
要支援1	3 100.0	- -	- -	1 33.3	- -	- -	- -	- -	- -
要支援2	7 100.0	- -	1 14.3	- -	- -	2 28.6	1 14.3	- -	2 28.6
要介護1	188 100.0	5 2.7	65 34.6	36 19.1	19 10.1	14 7.4	11 5.9	3 1.6	4 2.1
要介護2	216 100.0	11 5.1	94 43.5	34 15.7	12 5.6	14 6.5	13 6.0	5 2.3	6 2.8
要介護3	549 100.0	19 3.5	244 44.4	104 18.9	52 9.5	29 5.3	27 4.9	14 2.6	10 1.8
要介護4	611 100.0	28 4.6	289 47.3	117 19.1	48 7.9	29 4.7	27 4.4	10 1.6	8 1.3
要介護5	297 100.0	17 5.7	139 46.8	57 19.2	17 5.7	10 3.4	12 4.0	8 2.7	5 1.7
非該当	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
不明・無回答	165 100.0	1 0.6	24 14.5	12 7.3	3 1.8	1 0.6	1 0.6	4 2.4	1 0.6
全 体	2,036 100.0	81 4.0	856 42.0	361 17.7	151 7.4	99 4.9	92 4.5	44 2.2	36 1.8

	22～24 か月	25～27 か月	28～30 か月	31～33 か月	34～36 か月	37か月 以上	無回答	平均期間 (か月)
要支援1	- -	- -	- -	- -	- -	2 66.7	- -	68.33
要支援2	- -	- -	- -	- -	- -	1 14.3	- -	23.57
要介護1	2 1.1	2 1.1	2 1.1	2 1.1	1 0.5	2 1.1	20 10.6	7.45
要介護2	4 1.9	4 1.9	2 0.9	2 0.9	1 0.5	2 0.9	12 5.6	6.96
要介護3	7 1.3	4 0.7	3 0.5	- -	3 0.5	18 3.3	15 2.7	7.38
要介護4	1 0.2	6 1.0	5 0.8	5 0.8	- -	14 2.3	24 3.9	6.43
要介護5	4 1.3	1 0.3	- -	1 0.3	- -	4 1.3	22 7.4	6.23
非該当	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	-
不明・無回答	1 0.6	- -	- -	- -	1 0.6	1 0.6	115 69.7	7.06
全 体	19 0.9	17 0.8	12 0.6	10 0.5	6 0.3	44 2.2	208 10.2	7.02

【問3】 申込み時点の要介護度

- 申込み時点の要介護度をみると、中重度にあたる『要介護3～5』が4割以上（44.5%）を占めており、平均要介護度は要介護2.38となっている。

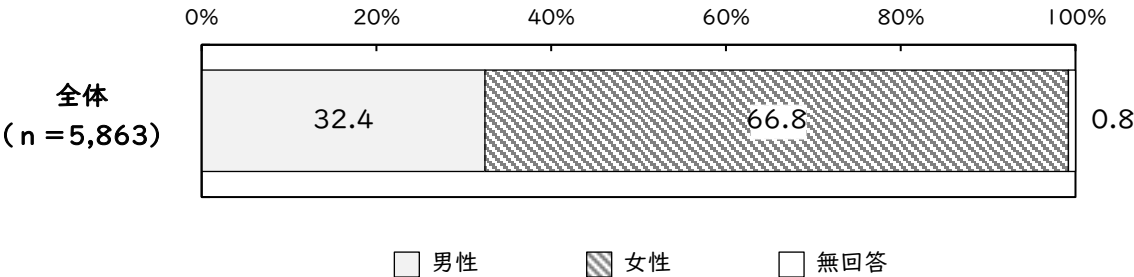


	全 体	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3
回答数 (人)	5,863	351	371	1,020	896	1,109
構成比 (%)	100.0	6.0	6.3	17.4	15.3	18.9

	要介護4	要介護5	非該当	不明	無回答	平均要介護度
回答数 (人)	999	506	191	146	274	2.38
構成比 (%)	17.0	8.6	3.3	2.5	4.7	

【問4】 性別

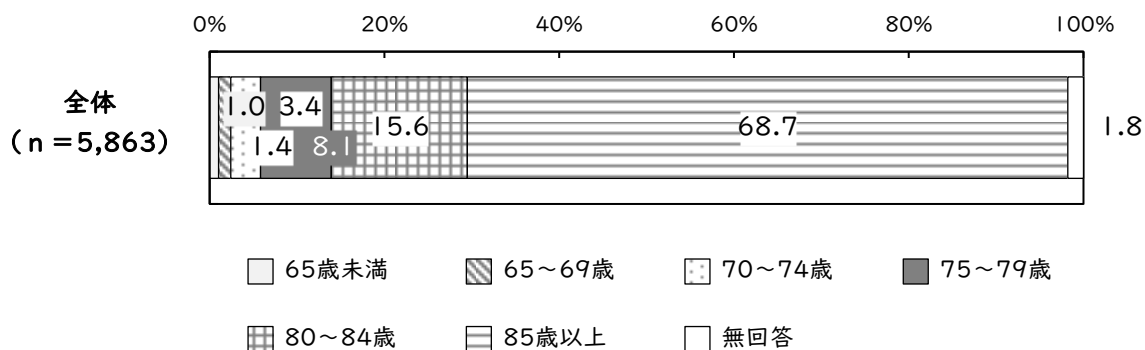
- 性別をみると、「女性」が6割以上（66.8%）を占め、「男性」（32.4%）の2倍以上となっている。



	全 体	男性	女性	無回答
回答数 (人)	5,863	1,901	3,914	48
構成比 (%)	100.0	32.4	66.8	0.8

【問5】入所時点の年齢

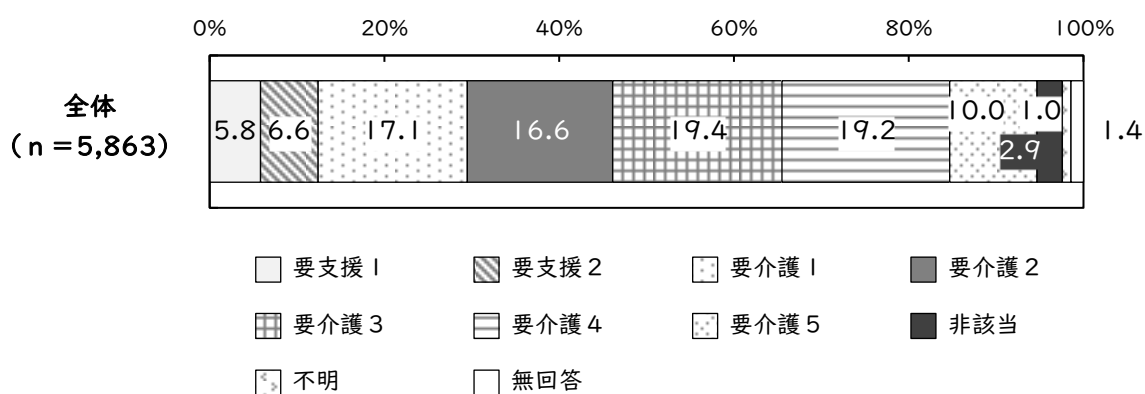
- 入所時点の年齢をみると、「85 歳以上」が約7割（68.7%）を占め最も多く、平均 87.49 歳となっている。



	全 体	65 歳未満	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85 歳以上	無回答	平均年齢 (歳)
回答数 (人)	5,863	56	85	200	475	913	4,027	107	87.49
構成比 (%)	100.0	1.0	1.4	3.4	8.1	15.6	68.7	1.8	

【問6】入所時点の要介護度

- 入所時点の要介護度をみると、中重度にあたる『要介護3～5』が約半数（48.6%）を占めており、平均要介護度は要介護 2.46 となっている。

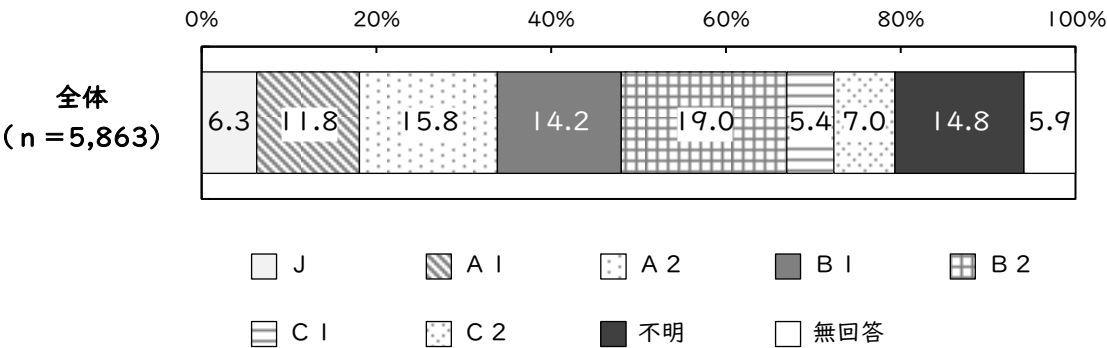


	全 体	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3
回答数 (人)	5,863	338	385	1,003	973	1,135
構成比 (%)	100.0	5.8	6.6	17.1	16.6	19.4

	要介護4	要介護5	非該当	不明	無回答	平均要介護度
回答数 (人)	1,127	587	172	58	85	2.46
構成比 (%)	19.2	10.0	2.9	1.0	1.4	

【問7】入所時点の日常生活自立度

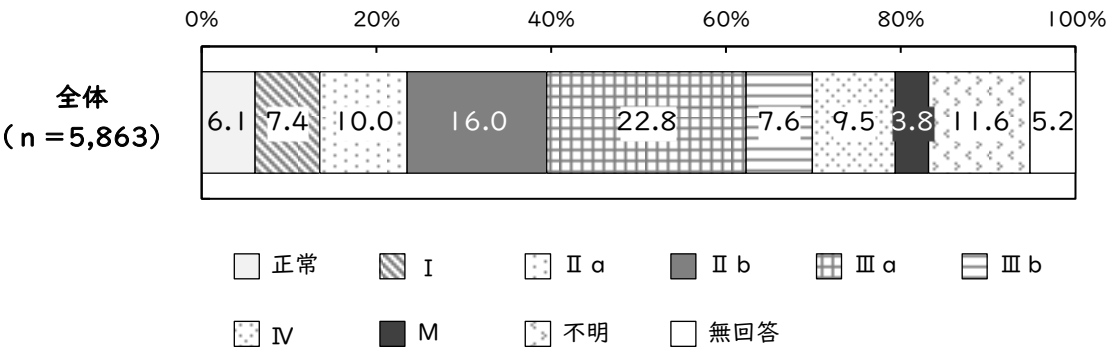
- 入所時点の日常生活自立度をみると、寝たきりにあたる『B 1～C 2』が4割以上（45.6％）を占めて多くなっている。



	全 体	J	A 1	A 2	B 1	B 2	C 1	C 2	不明	無回答
回答数（人）	5,863	368	689	924	832	1,113	314	410	867	346
構成比（％）	100.0	6.3	11.8	15.8	14.2	19.0	5.4	7.0	14.8	5.9

【問8】入所時点の認知症の程度

- 入所時点の認知症の程度をみると、介護を必要とする『Ⅲ以上』が4割以上（43.7％）を占めて多くなっている。



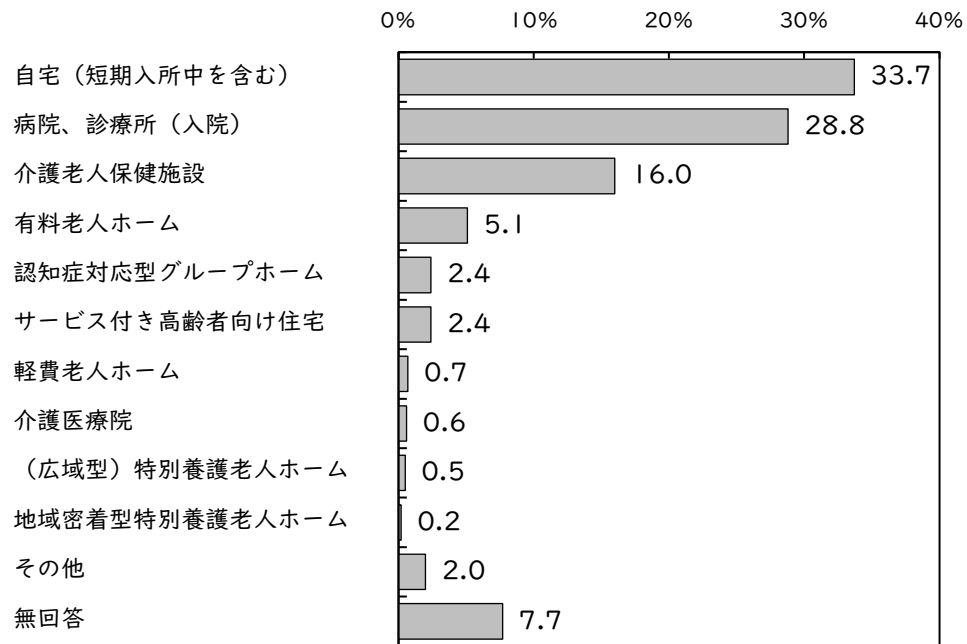
	全 体	正常	I	Ⅱ a	Ⅱ b	Ⅲ a
回答数（人）	5,863	359	436	587	937	1,337
構成比（％）	100.0	6.1	7.4	10.0	16.0	22.8

	Ⅲ b	Ⅳ	M	不明	無回答
回答数（人）	445	555	221	679	307
構成比（％）	7.6	9.5	3.8	11.6	5.2

【問 10】入所直前の居所

- ・ 入所直前の居所をみると、「自宅（短期入所中を含む）」が3割以上（33.7%）を占め最も多く、次いで「病院、診療所（入院）」（28.8%）、「介護老人保健施設」（16.0%）の順となっている。
- ・ 施設の種類の別によると、生活支援ハウスで「自宅（短期入所中を含む）」が6割（60.0%）を占めて多く、介護医療院で「病院、診療所（入院）」が8割以上（86.1%）を占めて多くなっている。

全体（n = 5,863）



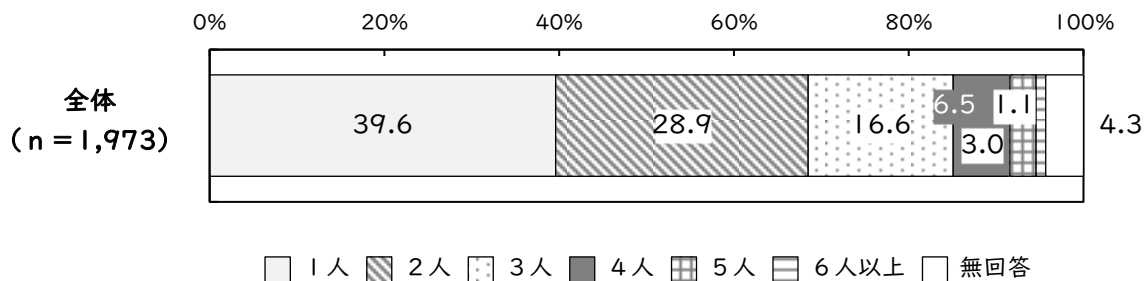
令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(施設の種別別：入所直前の居所)

上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	自宅 （短期入所中を含む）	病院、 診療所（入院）	介護老人保健施設	有料老人ホーム	認知症対応型グループホーム	サービス付き高齢者向け住宅	軽費老人ホーム	介護医療院	（広域型）特別養護老人ホーム	地域密着型特別養護老人ホーム	その他	無回答
介護老人福祉施設	1,599 100.0	418 26.1	329 20.6	501 31.3	98 6.1	80 5.0	32 2.0	16 1.0	21 1.3	10 0.6	5 0.3	39 2.4	50 3.1
地域密着型 介護老人福祉施設	437 100.0	104 23.8	96 22.0	114 26.1	38 8.7	34 7.8	14 3.2	4 0.9	7 1.6	5 1.1	1 0.2	7 1.6	13 3.0
介護老人保健施設	706 100.0	271 38.4	337 47.7	13 1.8	24 3.4	3 0.4	2 0.3	2 0.3	1 0.1	3 0.4	－ －	5 0.7	45 6.4
介護医療院	180 100.0	17 9.4	155 86.1	2 1.1	1 0.6	－ －	1 0.6	－ －	1 0.6	1 0.6	－ －	2 1.1	－ －
認知症高齢者 グループホーム	575 100.0	279 48.5	77 13.4	91 15.8	25 4.3	9 1.6	15 2.6	4 0.7	－ －	4 0.7	5 0.9	7 1.2	59 10.3
養護老人ホーム （特定施設）	104 100.0	52 50.0	19 18.3	6 5.8	2 1.9	2 1.9	3 2.9	2 1.9	－ －	－ －	－ －	18 17.3	－ －
養護老人ホーム （特定施設以外）	45 100.0	19 42.2	11 24.4	3 6.7	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	3 6.7	－ －	2 4.4	7 15.6
有料老人ホーム （特定施設）	552 100.0	154 27.9	213 38.6	58 10.5	24 4.3	2 0.4	15 2.7	4 0.7	2 0.4	2 0.4	－ －	8 1.4	70 12.7
有料老人ホーム （特定施設以外）	786 100.0	236 30.0	233 29.6	91 11.6	50 6.4	11 1.4	11 1.4	5 0.6	1 0.1	1 0.1	1 0.1	11 1.4	135 17.2
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	75 100.0	23 30.7	30 40.0	12 16.0	2 2.7	－ －	5 6.7	2 2.7	－ －	－ －	－ －	1 1.3	－ －
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設以外）	566 100.0	264 46.6	162 28.6	36 6.4	30 5.3	2 0.4	35 6.2	2 0.4	1 0.2	1 0.2	－ －	8 1.4	25 4.4
軽費老人ホーム （特定施設）	35 100.0	18 51.4	9 25.7	6 17.1	－ －	－ －	2 5.7	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －
軽費老人ホーム （特定施設以外）	153 100.0	88 57.5	11 7.2	4 2.6	4 2.6	－ －	3 2.0	1 0.7	－ －	1 0.7	－ －	6 3.9	35 22.9
生活支援ハウス	50 100.0	30 60.0	6 12.0	1 2.0	－ －	－ －	1 2.0	－ －	－ －	－ －	－ －	2 4.0	10 20.0
全 体	5,863 100.0	1,973 33.7	1,688 28.8	938 16.0	298 5.1	143 2.4	139 2.4	42 0.7	34 0.6	31 0.5	12 0.2	116 2.0	449 7.7

【問 11】（入所直前に自宅に住んでいた方のみ）同居人数（本人を含む）

- ・ 本人を含めた同居人数をみると、「1人」が約4割（39.6%）を占め最も多く、次いで「2人」（28.9%）、「3人」（16.6%）の順となっており、平均2.04人となっている。

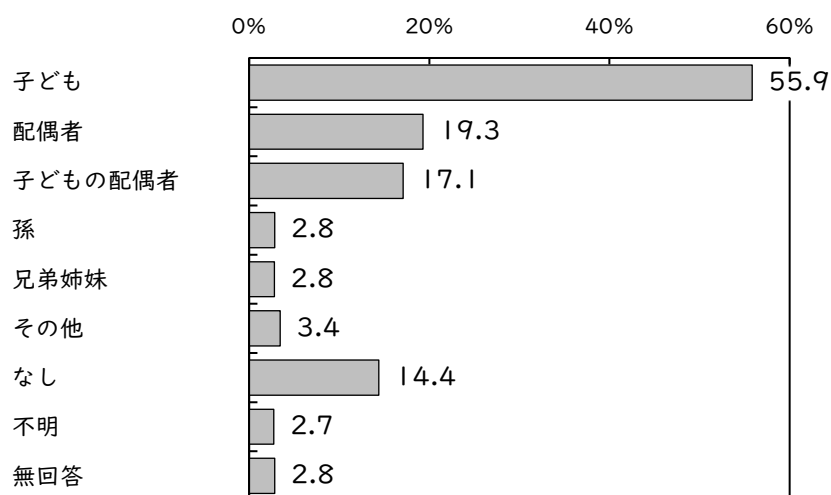


	全 体	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	無回答	平均人数 (人)
回答数 (人)	1,973	781	571	328	128	59	21	85	2.04
構成比 (%)	100.0	39.6	28.9	16.6	6.5	3.0	1.1	4.3	

【問 12】（入所直前に自宅に住んでいた方のみ）介護者（複数回答可）

- ・ 介護者をみると、「子ども」が半数以上（55.9%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「配偶者」（19.3%）、「子どもの配偶者」（17.1%）の順となっている。一方で、「なし」は1割以上（14.4%）となっている。

全体 (n = 1,973)

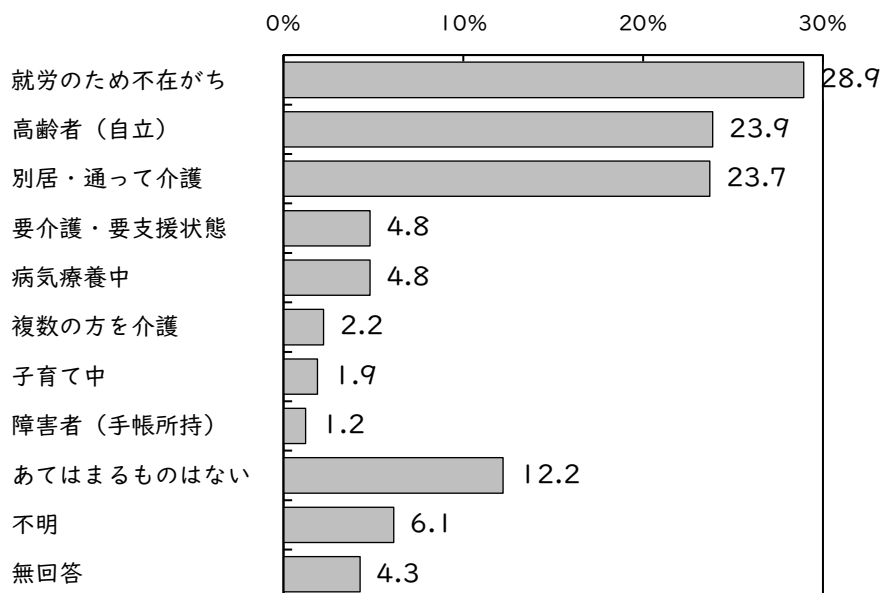


	全 体	子ども	配偶者	子どもの配偶者	孫	兄弟姉妹	その他	なし	不明	無回答
回答数 (人)	1,973	1,102	381	337	56	55	68	284	54	56
構成比 (%)	100.0	55.9	19.3	17.1	2.8	2.8	3.4	14.4	2.7	2.8

【問 13】（入所直前に自宅に住んでいた方のみ）介護者の状況（複数回答可）

- ・ 介護者の状況をみると、「就労のため不在がち」が約3割（28.9％）を占め最も多く、次いで「高齢者（自立）」（23.9％）、「別居・通って介護」（23.7％）の順となっている。一方で、「あてはまるものはない」は1割以上（12.2％）となっている。

全体（n＝1,973）



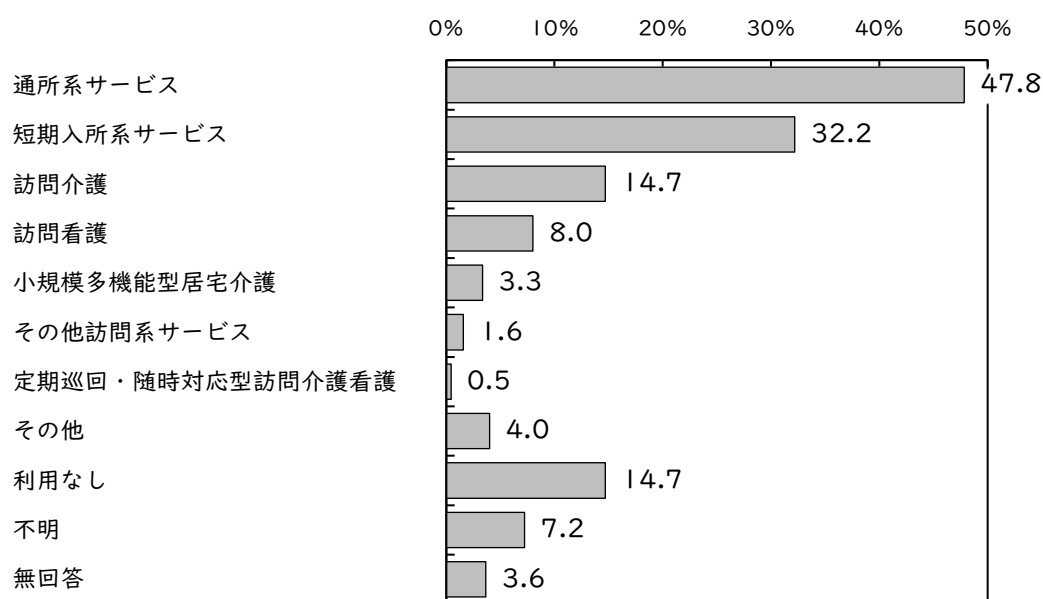
	全 体	就労のため 不在がち	高齢者 （自立）	別居・ 通って介護	要介護・要支援 状態	病気療養中
回答数（人）	1,973	571	471	468	95	95
構成比（％）	100.0	28.9	23.9	23.7	4.8	4.8

	複数の方を 介護	子育て中	障害者 （手帳所持）	あてはまる ものはない	不明	無回答
回答数（人）	44	37	24	241	121	84
構成比（％）	2.2	1.9	1.2	12.2	6.1	4.3

【問 14】（入所直前に自宅に住んでいた方のみ）
入所直前の利用サービス（複数回答可）

- ・ 入所直前の利用サービスをみると、「通所系サービス」が半数近く（47.8%）を占め最も多く、次いで「短期入所系サービス」（32.2%）、「訪問介護」（14.7%）の順となっている。一方で、「利用なし」は1割以上（14.7%）となっている。

全体（n = 1,973）



	全 体	通所系サービス	短期入所系サービス	訪問介護	訪問看護	小規模多機能型居宅介護
回答数（人）	1,973	944	635	290	158	66
構成比（%）	100.0	47.8	32.2	14.7	8.0	3.3

	その他訪問系サービス	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	その他	利用なし	不明	無回答
回答数（人）	31	9	79	290	143	72
構成比（%）	1.6	0.5	4.0	14.7	7.2	3.6

IV－3 退所者調査

IV-3 退所者調査

令和6年10月1日から令和7年9月30日までの1年間に、施設を退所した方5,825人（各施設とも最近の退所からさかのぼって最大15人分を調査）について、退所時点の状況を取りまとめたものです。

■ 施設の種類

	全 体	介護老人福祉施設	地域密着型 介護老人福祉施設	介護老人保健施設
回答数（人）	5,825	1,581	437	714
構成比（％）	100.0	27.1	7.5	12.3

	介護医療院	認知症高齢者 グループホーム	養護老人ホーム （特定施設）	養護老人ホーム （特定施設以外）
回答数（人）	179	587	95	44
構成比（％）	3.1	10.1	1.6	0.8

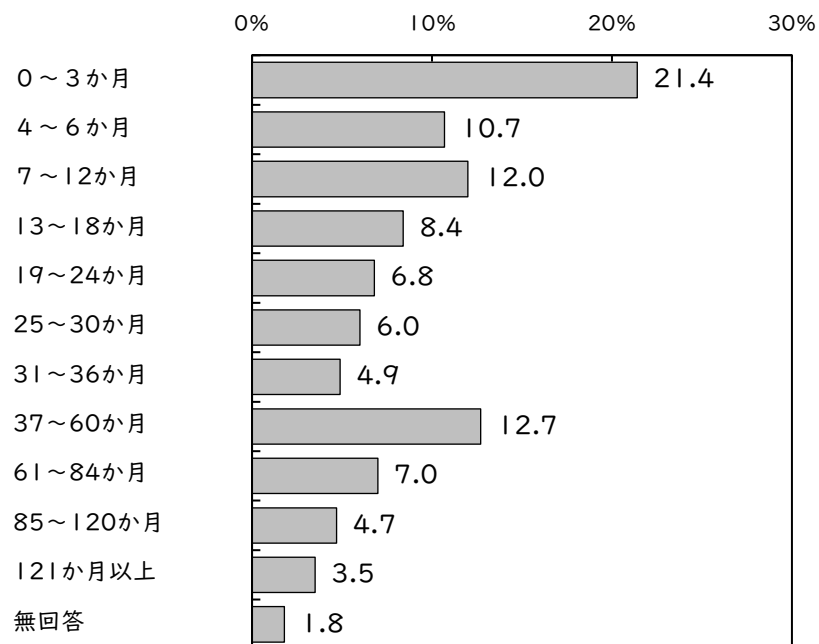
	有料老人ホーム （特定施設）	有料老人ホーム （特定施設以外）	サービス付き 高齢者向け住宅 （特定施設）	サービス付き 高齢者向け住宅 （特定施設以外）
回答数（人）	523	755	74	573
構成比（％）	9.0	13.0	1.3	9.8

	軽費老人ホーム （特定施設）	軽費老人ホーム （特定施設以外）	生活支援ハウス	無回答
回答数（人）	38	179	46	-
構成比（％）	0.7	3.1	0.8	-

【問1・問2】入所から退所（死亡）までの期間

- ・ 入所から退所（死亡）までの期間をみると、平均 30.20 か月となっている。
- ・ 施設の種別別にみると、最も長いのが養護老人ホーム（特定施設）で平均 73.09 か月、最も短いのが介護医療院で平均 5.73 か月となっている。
- ・ 退所時点の要介護度別にみると、要介護度が重くなるほど長期化する傾向がみられ、要介護5で平均 37.70 か月と最も長くなっている。

全体（n=5,825）



(施設の種別：入所から退所(死亡)までの期間)

上段：回答数(人) 下段：構成比(%)	全 体	0 ～ 3 か 月	4 ～ 6 か 月	7 ～ 12 か 月	13 ～ 18 か 月	19 ～ 24 か 月	25 ～ 30 か 月	31 ～ 36 か 月	37 ～ 60 か 月	61 ～ 84 か 月	85 ～ 120 か 月	121 か 月 以 上	無 回 答	平均 期 間 (か 月)
介護老人福祉施設	1,581 100.0	172 10.9	136 8.6	206 13.0	151 9.6	142 9.0	124 7.8	96 6.1	242 15.3	128 8.1	88 5.6	69 4.4	27 1.7	35.79
地域密着型 介護老人福祉施設	437 100.0	64 14.6	51 11.7	56 12.8	38 8.7	22 5.0	34 7.8	25 5.7	66 15.1	35 8.0	31 7.1	15 3.4	- -	34.02
介護老人保健施設	714 100.0	428 59.9	135 18.9	77 10.8	29 4.1	12 1.7	4 0.6	8 1.1	15 2.1	3 0.4	3 0.4	- -	- -	6.13
介護医療院	179 100.0	103 57.5	31 17.3	23 12.8	14 7.8	2 1.1	- -	3 1.7	2 1.1	1 0.6	- -	- -	- -	5.73
認知症高齢者 グループホーム	587 100.0	57 9.7	46 7.8	59 10.1	55 9.4	46 7.8	42 7.2	43 7.3	94 16.0	57 9.7	34 5.8	13 2.2	41 7.0	35.08
養護老人ホーム (特定施設)	95 100.0	5 5.3	3 3.2	12 12.6	4 4.2	5 5.3	2 2.1	8 8.4	20 21.1	8 8.4	13 13.7	15 15.8	- -	73.09
養護老人ホーム (特定施設以外)	44 100.0	7 15.9	1 2.3	5 11.4	7 15.9	3 6.8	3 6.8	1 2.3	5 11.4	4 9.1	4 9.1	4 9.1	- -	43.84
有料老人ホーム (特定施設)	523 100.0	104 19.9	53 10.1	79 15.1	40 7.6	42 8.0	25 4.8	22 4.2	69 13.2	41 7.8	21 4.0	16 3.1	11 2.1	29.10
有料老人ホーム (特定施設以外)	755 100.0	168 22.3	81 10.7	96 12.7	68 9.0	48 6.4	47 6.2	37 4.9	93 12.3	54 7.2	31 4.1	15 2.0	17 2.3	27.04
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	74 100.0	10 13.5	8 10.8	5 6.8	6 8.1	7 9.5	4 5.4	2 2.7	12 16.2	5 6.8	9 12.2	6 8.1	- -	41.70
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設以外)	573 100.0	99 17.3	54 9.4	60 10.5	51 8.9	47 8.2	38 6.6	33 5.8	86 15.0	53 9.2	27 4.7	14 2.4	11 1.9	30.91
軽費老人ホーム (特定施設)	38 100.0	6 15.8	2 5.3	4 10.5	6 15.8	3 7.9	- -	- -	7 18.4	3 7.9	4 10.5	3 7.9	- -	44.21
軽費老人ホーム (特定施設以外)	179 100.0	13 7.3	13 7.3	14 7.8	20 11.2	13 7.3	22 12.3	9 5.0	24 13.4	12 6.7	10 5.6	29 16.2	- -	55.47
生活支援ハウス	46 100.0	8 17.4	9 19.6	3 6.5	3 6.5	4 8.7	3 6.5	1 2.2	4 8.7	6 13.0	1 2.2	4 8.7	- -	39.54
全 体	5,825 100.0	1,244 21.4	623 10.7	699 12.0	492 8.4	396 6.8	348 6.0	288 4.9	739 12.7	410 7.0	276 4.7	203 3.5	107 1.8	30.20

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

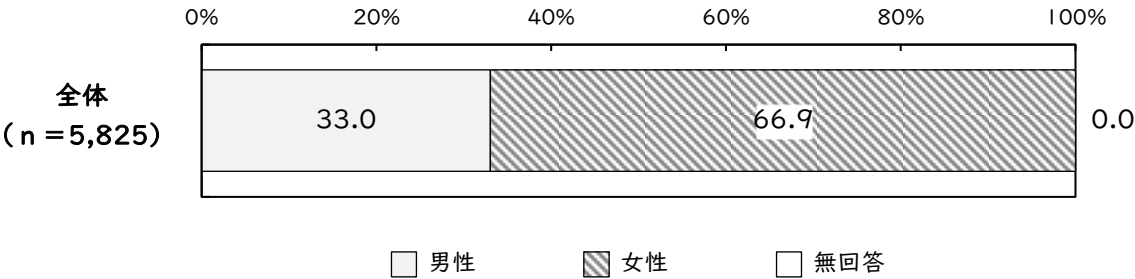
(退所時点の要介護度別：入所から退所（死亡）までの期間)

上段：回答数（人） 下段：構成比（％）	全 体	0～3か月	4～6か月	7～12か月	13～18か月	19～24か月	25～30か月
要支援1	155	44	23	18	17	11	9
	100.0	28.4	14.8	11.6	11.0	7.1	5.8
要支援2	254	69	33	33	21	14	14
	100.0	27.2	13.0	13.0	8.3	5.5	5.5
要介護1	692	182	81	87	57	48	51
	100.0	26.3	11.7	12.6	8.2	6.9	7.4
要介護2	1,036	263	96	130	85	79	65
	100.0	25.4	9.3	12.5	8.2	7.6	6.3
要介護3	1,253	260	135	154	99	86	68
	100.0	20.8	10.8	12.3	7.9	6.9	5.4
要介護4	1,204	227	145	162	108	78	88
	100.0	18.9	12.0	13.5	9.0	6.5	7.3
要介護5	1,040	166	92	106	88	70	46
	100.0	16.0	8.8	10.2	8.5	6.7	4.4
非該当	67	6	7	5	7	6	4
	100.0	9.0	10.4	7.5	10.4	9.0	6.0
不明・無回答	124	27	11	4	10	4	3
	100.0	21.8	8.9	3.2	8.1	3.2	2.4
全 体	5,825	1,244	623	699	492	396	348
	100.0	21.4	10.7	12.0	8.4	6.8	6.0

	31～36か月	37～60か月	61～84か月	85～120か月	121か月以上	無回答	平均期間 (か月)
要支援1	11	15	3	－	2	2	17.80
	7.1	9.7	1.9	－	1.3	1.3	
要支援2	5	31	11	6	8	9	23.31
	2.0	12.2	4.3	2.4	3.1	3.5	
要介護1	33	77	26	23	17	10	24.68
	4.8	11.1	3.8	3.3	2.5	1.4	
要介護2	51	115	65	46	29	12	27.43
	4.9	11.1	6.3	4.4	2.8	1.2	
要介護3	70	162	94	57	55	13	31.81
	5.6	12.9	7.5	4.5	4.4	1.0	
要介護4	53	158	78	57	32	18	29.11
	4.4	13.1	6.5	4.7	2.7	1.5	
要介護5	56	162	117	77	48	12	37.70
	5.4	15.6	11.3	7.4	4.6	1.2	
非該当	5	5	6	7	8	1	53.09
	7.5	7.5	9.0	10.4	11.9	1.5	
不明・無回答	4	14	10	3	4	30	32.71
	3.2	11.3	8.1	2.4	3.2	24.2	
全 体	288	739	410	276	203	107	30.20
	4.9	12.7	7.0	4.7	3.5	1.8	

【問3】性別

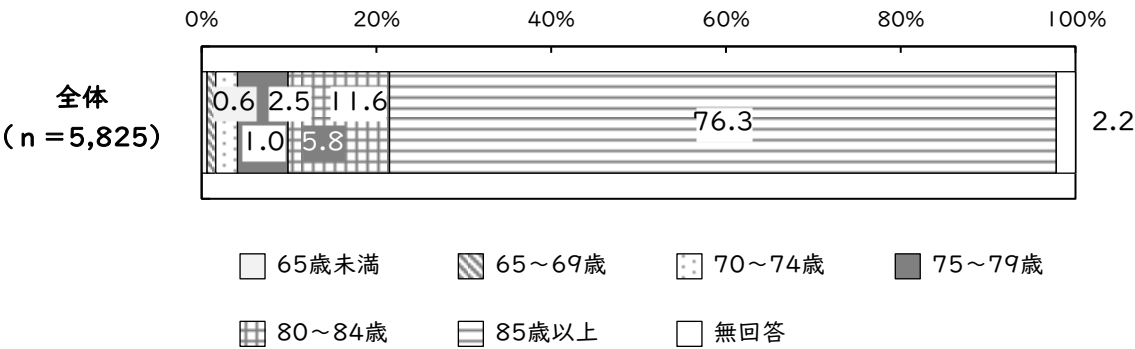
- 性別をみると、「女性」が6割以上（66.9％）を占め、「男性」（33.0％）の2倍以上となっている。



	全 体	男性	女性	無回答
回答数（人）	5,825	1,925	3,898	2
構成比（％）	100.0	33.0	66.9	0.0

【問4】退所時点の年齢

- 退所時点の年齢をみると、「85 歳以上」が7割以上（76.3％）を占め最も多く、平均 89.58 歳となっている。

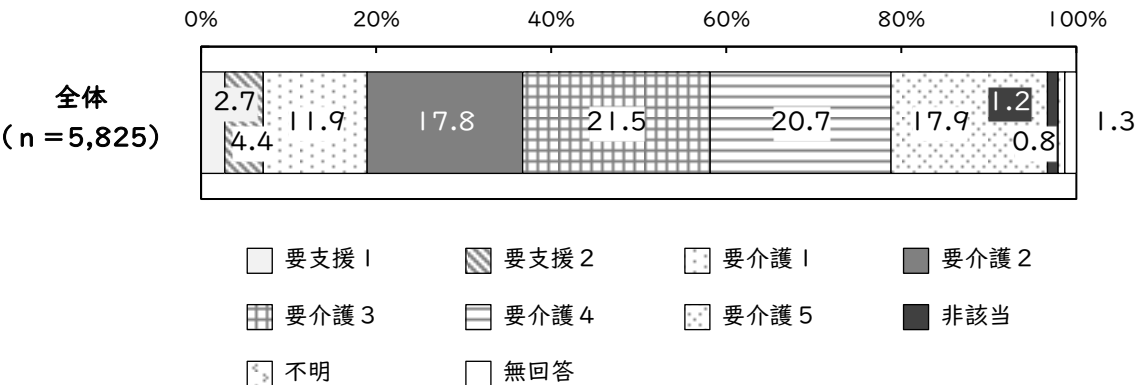


	全 体	65 歳未満	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳
回答数（人）	5,825	35	61	144	340
構成比（％）	100.0	0.6	1.0	2.5	5.8

	80～84 歳	85 歳以上	無回答	平均年齢（歳）
回答数（人）	675	4,442	128	89.58
構成比（％）	11.6	76.3	2.2	

【問5】退所時点の要介護度

- 退所時点の要介護度をみると、中重度にあたる『要介護3～5』が約6割（60.1%）を占めており、平均要介護度は要介護2.93となっている。



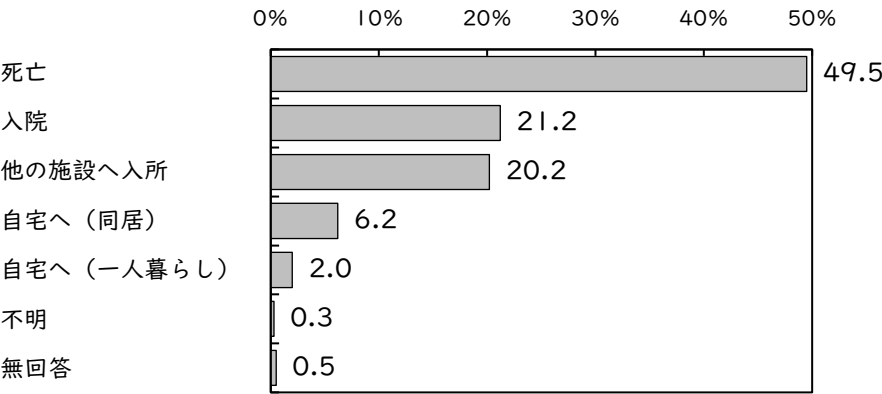
	全 体	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3
回答数（人）	5,825	155	254	692	1,036	1,253
構成比（%）	100.0	2.7	4.4	11.9	17.8	21.5

	要介護4	要介護5	非該当	不明	無回答	平均要介護度
回答数（人）	1,204	1,040	67	47	77	2.93
構成比（%）	20.7	17.9	1.2	0.8	1.3	

【問6】退所の理由

- 退所の理由をみると、「死亡」が約半数（49.5%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「入院」（21.2%）、「他の施設へ入所」（20.2%）の順となっている。

全体（n=5,825）

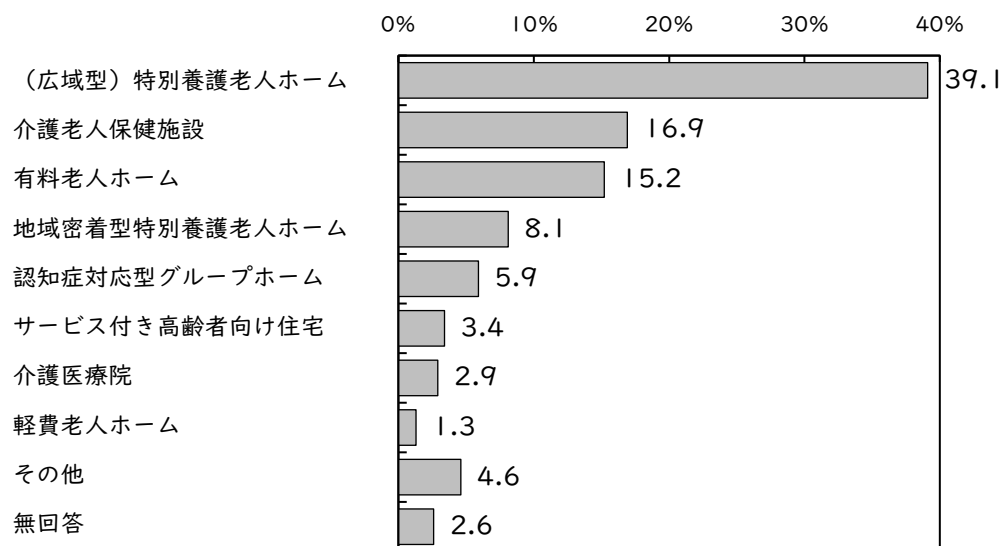


	全 体	死亡	入院	他の施設へ入所	自宅へ（同居）	自宅へ（一人暮らし）	不明	無回答
回答数（人）	5,825	2,886	1,234	1,176	364	117	20	28
構成比（%）	100.0	49.5	21.2	20.2	6.2	2.0	0.3	0.5

【問7】（他の施設に入所するために退所した方のみ）施設の種類

- 施設の種類をみると、「（広域型）特別養護老人ホーム」が約4割（39.1%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「介護老人保健施設」（16.9%）、「有料老人ホーム」（15.2%）の順となっている。

全体（n = 1,176）



	全 体	（広域型） 特別養護 老人ホーム	介護老人 保健施設	有料 老人ホーム	地域密着型 特別養護 老人ホーム	認知症対応型 グループホーム
回答数（人）	1,176	460	199	179	95	69
構成比（%）	100.0	39.1	16.9	15.2	8.1	5.9

	サービス付き 高齢者向け住宅	介護医療院	軽費老人ホーム	その他	無回答
回答数（人）	40	34	15	54	31
構成比（%）	3.4	2.9	1.3	4.6	2.6

V－1 介護サービス事業所調査

V-1 介護サービス事業所調査

■ 事業所の種類別回収状況

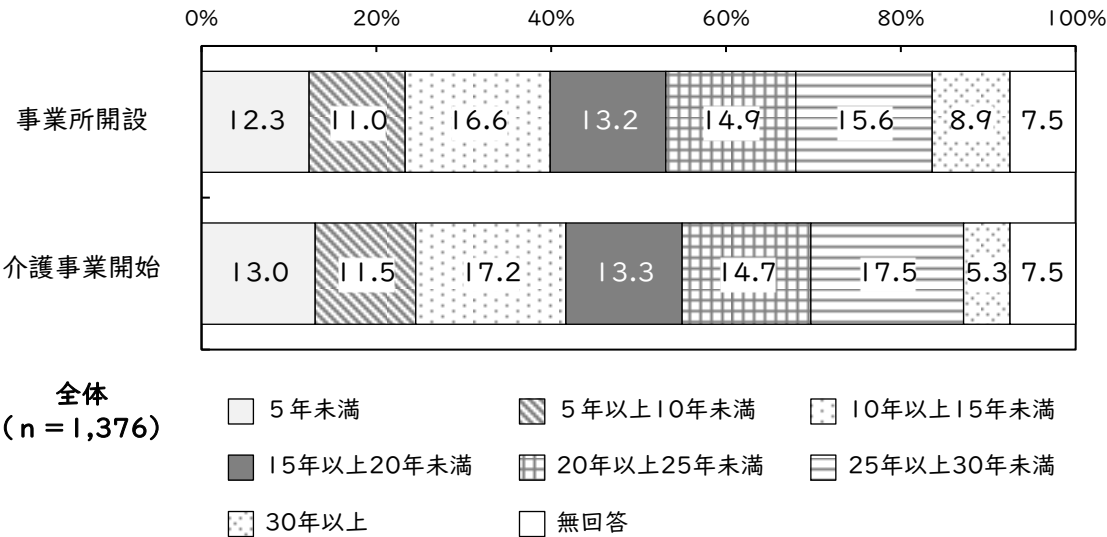
	全 体	訪問介護事業所	訪問看護ステーション	定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	通所介護事業所	地域密着型通所介護事業所	小規模多機能型居宅介護事業所	看護小規模多機能型 居宅介護事業所	居宅介護支援事業所	認知症高齢者グループホーム
調査対象数（事業所）	2,106	264	233	25	200	211	106	25	308	269
有効回答数（事業所）	1,376	164	164	15	129	139	75	20	221	148
有効回答率（％）	65.3	62.1	70.4	60.0	64.5	65.9	70.8	80.0	71.8	55.0
構成比（％）	100.0	11.9	11.9	1.1	9.4	10.1	5.5	1.5	16.1	10.8

		介護老人福祉施設	地域密着型介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護医療院	養護老人ホーム（特定施設）	有料老人ホーム（特定施設）	サービス付き高齢者向け住宅（特定施設）	軽費老人ホーム（特定施設）
調査対象数（事業所）		158	74	92	19	16	84	16	6
有効回答数（事業所）		116	46	50	14	9	55	8	3
有効回答率（％）		73.4	62.2	54.3	73.7	56.3	65.5	50.0	50.0
構成比（％）		8.4	3.3	3.6	1.0	0.7	4.0	0.6	0.2

事業所の概要について

【問1】

事業所の開設からの期間、介護事業の開始からの期間（令和7年10月現在）



*名称変更や合併をした場合は、変更・合併前からの期間

上段：回答数（事業所） 下段：構成比（％）	全 体	5 年未満	5 年以上 10 年未満	10 年以上 15 年未満	15 年以上 20 年未満
事業所開設	1,376	169	152	229	181
	100.0	12.3	11.0	16.6	13.2
介護事業開始	1,376	179	158	237	183
	100.0	13.0	11.5	17.2	13.3

	20 年以上 25 年未満	25 年以上 30 年未満	30 年以上	無回答	平均期間 （か月）
事業所開設	205	214	123	103	214.22
	14.9	15.6	8.9	7.5	
介護事業開始	202	241	73	103	201.10
	14.7	17.5	5.3	7.5	

【問2】調査対象介護サービスの利用状況等（介護予防を含む）
（令和6年10月分・令和7年10月分）

①訪問介護事業所

<介護・介護予防サービス>

	令和6年10月			令和7年10月		
	積上値	回答数	平均値	積上値	回答数	平均値
実利用者数 (人)	5,549	155	35.80	5,737	159	36.08
延べ訪問回数 (回)	69,345	150	462.30	66,850	153	436.93
延べ訪問時間数 (時間)	44,866	144	311.57	42,261	147	287.49

<介護予防・日常生活支援総合事業>

	令和6年10月			令和7年10月		
	積上値	回答数	平均値	積上値	回答数	平均値
実利用者数 (人)	1,122	120	9.35	1,112	121	9.19
延べ訪問回数 (回)	6,651	116	57.34	6,487	117	55.44
延べ訪問時間数 (時間)	6,093	113	53.92	5,713	113	50.55

②訪問看護ステーション

	令和6年10月			令和7年10月		
	積上値	回答数	平均値	積上値	回答数	平均値
実利用者数 (人)	10,589	148	71.55	10,963	157	69.83
延べ訪問回数 (回)	56,654	147	385.40	57,608	155	371.66
延べ訪問時間数 (時間)	34,813	138	252.27	35,456	148	239.57

③定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所

	令和6年10月			令和7年10月		
	積上値	回答数	平均値	積上値	回答数	平均値
実利用者数 (人)	343	10	34.30	346	11	31.45
延べ訪問回数 (回)	53,455	10	5345.50	51,474	11	4679.45
延べ訪問時間数 (時間)	8,684	9	964.91	8,423	10	842.30

④通所介護事業所						
	令和6年10月			令和7年10月		
	積上値	回答数	平均値	積上値	回答数	平均値
利用定員数 (人)	6,113	253	24.16	6,211	254	24.45
開所日数(稼働日) (日)	6,320	247	25.59	6,423	251	25.59

<介護・介護予防サービス>

	令和6年10月			令和7年10月		
	積上値	回答数	平均値	積上値	回答数	平均値
実利用者数 (人)	11,426	238	48.01	11,593	241	48.10
延べ利用者数 (人)	78,331	212	369.49	77,847	210	370.70

<介護予防・日常生活支援総合事業>

	令和6年10月			令和7年10月		
	積上値	回答数	平均値	積上値	回答数	平均値
実利用者数 (人)	3,113	205	15.19	3,337	206	16.20
延べ利用者数 (人)	11,646	178	65.43	11,364	174	65.31

⑤小規模多機能型居宅介護事業所						
	令和6年10月			令和7年10月		
	積上値	回答数	平均値	積上値	回答数	平均値
利用定員数 (人)	2,255	86	26.22	2,313	88	26.28
実利用者数 (人)	1,812	81	22.37	1,900	84	22.62
延べ利用者数 (人)	61,326	76	806.92	62,405	78	800.06
うち、通所サービスの延べ利用者数 (人)	24,099	75	321.32	24,822	78	318.23
うち、訪問サービスの延べ利用者数 (人)	32,959	75	439.45	33,594	78	430.69
うち、宿泊サービスの延べ利用者数 (人)	6,907	74	93.34	7,987	78	102.40

⑥居宅介護支援事業所						
	令和6年10月			令和7年10月		
	積上値	回答数	平均値	積上値	回答数	平均値
実利用者数 (人)	18,084	208	86.94	18,080	219	82.56

⑦認知症高齢者グループホーム						
	令和6年10月			令和7年10月		
	積上値	回答数	平均値	積上値	回答数	平均値
利用定員数 (人)	1,923	141	13.64	1,960	145	13.52
延べ利用者数 (人)	37,761	94	401.71	39,265	99	396.62

⑧介護老人福祉施設

	令和6年10月			令和7年10月		
	積上値	回答数	平均値	積上値	回答数	平均値
入所定員数 (人)	9,439	154	61.29	9,624	157	61.30
延べ在所者数 (人)	261,446	144	1815.60	267,921	147	1822.59
うち、空床利用のショートステイの延べ利用者数 (人)	1,025	119	8.61	892	125	7.14
併設ショートステイ利用定員数 (人)	1,017	123	8.27	1,003	126	7.96
併設ショートステイ延べ利用者数 (人)	24,113	118	204.35	24,075	119	202.31

⑨介護老人保健施設

	令和6年10月			令和7年10月		
	積上値	回答数	平均値	積上値	回答数	平均値
入所定員数 (人)	3,937	49	80.35	3,969	49	81.00
延べ在所者数 (人)	104,727	49	2137.29	104,199	48	2170.81
うち、空床利用のショートステイの延べ利用者数 (人)	9,213	47	196.02	8,199	46	178.24

⑩介護医療院

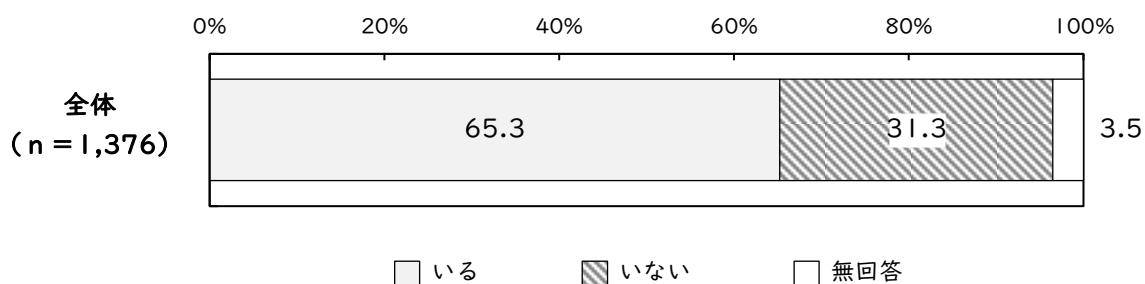
	令和6年10月			令和7年10月		
	積上値	回答数	平均値	積上値	回答数	平均値
入所定員数 (人)	697	12	58.08	757	14	54.07
延べ在院者数 (人)	19,051	12	1587.58	21,244	14	1517.43
うち、空床利用のショートステイの延べ利用者数 (人)	68	11	6.18	77	13	5.92

⑪特定施設入居者生活介護サービスの提供施設

	令和6年10月			令和7年10月		
	積上値	回答数	平均値	積上値	回答数	平均値
入所定員数 (人)	3,219	73	44.10	3,298	75	43.97
うち、特定施設入居者生活介護指定の定員数 (人)	2,912	71	41.01	3,004	73	41.15
延べ利用者数 (人)	73,141	64	1142.83	81,092	71	1142.14

【問3】医療的処置（医療的ケア）が必要な利用者・入居者の有無 （令和7年10月1日現在）

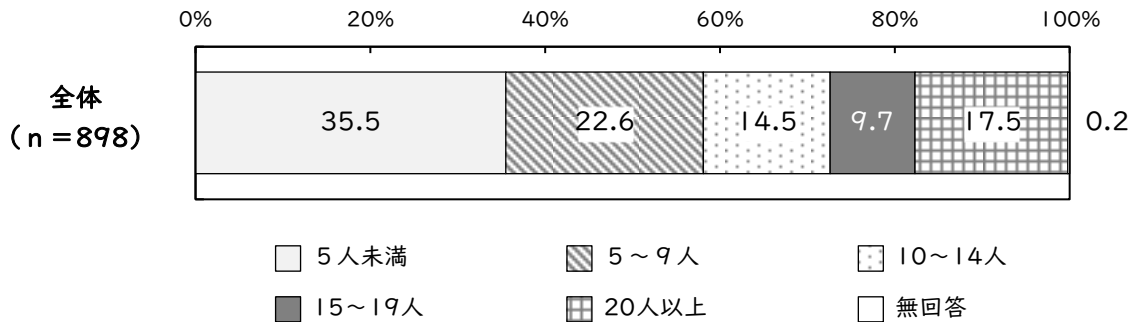
- ・ 医療的処置（医療的ケア）が必要な利用者・入居者の有無をみると、「いる」が6割以上（65.3%）と大半を占めている。
- ・ 事業所の種類別にみると、看護小規模多機能型居宅介護事業所で「いる」が10割（100.0%）を占めて多く、認知症高齢者グループホームで「いない」が7割以上（73.6%）を占めて多くなっている。



上段：回答数（事業所） 下段：構成比（%）	全 体	い る	い な い	無 回 答
訪問介護事業所	164 100.0	79 48.2	74 45.1	11 6.7
訪問看護 ステーション	164 100.0	148 90.2	14 8.5	2 1.2
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15 100.0	6 40.0	9 60.0	— —
通所介護事業所	129 100.0	87 67.4	38 29.5	4 3.1
地域密着型 通所介護事業所	139 100.0	48 34.5	85 61.2	6 4.3
小規模多機能型 居宅介護事業所	75 100.0	35 46.7	40 53.3	— —
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	20 100.0	— —	— —
居宅介護支援事業所	221 100.0	162 73.3	35 15.8	24 10.9
認知症高齢者 グループホーム	148 100.0	39 26.4	109 73.6	— —
介護老人福祉施設	116 100.0	114 98.3	2 1.7	— —
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	41 89.1	5 10.9	— —
介護老人保健施設	50 100.0	47 94.0	2 4.0	1 2.0
介護医療院	14 100.0	14 100.0	— —	— —
養護老人ホーム （特定施設）	9 100.0	6 66.7	3 33.3	— —
有料老人ホーム （特定施設）	55 100.0	44 80.0	11 20.0	— —
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	8 100.0	6 75.0	2 25.0	— —
軽費老人ホーム （特定施設）	3 100.0	2 66.7	1 33.3	— —
全 体	1,376 100.0	898 65.3	430 31.3	48 3.5

【問3-1】（医療的処置（医療的ケア）が必要な利用者・入居者がいる事業所のみ）
医療的処置（医療的ケア）が必要な利用者・入居者の人数（令和7年10月1日現在）

- ・ 医療的処置（医療的ケア）が必要な利用者・入居者の人数をみると、「5人未満」が3割以上（35.5%）を占め最も多く、平均11.90人となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、最も多いのが訪問看護ステーションで平均25.69人、最も少ないのが認知症高齢者グループホームで平均1.64人となっている。

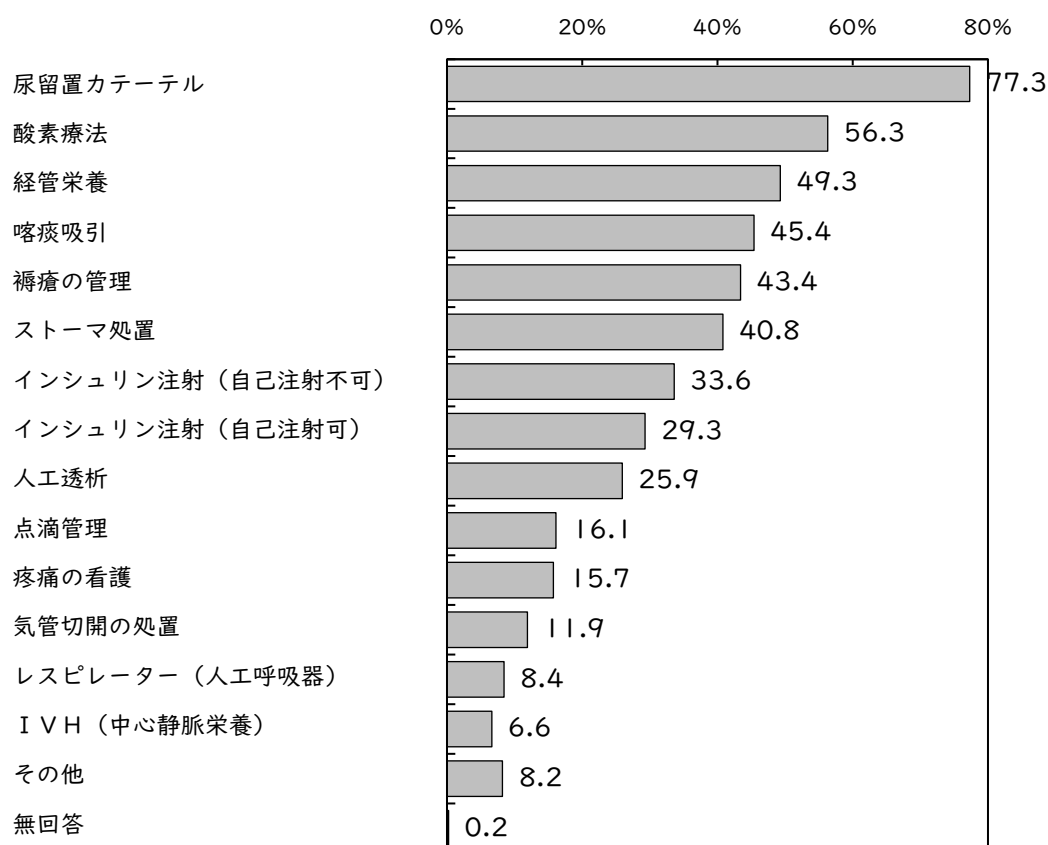


上段：回答数（事業所） 下段：構成比（%）	全 体	5人未満	5～9人	10～14人	15～19人	20人以上	無回答	平均人数 （人）
訪問介護事業所	79 100.0	50 63.3	19 24.1	8 10.1	— —	2 2.5	— —	4.56
訪問看護 ステーション	148 100.0	14 9.5	24 16.2	17 11.5	15 10.1	77 52.0	1 0.7	25.69
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	6 100.0	1 16.7	2 33.3	1 16.7	1 16.7	1 16.7	— —	11.17
通所介護事業所	87 100.0	42 48.3	33 37.9	7 8.0	4 4.6	1 1.1	— —	5.63
地域密着型 通所介護事業所	48 100.0	38 79.2	7 14.6	3 6.3	— —	— —	— —	3.08
小規模多機能型 居宅介護事業所	35 100.0	35 100.0	— —	— —	— —	— —	— —	1.86
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	5 25.0	7 35.0	6 30.0	1 5.0	1 5.0	— —	8.20
居宅介護支援事業所	162 100.0	36 22.2	42 25.9	30 18.5	28 17.3	26 16.0	— —	12.03
認知症高齢者 グループホーム	39 100.0	39 100.0	— —	— —	— —	— —	— —	1.64
介護老人福祉施設	114 100.0	14 12.3	20 17.5	31 27.2	25 21.9	24 21.1	— —	14.49
地域密着型 介護老人福祉施設	41 100.0	16 39.0	20 48.8	4 9.8	— —	— —	1 2.4	5.73
介護老人保健施設	47 100.0	4 8.5	9 19.1	10 21.3	7 14.9	17 36.2	— —	17.85
介護医療院	14 100.0	— —	2 14.3	2 14.3	4 28.6	6 42.9	— —	33.79
養護老人ホーム （特定施設）	6 100.0	4 66.7	1 16.7	1 16.7	— —	— —	— —	4.00
有料老人ホーム （特定施設）	44 100.0	17 38.6	16 36.4	8 18.2	1 2.3	2 4.5	— —	7.09
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	6 100.0	3 50.0	1 16.7	2 33.3	— —	— —	— —	5.83
軽費老人ホーム （特定施設）	2 100.0	1 50.0	— —	— —	1 50.0	— —	— —	8.00
全 体	898 100.0	319 35.5	203 22.6	130 14.5	87 9.7	157 17.5	2 0.2	11.90

【問3-2】（医療的処置（医療的ケア）が必要な利用者・入居者がいる事業所のみ）
実施している医療的処置（医療的ケア）（複数回答可）

- ・ 実施している医療的処置（医療的ケア）をみると、「尿留置カテーテル」が8割近く（77.3%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「酸素療法」（56.3%）、「経管栄養」（49.3%）の順となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、訪問看護ステーション・看護小規模多機能型居宅介護事業所などで実施している医療的処置（医療的ケア）が多い傾向がある。

全体（n=898）



(事業所の種類別：実施している医療的処置（医療的ケア）)

上段：回答数（事業所） 下段：構成比（％）	全 体	尿 留 置 カ テ ー テル	酸 素 療 法	経 管 栄 養	喀 痰 吸 引	褥 瘡 の 管 理	ス ト ー マ 処 置	イン シュ リン 注 射 （ 自 己 注 射 不 可 ）	イン シュ リン 注 射 （ 自 己 注 射 可 ）	人 工 透 析	点 滴 管 理	疼 痛 の 看 護	処 置 気 管 切 開 の	レ ス ピ レ ー ター （ 人 工 呼 吸 器 ）	I V H （ 中 心 静 脈 栄 養 ）	そ の 他	無 回 答
訪問介護事業所	79 100.0	57 72.2	39 49.4	22 27.8	17 21.5	20 25.3	22 27.8	12 15.2	21 26.6	23 29.1	8 10.1	7 8.9	5 6.3	4 5.1	4 5.1	3 3.8	- -
訪問看護 ステーション	148 100.0	136 91.9	129 87.2	109 73.6	104 70.3	88 59.5	111 75.0	75 50.7	78 52.7	54 36.5	60 40.5	51 34.5	61 41.2	52 35.1	32 21.6	31 20.9	1 0.7
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	6 100.0	6 100.0	2 33.3	2 33.3	1 16.7	3 50.0	1 16.7	- -	2 33.3	1 16.7	- -	2 33.3	- -	- -	- -	1 16.7	- -
通所介護事業所	87 100.0	65 74.7	43 49.4	26 29.9	18 20.7	32 36.8	32 36.8	14 16.1	21 24.1	15 17.2	2 2.3	8 9.2	3 3.4	2 2.3	- -	3 3.4	- -
地域密着型 通所介護事業所	48 100.0	21 43.8	19 39.6	12 25.0	9 18.8	9 18.8	14 29.2	3 6.3	11 22.9	6 12.5	- -	2 4.2	1 2.1	- -	- -	2 4.2	- -
小規模多機能型 居宅介護事業所	35 100.0	13 37.1	13 37.1	5 14.3	3 8.6	4 11.4	4 11.4	2 5.7	7 20.0	4 11.4	3 8.6	1 2.9	- -	- -	- -	5 14.3	- -
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	18 90.0	9 45.0	14 70.0	10 50.0	9 45.0	10 50.0	11 55.0	6 30.0	5 25.0	3 15.0	2 10.0	1 5.0	- -	1 5.0	5 25.0	- -
居宅介護支援事業所	162 100.0	137 84.6	112 69.1	74 45.7	75 46.3	75 46.3	81 50.0	71 43.8	94 58.0	100 61.7	27 16.7	28 17.3	28 17.3	16 9.9	15 9.3	15 9.3	- -
認知症高齢者 グループホーム	39 100.0	15 38.5	7 17.9	- -	5 12.8	11 28.2	4 10.3	5 12.8	1 2.6	1 2.6	1 2.6	2 5.1	- -	- -	1 2.6	- -	- -
介護老人福祉施設	114 100.0	99 86.8	54 47.4	90 78.9	78 68.4	68 59.6	42 36.8	47 41.2	4 3.5	5 4.4	10 8.8	9 7.9	1 0.9	- -	- -	5 4.4	- -
地域密着型 介護老人福祉施設	41 100.0	29 70.7	14 34.1	22 53.7	26 63.4	16 39.0	10 24.4	10 24.4	- -	1 2.4	4 9.8	7 17.1	1 2.4	- -	- -	1 2.4	1 2.4
介護老人保健施設	47 100.0	41 87.2	22 46.8	34 72.3	35 74.5	26 55.3	19 40.4	26 55.3	7 14.9	5 10.6	14 29.8	16 34.0	3 6.4	1 2.1	1 2.1	2 4.3	- -
介護医療院	14 100.0	14 100.0	12 85.7	14 100.0	13 92.9	9 64.3	5 35.7	4 28.6	- -	2 14.3	10 71.4	3 21.4	2 14.3	- -	5 35.7	- -	- -
養護老人ホーム （特定施設）	6 100.0	4 66.7	1 16.7	- -	- -	1 16.7	1 16.7	2 33.3	1 16.7	1 16.7	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
有料老人ホーム （特定施設）	44 100.0	34 77.3	26 59.1	15 34.1	12 27.3	16 36.4	9 20.5	18 40.9	10 22.7	7 15.9	2 4.5	3 6.8	1 2.3	- -	- -	1 2.3	- -
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	6 100.0	3 50.0	4 66.7	3 50.0	1 16.7	3 50.0	- -	1 16.7	- -	3 50.0	1 16.7	- -	- -	- -	- -	- -	- -
軽費老人ホーム （特定施設）	2 100.0	2 100.0	- -	1 50.0	1 50.0	- -	1 50.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
全 体	898 100.0	694 77.3	506 56.3	443 49.3	408 45.4	390 43.4	366 40.8	302 33.6	263 29.3	233 25.9	145 16.1	141 15.7	107 11.9	75 8.4	59 6.6	74 8.2	2 0.2

職員の状況について

【問4①～⑨】

調査対象介護サービスに従事する職員の現在の職員数と
採用者数、離職者数（退職、解雇者、出向、出向復帰者を含む）

- 調査対象介護サービスに従事する正規職員の入職率と離職率をみると、サービス提供責任者で入職率が3.4％・離職率が2.6％、介護職員で入職率が9.9％・離職率が9.2％、看護職員で入職率が14.0％・離職率が10.5％、介護支援専門員で入職率が7.2％・離職率が5.4％となっているなど、全体として入職率が離職率を上回っている。特にPT・OT・ST等で入職率（10.4％）が離職率（6.2％）を4.2ポイント上回っている。

＊複数の職種に従事している場合は、主として従事している職種のいずれか1つに分類して回答

＊PT：理学療法士、OT：作業療法士、ST：言語聴覚士

（事業所の種類別：調査対象介護サービスに従事する職員の現在の職員数と採用者数、離職者数）

			職員数 (令和7年10月1日現在)		1年間（令和6年10月1日～令和7年9月30日）の 採用者・離職者					
			積上値 (人)	うち 女性 割合 (%)	採用者数		離職者数		左欄の離職者の 勤務年数	
									1年未満	1年以上 3年未満
					積上値 (人)	入職率 (%)	積上値 (人)	離職率 (%)	割合 (%)	割合 (%)
全 体 (n=1,264)	訪問介護員	正規職員	553	77.0	37	6.7	43	7.8	23.3	48.8
		非正規職員（常勤）	174	86.8	13	7.5	9	5.2	55.6	22.2
		非正規職員（非常勤）	949	91.9	130	13.7	108	11.4	38.0	24.1
	サービス 提供責任者	正規職員	383	74.4	13	3.4	10	2.6	－	40.0
		非正規職員（常勤）	46	78.3	2	4.3	2	4.3	－	－
		非正規職員（非常勤）	49	81.6	3	6.1	4	8.2	－	25.0
	介護職員	正規職員	6,824	64.8	678	9.9	629	9.2	21.6	32.4
		非正規職員（常勤）	1,524	81.6	209	13.7	143	9.4	35.7	35.0
		非正規職員（非常勤）	3,163	86.9	418	13.2	374	11.8	38.0	26.7
	看護職員	正規職員	1,919	87.9	268	14.0	201	10.5	34.8	33.8
		非正規職員（常勤）	435	95.2	46	10.6	39	9.0	35.9	25.6
		非正規職員（非常勤）	1,320	93.0	203	15.4	152	11.5	34.9	36.8
	生活相談員	正規職員	690	59.1	26	3.8	26	3.8	11.5	42.3
		非正規職員（常勤）	70	77.1	3	4.3	1	1.4	－	－
		非正規職員（非常勤）	87	86.2	3	3.4	5	5.7	40.0	40.0
	PT・ OT・ ST等	正規職員	662	48.9	69	10.4	41	6.2	29.3	34.1
		非正規職員（常勤）	78	39.7	7	9.0	7	9.0	28.6	14.3
		非正規職員（非常勤）	204	65.7	26	12.7	16	7.8	25.0	31.3
	介護支援 専門員	正規職員	1,006	69.9	72	7.2	54	5.4	24.1	25.9
		非正規職員（常勤）	168	83.9	9	5.4	13	7.7	23.1	23.1
		非正規職員（非常勤）	148	85.1	20	13.5	15	10.1	13.3	40.0

V-1 介護サービス事業所調査

(事業所の種類別：調査対象介護サービスに従事する職員の現在の職員数と採用者数、離職者数(つづき))

			職員数 (令和7年10月1日現在)		1年間(令和6年10月1日～令和7年9月30日)の 採用者・離職者					
			積上値 (人)	うち 女性 割合 (%)	採用者数 積上値 (人) 入職率 (%)		離職者数 積上値 (人) 離職率 (%)		左欄の離職者の 勤務年数	
									1年未満	1年以上 3年未満
									割合 (%)	割合 (%)
訪問介護事業所 (n=152)	訪問介護員	正規職員	375	78.7	29	7.7	29	7.7	24.1	58.6
		非正規職員(常勤)	131	87.0	13	9.9	8	6.1	62.5	25.0
		非正規職員(非常勤)	857	91.4	121	14.1	99	11.6	36.4	25.3
	サービス 提供責任者	正規職員	242	86.8	9	3.7	8	3.3	-	50.0
		非正規職員(常勤)	35	88.6	2	5.7	2	5.7	-	-
		非正規職員(非常勤)	34	88.2	3	8.8	4	11.8	-	25.0
	介護職員	正規職員	52	78.8	1	1.9	1	1.9	-	-
		非正規職員(常勤)	10	60.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	75	68.0	3	4.0	2	2.7	-	-
	看護職員	正規職員	8	100.0	1	12.5	1	12.5	-	100.0
		非正規職員(常勤)	1	100.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	13	100.0	-	-	1	7.7	-	-
	生活相談員	正規職員	3	66.7	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	PT・ OT・ ST等	正規職員	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	介護支援 専門員	正規職員	6	33.3	4	66.7	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	4	25.0	3	75.0	-	-	-	-
訪問看護 ステーション (n=146)	訪問介護員	正規職員	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	サービス 提供責任者	正規職員	4	75.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	1	100.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	介護職員	正規職員	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	看護職員	正規職員	680	87.6	104	15.3	69	10.1	37.7	39.1
		非正規職員(常勤)	119	92.4	8	6.7	7	5.9	28.6	14.3
		非正規職員(非常勤)	244	88.5	37	15.2	29	11.9	34.5	41.4
	生活相談員	正規職員	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	7	71.4	-	-	-	-	-	-
	PT・ OT・ ST等	正規職員	171	43.9	21	12.3	8	4.7	50.0	50.0
		非正規職員(常勤)	47	19.1	3	6.4	5	10.6	20.0	-
		非正規職員(非常勤)	80	58.8	10	12.5	2	2.5	-	100.0
	介護支援 専門員	正規職員	4	100.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	2	100.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	1	100.0	-	-	-	-	-	-

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(事業所の種類別：調査対象介護サービスに従事する職員の現在の職員数と採用者数、離職者数(つづき))

			職員数 (令和7年10月1日現在)		1年間(令和6年10月1日～令和7年9月30日)の 採用者・離職者					
			積上値 (人)	うち 女性 割合 (%)	採用者数		離職者数		左欄の離職者の 勤務年数	
									1年未満	1年以上 3年未満
					積上値 (人)	入職率 (%)	積上値 (人)	離職率 (%)	割合 (%)	割合 (%)
定期巡回・ 随時対応型訪問介護看護事業所 (n=13)	訪問介護員	正規職員	139	69.1	7	5.0	11	7.9	9.1	27.3
		非正規職員(常勤)	13	92.3	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	39	92.3	8	20.5	8	20.5	62.5	12.5
	サービス 提供責任者	正規職員	17	76.5	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	介護職員	正規職員	27	77.8	6	22.2	9	33.3	33.3	11.1
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	6	66.7	-	-	1	16.7	-	100.0
	看護職員	正規職員	13	100.0	1	7.7	3	23.1	-	66.7
		非正規職員(常勤)	-	-	1	-	2	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	3	66.7	1	33.3	-	-	-	-
	生活相談員	正規職員	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	PT・ OT・ ST等	正規職員	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	介護支援 専門員	正規職員	1	100.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
通所介護事業所 (n=123)	訪問介護員	正規職員	9	77.8	-	-	1	11.1	-	100.0
		非正規職員(常勤)	3	100.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	15	100.0	-	-	-	-	-	-
	サービス 提供責任者	正規職員	17	41.2	2	11.8	1	5.9	-	-
		非正規職員(常勤)	1	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	介護職員	正規職員	307	74.6	37	12.1	37	12.1	21.6	24.3
		非正規職員(常勤)	170	83.5	21	12.4	8	4.7	62.5	25.0
		非正規職員(非常勤)	492	88.4	56	11.4	34	6.9	35.3	32.4
	看護職員	正規職員	92	95.7	10	10.9	12	13.0	25.0	16.7
		非正規職員(常勤)	58	100.0	7	12.1	4	6.9	25.0	75.0
		非正規職員(非常勤)	231	95.7	32	13.9	26	11.3	15.4	42.3
	生活相談員	正規職員	198	61.6	5	2.5	10	5.1	10.0	40.0
		非正規職員(常勤)	25	96.0	-	-	1	4.0	-	-
		非正規職員(非常勤)	16	93.8	-	-	1	6.3	-	100.0
	PT・ OT・ ST等	正規職員	54	38.9	7	13.0	4	7.4	50.0	-
		非正規職員(常勤)	4	50.0	1	25.0	1	25.0	100.0	-
		非正規職員(非常勤)	26	73.1	2	7.7	3	11.5	-	33.3
	介護支援 専門員	正規職員	7	42.9	1	14.3	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	1	100.0	1	100.0	-	-	-	-

V-1 介護サービス事業所調査

(事業所の種類別：調査対象介護サービスに従事する職員の現在の職員数と採用者数、離職者数(つづき))

			職員数 (令和7年10月1日現在)		1年間(令和6年10月1日～令和7年9月30日)の 採用者・離職者					
			積上値 (人)	うち 女性 割合 (%)	採用者数		離職者数		左欄の離職者の 勤務年数	
									1年未満 割合 (%)	1年以上 3年未満 割合 (%)
			積上値 (人)	割合 (%)	積上値 (人)	入職率 (%)	積上値 (人)	離職率 (%)	割合 (%)	割合 (%)
地域密着型通所介護事業所 (n=129)	訪問介護員	正規職員	1	100.0	-	-	2	200.0	100.0	-
		非正規職員(常勤)	3	100.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	1	100.0	-	-	-	-	-	-
	サービス提供責任者	正規職員	17	47.1	1	5.9	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	2	50.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	介護職員	正規職員	155	73.5	8	5.2	14	9.0	28.6	57.1
		非正規職員(常勤)	89	76.4	9	10.1	9	10.1	33.3	44.4
		非正規職員(非常勤)	304	79.9	38	12.5	29	9.5	48.3	24.1
	看護職員	正規職員	29	82.8	3	10.3	2	6.9	-	50.0
		非正規職員(常勤)	25	96.0	2	8.0	1	4.0	-	-
		非正規職員(非常勤)	182	90.1	22	12.1	15	8.2	40.0	53.3
	生活相談員	正規職員	122	69.7	6	4.9	3	2.5	33.3	33.3
		非正規職員(常勤)	32	71.9	2	6.3	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	39	84.6	2	5.1	3	7.7	66.7	33.3
	PT・OT・ST等	正規職員	35	40.0	2	5.7	2	5.7	-	100.0
		非正規職員(常勤)	6	66.7	1	16.7	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	22	50.0	5	22.7	3	13.6	33.3	-
	介護支援専門員	正規職員	7	57.1	-	-	1	14.3	-	-
		非正規職員(常勤)	2	50.0	-	-	1	50.0	-	-
		非正規職員(非常勤)	3	33.3	-	-	-	-	-	-
小規模多機能型居宅介護事業所 (n=69)	訪問介護員	正規職員	18	94.4	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	15	93.3	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	7	100.0	-	-	1	14.3	-	-
	サービス提供責任者	正規職員	7	28.6	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	1	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	介護職員	正規職員	342	71.3	36	10.5	27	7.9	25.9	29.6
		非正規職員(常勤)	128	89.1	14	10.9	11	8.6	27.3	54.5
		非正規職員(非常勤)	226	88.5	31	13.7	31	13.7	29.0	22.6
	看護職員	正規職員	44	93.2	6	13.6	5	11.4	40.0	40.0
		非正規職員(常勤)	21	95.2	1	4.8	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	68	97.1	10	14.7	7	10.3	57.1	28.6
	生活相談員	正規職員	3	100.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	PT・OT・ST等	正規職員	1	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	1	100.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	2	100.0	-	-	-	-	-	-
	介護支援専門員	正規職員	66	56.1	5	7.6	3	4.5	33.3	66.7
		非正規職員(常勤)	8	75.0	1	12.5	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	6	83.3	-	-	1	16.7	-	100.0

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(事業所の種類別：調査対象介護サービスに従事する職員の現在の職員数と採用者数、離職者数(つづき))

			職員数 (令和7年10月1日現在)		1年間(令和6年10月1日～令和7年9月30日)の 採用者・離職者					
			積上値 (人)	うち 女性 割合 (%)	採用者数		離職者数		左欄の離職者の 勤務年数	
									1年未満	1年以上 3年未満
					積上値 (人)	入職率 (%)	積上値 (人)	離職率 (%)	割合 (%)	割合 (%)
看護小規模多機能型居宅介護事業所(コニト)	訪問介護員	正規職員	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	サービス提供責任者	正規職員	1	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	1	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	介護職員	正規職員	106	64.2	16	15.1	9	8.5	33.3	11.1
		非正規職員(常勤)	17	76.5	2	11.8	1	5.9	100.0	-
		非正規職員(非常勤)	65	78.5	11	16.9	7	10.8	28.6	-
	看護職員	正規職員	42	90.5	14	33.3	9	21.4	55.6	44.4
		非正規職員(常勤)	5	100.0	1	20.0	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	37	83.8	9	24.3	2	5.4	50.0	-
	生活相談員	正規職員	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	PT・OT・ST等	正規職員	2	100.0	-	-	1	50.0	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	1	-	-	-	1	100.0	-	100.0
	介護支援専門員	正規職員	12	75.0	2	16.7	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	1	100.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	2	50.0	1	50.0	1	50.0	-	-
居宅介護支援事業所(コニヨ)	訪問介護員	正規職員	5	80.0	1	20.0	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	3	33.3	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	26	100.0	1	3.8	-	-	-	-
	サービス提供責任者	正規職員	5	100.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	介護職員	正規職員	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	1	100.0	1	100.0	-	-	-	-
	看護職員	正規職員	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	生活相談員	正規職員	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	PT・OT・ST等	正規職員	-	-	1	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	1	-	-	-	-	-	-	-
	介護支援専門員	正規職員	540	75.2	38	7.0	31	5.7	16.1	29.0
		非正規職員(常勤)	113	84.1	5	4.4	6	5.3	33.3	-
		非正規職員(非常勤)	69	91.3	8	11.6	8	11.6	12.5	25.0

V-1 介護サービス事業所調査

(事業所の種類別：調査対象介護サービスに従事する職員の現在の職員数と採用者数、離職者数(つづき))

			職員数 (令和7年10月1日現在)		1年間(令和6年10月1日～令和7年9月30日)の 採用者・離職者					
			積上値 (人)	うち 女性 割合 (%)	採用者数		離職者数		左欄の離職者の 勤務年数	
									1年未満 割合 (%)	1年以上 3年未満 割合 (%)
			積上値 (人)	割合 (%)	積上値 (人)	入職率 (%)	積上値 (人)	離職率 (%)	割合 (%)	割合 (%)
認知症高齢者グループホーム(三十三)	訪問介護員	正規職員	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	サービス提供責任者	正規職員	44	68.2	1	2.3	1	2.3	-	-
		非正規職員(常勤)	2	100.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	15	66.7	-	-	-	-	-	-
	介護職員	正規職員	837	71.3	90	10.8	101	12.1	25.7	30.7
		非正規職員(常勤)	236	82.6	23	9.7	22	9.3	27.3	22.7
		非正規職員(非常勤)	430	85.6	72	16.7	66	15.3	37.9	33.3
	看護職員	正規職員	23	82.6	5	21.7	5	21.7	40.0	20.0
		非正規職員(常勤)	7	100.0	3	42.9	2	28.6	50.0	50.0
		非正規職員(非常勤)	48	100.0	10	20.8	8	16.7	25.0	50.0
	生活相談員	正規職員	11	72.7	1	9.1	1	9.1	-	100.0
		非正規職員(常勤)	1	100.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	3	100.0	-	-	-	-	-	-
	PT・OT・ST等	正規職員	1	100.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	介護支援専門員	正規職員	72	76.4	3	4.2	3	4.2	33.3	-
		非正規職員(常勤)	8	75.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	28	92.9	2	7.1	1	3.6	-	100.0
老人介護福祉施設(三十二)	訪問介護員	正規職員	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	サービス提供責任者	正規職員	9	22.2	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	1	100.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	介護職員	正規職員	2,599	59.9	232	8.9	209	8.0	16.7	30.6
		非正規職員(常勤)	494	82.6	84	17.0	48	9.7	25.0	47.9
		非正規職員(非常勤)	863	89.3	107	12.4	109	12.6	32.1	27.5
	看護職員	正規職員	318	88.1	41	12.9	31	9.7	41.9	29.0
		非正規職員(常勤)	90	92.2	15	16.7	14	15.6	50.0	14.3
		非正規職員(非常勤)	183	94.5	31	16.9	35	19.1	37.1	40.0
	生活相談員	正規職員	151	43.7	7	4.6	8	5.3	12.5	50.0
		非正規職員(常勤)	4	50.0	1	25.0	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	8	62.5	1	12.5	-	-	-	-
	PT・OT・ST等	正規職員	68	50.0	9	13.2	6	8.8	-	50.0
		非正規職員(常勤)	3	66.7	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	15	46.7	4	26.7	4	26.7	50.0	25.0
	介護支援専門員	正規職員	119	62.2	7	5.9	4	3.4	25.0	-
		非正規職員(常勤)	18	88.9	2	11.1	3	16.7	-	33.3
		非正規職員(非常勤)	10	70.0	1	10.0	1	10.0	-	100.0

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(事業所の種類別：調査対象介護サービスに従事する職員の現在の職員数と採用者数、離職者数(つづき))

			職員数 (令和7年10月1日現在)		1年間(令和6年10月1日～令和7年9月30日)の 採用者・離職者					
			積上値 (人)	うち 女性 割合 (%)	採用者数		離職者数		左欄の離職者の 勤務年数	
									1年未満 割合 (%)	1年以上 3年未満 割合 (%)
			積上値 (人)	割合 (%)	積上値 (人)	入職率 (%)	積上値 (人)	離職率 (%)	割合 (%)	割合 (%)
地域密着型 介護老人福祉施設 (コトホ)	訪問介護員	正規職員	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	サービス 提供責任者	正規職員	7	28.6	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	1	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	介護職員	正規職員	489	66.9	64	13.1	67	13.7	40.3	20.9
		非正規職員(常勤)	91	80.2	21	23.1	21	23.1	81.0	9.5
		非正規職員(非常勤)	217	91.7	28	12.9	25	11.5	56.0	8.0
	看護職員	正規職員	67	85.1	11	16.4	11	16.4	45.5	45.5
		非正規職員(常勤)	9	100.0	1	11.1	2	22.2	50.0	50.0
		非正規職員(非常勤)	54	92.6	11	20.4	4	7.4	75.0	-
	生活相談員	正規職員	39	51.3	-	-	1	2.6	-	-
		非正規職員(常勤)	2	50.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	1	100.0	-	-	1	100.0	-	-
	PT・ OT・ ST等	正規職員	10	20.0	1	10.0	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	1	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	7	71.4	1	14.3	-	-	-	-
	介護支援 専門員	正規職員	39	46.2	3	7.7	6	15.4	50.0	50.0
		非正規職員(常勤)	3	100.0	1	33.3	3	100.0	33.3	66.7
		非正規職員(非常勤)	3	33.3	1	33.3	-	-	-	-
介護老人保健施設 (コリス)	訪問介護員	正規職員	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	サービス 提供責任者	正規職員	3	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	介護職員	正規職員	1,071	60.7	75	7.0	69	6.4	14.5	37.7
		非正規職員(常勤)	132	75.8	14	10.6	16	12.1	6.3	31.3
		非正規職員(非常勤)	239	87.0	41	17.2	45	18.8	40.0	28.9
	看護職員	正規職員	324	84.0	20	6.2	22	6.8	13.6	27.3
		非正規職員(常勤)	73	95.9	4	5.5	5	6.8	20.0	20.0
		非正規職員(非常勤)	158	92.4	20	12.7	12	7.6	41.7	16.7
	生活相談員	正規職員	80	61.3	3	3.8	1	1.3	-	100.0
		非正規職員(常勤)	4	25.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	4	100.0	-	-	-	-	-	-
	PT・ OT・ ST等	正規職員	268	54.9	20	7.5	16	6.0	37.5	18.8
		非正規職員(常勤)	15	80.0	2	13.3	1	6.7	-	100.0
		非正規職員(非常勤)	46	87.0	3	6.5	3	6.5	33.3	-
	介護支援 専門員	正規職員	59	67.8	6	10.2	3	5.1	33.3	-
		非正規職員(常勤)	6	83.3	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	11	90.9	1	9.1	1	9.1	-	-

(事業所の種類別：調査対象介護サービスに従事する職員の現在の職員数と採用者数、離職者数(つづき))

			職員数 (令和7年10月1日現在)		1年間(令和6年10月1日~令和7年9月30日)の 採用者・離職者					
			積上値 (人)	うち 女性 割合 (%)	採用者数		離職者数		左欄の離職者の 勤務年数	
									1年未満 割合 (%)	1年以上 3年未満 割合 (%)
			積上値 (人)	割合 (%)	積上値 (人)	入職率 (%)	積上値 (人)	離職率 (%)	割合 (%)	割合 (%)
介護医療院 (コII4)	訪問介護員	正規職員	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	サービス 提供責任者	正規職員	2	50.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	介護職員	正規職員	174	71.3	22	12.6	10	5.7	10.0	30.0
		非正規職員(常勤)	5	60.0	1	20.0	2	40.0	50.0	-
		非正規職員(非常勤)	23	95.7	6	26.1	2	8.7	50.0	-
	看護職員	正規職員	147	89.8	23	15.6	14	9.5	21.4	14.3
		非正規職員(常勤)	7	100.0	1	14.3	1	14.3	100.0	-
		非正規職員(非常勤)	41	100.0	6	14.6	3	7.3	-	-
	生活相談員	正規職員	10	80.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	4	100.0	-	-	-	-	-	-
	PT・ OT・ ST等	正規職員	28	57.1	5	17.9	2	7.1	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	1	100.0	-	-	-	-	-	-
	介護支援 専門員	正規職員	16	62.5	-	-	1	6.3	-	-
		非正規職員(常勤)	1	100.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	3	100.0	1	33.3	-	-	-	-
養護老人ホーム (特定施設) (コII2)	訪問介護員	正規職員	1	100.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	1	66.7	-	-	1	133.3	-	-
		非正規職員(非常勤)	1	100.0	-	-	-	-	-	-
	サービス 提供責任者	正規職員	0	65.8	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	介護職員	正規職員	6	69.6	0	5.0	0	5.7	-	100.0
		非正規職員(常勤)	2	88.3	0	13.6	0	8.0	100.0	-
		非正規職員(非常勤)	3	87.7	0	4.7	-	-	-	-
	看護職員	正規職員	1	84.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	0	100.0	-	-	-	-	-	-
	生活相談員	正規職員	1	43.2	0	15.9	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	0	100.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	PT・ OT・ ST等	正規職員	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	介護支援 専門員	正規職員	1	66.7	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	0	100.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(事業所の種類別：調査対象介護サービスに従事する職員の現在の職員数と採用者数、離職者数(つづき))

			職員数 (令和7年10月1日現在)		1年間(令和6年10月1日～令和7年9月30日)の 採用者・離職者					
			積上値 (人)	うち 女性 割合 (%)	採用者数		離職者数		左欄の離職者の 勤務年数	
									1年未満	1年以上 3年未満
					積上値 (人)	入職率 (%)	積上値 (人)	離職率 (%)	割合 (%)	割合 (%)
有料老人ホーム (特定施設) (コリア)	訪問介護員	正規職員	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	サービス 提供責任者	正規職員	5	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	1	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	介護職員	正規職員	511	68.7	72	14.1	61	11.9	14.8	54.1
		非正規職員(常勤)	121	77.7	15	12.4	4	3.3	25.0	75.0
		非正規職員(非常勤)	159	89.3	17	10.7	19	11.9	52.6	26.3
	看護職員	正規職員	102	87.3	24	23.5	15	14.7	40.0	40.0
		非正規職員(常勤)	15	100.0	2	13.3	1	6.7	-	100.0
		非正規職員(非常勤)	47	95.7	13	27.7	10	21.3	50.0	30.0
	生活相談員	正規職員	54	66.7	3	5.6	2	3.7	-	-
		非正規職員(常勤)	1	100.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	4	100.0	-	-	-	-	-	-
	PT・ OT・ ST等	正規職員	20	50.0	3	15.0	2	10.0	-	100.0
		非正規職員(常勤)	1	100.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	3	66.7	1	33.3	-	-	-	-
	介護支援 専門員	正規職員	41	70.7	2	4.9	2	4.9	50.0	-
		非正規職員(常勤)	3	66.7	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	6	83.3	1	16.7	2	33.3	50.0	50.0
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設) (コリア)	訪問介護員	正規職員	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	サービス 提供責任者	正規職員	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	介護職員	正規職員	74	58.1	13	17.6	11	14.9	27.3	18.2
		非正規職員(常勤)	14	92.9	3	21.4	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	32	87.5	6	18.8	4	12.5	50.0	50.0
	看護職員	正規職員	18	100.0	4	22.2	2	11.1	100.0	-
		非正規職員(常勤)	5	100.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	8	100.0	1	12.5	-	-	-	-
	生活相談員	正規職員	10	60.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	1	100.0	-	-	-	-	-	-
	PT・ OT・ ST等	正規職員	3	66.7	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	-	-	-	-	-	-	-	-
	介護支援 専門員	正規職員	8	75.0	1	12.5	-	-	-	-
		非正規職員(常勤)	1	100.0	-	-	-	-	-	-
		非正規職員(非常勤)	1	100.0	-	-	-	-	-	-

V-1 介護サービス事業所調査

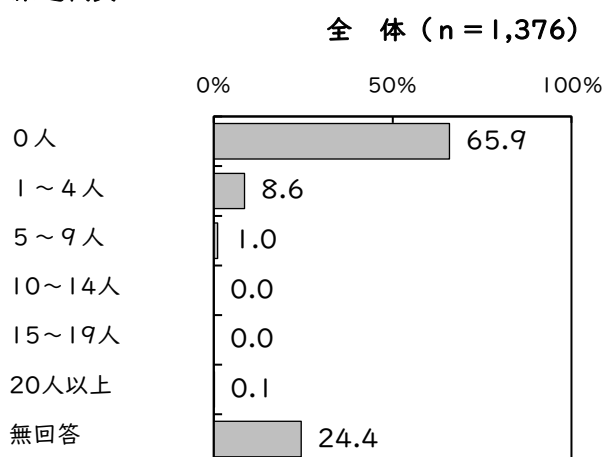
(事業所の種類別：調査対象介護サービスに従事する職員の現在の職員数と採用者数、離職者数(つづき))

			職員数 (令和7年10月1日現在)		1年間（令和6年10月1日～令和7年9月30日）の 採用者・離職者					
				うち 女性	採用者数		離職者数		左欄の離職者の 勤務年数	
									1年未満	1年以上 3年未満
					積上値 (人)	割合 (%)	積上値 (人)	入職率 (%)	積上値 (人)	離職率 (%)
軽費老人ホーム (特定施設) (E13)	訪問介護員	正規職員	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員（常勤）	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員（非常勤）	-	-	-	-	-	-	-	-
	サービス 提供責任者	正規職員	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員（常勤）	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員（非常勤）	-	-	-	-	-	-	-	-
	介護職員	正規職員	34	73.5	4	11.8	2	5.9	-	100.0
		非正規職員（常勤）	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員（非常勤）	7	85.7	-	-	-	-	-	-
	看護職員	正規職員	6	100.0	1	16.7	-	-	-	-
		非正規職員（常勤）	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員（非常勤）	1	100.0	-	-	-	-	-	-
	生活相談員	正規職員	2	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員（常勤）	-	-	-	-	-	-	-	-
		非正規職員（非常勤）	-	-	-	-	-	-	-	-
PT・ OT・ ST等	正規職員	1	-	-	-	-	-	-	-	
	非正規職員（常勤）	-	-	-	-	-	-	-	-	
	非正規職員（非常勤）	-	-	-	-	-	-	-	-	
介護支援 専門員	正規職員	3	33.3	-	-	-	-	-	-	
	非正規職員（常勤）	-	-	-	-	-	-	-	-	
	非正規職員（非常勤）	-	-	-	-	-	-	-	-	

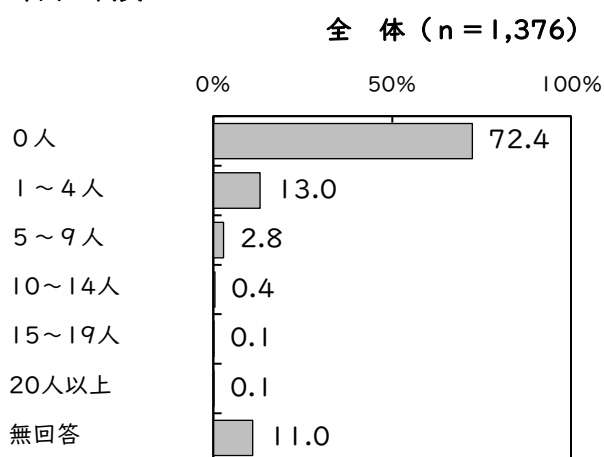
【問4⑩～⑫】派遣職員、外国人職員、介護福祉士の人数

- 派遣職員の人数をみると、「0人」が6割以上（65.9%）を占め最も多く、平均 0.29 人となっている。
- 外国人職員の人数をみると、「0人」が7割以上（72.4%）を占め最も多く、平均 0.62 人となっている。また、外国人職員のうち、技能実習生は平均1.02人、在留資格「介護」は平均0.17人、特定技能は平均 1.59 人、留学生・就学生は平均 0.05 人、永住外国人は平均 0.32 人となっている。
- 介護福祉士の人数をみると、「0人」が約3割（31.9%）を占め最も多く、平均 6.15 人となっている。
- 事業所の種類別にみると、派遣職員は地域密着型介護老人福祉施設で平均 1.00 人、外国人職員は介護老人福祉施設で平均 2.48 人と多くなっている。介護老人福祉施設の外国人職員の内訳をみると、技能実習生（平均 2.06 人）、特定技能（平均 2.71 人）が多くなっている。また、介護福祉士は介護老人福祉施設で平均 22.94 人と多くなっている。

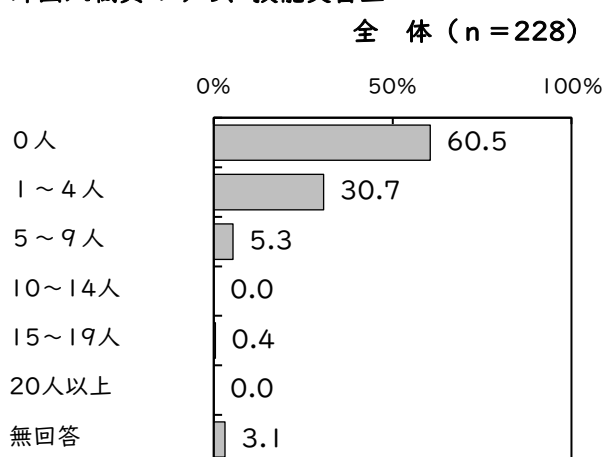
派遣職員



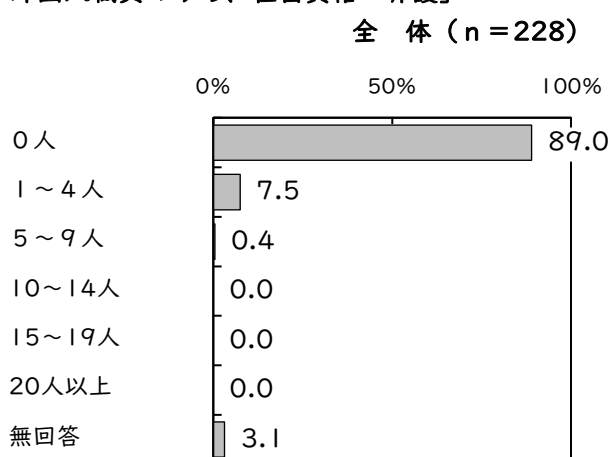
外国人職員



外国人職員のうち、技能実習生

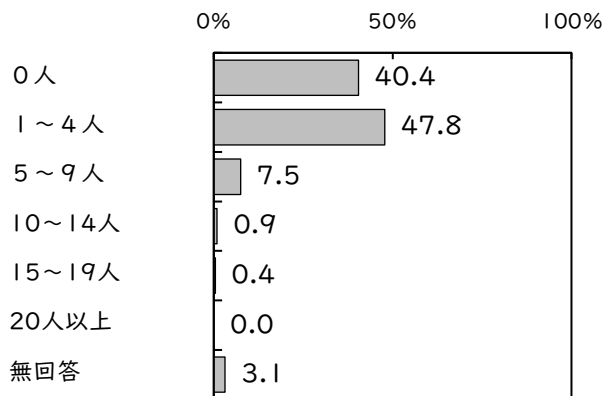


外国人職員のうち、在留資格「介護」



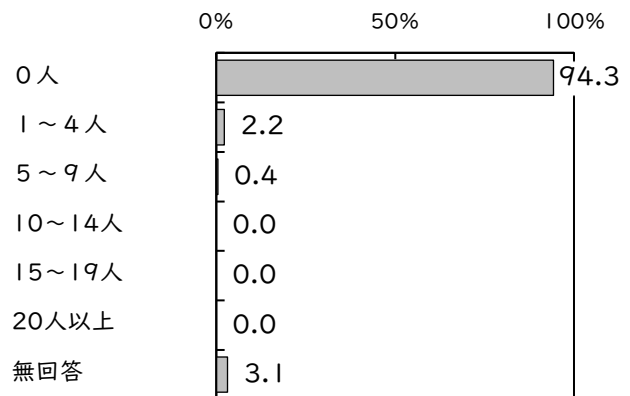
外国人職員のうち、特定技能

全 体 (n=228)



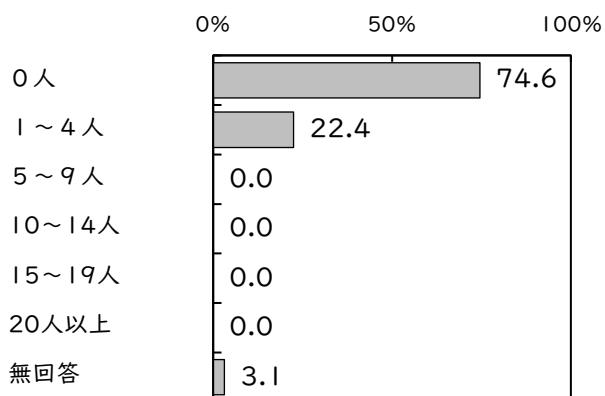
外国人職員のうち、留学生・就学生

全 体 (n=228)



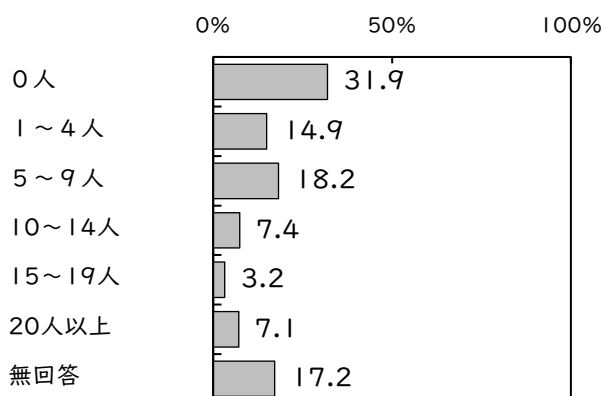
外国人職員のうち、永住外国人

全 体 (n=228)



訪問介護員・介護職員のうち、介護福祉士

全 体 (n=1,376)



令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(事業所の種類別：派遣職員の人数)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	0 人	1 ～ 4 人	5 ～ 9 人	10 ～ 14 人	15 ～ 19 人	20 人 以上	無 回 答	平均 人数 (人)
訪問介護事業所	164	118	7	－	－	－	－	39	0.11
	100.0	72.0	4.3	－	－	－	－	23.8	
訪問看護 ステーション	164	121	1	－	－	－	－	42	0.02
	100.0	73.8	0.6	－	－	－	－	25.6	
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15	10	－	－	－	－	－	5	0.00
	100.0	66.7	－	－	－	－	－	33.3	
通所介護事業所	129	80	13	－	－	－	－	36	0.22
	100.0	62.0	10.1	－	－	－	－	27.9	
地域密着型 通所介護事業所	139	97	8	－	－	－	－	34	0.10
	100.0	69.8	5.8	－	－	－	－	24.5	
小規模多機能型 居宅介護事業所	75	57	7	－	－	－	－	11	0.19
	100.0	76.0	9.3	－	－	－	－	14.7	
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20	15	－	－	－	－	－	5	0.00
	100.0	75.0	－	－	－	－	－	25.0	
居宅介護支援事業所	221	123	1	－	－	－	－	97	0.01
	100.0	55.7	0.5	－	－	－	－	43.9	
認知症高齢者 グループホーム	148	103	14	2	－	－	－	29	0.28
	100.0	69.6	9.5	1.4	－	－	－	19.6	
介護老人福祉施設	116	66	31	6	－	－	－	13	0.86
	100.0	56.9	26.7	5.2	－	－	－	11.2	
地域密着型 介護老人福祉施設	46	25	14	3	－	－	－	4	1.00
	100.0	54.3	30.4	6.5	－	－	－	8.7	
介護老人保健施設	50	36	7	1	－	－	1	5	0.80
	100.0	72.0	14.0	2.0	－	－	2.0	10.0	
介護医療院	14	9	2	1	－	－	－	2	1.17
	100.0	64.3	14.3	7.1	－	－	－	14.3	
養護老人ホーム (特定施設)	9	6	1	－	－	－	－	2	0.43
	100.0	66.7	11.1	－	－	－	－	22.2	
有料老人ホーム (特定施設)	55	33	9	1	－	－	－	12	0.60
	100.0	60.0	16.4	1.8	－	－	－	21.8	
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	8	5	3	－	－	－	－	－	0.50
	100.0	62.5	37.5	－	－	－	－	－	
軽費老人ホーム (特定施設)	3	3	－	－	－	－	－	－	0.00
	100.0	100.0	－	－	－	－	－	－	
全 体	1,376	907	118	14	－	－	1	336	0.29
	100.0	65.9	8.6	1.0	－	－	0.1	24.4	

(事業所の種類別：外国人職員の人数)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	0 人	1 ～ 4 人	5 ～ 9 人	10 ～ 14 人	15 ～ 19 人	20 人 以上	無 回 答	平均 人数 (人)
訪問介護事業所	164 100.0	144 87.8	4 2.4	— —	— —	— —	— —	16 9.8	0.05
訪問看護 ステーション	164 100.0	141 86.0	— —	— —	— —	— —	— —	23 14.0	0.00
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15 100.0	13 86.7	— —	— —	— —	— —	— —	2 13.3	0.00
通所介護事業所	129 100.0	106 82.2	15 11.6	— —	— —	— —	— —	8 6.2	0.18
地域密着型 通所介護事業所	139 100.0	118 84.9	6 4.3	— —	— —	— —	— —	15 10.8	0.08
小規模多機能型 居宅介護事業所	75 100.0	51 68.0	15 20.0	— —	— —	— —	— —	9 12.0	0.38
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	13 65.0	4 20.0	— —	— —	— —	— —	3 15.0	0.41
居宅介護支援事業所	221 100.0	173 78.3	— —	— —	— —	— —	— —	48 21.7	0.00
認知症高齢者 グループホーム	148 100.0	80 54.1	45 30.4	6 4.1	— —	— —	— —	17 11.5	0.94
介護老人福祉施設	116 100.0	63 54.3	27 23.3	18 15.5	2 1.7	1 0.9	2 1.7	3 2.6	2.48
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	26 56.5	17 37.0	1 2.2	— —	— —	— —	2 4.3	0.93
介護老人保健施設	50 100.0	28 56.0	13 26.0	4 8.0	2 4.0	1 2.0	— —	2 4.0	1.88
介護医療院	14 100.0	6 42.9	8 57.1	— —	— —	— —	— —	— —	1.43
養護老人ホーム (特定施設)	9 100.0	7 77.8	2 22.2	— —	— —	— —	— —	— —	0.25
有料老人ホーム (特定施設)	55 100.0	20 36.4	21 38.2	8 14.5	2 3.6	— —	— —	4 7.3	2.22
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	8 100.0	5 62.5	2 25.0	1 12.5	— —	— —	— —	— —	1.38
軽費老人ホーム (特定施設)	3 100.0	2 66.7	— —	1 33.3	— —	— —	— —	— —	2.00
全 体	1,376 100.0	996 72.4	179 13.0	39 2.8	6 0.4	2 0.1	2 0.1	152 11.0	0.62

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(事業所の種類別：外国人職員のうち、技能実習生の人数)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	0 人	1 ～ 4 人	5 ～ 9 人	10 ～ 14 人	15 ～ 19 人	20 人 以上	無 回 答	平均 人数 (人)
訪問介護事業所	4 100.0	3 75.0	1 25.0	- -	- -	- -	- -	- -	0.25
訪問看護 ステーション	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	-
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	-
通所介護事業所	15 100.0	7 46.7	7 46.7	- -	- -	- -	- -	1 6.7	0.57
地域密着型 通所介護事業所	6 100.0	5 83.3	- -	- -	- -	- -	- -	1 16.7	0.00
小規模多機能型 居宅介護事業所	15 100.0	12 80.0	3 20.0	- -	- -	- -	- -	- -	0.33
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	4 100.0	3 75.0	1 25.0	- -	- -	- -	- -	- -	0.50
居宅介護支援事業所	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	-
認知症高齢者 グループホーム	51 100.0	34 66.7	15 29.4	1 2.0	- -	- -	- -	1 2.0	0.72
介護老人福祉施設	50 100.0	26 52.0	15 30.0	7 14.0	- -	1 2.0	- -	1 2.0	2.06
地域密着型 介護老人福祉施設	18 100.0	9 50.0	8 44.4	1 5.6	- -	- -	- -	- -	0.89
介護老人保健施設	20 100.0	8 40.0	8 40.0	2 10.0	- -	- -	- -	2 10.0	1.50
介護医療院	8 100.0	7 87.5	1 12.5	- -	- -	- -	- -	- -	0.13
養護老人ホーム (特定施設)	2 100.0	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	0.00
有料老人ホーム (特定施設)	31 100.0	20 64.5	9 29.0	1 3.2	- -	- -	- -	1 3.2	0.72
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	3 100.0	1 33.3	2 66.7	- -	- -	- -	- -	- -	2.00
軽費老人ホーム (特定施設)	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	0.00
全 体	228 100.0	138 60.5	70 30.7	12 5.3	- -	1 0.4	- -	7 3.1	1.02

(事業所の種類別：外国人職員のうち、在留資格「介護」の人数)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	0 人	1 ～ 4 人	5 ～ 9 人	10 ～ 14 人	15 ～ 19 人	20 人 以上	無 回 答	平均 人数 (人)
訪問介護事業所	4 100.0	4 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	0.00
訪問看護 ステーション	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	-
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	-
通所介護事業所	15 100.0	14 93.3	- -	- -	- -	- -	- -	1 6.7	0.00
地域密着型 通所介護事業所	6 100.0	5 83.3	- -	- -	- -	- -	- -	1 16.7	0.00
小規模多機能型 居宅介護事業所	15 100.0	15 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	0.00
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	4 100.0	4 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	0.00
居宅介護支援事業所	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	-
認知症高齢者 グループホーム	51 100.0	47 92.2	3 5.9	- -	- -	- -	- -	1 2.0	0.06
介護老人福祉施設	50 100.0	43 86.0	5 10.0	1 2.0	- -	- -	- -	1 2.0	0.31
地域密着型 介護老人福祉施設	18 100.0	17 94.4	1 5.6	- -	- -	- -	- -	- -	0.06
介護老人保健施設	20 100.0	14 70.0	4 20.0	- -	- -	- -	- -	2 10.0	0.44
介護医療院	8 100.0	6 75.0	2 25.0	- -	- -	- -	- -	- -	0.75
養護老人ホーム (特定施設)	2 100.0	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	0.00
有料老人ホーム (特定施設)	31 100.0	28 90.3	2 6.5	- -	- -	- -	- -	1 3.2	0.17
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	3 100.0	3 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	0.00
軽費老人ホーム (特定施設)	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	0.00
全 体	228 100.0	203 89.0	17 7.5	1 0.4	- -	- -	- -	7 3.1	0.17

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(事業所の種類別：外国人職員のうち、特定技能の人数)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	0 人	1 ～ 4 人	5 ～ 9 人	10 ～ 14 人	15 ～ 19 人	20 人 以上	無 回 答	平均 人数 (人)
訪問介護事業所	4 100.0	4 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	0.00
訪問看護 ステーション	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	-
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	-
通所介護事業所	15 100.0	12 80.0	2 13.3	- -	- -	- -	- -	1 6.7	0.36
地域密着型 通所介護事業所	6 100.0	3 50.0	2 33.3	- -	- -	- -	- -	1 16.7	0.60
小規模多機能型 居宅介護事業所	15 100.0	4 26.7	11 73.3	- -	- -	- -	- -	- -	1.13
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	4 100.0	1 25.0	3 75.0	- -	- -	- -	- -	- -	1.25
居宅介護支援事業所	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	-
認知症高齢者 グループホーム	51 100.0	22 43.1	25 49.0	3 5.9	- -	- -	- -	1 2.0	1.28
介護老人福祉施設	50 100.0	13 26.0	25 50.0	9 18.0	1 2.0	1 2.0	- -	1 2.0	2.71
地域密着型 介護老人福祉施設	18 100.0	12 66.7	6 33.3	- -	- -	- -	- -	- -	0.56
介護老人保健施設	20 100.0	9 45.0	8 40.0	- -	1 5.0	- -	- -	2 10.0	1.56
介護医療院	8 100.0	3 37.5	5 62.5	- -	- -	- -	- -	- -	0.88
養護老人ホーム (特定施設)	2 100.0	1 50.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -	- -	0.50
有料老人ホーム (特定施設)	31 100.0	7 22.6	18 58.1	5 16.1	- -	- -	- -	1 3.2	2.34
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	3 100.0	1 33.3	2 66.7	- -	- -	- -	- -	- -	1.67
軽費老人ホーム (特定施設)	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	3.00
全 体	228 100.0	92 40.4	109 47.8	17 7.5	2 0.9	1 0.4	- -	7 3.1	1.59

(事業所の種類別：外国人職員のうち、留学生・就学生の人数)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	0 人	1 ～ 4 人	5 ～ 9 人	10 ～ 14 人	15 ～ 19 人	20 人 以上	無 回 答	平均 人数 (人)
訪問介護事業所	4 100.0	4 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	0.00
訪問看護 ステーション	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	-
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	-
通所介護事業所	15 100.0	14 93.3	- -	- -	- -	- -	- -	1 6.7	0.00
地域密着型 通所介護事業所	6 100.0	4 66.7	1 16.7	- -	- -	- -	- -	1 16.7	0.40
小規模多機能型 居宅介護事業所	15 100.0	15 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	0.00
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	4 100.0	4 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	0.00
居宅介護支援事業所	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	-
認知症高齢者 グループホーム	51 100.0	50 98.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 2.0	0.00
介護老人福祉施設	50 100.0	46 92.0	2 4.0	1 2.0	- -	- -	- -	1 2.0	0.14
地域密着型 介護老人福祉施設	18 100.0	17 94.4	1 5.6	- -	- -	- -	- -	- -	0.06
介護老人保健施設	20 100.0	18 90.0	- -	- -	- -	- -	- -	2 10.0	0.00
介護医療院	8 100.0	7 87.5	1 12.5	- -	- -	- -	- -	- -	0.25
養護老人ホーム (特定施設)	2 100.0	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	0.00
有料老人ホーム (特定施設)	31 100.0	30 96.8	- -	- -	- -	- -	- -	1 3.2	0.00
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	3 100.0	3 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	0.00
軽費老人ホーム (特定施設)	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	0.00
全 体	228 100.0	215 94.3	5 2.2	1 0.4	- -	- -	- -	7 3.1	0.05

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(事業所の種類別：外国人職員のうち、永住外国人の人数)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	0 人	1 ～ 4 人	5 ～ 9 人	10 ～ 14 人	15 ～ 19 人	20 人 以上	無 回 答	平均 人数 (人)
訪問介護事業所	4 100.0	1 25.0	3 75.0	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	1.75
訪問看護 ステーション	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－
通所介護事業所	15 100.0	8 53.3	6 40.0	－ －	－ －	－ －	－ －	1 6.7	0.57
地域密着型 通所介護事業所	6 100.0	3 50.0	2 33.3	－ －	－ －	－ －	－ －	1 16.7	0.60
小規模多機能型 居宅介護事業所	15 100.0	12 80.0	3 20.0	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	0.20
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	4 100.0	4 100.0	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	0.00
居宅介護支援事業所	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－
認知症高齢者 グループホーム	51 100.0	39 76.5	11 21.6	－ －	－ －	－ －	－ －	1 2.0	0.30
介護老人福祉施設	50 100.0	43 86.0	6 12.0	－ －	－ －	－ －	－ －	1 2.0	0.14
地域密着型 介護老人福祉施設	18 100.0	12 66.7	6 33.3	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	0.56
介護老人保健施設	20 100.0	14 70.0	4 20.0	－ －	－ －	－ －	－ －	2 10.0	0.28
介護医療院	8 100.0	6 75.0	2 25.0	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	0.50
養護老人ホーム (特定施設)	2 100.0	1 50.0	1 50.0	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	0.50
有料老人ホーム (特定施設)	31 100.0	23 74.2	7 22.6	－ －	－ －	－ －	－ －	1 3.2	0.24
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	3 100.0	3 100.0	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	0.00
軽費老人ホーム (特定施設)	1 100.0	1 100.0	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	0.00
全 体	228 100.0	170 74.6	51 22.4	－ －	－ －	－ －	－ －	7 3.1	0.32

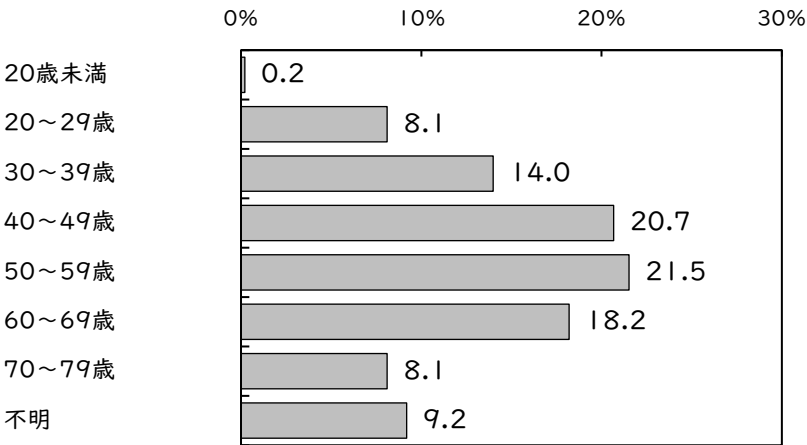
(事業所の種類別：訪問介護員・介護職員のうち、介護福祉士の人数)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	0 人	1 ～ 4 人	5 ～ 9 人	10 ～ 14 人	15 ～ 19 人	20 人 以上	無 回 答	平均 人数 (人)
訪問介護事業所	164 100.0	11 6.7	45 27.4	51 31.1	15 9.1	3 1.8	3 1.8	36 22.0	5.87
訪問看護 ステーション	164 100.0	146 89.0	— —	— —	— —	— —	— —	18 11.0	0.00
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15 100.0	2 13.3	— —	3 20.0	3 20.0	— —	2 13.3	5 33.3	10.30
通所介護事業所	129 100.0	9 7.0	37 28.7	44 34.1	6 4.7	2 1.6	— —	31 24.0	4.82
地域密着型 通所介護事業所	139 100.0	27 19.4	63 45.3	16 11.5	— —	— —	— —	33 23.7	2.30
小規模多機能型 居宅介護事業所	75 100.0	6 8.0	15 20.0	32 42.7	4 5.3	1 1.3	1 1.3	16 21.3	6.03
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	1 5.0	3 15.0	10 50.0	1 5.0	— —	— —	5 25.0	6.47
居宅介護支援事業所	221 100.0	195 88.2	— —	— —	— —	— —	— —	26 11.8	0.00
認知症高齢者 グループホーム	148 100.0	14 9.5	25 16.9	56 37.8	25 16.9	— —	1 0.7	27 18.2	6.29
介護老人福祉施設	116 100.0	10 8.6	— —	3 2.6	6 5.2	16 13.8	64 55.2	17 14.7	22.94
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	2 4.3	2 4.3	8 17.4	18 39.1	7 15.2	4 8.7	5 10.9	11.83
介護老人保健施設	50 100.0	4 8.0	3 6.0	1 2.0	6 12.0	9 18.0	20 40.0	7 14.0	19.53
介護医療院	14 100.0	3 21.4	3 21.4	5 35.7	— —	— —	1 7.1	2 14.3	5.17
養護老人ホーム (特定施設)	9 100.0	1 11.1	1 11.1	2 22.2	3 33.3	1 11.1	— —	1 11.1	9.00
有料老人ホーム (特定施設)	55 100.0	5 9.1	7 12.7	17 30.9	12 21.8	4 7.3	2 3.6	8 14.5	8.52
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	8 100.0	2 25.0	— —	3 37.5	2 25.0	1 12.5	— —	— —	7.88
軽費老人ホーム (特定施設)	3 100.0	1 33.3	1 33.3	— —	1 33.3	— —	— —	— —	5.00
全 体	1,376 100.0	439 31.9	205 14.9	251 18.2	102 7.4	44 3.2	98 7.1	237 17.2	6.15

【問5】介護サービス事業以外の従事者を含む全従業員の年齢

- ・ 介護サービス事業以外の従事者を含む全従業員の年齢をみると、「50～59 歳」が約2割（21.5%）を占め最も多く、次いで「40～49 歳」（20.7%）、「60～69 歳」（18.2%）の順となっている。

全体（n = 30,740）



	全 体	20 歳未満	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳
回答数（人）	30,740	66	2,492	4,300	6,355
構成比（%）	100.0	0.2	8.1	14.0	20.7

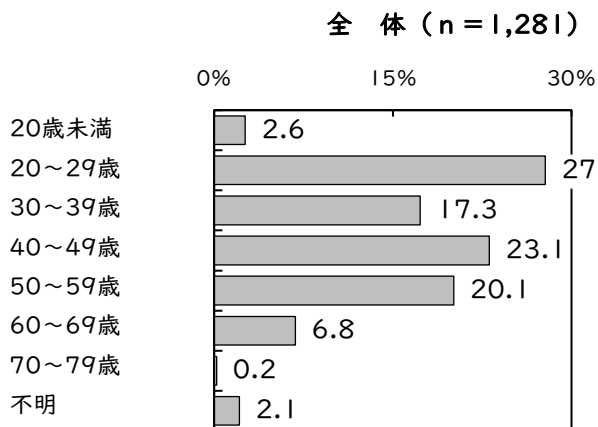
	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	不明
回答数（人）	6,617	5,592	2,493	2,825
構成比（%）	21.5	18.2	8.1	9.2

【問6】

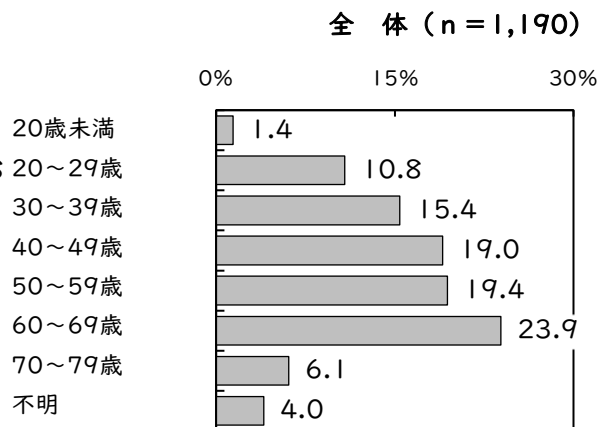
過去1年間（令和6年10月1日～令和7年9月30日）の採用者・離職者の年齢

- ・ 過去1年間の採用者（正規職員）の年齢をみると、「20～29歳」が3割近く（27.8%）を占め最も多く、次いで「40～49歳」（23.1%）、「50～59歳」（20.1%）の順となっている。
- ・ 過去1年間の採用者（非正規職員）の年齢をみると、「60～69歳」が2割以上（23.9%）を占め最も多く、次いで「50～59歳」（19.4%）、「40～49歳」（19.0%）の順となっている。
- ・ 過去1年間の離職者（正規職員）の年齢をみると、「40～49歳」が2割以上（24.0%）を占め最も多く、次いで「50～59歳」（21.6%）、「30～39歳」（20.0%）の順となっている。
- ・ 過去1年間の離職者（非正規職員）の年齢をみると、「60～69歳」が2割以上（23.7%）を占め最も多く、次いで「50～59歳」（18.6%）、「40～49歳」（18.1%）の順となっている。

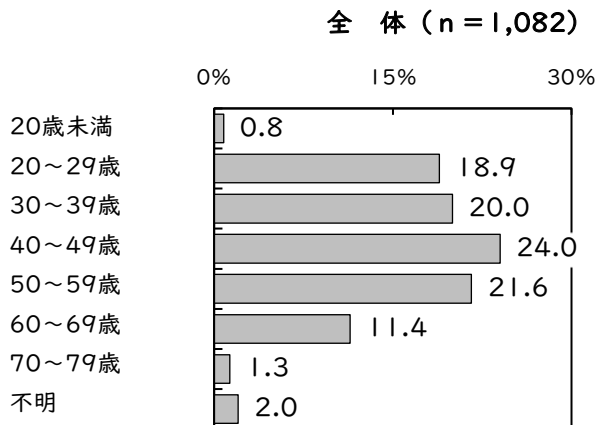
採用者（正規職員）



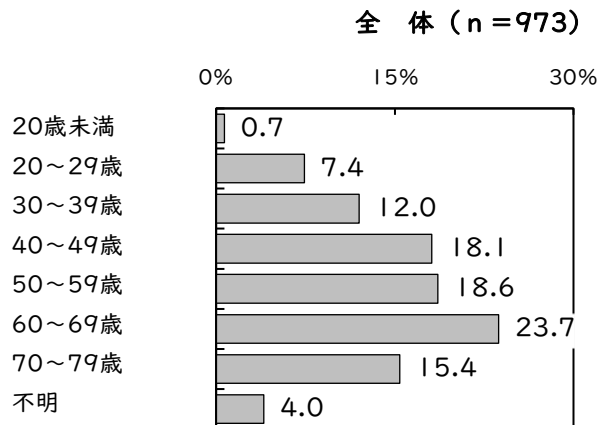
採用者（非正規職員）



離職者（正規職員）



離職者（非正規職員）



採用者（正規職員）									
	全 体	20 歳未満	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	不明
回答数（人）	1,281	33	356	221	296	258	87	3	27
構成比（％）	100.0	2.6	27.8	17.3	23.1	20.1	6.8	0.2	2.1

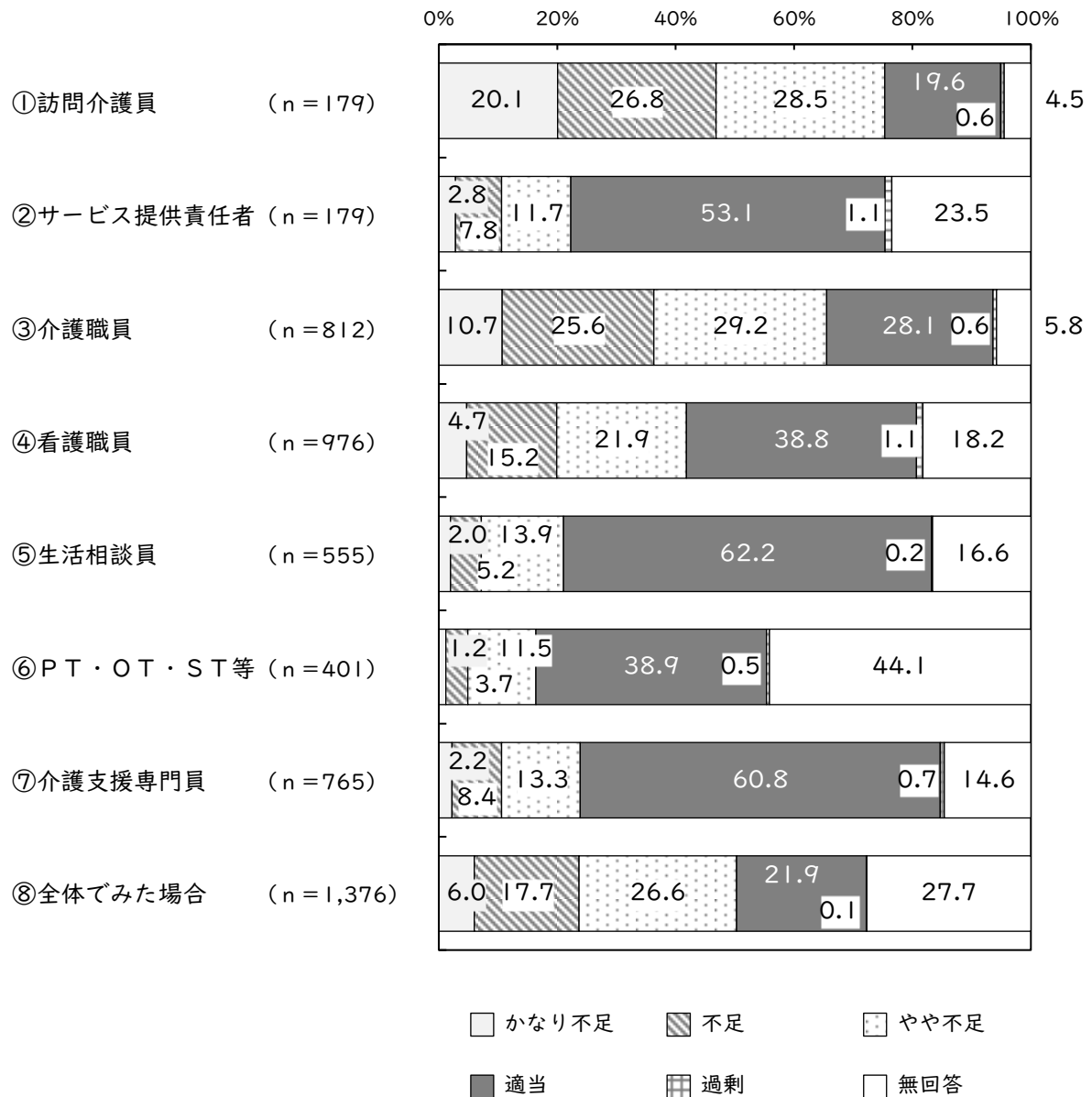
採用者（非正規職員）									
	全 体	20 歳未満	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	不明
回答数（人）	1,190	17	128	183	226	231	285	72	48
構成比（％）	100.0	1.4	10.8	15.4	19.0	19.4	23.9	6.1	4.0

離職者（正規職員）									
	全 体	20 歳未満	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	不明
回答数（人）	1,082	9	204	216	260	234	123	14	22
構成比（％）	100.0	0.8	18.9	20.0	24.0	21.6	11.4	1.3	2.0

離職者（非正規職員）									
	全 体	20 歳未満	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	不明
回答数（人）	973	7	72	117	176	181	231	150	39
構成比（％）	100.0	0.7	7.4	12.0	18.1	18.6	23.7	15.4	4.0

【問7】職員の職種別過不足の状況

- ・ 職員の職種別過不足の状況をみると、②サービス提供責任者・⑤生活相談員・⑦介護支援専門員で「適当」が半数以上を占めて多くなっているものの、「かなり不足」と「不足」、「やや不足」を合わせた『不足』は①訪問介護員（75.4%）・③介護職員（65.5%）で6割以上となっている。また、「過剰」は、いずれの職種でもほとんどみられない。



*資格保有者ではなく、その仕事（職種）に従事する者、「不足」とは募集する必要がある状態

①訪問介護員							
	全 体	かなり不足	不足	やや不足	適当	過剰	無回答
回答数（事業所）	179	36	48	51	35	1	8
構成比（%）	100.0	20.1	26.8	28.5	19.6	0.6	4.5

②サービス提供責任者

	全 体	かなり不足	不足	やや不足	適当	過剰	無回答
回答数（事業所）	179	5	14	21	95	2	42
構成比（％）	100.0	2.8	7.8	11.7	53.1	1.1	23.5

③介護職員

	全 体	かなり不足	不足	やや不足	適当	過剰	無回答
回答数（事業所）	812	87	208	237	228	5	47
構成比（％）	100.0	10.7	25.6	29.2	28.1	0.6	5.8

④看護職員

	全 体	かなり不足	不足	やや不足	適当	過剰	無回答
回答数（事業所）	976	46	148	214	379	11	178
構成比（％）	100.0	4.7	15.2	21.9	38.8	1.1	18.2

⑤生活相談員

	全 体	かなり不足	不足	やや不足	適当	過剰	無回答
回答数（事業所）	555	11	29	77	345	1	92
構成比（％）	100.0	2.0	5.2	13.9	62.2	0.2	16.6

⑥PT・OT・ST等

	全 体	かなり不足	不足	やや不足	適当	過剰	無回答
回答数（事業所）	401	5	15	46	156	2	177
構成比（％）	100.0	1.2	3.7	11.5	38.9	0.5	44.1

⑦介護支援専門員

	全 体	かなり不足	不足	やや不足	適当	過剰	無回答
回答数（事業所）	765	17	64	102	465	5	112
構成比（％）	100.0	2.2	8.4	13.3	60.8	0.7	14.6

⑧全体でみた場合

	全 体	かなり不足	不足	やや不足	適当	過剰	無回答
回答数（事業所）	1,376	82	243	366	302	2	381
構成比（％）	100.0	6.0	17.7	26.6	21.9	0.1	27.7

(事業所の種類別：職員の職種別過不足の状況)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)		全 体	かなり不足	不足	やや不足	適当	過剰	無回答
訪問介護事業所	訪問介護員	164 100.0	35 21.3	43 26.2	47 28.7	33 20.1	1 0.6	5 3.0
	サービス提供責任者	164 100.0	5 3.0	14 8.5	20 12.2	89 54.3	2 1.2	34 20.7
	介護職員	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	看護職員	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	生活相談員	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	P T・O T・S T等	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	介護支援専門員	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	全体でみた場合	164 100.0	19 11.6	38 23.2	34 20.7	22 13.4	- -	51 31.1
訪問看護ステーション	訪問介護員	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	サービス提供責任者	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	介護職員	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	看護職員	164 100.0	10 6.1	26 15.9	53 32.3	70 42.7	2 1.2	3 1.8
	生活相談員	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	P T・O T・S T等	164 100.0	2 1.2	6 3.7	17 10.4	35 21.3	1 0.6	103 62.8
	介護支援専門員	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	全体でみた場合	164 100.0	9 5.5	20 12.2	40 24.4	33 20.1	- -	62 37.8
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	訪問介護員	15 100.0	1 6.7	5 33.3	4 26.7	2 13.3	- -	3 20.0
	サービス提供責任者	15 100.0	- -	- -	1 6.7	6 40.0	- -	8 53.3
	介護職員	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	看護職員	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	生活相談員	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	P T・O T・S T等	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	介護支援専門員	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	全体でみた場合	15 100.0	1 6.7	3 20.0	4 26.7	1 6.7	- -	6 40.0

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(事業所の種類別：職員の職種別過不足の状況(つづき))

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)		全 体	かなり不足	不足	やや不足	適当	過剰	無回答
通所介護事業所	訪問介護員	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	サービス提供責任者	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	介護職員	129	10	23	39	43	2	12
		100.0	7.8	17.8	30.2	33.3	1.6	9.3
	看護職員	129	5	24	29	53	2	16
		100.0	3.9	18.6	22.5	41.1	1.6	12.4
	生活相談員	129	3	11	23	72	-	20
		100.0	2.3	8.5	17.8	55.8	-	15.5
地域密着型通所介護事業所	P T・O T・S T等	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	介護支援専門員	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	全体でみた場合	129	6	19	45	33	-	26
		100.0	4.7	14.7	34.9	25.6	-	20.2
	訪問介護員	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	サービス提供責任者	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
小規模多機能型居宅介護事業所	介護職員	139	10	25	37	57	1	9
		100.0	7.2	18.0	26.6	41.0	0.7	6.5
	看護職員	139	8	12	26	59	1	33
		100.0	5.8	8.6	18.7	42.4	0.7	23.7
	生活相談員	139	6	6	21	71	-	35
		100.0	4.3	4.3	15.1	51.1	-	25.2
	P T・O T・S T等	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	介護支援専門員	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
小規模多機能型居宅介護事業所	全体でみた場合	139	10	20	38	36	1	34
		100.0	7.2	14.4	27.3	25.9	0.7	24.5
	訪問介護員	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	サービス提供責任者	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	介護職員	75	5	21	25	20	-	4
		100.0	6.7	28.0	33.3	26.7	-	5.3
	看護職員	75	2	9	13	36	1	14
		100.0	2.7	12.0	17.3	48.0	1.3	18.7
小規模多機能型居宅介護事業所	生活相談員	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	P T・O T・S T等	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	介護支援専門員	75	-	8	10	40	-	17
		100.0	-	10.7	13.3	53.3	-	22.7
	全体でみた場合	75	3	15	30	14	-	13
		100.0	4.0	20.0	40.0	18.7	-	17.3

(事業所の種類別：職員の職種別過不足の状況(つづき))

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)		全 体	かなり不足	不足	やや不足	適当	過剰	無回答
看護小規模多機能型居宅介護事業所	訪問介護員	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	サービス提供責任者	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	介護職員	20	4	6	3	4	-	3
		100.0	20.0	30.0	15.0	20.0	-	15.0
	看護職員	20	3	5	4	2	1	5
		100.0	15.0	25.0	20.0	10.0	5.0	25.0
居宅介護支援事業所	生活相談員	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	P T ・ O T ・ S T 等	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	介護支援専門員	20	2	1	3	9	-	5
		100.0	10.0	5.0	15.0	45.0	-	25.0
	全体でみた場合	20	4	5	6	1	1	3
		100.0	20.0	25.0	30.0	5.0	5.0	15.0
認知症高齢者グループホーム	訪問介護員	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	サービス提供責任者	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	介護職員	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	看護職員	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
認知症高齢者グループホーム	生活相談員	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	P T ・ O T ・ S T 等	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	介護支援専門員	221	9	25	28	140	4	15
		100.0	4.1	11.3	12.7	63.3	1.8	6.8
	全体でみた場合	221	7	17	19	65	-	113
		100.0	3.2	7.7	8.6	29.4	-	51.1
認知症高齢者グループホーム	訪問介護員	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	サービス提供責任者	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	介護職員	148	16	38	46	43	1	4
		100.0	10.8	25.7	31.1	29.1	0.7	2.7
	看護職員	148	6	10	14	34	-	84
		100.0	4.1	6.8	9.5	23.0	-	56.8
認知症高齢者グループホーム	生活相談員	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	P T ・ O T ・ S T 等	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	介護支援専門員	148	2	11	13	76	-	46
		100.0	1.4	7.4	8.8	51.4	-	31.1
	全体でみた場合	148	10	27	40	31	-	40
		100.0	6.8	18.2	27.0	20.9	-	27.0

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(事業所の種類別：職員の職種別過不足の状況(つづき))

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)		全 体	かなり不足	不足	やや不足	適当	過剰	無回答
介護老人福祉施設	訪問介護員	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	サービス提供責任者	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	介護職員	116	19	38	35	20	1	3
		100.0	16.4	32.8	30.2	17.2	0.9	2.6
	看護職員	116	6	22	30	54	1	3
		100.0	5.2	19.0	25.9	46.6	0.9	2.6
	生活相談員	116	1	4	13	94	-	4
		100.0	0.9	3.4	11.2	81.0	-	3.4
地域密着型介護老人福祉施設	PT・OT・ST等	116	1	3	13	59	-	40
		100.0	0.9	2.6	11.2	50.9	-	34.5
	介護支援専門員	116	1	6	20	80	-	9
		100.0	0.9	5.2	17.2	69.0	-	7.8
	全体でみた場合	116	8	28	45	21	-	14
		100.0	6.9	24.1	38.8	18.1	-	12.1
	訪問介護員	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	サービス提供責任者	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
介護老人保健施設	介護職員	46	6	19	8	11	-	2
		100.0	13.0	41.3	17.4	23.9	-	4.3
	看護職員	46	-	5	15	18	1	7
		100.0	-	10.9	32.6	39.1	2.2	15.2
	生活相談員	46	-	4	5	30	-	7
		100.0	-	8.7	10.9	65.2	-	15.2
	PT・OT・ST等	46	-	-	3	19	-	24
		100.0	-	-	6.5	41.3	-	52.2
	介護支援専門員	46	-	4	6	28	1	7
		100.0	-	8.7	13.0	60.9	2.2	15.2
介護老人保健施設	全体でみた場合	46	1	15	16	8	-	6
		100.0	2.2	32.6	34.8	17.4	-	13.0
	訪問介護員	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	サービス提供責任者	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	介護職員	50	5	19	17	9	-	-
		100.0	10.0	38.0	34.0	18.0	-	-
	看護職員	50	2	25	11	12	-	-
		100.0	4.0	50.0	22.0	24.0	-	-
介護老人保健施設	生活相談員	50	-	3	9	27	-	11
		100.0	-	6.0	18.0	54.0	-	22.0
	PT・OT・ST等	50	1	5	10	32	-	2
		100.0	2.0	10.0	20.0	64.0	-	4.0
	介護支援専門員	50	1	5	8	33	-	3
		100.0	2.0	10.0	16.0	66.0	-	6.0
	全体でみた場合	50	2	19	18	10	-	1
		100.0	4.0	38.0	36.0	20.0	-	2.0

(事業所の種類別：職員の職種別過不足の状況(つづき))

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)		全 体	かなり不足	不足	やや不足	適当	過剰	無回答
介護医療院	訪問介護員	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	サービス提供責任者	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	介護職員	14	4	7	-	3	-	-
		100.0	28.6	50.0	-	21.4	-	-
	看護職員	14	3	3	3	5	-	-
		100.0	21.4	21.4	21.4	35.7	-	-
養護老人ホーム(特定施設)	生活相談員	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	PT・OT・ST等	14	1	1	3	6	-	3
		100.0	7.1	7.1	21.4	42.9	-	21.4
	介護支援専門員	14	-	1	2	11	-	-
		100.0	-	7.1	14.3	78.6	-	-
	全体でみた場合	14	-	5	6	2	-	1
		100.0	-	35.7	42.9	14.3	-	7.1
有料老人ホーム(特定施設)	訪問介護員	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	サービス提供責任者	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	介護職員	9	-	-	4	4	-	1
		100.0	-	-	44.4	44.4	-	11.1
	看護職員	9	-	1	1	5	-	2
		100.0	-	11.1	11.1	55.6	-	22.2
	生活相談員	9	-	-	1	6	-	2
		100.0	-	-	11.1	66.7	-	22.2
	PT・OT・ST等	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	介護支援専門員	9	-	1	-	7	-	1
		100.0	-	11.1	-	77.8	-	11.1
	全体でみた場合	9	-	-	3	3	-	3
		100.0	-	-	33.3	33.3	-	33.3
	訪問介護員	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	サービス提供責任者	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	介護職員	55	6	11	20	10	-	8
		100.0	10.9	20.0	36.4	18.2	-	14.5
	看護職員	55	1	4	12	28	1	9
		100.0	1.8	7.3	21.8	50.9	1.8	16.4
	生活相談員	55	-	1	4	38	1	11
		100.0	-	1.8	7.3	69.1	1.8	20.0
	PT・OT・ST等	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	介護支援専門員	55	1	2	10	34	-	8
		100.0	1.8	3.6	18.2	61.8	-	14.5
	全体でみた場合	55	2	9	19	18	-	7
		100.0	3.6	16.4	34.5	32.7	-	12.7

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(事業所の種類別：職員の職種別過不足の状況(つづき))

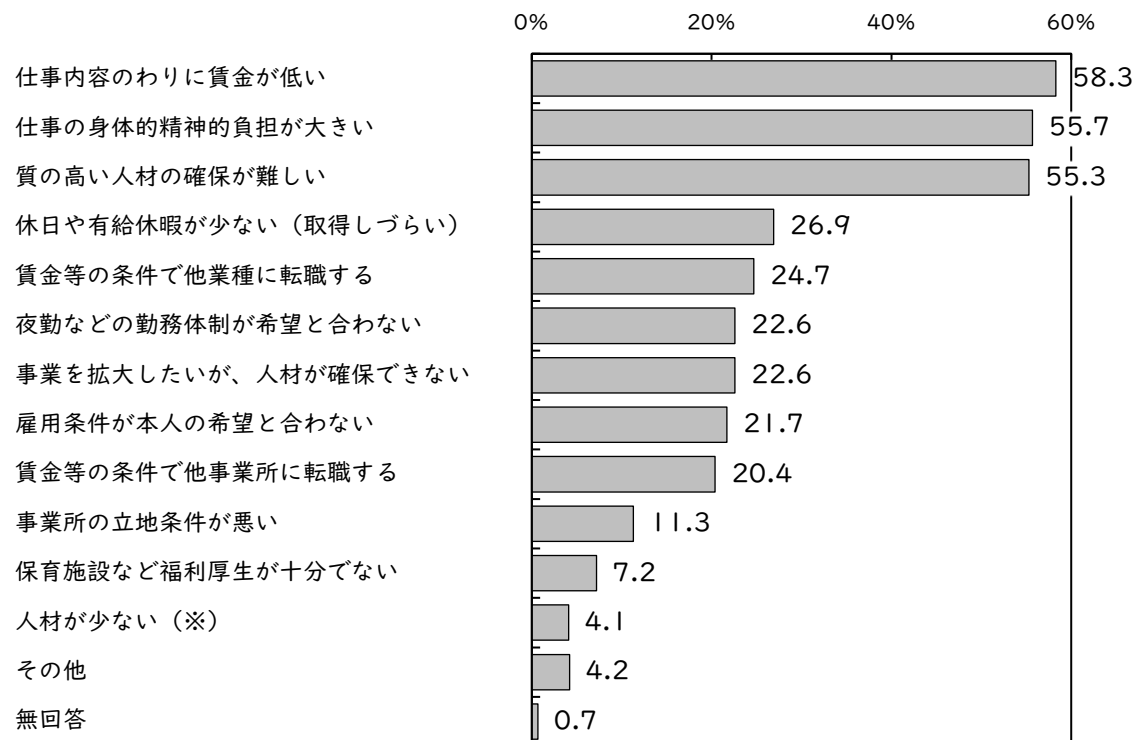
上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)		全 体	かなり不足	不足	やや不足	適当	過剰	無回答
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	訪問介護員	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	サービス提供責任者	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	介護職員	8	1	1	2	3	-	1
		100.0	12.5	12.5	25.0	37.5	-	12.5
	看護職員	8	-	2	3	2	-	1
		100.0	-	25.0	37.5	25.0	-	12.5
	生活相談員	8	1	-	-	5	-	2
		100.0	12.5	-	-	62.5	-	25.0
軽費老人ホーム (特定施設)	PT・OT・ST等	8	-	-	-	4	1	3
		100.0	-	-	-	50.0	12.5	37.5
	介護支援専門員	8	1	-	-	6	-	1
		100.0	12.5	-	-	75.0	-	12.5
	全体でみた場合	8	-	3	1	3	-	1
		100.0	-	37.5	12.5	37.5	-	12.5
	訪問介護員	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
	サービス提供責任者	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-
軽費老人ホーム (特定施設)	介護職員	3	1	-	1	1	-	-
		100.0	33.3	-	33.3	33.3	-	-
	看護職員	3	-	-	-	1	1	1
		100.0	-	-	-	33.3	33.3	33.3
	生活相談員	3	-	-	1	2	-	-
		100.0	-	-	33.3	66.7	-	-
	PT・OT・ST等	3	-	-	-	1	-	2
		100.0	-	-	-	33.3	-	66.7
	介護支援専門員	3	-	-	2	1	-	-
		100.0	-	-	66.7	33.3	-	-
軽費老人ホーム (特定施設)	全体でみた場合	3	-	-	2	1	-	-
		100.0	-	-	66.7	33.3	-	-

【問7-1】（全体でみた場合に不足している事業所のみ）

全体でみた場合に不足している理由（複数回答可）

- ・ 全体でみた場合に不足している理由をみると、「仕事内容のわりに賃金が低い」が約6割（58.3%）を占め最も多く、次いで「仕事の身体的精神的負担が大きい」（55.7%）、「質の高い人材の確保が難しい」（55.3%）の順となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、介護老人福祉施設・地域密着型介護老人福祉施設で「仕事の身体的精神的負担が大きい」が8割前後を占めて多く、認知症高齢者グループホームで「夜勤などの勤務体制が希望と合わない」が約半数（49.4%）を占めて多くなっている。

全体（n=691）



令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

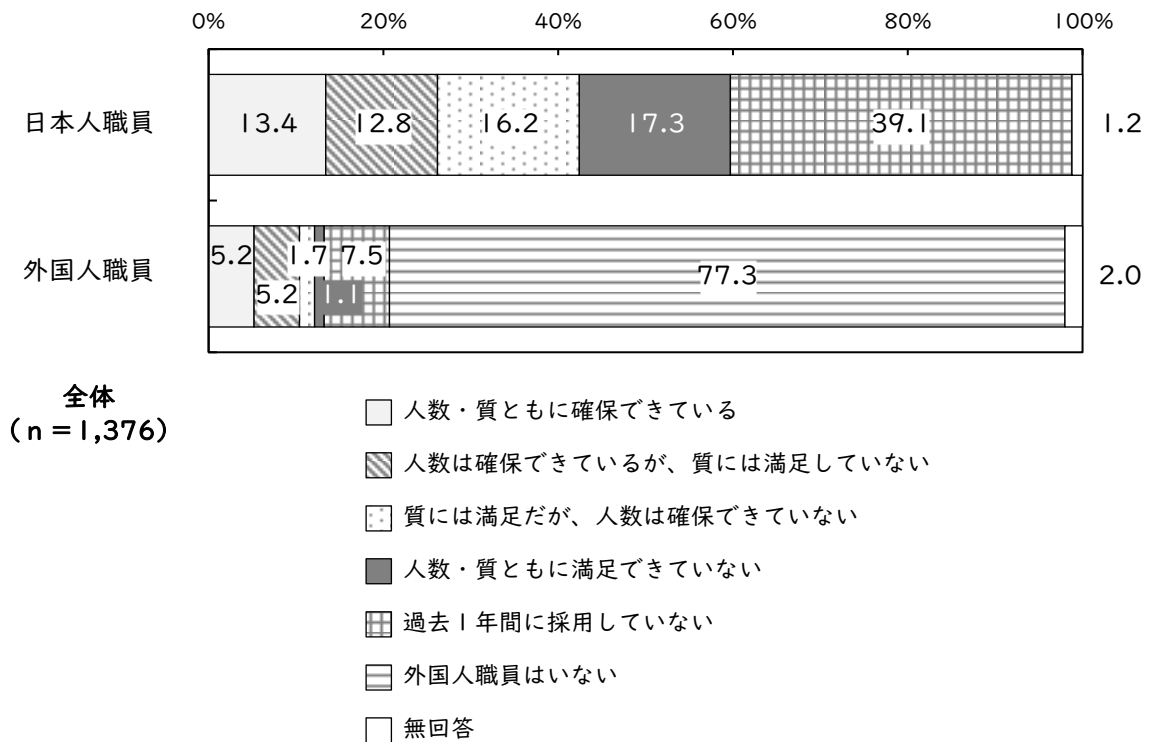
(事業所の種類別：全体でみた場合に不足している理由)

上段：回答数（事業所） 下段：構成比（％）	全 体	賃 金 が 低 い	仕 事 内 容 の わ り に	大 き い	仕 事 の 身 体 的 精 神 的 負 担 が	確 保 が 難 し い	質 の 高 い 人 材 の	（取得しづらい） 有給休暇が少ない	休日や 転職する	他 業 種 に	賃 金 等 の 条 件 で	希 望 と 合 わ な い	勤 務 体 制 が	夜 勤 な ど の	確 保 で き な い	い が、人 材 が	事 業 を 拡 大 し た	合 わ な い	本 人 の 希 望 と	雇 用 条 件 が	転 職 す る	他 事 業 所 に	賃 金 等 の 条 件 で	立 地 条 件 が 悪 い	事 業 所 の	十 分 で な い	福 利 厚 生 が	保 育 施 設 な ど	（※） 人 材 が 少 な い	そ の 他	無 回 答
訪問介護事業所	91	53	50	41	29	18	11	35	17	13	7	3	3	2	-																
	100.0	58.2	54.9	45.1	31.9	19.8	12.1	38.5	18.7	14.3	7.7	3.3	3.3	2.2	-																
訪問看護 ステーション	69	24	32	33	18	6	10	32	14	9	5	3	1	1	-																
	100.0	34.8	46.4	47.8	26.1	8.7	14.5	46.4	20.3	13.0	7.2	4.3	4.3	1.4	-																
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	8	6	5	4	1	3	3	3	2	2	-	1	1	-	-																
	100.0	75.0	62.5	50.0	12.5	37.5	37.5	37.5	25.0	25.0	-	12.5	12.5	-	-																
通所介護事業所	70	43	32	33	19	14	1	14	11	17	8	4	2	4	-																
	100.0	61.4	45.7	47.1	27.1	20.0	1.4	20.0	15.7	24.3	11.4	5.7	2.9	5.7	-																
地域密着型 通所介護事業所	68	41	26	39	11	18	2	22	19	8	9	6	4	5	-																
	100.0	60.3	38.2	57.4	16.2	26.5	2.9	32.4	27.9	11.8	13.2	8.8	5.9	7.4	-																
小規模多機能型 居宅介護事業所	48	34	32	26	13	15	18	8	10	16	4	1	-	-	-																
	100.0	70.8	66.7	54.2	27.1	31.3	37.5	16.7	20.8	33.3	8.3	2.1	-	-	-																
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	15	11	5	6	4	3	7	5	1	5	1	2	-	1	-																
	100.0	73.3	33.3	40.0	26.7	20.0	46.7	33.3	6.7	33.3	6.7	13.3	-	6.7	-																
居宅介護支援事業所	43	31	22	19	6	8	1	11	6	7	5	4	4	4	-																
	100.0	72.1	51.2	44.2	14.0	18.6	2.3	25.6	14.0	16.3	11.6	9.3	9.3	9.3	-																
認知症高齢者 グループホーム	77	41	40	48	23	21	38	7	19	18	9	8	3	2	1																
	100.0	53.2	51.9	62.3	29.9	27.3	49.4	9.1	24.7	23.4	11.7	10.4	3.9	2.6	1.3																
介護老人福祉施設	81	50	64	52	28	34	28	5	18	16	19	12	5	4	1																
	100.0	61.7	79.0	64.2	34.6	42.0	34.6	6.2	22.2	19.8	23.5	14.8	6.2	4.9	1.2																
地域密着型 介護老人福祉施設	32	20	26	24	10	11	9	3	8	6	2	2	1	-	-																
	100.0	62.5	81.3	75.0	31.3	34.4	28.1	9.4	25.0	18.8	6.3	6.3	3.1	-	-																
介護老人保健施設	39	22	26	25	11	11	11	4	12	11	6	3	1	1	-																
	100.0	56.4	66.7	64.1	28.2	28.2	28.2	10.3	30.8	28.2	15.4	7.7	2.6	2.6	-																
介護医療院	11	6	5	7	4	2	6	3	3	5	-	-	-	-	-																
	100.0	54.5	45.5	63.6	36.4	18.2	54.5	27.3	27.3	45.5	-	-	-	-	-																
養護老人ホーム （特定施設）	3	2	1	2	-	1	1	-	3	1	1	-	-	-	-																
	100.0	66.7	33.3	66.7	-	33.3	33.3	-	100.0	33.3	33.3	-	-	-	-																
有料老人ホーム （特定施設）	30	15	15	21	7	4	7	3	6	5	1	1	1	3	2																
	100.0	50.0	50.0	70.0	23.3	13.3	23.3	10.0	20.0	16.7	3.3	3.3	3.3	10.0	6.7																
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	4	2	2	2	1	1	3	1	1	1	-	-	-	1	-																
	100.0	50.0	50.0	50.0	25.0	25.0	75.0	25.0	25.0	25.0	-	-	-	25.0	-																
軽費老人ホーム （特定施設）	2	2	2	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-																
	100.0	100.0	100.0	-	50.0	50.0	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-																
全 体	691	403	385	382	186	171	156	156	150	141	78	50	28	29	5																
	100.0	58.3	55.7	55.3	26.9	24.7	22.6	22.6	21.7	20.4	11.3	7.2	4.1	4.2	0.7																

【問8】

過去1年間（令和6年10月1日～令和7年9月30日）に採用した職員の
人数や質の評価

- 過去1年間に採用した日本人職員の人数や質の評価をみると、「過去1年間に採用していない」が約4割（39.1%）を占め最も多く、「人数・質ともに満足できていない」（17.3%）と「人数は確保できているが、質には満足していない」（12.8%）と「質には満足だが、人数は確保できていない」（16.2%）と合わせた『人数と質のいずれか、もしくは両方に満足していない』が4割以上（46.3%）を占めて多くなっている。
- 事業所の種類別にみると、介護老人福祉施設で『人数と質のいずれか、もしくは両方に満足していない』が約8割（81.9%）を占めて多くなっている。
- 過去1年間に採用した外国人職員の人数や質の評価をみると、「外国人職員はいない」が8割近く（77.3%）と大半を占めている。



* 「外国人職員はいない」は、外国人職員についての問のみの選択肢

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(事業所の種類別：過去1年間（令和6年10月1日～令和7年9月30日）に採用した日本人職員の人数や質の評価)

上段：回答数（事業所） 下段：構成比（％）	全 体	人数・質ともに確保できている	人数は確保できているが、 質には満足していない	人数は確保できていない 質には満足だが、 人数は確保できていない	人数・質ともに満足できていない	過去1年間に採用していない	無 回 答
訪問介護事業所	164 100.0	20 12.2	21 12.8	28 17.1	20 12.2	75 45.7	－ －
訪問看護 ステーション	164 100.0	37 22.6	9 5.5	33 20.1	13 7.9	69 42.1	3 1.8
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15 100.0	2 13.3	1 6.7	4 26.7	2 13.3	5 33.3	1 6.7
通所介護事業所	129 100.0	20 15.5	20 15.5	24 18.6	20 15.5	44 34.1	1 0.8
地域密着型 通所介護事業所	139 100.0	17 12.2	15 10.8	21 15.1	14 10.1	70 50.4	2 1.4
小規模多機能型 居宅介護事業所	75 100.0	5 6.7	14 18.7	14 18.7	15 20.0	26 34.7	1 1.3
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	－ －	3 15.0	7 35.0	5 25.0	5 25.0	－ －
居宅介護支援事業所	221 100.0	30 13.6	15 6.8	8 3.6	7 3.2	155 70.1	6 2.7
認知症高齢者 グループホーム	148 100.0	18 12.2	23 15.5	25 16.9	31 20.9	50 33.8	1 0.7
介護老人福祉施設	116 100.0	15 12.9	24 20.7	24 20.7	47 40.5	6 5.2	－ －
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	7 15.2	7 15.2	9 19.6	19 41.3	4 8.7	－ －
介護老人保健施設	50 100.0	7 14.0	8 16.0	7 14.0	19 38.0	9 18.0	－ －
介護医療院	14 100.0	－ －	4 28.6	1 7.1	7 50.0	2 14.3	－ －
養護老人ホーム （特定施設）	9 100.0	1 11.1	1 11.1	3 33.3	－ －	3 33.3	1 11.1
有料老人ホーム （特定施設）	55 100.0	6 10.9	8 14.5	12 21.8	17 30.9	12 21.8	－ －
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	8 100.0	－ －	2 25.0	3 37.5	2 25.0	1 12.5	－ －
軽費老人ホーム （特定施設）	3 100.0	－ －	1 33.3	－ －	－ －	2 66.7	－ －
全 体	1,376 100.0	185 13.4	176 12.8	223 16.2	238 17.3	538 39.1	16 1.2

V-1 介護サービス事業所調査

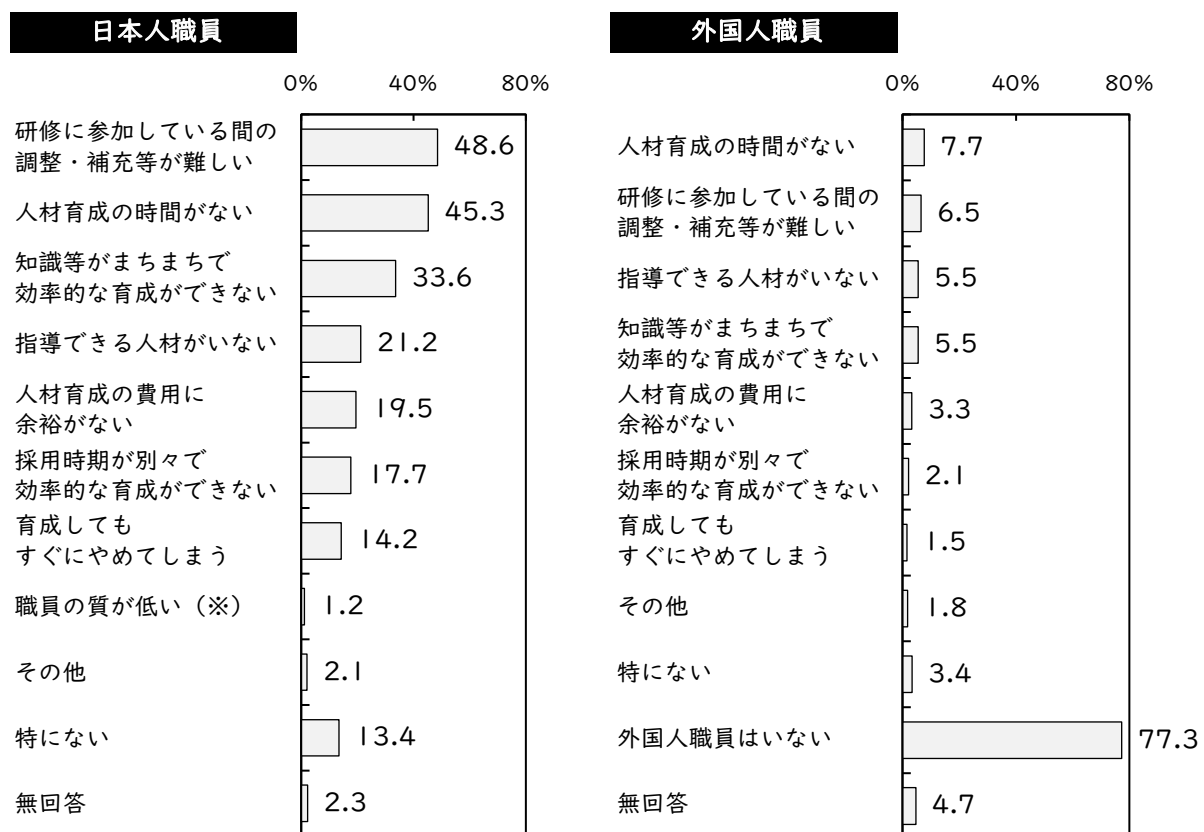
(事業所の種類別：過去1年間(令和6年10月1日～令和7年9月30日)に採用した外国人職員の人数や質の評価)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	人 数・ 質とも に確保 できて いる	人 数は 確保 できて いるが、 質に は満 足して いない	人 数は 確保 できて いない 質に は満 足だが、 人数 は確 保で きて いな い	人 数・ 質とも に満 足で きて いな い	過 去1 年 間 に 採 用 し て い な い	外 国 人 職 員 は い な い	無 回 答
訪問介護事業所	164 100.0	1 0.6	- -	3 1.8	1 0.6	3 1.8	151 92.1	5 3.0
訪問看護 ステーション	164 100.0	- -	- -	- -	- -	5 3.0	155 94.5	4 2.4
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15 100.0	- -	- -	- -	- -	1 6.7	13 86.7	1 6.7
通所介護事業所	129 100.0	6 4.7	3 2.3	2 1.6	1 0.8	6 4.7	109 84.5	2 1.6
地域密着型 通所介護事業所	139 100.0	1 0.7	3 2.2	- -	- -	9 6.5	123 88.5	3 2.2
小規模多機能型 居宅介護事業所	75 100.0	6 8.0	4 5.3	3 4.0	- -	5 6.7	56 74.7	1 1.3
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	3 15.0	- -	2 10.0	- -	2 10.0	13 65.0	- -
居宅介護支援事業所	221 100.0	- -	- -	- -	- -	18 8.1	194 87.8	9 4.1
認知症高齢者 グループホーム	148 100.0	15 10.1	11 7.4	2 1.4	2 1.4	26 17.6	90 60.8	2 1.4
介護老人福祉施設	116 100.0	13 11.2	21 18.1	7 6.0	5 4.3	7 6.0	63 54.3	- -
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	6 13.0	6 13.0	- -	1 2.2	7 15.2	26 56.5	- -
介護老人保健施設	50 100.0	5 10.0	8 16.0	1 2.0	3 6.0	5 10.0	28 56.0	- -
介護医療院	14 100.0	1 7.1	4 28.6	- -	- -	3 21.4	6 42.9	- -
養護老人ホーム (特定施設)	9 100.0	1 11.1	- -	- -	- -	1 11.1	7 77.8	- -
有料老人ホーム (特定施設)	55 100.0	13 23.6	11 20.0	3 5.5	1 1.8	5 9.1	22 40.0	- -
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	8 100.0	1 12.5	1 12.5	- -	1 12.5	- -	5 62.5	- -
軽費老人ホーム (特定施設)	3 100.0	- -	- -	1 33.3	- -	- -	2 66.7	- -
全 体	1,376 100.0	72 5.2	72 5.2	24 1.7	15 1.1	103 7.5	1,063 77.3	27 2.0

【問9】人材育成のための取組にあたっての課題（複数回答可）

- ・ 日本人職員の人材育成のための取組にあたっての課題をみると、「研修に参加している間の調整・補充等が難しい」が約半数（48.6％）を占め最も多く、次いで「人材育成の時間がない」（45.3％）、「知識等がまちまちで効率的な育成ができない」（33.6％）の順となっている。一方で、「特にない」は1割以上（13.4％）となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、介護老人福祉施設で「研修に参加している間の調整・補充等が難しい」が7割以上（74.1％）を占めて多く、小規模多機能型居宅介護事業所・介護老人保健施設で「知識等がまちまちで効率的な育成ができない」が半数以上を占めて多くなっている。
- ・ 外国人職員の人材育成のための取組にあたっての課題をみると、「外国人職員はいない」が8割近く（77.3％）と大半を占めている。

全体（n = 1,376）



(事業所の種類別：日本人職員の人材育成のための取組にあたっての課題)

上段：回答数（事業所） 下段：構成比（％）	全 体	調 整・ 補 充 等 が 難 し い	研 修 に 参 加 し て い る 間 の	人 材 育 成 の 時 間 が な い	効 率 的 な 育 成 が で き な い	知 識 等 が ま ち ま ち で	指 導 で き る 人 材 が い な い	人 材 育 成 の 費 用 に 余 裕 が な い	効 率 的 な 育 成 が で き な い	採 用 時 期 が 別 々 で	育 成 し て も す ぐ に や め て し ま う	職 員 の 質 が 低 い （※）	そ 他	特 に な い	無 回 答
訪問介護事業所	164	85	68	43	26	34	25	22	1	5	21	1			
	100.0	51.8	41.5	26.2	15.9	20.7	15.2	13.4	0.6	3.0	12.8	0.6			
訪問看護 ステーション	164	65	64	40	16	16	22	18	3	4	30	7			
	100.0	39.6	39.0	24.4	9.8	9.8	13.4	11.0	1.8	2.4	18.3	4.3			
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15	7	5	5	4	4	－	4	－	－	3	1			
	100.0	46.7	33.3	33.3	26.7	26.7	－	26.7	－	－	20.0	6.7			
通所介護事業所	129	65	59	49	30	24	25	16	1	1	12	1			
	100.0	50.4	45.7	38.0	23.3	18.6	19.4	12.4	0.8	0.8	9.3	0.8			
地域密着型 通所介護事業所	139	78	59	35	36	42	26	19	1	3	16	3			
	100.0	56.1	42.4	25.2	25.9	30.2	18.7	13.7	0.7	2.2	11.5	2.2			
小規模多機能型 居宅介護事業所	75	38	30	38	21	16	19	10	1	1	7	－			
	100.0	50.7	40.0	50.7	28.0	21.3	25.3	13.3	1.3	1.3	9.3	－			
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20	12	12	8	5	6	3	5	1	－	2	－			
	100.0	60.0	60.0	40.0	25.0	30.0	15.0	25.0	5.0	－	10.0	－			
居宅介護支援事業所	221	41	76	40	21	28	11	12	－	6	68	17			
	100.0	18.6	34.4	18.1	9.5	12.7	5.0	5.4	－	2.7	30.8	7.7			
認知症高齢者 グループホーム	148	81	83	70	36	34	32	27	4	5	14	1			
	100.0	54.7	56.1	47.3	24.3	23.0	21.6	18.2	2.7	3.4	9.5	0.7			
介護老人福祉施設	116	86	70	54	34	22	32	24	1	1	3	－			
	100.0	74.1	60.3	46.6	29.3	19.0	27.6	20.7	0.9	0.9	2.6	－			
地域密着型 介護老人福祉施設	46	32	30	19	16	11	13	16	－	1	－	1			
	100.0	69.6	65.2	41.3	34.8	23.9	28.3	34.8	－	2.2	－	2.2			
介護老人保健施設	50	30	25	27	18	14	17	8	2	－	1	－			
	100.0	60.0	50.0	54.0	36.0	28.0	34.0	16.0	4.0	－	2.0	－			
介護医療院	14	9	10	9	5	1	5	2	－	2	－	－			
	100.0	64.3	71.4	64.3	35.7	7.1	35.7	14.3	－	14.3	－	－			
養護老人ホーム （特定施設）	9	6	7	－	2	－	1	－	－	－	－	－			
	100.0	66.7	77.8	－	22.2	－	11.1	－	－	－	－	－			
有料老人ホーム （特定施設）	55	27	21	22	19	14	12	10	1	－	5	－			
	100.0	49.1	38.2	40.0	34.5	25.5	21.8	18.2	1.8	－	9.1	－			
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	8	5	4	3	2	3	1	1	－	－	2	－			
	100.0	62.5	50.0	37.5	25.0	37.5	12.5	12.5	－	－	25.0	－			
軽費老人ホーム （特定施設）	3	2	1	1	1	－	－	1	－	－	－	－			
	100.0	66.7	33.3	33.3	33.3	－	－	33.3	－	－	－	－			
全 体	1,376	669	624	463	292	269	244	195	16	29	184	32			
	100.0	48.6	45.3	33.6	21.2	19.5	17.7	14.2	1.2	2.1	13.4	2.3			

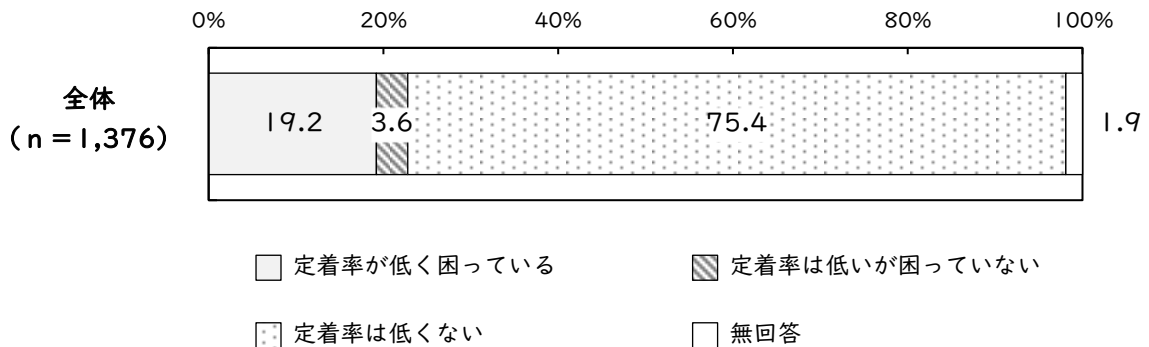
令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(事業所の種類別：外国人職員の人材育成のための取組にあたっての課題)

上段：回答数（事業所） 下段：構成比（％）	全 体	人 材 育 成 の 時 間 が な い	調 整 ・ 補 充 等 が 難 し い	研 修 に 参 加 し て い る 間 の	指 導 で き る 人 材 が い な い	知 識 等 が ま ち ま ち で 効 率 的 な 育 成 が で き な い	人 材 育 成 の 費 用 に 余 裕 が な い	採用時期が別々で 効率的な育成ができない	育成してもすぐにやめてしまう	その他	特 に な い	外国人職員はいない	無 回 答
訪問介護事業所	164	1	4	1	2	2	1	1	-	1	151	6	
	100.0	0.6	2.4	0.6	1.2	1.2	0.6	0.6	-	0.6	92.1	3.7	
訪問看護 ステーション	164	1	-	-	-	-	-	-	-	-	155	8	
	100.0	0.6	-	-	-	-	-	-	-	-	94.5	4.9	
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15	-	-	-	1	-	-	-	-	-	13	1	
	100.0	-	-	-	6.7	-	-	-	-	-	86.7	6.7	
通所介護事業所	129	6	7	2	5	3	3	-	1	5	109	3	
	100.0	4.7	5.4	1.6	3.9	2.3	2.3	-	0.8	3.9	84.5	2.3	
地域密着型 通所介護事業所	139	2	1	2	2	1	-	-	-	3	123	10	
	100.0	1.4	0.7	1.4	1.4	0.7	-	-	-	2.2	88.5	7.2	
小規模多機能型 居宅介護事業所	75	6	2	6	5	3	2	2	1	6	56	2	
	100.0	8.0	2.7	8.0	6.7	4.0	2.7	2.7	1.3	8.0	74.7	2.7	
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20	4	1	1	1	1	-	-	1	3	13	-	
	100.0	20.0	5.0	5.0	5.0	5.0	-	-	5.0	15.0	65.0	-	
居宅介護支援事業所	221	-	-	-	-	-	-	-	-	-	194	27	
	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	87.8	12.2	
認知症高齢者 グループホーム	148	28	23	12	17	7	4	6	3	10	90	5	
	100.0	18.9	15.5	8.1	11.5	4.7	2.7	4.1	2.0	6.8	60.8	3.4	
介護老人福祉施設	116	23	20	16	16	11	10	3	9	9	63	1	
	100.0	19.8	17.2	13.8	13.8	9.5	8.6	2.6	7.8	7.8	54.3	0.9	
地域密着型 介護老人福祉施設	46	7	4	9	6	2	2	2	2	3	26	1	
	100.0	15.2	8.7	19.6	13.0	4.3	4.3	4.3	4.3	6.5	56.5	2.2	
介護老人保健施設	50	10	9	8	6	7	3	3	3	2	28	-	
	100.0	20.0	18.0	16.0	12.0	14.0	6.0	6.0	6.0	4.0	56.0	-	
介護医療院	14	6	4	4	3	-	1	-	1	-	6	-	
	100.0	42.9	28.6	28.6	21.4	-	7.1	-	7.1	-	42.9	-	
養護老人ホーム （特定施設）	9	-	1	1	-	1	-	-	-	-	7	-	
	100.0	-	11.1	11.1	-	11.1	-	-	-	-	77.8	-	
有料老人ホーム （特定施設）	55	12	12	13	10	8	2	1	4	4	22	1	
	100.0	21.8	21.8	23.6	18.2	14.5	3.6	1.8	7.3	7.3	40.0	1.8	
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	8	-	1	1	2	-	1	1	-	1	5	-	
	100.0	-	12.5	12.5	25.0	-	12.5	12.5	-	12.5	62.5	-	
軽費老人ホーム （特定施設）	3	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	
	100.0	-	-	-	-	-	-	33.3	-	-	66.7	-	
全 体	1,376	106	89	76	76	46	29	20	25	47	1,063	65	
	100.0	7.7	6.5	5.5	5.5	3.3	2.1	1.5	1.8	3.4	77.3	4.7	

【問 10】現在の従業員の定着状況

- ・現在の従業員の定着状況をみると、「定着率は低くない」が7割以上（75.4%）と大半を占めている。
- ・事業所の種類別にみると、介護老人福祉施設・地域密着型介護老人福祉施設で「定着率が低く困っている」が3割以上を占めて多く、居宅介護支援事業所で「定着率は低くない」が8割以上（82.4%）を占めて多くなっている。

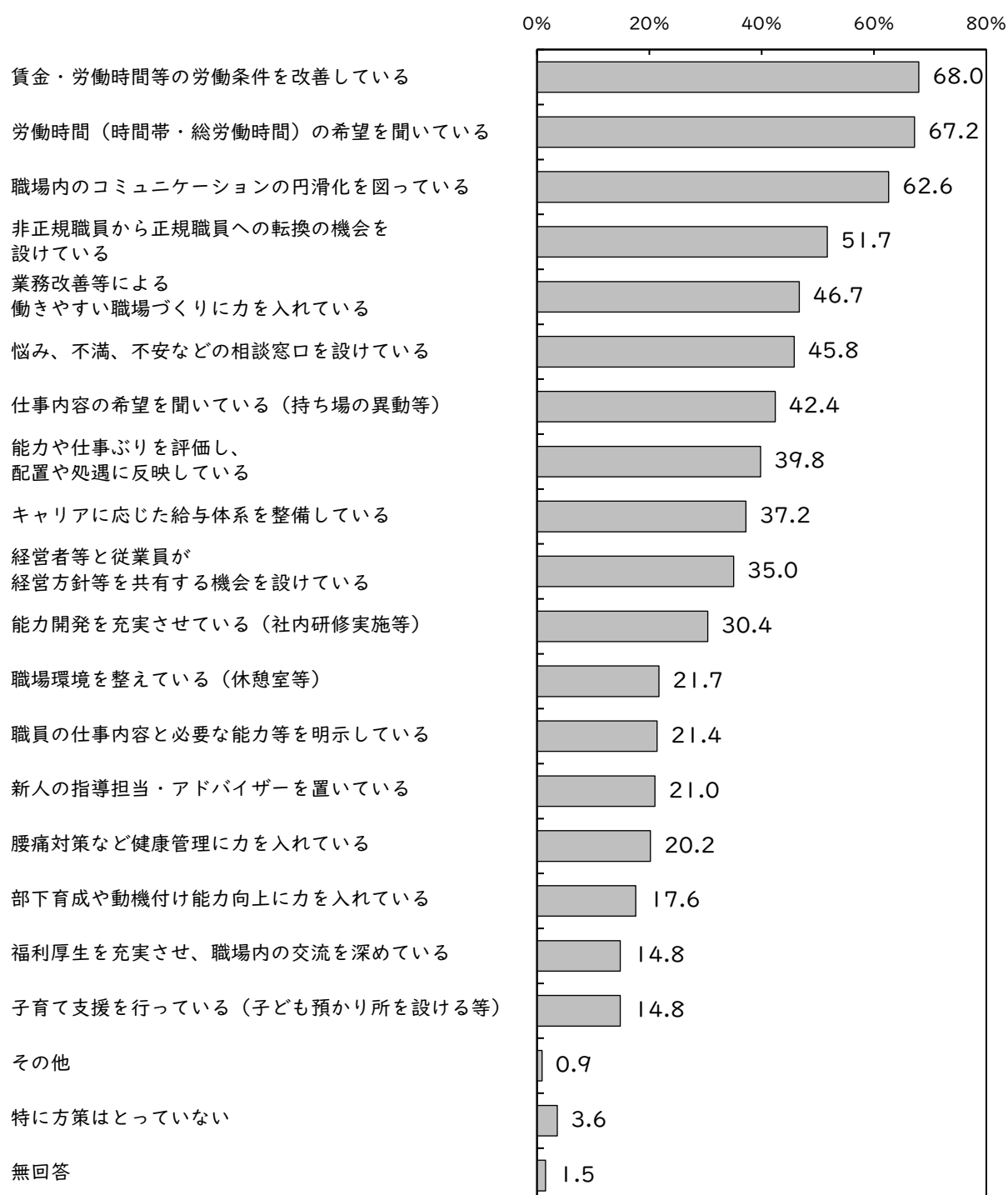


上段：回答数（事業所） 下段：構成比（%）	全 体	定着率が低く 困っている	定着率は低い が困っていない	定着率は 低くない	無回答
訪問介護事業所	164 100.0	28 17.1	4 2.4	131 79.9	1 0.6
訪問看護 ステーション	164 100.0	27 16.5	6 3.7	126 76.8	5 3.0
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15 100.0	4 26.7	- -	10 66.7	1 6.7
通所介護事業所	129 100.0	24 18.6	6 4.7	98 76.0	1 0.8
地域密着型 通所介護事業所	139 100.0	24 17.3	8 5.8	103 74.1	4 2.9
小規模多機能型 居宅介護事業所	75 100.0	15 20.0	2 2.7	58 77.3	- -
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	5 25.0	- -	15 75.0	- -
居宅介護支援事業所	221 100.0	17 7.7	8 3.6	182 82.4	14 6.3
認知症高齢者 グループホーム	148 100.0	33 22.3	5 3.4	110 74.3	- -
介護老人福祉施設	116 100.0	36 31.0	- -	80 69.0	- -
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	16 34.8	4 8.7	26 56.5	- -
介護老人保健施設	50 100.0	11 22.0	2 4.0	37 74.0	- -
介護医療院	14 100.0	5 35.7	- -	9 64.3	- -
養護老人ホーム （特定施設）	9 100.0	2 22.2	- -	7 77.8	- -
有料老人ホーム （特定施設）	55 100.0	14 25.5	4 7.3	37 67.3	- -
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	8 100.0	3 37.5	- -	5 62.5	- -
軽費老人ホーム （特定施設）	3 100.0	- -	- -	3 100.0	- -
全 体	1,376 100.0	264 19.2	49 3.6	1,037 75.4	26 1.9

【問 11】 職員の早期離職防止や定着促進を図るための方策（複数回答可）

- ・ 職員の早期離職防止や定着促進を図るための方策をみると、「賃金・労働時間等の労働条件を改善している」が約7割（68.0％）を占め最も多く、次いで「労働時間（時間帯・総労働時間）の希望を聞いている」（67.2％）、「職場内のコミュニケーションの円滑化を図っている」（62.6％）の順となっている。一方で、「特に方策はとっていない」は1割未満（3.6％）となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、介護老人保健施設で「非正規職員から正規職員への転換の機会を設けている」が8割（80.0％）を占めて多く、看護小規模多機能型居宅介護事業所で「キャリアに応じた給与体系を整備している」が6割以上（65.0％）を占めて多くなっている。

全体（n = 1,376）



(事業所の種類別：職員の早期離職防止や定着促進を図るための方策)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	賃金・労働時間等の 労働条件を改善している	労働時間(時間帯・総労働時間) の希望を聞いている	職場内のコミュニケーションの 円滑化を図っている	非正規職員から正規職員への 転換の機会を設けている	業務改善等による働きやすい 職場づくりに力を入れている	悩み、不満、不安などの 相談窓口を設けている	仕事内容の希望を聞いている (持ち場の異動等)	能力や仕事ぶりを評価し、 配置や処遇に反映している	キャリアに応じた給与体系を 整備している	経営者等と従業員が経営方針等を 共有する機会を設けている
訪問介護事業所	164 100.0	107 65.2	134 81.7	109 66.5	82 50.0	57 34.8	75 45.7	74 45.1	63 38.4	63 38.4	56 34.1
訪問看護 ステーション	164 100.0	96 58.5	105 64.0	117 71.3	55 33.5	78 47.6	62 37.8	59 36.0	44 26.8	28 17.1	55 33.5
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15 100.0	12 80.0	11 73.3	7 46.7	8 53.3	8 53.3	10 66.7	10 66.7	12 80.0	10 66.7	4 26.7
通所介護事業所	129 100.0	90 69.8	94 72.9	85 65.9	85 65.9	65 50.4	65 50.4	59 45.7	50 38.8	54 41.9	45 34.9
地域密着型 通所介護事業所	139 100.0	94 67.6	106 76.3	91 65.5	62 44.6	64 46.0	40 28.8	51 36.7	54 38.8	51 36.7	53 38.1
小規模多機能型 居宅介護事業所	75 100.0	55 73.3	57 76.0	51 68.0	44 58.7	36 48.0	34 45.3	33 44.0	37 49.3	38 50.7	33 44.0
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	14 70.0	14 70.0	11 55.0	10 50.0	9 45.0	6 30.0	9 45.0	13 65.0	13 65.0	6 30.0
居宅介護支援事業所	221 100.0	117 52.9	93 42.1	113 51.1	64 29.0	67 30.3	80 36.2	52 23.5	59 26.7	48 21.7	45 20.4
認知症高齢者 グループホーム	148 100.0	105 70.9	103 69.6	108 73.0	84 56.8	65 43.9	69 46.6	75 50.7	71 48.0	63 42.6	57 38.5
介護老人福祉施設	116 100.0	95 81.9	80 69.0	61 52.6	85 73.3	80 69.0	79 68.1	56 48.3	54 46.6	52 44.8	47 40.5
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	36 78.3	36 78.3	27 58.7	33 71.7	28 60.9	24 52.2	32 69.6	26 56.5	22 47.8	25 54.3
介護老人保健施設	50 100.0	39 78.0	31 62.0	27 54.0	40 80.0	31 62.0	32 64.0	27 54.0	24 48.0	22 44.0	19 38.0
介護医療院	14 100.0	11 78.6	9 64.3	10 71.4	9 64.3	11 78.6	7 50.0	6 42.9	5 35.7	10 71.4	3 21.4
養護老人ホーム (特定施設)	9 100.0	8 88.9	6 66.7	2 22.2	6 66.7	6 66.7	5 55.6	5 55.6	2 22.2	4 44.4	2 22.2
有料老人ホーム (特定施設)	55 100.0	45 81.8	38 69.1	35 63.6	39 70.9	33 60.0	35 63.6	25 45.5	28 50.9	28 50.9	26 47.3
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	8 100.0	8 100.0	4 50.0	6 75.0	3 37.5	2 25.0	4 50.0	7 87.5	4 50.0	3 37.5	4 50.0
軽費老人ホーム (特定施設)	3 100.0	3 100.0	3 100.0	2 66.7	3 100.0	3 100.0	3 100.0	3 100.0	2 66.7	3 100.0	2 66.7
全 体	1,376 100.0	935 68.0	924 67.2	862 62.6	712 51.7	643 46.7	630 45.8	583 42.4	548 39.8	512 37.2	482 35.0

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

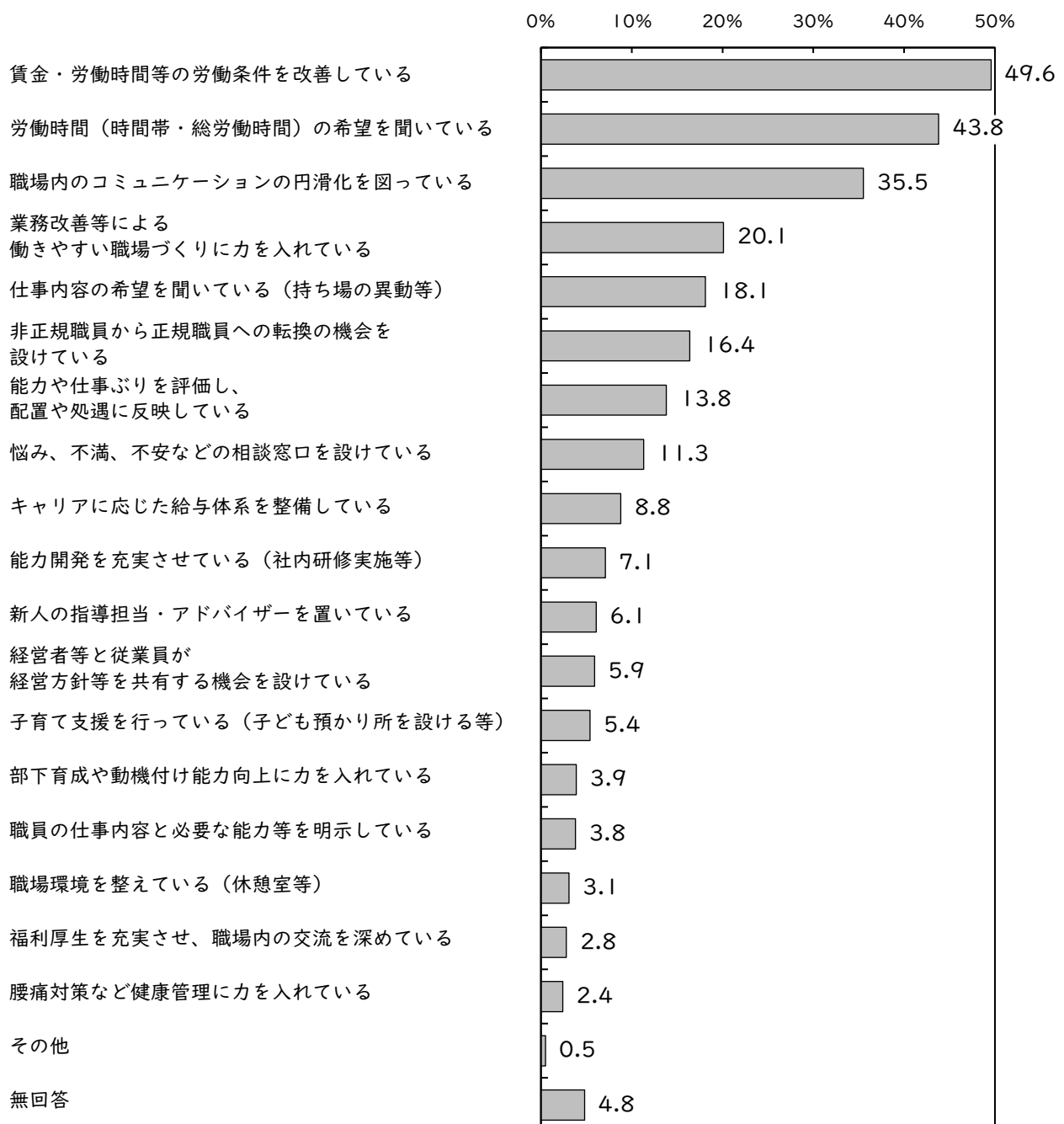
(事業所の種類別：職員の早期離職防止や定着促進を図るための方策(つづき))

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	能力開発を充実させている (社内研修実施等)	職場環境を整えている (休憩室等)	職員の仕事内容と必要な能力等を 明示している	新人の指導担当・アドバイザーを 置いている	腰痛対策など 健康管理に力を入れている	部下育成や動機付け能力向上に 力を入れている	福利厚生を充実させ、 職場内の交流を深めている	子育て支援を行っている (子ども預かり所を設ける等)	その他	特に方策はとっていない	無回答
訪問介護事業所	34 20.7	29 17.7	29 17.7	17 10.4	30 18.3	19 11.6	16 9.8	8 4.9	1 0.6	3 1.8	- -
訪問看護 ステーション	52 31.7	30 18.3	28 17.1	34 20.7	14 8.5	21 12.8	22 13.4	22 13.4	1 0.6	6 3.7	4 2.4
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	3 20.0	4 26.7	6 40.0	3 20.0	3 20.0	4 26.7	2 13.3	4 26.7	1 6.7	- -	1 6.7
通所介護事業所	46 35.7	41 31.8	29 22.5	26 20.2	33 25.6	19 14.7	24 18.6	20 15.5	- -	2 1.6	1 0.8
地域密着型 通所介護事業所	24 17.3	19 13.7	30 21.6	19 13.7	23 16.5	14 10.1	15 10.8	16 11.5	1 0.7	3 2.2	2 1.4
小規模多機能型 居宅介護事業所	22 29.3	19 25.3	19 25.3	18 24.0	13 17.3	17 22.7	10 13.3	13 17.3	- -	- -	1 1.3
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	7 35.0	2 10.0	6 30.0	6 30.0	3 15.0	2 10.0	3 15.0	1 5.0	- -	- -	1 5.0
居宅介護支援事業所	58 26.2	29 13.1	34 15.4	31 14.0	11 5.0	28 12.7	27 12.2	24 10.9	4 1.8	35 15.8	9 4.1
認知症高齢者 グループホーム	49 33.1	30 20.3	35 23.6	33 22.3	38 25.7	33 22.3	21 14.2	24 16.2	1 0.7	1 0.7	1 0.7
介護老人福祉施設	60 51.7	36 31.0	30 25.9	40 34.5	52 44.8	33 28.4	30 25.9	26 22.4	1 0.9	- -	- -
地域密着型 介護老人福祉施設	17 37.0	13 28.3	10 21.7	15 32.6	13 28.3	11 23.9	7 15.2	9 19.6	- -	- -	- -
介護老人保健施設	16 32.0	16 32.0	11 22.0	24 48.0	19 38.0	16 32.0	13 26.0	16 32.0	- -	- -	- -
介護医療院	5 35.7	5 35.7	4 28.6	4 28.6	5 35.7	1 7.1	3 21.4	6 42.9	1 7.1	- -	- -
養護老人ホーム (特定施設)	3 33.3	3 33.3	2 22.2	3 33.3	4 44.4	2 22.2	3 33.3	2 22.2	- -	- -	- -
有料老人ホーム (特定施設)	18 32.7	21 38.2	16 29.1	13 23.6	14 25.5	19 34.5	7 12.7	10 18.2	1 1.8	- -	- -
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	1 12.5	1 12.5	3 37.5	1 12.5	2 25.0	1 12.5	- -	- -	- -	- -	- -
軽費老人ホーム (特定施設)	3 100.0	- -	3 100.0	2 66.7	1 33.3	2 66.7	1 33.3	2 66.7	- -	- -	- -
全 体	418 30.4	298 21.7	295 21.4	289 21.0	278 20.2	242 17.6	204 14.8	203 14.8	12 0.9	50 3.6	20 1.5

【問 11-1】（職員の早期離職防止や定着促進を図るための方策がある事業所のみ）
最も効果があつた職員の早期離職防止や定着促進を図るための方策（複数回答可）

- ・ 最も効果があつた職員の早期離職防止や定着促進を図るための方策をみると、「賃金・労働時間等の労働条件を改善している」が約半数（49.6％）を占め最も多く、次いで「労働時間（時間帯・総労働時間）の希望を聞いている」（43.8％）、「職場内のコミュニケーションの円滑化を図っている」（35.5％）の順となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、訪問介護事業所で「労働時間（時間帯・総労働時間）の希望を聞いている」が6割以上（62.7％）を占めて多く、訪問看護ステーションで「職場内のコミュニケーションの円滑化を図っている」が半数以上（56.5％）を占めて多くなっている。

全体（n = 1,306）



令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(事業所の種類別：最も効果があった職員の早期離職防止や定着促進を図るための方策)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	賃 金・ 労働時間等の労働条件を 改善している	労働時間(時間帯・総労働時間) の希望を聞いている	職場内のコミュニケーションの 円滑化を図っている	業務改善等による働きやすい 職場づくりに力を入れている	仕事内容の希望を聞いている (持ち場の異動等)	非正規職員から正規職員への 転換の機会を設けている	能力や仕事ぶりを評価し、 配置や処遇に反映している	悩み、不満、不安などの 相談窓口を設けている	キャリアに応じた給与体系を 整備している	能力開発を充実させている (社内研修実施等)
訪問介護事業所	161 100.0	79 49.1	101 62.7	58 36.0	21 13.0	36 22.4	25 15.5	27 16.8	18 11.2	14 8.7	5 3.1
訪問看護 ステーション	154 100.0	65 42.2	69 44.8	87 56.5	38 24.7	27 17.5	16 10.4	15 9.7	16 10.4	6 3.9	15 9.7
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	14 100.0	8 57.1	6 42.9	3 21.4	3 21.4	5 35.7	2 14.3	5 35.7	- -	2 14.3	- -
通所介護事業所	126 100.0	58 46.0	57 45.2	43 34.1	27 21.4	24 19.0	22 17.5	18 14.3	14 11.1	13 10.3	11 8.7
地域密着型 通所介護事業所	134 100.0	65 48.5	74 55.2	46 34.3	22 16.4	25 18.7	15 11.2	19 14.2	12 9.0	12 9.0	5 3.7
小規模多機能型 居宅介護事業所	74 100.0	35 47.3	37 50.0	32 43.2	14 18.9	12 16.2	11 14.9	14 18.9	6 8.1	6 8.1	2 2.7
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	19 100.0	9 47.4	9 47.4	8 42.1	1 5.3	6 31.6	2 10.5	2 10.5	- -	3 15.8	1 5.3
居宅介護支援事業所	177 100.0	90 50.8	58 32.8	71 40.1	36 20.3	20 11.3	32 18.1	19 10.7	24 13.6	15 8.5	17 9.6
認知症高齢者 グループホーム	146 100.0	66 45.2	64 43.8	49 33.6	27 18.5	29 19.9	23 15.8	31 21.2	20 13.7	10 6.8	8 5.5
介護老人福祉施設	116 100.0	66 56.9	30 25.9	23 19.8	30 25.9	13 11.2	29 25.0	10 8.6	16 13.8	10 8.6	16 13.8
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	25 54.3	18 39.1	12 26.1	9 19.6	14 30.4	8 17.4	7 15.2	3 6.5	7 15.2	5 10.9
介護老人保健施設	50 100.0	30 60.0	17 34.0	9 18.0	14 28.0	12 24.0	8 16.0	4 8.0	9 18.0	6 12.0	4 8.0
介護医療院	14 100.0	6 42.9	6 42.9	2 14.3	5 35.7	3 21.4	4 28.6	1 7.1	1 7.1	3 21.4	1 7.1
養護老人ホーム (特定施設)	9 100.0	6 66.7	4 44.4	1 11.1	1 11.1	2 22.2	2 22.2	1 11.1	- -	3 33.3	1 11.1
有料老人ホーム (特定施設)	55 100.0	32 58.2	18 32.7	15 27.3	13 23.6	7 12.7	13 23.6	5 9.1	9 16.4	3 5.5	2 3.6
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	8 100.0	7 87.5	2 25.0	3 37.5	1 12.5	2 25.0	1 12.5	2 25.0	- -	1 12.5	- -
軽費老人ホーム (特定施設)	3 100.0	1 33.3	2 66.7	1 33.3	1 33.3	- -	1 33.3	- -	- -	1 33.3	- -
全 体	1,306 100.0	648 49.6	572 43.8	463 35.5	263 20.1	237 18.1	214 16.4	180 13.8	148 11.3	115 8.8	93 7.1

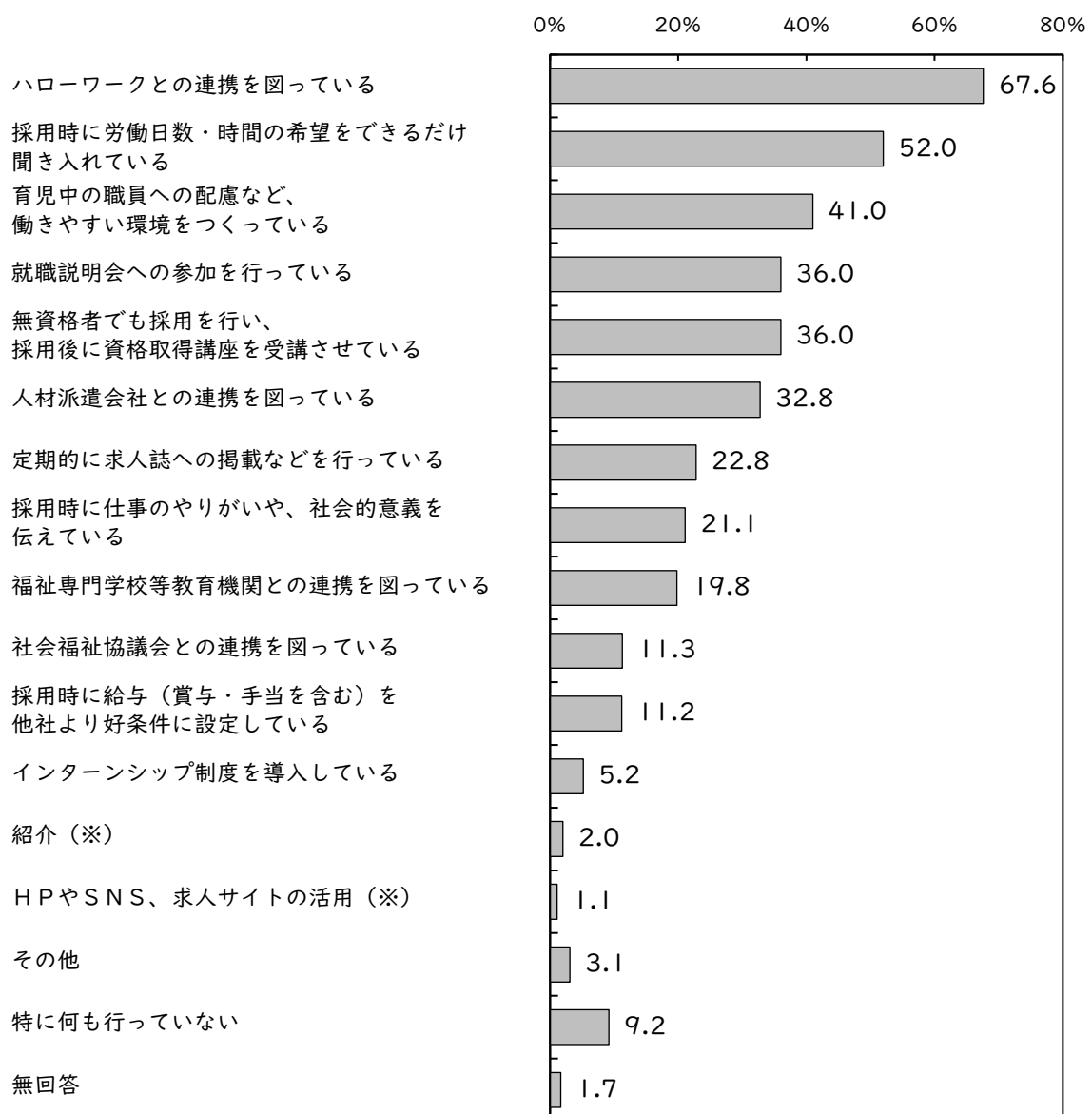
(事業所の種類別：最も効果があった職員の早期離職防止や定着促進を図るための方策(つづき))

上段：回答数（事業所） 下段：構成比（％）	新人の指導担当・アドバイザーを 置いている	経営者等と従業員が経営方針等を 共有する機会を設けている	子育て支援を行っている （子ども預かり所を設ける等）	部下育成や動機付け能力向上に 力を入れている	職員の仕事内容と必要な能力等を 明示している	職場環境を整えている （休憩室等）	職場内の交流を深めている	福利厚生を充実させ、 健康管理に力を入れている	その他	無回答
訪問介護事業所	2	12	2	6	7	5	3	5	－	5
	1.2	7.5	1.2	3.7	4.3	3.1	1.9	3.1	－	3.1
訪問看護 ステーション	12	13	10	4	4	5	3	3	1	2
	7.8	8.4	6.5	2.6	2.6	3.2	1.9	1.9	0.6	1.3
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	－	1	－	2	1	－	1	－	－	－
	－	7.1	－	14.3	7.1	－	7.1	－	－	－
通所介護事業所	9	7	5	－	5	3	3	3	－	9
	7.1	5.6	4.0	－	4.0	2.4	2.4	2.4	－	7.1
地域密着型 通所介護事業所	3	11	5	4	8	4	8	3	1	6
	2.2	8.2	3.7	3.0	6.0	3.0	6.0	2.2	0.7	4.5
小規模多機能型 居宅介護事業所	2	4	6	5	2	3	2	－	－	3
	2.7	5.4	8.1	6.8	2.7	4.1	2.7	－	－	4.1
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	3	－	－	1	2	1	1	－	－	1
	15.8	－	－	5.3	10.5	5.3	5.3	－	－	5.3
居宅介護支援事業所	8	10	5	5	6	6	7	2	2	9
	4.5	5.6	2.8	2.8	3.4	3.4	4.0	1.1	1.1	5.1
認知症高齢者 グループホーム	8	6	10	3	5	7	3	3	1	12
	5.5	4.1	6.8	2.1	3.4	4.8	2.1	2.1	0.7	8.2
介護老人福祉施設	15	4	7	6	4	2	2	9	1	7
	12.9	3.4	6.0	5.2	3.4	1.7	1.7	7.8	0.9	6.0
地域密着型 介護老人福祉施設	4	3	5	5	1	－	－	－	－	2
	8.7	6.5	10.9	10.9	2.2	－	－	－	－	4.3
介護老人保健施設	8	2	5	4	－	－	1	2	－	2
	16.0	4.0	10.0	8.0	－	－	2.0	4.0	－	4.0
介護医療院	1	1	3	－	1	2	－	－	1	－
	7.1	7.1	21.4	－	7.1	14.3	－	－	7.1	－
養護老人ホーム （特定施設）	－	－	－	2	－	－	2	1	－	－
	－	－	－	22.2	－	－	22.2	11.1	－	－
有料老人ホーム （特定施設）	5	1	8	4	3	2	－	－	－	5
	9.1	1.8	14.5	7.3	5.5	3.6	－	－	－	9.1
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	－	2	－	－	1	－	－	－	－	－
	－	25.0	－	－	12.5	－	－	－	－	－
軽費老人ホーム （特定施設）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
全 体	80	77	71	51	50	40	36	31	7	63
	6.1	5.9	5.4	3.9	3.8	3.1	2.8	2.4	0.5	4.8

【問12】新規人材の確保にあたっての取組（複数回答可）

- ・ 新規人材の確保にあたっての取組をみると、「ハローワークとの連携を図っている」が7割近く（67.6％）を占め最も多く、次いで「採用時に労働日数・時間の希望をできるだけ聞き入れている」（52.0％）、「育児中の職員への配慮など、働きやすい環境をつくっている」（41.0％）の順となっている。一方で、「特に何も行っていない」は約1割（9.2％）となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、介護老人福祉施設・地域密着型介護老人福祉施設で「就職説明会への参加を行っている」が7割以上を占めて多く、認知症高齢者グループホーム・介護老人福祉施設・地域密着型介護老人福祉施設で「無資格者でも採用を行い、採用後に資格取得講座を受講させている」が6割以上を占めて多くなっている。

全体（n＝1,376）



(事業所の種類別：新規人材の確保にあたっての取組)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	図 つ て い る ハ ロ ー ワ ー ク と の 連 携 を	採 用 時 に 労 働 日 数 ・ 時 間 の 希 望 を で き る だ け 聞 き 入 れ て い る	育 児 中 の 職 員 へ の 配 慮 な ど、 働 き や す い 環 境 を つ く つ て い る	就 職 説 明 会 へ の 参 加 を 行 っ て い る	無 資 格 者 で も 採 用 を 行 い、 採 用 後 に 資 格 取 得 講 座 を 受 講 さ せ て い る	図 つ て い る 人 材 派 遣 会 社 と の 連 携 を	定 期 的 に 求 人 誌 へ の 掲 載 な ど を 行 っ て い る	採 用 時 に 仕 事 の や り が い や、 社 会 的 意 義 を 伝 え て い る
訪問介護事業所	164 100.0	117 71.3	94 57.3	49 29.9	40 24.4	29 17.7	42 25.6	30 18.3	32 19.5
訪問看護 ステーション	164 100.0	91 55.5	72 43.9	67 40.9	30 18.3	4 2.4	43 26.2	31 18.9	43 26.2
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15 100.0	9 60.0	10 66.7	6 40.0	7 46.7	5 33.3	6 40.0	6 40.0	2 13.3
通所介護事業所	129 100.0	96 74.4	86 66.7	72 55.8	56 43.4	74 57.4	49 38.0	31 24.0	29 22.5
地域密着型 通所介護事業所	139 100.0	88 63.3	78 56.1	50 36.0	20 14.4	46 33.1	26 18.7	31 22.3	27 19.4
小規模多機能型 居宅介護事業所	75 100.0	55 73.3	41 54.7	36 48.0	36 48.0	43 57.3	21 28.0	21 28.0	19 25.3
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	16 80.0	14 70.0	11 55.0	9 45.0	8 40.0	7 35.0	6 30.0	7 35.0
居宅介護支援事業所	221 100.0	105 47.5	60 27.1	40 18.1	34 15.4	18 8.1	44 19.9	43 19.5	35 15.8
認知症高齢者 グループホーム	148 100.0	107 72.3	90 60.8	59 39.9	66 44.6	89 60.1	53 35.8	40 27.0	32 21.6
介護老人福祉施設	116 100.0	95 81.9	66 56.9	70 60.3	89 76.7	74 63.8	65 56.0	32 27.6	27 23.3
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	43 93.5	26 56.5	22 47.8	36 78.3	32 69.6	28 60.9	7 15.2	10 21.7
介護老人保健施設	50 100.0	37 74.0	26 52.0	35 70.0	28 56.0	26 52.0	24 48.0	10 20.0	6 12.0
介護医療院	14 100.0	12 85.7	10 71.4	9 64.3	7 50.0	9 64.3	9 64.3	-	1 7.1
養護老人ホーム (特定施設)	9 100.0	8 88.9	5 55.6	7 77.8	5 55.6	6 66.7	4 44.4	3 33.3	3 33.3
有料老人ホーム (特定施設)	55 100.0	43 78.2	31 56.4	25 45.5	27 49.1	28 50.9	25 45.5	17 30.9	15 27.3
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	8 100.0	6 75.0	4 50.0	5 62.5	4 50.0	3 37.5	4 50.0	6 75.0	1 12.5
軽費老人ホーム (特定施設)	3 100.0	2 66.7	2 66.7	1 33.3	2 66.7	2 66.7	1 33.3	-	1 33.3
全 体	1,376 100.0	930 67.6	715 52.0	564 41.0	496 36.0	496 36.0	451 32.8	314 22.8	290 21.1

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

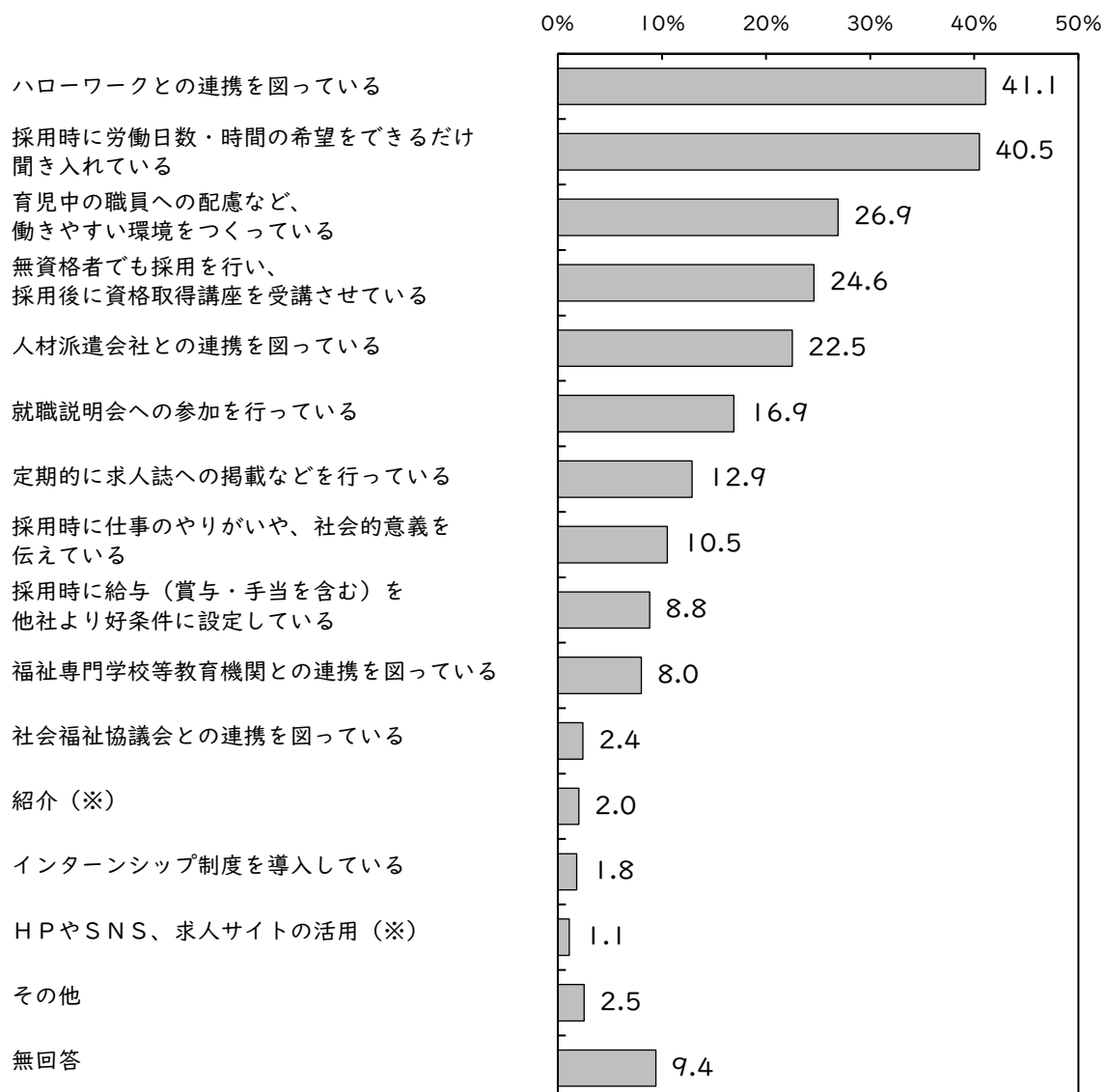
(事業所の種類別：新規人材の確保にあたっての取組(つづき))

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	福祉専門学校教育機関との連携を図っている	社会福祉協議会との連携を図っている	採用時に給与(賞与・手当を含む)を他社より好条件に設定している	インターンシップ制度を導入している	紹介(※)	HPやSNS、求人サイトの活用(※)	その他	特に何も行っていない	無回答
訪問介護事業所	19 11.6	12 7.3	22 13.4	7 4.3	6 3.7	2 1.2	3 1.8	9 5.5	- -
訪問看護 ステーション	11 6.7	6 3.7	15 9.1	9 5.5	- -	5 3.0	12 7.3	21 12.8	6 3.7
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	1 6.7	2 13.3	1 6.7	- -	1 6.7	- -	- -	1 6.7	1 6.7
通所介護事業所	27 20.9	25 19.4	13 10.1	8 6.2	2 1.6	2 1.6	4 3.1	3 2.3	2 1.6
地域密着型 通所介護事業所	12 8.6	7 5.0	10 7.2	2 1.4	4 2.9	- -	- -	17 12.2	2 1.4
小規模多機能型 居宅介護事業所	15 20.0	9 12.0	10 13.3	3 4.0	2 2.7	1 1.3	3 4.0	5 6.7	1 1.3
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	1 5.0	1 5.0	3 15.0	- -	1 5.0	- -	- -	- -	- -
居宅介護支援事業所	16 7.2	17 7.7	15 6.8	4 1.8	3 1.4	- -	5 2.3	63 28.5	10 4.5
認知症高齢者 グループホーム	37 25.0	18 12.2	18 12.2	4 2.7	2 1.4	1 0.7	9 6.1	7 4.7	1 0.7
介護老人福祉施設	67 57.8	30 25.9	18 15.5	16 13.8	2 1.7	1 0.9	2 1.7	- -	- -
地域密着型 介護老人福祉施設	25 54.3	11 23.9	6 13.0	5 10.9	1 2.2	- -	- -	- -	- -
介護老人保健施設	21 42.0	4 8.0	10 20.0	7 14.0	2 4.0	1 2.0	3 6.0	- -	- -
介護医療院	3 21.4	1 7.1	2 14.3	1 7.1	- -	- -	- -	- -	- -
養護老人ホーム (特定施設)	6 66.7	3 33.3	2 22.2	2 22.2	1 11.1	- -	- -	- -	- -
有料老人ホーム (特定施設)	11 20.0	8 14.5	6 10.9	4 7.3	1 1.8	1 1.8	2 3.6	- -	- -
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	1 12.5	- -	3 37.5	- -	- -	1 12.5	- -	- -	- -
軽費老人ホーム (特定施設)	- -	1 33.3	- -	- -	- -	- -	- -	1 33.3	- -
全 体	273 19.8	155 11.3	154 11.2	72 5.2	28 2.0	15 1.1	43 3.1	127 9.2	23 1.7

【問12-1】（新規人材の確保にあたっての取組を行っている事業所のみ）
最も効果があった新規人材の確保にあたっての方策（複数回答可）

- ・最も効果があった新規人材の確保にあたっての方策をみると、「ハローワークとの連携を図っている」が約4割（41.1%）を占め最も多く、次いで「採用時に労働日数・時間の希望をできるだけ聞き入れている」（40.5%）、「育児中の職員への配慮など、働きやすい環境をつくっている」（26.9%）の順となっている。
- ・事業所の種類別にみると、認知症高齢者グループホームで「無資格者でも採用を行い、採用後に資格取得講座を受講させている」が4割以上（45.0%）を占めて多く、地域密着型介護老人福祉施設で「就職説明会への参加を行っている」が約4割（41.3%）を占めて多くなっている。

全体（n=1,226）



令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(事業所の種類別：最も効果があった新規人材の確保にあたっての方策)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	図 つ て い る ハ ロ ー ワ ー ク と の 連 携 を	採 用 時 に 労 働 日 数 ・ 時 間 の 希 望 を で き る だ け 聞 き 入 れ て い る	育 児 中 の 職 員 へ の 配 慮 な ど、 働 き や す い 環 境 を つ く つ て い る	無 資 格 者 で も 採 用 を 行 い、 採 用 後 に 資 格 取 得 講 座 を 受 講 さ せ て い る	図 つ て い る 人 材 派 遣 会 社 と の 連 携 を	就 職 説 明 会 へ の 参 加 を 行 つ て い る	定 期 的 に 求 人 誌 へ の 掲 載 な ど を 行 つ て い る	採 用 時 に 仕 事 の や り が い や、 社 会 的 意 義 を 伝 え て い る
訪問介護事業所	155 100.0	71 45.8	72 46.5	35 22.6	20 12.9	23 14.8	17 11.0	11 7.1	17 11.0
訪問看護 ステーション	137 100.0	62 45.3	65 47.4	54 39.4	1 0.7	33 24.1	14 10.2	15 10.9	30 21.9
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	13 100.0	4 30.8	5 38.5	- -	3 23.1	4 30.8	5 38.5	4 30.8	- -
通所介護事業所	124 100.0	50 40.3	56 45.2	42 33.9	43 34.7	26 21.0	20 16.1	14 11.3	7 5.6
地域密着型 通所介護事業所	120 100.0	50 41.7	59 49.2	33 27.5	30 25.0	18 15.0	9 7.5	15 12.5	19 15.8
小規模多機能型 居宅介護事業所	69 100.0	25 36.2	29 42.0	22 31.9	27 39.1	12 17.4	10 14.5	10 14.5	4 5.8
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	12 60.0	9 45.0	6 30.0	5 25.0	3 15.0	5 25.0	3 15.0	2 10.0
居宅介護支援事業所	148 100.0	69 46.6	45 30.4	28 18.9	13 8.8	33 22.3	16 10.8	32 21.6	22 14.9
認知症高齢者 グループホーム	140 100.0	48 34.3	58 41.4	25 17.9	63 45.0	29 20.7	23 16.4	20 14.3	10 7.1
介護老人福祉施設	116 100.0	42 36.2	33 28.4	30 25.9	41 35.3	39 33.6	38 32.8	10 8.6	5 4.3
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	19 41.3	14 30.4	11 23.9	13 28.3	15 32.6	19 41.3	3 6.5	2 4.3
介護老人保健施設	50 100.0	17 34.0	16 32.0	19 38.0	16 32.0	13 26.0	12 24.0	7 14.0	3 6.0
介護医療院	14 100.0	7 50.0	6 42.9	6 42.9	6 42.9	7 50.0	2 14.3	- -	- -
養護老人ホーム (特定施設)	9 100.0	3 33.3	3 33.3	3 33.3	3 33.3	3 33.3	2 22.2	2 22.2	- -
有料老人ホーム (特定施設)	55 100.0	23 41.8	22 40.0	14 25.5	15 27.3	16 29.1	13 23.6	7 12.7	7 12.7
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	8 100.0	2 25.0	2 25.0	2 25.0	1 12.5	2 25.0	2 25.0	5 62.5	- -
軽費老人ホーム (特定施設)	2 100.0	- -	2 100.0	- -	2 100.0	- -	- -	- -	1 50.0
全 体	1,226 100.0	504 41.1	496 40.5	330 26.9	302 24.6	276 22.5	207 16.9	158 12.9	129 10.5

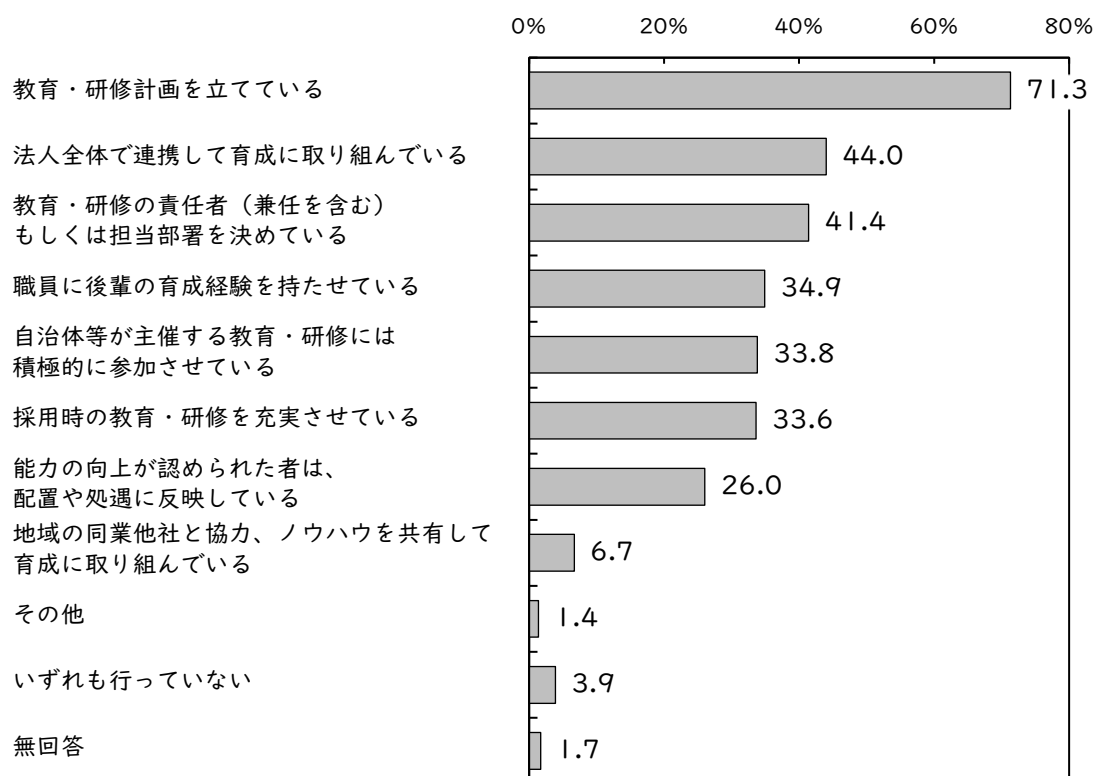
(事業所の種類別：最も効果があった新規人材の確保にあたっての方策(つづき))

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	採用時に給与(賞与・手当を含む) を他社より好条件に設定している	福祉専門学校等教育機関との 連携を図っている	社会福祉協議会との連携を 図っている	紹介(※)	インターンシップ制度を 導入している	活用(※) HPやSNS、求人サイトの	その他	無回答
訪問介護事業所	15 9.7	11 7.1	1 0.6	6 3.9	2 1.3	2 1.3	3 1.9	18 11.6
訪問看護 ステーション	11 8.0	3 2.2	- -	- -	5 3.6	3 2.2	7 5.1	12 8.8
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	1 7.7	- -	- -	1 7.7	- -	- -	- -	2 15.4
通所介護事業所	8 6.5	8 6.5	3 2.4	2 1.6	2 1.6	2 1.6	3 2.4	12 9.7
地域密着型 通所介護事業所	5 4.2	4 3.3	2 1.7	2 1.7	2 1.7	- -	- -	11 9.2
小規模多機能型 居宅介護事業所	7 10.1	3 4.3	3 4.3	2 2.9	1 1.4	1 1.4	2 2.9	4 5.8
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	1 5.0	- -	- -	1 5.0	- -	- -	- -	1 5.0
居宅介護支援事業所	12 8.1	8 5.4	5 3.4	3 2.0	- -	- -	4 2.7	19 12.8
認知症高齢者 グループホーム	13 9.3	10 7.1	4 2.9	2 1.4	- -	1 0.7	6 4.3	16 11.4
介護老人福祉施設	10 8.6	27 23.3	5 4.3	2 1.7	4 3.4	1 0.9	1 0.9	8 6.9
地域密着型 介護老人福祉施設	5 10.9	10 21.7	2 4.3	1 2.2	2 4.3	- -	- -	3 6.5
介護老人保健施設	9 18.0	8 16.0	1 2.0	1 2.0	- -	1 2.0	3 6.0	1 2.0
介護医療院	2 14.3	1 7.1	- -	- -	1 7.1	- -	- -	1 7.1
養護老人ホーム (特定施設)	2 22.2	2 22.2	1 11.1	1 11.1	- -	- -	- -	- -
有料老人ホーム (特定施設)	5 9.1	3 5.5	2 3.6	1 1.8	3 5.5	1 1.8	2 3.6	6 10.9
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	2 25.0	- -	- -	- -	- -	1 12.5	- -	1 12.5
軽費老人ホーム (特定施設)	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
全 体	108 8.8	98 8.0	29 2.4	25 2.0	22 1.8	13 1.1	31 2.5	115 9.4

【問 13】人材育成のための取組（複数回答可）

- ・ 人材育成のための取組をみると、「教育・研修計画を立てている」が約7割（71.3%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「法人全体で連携して育成に取り組んでいる」（44.0%）、「教育・研修の責任者（兼任を含む）もしくは担当部署を決めている」（41.4%）の順となっている。一方で、「いずれも行っていない」は1割未満（3.9%）となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、介護老人保健施設で「教育・研修の責任者（兼任を含む）もしくは担当部署を決めている」が7割以上（72.0%）を占めて多く、介護老人福祉施設で「採用時の教育・研修を充実させている」が半数以上（56.9%）を占めて多くなっている。

全体（n = 1,376）



(事業所の種類別：人材育成のための取組)

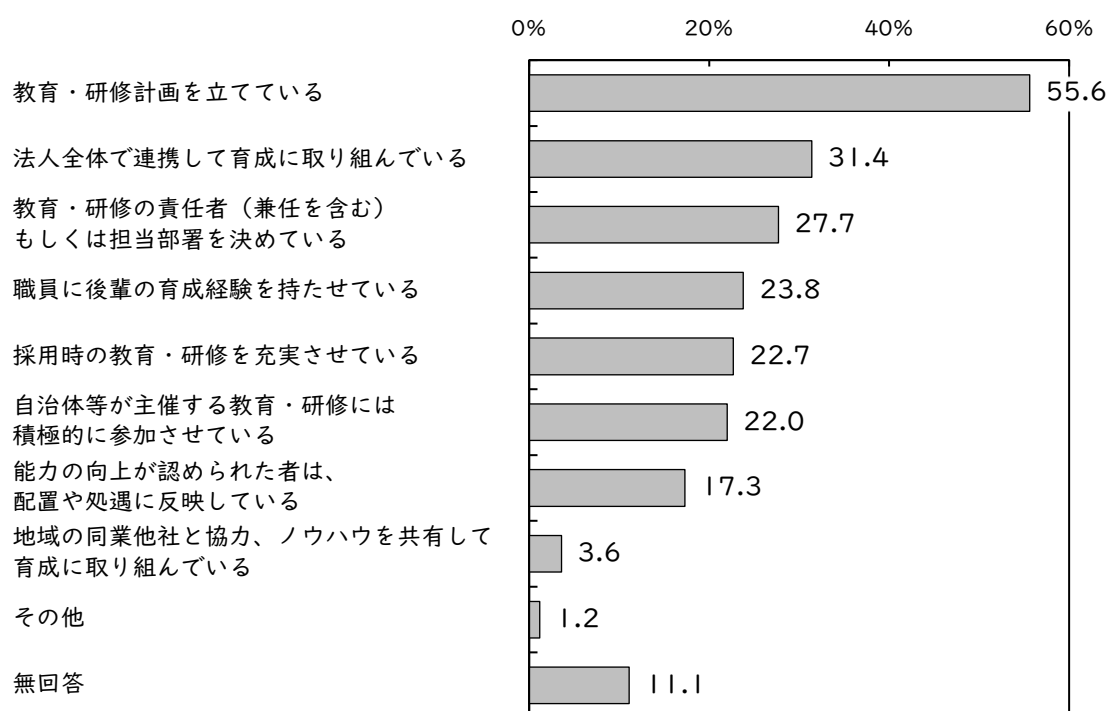
上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	教育・研修計画を立てている	法人全体で連携して 育成に取り組んでいる	教育・研修の責任者(兼任を含む) もしくは担当部署を決めている	職員に後輩の育成経験を 持たせている	自治体等が主催する教育・研修に は積極的に参加させている	採用時の教育・研修を 充実させている	能力の向上が認められた者は、 配置や処遇に反映している	地域の同業他社と協力、ノウハウ を共有して育成に取り組んでいる	その他	いずれも行っていない	無 回 答
訪問介護事業所	164 100.0	120 73.2	74 45.1	54 32.9	45 27.4	39 23.8	56 34.1	37 22.6	5 3.0	2 1.2	9 5.5	- -
訪問看護 ステーション	164 100.0	124 75.6	84 51.2	56 34.1	46 28.0	66 40.2	41 25.0	26 15.9	14 8.5	1 0.6	3 1.8	3 1.8
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15 100.0	13 86.7	9 60.0	11 73.3	5 33.3	3 20.0	5 33.3	5 33.3	1 6.7	- -	- -	1 6.7
通所介護事業所	129 100.0	87 67.4	60 46.5	53 41.1	47 36.4	37 28.7	51 39.5	38 29.5	4 3.1	- -	4 3.1	3 2.3
地域密着型 通所介護事業所	139 100.0	85 61.2	38 27.3	44 31.7	43 30.9	31 22.3	33 23.7	34 24.5	6 4.3	3 2.2	10 7.2	2 1.4
小規模多機能型 居宅介護事業所	75 100.0	53 70.7	31 41.3	31 41.3	33 44.0	19 25.3	23 30.7	25 33.3	4 5.3	2 2.7	- -	2 2.7
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	16 80.0	8 40.0	10 50.0	8 40.0	7 35.0	5 25.0	8 40.0	- -	- -	- -	- -
居宅介護支援事業所	221 100.0	135 61.1	70 31.7	55 24.9	53 24.0	109 49.3	48 21.7	35 15.8	35 15.8	3 1.4	21 9.5	8 3.6
認知症高齢者 グループホーム	148 100.0	110 74.3	77 52.0	71 48.0	54 36.5	41 27.7	57 38.5	47 31.8	7 4.7	3 2.0	2 1.4	3 2.0
介護老人福祉施設	116 100.0	89 76.7	66 56.9	71 61.2	62 53.4	54 46.6	66 56.9	38 32.8	9 7.8	2 1.7	2 1.7	2 1.7
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	39 84.8	22 47.8	31 67.4	23 50.0	12 26.1	17 37.0	21 45.7	3 6.5	1 2.2	- -	- -
介護老人保健施設	50 100.0	39 78.0	27 54.0	36 72.0	22 44.0	18 36.0	20 40.0	16 32.0	2 4.0	1 2.0	1 2.0	- -
介護医療院	14 100.0	12 85.7	7 50.0	6 42.9	3 21.4	7 50.0	5 35.7	5 35.7	- -	- -	- -	- -
養護老人ホーム (特定施設)	9 100.0	6 66.7	7 77.8	4 44.4	6 66.7	6 66.7	4 44.4	3 33.3	- -	1 11.1	- -	- -
有料老人ホーム (特定施設)	55 100.0	43 78.2	21 38.2	32 58.2	23 41.8	14 25.5	27 49.1	17 30.9	2 3.6	- -	2 3.6	- -
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	8 100.0	7 87.5	3 37.5	3 37.5	6 75.0	1 12.5	3 37.5	2 25.0	- -	- -	- -	- -
軽費老人ホーム (特定施設)	3 100.0	3 100.0	2 66.7	2 66.7	1 33.3	1 33.3	2 66.7	1 33.3	- -	- -	- -	- -
全 体	1,376 100.0	981 71.3	606 44.0	570 41.4	480 34.9	465 33.8	463 33.6	358 26.0	92 6.7	19 1.4	54 3.9	24 1.7

【問13-1】（人材育成のための取組を行っている事業所のみ）

最も効果があった人材育成のための方策（複数回答可）

- ・ 最も効果があった人材育成のための方策をみると、「教育・研修計画を立てている」が半数以上（55.6%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「法人全体で連携して育成に取り組んでいる」（31.4%）、「教育・研修の責任者（兼任を含む）もしくは担当部署を決めている」（27.7%）の順となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、介護老人保健施設で「教育・研修の責任者（兼任を含む）もしくは担当部署を決めている」が半数以上（53.1%）を占めて多く、居宅介護支援事業所で「自治体等が主催する教育・研修には積極的に参加させている」が4割以上（45.3%）を占めて多くなっている。

全体（n = 1,298）

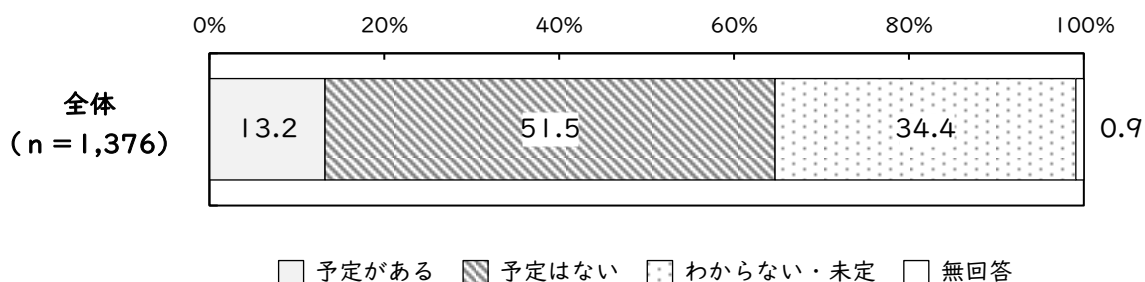


(事業所の種類別：最も効果があった人材育成のための方策)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	教育・研修計画を立てている	法人全体で連携して 育成に取り組んでいる	教育・研修の責任者(兼任を含む) もしくは担当部署を決めている	職員に後輩の育成経験を 持たせている	採用時の教育・研修を 充実させている	自治体等が主催する教育・研修に は積極的に参加させている	能力の向上が認められた者は、 配置や処遇に反映している	地域の同業他社と協力、ノウハウ を共有して育成に取り組んでいる	その他	無 回 答
訪問介護事業所	155 100.0	92 59.4	49 31.6	38 24.5	36 23.2	41 26.5	22 14.2	24 15.5	4 2.6	1 0.6	16 10.3
訪問看護 ステーション	158 100.0	104 65.8	64 40.5	37 23.4	31 19.6	29 18.4	47 29.7	16 10.1	9 5.7	1 0.6	12 7.6
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	14 100.0	11 78.6	5 35.7	7 50.0	2 14.3	5 35.7	2 14.3	4 28.6	- -	- -	- -
通所介護事業所	122 100.0	60 49.2	42 34.4	35 28.7	28 23.0	33 27.0	19 15.6	23 18.9	2 1.6	- -	18 14.8
地域密着型 通所介護事業所	127 100.0	63 49.6	26 20.5	32 25.2	35 27.6	20 15.7	23 18.1	20 15.7	5 3.9	3 2.4	16 12.6
小規模多機能型 居宅介護事業所	73 100.0	38 52.1	22 30.1	15 20.5	25 34.2	13 17.8	8 11.0	17 23.3	2 2.7	2 2.7	6 8.2
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	13 65.0	7 35.0	6 30.0	6 30.0	4 20.0	4 20.0	5 25.0	- -	- -	2 10.0
居宅介護支援事業所	192 100.0	98 51.0	47 24.5	30 15.6	33 17.2	26 13.5	87 45.3	18 9.4	22 11.5	1 0.5	31 16.1
認知症高齢者 グループホーム	143 100.0	79 55.2	52 36.4	48 33.6	28 19.6	32 22.4	22 15.4	37 25.9	1 0.7	3 2.1	14 9.8
介護老人福祉施設	112 100.0	57 50.9	40 35.7	41 36.6	37 33.0	36 32.1	19 17.0	15 13.4	1 0.9	1 0.9	14 12.5
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	27 58.7	14 30.4	16 34.8	15 32.6	13 28.3	6 13.0	18 39.1	- -	1 2.2	4 8.7
介護老人保健施設	49 100.0	31 63.3	15 30.6	26 53.1	13 26.5	14 28.6	9 18.4	9 18.4	1 2.0	1 2.0	3 6.1
介護医療院	14 100.0	8 57.1	3 21.4	4 28.6	2 14.3	4 28.6	6 42.9	4 28.6	- -	- -	1 7.1
養護老人ホーム (特定施設)	9 100.0	5 55.6	4 44.4	1 11.1	2 22.2	2 22.2	3 33.3	3 33.3	- -	1 11.1	- -
有料老人ホーム (特定施設)	53 100.0	28 52.8	14 26.4	19 35.8	11 20.8	19 35.8	8 15.1	10 18.9	- -	- -	7 13.2
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	8 100.0	6 75.0	3 37.5	2 25.0	5 62.5	3 37.5	- -	1 12.5	- -	- -	- -
軽費老人ホーム (特定施設)	3 100.0	2 66.7	1 33.3	2 66.7	- -	1 33.3	- -	1 33.3	- -	- -	- -
全 体	1,298 100.0	722 55.6	408 31.4	359 27.7	309 23.8	295 22.7	285 22.0	225 17.3	47 3.6	15 1.2	144 11.1

【問 14】 今後新たに外国人職員を活用する予定の有無

- ・ 今後新たに外国人職員を活用する予定の有無をみると、「予定はない」が約半数（51.5%）を占め最も多く、次いで「わからない・未定」（34.4%）、「予定がある」（13.2%）の順となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、看護小規模多機能型居宅介護事業所で「予定がある」が4割（40.0%）を占めて多く、訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所で「予定はない」が8割以上を占めて多くなっている。

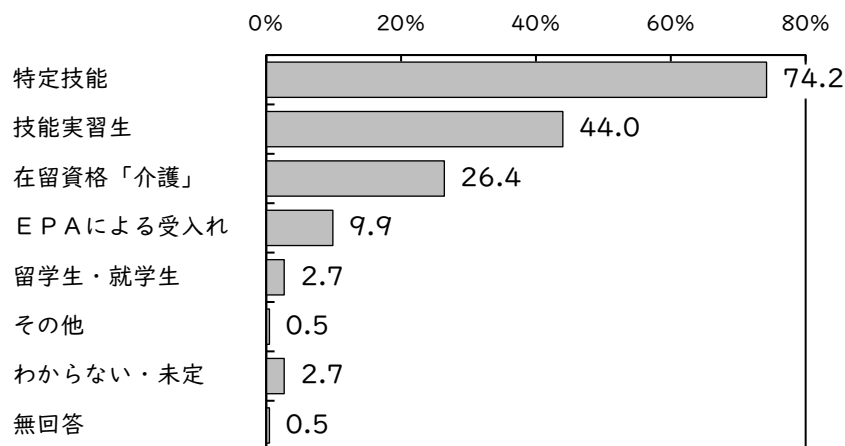


上段：回答数（事業所） 下段：構成比（%）	全 体	予定がある	予定はない	わからない・未定	無回答
訪問介護事業所	164 100.0	6 3.7	100 61.0	57 34.8	1 0.6
訪問看護 ステーション	164 100.0	1 0.6	137 83.5	23 14.0	3 1.8
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15 100.0	－ －	4 26.7	10 66.7	1 6.7
通所介護事業所	129 100.0	8 6.2	49 38.0	70 54.3	2 1.6
地域密着型 通所介護事業所	139 100.0	6 4.3	74 53.2	58 41.7	1 0.7
小規模多機能型 居宅介護事業所	75 100.0	19 25.3	33 44.0	23 30.7	－ －
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	8 40.0	7 35.0	5 25.0	－ －
居宅介護支援事業所	221 100.0	－ －	177 80.1	41 18.6	3 1.4
認知症高齢者 グループホーム	148 100.0	29 19.6	42 28.4	76 51.4	1 0.7
介護老人福祉施設	116 100.0	44 37.9	29 25.0	43 37.1	－ －
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	14 30.4	15 32.6	16 34.8	1 2.2
介護老人保健施設	50 100.0	18 36.0	14 28.0	18 36.0	－ －
介護医療院	14 100.0	5 35.7	3 21.4	6 42.9	－ －
養護老人ホーム （特定施設）	9 100.0	2 22.2	2 22.2	5 55.6	－ －
有料老人ホーム （特定施設）	55 100.0	20 36.4	15 27.3	20 36.4	－ －
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	8 100.0	1 12.5	5 62.5	2 25.0	－ －
軽費老人ホーム （特定施設）	3 100.0	1 33.3	2 66.7	－ －	－ －
全 体	1,376 100.0	182 13.2	708 51.5	473 34.4	13 0.9

【問 14-1】（今後新たに外国人職員を活用する予定がある事業所のみ）
 予定している受入れ方法（複数回答可）

- ・ 予定している受入れ方法をみると、「特定技能」が7割以上（74.2%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「技能実習生」（44.0%）、「在留資格『介護』」（26.4%）の順となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、介護老人福祉施設で「特定技能」、「在留資格『介護』」が少なく、認知症高齢者グループホームで「技能実習生」が約6割（58.6%）を占めて多くなっている。

全体（n = 182）



令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

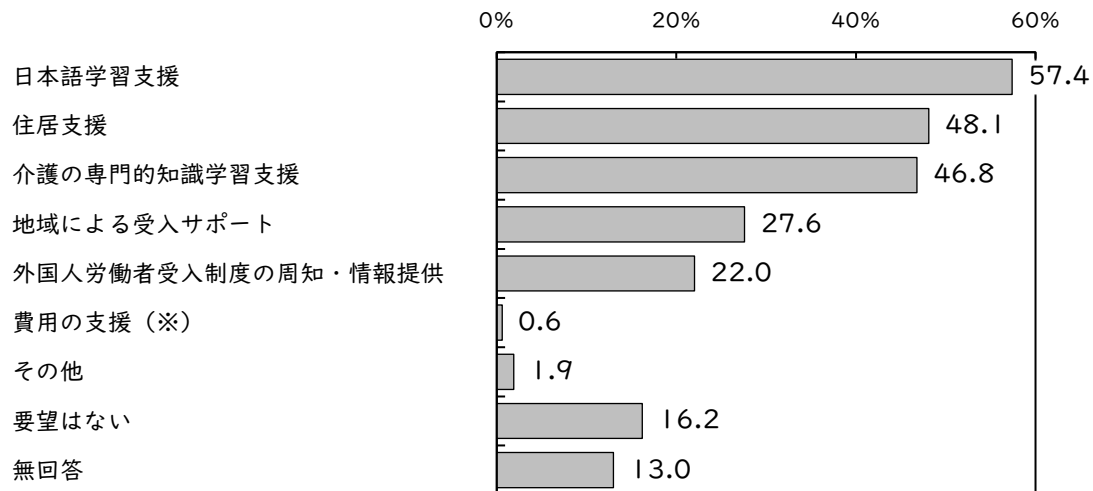
(事業所の種類別：予定している受入れ方法)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	特 定 技 能	技 能 実 習 生	在 留 資 格 「 介 護 」	E P A に よ る 受 入 れ	留 学 生 ・ 就 学 生	そ の 他	わ か ら な い ・ 未 定	無 回 答
訪問介護事業所	6 100.0	3 50.0	1 16.7	2 33.3	1 16.7	- -	- -	- -	- -
訪問看護 ステーション	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
通所介護事業所	8 100.0	7 87.5	1 12.5	2 25.0	1 12.5	- -	- -	1 12.5	- -
地域密着型 通所介護事業所	6 100.0	3 50.0	2 33.3	1 16.7	1 16.7	1 16.7	- -	1 16.7	- -
小規模多機能型 居宅介護事業所	19 100.0	16 84.2	11 57.9	8 42.1	1 5.3	1 5.3	- -	2 10.5	- -
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	8 100.0	7 87.5	2 25.0	1 12.5	- -	- -	- -	- -	- -
居宅介護支援事業所	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
認知症高齢者 グループホーム	29 100.0	25 86.2	17 58.6	13 44.8	3 10.3	- -	- -	- -	- -
介護老人福祉施設	44 100.0	29 65.9	20 45.5	6 13.6	3 6.8	1 2.3	- -	- -	- -
地域密着型 介護老人福祉施設	14 100.0	8 57.1	6 42.9	1 7.1	1 7.1	- -	- -	1 7.1	- -
介護老人保健施設	18 100.0	13 72.2	6 33.3	5 27.8	5 27.8	- -	1 5.6	- -	1 5.6
介護医療院	5 100.0	1 20.0	3 60.0	2 40.0	- -	1 20.0	- -	- -	- -
養護老人ホーム (特定施設)	2 100.0	2 100.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
有料老人ホーム (特定施設)	20 100.0	18 90.0	8 40.0	6 30.0	2 10.0	1 5.0	- -	- -	- -
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
軽費老人ホーム (特定施設)	1 100.0	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
全 体	182 100.0	135 74.2	80 44.0	48 26.4	18 9.9	5 2.7	1 0.5	5 2.7	1 0.5

【問 15】外国人職員の受入れにあたって国や行政に要望すること（複数回答可）

- 外国人職員の受入れにあたって国や行政に要望することをみると、「日本語学習支援」が6割近く（57.4%）を占め最も多く、次いで「住居支援」（48.1%）、「介護の専門的知識学習支援」（46.8%）の順となっている。一方で、「要望はない」は1割以上（16.2%）となっている。

全体（n = 1,376）



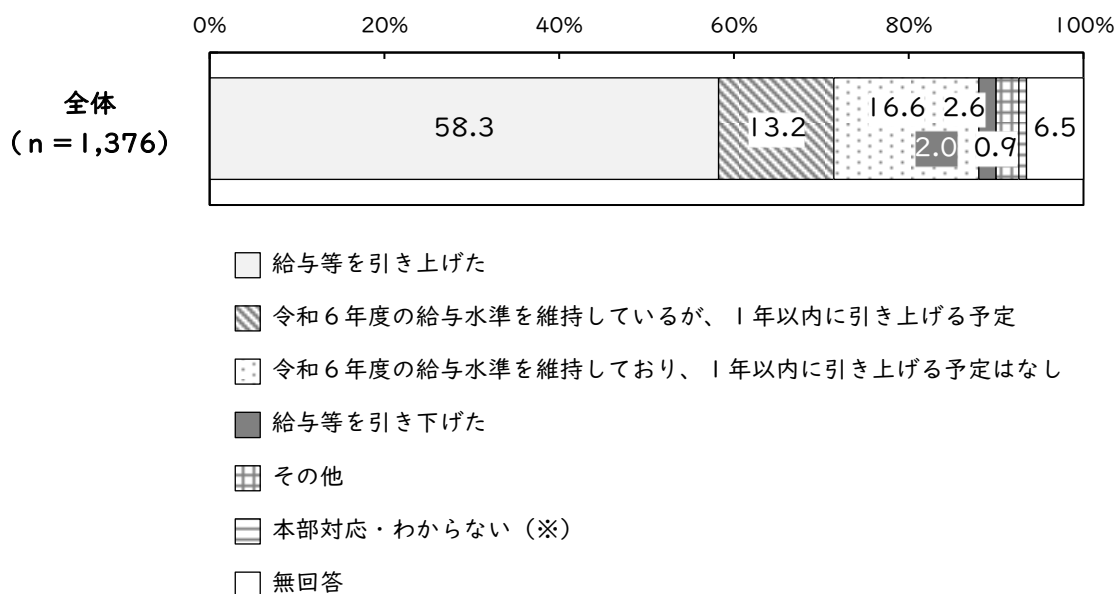
	全 体	日本語学習支援	住居支援	介護の専門的知識 学習支援	地域による 受入サポート
回答数（事業所）	1,376	790	662	644	380
構成比（%）	100.0	57.4	48.1	46.8	27.6

	外国人労働者 受入制度の 周知・情報提供	費用の支援 （※）	その他	要望はない	無回答
回答数（事業所）	303	8	26	223	179
構成比（%）	22.0	0.6	1.9	16.2	13.0

【問16】

令和7年4月1日～令和7年9月30日の期間における調査対象介護サービスの介護従事者の給与等（手当、一時金を含む）の状況

- ・ 令和7年4月1日～令和7年9月30日の期間における調査対象介護サービスの介護従事者の給与等（手当、一時金を含む）の状況をみると、「給与等を引き上げた」が約6割（58.3％）と大半を占めている。
- ・ 事業所の種類別にみると、認知症高齢者グループホームで「給与等を引き上げた」が約7割（71.6％）を占めて多く、居宅介護支援事業所で「令和6年度の給与水準を維持しており、1年以内に引き上げる予定はなし」が約3割（30.8％）を占めて多くなっている。



V-1 介護サービス事業所調査

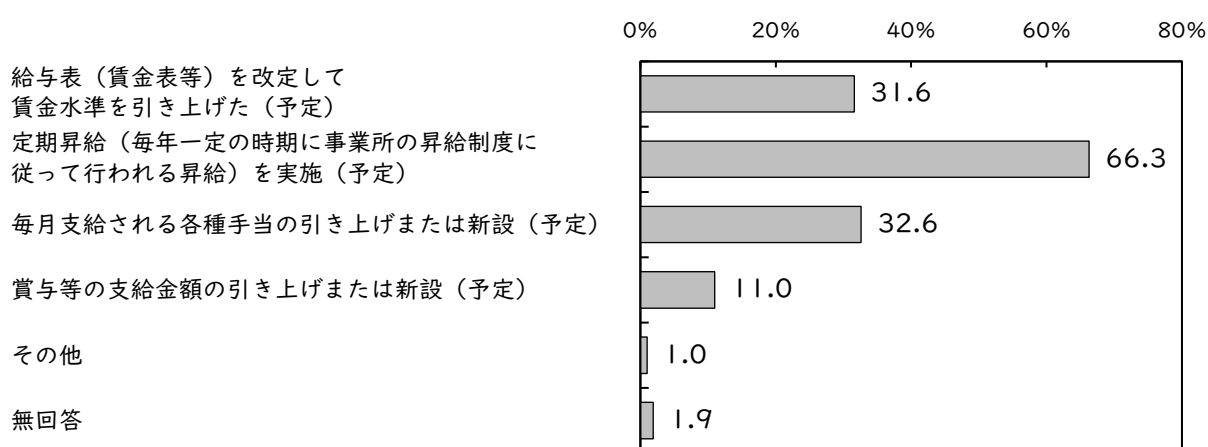
(事業所の種類別：令和7年4月1日～令和7年9月30日の期間における調査対象介護サービスの介護従事者の給与等(手当、一時金を含む)の状況)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	給 与 等 を 引 き 上 げ た	令 和 6 年 度 の 給 与 水 準 を 維 持 し て い る が、 1 年 以 内 に 引 き 上 げ る 予 定	令 和 6 年 度 の 給 与 水 準 を 維 持 し て お り、 1 年 以 内 に 引 き 上 げ る 予 定 は な し	給 与 等 を 引 き 下 げ た	そ の 他	本 部 対 応 ・ わ か ら な い (※)	無 回 答
訪問介護事業所	164	84	31	28	3	2	3	13
	100.0	51.2	18.9	17.1	1.8	1.2	1.8	7.9
訪問看護 ステーション	164	86	15	30	1	10	2	20
	100.0	52.4	9.1	18.3	0.6	6.1	1.2	12.2
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15	7	2	3	1	-	-	2
	100.0	46.7	13.3	20.0	6.7	-	-	13.3
通所介護事業所	129	82	14	23	1	1	-	8
	100.0	63.6	10.9	17.8	0.8	0.8	-	6.2
地域密着型 通所介護事業所	139	90	17	20	2	4	-	6
	100.0	64.7	12.2	14.4	1.4	2.9	-	4.3
小規模多機能型 居宅介護事業所	75	40	7	19	2	3	-	4
	100.0	53.3	9.3	25.3	2.7	4.0	-	5.3
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20	10	3	3	1	-	-	3
	100.0	50.0	15.0	15.0	5.0	-	-	15.0
居宅介護支援事業所	221	92	24	68	7	10	2	18
	100.0	41.6	10.9	30.8	3.2	4.5	0.9	8.1
認知症高齢者 グループホーム	148	106	20	9	4	2	4	3
	100.0	71.6	13.5	6.1	2.7	1.4	2.7	2.0
介護老人福祉施設	116	79	23	10	1	1	-	2
	100.0	68.1	19.8	8.6	0.9	0.9	-	1.7
地域密着型 介護老人福祉施設	46	32	6	2	2	1	-	3
	100.0	69.6	13.0	4.3	4.3	2.2	-	6.5
介護老人保健施設	50	34	7	5	1	-	-	3
	100.0	68.0	14.0	10.0	2.0	-	-	6.0
介護医療院	14	11	-	2	-	-	-	1
	100.0	78.6	-	14.3	-	-	-	7.1
養護老人ホーム (特定施設)	9	4	2	3	-	-	-	-
	100.0	44.4	22.2	33.3	-	-	-	-
有料老人ホーム (特定施設)	55	37	7	3	1	2	2	3
	100.0	67.3	12.7	5.5	1.8	3.6	3.6	5.5
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	8	6	2	-	-	-	-	-
	100.0	75.0	25.0	-	-	-	-	-
軽費老人ホーム (特定施設)	3	2	1	-	-	-	-	-
	100.0	66.7	33.3	-	-	-	-	-
全 体	1,376	802	181	228	27	36	13	89
	100.0	58.3	13.2	16.6	2.0	2.6	0.9	6.5

【問16-1】（介護従事者の給与等を引き上げた、または引き上げる予定の事業所のみ）
引き上げ（手当の新設を含む）の状況（複数回答可）

- ・ 引き上げ（手当の新設を含む）の状況をみると、「定期昇給（毎年一定の時期に事業所の昇給制度に従って行われる昇給）を実施（予定）」が6割以上（66.3%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「毎月支給される各種手当の引き上げまたは新設（予定）」（32.6%）、「給与表（賃金表等）を改定して賃金水準を引き上げた（予定）」（31.6%）の順となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、訪問介護事業所で「給与表（賃金表等）を改定して賃金水準を引き上げた（予定）」が約4割（40.9%）を占めて多く、居宅介護支援事業所で「毎月支給される各種手当の引き上げまたは新設（予定）」が2割未満（16.4%）と少なくなっている。

全体（n=983）



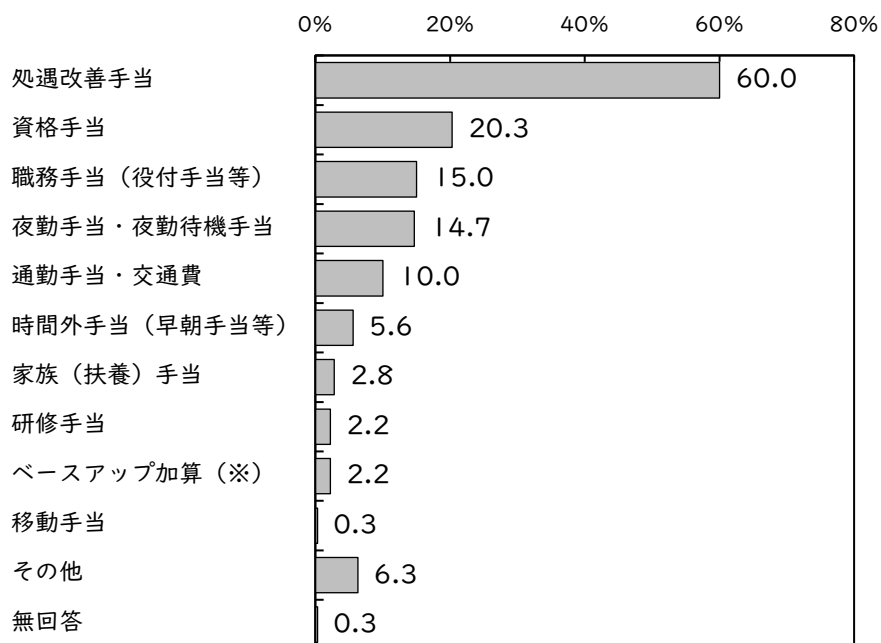
(事業所の種類別：引き上げ(手当の新設を含む)の状況)

上段：回答数（事業所） 下段：構成比（％）	全 体	給与表（賃金表等）を改定して 賃金水準を引き上げた（予定）	定期昇給（毎年一定の時期に 事業所の昇給制度に従って 行われる昇給）を実施（予定）	毎月支給される各種手当の 引き上げまたは新設（予定）	賞与等の支給金額の 引き上げまたは新設（予定）	その他	無回答
訪問介護事業所	115	47	68	37	11	－	4
	100.0	40.9	59.1	32.2	9.6	－	3.5
訪問看護 ステーション	101	26	65	27	7	－	4
	100.0	25.7	64.4	26.7	6.9	－	4.0
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	9	－	6	5	－	1	－
	100.0	－	66.7	55.6	－	11.1	－
通所介護事業所	96	34	68	26	10	1	3
	100.0	35.4	70.8	27.1	10.4	1.0	3.1
地域密着型 通所介護事業所	107	41	60	33	12	2	1
	100.0	38.3	56.1	30.8	11.2	1.9	0.9
小規模多機能型 居宅介護事業所	47	12	32	20	5	1	－
	100.0	25.5	68.1	42.6	10.6	2.1	－
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	13	5	6	4	2	－	－
	100.0	38.5	46.2	30.8	15.4	－	－
居宅介護支援事業所	116	35	73	19	7	3	4
	100.0	30.2	62.9	16.4	6.0	2.6	3.4
認知症高齢者 グループホーム	126	45	81	52	15	－	1
	100.0	35.7	64.3	41.3	11.9	－	0.8
介護老人福祉施設	102	21	82	44	22	1	2
	100.0	20.6	80.4	43.1	21.6	1.0	2.0
地域密着型 介護老人福祉施設	38	6	29	12	4	1	－
	100.0	15.8	76.3	31.6	10.5	2.6	－
介護老人保健施設	41	14	33	13	6	－	－
	100.0	34.1	80.5	31.7	14.6	－	－
介護医療院	11	2	8	4	1	－	－
	100.0	18.2	72.7	36.4	9.1	－	－
養護老人ホーム （特定施設）	6	3	2	4	1	－	－
	100.0	50.0	33.3	66.7	16.7	－	－
有料老人ホーム （特定施設）	44	13	32	15	4	－	－
	100.0	29.5	72.7	34.1	9.1	－	－
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	8	5	5	3	1	－	－
	100.0	62.5	62.5	37.5	12.5	－	－
軽費老人ホーム （特定施設）	3	2	2	2	－	－	－
	100.0	66.7	66.7	66.7	－	－	－
全 体	983	311	652	320	108	10	19
	100.0	31.6	66.3	32.6	11.0	1.0	1.9

【問 16－2】（毎月支給される各種手当の引き上げ・新設をした（予定）事業所のみ）
引き上げまたは新設を行った手当等（複数回答可）

- ・ 引き上げまたは新設を行った手当等をみると、「処遇改善手当」が6割（60.0％）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「資格手当」（20.3％）、「職務手当（役付手当等）」（15.0％）の順となっている。

全体（n＝320）



	全 体	処遇改善手当	資格手当	職務手当 （役付手当等）	夜勤手当・ 夜勤待機手当
回答数（事業所）	320	192	65	48	47
構成比（％）	100.0	60.0	20.3	15.0	14.7

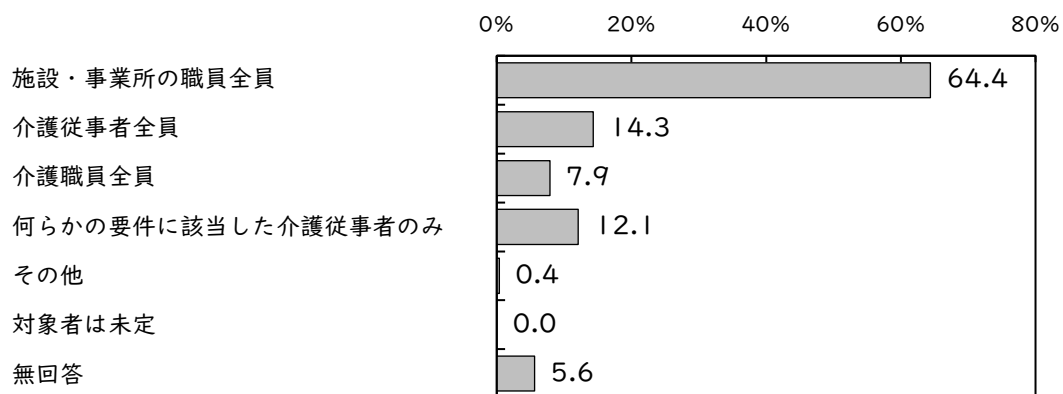
	通勤手当・交通費	時間外手当 （早朝手当等）	家族（扶養）手当	研修手当	ベースアップ加算 （※）
回答数（事業所）	32	18	9	7	7
構成比（％）	10.0	5.6	2.8	2.2	2.2

	移動手当	その他	無回答
回答数（事業所）	1	20	1
構成比（％）	0.3	6.3	0.3

【問 16-3】（介護従事者の給与等を引き上げた、または引き上げる予定の事業所のみ）
給与等の引き上げ（手当の新設を含む）の対象者（複数回答可）

- ・ 給与等の引き上げ（手当の新設を含む）の対象者をみると、「施設・事業所の職員全員」が6割以上（64.4%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「介護従事者全員」（14.3%）、「何らかの要件に該当した介護従事者のみ」（12.1%）の順となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、介護老人福祉施設・地域密着型介護老人福祉施設で「施設・事業所の職員全員」が8割以上を占めて多く、訪問看護ステーション・地域密着型通所介護事業所で「介護従事者全員」が2割以上を占めて多くなっている。

全体（n=983）



*介護従事者：介護職員のほか、看護職員、生活相談員・支援相談員、ケアマネジャー、OT・PT・STなどを含みます。

*介護職員：直接介護を行う人を指し、訪問介護員も含みます。

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

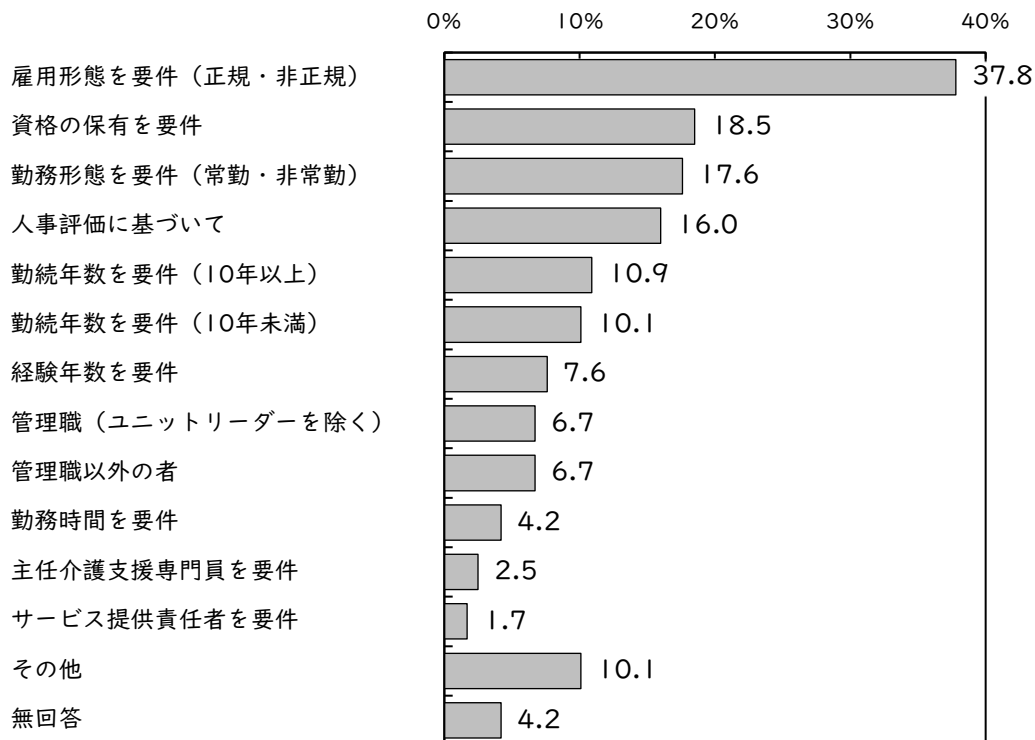
(事業所の種類別：給与等の引き上げ(手当の新設を含む)の対象者)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	施設・事業所の職員全員	介護従事者全員	介護職員全員	介護従事者のみ 何らかの要件に該当した	その他	対象者は未定	無回答
訪問介護事業所	115 100.0	58 50.4	16 13.9	20 17.4	18 15.7	1 0.9	-	8 7.0
訪問看護 ステーション	101 100.0	59 58.4	22 21.8	-	13 12.9	1 1.0	-	7 6.9
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	9 100.0	-	2 22.2	4 44.4	-	-	-	3 33.3
通所介護事業所	96 100.0	71 74.0	10 10.4	8 8.3	5 5.2	-	-	6 6.3
地域密着型 通所介護事業所	107 100.0	61 57.0	24 22.4	9 8.4	10 9.3	1 0.9	-	4 3.7
小規模多機能型 居宅介護事業所	47 100.0	25 53.2	8 17.0	5 10.6	10 21.3	-	-	2 4.3
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	13 100.0	9 69.2	1 7.7	-	2 15.4	-	-	1 7.7
居宅介護支援事業所	116 100.0	72 62.1	20 17.2	2 1.7	13 11.2	-	-	12 10.3
認知症高齢者 グループホーム	126 100.0	77 61.1	12 9.5	20 15.9	21 16.7	-	-	6 4.8
介護老人福祉施設	102 100.0	87 85.3	4 3.9	5 4.9	8 7.8	-	-	3 2.9
地域密着型 介護老人福祉施設	38 100.0	31 81.6	6 15.8	-	2 5.3	1 2.6	-	-
介護老人保健施設	41 100.0	30 73.2	7 17.1	3 7.3	4 9.8	-	-	1 2.4
介護医療院	11 100.0	9 81.8	2 18.2	-	-	-	-	-
養護老人ホーム (特定施設)	6 100.0	5 83.3	1 16.7	-	-	-	-	-
有料老人ホーム (特定施設)	44 100.0	31 70.5	4 9.1	2 4.5	10 22.7	-	-	2 4.5
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	8 100.0	5 62.5	2 25.0	-	3 37.5	-	-	-
軽費老人ホーム (特定施設)	3 100.0	3 100.0	-	-	-	-	-	-
全 体	983 100.0	633 64.4	141 14.3	78 7.9	119 12.1	4 0.4	-	55 5.6

【問16-4】（何らかの要件に該当した介護従事者のみ給与等を引き上げた、引き上げる予定の事業所のみ）
給与等の引き上げ（手当の新設を含む）の要件（複数回答可）

- 給与等の引き上げ（手当の新設を含む）の要件をみると、「雇用形態を要件（正規・非正規）」が4割近く（37.8%）を占め最も多く、次いで「資格の保有を要件」（18.5%）、「勤務形態を要件（常勤・非常勤）」（17.6%）の順となっている。

全体（n=119）



	全 体	雇用形態を要件 (正規・非正規)	資格の保有を 要件	勤務形態を要件 (常勤・非常勤)	人事評価に 基づいて
回答数（事業所）	119	45	22	21	19
構成比（%）	100.0	37.8	18.5	17.6	16.0

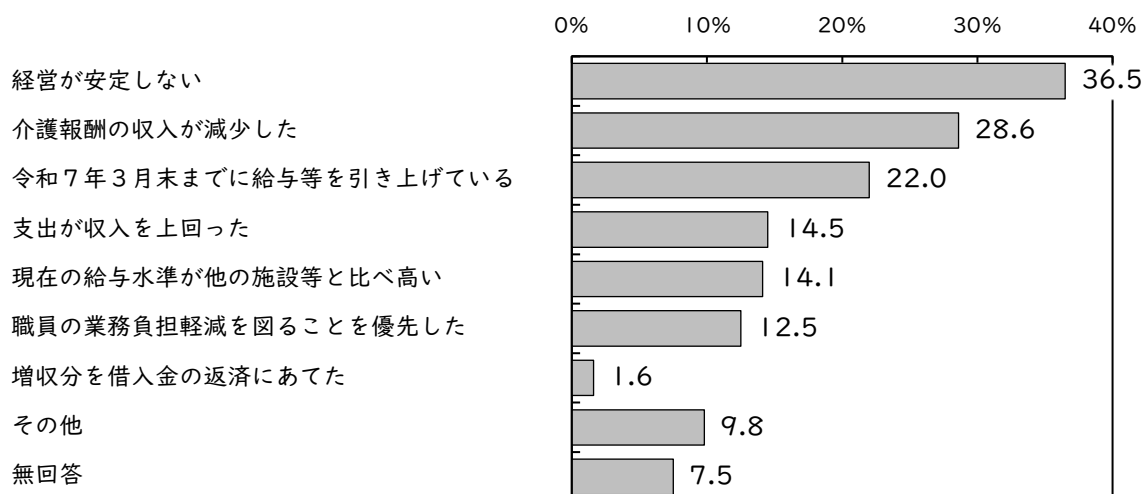
	勤続年数を要件 (10年以上)	勤続年数を要件 (10年未満)	経験年数を要件	管理職 (ユニットリーダーを除く)	管理職以外の者
回答数（事業所）	13	12	9	8	8
構成比（%）	10.9	10.1	7.6	6.7	6.7

	勤務時間を要件	主任介護支援 専門員を要件	サービス提供 責任者を要件	その他	無回答
回答数（事業所）	5	3	2	12	5
構成比（%）	4.2	2.5	1.7	10.1	4.2

【問16-5】（介護従事者の給与等を引き下げた、または引き上げる予定のない事業所のみ）
給与等の引き上げを行わなかった理由（複数回答可）

- ・ 給与等の引き上げを行わなかった理由をみると、「経営が安定しない」が3割以上（36.5%）を占め最も多く、次いで「介護報酬の収入が減少した」（28.6%）、「令和7年3月末までに給与等を引き上げている」（22.0%）の順となっている。

全体（n=255）

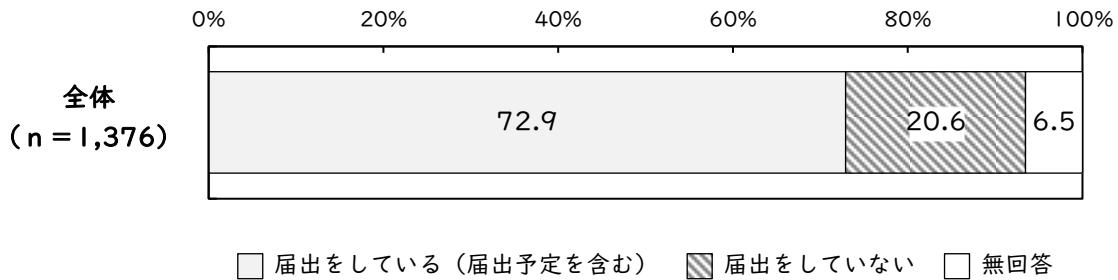


	全 体	経営が 安定しない	介護報酬の収入が 減少した	令和7年3月末 までに給与等を 引き上げている	支出が 収入を上回った
回答数（事業所）	255	93	73	56	37
構成比（%）	100.0	36.5	28.6	22.0	14.5

	現在の給与水準が 他の施設等と比べ 高い	職員の業務負担 軽減を図ることを 優先した	増収分を 借入金の返済に あてた	その他	無回答
回答数（事業所）	36	32	4	25	19
構成比（%）	14.1	12.5	1.6	9.8	7.5

【問 17】 介護職員等処遇改善加算の届出状況

- ・ 介護職員等処遇改善加算の届出状況をみると、「届出をしている（届出予定を含む）」が7割以上（72.9％）と大半を占めている。
- ・ 事業所の種類別にみると、訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所で「届出をしていない」が6割以上を占めて多くなっている。

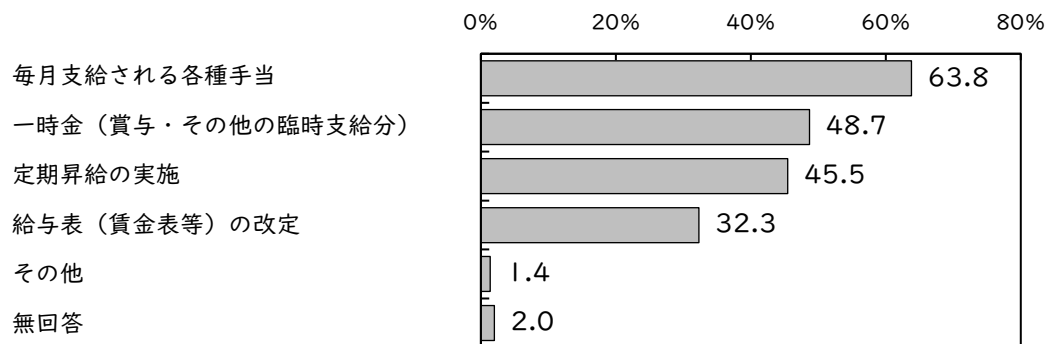


上段：回答数 (事業所) 下段：構成比 (%)	全 体	届出をしている (届出予定を含む)	届出をしていない	無回答
訪問介護事業所	164 100.0	154 93.9	3 1.8	7 4.3
訪問看護 ステーション	164 100.0	25 15.2	112 68.3	27 16.5
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15 100.0	14 93.3	- -	1 6.7
通所介護事業所	129 100.0	122 94.6	3 2.3	4 3.1
地域密着型 通所介護事業所	139 100.0	125 89.9	13 9.4	1 0.7
小規模多機能型 居宅介護事業所	75 100.0	71 94.7	- -	4 5.3
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	19 95.0	- -	1 5.0
居宅介護支援事業所	221 100.0	41 18.6	144 65.2	36 16.3
認知症高齢者 グループホーム	148 100.0	143 96.6	3 2.0	2 1.4
介護老人福祉施設	116 100.0	112 96.6	3 2.6	1 0.9
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	45 97.8	- -	1 2.2
介護老人保健施設	50 100.0	49 98.0	1 2.0	- -
介護医療院	14 100.0	12 85.7	2 14.3	- -
養護老人ホーム (特定施設)	9 100.0	9 100.0	- -	- -
有料老人ホーム (特定施設)	55 100.0	52 94.5	- -	3 5.5
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	8 100.0	7 87.5	- -	1 12.5
軽費老人ホーム (特定施設)	3 100.0	3 100.0	- -	- -
全 体	1,376 100.0	1,003 72.9	284 20.6	89 6.5

【問 17－1】（介護職員等処遇改善加算の届出をしている、または届出予定の事業所のみ）
賃金改善の項目（複数回答可）

- ・ 賃金改善の項目をみると、「毎月支給される各種手当」が6割以上（63.8%）を占め最も多く、次いで「一時金（賞与・その他の臨時支給分）」（48.7%）、「定期昇給の実施」（45.5%）の順となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、介護老人保健施設で「毎月支給される各種手当」が7割以上（73.5%）を占めて多く、小規模多機能型居宅介護事業所で「一時金（賞与・その他の臨時支給分）」が約6割（60.6%）を占めて多くなっている。

全体（n = 1,003）



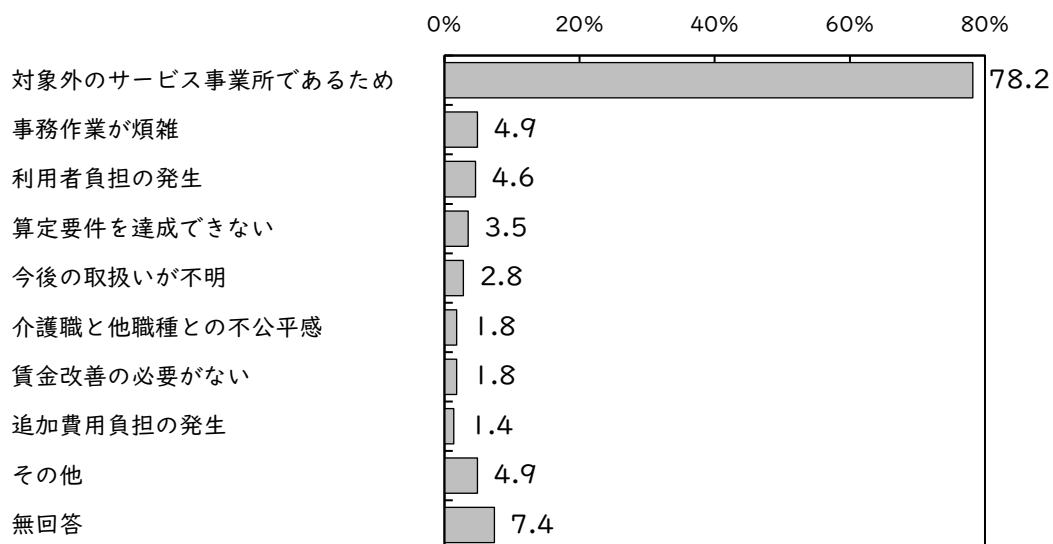
(事業所の種類別：賃金改善の項目)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	毎月支給される各種手当	一時金 (賞与・その他の臨時支給分)	定期昇給の実施	給与表(賃金表等)の改定	その他	無 回 答
訪問介護事業所	154 100.0	93 60.4	81 52.6	60 39.0	59 38.3	3 1.9	3 1.9
訪問看護 ステーション	25 100.0	14 56.0	4 16.0	10 40.0	6 24.0	- -	1 4.0
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	14 100.0	8 57.1	8 57.1	8 57.1	2 14.3	- -	- -
通所介護事業所	122 100.0	77 63.1	63 51.6	62 50.8	35 28.7	- -	5 4.1
地域密着型 通所介護事業所	125 100.0	86 68.8	65 52.0	49 39.2	40 32.0	1 0.8	- -
小規模多機能型 居宅介護事業所	71 100.0	48 67.6	43 60.6	29 40.8	27 38.0	1 1.4	- -
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	19 100.0	9 47.4	9 47.4	7 36.8	8 42.1	- -	2 10.5
居宅介護支援事業所	41 100.0	21 51.2	18 43.9	15 36.6	16 39.0	- -	1 2.4
認知症高齢者 グループホーム	143 100.0	91 63.6	70 49.0	59 41.3	49 34.3	4 2.8	1 0.7
介護老人福祉施設	112 100.0	73 65.2	53 47.3	66 58.9	32 28.6	5 4.5	2 1.8
地域密着型 介護老人福祉施設	45 100.0	27 60.0	17 37.8	25 55.6	11 24.4	- -	2 4.4
介護老人保健施設	49 100.0	36 73.5	15 30.6	24 49.0	11 22.4	- -	1 2.0
介護医療院	12 100.0	8 66.7	3 25.0	6 50.0	3 25.0	- -	- -
養護老人ホーム (特定施設)	9 100.0	6 66.7	3 33.3	4 44.4	4 44.4	- -	1 11.1
有料老人ホーム (特定施設)	52 100.0	36 69.2	30 57.7	27 51.9	18 34.6	- -	1 1.9
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	7 100.0	5 71.4	4 57.1	3 42.9	1 14.3	- -	- -
軽費老人ホーム (特定施設)	3 100.0	2 66.7	2 66.7	2 66.7	2 66.7	- -	- -
全 体	1,003 100.0	640 63.8	488 48.7	456 45.5	324 32.3	14 1.4	20 2.0

【問 17－3】（介護職員等処遇改善加算の届出をしていない事業所のみ）
介護職員等処遇改善加算の届出を行わない理由（複数回答可）

- ・ 介護職員等処遇改善加算の届出を行わない理由をみると、「対象外のサービス事業所であるため」が約8割（78.2％）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。

全体（n＝284）



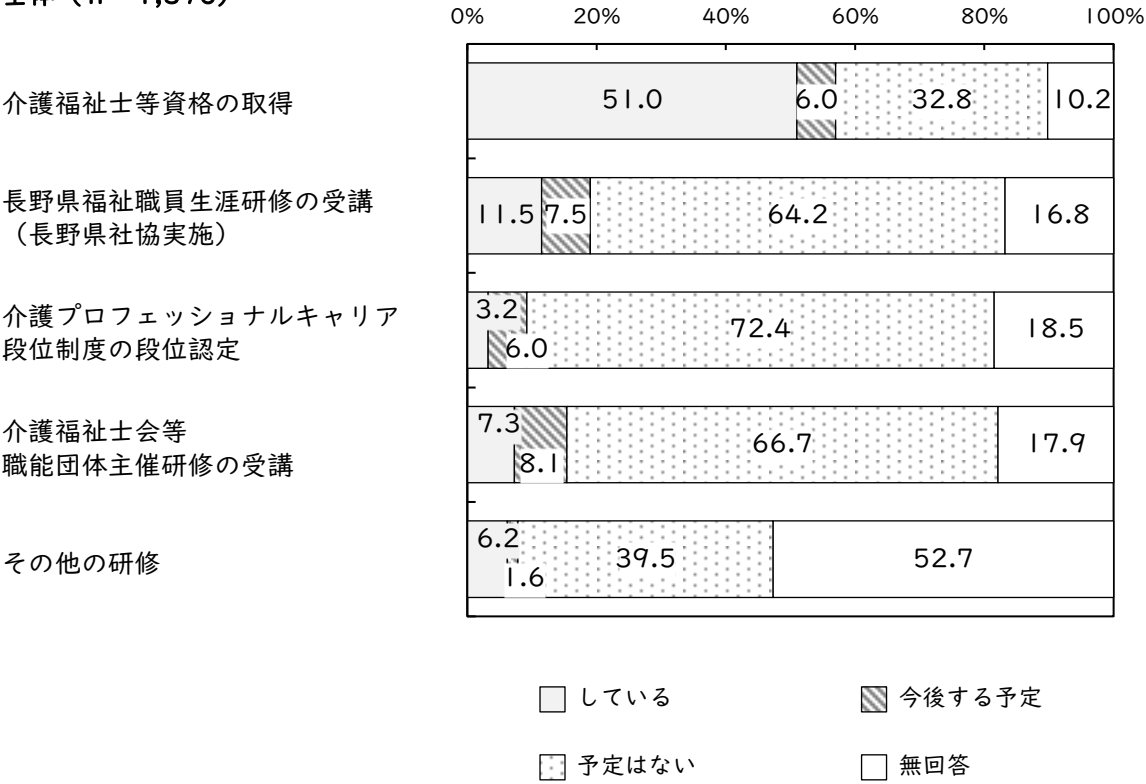
	全 体	対象外の サービス事業所 であるため	事務作業が 煩雑	利用者負担の 発生	算定要件を 達成できない	今後の取扱いが 不明
回答数（事業所）	284	222	14	13	10	8
構成比（％）	100.0	78.2	4.9	4.6	3.5	2.8

	介護職と他職種 との不公平感	賃金改善の 必要がない	追加費用負担の 発生	その他	無回答
回答数（事業所）	5	5	4	14	21
構成比（％）	1.8	1.8	1.4	4.9	7.4

【問 18】 任用等の要件としての資格取得や研修受講等の状況

- ・ 職員の職位、職責または職務内容等に応じた任用等の要件としての資格取得や研修受講等の状況をみると、介護福祉士等資格の取得で「(要件に) している」が約半数（51.0％）を占め最も多くなっているのに対し、その他の項目で「(要件にする) 予定はない」が最も多くなっている。

全体（n = 1,376）



介護福祉士等資格の取得

	全 体	している	今後する予定	予定はない	無回答
回答数（事業所）	1,376	702	82	452	140
構成比（％）	100.0	51.0	6.0	32.8	10.2

長野県福祉職員生涯研修の受講

	全 体	している	今後する予定	予定はない	無回答
回答数（事業所）	1,376	158	103	884	231
構成比（％）	100.0	11.5	7.5	64.2	16.8

介護プロフェッショナルキャリア段位制度の段位認定

	全 体	している	今後する予定	予定はない	無回答
回答数（事業所）	1,376	44	82	996	254
構成比（％）	100.0	3.2	6.0	72.4	18.5

介護福祉士会等職能団体主催研修の受講

	全 体	している	今後する予定	予定はない	無回答
回答数（事業所）	1,376	100	112	918	246
構成比（％）	100.0	7.3	8.1	66.7	17.9

その他の研修

	全 体	している	今後する予定	予定はない	無回答
回答数（事業所）	1,376	85	22	544	725
構成比（％）	100.0	6.2	1.6	39.5	52.7

【問 19】

調査対象介護サービスに従事する職員数と給与・賞与等（令和6年度決算期数値）

- ・ 職種別平均月収をみると、常勤で看護師が最も高く 39.22 万円、非常勤は介護支援専門員が最も高く 24.14 万円となっている。
- ・ 職種別平均勤続年数をみると、常勤で准看護師が最も長く 10.12 年、非常勤でも准看護師が最も長く 14.33 年となっている。

＊調査対象介護サービス以外のサービス等と一体的に会計を行っている事業所は、会計を一体的に行っている介護保険サービス等も含めた全体の、職員の換算人員と給与・賞与等について、それぞれ回答

＊複数の職種に従事している場合は、主として従事している職種のいずれか１つに分類して回答

	職種	常勤			非常勤		
		実人員 (積上)	平均 勤続年数 (年)	1人 あたり 平均月収 (万円)	常勤換算 (積上)	平均 勤続年数 (年)	1人 あたり 平均月収 (万円)
訪問介護事業所	看護師	7	8.13	43.92	9.60	5.77	16.62
	准看護師	2	10.65	30.23	4.00	10.63	12.78
	介護職員	406	5.51	26.23	198.21	13.10	20.83
	介護支援専門員	9	2.90	33.36	-	-	-
訪問看護ステーション	看護師	481	8.23	42.27	121.71	9.44	27.87
	准看護師	8	11.30	32.60	0.40	7.75	36.32
	介護職員	2	3.50	40.13	-	-	-
	介護支援専門員	3	14.33	40.25	-	-	-
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	看護師	14	2.70	30.56	2.59	1.54	12.45
	准看護師	4	6.90	39.51	1.90	7.47	29.98
	介護職員	107	3.88	29.36	22.93	5.20	23.53
	介護支援専門員	-	-	-	-	-	-
通所介護事業所	看護師	57	10.49	32.04	64.78	9.10	19.86
	准看護師	30	10.28	28.58	23.68	15.31	23.92
	介護職員	343	6.30	25.00	189.65	9.74	19.81
	介護支援専門員	2	3.65	34.89	-	-	-
地域密着型 通所介護事業所	看護師	22	4.23	27.02	42.92	7.39	16.16
	准看護師	8	6.68	28.10	18.36	10.57	19.01
	介護職員	139	5.66	24.24	162.08	7.95	18.30
	介護支援専門員	7	5.54	24.38	3.80	9.34	22.95
小規模多機能型 居宅介護事業所	看護師	14	5.49	30.01	13.20	11.92	19.45
	准看護師	7	8.94	28.63	8.80	14.02	22.01
	介護職員	264	5.74	26.62	98.64	8.31	21.29
	介護支援専門員	35	10.23	35.89	1.80	14.67	23.26
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	看護師	18	7.66	28.62	8.60	12.70	33.59
	准看護師	6	4.59	28.51	2.72	1.95	23.15
	介護職員	106	3.35	25.17	29.99	3.07	18.54
	介護支援専門員	6	6.27	28.92	1.80	3.89	22.98
居宅介護支援事業所	看護師	2	3.80	44.31	-	-	-
	准看護師	1	1.00	29.45	1.72	2.50	25.56
	介護職員	11	3.47	25.34	5.04	0.56	19.28
	介護支援専門員	343	9.17	35.69	41.33	14.62	23.17

＊「-」は金額等無回答

＊給与額には賞与を含む

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(事業所の種類別：調査対象介護サービスに従事する職員数と給与・賞与等（令和6年度決算期数値）)

	職種	常勤			非常勤		
		実人員 (積上)	平均 勤続年数 (年)	1人 あたり 平均月収 (万円)	常勤換算 (積上)	平均 勤続年数 (年)	1人 あたり 平均月収 (万円)
認知症高齢者 グループホーム	看護師	13	7.02	33.64	9.60	10.19	22.60
	准看護師	6	8.95	26.74	2.70	9.26	32.27
	介護職員	624	5.60	27.77	168.16	8.89	22.38
	介護支援専門員	44	7.82	35.76	6.80	11.33	26.27
介護老人福祉施設	看護師	255	7.19	35.89	85.64	7.26	24.42
	准看護師	77	9.17	35.25	32.21	10.95	23.79
	介護職員	2,670	6.65	33.20	479.98	10.09	21.49
	介護支援専門員	106	14.04	37.84	6.10	14.89	25.46
地域密着型 介護老人福祉施設	看護師	36	6.29	33.21	7.80	10.18	29.38
	准看護師	13	9.68	31.44	3.80	9.68	20.11
	介護職員	381	4.33	28.82	68.42	5.94	21.86
	介護支援専門員	16	11.60	33.43	-	-	-
介護老人保健施設	看護師	201	10.18	39.15	73.10	8.35	24.17
	准看護師	76	13.11	34.38	24.89	26.50	26.50
	介護職員	947	8.95	32.88	154.95	10.54	21.16
	介護支援専門員	46	11.31	35.49	5.71	16.73	28.09
介護医療院	看護師	187	2.16	45.41	10.71	5.88	22.46
	准看護師	26	8.29	37.76	6.20	10.06	16.97
	介護職員	59	6.24	30.96	6.09	4.22	15.08
	介護支援専門員	9	12.29	33.87	-	-	-
養護老人ホーム (特定施設)	看護師	4	16.38	47.85	1.80	13.84	32.23
	准看護師	2	24.00	41.08	-	-	-
	介護職員	73	6.06	37.10	6.92	23.32	23.23
	介護支援専門員	4	12.18	38.37	-	-	-
有料老人ホーム (特定施設)	看護師	42	4.53	30.14	12.00	8.09	25.34
	准看護師	10	6.79	31.07	2.30	15.57	22.38
	介護職員	347	5.55	26.45	64.67	7.87	19.48
	介護支援専門員	24	10.68	33.63	1.50	5.80	25.95
サービス付き 高齢者向け住宅 (特定施設)	看護師	7	4.23	33.06	2.40	1.17	9.54
	准看護師	4	7.13	27.12	0.50	2.60	23.33
	介護職員	54	6.29	28.89	15.12	2.38	18.12
	介護支援専門員	6	4.67	25.30	-	-	-
軽費老人ホーム (特定施設)	看護師	3	12.13	36.44	-	-	-
	准看護師	-	-	-	-	-	-
	介護職員	19	4.91	21.64	3.42	11.67	19.52
	介護支援専門員	1	20.10	51.24	-	-	-
全 体	看護師	1,363	7.26	39.22	466.45	8.53	23.67
	准看護師	280	10.12	33.36	134.18	14.33	23.08
	介護職員	6,552	6.42	30.46	1,674.27	9.51	20.82
	介護支援専門員	661	10.07	35.63	68.84	13.73	24.14

*「-」は金額等無回答

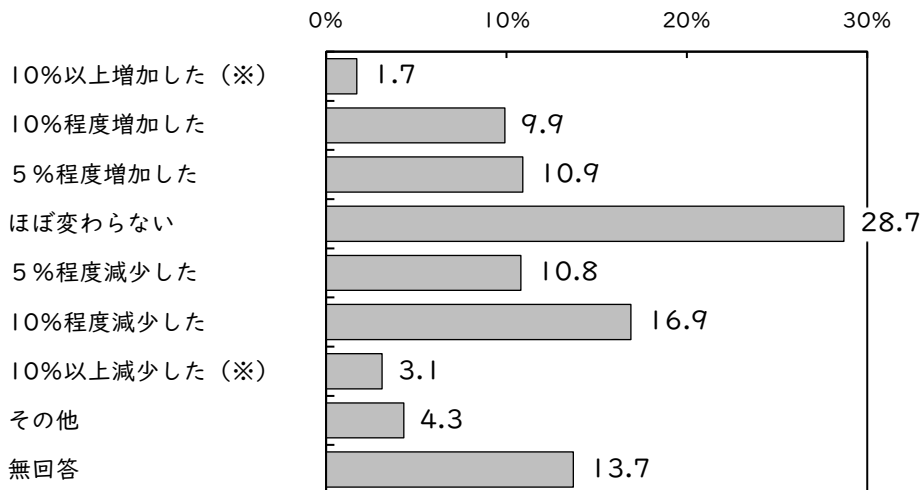
*給与額には賞与を含む

経営の状況について

【問 20】 調査対象介護サービスの令和6年度の事業活動資金収支差額*

- 調査対象介護サービスの令和6年度の事業活動資金収支差額をみると、令和5年度と比較して「ほぼ変わらない」が約3割（28.7％）を占め最も多く、次いで「10％程度減少した」（16.9％）、「5％程度増加した」（10.9％）の順となっている。また、「10％以上増加した」（1.7％）と「10％程度増加した」（9.9％）、「5％程度増加した」（10.9％）を合わせた『増加した』は2割以上（22.5％）、「10％以上減少した」（3.1％）と「10％程度減少した」（16.9％）、「5％程度減少した」（10.8％）を合わせた『減少した』は約3割（30.8％）と、『減少した』が『増加した』を上回っている。
- 事業所の種類別にみると、小規模多機能型居宅介護事業所・介護老人福祉施設・介護老人保健施設で『増加した』が3割以上を占めて多く、地域密着型通所介護事業所で『減少した』が4割以上（46.0％）を占めて多くなっている。

全体（n = 1,376）



*事業活動収入額から事業活動支出額を差し引いた金額

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

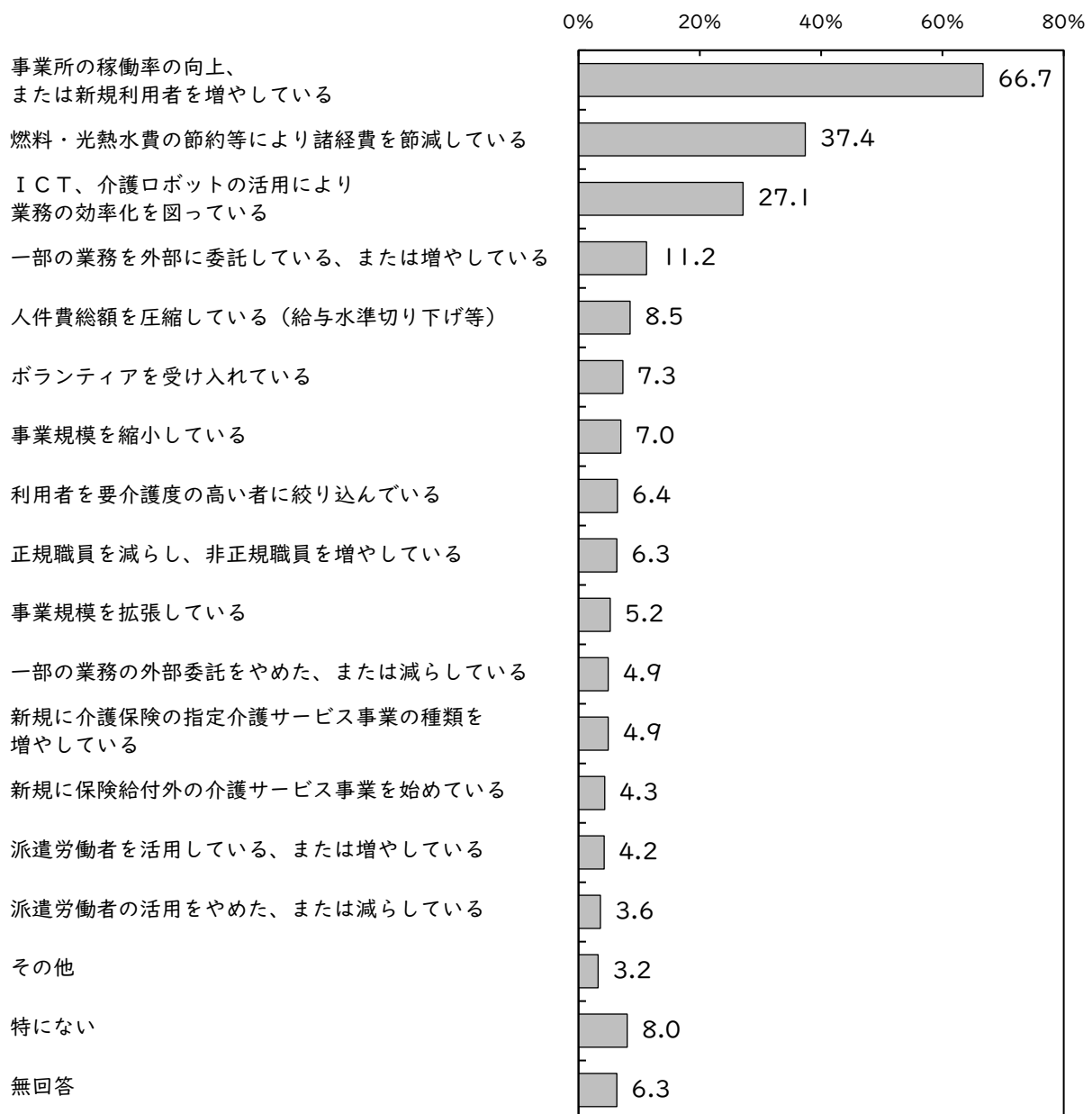
(事業所の種類別：調査対象介護サービスの令和6年度の事業活動資金収支差額)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	1 0 % 以 上 増 加 し た (※)	1 0 % 程 度 増 加 し た	5 % 程 度 増 加 し た	ほ ぼ 変 わ ら な い	5 % 程 度 減 少 し た	1 0 % 程 度 減 少 し た	1 0 % 以 上 減 少 し た (※)	そ の 他	無 回 答
訪問介護事業所	164 100.0	3 1.8	10 6.1	17 10.4	42 25.6	18 11.0	35 21.3	9 5.5	4 2.4	26 15.9
訪問看護 ステーション	164 100.0	1 0.6	15 9.1	25 15.2	47 28.7	9 5.5	23 14.0	1 0.6	15 9.1	28 17.1
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15 100.0	－ －	1 6.7	1 6.7	2 13.3	1 6.7	4 26.7	－ －	1 6.7	5 33.3
通所介護事業所	129 100.0	1 0.8	13 10.1	9 7.0	33 25.6	15 11.6	31 24.0	3 2.3	5 3.9	19 14.7
地域密着型 通所介護事業所	139 100.0	2 1.4	13 9.4	13 9.4	29 20.9	14 10.1	43 30.9	7 5.0	5 3.6	13 9.4
小規模多機能型 居宅介護事業所	75 100.0	4 5.3	11 14.7	11 14.7	21 28.0	8 10.7	9 12.0	3 4.0	1 1.3	7 9.3
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	－ －	－ －	3 15.0	4 20.0	2 10.0	3 15.0	－ －	2 10.0	6 30.0
居宅介護支援事業所	221 100.0	3 1.4	21 9.5	15 6.8	70 31.7	27 12.2	32 14.5	7 3.2	10 4.5	36 16.3
認知症高齢者 グループホーム	148 100.0	4 2.7	14 9.5	16 10.8	56 37.8	18 12.2	15 10.1	3 2.0	5 3.4	17 11.5
介護老人福祉施設	116 100.0	3 2.6	21 18.1	18 15.5	29 25.0	17 14.7	10 8.6	5 4.3	4 3.4	9 7.8
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	－ －	4 8.7	7 15.2	13 28.3	4 8.7	10 21.7	1 2.2	2 4.3	5 10.9
介護老人保健施設	50 100.0	－ －	8 16.0	7 14.0	18 36.0	6 12.0	8 16.0	－ －	－ －	3 6.0
介護医療院	14 100.0	－ －	1 7.1	－ －	5 35.7	2 14.3	2 14.3	－ －	1 7.1	3 21.4
養護老人ホーム (特定施設)	9 100.0	－ －	－ －	1 11.1	3 33.3	1 11.1	2 22.2	1 11.1	－ －	1 11.1
有料老人ホーム (特定施設)	55 100.0	2 3.6	2 3.6	6 10.9	21 38.2	5 9.1	5 9.1	3 5.5	1 1.8	10 18.2
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	8 100.0	－ －	2 25.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	－ －	2 25.0	－ －
軽費老人ホーム (特定施設)	3 100.0	－ －	－ －	－ －	1 33.3	－ －	－ －	－ －	1 33.3	1 33.3
全 体	1,376 100.0	23 1.7	136 9.9	150 10.9	395 28.7	148 10.8	233 16.9	43 3.1	59 4.3	189 13.7

【問 21】 経営面での安定化・効率化を図るための取組（複数回答可）

- ・ 経営面での安定化・効率化を図るための取組をみると、「事業所の稼働率の向上、または新規利用者を増やしている」が6割以上（66.7%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「燃料・光熱水費の節約等により諸経費を節減している」（37.4%）、「I C T、介護ロボットの活用により業務の効率化を図っている」（27.1%）の順となっている。一方で、「特にない」は約1割（8.0%）となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、介護老人福祉施設・介護老人保健施設で「燃料・光熱水費の節約等により諸経費を節減している」が6割以上を占めて多く、介護老人保健施設で「I C T、介護ロボットの活用により業務の効率化を図っている」が半数以上（56.0%）を占めて多くなっている。

全体（n = 1,376）



令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(事業所の種類別：経営面での安定化・効率化を図るための取組)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	事業所の稼働率の向上、 または新規利用者を増やしている	燃料・光熱水費の節約等により 諸経費を削減している	ICT、介護ロボットの活用により 業務の効率化を図っている	一部の業務を外部に委託して いる、または増やしている	人件費総額を圧縮している (給与水準切り下げ等)	ボランティアを受け入れている	事業規模を縮小している	利用者を要介護度の高い者に 絞り込んでいる	正規職員を減らし、 非正規職員を増やしている
訪問介護事業所	164 100.0	96 58.5	52 31.7	24 14.6	4 2.4	5 3.0	2 1.2	14 8.5	13 7.9	18 11.0
訪問看護 ステーション	164 100.0	118 72.0	40 24.4	54 32.9	7 4.3	10 6.1	1 0.6	6 3.7	3 1.8	6 3.7
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15 100.0	9 60.0	2 13.3	5 33.3	1 6.7	1 6.7	1 6.7	2 13.3	3 20.0	- -
通所介護事業所	129 100.0	97 75.2	60 46.5	35 27.1	21 16.3	14 10.9	26 20.2	9 7.0	6 4.7	9 7.0
地域密着型 通所介護事業所	139 100.0	98 70.5	49 35.3	17 12.2	11 7.9	17 12.2	14 10.1	17 12.2	1 0.7	16 11.5
小規模多機能型 居宅介護事業所	75 100.0	59 78.7	29 38.7	20 26.7	7 9.3	10 13.3	11 14.7	5 6.7	6 8.0	2 2.7
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	17 85.0	9 45.0	5 25.0	2 10.0	5 25.0	1 5.0	3 15.0	4 20.0	- -
居宅介護支援事業所	221 100.0	106 48.0	47 21.3	36 16.3	7 3.2	13 5.9	5 2.3	13 5.9	6 2.7	10 4.5
認知症高齢者 グループホーム	148 100.0	80 54.1	61 41.2	39 26.4	15 10.1	15 10.1	9 6.1	5 3.4	8 5.4	19 12.8
介護老人福祉施設	116 100.0	96 82.8	70 60.3	53 45.7	39 33.6	8 6.9	13 11.2	14 12.1	15 12.9	1 0.9
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	33 71.7	22 47.8	21 45.7	11 23.9	5 10.9	6 13.0	3 6.5	7 15.2	2 4.3
介護老人保健施設	50 100.0	44 88.0	34 68.0	28 56.0	12 24.0	10 20.0	5 10.0	3 6.0	3 6.0	1 2.0
介護医療院	14 100.0	10 71.4	7 50.0	5 35.7	2 14.3	- -	- -	1 7.1	3 21.4	- -
養護老人ホーム (特定施設)	9 100.0	8 88.9	5 55.6	2 22.2	4 44.4	- -	- -	2 22.2	- -	- -
有料老人ホーム (特定施設)	55 100.0	39 70.9	23 41.8	25 45.5	11 20.0	4 7.3	7 12.7	- -	8 14.5	3 5.5
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	8 100.0	6 75.0	3 37.5	2 25.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
軽費老人ホーム (特定施設)	3 100.0	2 66.7	2 66.7	2 66.7	- -	- -	- -	- -	2 66.7	- -
全 体	1,376 100.0	918 66.7	515 37.4	373 27.1	154 11.2	117 8.5	101 7.3	97 7.0	88 6.4	87 6.3

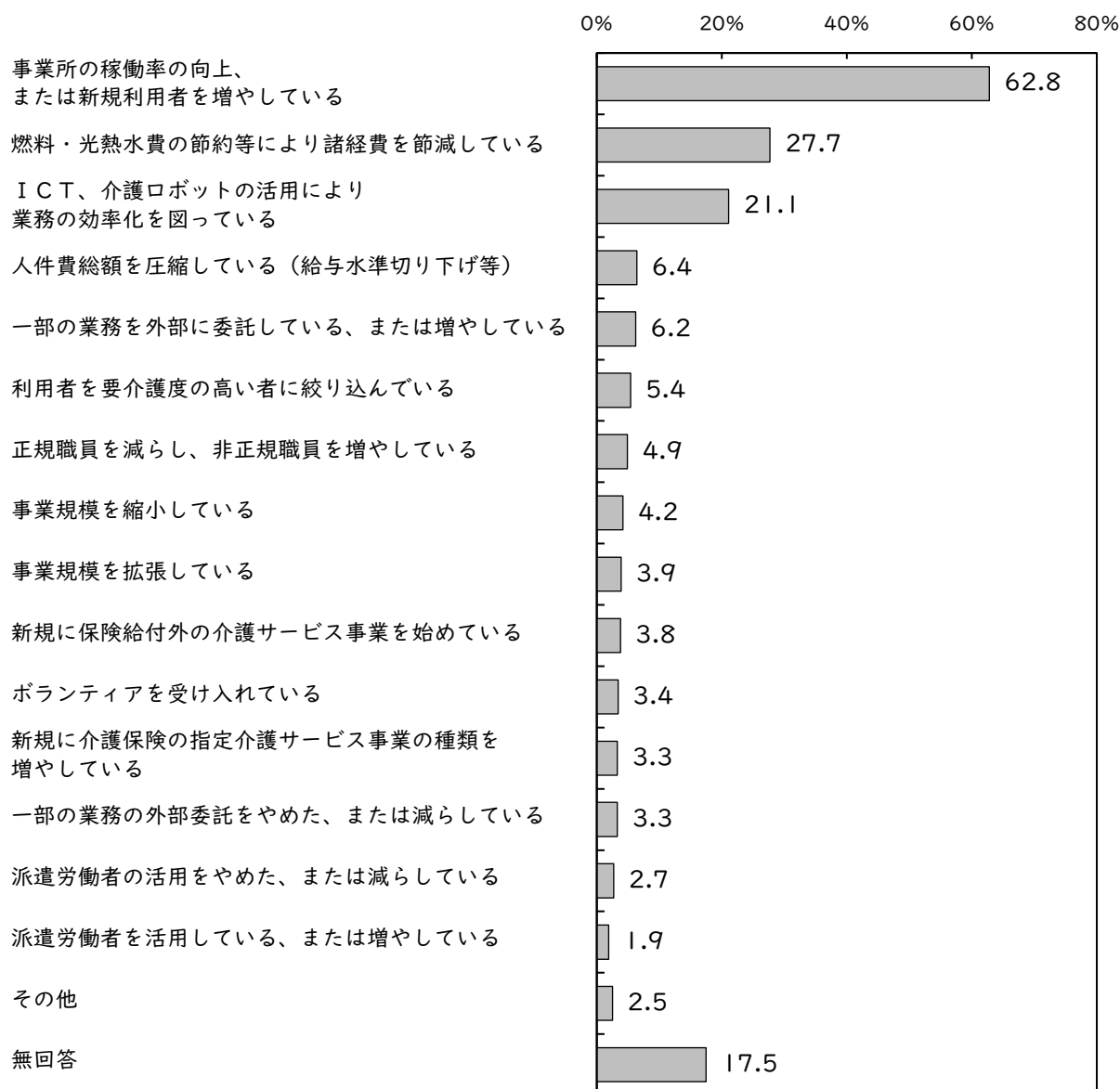
(事業所の種類別：経営面での安定化・効率化を図るための取組(つづき))

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	事業規模を拡張している	一部の業務の外部委託をやめた、 または減らしている	新規に介護保険の指定介護サービス 事業の種類を増やしている	新規に保険給付外の介護サービス 事業を始めている	派遣労働者を活用している、 または増やしている	派遣労働者の活用をやめた、 または減らしている	その他	特 に な い	無 回 答
訪問介護事業所	10 6.1	5 3.0	6 3.7	10 6.1	1 0.6	4 2.4	4 2.4	15 9.1	16 9.8
訪問看護 ステーション	11 6.7	4 2.4	12 7.3	7 4.3	1 0.6	1 0.6	6 3.7	12 7.3	10 6.1
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	2 13.3	- -	3 20.0	1 6.7	1 6.7	- -	- -	1 6.7	2 13.3
通所介護事業所	8 6.2	8 6.2	2 1.6	4 3.1	7 5.4	7 5.4	2 1.6	5 3.9	7 5.4
地域密着型 通所介護事業所	8 5.8	3 2.2	5 3.6	16 11.5	3 2.2	4 2.9	2 1.4	9 6.5	3 2.2
小規模多機能型 居宅介護事業所	3 4.0	8 10.7	5 6.7	8 10.7	4 5.3	2 2.7	3 4.0	4 5.3	3 4.0
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	- -	- -	- -	- -	2 10.0	1 5.0	- -	- -	1 5.0
居宅介護支援事業所	6 2.7	3 1.4	9 4.1	6 2.7	2 0.9	- -	7 3.2	46 20.8	23 10.4
認知症高齢者 グループホーム	7 4.7	8 5.4	12 8.1	4 2.7	4 2.7	14 9.5	6 4.1	12 8.1	11 7.4
介護老人福祉施設	9 7.8	16 13.8	4 3.4	- -	14 12.1	5 4.3	7 6.0	- -	3 2.6
地域密着型 介護老人福祉施設	2 4.3	6 13.0	2 4.3	1 2.2	6 13.0	6 13.0	1 2.2	1 2.2	2 4.3
介護老人保健施設	1 2.0	5 10.0	2 4.0	- -	4 8.0	4 8.0	2 4.0	- -	1 2.0
介護医療院	1 7.1	1 7.1	- -	- -	1 7.1	- -	1 7.1	- -	1 7.1
養護老人ホーム (特定施設)	- -	- -	- -	- -	1 11.1	1 11.1	- -	- -	- -
有料老人ホーム (特定施設)	4 7.3	1 1.8	3 5.5	2 3.6	7 12.7	- -	3 5.5	4 7.3	3 5.5
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	- -	- -	2 25.0	- -	- -	- -	- -	1 12.5	- -
軽費老人ホーム (特定施設)	- -	- -	- -	- -	- -	1 33.3	- -	- -	- -
全 体	72 5.2	68 4.9	67 4.9	59 4.3	58 4.2	50 3.6	44 3.2	110 8.0	86 6.3

【問 21－1】（経営面での安定化・効率化を図るための取組を行っている事業所のみ）
最も効果があった経営面での安定化・効率化を図るための方策（複数回答可）

- ・ 最も効果があった経営面での安定化・効率化を図るための方策をみると、「事業所の稼働率の向上、または新規利用者を増やしている」が6割以上（62.8%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「燃料・光熱水費の節約等により諸経費を節減している」（27.7%）、「I C T、介護ロボットの活用により業務の効率化を図っている」（21.1%）の順となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、介護老人保健施設で「燃料・光熱水費の節約等により諸経費を節減している」が約半数（49.0%）を占めて多く、地域密着型介護老人福祉施設・介護老人保健施設で「I C T、介護ロボットの活用により業務の効率化を図っている」が3割以上を占めて多くなっている。

全体（n＝1,180）



(事業所の種類別：最も効果があった経営面での安定化・効率化を図るための方策)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	事業所の稼働率の向上、または 新規利用者を増やしている	燃料・光熱水費の節約等により 諸経費を削減している	ICT、介護ロボットの活用により 業務の効率化を図っている	人件費総額を圧縮している (給与水準切り下げ等)	一部の業務を外部に委託し ている、または増やしている	利用者を要介護度の高い者に 絞り込んでいる	正規職員を減らし、 非正規職員を増やしている	事業規模を縮小している
訪問介護事業所	133 100.0	78 58.6	36 27.1	20 15.0	5 3.8	2 1.5	9 6.8	12 9.0	8 6.0
訪問看護 ステーション	142 100.0	100 70.4	25 17.6	42 29.6	9 6.3	5 3.5	2 1.4	6 4.2	4 2.8
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	12 100.0	5 41.7	- -	3 25.0	1 8.3	- -	3 25.0	- -	2 16.7
通所介護事業所	117 100.0	75 64.1	36 30.8	21 17.9	6 5.1	6 5.1	4 3.4	5 4.3	4 3.4
地域密着型 通所介護事業所	127 100.0	79 62.2	34 26.8	11 8.7	10 7.9	3 2.4	1 0.8	8 6.3	7 5.5
小規模多機能型 居宅介護事業所	68 100.0	50 73.5	14 20.6	12 17.6	5 7.4	4 5.9	6 8.8	1 1.5	3 4.4
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	19 100.0	11 57.9	5 26.3	2 10.5	2 10.5	- -	2 10.5	- -	1 5.3
居宅介護支援事業所	152 100.0	87 57.2	30 19.7	29 19.1	9 5.9	3 2.0	6 3.9	7 4.6	8 5.3
認知症高齢者 グループホーム	125 100.0	61 48.8	39 31.2	21 16.8	9 7.2	7 5.6	4 3.2	14 11.2	2 1.6
介護老人福祉施設	113 100.0	77 68.1	39 34.5	32 28.3	5 4.4	19 16.8	12 10.6	- -	7 6.2
地域密着型 介護老人福祉施設	43 100.0	26 60.5	15 34.9	15 34.9	3 7.0	7 16.3	5 11.6	2 4.7	2 4.7
介護老人保健施設	49 100.0	36 73.5	24 49.0	19 38.8	9 18.4	4 8.2	2 4.1	- -	1 2.0
介護医療院	13 100.0	8 61.5	5 38.5	3 23.1	- -	1 7.7	3 23.1	- -	- -
養護老人ホーム (特定施設)	9 100.0	8 88.9	4 44.4	2 22.2	- -	2 22.2	- -	- -	1 11.1
有料老人ホーム (特定施設)	48 100.0	34 70.8	18 37.5	14 29.2	2 4.2	10 20.8	4 8.3	3 6.3	- -
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	7 100.0	5 71.4	2 28.6	1 14.3	- -	- -	- -	- -	- -
軽費老人ホーム (特定施設)	3 100.0	1 33.3	1 33.3	2 66.7	- -	- -	1 33.3	- -	- -
全 体	1,180 100.0	741 62.8	327 27.7	249 21.1	75 6.4	73 6.2	64 5.4	58 4.9	50 4.2

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

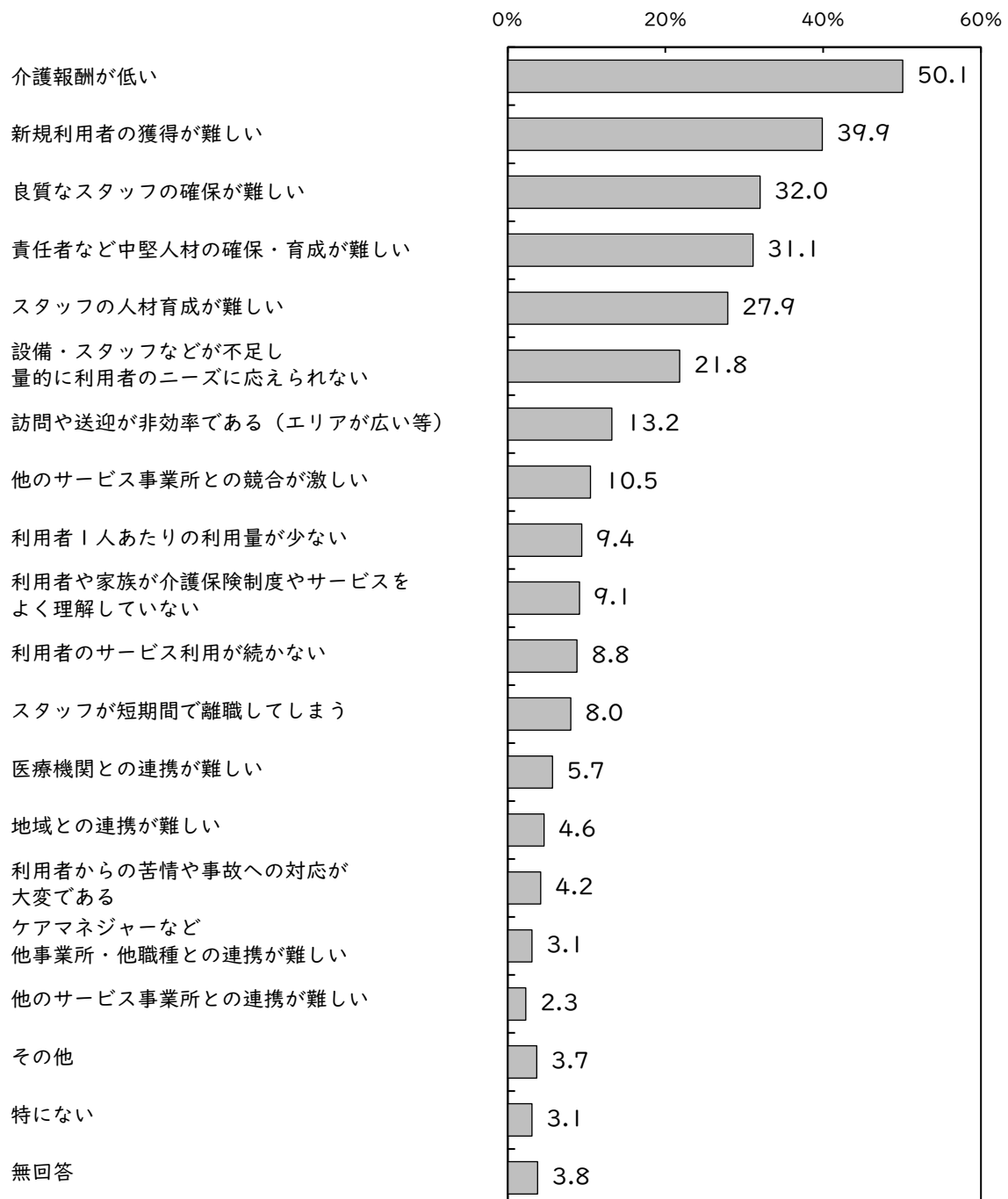
(事業所の種類別：最も効果があった経営面での安定化・効率化を図るための方策(つづき))

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	事業規模を拡張している	新規に保険給付外の介護サービス事業を始めている	ボランティアを受け入れている	新規に介護保険の指定介護サービス事業の種類を増やしている	一部の業務の外部委託をやめた、または減らしている	派遣労働者の活用をやめた、または減らしている	派遣労働者を活用している、または増やしている	その他	無回答
訪問介護事業所	8 6.0	5 3.8	2 1.5	3 2.3	2 1.5	3 2.3	1 0.8	4 3.0	23 17.3
訪問看護 ステーション	7 4.9	6 4.2	1 0.7	11 7.7	3 2.1	- -	1 0.7	3 2.1	20 14.1
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	2 16.7	- -	- -	1 8.3	- -	- -	- -	- -	3 25.0
通所介護事業所	5 4.3	2 1.7	13 11.1	- -	5 4.3	5 4.3	2 1.7	1 0.9	26 22.2
地域密着型 通所介護事業所	4 3.1	16 12.6	6 4.7	3 2.4	3 2.4	3 2.4	1 0.8	1 0.8	23 18.1
小規模多機能型 居宅介護事業所	- -	8 11.8	4 5.9	1 1.5	3 4.4	1 1.5	3 4.4	3 4.4	9 13.2
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	- -	- -	1 5.3	- -	- -	- -	- -	- -	7 36.8
居宅介護支援事業所	5 3.3	3 2.0	1 0.7	4 2.6	2 1.3	- -	1 0.7	4 2.6	34 22.4
認知症高齢者 グループホーム	5 4.0	2 1.6	5 4.0	7 5.6	5 4.0	9 7.2	- -	5 4.0	29 23.2
介護老人福祉施設	4 3.5	- -	1 0.9	2 1.8	8 7.1	3 2.7	5 4.4	5 4.4	16 14.2
地域密着型 介護老人福祉施設	2 4.7	1 2.3	3 7.0	1 2.3	5 11.6	3 7.0	3 7.0	1 2.3	2 4.7
介護老人保健施設	- -	- -	3 6.1	2 4.1	1 2.0	3 6.1	2 4.1	1 2.0	6 12.2
介護医療院	1 7.7	- -	- -	- -	1 7.7	- -	- -	- -	2 15.4
養護老人ホーム (特定施設)	- -	- -	- -	- -	- -	1 11.1	1 11.1	- -	- -
有料老人ホーム (特定施設)	3 6.3	2 4.2	- -	3 6.3	1 2.1	- -	3 6.3	2 4.2	4 8.3
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	- -	- -	- -	1 14.3	- -	- -	- -	- -	2 28.6
軽費老人ホーム (特定施設)	- -	- -	- -	- -	- -	1 33.3	- -	- -	- -
全 体	46 3.9	45 3.8	40 3.4	39 3.3	39 3.3	32 2.7	23 1.9	30 2.5	206 17.5

【問 22】 調査対象介護サービスを運営する上での課題（複数回答可）

- ・ 調査対象介護サービスを運営する上での課題をみると、「介護報酬が低い」が約半数（50.1％）を占め最も多く、次いで「新規利用者の獲得が難しい」（39.9％）、「良質なスタッフの確保が難しい」（32.0％）の順となっている。一方で、「特にない」は1割未満（3.1％）となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、介護老人福祉施設・地域密着型介護老人福祉施設・有料老人ホーム（特定施設）で「責任者など中堅人材の確保・育成が難しい」が半数以上を占めて多く、地域密着型介護老人福祉施設で「スタッフの人材育成が難しい」が約6割（60.9％）を占めて多くなっている。

全体（n = 1,376）



令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(事業所の種類別：調査対象介護サービスを運営する上での課題)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	介 護 報 酬 が 低 い	新 規 利 用 者 の 獲 得 が 難 し い	良 質 な ス タ フ の 確 保 が 難 し い	中 堅 人 材 の 確 保 ・ 育 成 が 難 し い	ス タ フ の 人 材 育 成 が 難 し い	設 備 ・ ス タ フ な ど が 不 足 し 量 的 に 利 用 者 の ニ ーズ に 応 え ら れ な い	訪 問 や 送 迎 が 非 効 率 で あ る (エ リ ア が 広 い 等)	他 の サ ー ビ ス 事 業 所 と の 競 合 が 激 し い	利 用 者 一 人 あ た り の 利 用 量 が 少 な い	利 用 者 や 家 族 が 介 護 保 険 制 度 や サ ー ビ ス を よ く 理 解 し て い な い
訪問介護事業所	164	97	59	51	38	20	53	39	2	25	17
	100.0	59.1	36.0	31.1	23.2	12.2	32.3	23.8	1.2	15.2	10.4
訪問看護 ステーション	164	40	62	32	35	30	34	29	31	42	17
	100.0	24.4	37.8	19.5	21.3	18.3	20.7	17.7	18.9	25.6	10.4
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15	10	6	10	4	6	4	2	1	2	3
	100.0	66.7	40.0	66.7	26.7	40.0	26.7	13.3	6.7	13.3	20.0
通所介護事業所	129	75	72	44	48	39	19	32	27	18	7
	100.0	58.1	55.8	34.1	37.2	30.2	14.7	24.8	20.9	14.0	5.4
地域密着型 通所介護事業所	139	72	65	28	36	26	29	33	13	17	9
	100.0	51.8	46.8	20.1	25.9	18.7	20.9	23.7	9.4	12.2	6.5
小規模多機能型 居宅介護事業所	75	32	48	28	24	20	20	9	8	4	11
	100.0	42.7	64.0	37.3	32.0	26.7	26.7	12.0	10.7	5.3	14.7
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20	7	10	9	7	3	6	4	-	-	3
	100.0	35.0	50.0	45.0	35.0	15.0	30.0	20.0	-	-	15.0
居宅介護支援事業所	221	108	88	36	30	27	22	21	9	6	23
	100.0	48.9	39.8	16.3	13.6	12.2	10.0	9.5	4.1	2.7	10.4
認知症高齢者 グループホーム	148	70	48	65	58	68	29	1	11	1	11
	100.0	47.3	32.4	43.9	39.2	45.9	19.6	0.7	7.4	0.7	7.4
介護老人福祉施設	116	71	29	68	61	51	39	5	19	8	7
	100.0	61.2	25.0	58.6	52.6	44.0	33.6	4.3	16.4	6.9	6.0
地域密着型 介護老人福祉施設	46	26	13	22	26	28	13	1	7	-	4
	100.0	56.5	28.3	47.8	56.5	60.9	28.3	2.2	15.2	-	8.7
介護老人保健施設	50	25	23	18	17	23	17	6	10	2	5
	100.0	50.0	46.0	36.0	34.0	46.0	34.0	12.0	20.0	4.0	10.0
介護医療院	14	10	5	5	8	7	4	-	-	-	3
	100.0	71.4	35.7	35.7	57.1	50.0	28.6	-	-	-	21.4
養護老人ホーム (特定施設)	9	6	3	3	2	5	1	-	-	2	-
	100.0	66.7	33.3	33.3	22.2	55.6	11.1	-	-	22.2	-
有料老人ホーム (特定施設)	55	31	15	20	29	27	7	-	6	1	3
	100.0	56.4	27.3	36.4	52.7	49.1	12.7	-	10.9	1.8	5.5
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	8	8	1	2	3	2	3	-	-	-	1
	100.0	100.0	12.5	25.0	37.5	25.0	37.5	-	-	-	12.5
軽費老人ホーム (特定施設)	3	2	2	-	2	2	-	-	1	1	1
	100.0	66.7	66.7	-	66.7	66.7	-	-	33.3	33.3	33.3
全 体	1,376	690	549	441	428	384	300	182	145	129	125
	100.0	50.1	39.9	32.0	31.1	27.9	21.8	13.2	10.5	9.4	9.1

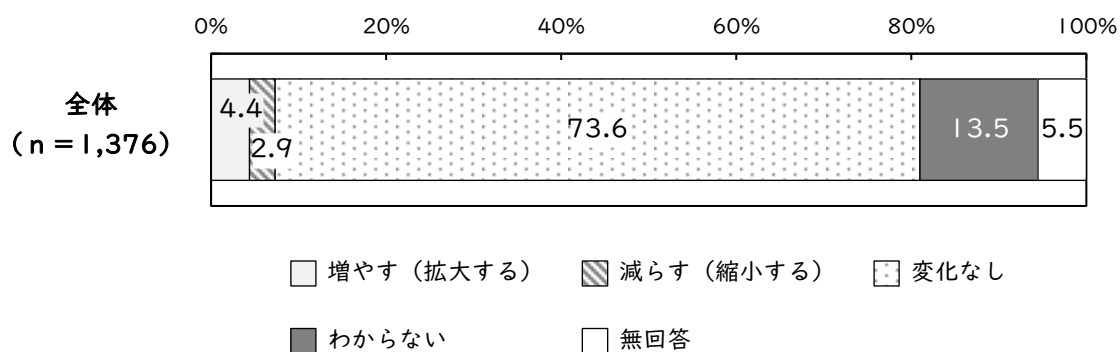
(事業所の種類別：調査対象介護サービスを運営する上での課題(つづき))

上段：回答数（事業所） 下段：構成比（％）	利用者のサービス利用が続かない	スタッフが短期間で 離職してしまう	医療機関との連携が難しい	地域との連携が難しい	利用者からの苦情や事故への 対応が大変である	ケアマネジャーなど他事業所・ 他職種との連携が難しい	他のサービス事業所との連携が 難しい	その他	特にない	無回答
訪問介護事業所	16	12	4	1	5	3	1	6	2	6
	9.8	7.3	2.4	0.6	3.0	1.8	0.6	3.7	1.2	3.7
訪問看護 ステーション	22	11	8	6	3	3	5	4	6	11
	13.4	6.7	4.9	3.7	1.8	1.8	3.0	2.4	3.7	6.7
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	2	2	－	1	－	－	－	－	－	1
	13.3	13.3	－	6.7	－	－	－	－	－	6.7
通所介護事業所	12	8	7	5	8	9	4	3	4	5
	9.3	6.2	5.4	3.9	6.2	7.0	3.1	2.3	3.1	3.9
地域密着型 通所介護事業所	16	11	8	8	3	3	5	4	5	2
	11.5	7.9	5.8	5.8	2.2	2.2	3.6	2.9	3.6	1.4
小規模多機能型 居宅介護事業所	10	8	8	6	4	4	3	1	－	1
	13.3	10.7	10.7	8.0	5.3	5.3	4.0	1.3	－	1.3
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	1	1	1	2	－	1	－	－	－	3
	5.0	5.0	5.0	10.0	－	5.0	－	－	－	15.0
居宅介護支援事業所	25	4	6	11	12	2	2	17	17	13
	11.3	1.8	2.7	5.0	5.4	0.9	0.9	7.7	7.7	5.9
認知症高齢者 グループホーム	3	15	10	13	6	9	3	4	5	2
	2.0	10.1	6.8	8.8	4.1	6.1	2.0	2.7	3.4	1.4
介護老人福祉施設	8	12	7	4	4	2	2	6	1	2
	6.9	10.3	6.0	3.4	3.4	1.7	1.7	5.2	0.9	1.7
地域密着型 介護老人福祉施設	2	8	2	2	3	－	1	－	1	1
	4.3	17.4	4.3	4.3	6.5	－	2.2	－	2.2	2.2
介護老人保健施設	2	5	5	1	7	2	4	3	1	3
	4.0	10.0	10.0	2.0	14.0	4.0	8.0	6.0	2.0	6.0
介護医療院	－	2	1	－	1	－	－	－	－	－
	－	14.3	7.1	－	7.1	－	－	－	－	－
養護老人ホーム （特定施設）	－	－	1	1	－	－	－	1	－	－
	－	－	11.1	11.1	－	－	－	11.1	－	－
有料老人ホーム （特定施設）	2	10	9	2	2	4	2	2	1	2
	3.6	18.2	16.4	3.6	3.6	7.3	3.6	3.6	1.8	3.6
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－
	－	12.5	12.5	－	－	－	－	－	－	－
軽費老人ホーム （特定施設）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
全 体	121	110	78	63	58	42	32	51	43	52
	8.8	8.0	5.7	4.6	4.2	3.1	2.3	3.7	3.1	3.8

【問 23】 調査対象介護サービスの今後の方向性

介護サービスの種類

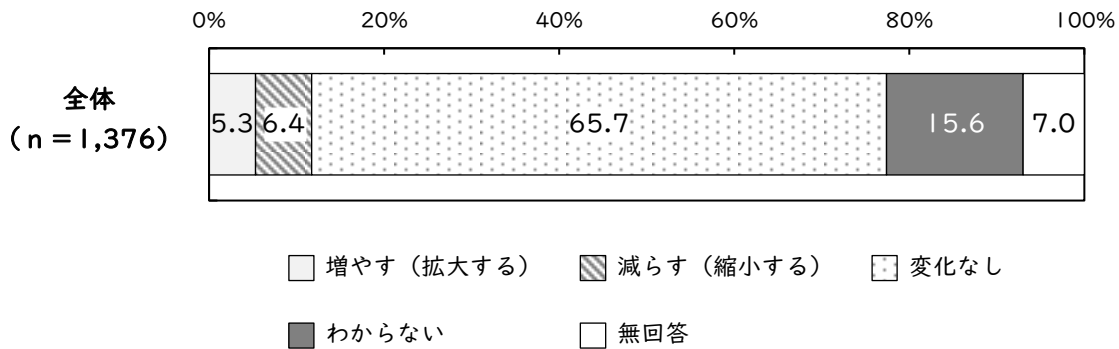
- ・ 介護サービスの種類の今後の方向性をみると、「変化なし」が7割以上（73.6%）と大半を占めている。
- ・ 事業所の種類別にみると、介護老人福祉施設・介護老人保健施設で「変化なし」が8割以上を占めて多くなっている。



上段：回答数（事業所） 下段：構成比（%）	全 体	増やす （拡大する）	減らす （縮小する）	変化なし	わからない	無回答
訪問介護事業所	164 100.0	8 4.9	10 6.1	111 67.7	25 15.2	10 6.1
訪問看護 ステーション	164 100.0	7 4.3	3 1.8	115 70.1	27 16.5	12 7.3
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15 100.0	1 6.7	2 13.3	11 73.3	- -	1 6.7
通所介護事業所	129 100.0	3 2.3	2 1.6	99 76.7	18 14.0	7 5.4
地域密着型 通所介護事業所	139 100.0	11 7.9	4 2.9	94 67.6	26 18.7	4 2.9
小規模多機能型 居宅介護事業所	75 100.0	4 5.3	2 2.7	55 73.3	13 17.3	1 1.3
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	2 10.0	- -	14 70.0	3 15.0	1 5.0
居宅介護支援事業所	221 100.0	4 1.8	4 1.8	165 74.7	22 10.0	26 11.8
認知症高齢者 グループホーム	148 100.0	8 5.4	5 3.4	106 71.6	23 15.5	6 4.1
介護老人福祉施設	116 100.0	2 1.7	6 5.2	97 83.6	11 9.5	- -
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	4 8.7	- -	36 78.3	3 6.5	3 6.5
介護老人保健施設	50 100.0	4 8.0	1 2.0	41 82.0	4 8.0	- -
介護医療院	14 100.0	1 7.1	1 7.1	10 71.4	1 7.1	1 7.1
養護老人ホーム （特定施設）	9 100.0	- -	- -	9 100.0	- -	- -
有料老人ホーム （特定施設）	55 100.0	1 1.8	- -	42 76.4	8 14.5	4 7.3
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	8 100.0	1 12.5	- -	6 75.0	1 12.5	- -
軽費老人ホーム （特定施設）	3 100.0	- -	- -	2 66.7	1 33.3	- -
全 体	1,376 100.0	61 4.4	40 2.9	1,013 73.6	186 13.5	76 5.5

事業所の規模

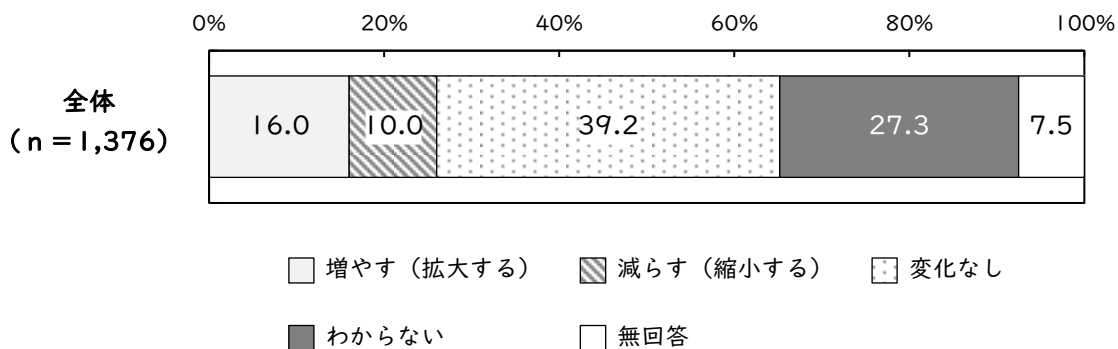
- ・ 事業所の規模の今後の方向性をみると、「変化なし」が6割以上（65.7%）と大半を占めている。
- ・ 事業所の種類別にみると、地域密着型介護老人福祉施設・有料老人ホーム（特定施設）で「変化なし」が8割以上を占めて多くなっている。



上段：回答数（事業所） 下段：構成比（%）	全 体	増やす （拡大する）	減らす （縮小する）	変化なし	わからない	無回答
訪問介護事業所	164 100.0	10 6.1	15 9.1	93 56.7	27 16.5	19 11.6
訪問看護 ステーション	164 100.0	17 10.4	7 4.3	94 57.3	34 20.7	12 7.3
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15 100.0	1 6.7	1 6.7	11 73.3	1 6.7	1 6.7
通所介護事業所	129 100.0	3 2.3	8 6.2	87 67.4	23 17.8	8 6.2
地域密着型 通所介護事業所	139 100.0	15 10.8	13 9.4	79 56.8	26 18.7	6 4.3
小規模多機能型 居宅介護事業所	75 100.0	2 2.7	3 4.0	56 74.7	12 16.0	2 2.7
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	2 10.0	1 5.0	13 65.0	2 10.0	2 10.0
居宅介護支援事業所	221 100.0	8 3.6	19 8.6	137 62.0	32 14.5	25 11.3
認知症高齢者 グループホーム	148 100.0	8 5.4	5 3.4	105 70.9	21 14.2	9 6.1
介護老人福祉施設	116 100.0	6 5.2	9 7.8	82 70.7	17 14.7	2 1.7
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	-	1 2.2	38 82.6	4 8.7	3 6.5
介護老人保健施設	50 100.0	-	5 10.0	37 74.0	6 12.0	2 4.0
介護医療院	14 100.0	1 7.1	-	11 78.6	1 7.1	1 7.1
養護老人ホーム （特定施設）	9 100.0	-	1 11.1	6 66.7	1 11.1	1 11.1
有料老人ホーム （特定施設）	55 100.0	-	-	46 83.6	5 9.1	4 7.3
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	8 100.0	-	-	6 75.0	2 25.0	-
軽費老人ホーム （特定施設）	3 100.0	-	-	3 100.0	-	-
全 体	1,376 100.0	73 5.3	88 6.4	904 65.7	214 15.6	97 7.0

人件費の総額

- ・ 人件費の総額の今後の方向性をみると、「変化なし」が約4割（39.2％）を占め最も多く、次いで「わからない」（27.3％）、「増やす（拡大する）」（16.0％）の順となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、介護老人保健施設で「減らす（縮小する）」が約2割（22.0％）を占めて多くなっている。

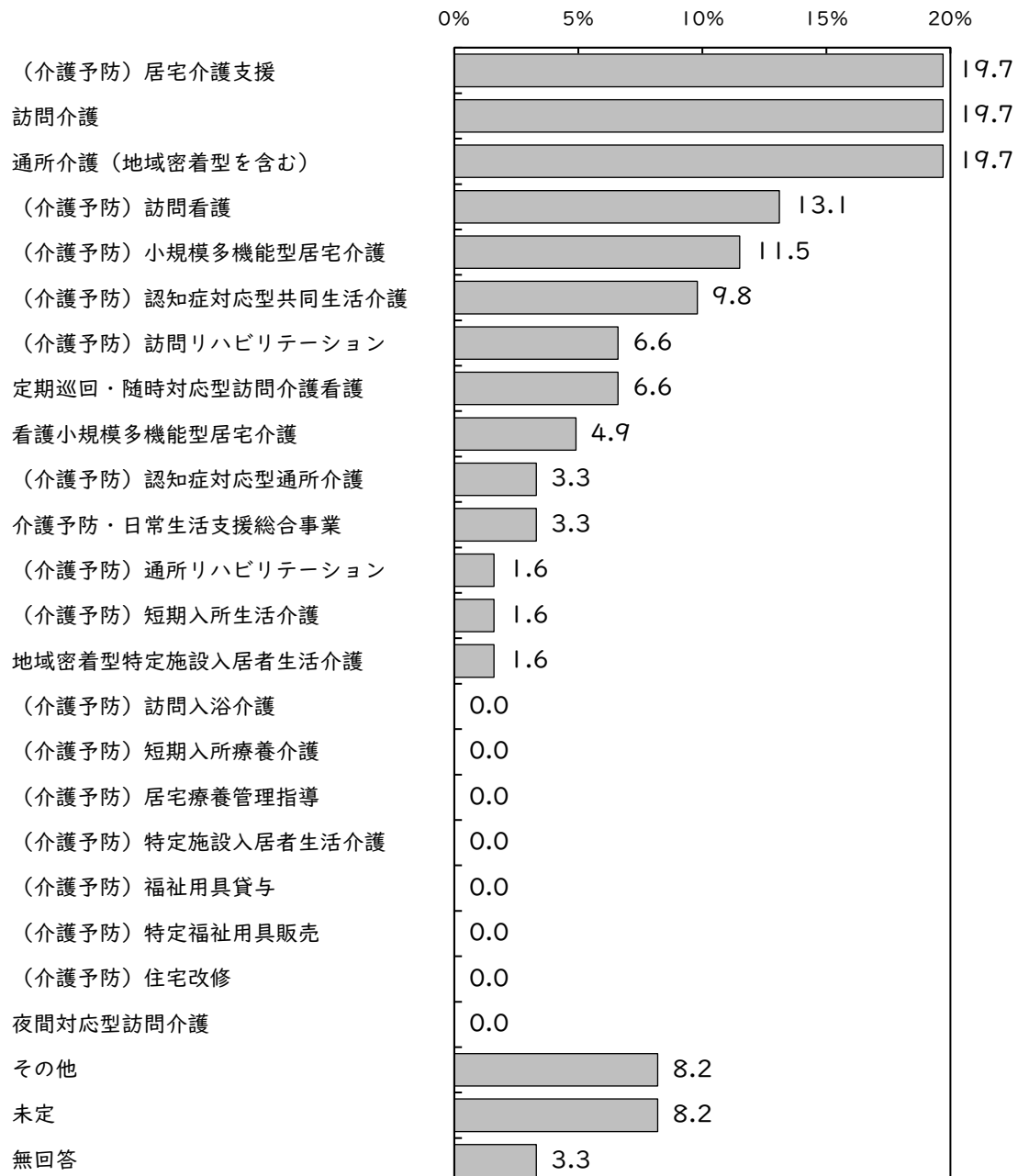


上段：回答数（事業所） 下段：構成比（％）	全 体	増やす （拡大する）	減らす （縮小する）	変化なし	わからない	無回答
訪問介護事業所	164 100.0	25 15.2	10 6.1	63 38.4	47 28.7	19 11.6
訪問看護 ステーション	164 100.0	22 13.4	10 6.1	74 45.1	46 28.0	12 7.3
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15 100.0	2 13.3	1 6.7	5 33.3	6 40.0	1 6.7
通所介護事業所	129 100.0	23 17.8	21 16.3	42 32.6	35 27.1	8 6.2
地域密着型 通所介護事業所	139 100.0	26 18.7	13 9.4	51 36.7	40 28.8	9 6.5
小規模多機能型 居宅介護事業所	75 100.0	17 22.7	6 8.0	24 32.0	24 32.0	4 5.3
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	4 20.0	3 15.0	6 30.0	5 25.0	2 10.0
居宅介護支援事業所	221 100.0	21 9.5	20 9.0	100 45.2	57 25.8	23 10.4
認知症高齢者 グループホーム	148 100.0	25 16.9	19 12.8	56 37.8	39 26.4	9 6.1
介護老人福祉施設	116 100.0	21 18.1	14 12.1	46 39.7	31 26.7	4 3.4
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	8 17.4	8 17.4	19 41.3	8 17.4	3 6.5
介護老人保健施設	50 100.0	10 20.0	11 22.0	16 32.0	11 22.0	2 4.0
介護医療院	14 100.0	1 7.1	-	5 35.7	6 42.9	2 14.3
養護老人ホーム （特定施設）	9 100.0	-	-	4 44.4	4 44.4	1 11.1
有料老人ホーム （特定施設）	55 100.0	13 23.6	1 1.8	24 43.6	13 23.6	4 7.3
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	8 100.0	1 12.5	-	3 37.5	4 50.0	-
軽費老人ホーム （特定施設）	3 100.0	1 33.3	-	2 66.7	-	-
全 体	1,376 100.0	220 16.0	137 10.0	540 39.2	376 27.3	103 7.5

【問 23-1】（介護サービスの種類を増やす・拡大する事業所のみ）
増やす予定のサービス（複数回答可）

- ・ 増やす予定のサービスをみると、「（介護予防）居宅介護支援」、「訪問介護」、「通所介護（地域密着型を含む）」が約2割（それぞれ 19.7%）を占め最も多く、次いで「（介護予防）訪問看護」（13.1%）、「（介護予防）小規模多機能型居宅介護」（11.5%）の順となっている。

全体（n=61）



令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

	全 体	(介護予防) 居宅介護支援	訪問介護	通所介護 (地域密着型を含む)
回答数(事業所)	61	12	12	12
構成比(%)	100.0	19.7	19.7	19.7

	(介護予防) 訪問看護	(介護予防) 小規模多機能型 居宅介護	(介護予防) 認知症対応型 共同生活介護	(介護予防) 訪問リハビリテーション
回答数(事業所)	8	7	6	4
構成比(%)	13.1	11.5	9.8	6.6

	定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	看護小規模多機能型 居宅介護	(介護予防) 認知症対応型通所介護	介護予防・日常生活支援 総合事業
回答数(事業所)	4	3	2	2
構成比(%)	6.6	4.9	3.3	3.3

	(介護予防) 通所リハビリテーション	(介護予防) 短期入所生活介護	地域密着型 特定施設入居者 生活介護	(介護予防) 訪問入浴介護
回答数(事業所)	1	1	1	-
構成比(%)	1.6	1.6	1.6	-

	(介護予防) 短期入所療養介護	(介護予防) 居宅療養管理指導	(介護予防) 特定施設入居者 生活介護	(介護予防) 福祉用具貸与
回答数(事業所)	-	-	-	-
構成比(%)	-	-	-	-

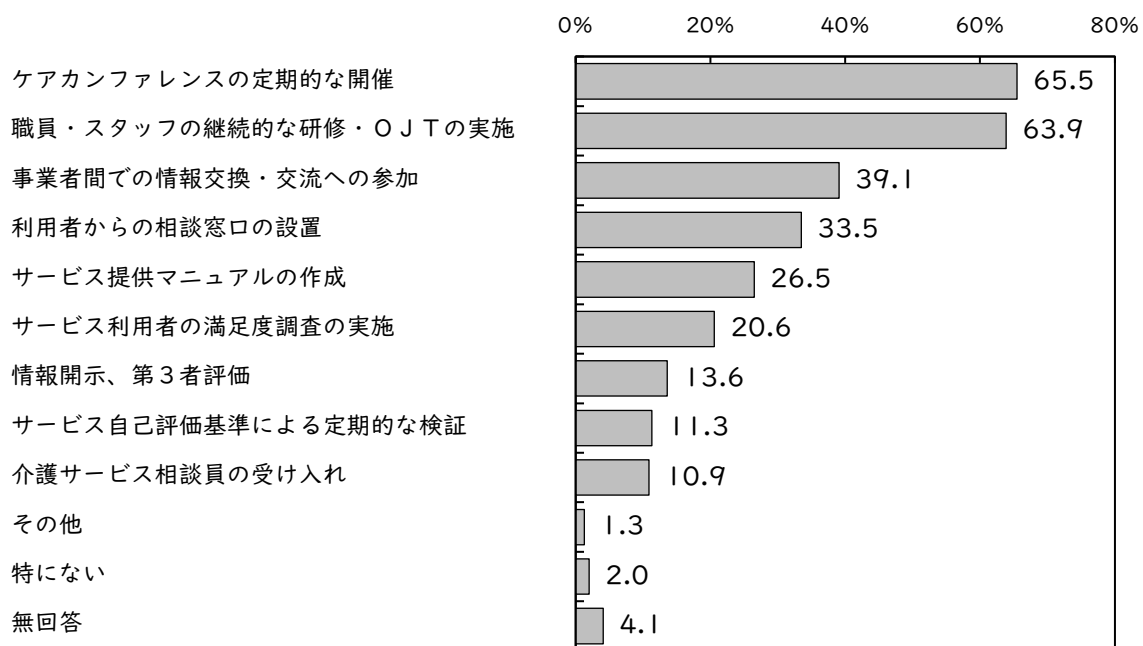
	(介護予防) 特定福祉用具販売	(介護予防) 住宅改修	夜間対応型 訪問介護	その他
回答数(事業所)	-	-	-	5
構成比(%)	-	-	-	8.2

	未定	無回答
回答数(事業所)	5	2
構成比(%)	8.2	3.3

【問 24】サービスの質の向上のために力を入れている取組（複数回答可）

- ・ サービスの質の向上のために力を入れている取組をみると、「ケアカンファレンスの定期的な開催」（65.5%）、「職員・スタッフの継続的な研修・OJTの実施」（63.9%）がともに6割以上を占めて多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「事業者間での情報交換・交流への参加」（39.1%）、「利用者からの相談窓口の設置」（33.5%）の順となっている。一方で、「特にない」は1割未満（2.0%）となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、居宅介護支援事業所で「事業者間での情報交換・交流への参加」が6割以上（64.3%）を占めて多く、認知症高齢者グループホームで「情報開示、第3者評価」が半数以上（54.1%）を占めて多くなっている。

全体（n=1,376）



令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(事業所の種類別：サービスの質の向上のために力を入れている取組)

上段：回答数（事業所） 下段：構成比（％）	全 体	定 期 的 な 開 催	ケ ア カ ン フ ァ レ ン ス の	職 員・ス タ フ の 継 続 的 な 研 修・ O J T の 実 施	事 業 者 間 で の 情 報 交 換・ 交 流 へ の 参 加	利 用 者 か ら の 相 談 窓 口 の 設 置	サ ー ビ ス 提 供 マ ニ ュ ア ル の 作 成	実 施	サ ー ビ ス 利 用 者 の 満 足 度 調 査 の	情 報 開 示、 第 3 者 評 価	定 期 的 な 検 証	サ ー ビ ス 自 己 評 価 基 準 に よ る	介 護 サ ー ビ ス 相 談 員 の 受 け 入 れ	そ の 他	特 に な い	無 回 答
訪問介護事業所	164	91	106	47	53	66	35	6	13	3	－	6	6			
	100.0	55.5	64.6	28.7	32.3	40.2	21.3	3.7	7.9	1.8	－	3.7	3.7			
訪問看護 ステーション	164	127	103	88	49	26	33	7	8	1	－	2	11			
	100.0	77.4	62.8	53.7	29.9	15.9	20.1	4.3	4.9	0.6	－	1.2	6.7			
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15	8	10	3	7	5	4	1	2	1	－	－	1			
	100.0	53.3	66.7	20.0	46.7	33.3	26.7	6.7	13.3	6.7	－	－	6.7			
通所介護事業所	129	71	83	44	37	34	37	12	8	13	1	1	2			
	100.0	55.0	64.3	34.1	28.7	26.4	28.7	9.3	6.2	10.1	0.8	0.8	1.6			
地域密着型 通所介護事業所	139	71	80	33	52	42	26	7	14	5	3	3	6			
	100.0	51.1	57.6	23.7	37.4	30.2	18.7	5.0	10.1	3.6	2.2	2.2	4.3			
小規模多機能型 居宅介護事業所	75	51	49	30	21	22	12	18	19	9	3	1	3			
	100.0	68.0	65.3	40.0	28.0	29.3	16.0	24.0	25.3	12.0	4.0	1.3	4.0			
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20	14	13	4	5	5	5	2	6	1	－	1	2			
	100.0	70.0	65.0	20.0	25.0	25.0	25.0	10.0	30.0	5.0	－	5.0	10.0			
居宅介護支援事業所	221	136	117	142	71	18	20	17	25	1	2	12	13			
	100.0	61.5	52.9	64.3	32.1	8.1	9.0	7.7	11.3	0.5	0.9	5.4	5.9			
認知症高齢者 グループホーム	148	100	100	46	46	43	27	80	31	33	4	1	5			
	100.0	67.6	67.6	31.1	31.1	29.1	18.2	54.1	20.9	22.3	2.7	0.7	3.4			
介護老人福祉施設	116	90	84	38	42	35	40	15	14	44	1	－	2			
	100.0	77.6	72.4	32.8	36.2	30.2	34.5	12.9	12.1	37.9	0.9	－	1.7			
地域密着型 介護老人福祉施設	46	37	36	17	18	23	9	8	2	13	1	－	1			
	100.0	80.4	78.3	37.0	39.1	50.0	19.6	17.4	4.3	28.3	2.2	－	2.2			
介護老人保健施設	50	43	35	18	20	16	12	4	3	13	2	－	1			
	100.0	86.0	70.0	36.0	40.0	32.0	24.0	8.0	6.0	26.0	4.0	－	2.0			
介護医療院	14	11	10	2	5	4	2	－	－	1	－	－	－			
	100.0	78.6	71.4	14.3	35.7	28.6	14.3	－	－	7.1	－	－	－			
養護老人ホーム （特定施設）	9	6	7	3	5	4	3	3	1	1	－	－	－			
	100.0	66.7	77.8	33.3	55.6	44.4	33.3	33.3	11.1	11.1	－	－	－			
有料老人ホーム （特定施設）	55	39	37	18	28	17	14	5	7	8	1	－	3			
	100.0	70.9	67.3	32.7	50.9	30.9	25.5	9.1	12.7	14.5	1.8	－	5.5			
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	8	5	6	4	1	1	3	－	1	1	－	－	－			
	100.0	62.5	75.0	50.0	12.5	12.5	37.5	－	12.5	12.5	－	－	－			
軽費老人ホーム （特定施設）	3	1	3	1	1	3	2	2	1	2	－	－	－			
	100.0	33.3	100.0	33.3	33.3	100.0	66.7	66.7	33.3	66.7	－	－	－			
全 体	1,376	901	879	538	461	364	284	187	155	150	18	27	56			
	100.0	65.5	63.9	39.1	33.5	26.5	20.6	13.6	11.3	10.9	1.3	2.0	4.1			

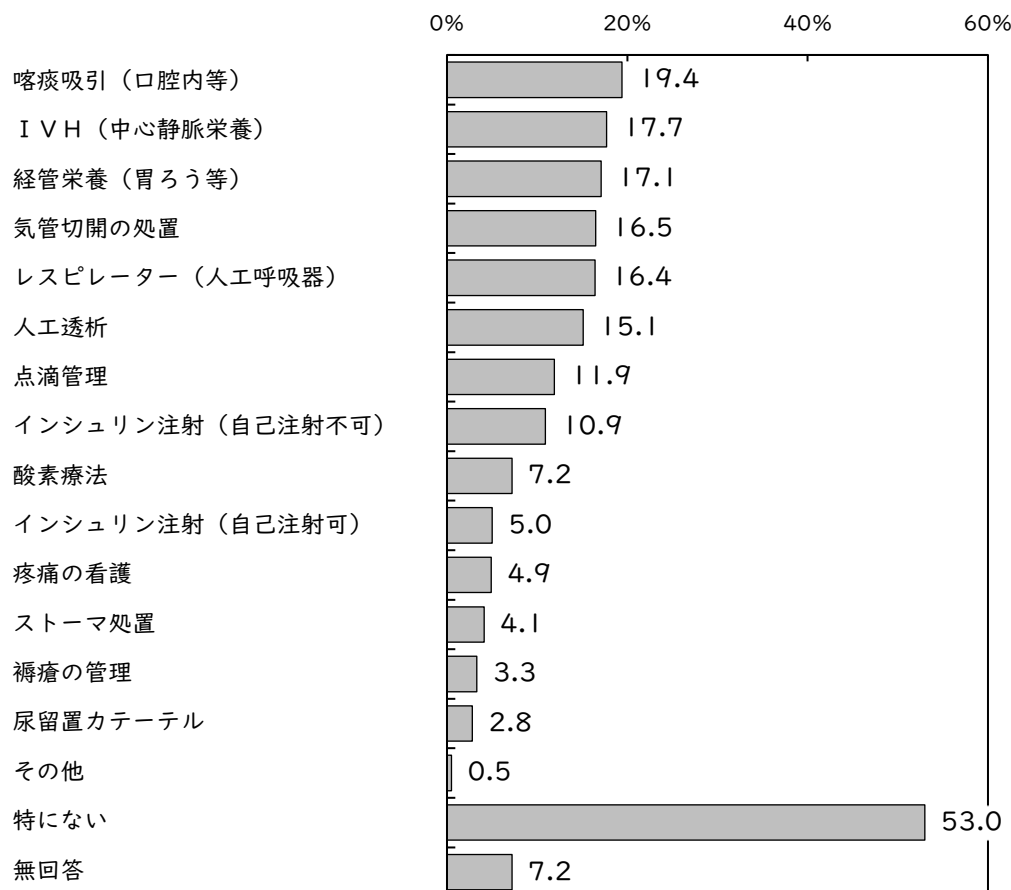
医療的ケアへの対応、虐待防止、ICTの活用等について

【問 25】

対応が困難であることを理由に利用を断ったことがある医療的処置（医療的ケア）
（複数回答可）

- ・ 対応が困難であることを理由に利用を断ったことがある医療的処置（医療的ケア）をみると、「特にない」が半数以上（53.0％）を占め最も多くなっているものの、『対応が困難であることを理由に利用を断ったことがある医療行為がある』（全体から「特にない」、「無回答」を引いた割合）は約4割（39.8％）となっている。対応が困難であることを理由に利用を断ったことがある医療行為は、「喀痰吸引（口腔内等）」が約2割（19.4％）を占め最も多く、次いで「IVH（中心静脈栄養）」（17.7％）、「経管栄養（胃ろう等）」（17.1％）の順となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、介護老人福祉施設で「IVH（中心静脈栄養）」が約6割（61.2％）を占めて多く、訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所で「特にない」が8割以上を占めて多くなっている。

全体（n = 1,376）



令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(事業所の種類別：対応が困難であることを理由に利用を断ったことがある医療的処置（医療的ケア）)

上段：回答数（事業所） 下段：構成比（％）	全 体	喀 痰 吸 引 （口 腔 内 等）	I V H （中 心 静 脈 栄 養）	経 管 栄 養 （胃 ろう 等）	気 管 切 開 の 処 置	レ ス ピ レ ー タ ー （人 工 呼 吸 器）	人 工 透 析	点 滴 管 理	イン シュ リン 注 射 （自 己 注 射 不 可）
訪問介護事業所	164	40	12	21	13	7	6	14	18
	100.0	24.4	7.3	12.8	7.9	4.3	3.7	8.5	11.0
訪問看護 ステーション	164	4	4	6	5	4	3	1	3
	100.0	2.4	2.4	3.7	3.0	2.4	1.8	0.6	1.8
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15	4	－	2	－	1	2	1	2
	100.0	26.7	－	13.3	－	6.7	13.3	6.7	13.3
通所介護事業所	129	13	16	20	16	16	9	12	3
	100.0	10.1	12.4	15.5	12.4	12.4	7.0	9.3	2.3
地域密着型 通所介護事業所	139	15	10	12	10	11	5	9	7
	100.0	10.8	7.2	8.6	7.2	7.9	3.6	6.5	5.0
小規模多機能型 居宅介護事業所	75	21	8	18	9	8	7	7	8
	100.0	28.0	10.7	24.0	12.0	10.7	9.3	9.3	10.7
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20	3	2	2	4	6	2	1	－
	100.0	15.0	10.0	10.0	20.0	30.0	10.0	5.0	－
居宅介護支援事業所	221	5	5	3	4	4	4	5	3
	100.0	2.3	2.3	1.4	1.8	1.8	1.8	2.3	1.4
認知症高齢者 グループホーム	148	46	36	53	29	29	33	26	40
	100.0	31.1	24.3	35.8	19.6	19.6	22.3	17.6	27.0
介護老人福祉施設	116	48	71	43	64	61	64	44	29
	100.0	41.4	61.2	37.1	55.2	52.6	55.2	37.9	25.0
地域密着型 介護老人福祉施設	46	15	26	18	22	22	23	16	5
	100.0	32.6	56.5	39.1	47.8	47.8	50.0	34.8	10.9
介護老人保健施設	50	14	28	11	21	24	25	11	5
	100.0	28.0	56.0	22.0	42.0	48.0	50.0	22.0	10.0
介護医療院	14	－	4	－	3	9	8	－	－
	100.0	－	28.6	－	21.4	64.3	57.1	－	－
養護老人ホーム （特定施設）	9	4	2	3	1	1	1	2	3
	100.0	44.4	22.2	33.3	11.1	11.1	11.1	22.2	33.3
有料老人ホーム （特定施設）	55	29	15	19	22	19	13	13	21
	100.0	52.7	27.3	34.5	40.0	34.5	23.6	23.6	38.2
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	8	5	3	3	2	2	1	1	2
	100.0	62.5	37.5	37.5	25.0	25.0	12.5	12.5	25.0
軽費老人ホーム （特定施設）	3	1	2	1	2	2	2	1	1
	100.0	33.3	66.7	33.3	66.7	66.7	66.7	33.3	33.3
全 体	1,376	267	244	235	227	226	208	164	150
	100.0	19.4	17.7	17.1	16.5	16.4	15.1	11.9	10.9

V-1 介護サービス事業所調査

(事業所の種類別：対応が困難であることを理由に利用を断ったことがある医療的処置（医療的ケア）（つづき）)

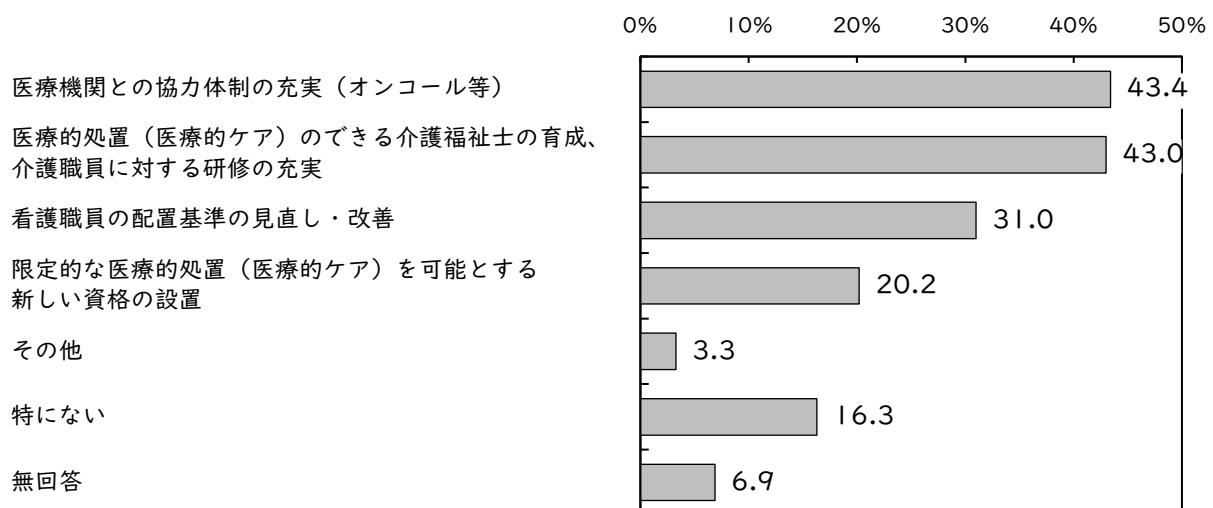
上段：回答数（事業所） 下段：構成比（％）	酸素療法	インシュリン注射 （自己注射可）	疼痛の看護	ストーマ処置	褥瘡の管理	尿留置カテーテル	その他	特にな い	無回 答
訪問介護事業所	3 1.8	6 3.7	3 1.8	5 3.0	9 5.5	2 1.2	1 0.6	84 51.2	28 17.1
訪問看護 ステーション	2 1.2	－ －	4 2.4	1 0.6	1 0.6	3 1.8	1 0.6	135 82.3	10 6.1
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	9 60.0	1 6.7
通所介護事業所	2 1.6	3 2.3	6 4.7	3 2.3	2 1.6	1 0.8	2 1.6	85 65.9	6 4.7
地域密着型 通所介護事業所	5 3.6	6 4.3	2 1.4	4 2.9	1 0.7	2 1.4	1 0.7	92 66.2	10 7.2
小規模多機能型 居宅介護事業所	5 6.7	2 2.7	2 2.7	2 2.7	3 4.0	2 2.7	－ －	33 44.0	7 9.3
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	1 5.0	－ －	7 35.0	2 10.0
居宅介護支援事業所	3 1.4	2 0.9	4 1.8	－ －	1 0.5	1 0.5	－ －	191 86.4	20 9.0
認知症高齢者 グループホーム	22 14.9	25 16.9	13 8.8	24 16.2	15 10.1	20 13.5	1 0.7	52 35.1	8 5.4
介護老人福祉施設	30 25.9	15 12.9	15 12.9	8 6.9	6 5.2	3 2.6	－ －	13 11.2	－ －
地域密着型 介護老人福祉施設	4 8.7	3 6.5	5 10.9	4 8.7	3 6.5	1 2.2	－ －	6 13.0	1 2.2
介護老人保健施設	15 30.0	4 8.0	6 12.0	2 4.0	2 4.0	1 2.0	－ －	8 16.0	1 2.0
介護医療院	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	4 28.6	－ －
養護老人ホーム （特定施設）	3 33.3	－ －	1 11.1	－ －	－ －	－ －	－ －	3 33.3	1 11.1
有料老人ホーム （特定施設）	3 5.5	2 3.6	4 7.3	3 5.5	－ －	1 1.8	1 1.8	4 7.3	4 7.3
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	2 25.0	1 12.5	1 12.5	－ －	2 25.0	1 12.5	－ －	2 25.0	－ －
軽費老人ホーム （特定施設）	－ －	－ －	1 33.3	－ －	－ －	－ －	－ －	1 33.3	－ －
全 体	99 7.2	69 5.0	67 4.9	56 4.1	45 3.3	39 2.8	7 0.5	729 53.0	99 7.2

【問 26】 医療的処置（医療的ケア）に応えるために有効だと思う対策

（複数回答可）

- ・ 医療的処置（医療的ケア）に応えるために有効だと思う対策をみると、「医療機関との協力体制の充実（オンコール等）」（43.4%）、「医療的処置（医療的ケア）のできる介護福祉士の育成、介護職員に対する研修の充実」（43.0%）がともに4割以上を占めて多く、次いで「看護職員の配置基準の見直し・改善」（31.0%）、「限定的な医療的処置（医療的ケア）を可能とする新しい資格の設置」（20.2%）の順となっている。一方で、「特にない」は1割以上（16.3%）となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、訪問看護ステーション・看護小規模多機能型居宅介護事業所で「医療機関との協力体制の充実（オンコール等）」が6割以上を占めて多く、看護小規模多機能型居宅介護事業所で「医療的処置（医療的ケア）のできる介護福祉士の育成、介護職員に対する研修の充実」、「看護職員の配置基準の見直し・改善」が多くなっている。

全体（n = 1,376）



(事業所の種類別：医療的処置（医療的ケア）に応えるために有効だと思う対策）

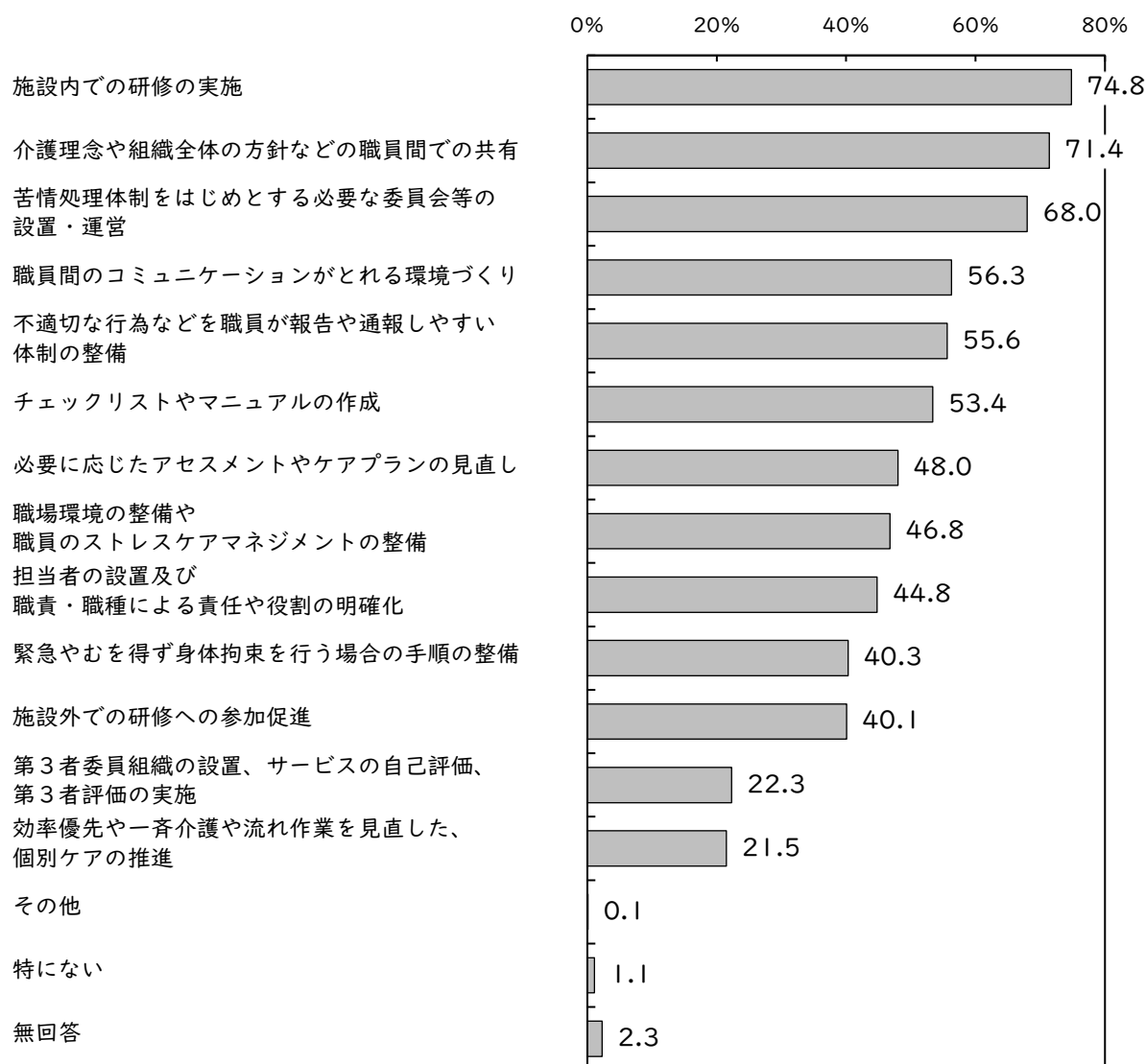
上段：回答数（事業所） 下段：構成比（％）	全 体	医療機関との協力体制の充実 （オンコール等）	医療的処置（医療的ケア）の できる介護福祉士の育成、 介護職員に対する研修の充実	看護職員の配置基準の 見直し・改善	限定的な医療的処置 （医療的ケア）を可能とする 新しい資格の設置	その他	特 に な い	無 回 答
訪問介護事業所	164 100.0	45 27.4	63 38.4	20 12.2	37 22.6	2 1.2	38 23.2	27 16.5
訪問看護 ステーション	164 100.0	103 62.8	43 26.2	51 31.1	24 14.6	1 0.6	23 14.0	7 4.3
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15 100.0	5 33.3	5 33.3	－ －	1 6.7	2 13.3	4 26.7	1 6.7
通所介護事業所	129 100.0	41 31.8	65 50.4	56 43.4	23 17.8	3 2.3	17 13.2	11 8.5
地域密着型 通所介護事業所	139 100.0	40 28.8	50 36.0	43 30.9	21 15.1	2 1.4	37 26.6	10 7.2
小規模多機能型 居宅介護事業所	75 100.0	33 44.0	43 57.3	28 37.3	27 36.0	3 4.0	9 12.0	1 1.3
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	12 60.0	13 65.0	14 70.0	4 20.0	2 10.0	－ －	1 5.0
居宅介護支援事業所	221 100.0	95 43.0	64 29.0	32 14.5	23 10.4	10 4.5	59 26.7	24 10.9
認知症高齢者 グループホーム	148 100.0	79 53.4	81 54.7	50 33.8	37 25.0	4 2.7	14 9.5	5 3.4
介護老人福祉施設	116 100.0	63 54.3	63 54.3	48 41.4	32 27.6	4 3.4	9 7.8	3 2.6
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	24 52.2	26 56.5	17 37.0	17 37.0	2 4.3	6 13.0	－ －
介護老人保健施設	50 100.0	22 44.0	29 58.0	28 56.0	7 14.0	4 8.0	3 6.0	1 2.0
介護医療院	14 100.0	2 14.3	7 50.0	5 35.7	2 14.3	1 7.1	4 28.6	1 7.1
養護老人ホーム （特定施設）	9 100.0	5 55.6	3 33.3	4 44.4	1 11.1	－ －	1 11.1	－ －
有料老人ホーム （特定施設）	55 100.0	24 43.6	31 56.4	27 49.1	18 32.7	4 7.3	－ －	3 5.5
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	8 100.0	3 37.5	4 50.0	3 37.5	2 25.0	1 12.5	－ －	－ －
軽費老人ホーム （特定施設）	3 100.0	1 33.3	2 66.7	1 33.3	2 66.7	－ －	－ －	－ －
全 体	1,376 100.0	597 43.4	592 43.0	427 31.0	278 20.2	45 3.3	224 16.3	95 6.9

【問27】

「虐待だと思ふ行為や対応」や「不適切だと思ふ行為や対応」を防止するための取組（複数回答可）

- ・ 「虐待だと思ふ行為や対応」や「不適切だと思ふ行為や対応」を防止するための取組をみると、「施設内での研修の実施」（74.8%）、「介護理念や組織全体の方針などの職員間での共有」（71.4%）がともに7割以上を占めて多く、次いで「苦情処理体制をはじめとする必要な委員会等の設置・運営」（68.0%）、「職員間のコミュニケーションがとれる環境づくり」（56.3%）の順となっている。一方で、「特にない」は1割未満（1.1%）となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、介護老人福祉施設・地域密着型介護老人福祉施設・介護老人保健施設で「緊急やむを得ず身体拘束を行う場合の手順の整備」が7割以上を占めて多く、認知症高齢者グループホーム・介護老人福祉施設で「第3者委員組織の設置、サービスの自己評価、第3者評価の実施」が6割以上を占めて多くなっている。

全体（n = 1,376）



(事業所の種類別：「虐待だと思ふ行為や対応」や「不適切だと思ふ行為や対応」を防止するための取組)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	施設内での研修の実施	介護理念や組織全体の方針などの職員間での共有	苦情処理体制をはじめとする必要な委員会等の設置・運営	職員間のコミュニケーションがとれる環境づくり	不適切な行為などを職員が報告や通報しやすい体制の整備	チェックリストやマニュアルの作成	必要に応じたアセスメントやケアプランの見直し	職場環境の整備や職員のストレスケアマネジメントの整備
訪問介護事業所	164 100.0	106 64.6	110 67.1	102 62.2	85 51.8	87 53.0	80 48.8	45 27.4	69 42.1
訪問看護 ステーション	164 100.0	109 66.5	97 59.1	102 62.2	95 57.9	96 58.5	81 49.4	63 38.4	74 45.1
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15 100.0	13 86.7	13 86.7	13 86.7	6 40.0	8 53.3	8 53.3	9 60.0	5 33.3
通所介護事業所	129 100.0	104 80.6	90 69.8	80 62.0	79 61.2	71 55.0	66 51.2	53 41.1	57 44.2
地域密着型 通所介護事業所	139 100.0	94 67.6	105 75.5	74 53.2	89 64.0	63 45.3	60 43.2	32 23.0	46 33.1
小規模多機能型 居宅介護事業所	75 100.0	63 84.0	57 76.0	50 66.7	50 66.7	44 58.7	40 53.3	45 60.0	42 56.0
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	15 75.0	16 80.0	13 65.0	13 65.0	10 50.0	10 50.0	12 60.0	8 40.0
居宅介護支援事業所	221 100.0	124 56.1	130 58.8	125 56.6	80 36.2	97 43.9	89 40.3	109 49.3	87 39.4
認知症高齢者 グループホーム	148 100.0	131 88.5	129 87.2	113 76.4	99 66.9	97 65.5	89 60.1	96 64.9	81 54.7
介護老人福祉施設	116 100.0	107 92.2	94 81.0	108 93.1	73 62.9	78 67.2	84 72.4	82 70.7	68 58.6
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	45 97.8	39 84.8	42 91.3	32 69.6	31 67.4	36 78.3	31 67.4	33 71.7
介護老人保健施設	50 100.0	44 88.0	36 72.0	43 86.0	27 54.0	30 60.0	39 78.0	29 58.0	27 54.0
介護医療院	14 100.0	12 85.7	11 78.6	12 85.7	6 42.9	4 28.6	8 57.1	9 64.3	6 42.9
養護老人ホーム (特定施設)	9 100.0	9 100.0	7 77.8	8 88.9	3 33.3	7 77.8	5 55.6	5 55.6	4 44.4
有料老人ホーム (特定施設)	55 100.0	46 83.6	39 70.9	40 72.7	31 56.4	34 61.8	33 60.0	36 65.5	29 52.7
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	8 100.0	5 62.5	6 75.0	7 87.5	5 62.5	6 75.0	5 62.5	2 25.0	5 62.5
軽費老人ホーム (特定施設)	3 100.0	2 66.7	3 100.0	3 100.0	2 66.7	2 66.7	2 66.7	3 100.0	3 100.0
全 体	1,376 100.0	1,029 74.8	982 71.4	935 68.0	775 56.3	765 55.6	735 53.4	661 48.0	644 46.8

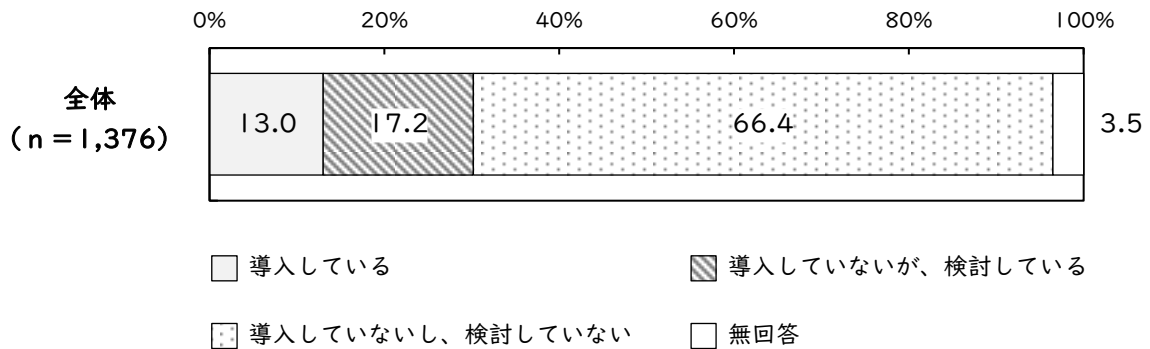
令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(事業所の種類別：「虐待だと思ふ行為や対応」や「不適切だと思ふ行為や対応」を防止するための取組(つづき))

上段：回答数（事業所） 下段：構成比（％）	明確化 職責・職種による責任や役割の	担当者の設置及び 行う場合の手順の整備	緊急やむを得ず身体拘束を 行う場合の手順の整備	施設外での研修への参加促進	第3者委員組織の設置、サービスの自己評価、第3者評価の実施	効率優先や一斉介護や流れ作業を見直した、個別ケアの推進	その他	特にない	無回答
訪問介護事業所	64	44	41	20	17	－	1	4	
	39.0	26.8	25.0	12.2	10.4	－	0.6	2.4	
訪問看護 ステーション	70	37	62	10	21	－	2	4	
	42.7	22.6	37.8	6.1	12.8	－	1.2	2.4	
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	7	8	6	2	4	－	－	1	
	46.7	53.3	40.0	13.3	26.7	－	－	6.7	
通所介護事業所	52	46	51	21	19	－	－	4	
	40.3	35.7	39.5	16.3	14.7	－	－	3.1	
地域密着型 通所介護事業所	40	34	44	9	24	－	3	4	
	28.8	24.5	31.7	6.5	17.3	－	2.2	2.9	
小規模多機能型 居宅介護事業所	33	24	33	26	23	－	－	－	
	44.0	32.0	44.0	34.7	30.7	－	－	－	
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	11	11	5	6	6	－	－	－	
	55.0	55.0	25.0	30.0	30.0	－	－	－	
居宅介護支援事業所	80	47	94	16	14	－	7	9	
	36.2	21.3	42.5	7.2	6.3	－	3.2	4.1	
認知症高齢者 グループホーム	71	83	60	90	65	－	1	2	
	48.0	56.1	40.5	60.8	43.9	－	0.7	1.4	
介護老人福祉施設	84	90	64	73	41	－	－	－	
	72.4	77.6	55.2	62.9	35.3	－	－	－	
地域密着型 介護老人福祉施設	30	34	26	18	23	－	－	－	
	65.2	73.9	56.5	39.1	50.0	－	－	－	
介護老人保健施設	27	36	24	7	13	－	－	－	
	54.0	72.0	48.0	14.0	26.0	－	－	－	
介護医療院	6	10	8	2	3	－	－	－	
	42.9	71.4	57.1	14.3	21.4	－	－	－	
養護老人ホーム （特定施設）	5	9	8	3	－	－	－	－	
	55.6	100.0	88.9	33.3	－	－	－	－	
有料老人ホーム （特定施設）	31	34	21	1	19	1	1	3	
	56.4	61.8	38.2	1.8	34.5	1.8	1.8	5.5	
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	3	4	2	－	3	－	－	－	
	37.5	50.0	25.0	－	37.5	－	－	－	
軽費老人ホーム （特定施設）	3	3	3	3	1	－	－	－	
	100.0	100.0	100.0	100.0	33.3	－	－	－	
全 体	617	554	552	307	296	1	15	31	
	44.8	40.3	40.1	22.3	21.5	0.1	1.1	2.3	

【問28】介護ロボットの導入意向

- ・ 介護ロボットの導入意向をみると、「導入していないし、検討していない」が6割以上（66.4%）と大半を占めている。
- ・ 事業所の種類別にみると、介護老人福祉施設・介護老人保健施設で「導入している」が4割以上を占めて多く、訪問看護ステーションで「導入していないし、検討していない」が約9割（91.5%）を占めて多くなっている。

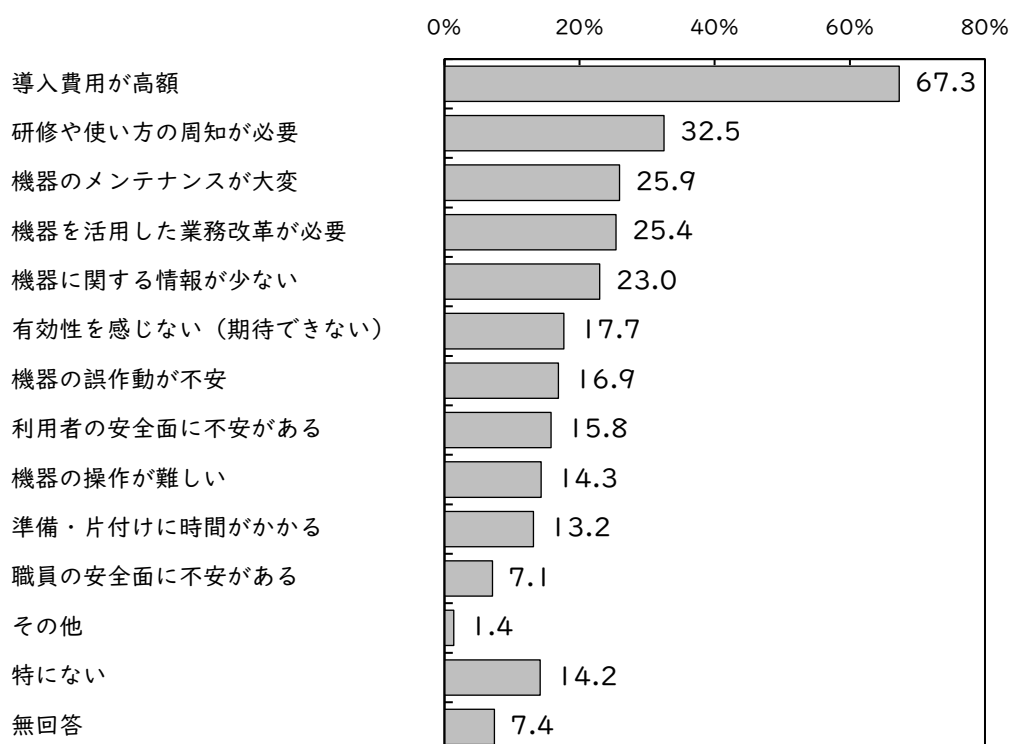


上段：回答数（事業所） 下段：構成比（%）	全 体	導入している	導入していないが、 検討している	導入していないし、 検討していない	無回答
訪問介護事業所	164 100.0	5 3.0	19 11.6	135 82.3	5 3.0
訪問看護 ステーション	164 100.0	2 1.2	5 3.0	150 91.5	7 4.3
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15 100.0	4 26.7	3 20.0	7 46.7	1 6.7
通所介護事業所	129 100.0	14 10.9	26 20.2	88 68.2	1 0.8
地域密着型 通所介護事業所	139 100.0	8 5.8	19 13.7	111 79.9	1 0.7
小規模多機能型 居宅介護事業所	75 100.0	8 10.7	16 21.3	49 65.3	2 2.7
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	1 5.0	3 15.0	15 75.0	1 5.0
居宅介護支援事業所	221 100.0	2 0.9	10 4.5	186 84.2	23 10.4
認知症高齢者 グループホーム	148 100.0	16 10.8	47 31.8	82 55.4	3 2.0
介護老人福祉施設	116 100.0	53 45.7	38 32.8	24 20.7	1 0.9
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	18 39.1	9 19.6	19 41.3	-
介護老人保健施設	50 100.0	24 48.0	18 36.0	8 16.0	-
介護医療院	14 100.0	-	5 35.7	9 64.3	-
養護老人ホーム （特定施設）	9 100.0	6 66.7	-	3 33.3	-
有料老人ホーム （特定施設）	55 100.0	13 23.6	16 29.1	23 41.8	3 5.5
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	8 100.0	4 50.0	1 12.5	3 37.5	-
軽費老人ホーム （特定施設）	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	-
全 体	1,376 100.0	179 13.0	236 17.2	913 66.4	48 3.5

【問 29】 介護ロボット導入の課題（複数回答可）

- ・ 介護ロボット導入の課題をみると、「導入費用が高額」が7割近く（67.3%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「研修や使い方の周知が必要」（32.5%）、「機器のメンテナンスが大変」（25.9%）の順となっている。一方で、「特にない」は1割以上（14.2%）となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、介護老人福祉施設・介護老人保健施設で「導入費用が高額」、「機器を活用した業務改革が必要」が多く、介護老人福祉施設・地域密着型介護老人福祉施設・介護老人保健施設で「研修や使い方の周知が必要」が半数以上を占めて多くなっている。

全体（n = 1,376）



(事業所の種類別：介護ロボット導入の課題)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	導 入 費 用 が 高 額	研 修 や 使 い 方 の 周 知 が 必 要	機 器 の メ ン テ ナ ン ス が 大 変	機 器 を 活 用 し た 業 務 改 革 が 必 要	機 器 に 関 する 情 報 が 少 な い	有 効 性 を 感 じ な い (期 待 で き な い)	機 器 の 誤 作 動 が 不 安
訪問介護事業所	164 100.0	86 52.4	33 20.1	25 15.2	19 11.6	32 19.5	39 23.8	22 13.4
訪問看護 ステーション	164 100.0	81 49.4	39 23.8	25 15.2	26 15.9	36 22.0	25 15.2	22 13.4
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15 100.0	10 66.7	3 20.0	6 40.0	4 26.7	2 13.3	3 20.0	1 6.7
通所介護事業所	129 100.0	112 86.8	54 41.9	34 26.4	32 24.8	40 31.0	28 21.7	22 17.1
地域密着型 通所介護事業所	139 100.0	92 66.2	35 25.2	32 23.0	24 17.3	35 25.2	32 23.0	21 15.1
小規模多機能型 居宅介護事業所	75 100.0	56 74.7	27 36.0	21 28.0	25 33.3	17 22.7	17 22.7	10 13.3
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	14 70.0	8 40.0	5 25.0	5 25.0	7 35.0	2 10.0	4 20.0
居宅介護支援事業所	221 100.0	85 38.5	38 17.2	27 12.2	30 13.6	29 13.1	23 10.4	21 9.5
認知症高齢者 グループホーム	148 100.0	121 81.8	58 39.2	52 35.1	43 29.1	42 28.4	33 22.3	33 22.3
介護老人福祉施設	116 100.0	111 95.7	64 55.2	57 49.1	58 50.0	36 31.0	13 11.2	28 24.1
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	39 84.8	26 56.5	19 41.3	21 45.7	11 23.9	6 13.0	8 17.4
介護老人保健施設	50 100.0	48 96.0	25 50.0	22 44.0	27 54.0	9 18.0	4 8.0	16 32.0
介護医療院	14 100.0	14 100.0	7 50.0	7 50.0	8 57.1	3 21.4	3 21.4	4 28.6
養護老人ホーム (特定施設)	9 100.0	9 100.0	6 66.7	3 33.3	3 33.3	3 33.3	1 11.1	2 22.2
有料老人ホーム (特定施設)	55 100.0	38 69.1	22 40.0	18 32.7	22 40.0	12 21.8	11 20.0	17 30.9
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	8 100.0	7 87.5	1 12.5	2 25.0	2 25.0	-	3 37.5	1 12.5
軽費老人ホーム (特定施設)	3 100.0	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	2 66.7	1 33.3	-
全 体	1,376 100.0	926 67.3	447 32.5	356 25.9	350 25.4	316 23.0	244 17.7	232 16.9

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

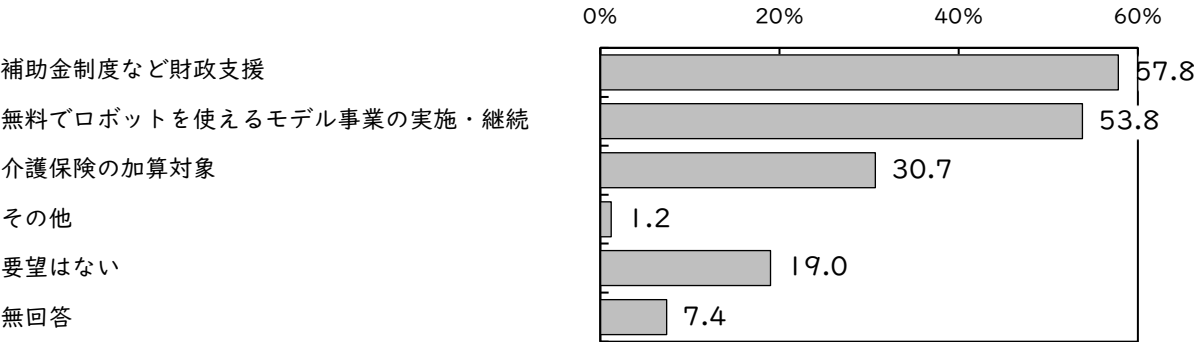
(事業所の種類別：介護ロボット導入の課題(つづき))

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	利用者の安全面に不安がある	機器の操作が難しい	準備・片付けに時間がかかる	職員の安全面に不安がある	その他	特 に ない	無 回 答
訪問介護事業所	26 15.9	19 11.6	11 6.7	17 10.4	－ －	32 19.5	16 9.8
訪問看護 ステーション	24 14.6	15 9.1	12 7.3	9 5.5	1 0.6	44 26.8	18 11.0
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	－ －	3 20.0	2 13.3	1 6.7	2 13.3	2 13.3	2 13.3
通所介護事業所	30 23.3	20 15.5	20 15.5	9 7.0	4 3.1	3 2.3	3 2.3
地域密着型 通所介護事業所	26 18.7	18 12.9	19 13.7	13 9.4	3 2.2	24 17.3	7 5.0
小規模多機能型 居宅介護事業所	18 24.0	10 13.3	8 10.7	7 9.3	4 5.3	5 6.7	5 6.7
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	5 25.0	5 25.0	3 15.0	－ －	－ －	－ －	3 15.0
居宅介護支援事業所	20 9.0	15 6.8	15 6.8	9 4.1	1 0.5	75 33.9	42 19.0
認知症高齢者 グループホーム	28 18.9	32 21.6	26 17.6	11 7.4	2 1.4	5 3.4	2 1.4
介護老人福祉施設	14 12.1	26 22.4	27 23.3	8 6.9	2 1.7	1 0.9	1 0.9
地域密着型 介護老人福祉施設	4 8.7	7 15.2	11 23.9	1 2.2	－ －	－ －	－ －
介護老人保健施設	4 8.0	8 16.0	11 22.0	1 2.0	－ －	－ －	－ －
介護医療院	3 21.4	3 21.4	3 21.4	1 7.1	－ －	－ －	－ －
養護老人ホーム (特定施設)	－ －	1 11.1	2 22.2	－ －	－ －	－ －	－ －
有料老人ホーム (特定施設)	14 25.5	12 21.8	10 18.2	9 16.4	－ －	3 5.5	3 5.5
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	2 25.0	2 25.0	2 25.0	2 25.0	－ －	1 12.5	－ －
軽費老人ホーム (特定施設)	－ －	1 33.3	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －
全 体	218 15.8	197 14.3	182 13.2	98 7.1	19 1.4	195 14.2	102 7.4

【問 30】介護ロボット導入にあたって国や行政に要望すること（複数回答可）

- 介護ロボット導入にあたって国や行政に要望することをみると、「補助金制度など財政支援」が6割近く（57.8%）を占め最も多く、次いで「無料でロボットを使えるモデル事業の実施・継続」（53.8%）、「介護保険の加算対象」（30.7%）の順となっている。一方で、「要望はない」は約2割（19.0%）となっている。

全体（n = 1,376）

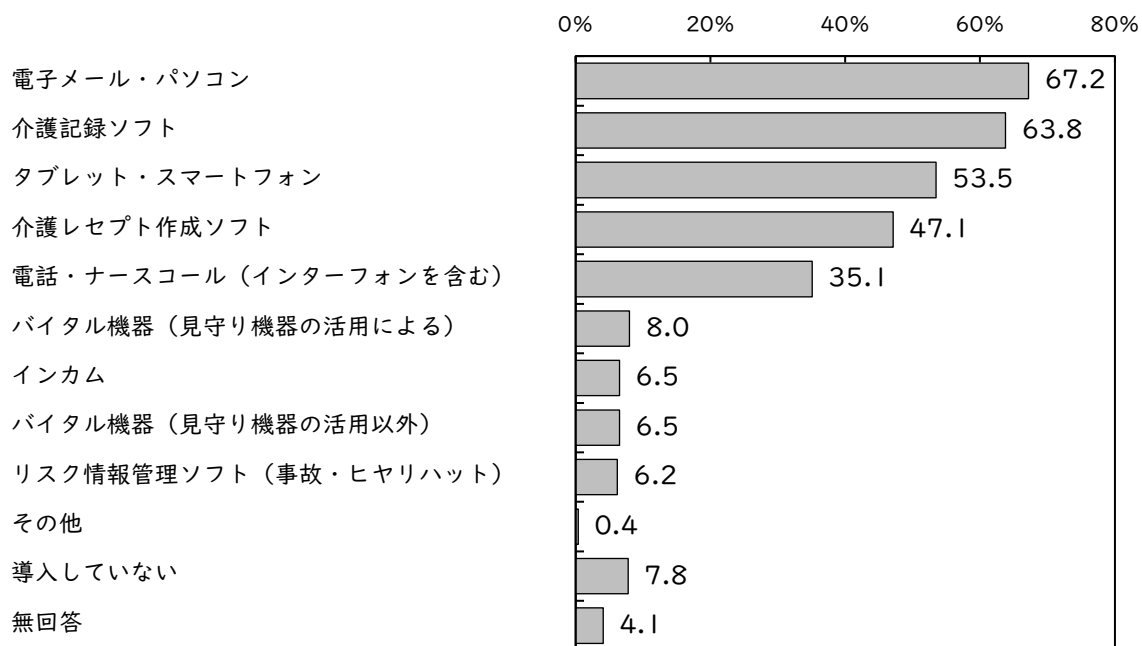


	全 体	補助金制度など 財政支援	無料でロボットを使える モデル事業の実施・継続	介護保険の加算対象
回答数（事業所）	1,376	796	740	423
構成比（%）	100.0	57.8	53.8	30.7
	その他	要望はない	無回答	
回答数（事業所）	16	262	102	
構成比（%）	1.2	19.0	7.4	

【問 31】 導入している I C T（情報通信技術）を活用した機器（複数回答可）

- ・ 導入している I C T（情報通信技術）を活用した機器をみると、「電子メール・パソコン」が7割近く（67.2%）を占め最も多く、次いで「介護記録ソフト」（63.8%）、「タブレット・スマートフォン」（53.5%）の順となっている。一方で、「導入していない」は1割近く（7.8%）となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、訪問看護ステーション・介護老人保健施設で「タブレット・スマートフォン」が約8割を占めて多く、介護老人福祉施設・介護老人保健施設で「電話・ナースコール（インターフォンを含む）」が7割以上を占めて多くなっている。

全体（n = 1,376）

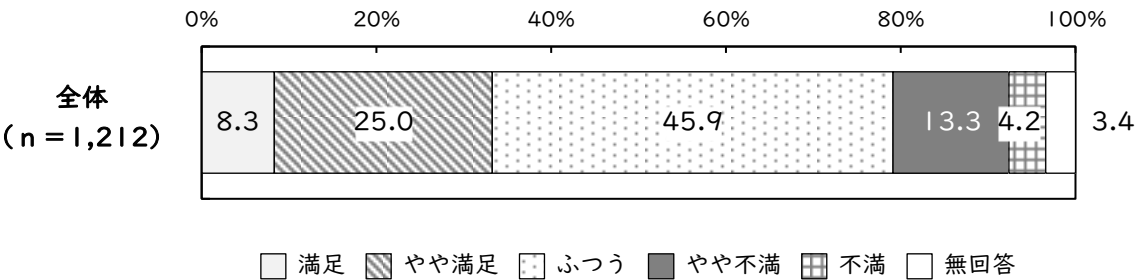


(事業所の種類別：導入しているＩＣＴ（情報通信技術）を活用した機器)

上段：回答数（事業所） 下段：構成比（％）	全 体	電 子 メ ー ル ・ パ ソ コ ン	介 護 記 録 ソ フ ト	タ ブ レ ッ ト ・ ス マ ー ト フ ォ ン	介 護 レ セ プ ト 作 成 ソ フ ト	電 話 ・ ナ ー ス コ ー ル （ イ ン タ ー フ ォ ン を 含 む ）	バ イ タル 機 器 （ 見 守 り 機 器 の 活 用 に よ る ）	イ ン カ ム	バ イ タル 機 器 （ 見 守 り 機 器 の 活 用 以 外 ）	リ ス ク 情 報 管 理 ソ フ ト （ 事 故 ・ ヒ ヤ リ ハ ッ ト ）	そ の 他	導 入 し て い な い	無 回 答
訪問介護事業所	164 100.0	87 53.0	85 51.8	54 32.9	56 34.1	38 23.2	3 1.8	6 3.7	4 2.4	3 1.8	- -	29 17.7	11 6.7
訪問看護 ステーション	164 100.0	117 71.3	102 62.2	131 79.9	97 59.1	43 26.2	5 3.0	6 3.7	14 8.5	14 8.5	2 1.2	4 2.4	6 3.7
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15 100.0	10 66.7	13 86.7	11 73.3	8 53.3	9 60.0	2 13.3	4 26.7	- -	1 6.7	- -	- -	1 6.7
通所介護事業所	129 100.0	94 72.9	78 60.5	60 46.5	68 52.7	40 31.0	1 0.8	6 4.7	10 7.8	7 5.4	- -	12 9.3	5 3.9
地域密着型 通所介護事業所	139 100.0	86 61.9	72 51.8	52 37.4	56 40.3	20 14.4	1 0.7	2 1.4	6 4.3	3 2.2	- -	15 10.8	5 3.6
小規模多機能型 居宅介護事業所	75 100.0	49 65.3	54 72.0	42 56.0	38 50.7	36 48.0	5 6.7	3 4.0	10 13.3	4 5.3	1 1.3	4 5.3	2 2.7
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	12 60.0	16 80.0	13 65.0	10 50.0	8 40.0	3 15.0	1 5.0	1 5.0	- -	- -	1 5.0	1 5.0
居宅介護支援事業所	221 100.0	159 71.9	131 59.3	93 42.1	96 43.4	40 18.1	1 0.5	1 0.5	1 0.5	5 2.3	- -	18 8.1	17 7.7
認知症高齢者 グループホーム	148 100.0	99 66.9	89 60.1	82 55.4	48 32.4	43 29.1	18 12.2	6 4.1	10 6.8	9 6.1	2 1.4	13 8.8	3 2.0
介護老人福祉施設	116 100.0	87 75.0	101 87.1	80 69.0	74 63.8	88 75.9	26 22.4	19 16.4	18 15.5	16 13.8	- -	3 2.6	- -
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	30 65.2	38 82.6	30 65.2	21 45.7	28 60.9	9 19.6	7 15.2	2 4.3	4 8.7	- -	2 4.3	1 2.2
介護老人保健施設	50 100.0	41 82.0	41 82.0	40 80.0	35 70.0	37 74.0	18 36.0	16 32.0	7 14.0	11 22.0	- -	1 2.0	- -
介護医療院	14 100.0	12 85.7	9 64.3	6 42.9	11 78.6	13 92.9	4 28.6	1 7.1	1 7.1	3 21.4	- -	- -	- -
養護老人ホーム （特定施設）	9 100.0	5 55.6	7 77.8	5 55.6	4 44.4	5 55.6	2 22.2	1 11.1	- -	1 11.1	- -	1 11.1	- -
有料老人ホーム （特定施設）	55 100.0	28 50.9	34 61.8	30 54.5	21 38.2	28 50.9	10 18.2	9 16.4	5 9.1	3 5.5	- -	5 9.1	4 7.3
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	8 100.0	7 87.5	5 62.5	5 62.5	4 50.0	5 62.5	1 12.5	2 25.0	1 12.5	1 12.5	- -	- -	- -
軽費老人ホーム （特定施設）	3 100.0	2 66.7	3 100.0	2 66.7	1 33.3	2 66.7	1 33.3	- -	- -	- -	- -	- -	- -
全 体	1,376 100.0	925 67.2	878 63.8	736 53.5	648 47.1	483 35.1	110 8.0	90 6.5	90 6.5	85 6.2	5 0.4	108 7.8	56 4.1

【問 31－1】（ＩＣＴ（情報通信技術）を活用した機器を導入している事業所のみ）
ＩＣＴ（情報通信技術）の活用についての満足状況

- ・ ＩＣＴ（情報通信技術）の活用についての満足状況をみると、「ふつう」が4割以上（45.9％）を占め最も多くなっているものの、「満足」（8.3％）と「やや満足」（25.0％）を合わせた『満足』は3割以上（33.3％）、「やや不満」（13.3％）と「不満」（4.2％）を合わせた『不満』は2割近く（17.5％）と、『満足』が『不満』を上回っている。

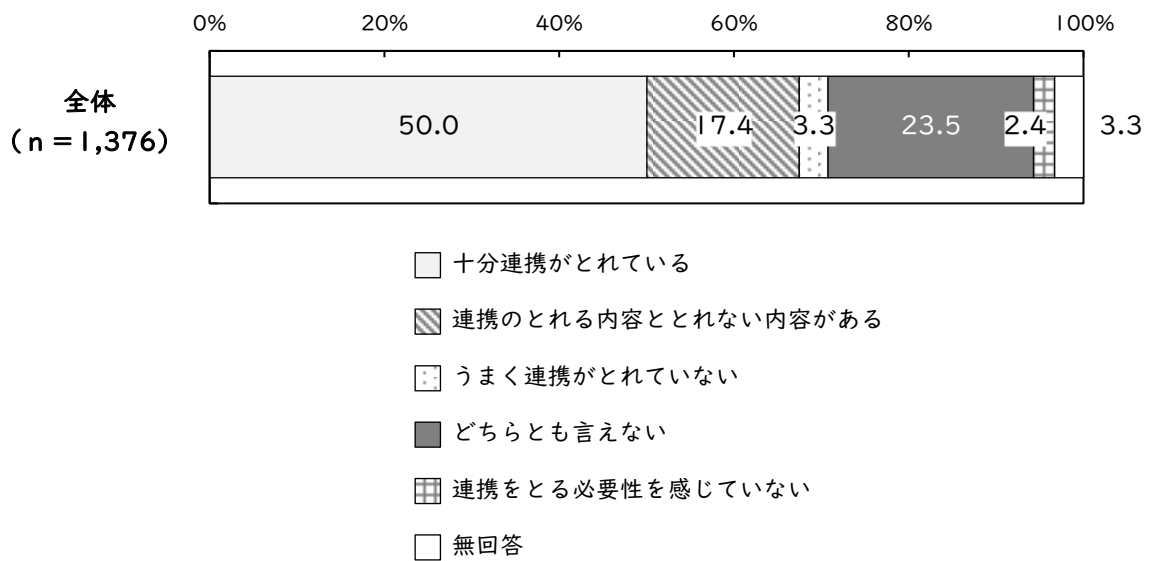


	全 体	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答
回答数（事業所）	1,212	100	303	556	161	51	41
構成比（％）	100.0	8.3	25.0	45.9	13.3	4.2	3.4

地域包括ケアについて

【問 32】地域包括支援センターとの連携状況

- ・ 地域包括支援センターとの連携状況をみると、「十分連携がとれている」が半数（50.0％）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「どちらとも言えない」（23.5％）、「連携のとれる内容ととれない内容がある」（17.4％）の順となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、小規模多機能型居宅介護事業所・居宅介護支援事業所で「十分連携がとれている」が6割以上を占めて多く、介護老人福祉施設で「どちらとも言えない」が約4割（40.5％）を占めて多くなっている。



令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

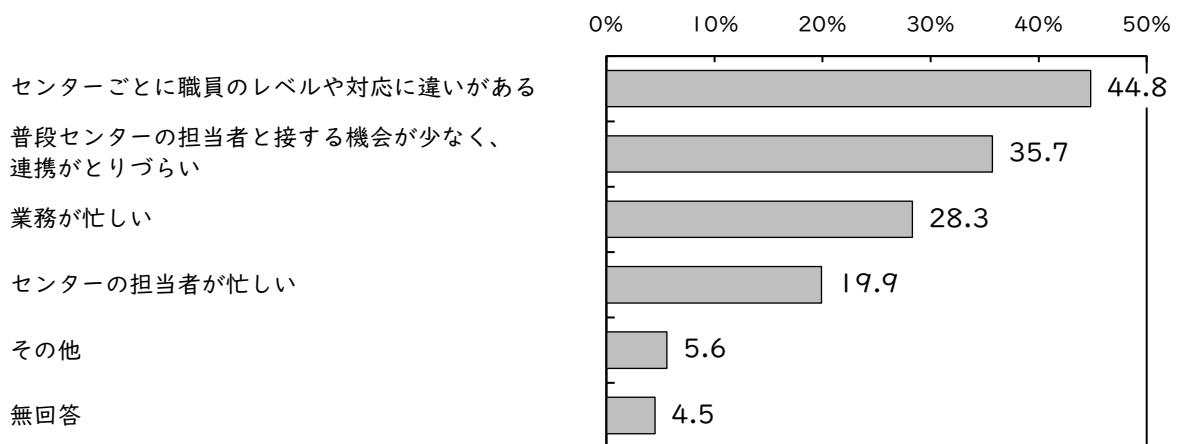
(事業所の種類別：地域包括支援センターとの連携状況)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	十分 連携が とれて いる	連 携の とれる 内容と とれな い内容 がある	う まく 連携が とれて いない	ど ちら とも 言え ない	連 携を とる 必要 性を 感 じて いな い	無 回 答
訪問介護事業所	164 100.0	77 47.0	21 12.8	3 1.8	52 31.7	4 2.4	7 4.3
訪問看護 ステーション	164 100.0	74 45.1	31 18.9	1 0.6	45 27.4	4 2.4	9 5.5
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15 100.0	8 53.3	3 20.0	－ －	2 13.3	1 6.7	1 6.7
通所介護事業所	129 100.0	67 51.9	23 17.8	6 4.7	31 24.0	1 0.8	1 0.8
地域密着型 通所介護事業所	139 100.0	78 56.1	29 20.9	7 5.0	20 14.4	2 1.4	3 2.2
小規模多機能型 居宅介護事業所	75 100.0	46 61.3	16 21.3	3 4.0	8 10.7	－ －	2 2.7
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	9 45.0	7 35.0	－ －	3 15.0	－ －	1 5.0
居宅介護支援事業所	221 100.0	152 68.8	43 19.5	3 1.4	13 5.9	2 0.9	8 3.6
認知症高齢者 グループホーム	148 100.0	57 38.5	25 16.9	11 7.4	48 32.4	4 2.7	3 2.0
介護老人福祉施設	116 100.0	46 39.7	14 12.1	3 2.6	47 40.5	4 3.4	2 1.7
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	20 43.5	4 8.7	1 2.2	14 30.4	4 8.7	3 6.5
介護老人保健施設	50 100.0	22 44.0	15 30.0	3 6.0	9 18.0	1 2.0	－ －
介護医療院	14 100.0	5 35.7	1 7.1	－ －	6 42.9	1 7.1	1 7.1
養護老人ホーム (特定施設)	9 100.0	4 44.4	－ －	－ －	3 33.3	2 22.2	－ －
有料老人ホーム (特定施設)	55 100.0	17 30.9	8 14.5	5 9.1	20 36.4	1 1.8	4 7.3
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	8 100.0	3 37.5	－ －	－ －	3 37.5	2 25.0	－ －
軽費老人ホーム (特定施設)	3 100.0	3 100.0	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －
全 体	1,376 100.0	688 50.0	240 17.4	46 3.3	324 23.5	33 2.4	45 3.3

【問 32-1】（地域包括支援センターと連携がとれていない事業所のみ）
 連携がとれていない理由（複数回答可）

- ・ 連携がとれていない理由をみると、「センターごとに職員のレベルや対応に違いがある」が4割以上（44.8%）を占め最も多く、次いで「普段センターの担当者と接する機会が少なく、連携がとりづらい」（35.7%）、「業務が忙しい」（28.3%）の順となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、居宅介護支援事業所で「センターごとに職員のレベルや対応に違いがある」が7割近く（67.4%）を占めて多く、訪問介護事業所・認知症高齢者グループホームで「普段センターの担当者と接する機会が少なく、連携がとりづらい」が半数（50.0%）を占めて多くなっている。

全体（n = 286）



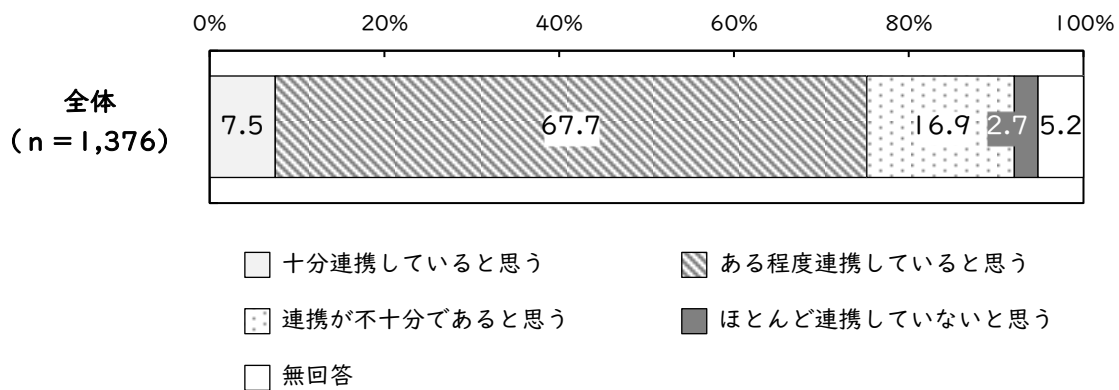
令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(事業所の種類別：連携がとれていない理由)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	センターごとに職員のレベルや 対応に違いがある	普段センターの担当者とする 機会が少なく、連携がとりづらい	業務が忙しい	センターの担当者が忙しい	その他	無 回 答
訪問介護事業所	24 100.0	8 33.3	12 50.0	4 16.7	4 16.7	－ －	1 4.2
訪問看護 ステーション	32 100.0	16 50.0	12 37.5	10 31.3	9 28.1	1 3.1	1 3.1
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	3 100.0	1 33.3	2 66.7	2 66.7	－ －	－ －	－ －
通所介護事業所	29 100.0	11 37.9	8 27.6	10 34.5	7 24.1	5 17.2	－ －
地域密着型 通所介護事業所	36 100.0	20 55.6	11 30.6	11 30.6	7 19.4	1 2.8	2 5.6
小規模多機能型 居宅介護事業所	19 100.0	8 42.1	7 36.8	8 42.1	2 10.5	1 5.3	－ －
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	7 100.0	4 57.1	1 14.3	2 28.6	－ －	－ －	－ －
居宅介護支援事業所	46 100.0	31 67.4	5 10.9	9 19.6	15 32.6	4 8.7	2 4.3
認知症高齢者 グループホーム	36 100.0	9 25.0	18 50.0	12 33.3	6 16.7	1 2.8	3 8.3
介護老人福祉施設	17 100.0	8 47.1	6 35.3	3 17.6	2 11.8	1 5.9	2 11.8
地域密着型 介護老人福祉施設	5 100.0	1 20.0	－ －	2 40.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0
介護老人保健施設	18 100.0	10 55.6	8 44.4	5 27.8	2 11.1	－ －	1 5.6
介護医療院	1 100.0	1 100.0	－ －	－ －	1 100.0	－ －	－ －
養護老人ホーム (特定施設)	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －
有料老人ホーム (特定施設)	13 100.0	－ －	12 92.3	3 23.1	－ －	－ －	－ －
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －
軽費老人ホーム (特定施設)	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －
全 体	286 100.0	128 44.8	102 35.7	81 28.3	57 19.9	16 5.6	13 4.5

【問 33】在宅高齢者に対する医療と介護の連携状況

- ・ 在宅高齢者に対する医療と介護の連携状況をみると、「ある程度連携していると思う」が7割近く（67.7%）を占め最も多く、「十分連携していると思う」（7.5%）と合わせた『連携していると思う』が7割以上（75.2%）を占めて多くなっている。一方で、「連携が不十分であると思う」（16.9%）と「ほとんど連携していないと思う」（2.7%）を合わせた『連携していないと思う』は約2割（19.6%）となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、介護老人保健施設で『連携していると思う』が約9割（92.0%）を占めて多くなっている。



令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

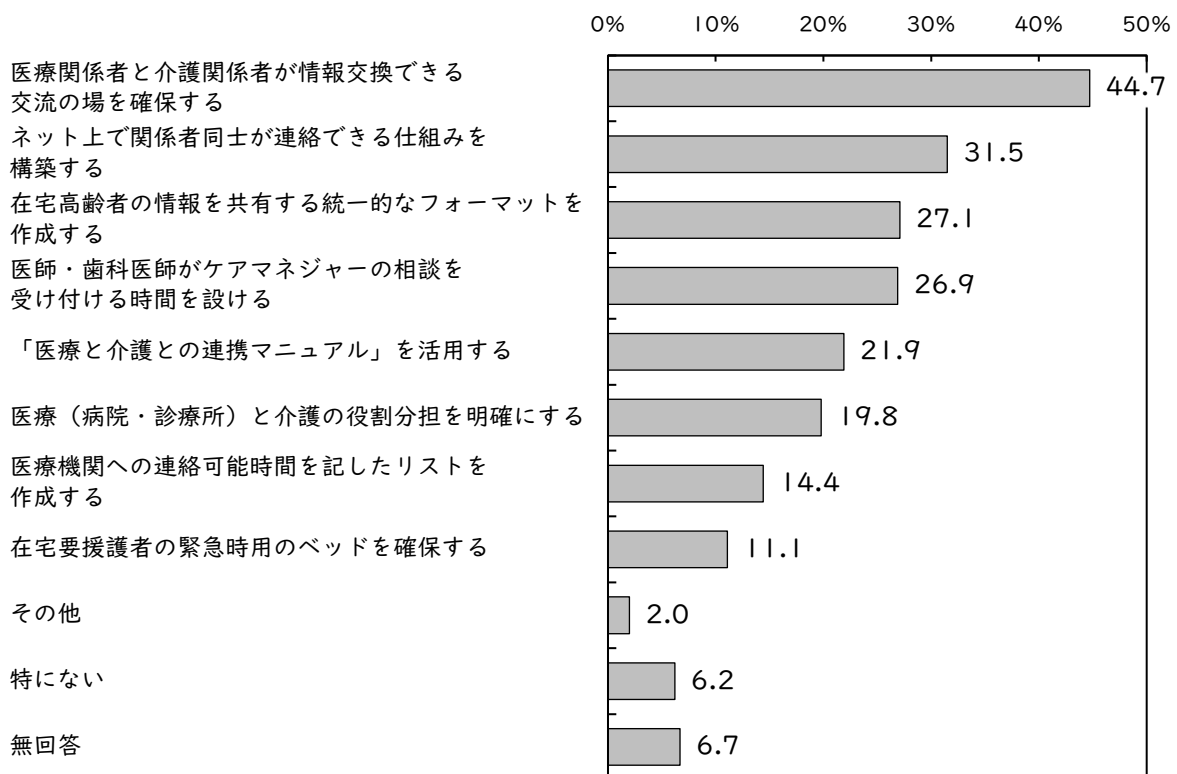
(事業所の種類別：在宅高齢者に対する医療と介護の連携状況)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	十分連携していると思う	ある程度連携していると思う	連携が不十分であると思う	ほとんど連携していないと思う	無回答
訪問介護事業所	164 100.0	21 12.8	109 66.5	23 14.0	2 1.2	9 5.5
訪問看護 ステーション	164 100.0	16 9.8	114 69.5	21 12.8	1 0.6	12 7.3
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15 100.0	1 6.7	9 60.0	4 26.7	－ －	1 6.7
通所介護事業所	129 100.0	11 8.5	86 66.7	23 17.8	5 3.9	4 3.1
地域密着型 通所介護事業所	139 100.0	8 5.8	78 56.1	34 24.5	12 8.6	7 5.0
小規模多機能型 居宅介護事業所	75 100.0	4 5.3	53 70.7	16 21.3	－ －	2 2.7
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	4 20.0	12 60.0	4 20.0	－ －	－ －
居宅介護支援事業所	221 100.0	22 10.0	165 74.7	23 10.4	－ －	11 5.0
認知症高齢者 グループホーム	148 100.0	6 4.1	99 66.9	33 22.3	5 3.4	5 3.4
介護老人福祉施設	116 100.0	4 3.4	78 67.2	21 18.1	5 4.3	8 6.9
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	1 2.2	30 65.2	6 13.0	3 6.5	6 13.0
介護老人保健施設	50 100.0	3 6.0	43 86.0	4 8.0	－ －	－ －
介護医療院	14 100.0	1 7.1	8 57.1	3 21.4	－ －	2 14.3
養護老人ホーム (特定施設)	9 100.0	－ －	7 77.8	2 22.2	－ －	－ －
有料老人ホーム (特定施設)	55 100.0	1 1.8	33 60.0	14 25.5	2 3.6	5 9.1
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	8 100.0	－ －	5 62.5	2 25.0	1 12.5	－ －
軽費老人ホーム (特定施設)	3 100.0	－ －	2 66.7	－ －	1 33.3	－ －
全 体	1,376 100.0	103 7.5	931 67.7	233 16.9	37 2.7	72 5.2

【問 34】医療と介護の連携を図るために必要だと思うこと（複数回答可）

- ・ 医療と介護の連携を図るために必要だと思うことをみると、「医療関係者と介護関係者が情報交換できる交流の場を確保する」が4割以上（44.7%）を占め最も多く、次いで「ネット上で関係者同士が連絡できる仕組みを構築する」（31.5%）、「在宅高齢者の情報を共有する統一的なフォーマットを作成する」（27.1%）の順となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、看護小規模多機能型居宅介護事業所で「在宅要援護者の緊急時用のベッドを確保する」が4割（40.0%）を占めて多く、居宅介護支援事業所で『医療と介護との連携マニュアル』を活用する」が約半数（51.6%）を占めて多くなっている。

全体（n = 1,376）



令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

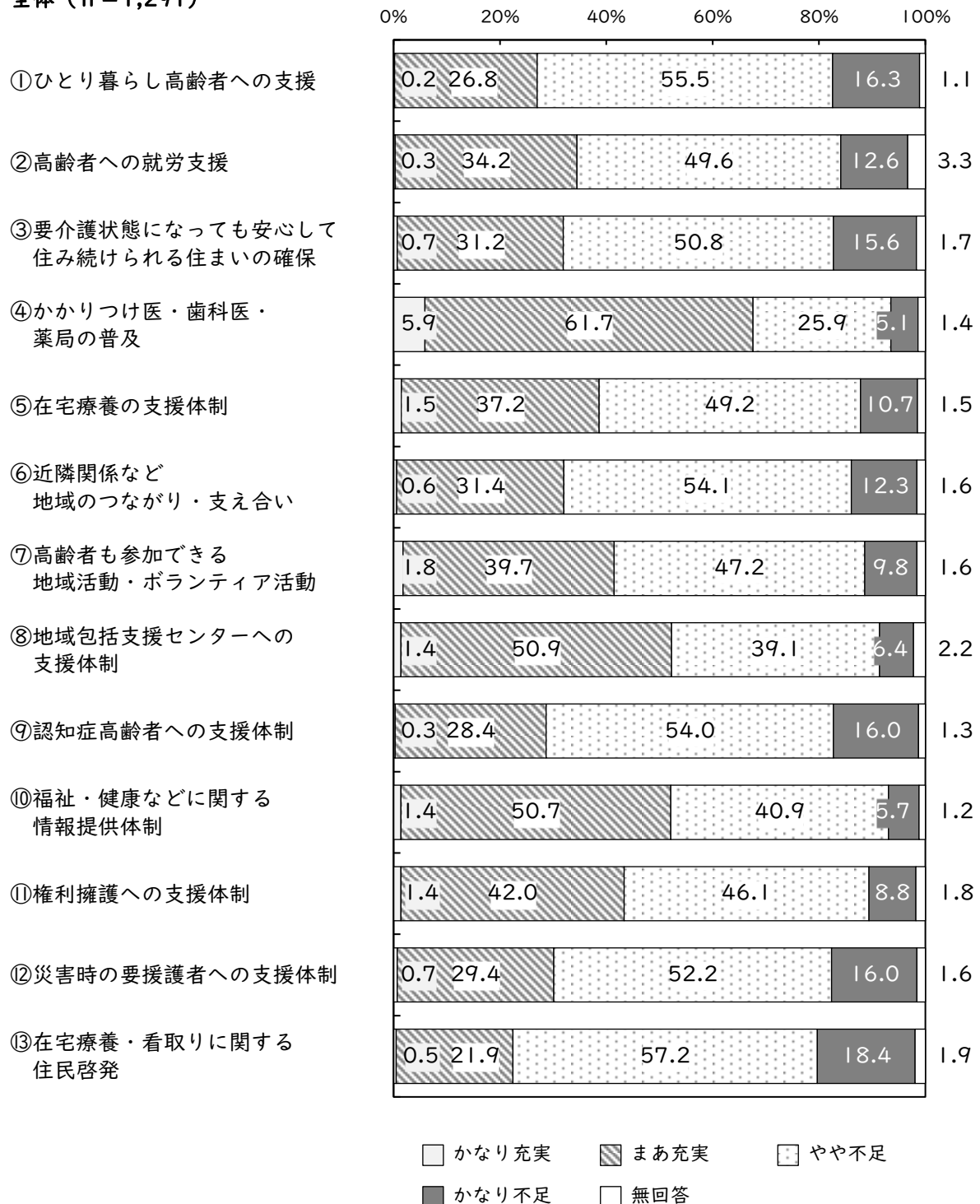
(事業所の種類別：医療と介護の連携を図るために必要だと思うこと)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	医療関係者と介護関係者が情報 交換できる交流の場を確保する	ネット上で関係者同士が 連絡できる仕組みを構築する	在宅高齢者の情報を共有する 統一的なフォーマットを作成する	医師・歯科医師がケアマネジャー の相談を受け付ける時間を設ける	「医療と介護との連携マニュアル」 を活用する	医療(病院・診療所)と介護の 役割分担を明確にする	医療機関への連絡可能時間を 記したリストを作成する	在宅要援護者の緊急時用の ベッドを確保する	その他	特 に な い	無 回 答
訪問介護事業所	164 100.0	64 39.0	52 31.7	35 21.3	40 24.4	14 8.5	37 22.6	16 9.8	9 5.5	3 1.8	15 9.1	14 8.5
訪問看護 ステーション	164 100.0	71 43.3	63 38.4	41 25.0	32 19.5	31 18.9	31 18.9	28 17.1	23 14.0	4 2.4	12 7.3	15 9.1
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15 100.0	6 40.0	6 40.0	4 26.7	2 13.3	3 20.0	9 60.0	2 13.3	1 6.7	－ －	2 13.3	1 6.7
通所介護事業所	129 100.0	65 50.4	41 31.8	35 27.1	32 24.8	17 13.2	24 18.6	17 13.2	12 9.3	－ －	7 5.4	7 5.4
地域密着型 通所介護事業所	139 100.0	62 44.6	38 27.3	50 36.0	41 29.5	16 11.5	20 14.4	21 15.1	10 7.2	3 2.2	9 6.5	14 10.1
小規模多機能型 居宅介護事業所	75 100.0	31 41.3	21 28.0	16 21.3	24 32.0	22 29.3	15 20.0	12 16.0	2 2.7	4 5.3	4 5.3	6 8.0
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	12 60.0	8 40.0	7 35.0	6 30.0	7 35.0	6 30.0	5 25.0	8 40.0	1 5.0	1 5.0	－ －
居宅介護支援事業所	221 100.0	89 40.3	67 30.3	55 24.9	55 24.9	114 51.6	29 13.1	28 12.7	45 20.4	3 1.4	7 3.2	11 5.0
認知症高齢者 グループホーム	148 100.0	71 48.0	34 23.0	35 23.6	48 32.4	20 13.5	25 16.9	28 18.9	11 7.4	3 2.0	10 6.8	3 2.0
介護老人福祉施設	116 100.0	63 54.3	38 32.8	45 38.8	32 27.6	25 21.6	28 24.1	11 9.5	13 11.2	3 2.6	4 3.4	6 5.2
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	21 45.7	10 21.7	13 28.3	17 37.0	13 28.3	14 30.4	14 30.4	4 8.7	1 2.2	2 4.3	5 10.9
介護老人保健施設	50 100.0	27 54.0	24 48.0	14 28.0	12 24.0	12 24.0	9 18.0	6 12.0	5 10.0	1 2.0	4 8.0	4 8.0
介護医療院	14 100.0	5 35.7	4 28.6	1 7.1	2 14.3	2 14.3	5 35.7	－ －	－ －	－ －	2 14.3	2 14.3
養護老人ホーム (特定施設)	9 100.0	3 33.3	4 44.4	4 44.4	2 22.2	－ －	1 11.1	－ －	1 11.1	1 11.1	1 11.1	－ －
有料老人ホーム (特定施設)	55 100.0	22 40.0	17 30.9	14 25.5	22 40.0	4 7.3	18 32.7	8 14.5	7 12.7	－ －	4 7.3	4 7.3
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	8 100.0	3 37.5	5 62.5	2 25.0	3 37.5	1 12.5	1 12.5	2 25.0	1 12.5	－ －	1 12.5	－ －
軽費老人ホーム (特定施設)	3 100.0	－ －	1 33.3	2 66.7	－ －	－ －	1 33.3	－ －	1 33.3	－ －	－ －	－ －
全 体	1,376 100.0	615 44.7	433 31.5	373 27.1	370 26.9	301 21.9	273 19.8	198 14.4	153 11.1	27 2.0	85 6.2	92 6.7

【問 35】 県の高齢者支援の状況に対する評価

- ・ 県の高齢者支援の状況に対する評価をみると、「かなり充実」と「まあ充実」を合わせた『充実』が、④かかりつけ医・歯科医・薬局の普及で7割近く（67.6%）を占め最も多く、次いで⑧地域包括支援センターへの支援体制（52.3%）、⑩福祉・健康などに関する情報提供体制（52.1%）の順となっている。
- ・ 「かなり不足」と「やや不足」を合わせた『不足』は、⑬在宅療養・看取りに関する住民啓発で『充実』を53.2ポイント上回っている。

全体（n = 1,291）



*①～⑬のすべての項目に無回答の施設を除外して集計

①ひとり暮らし高齢者への支援

	全 体	かなり充実	まあ充実	やや不足	かなり不足	無回答
回答数（事業所）	1,291	3	346	717	211	14
構成比（％）	100.0	0.2	26.8	55.5	16.3	1.1

②高齢者への就労支援

	全 体	かなり充実	まあ充実	やや不足	かなり不足	無回答
回答数（事業所）	1,291	4	442	640	163	42
構成比（％）	100.0	0.3	34.2	49.6	12.6	3.3

③要介護状態になっても安心して住み続けられる住まいの確保

	全 体	かなり充実	まあ充実	やや不足	かなり不足	無回答
回答数（事業所）	1,291	9	403	656	201	22
構成比（％）	100.0	0.7	31.2	50.8	15.6	1.7

④かかりつけ医・歯科医・薬局の普及

	全 体	かなり充実	まあ充実	やや不足	かなり不足	無回答
回答数（事業所）	1,291	76	797	334	66	18
構成比（％）	100.0	5.9	61.7	25.9	5.1	1.4

⑤在宅療養の支援体制

	全 体	かなり充実	まあ充実	やや不足	かなり不足	無回答
回答数（事業所）	1,291	19	480	635	138	19
構成比（％）	100.0	1.5	37.2	49.2	10.7	1.5

⑥近隣関係など地域のつながり・支え合い

	全 体	かなり充実	まあ充実	やや不足	かなり不足	無回答
回答数（事業所）	1,291	8	405	698	159	21
構成比（％）	100.0	0.6	31.4	54.1	12.3	1.6

⑦高齢者も参加できる地域活動・ボランティア活動

	全 体	かなり充実	まあ充実	やや不足	かなり不足	無回答
回答数（事業所）	1,291	23	512	609	126	21
構成比（％）	100.0	1.8	39.7	47.2	9.8	1.6

⑧地域包括支援センターへの支援体制

	全 体	かなり充実	まあ充実	やや不足	かなり不足	無回答
回答数（事業所）	1,291	18	657	505	82	29
構成比（％）	100.0	1.4	50.9	39.1	6.4	2.2

⑨認知症高齢者への支援体制

	全 体	かなり充実	まあ充実	やや不足	かなり不足	無回答
回答数（事業所）	1,291	4	366	697	207	17
構成比（％）	100.0	0.3	28.4	54.0	16.0	1.3

⑩福祉・健康などに関する情報提供体制

	全 体	かなり充実	まあ充実	やや不足	かなり不足	無回答
回答数（事業所）	1,291	18	655	528	74	16
構成比（％）	100.0	1.4	50.7	40.9	5.7	1.2

⑪権利擁護への支援体制

	全 体	かなり充実	まあ充実	やや不足	かなり不足	無回答
回答数（事業所）	1,291	18	542	595	113	23
構成比（％）	100.0	1.4	42.0	46.1	8.8	1.8

⑫災害時の要援護者への支援体制

	全 体	かなり充実	まあ充実	やや不足	かなり不足	無回答
回答数（事業所）	1,291	9	380	674	207	21
構成比（％）	100.0	0.7	29.4	52.2	16.0	1.6

⑬在宅療養・看取りに関する住民啓発

	全 体	かなり充実	まあ充実	やや不足	かなり不足	無回答
回答数（事業所）	1,291	7	283	738	238	25
構成比（％）	100.0	0.5	21.9	57.2	18.4	1.9

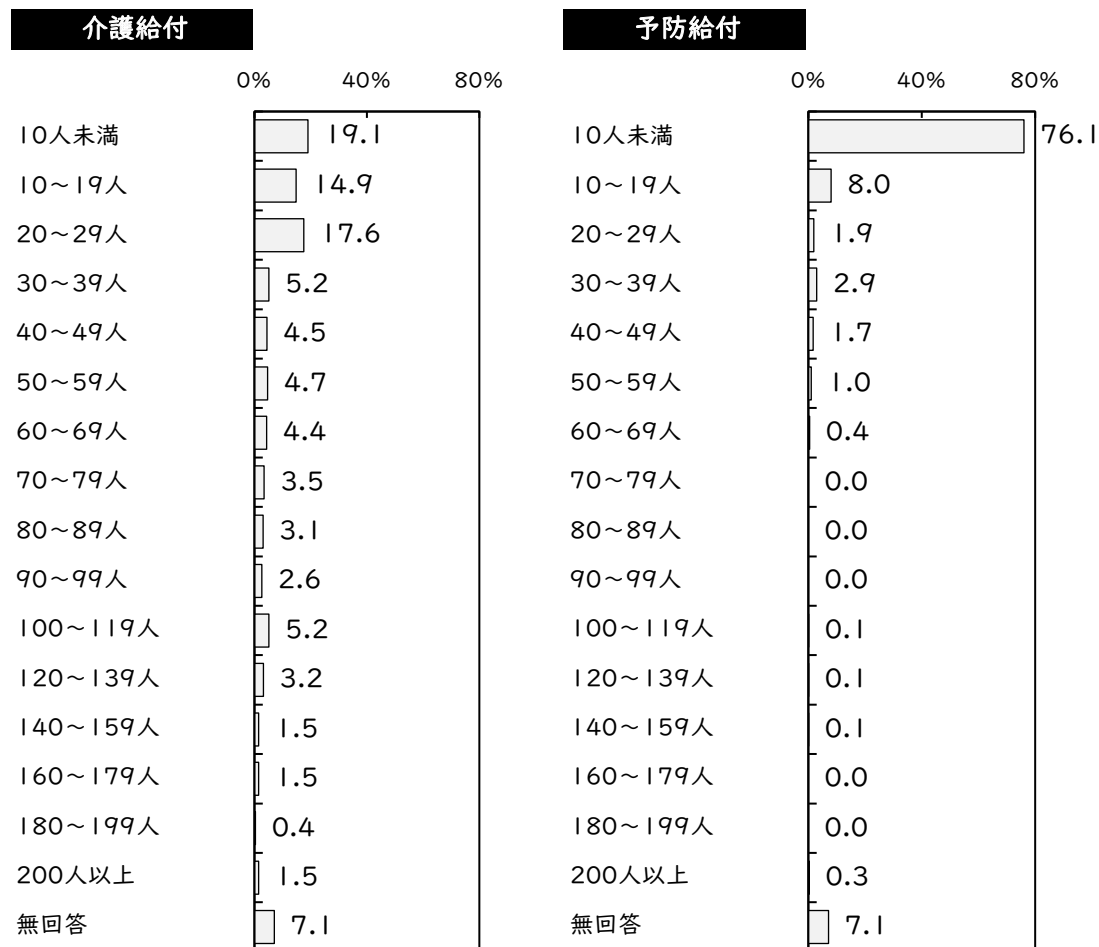
ケアマネジャーの実態・意見等について

問 36～39 については、問 36～39 すべての項目に無回答の事業所を除外して集計

【問 36】 ケアマネジャーが給付管理を行っている人数（令和7年10月1日現在）

- ・ ケアマネジャーが給付管理を行っている人数をみると、介護給付で「10 人未満」が約 2 割（19.1％）を占め最も多く、平均 47.25 人となっている。予防給付で「10 人未満」が 7 割以上（76.1％）を占め最も多く、平均 6.85 人となっている。

全体（n=686）



V-1 介護サービス事業所調査

上段：回答数（事業所） 下段：構成比（％）	全 体	10 人未満	10～19 人	20～29 人	30～39 人	40～49 人	50～59 人
介護給付	686	131	102	121	36	31	32
	100.0	19.1	14.9	17.6	5.2	4.5	4.7
予防給付	686	522	55	13	20	12	7
	100.0	76.1	8.0	1.9	2.9	1.7	1.0

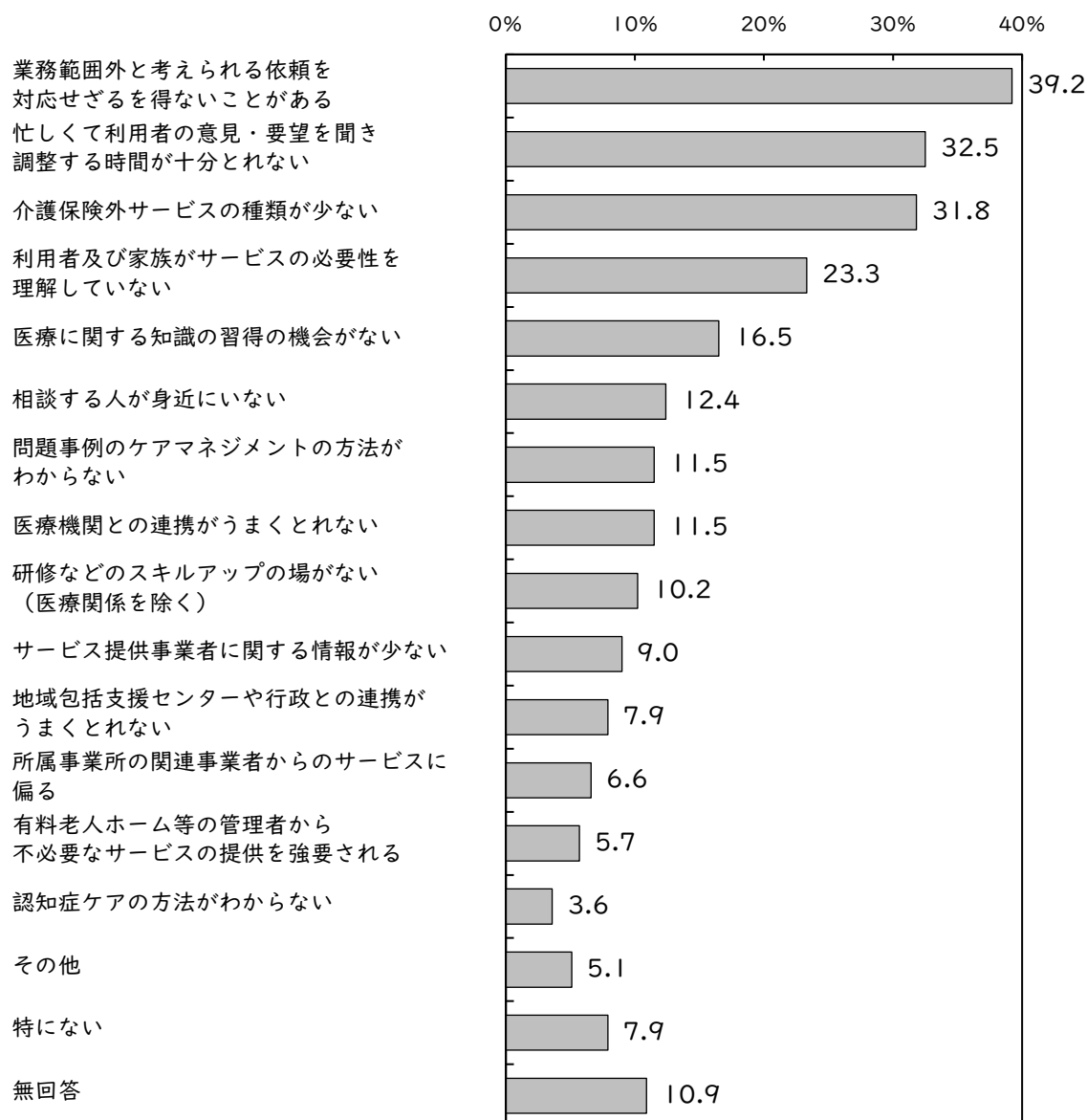
	60～69 人	70～79 人	80～89 人	90～99 人	100～119 人	120～139 人	140～159 人
介護給付	30	24	21	18	36	22	10
	4.4	3.5	3.1	2.6	5.2	3.2	1.5
予防給付	3	－	－	－	1	1	1
	0.4	－	－	－	0.1	0.1	0.1

	160～179 人	180～199 人	200 人以上	無回答	平均人数 （人）
介護給付	10	3	10	49	47.25
	1.5	0.4	1.5	7.1	
予防給付	－	－	2	49	6.85
	－	－	0.3	7.1	

【問 37】 ケアマネジャー業務を行う上での課題（複数回答可）

- ・ ケアマネジャー業務を行う上での課題をみると、「業務範囲外と考えられる依頼を対応せざるを得ないことがある」が約4割（39.2%）を占め最も多く、次いで「忙しくて利用者の意見・要望を聞き調整する時間が十分とれない」（32.5%）、「介護保険外サービスの種類が少ない」（31.8%）の順となっている。一方で、「特にない」は1割近く（7.9%）となっている。

全体（n = 686）



	全 体	業務範囲外と 考えられる依頼を 対応せざるを得ない ことがある	忙しくて利用者の 意見・要望を聞き 調整する時間が 十分とれない	介護保険外サービスの 種類が少ない
回答数（事業所）	686	269	223	218
構成比（％）	100.0	39.2	32.5	31.8

	利用者及び家族が サービスの必要性を 理解していない	医療に関する知識の 習得の機会がない	相談する人が 身近にいない	問題事例の ケアマネジメントの 方法がわからない
回答数（事業所）	160	113	85	79
構成比（％）	23.3	16.5	12.4	11.5

	医療機関との連携が うまくとれない	研修などの スキルアップの場がない （医療関係を除く）	サービス提供事業者に 関する情報が少ない	地域包括支援センターや 行政との連携が うまくとれない
回答数（事業所）	79	70	62	54
構成比（％）	11.5	10.2	9.0	7.9

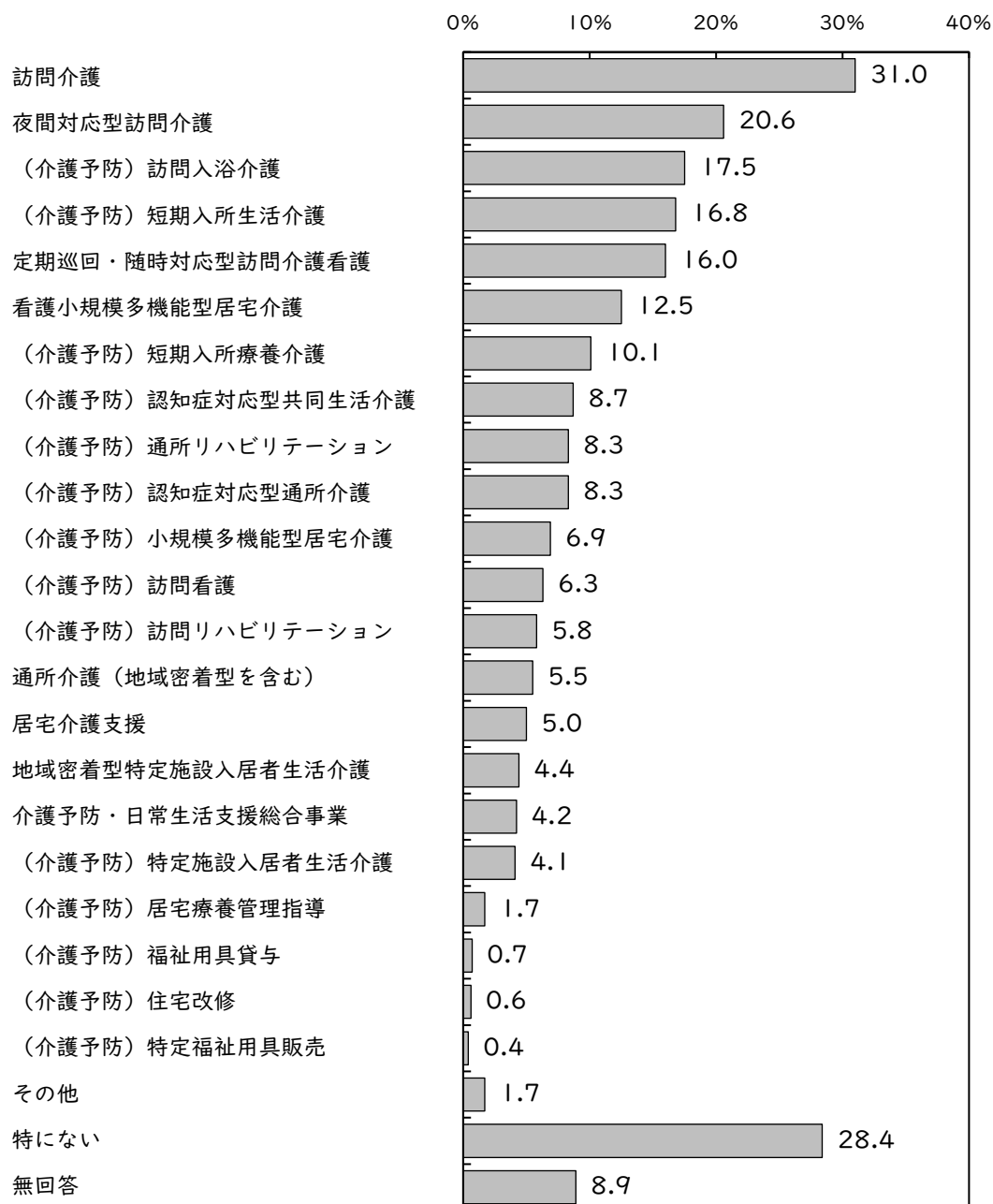
	所属事業所の 関連事業者からの サービスに偏る	有料老人ホーム等の 管理者から不必要な サービスの提供を 強要される	認知症ケアの方法が わからない	その他
回答数（事業所）	45	39	25	35
構成比（％）	6.6	5.7	3.6	5.1

	特にない	無回答
回答数（事業所）	54	75
構成比（％）	7.9	10.9

【問 38】担当地域で量的に不足だと感じるサービス（複数回答可）

- ・ 担当地域で量的に不足だと感じるサービスをみると、「特にない」が約3割（28.4%）を占め最も多くなっているものの、『不足だと感じるサービスがある』（全体から「特にない」、「無回答」を引いた割合）は6割以上（62.7%）となっている。不足だと感じるサービスは、「訪問介護」が約3割（31.0%）を占め最も多く、次いで「夜間対応型訪問介護」（20.6%）、「（介護予防）訪問入浴介護」（17.5%）、「（介護予防）短期入所生活介護」（16.8%）、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」（16.0%）、「看護小規模多機能型居宅介護」（12.5%）、「（介護予防）短期入所療養介護」（10.1%）、「（介護予防）認知症対応型共同生活介護」（8.7%）、「（介護予防）通所リハビリテーション」（8.3%）、「（介護予防）認知症対応型通所介護」（8.3%）、「（介護予防）小規模多機能型居宅介護」（6.9%）、「（介護予防）訪問看護」（6.3%）、「（介護予防）訪問リハビリテーション」（5.8%）、「通所介護（地域密着型を含む）」（5.5%）、「居宅介護支援」（5.0%）、「地域密着型特定施設入居者生活介護」（4.4%）、「介護予防・日常生活支援総合事業」（4.2%）、「（介護予防）特定施設入居者生活介護」（4.1%）、「（介護予防）居宅療養管理指導」（1.7%）、「（介護予防）福祉用具貸与」（0.7%）、「（介護予防）住宅改修」（0.6%）、「（介護予防）特定福祉用具販売」（0.4%）の順となっている。

全体（n = 686）



V-1 介護サービス事業所調査

	全 体	訪問介護	夜間対応型 訪問介護	(介護予防) 訪問入浴介護
回答数(事業所)	686	213	141	120
構成比(%)	100.0	31.0	20.6	17.5

	(介護予防) 短期入所生活介護	定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	看護小規模多機能型 居宅介護	(介護予防) 短期入所療養介護
回答数(事業所)	115	110	86	69
構成比(%)	16.8	16.0	12.5	10.1

	(介護予防) 認知症対応型 共同生活介護	(介護予防) 通所リハビリテーション	(介護予防) 認知症対応型通所介護	(介護予防) 小規模多機能型 居宅介護
回答数(事業所)	60	57	57	47
構成比(%)	8.7	8.3	8.3	6.9

	(介護予防) 訪問看護	(介護予防) 訪問リハビリテーション	通所介護 (地域密着型を含む)	居宅介護支援
回答数(事業所)	43	40	38	34
構成比(%)	6.3	5.8	5.5	5.0

	地域密着型 特定施設入居者 生活介護	介護予防・ 日常生活支援総合事業	(介護予防) 特定施設入居者 生活介護	(介護予防) 居宅療養管理指導
回答数(事業所)	30	29	28	12
構成比(%)	4.4	4.2	4.1	1.7

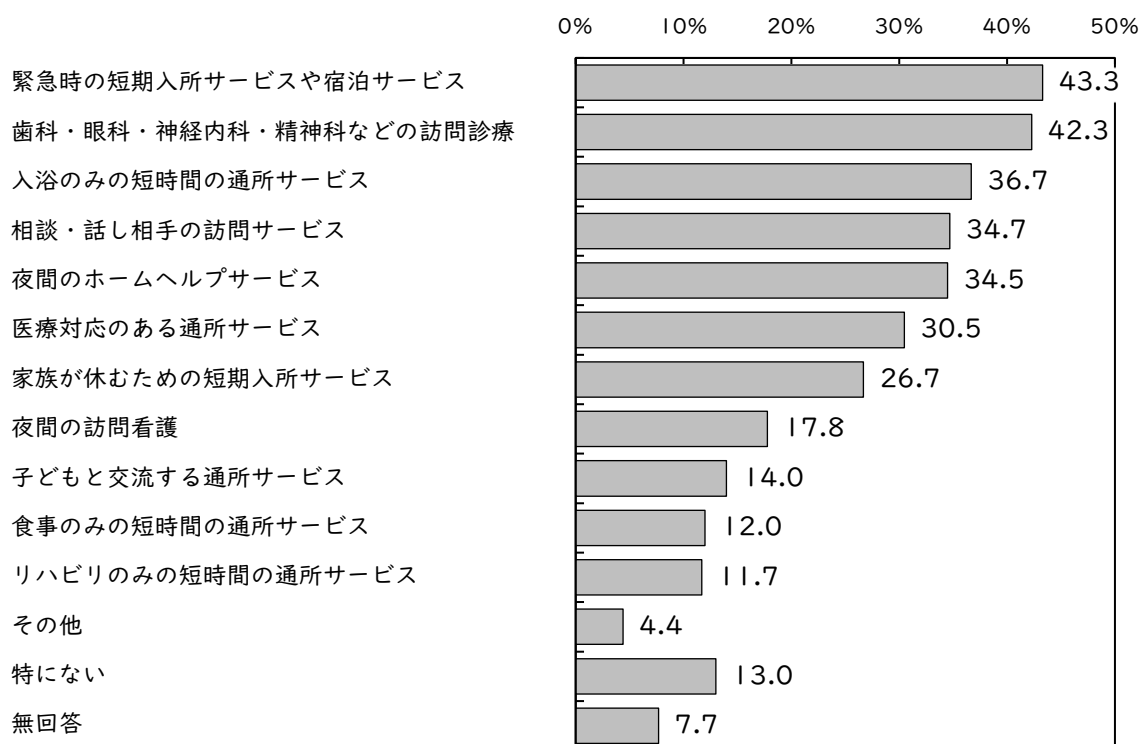
	(介護予防) 福祉用具貸与	(介護予防) 住宅改修	(介護予防) 特定福祉用具販売	その他
回答数(事業所)	5	4	3	12
構成比(%)	0.7	0.6	0.4	1.7

	特にない	無回答
回答数(事業所)	195	61
構成比(%)	28.4	8.9

【問 39】在宅生活を支えるために、担当地域で今後充実が必要なサービス (複数回答可)

- 在宅生活を支えるために、担当地域で今後充実が必要なサービスをみると、「緊急時の短期入所サービスや宿泊サービス」が4割以上(43.3%)を占め最も多く、次いで「歯科・眼科・神経内科・精神科などの訪問診療」(42.3%)、「入浴のみの短時間の通所サービス」(36.7%)の順となっている。一方で、「特にない」は1割以上(13.0%)となっている。

全体 (n = 686)



	全 体	緊急時の 短期入所サービス や宿泊サービス	歯科・眼科・ 神経内科・精神科 などの訪問診療	入浴のみの 短時間の 通所サービス	相談・話し相手の 訪問サービス
回答数 (事業所)	686	297	290	252	238
構成比 (%)	100.0	43.3	42.3	36.7	34.7

	夜間のホーム ヘルプサービス	医療対応のある 通所サービス	家族が休むための 短期入所サービス	夜間の訪問看護	子どもと交流する 通所サービス
回答数 (事業所)	237	209	183	122	96
構成比 (%)	34.5	30.5	26.7	17.8	14.0

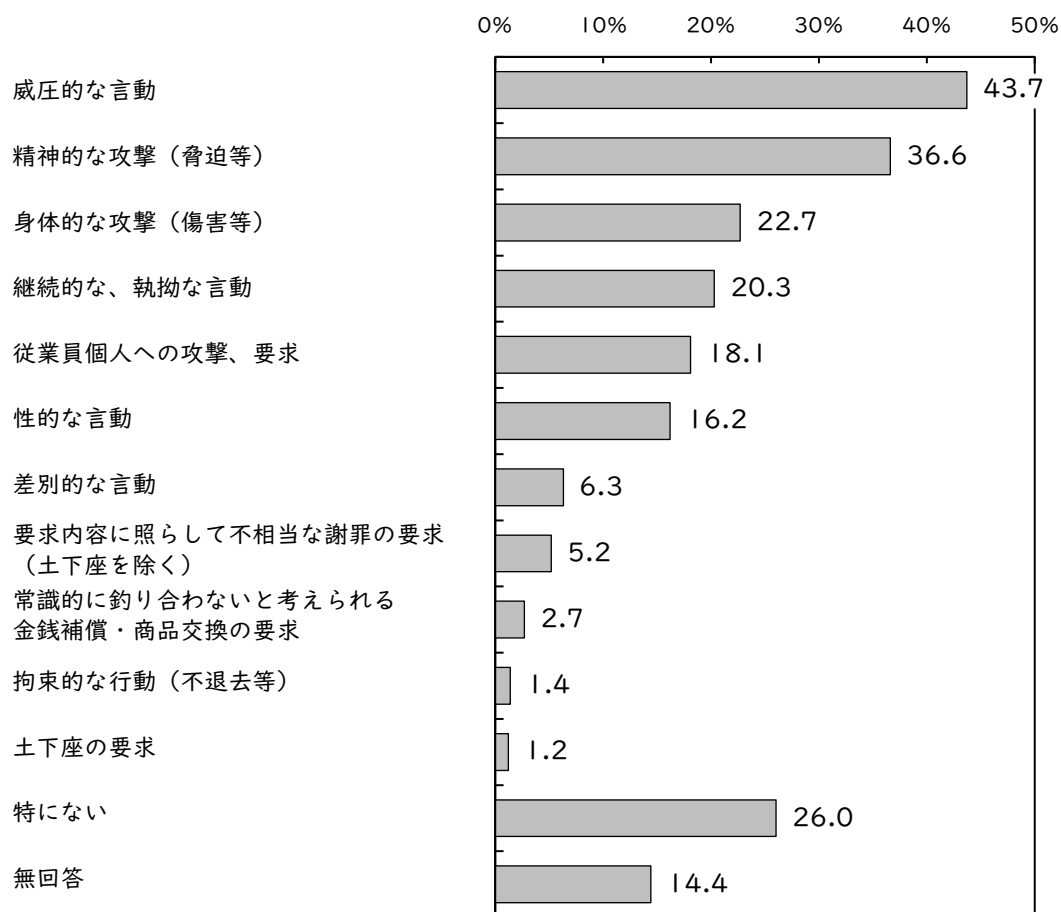
	食事のみの 短時間の 通所サービス	リハビリのみの 短時間の 通所サービス	その他	特にない	無回答
回答数 (事業所)	82	80	30	89	53
構成比 (%)	12.0	11.7	4.4	13.0	7.7

さいごに

【問 41】利用者やその家族から受けたカスタマーハラスメント（複数回答可）

- ・ 利用者やその家族から受けたカスタマーハラスメントをみると、「威圧的な言動」が4割以上（43.7%）を占め最も多く、次いで「精神的な攻撃（脅迫等）」（36.6%）、「身体的な攻撃（傷害等）」（22.7%）の順となっている。一方で、「特にない」は2割以上（26.0%）となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所・介護老人福祉施設・介護老人保健施設で「威圧的な言動」が半数以上を占めて多く、訪問介護事業所・居宅介護支援事業所・介護老人福祉施設・介護老人保健施設で「精神的な攻撃（脅迫等）」が4割以上を占めて多くなっている。

全体（n = 1,376）



令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(事業所の種類別：利用者やその家族から受けたカスタマーハラスメント)

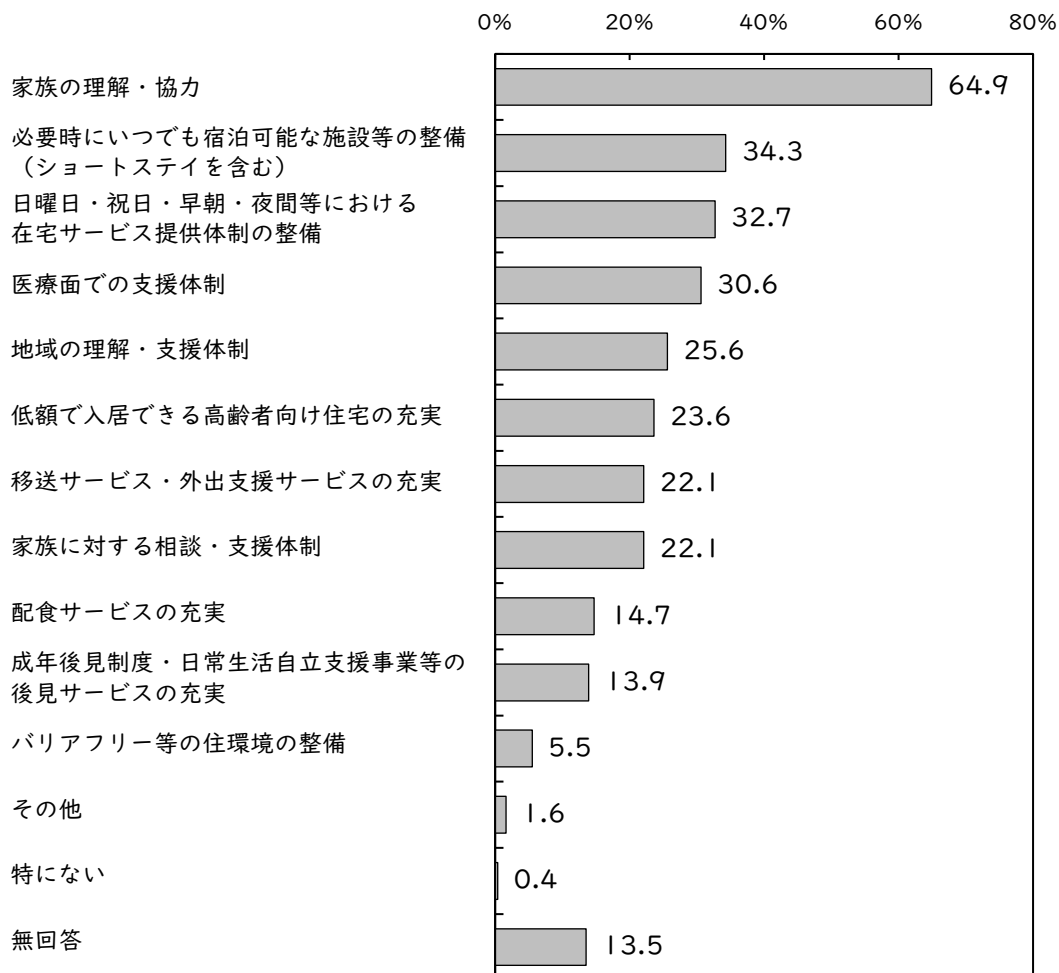
上段：回答数（事業所） 下段：構成比（％）	全 体	威 圧 的 な 言 動	精 神 的 な 攻 撃 （脅迫等）	身 体 的 な 攻 撃 （傷害等）	継 続 的 な 、 執 拗 な 言 動	従 業 員 個 人 へ の 攻 撃 、 要 求	性 的 な 言 動	差 別 的 な 言 動	謝 罪 の 要 求 （土下座を除く）	要 求 内 容 に 照 ら し て 不 相 当 な 金 銭 補 償 ・ 商 品 交 換 の 要 求	常 識 的 に 釣 り 合 わ な い と 考 え ら れ る	拘 束 的 な 行 動 （不退去等）	土 下 座 の 要 求	特 に な い	無 回 答
訪問介護事業所	164 100.0	65 39.6	73 44.5	42 25.6	39 23.8	41 25.0	37 22.6	11 6.7	12 7.3	7 4.3	2 1.2	3 1.8	38 23.2	28 17.1	
訪問看護 ステーション	164 100.0	82 50.0	61 37.2	45 27.4	28 17.1	26 15.9	44 26.8	10 6.1	9 5.5	2 1.2	1 0.6	2 1.2	34 20.7	21 12.8	
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15 100.0	7 46.7	9 60.0	5 33.3	5 33.3	3 20.0	2 13.3	1 6.7	1 6.7	1 6.7	－ －	－ －	1 6.7	5 33.3	
通所介護事業所	129 100.0	40 31.0	33 25.6	26 20.2	19 14.7	22 17.1	23 17.8	6 4.7	4 3.1	5 3.9	－ －	－ －	45 34.9	16 12.4	
地域密着型 通所介護事業所	139 100.0	51 36.7	49 35.3	31 22.3	16 11.5	23 16.5	23 16.5	4 2.9	5 3.6	4 2.9	1 0.7	1 0.7	47 33.8	18 12.9	
小規模多機能型 居宅介護事業所	75 100.0	34 45.3	29 38.7	21 28.0	12 16.0	15 20.0	13 17.3	2 2.7	1 1.3	3 4.0	2 2.7	－ －	18 24.0	14 18.7	
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	6 30.0	6 30.0	4 20.0	3 15.0	2 10.0	3 15.0	－ －	2 10.0	－ －	1 5.0	－ －	5 25.0	5 25.0	
居宅介護支援事業所	221 100.0	122 55.2	94 42.5	35 15.8	61 27.6	25 11.3	20 9.0	15 6.8	12 5.4	5 2.3	2 0.9	3 1.4	49 22.2	20 9.0	
認知症高齢者 グループホーム	148 100.0	42 28.4	31 20.9	28 18.9	17 11.5	20 13.5	9 6.1	6 4.1	6 4.1	－ －	2 1.4	4 2.7	57 38.5	28 18.9	
介護老人福祉施設	116 100.0	64 55.2	49 42.2	32 27.6	36 31.0	31 26.7	22 19.0	12 10.3	10 8.6	6 5.2	4 3.4	2 1.7	22 19.0	18 15.5	
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	19 41.3	18 39.1	12 26.1	5 10.9	6 13.0	9 19.6	4 8.7	4 8.7	－ －	1 2.2	－ －	13 28.3	7 15.2	
介護老人保健施設	50 100.0	29 58.0	20 40.0	12 24.0	16 32.0	13 26.0	7 14.0	4 8.0	4 8.0	3 6.0	2 4.0	－ －	12 24.0	5 10.0	
介護医療院	14 100.0	4 28.6	5 35.7	3 21.4	2 14.3	2 14.3	2 14.3	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	3 21.4	3 21.4	
養護老人ホーム （特定施設）	9 100.0	3 33.3	6 66.7	5 55.6	2 22.2	3 33.3	2 22.2	2 22.2	－ －	－ －	－ －	－ －	1 11.1	1 11.1	
有料老人ホーム （特定施設）	55 100.0	25 45.5	18 32.7	10 18.2	14 25.5	13 23.6	7 12.7	8 14.5	1 1.8	－ －	1 1.8	2 3.6	11 20.0	8 14.5	
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	8 100.0	6 75.0	1 12.5	1 12.5	3 37.5	2 25.0	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	1 12.5	1 12.5	
軽費老人ホーム （特定施設）	3 100.0	2 66.7	1 33.3	1 33.3	1 33.3	2 66.7	－ －	1 33.3	－ －	1 33.3	－ －	－ －	1 33.3	－ －	
全 体	1,376 100.0	601 43.7	503 36.6	313 22.7	279 20.3	249 18.1	223 16.2	86 6.3	71 5.2	37 2.7	19 1.4	17 1.2	358 26.0	198 14.4	

【問 42】

介護が必要になった場合でも、高齢者が在宅での生活を維持・継続していくために重要な条件（複数回答可）

- ・ 介護が必要になった場合でも、高齢者が在宅での生活を維持・継続していくために重要な条件をみると、「家族の理解・協力」が6割以上（64.9%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「必要時にいつでも宿泊可能な施設等の整備（ショートステイを含む）」（34.3%）、「日曜日・祝日・早朝・夜間等における在宅サービス提供体制の整備」（32.7%）の順となっている。一方で、「特にない」は1割未満（0.4%）となっている。
- ・ 事業所の種類別にみると、訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所で「必要時にいつでも宿泊可能な施設等の整備（ショートステイを含む）」が4割以上を占めて多く、介護老人福祉施設・地域密着型介護老人福祉施設・介護老人保健施設で「日曜日・祝日・早朝・夜間等における在宅サービス提供体制の整備」が4割以上を占めて多くなっている。

全体（n = 1,376）



令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等 調査結果報告書

(事業所の種類別：介護が必要になった場合でも、高齢者が在宅での生活を維持・継続していくために重要な条件)

上段：回答数(事業所) 下段：構成比(%)	全 体	家 族 の 理 解 ・ 協 力	必要時にいつでも宿泊可能な 施設等の整備 (ショートステイを含む)	日曜日・祝日・早朝・夜間等に おける在宅サービス提供体制の 整備	医療面での支援体制	地域の理解・支援体制	低額で入居できる 高齢者向け住宅の充実	移送サービス・ 外出支援サービスの充実
訪問介護事業所	164 100.0	118 72.0	51 31.1	49 29.9	39 23.8	47 28.7	35 21.3	35 21.3
訪問看護 ステーション	164 100.0	114 69.5	69 42.1	57 34.8	51 31.1	34 20.7	36 22.0	40 24.4
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	15 100.0	9 60.0	2 13.3	3 20.0	2 13.3	5 33.3	2 13.3	3 20.0
通所介護事業所	129 100.0	94 72.9	43 33.3	25 19.4	42 32.6	32 24.8	29 22.5	28 21.7
地域密着型 通所介護事業所	139 100.0	93 66.9	40 28.8	37 26.6	41 29.5	37 26.6	33 23.7	37 26.6
小規模多機能型 居宅介護事業所	75 100.0	53 70.7	12 16.0	25 33.3	23 30.7	26 34.7	20 26.7	14 18.7
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	20 100.0	11 55.0	5 25.0	7 35.0	7 35.0	5 25.0	5 25.0	7 35.0
居宅介護支援事業所	221 100.0	153 69.2	102 46.2	82 37.1	59 26.7	56 25.3	78 35.3	63 28.5
認知症高齢者 グループホーム	148 100.0	80 54.1	57 38.5	47 31.8	49 33.1	46 31.1	30 20.3	26 17.6
介護老人福祉施設	116 100.0	61 52.6	36 31.0	51 44.0	45 38.8	27 23.3	16 13.8	21 18.1
地域密着型 介護老人福祉施設	46 100.0	28 60.9	10 21.7	19 41.3	14 30.4	10 21.7	12 26.1	8 17.4
介護老人保健施設	50 100.0	36 72.0	15 30.0	22 44.0	17 34.0	8 16.0	10 20.0	8 16.0
介護医療院	14 100.0	8 57.1	4 28.6	3 21.4	6 42.9	2 14.3	3 21.4	1 7.1
養護老人ホーム (特定施設)	9 100.0	3 33.3	2 22.2	3 33.3	4 44.4	2 22.2	1 11.1	1 11.1
有料老人ホーム (特定施設)	55 100.0	27 49.1	20 36.4	16 29.1	18 32.7	12 21.8	12 21.8	8 14.5
サービス付き高齢者向け住宅 (特定施設)	8 100.0	4 50.0	4 50.0	3 37.5	4 50.0	1 12.5	3 37.5	3 37.5
軽費老人ホーム (特定施設)	3 100.0	1 33.3	- -	1 33.3	- -	2 66.7	- -	1 33.3
全 体	1,376 100.0	893 64.9	472 34.3	450 32.7	421 30.6	352 25.6	325 23.6	304 22.1

V-1 介護サービス事業所調査

(事業所の種類別：介護が必要になった場合でも、高齢者が在宅での生活を維持・継続していくために重要な条件（つづき）)

上段：回答数（事業所） 下段：構成比（％）	家族に対する相談・支援体制	配食サービスの充実	成年後見制度・日常生活自立支援事業等の後見サービスの充実	バリアフリー等の住環境の整備	その他	特 に ない	無 回 答
訪問介護事業所	30 18.3	27 16.5	18 11.0	9 5.5	3 1.8	- -	28 17.1
訪問看護 ステーション	38 23.2	32 19.5	24 14.6	12 7.3	2 1.2	- -	19 11.6
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護事業所	2 13.3	2 13.3	4 26.7	1 6.7	- -	- -	5 33.3
通所介護事業所	37 28.7	13 10.1	6 4.7	12 9.3	1 0.8	- -	14 10.9
地域密着型 通所介護事業所	38 27.3	22 15.8	13 9.4	8 5.8	2 1.4	- -	16 11.5
小規模多機能型 居宅介護事業所	12 16.0	11 14.7	15 20.0	2 2.7	- -	- -	12 16.0
看護小規模多機能型 居宅介護事業所	5 25.0	6 30.0	4 20.0	4 20.0	1 5.0	- -	5 25.0
居宅介護支援事業所	31 14.0	20 9.0	49 22.2	2 0.9	7 3.2	- -	18 8.1
認知症高齢者 グループホーム	37 25.0	24 16.2	15 10.1	9 6.1	2 1.4	- -	26 17.6
介護老人福祉施設	25 21.6	16 13.8	18 15.5	9 7.8	- -	1 0.9	18 15.5
地域密着型 介護老人福祉施設	13 28.3	8 17.4	7 15.2	2 4.3	2 4.3	- -	7 15.2
介護老人保健施設	11 22.0	6 12.0	6 12.0	3 6.0	- -	1 2.0	5 10.0
介護医療院	4 28.6	1 7.1	1 7.1	1 7.1	1 7.1	- -	3 21.4
養護老人ホーム （特定施設）	3 33.3	1 11.1	1 11.1	- -	- -	1 11.1	1 11.1
有料老人ホーム （特定施設）	16 29.1	10 18.2	7 12.7	1 1.8	1 1.8	2 3.6	8 14.5
サービス付き高齢者向け住宅 （特定施設）	2 25.0	2 25.0	1 12.5	- -	- -	- -	1 12.5
軽費老人ホーム （特定施設）	- -	1 33.3	2 66.7	- -	- -	- -	- -
全 体	304 22.1	202 14.7	191 13.9	75 5.5	22 1.6	5 0.4	186 13.5

【問 43】介護保険制度に対する考え

(主な意見)

- ・ 人手不足で人材がいない。土日祝日の出勤が当たり前になっているが、手当が付かない。
- ・ 末期癌の方は急激にADLが低下して病状が変化することが多いので、介護認定を受けた時には自立度が高くてもあつという間に動けなくなってしまう。
- ・ 利用者本位で考えると、ユニットケアや地域密着型サービスのような個別対応や少人数対応が良いと思うが、経済的にも人材的にもコストがかかるケアだと思う。
- ・ ケアマネジャーの仕事量が増大していて、責任も重い。若手の新人採用が非常に難しい。
- ・ 家族の在り方や介護に対する考え方・価値感が変わってきている時代背景もあり、住み慣れた地域で自分らしく暮らすという理念が現実的には厳しく限界を感じる。
- ・ 身寄りのない方の支援体制が不十分である。
- ・ 介護報酬を引き上げてほしい。物価高騰や最低賃金上昇に、報酬単価が見合っていない。
- ・ 認知症自立度が医師の意見書で評価されるが、短時間で医師が判断することは難しい。
- ・ 訪問看護は土日祝が休みのところが多く、休みになると訪問介護に変更される。ヘルパーも人材不足で土日祝は稼働が少ないので、休日返上で働かなくてはならないことも少なくない。
- ・ ケアマネジャーは給付管理が発生しないと支援費がもらえないが、相談を受けてもサービスにつながらないことは多々ある。相談を受けた段階で相談料等が発生する仕組みにしてほしい。
- ・ 3年に1度の改定では人件費や物価高騰に対応できず、介護業界がますます疲弊していく。
- ・ 民間事業者が自由に参入できる制度なので、地域によっては利用者や職員の取り合いが起きている。地域における適切な介護ニーズの把握と参入条件の厳格化をお願いしたい。
- ・ 職員の高齢化が深刻で、年齢的に運転等がきつくなって離職のきっかけになることも否めない。
- ・ 介護保険料の利用者負担を増やせば、利用控え等から適切な介護が受けられなくなる恐れがある。
- ・ 介護報酬の改定が処遇改善に重きが置かれることは大切だと思うが、公立の施設は報酬単価が上がらないと苦しいままである。
- ・ 介護度が上がると、事業所に入る報酬が上がる。在宅系サービスの場合は介護度が下がっても報酬がない。介護度が下がることは良い結果だと思うが、矛盾を感じる。
- ・ 自立度の高い認知症の方の介護度が低い。介護の現場からすると、歩ける認知症の方ほど職員や家族の介護負担が大きいし、費やす時間も多い。根本的な介護認定を見直してほしい。
- ・ ケアプラン作成には同じ労力が必要なので、介護度別に報酬単価が異なる必要はない。利用者負担はないままの方が良い。
- ・ 90歳を越える方に先の人生の目標を聞いたり、話をしたりすることが果たして適切なことなのか。高齢者の自立支援は、誰のためにあるのか。
- ・ 年末年始にデイサービスの代わりに支援に入った事業所には、年末年始加算を付けてほしい。
- ・ 悪化しないとサービスが利用できないので、悪い状態を維持することしかできない。できればその状態に陥らないよう、介護を必要としないようにするための制度があれば良い。
- ・ 介護認定の結果が遅くて暫定プランと本プランの両方の提出が必要となるので、書類も業務量も2倍になっている。速やかに結果を出してほしい。
- ・ 認知症対応型共同生活介護内でも、福祉用具貸与をサービスとして使えるようにしてほしい。
- ・ 入浴目的の方が多いが、入浴介助加算の単位数は一律である。介護度に応じた単位数を設定しても良いのではないかと。

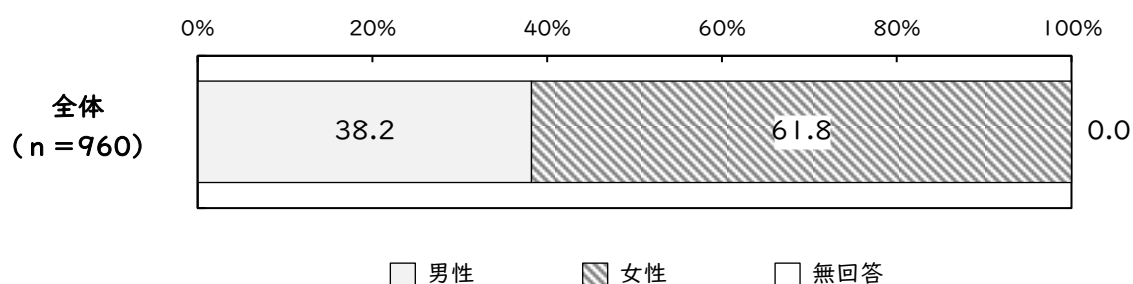
V－2 ケアマネジャー調査

V-2 ケアマネジャー調査

令和7年10月1日時点で、自宅等での生活が難しくなりつつある利用者960人（各事業所とも最近の入所からさかのぼって最大10人分を調査）について、居宅介護支援事業所が利用者の状況を取りまとめたものです。

【問1】性別

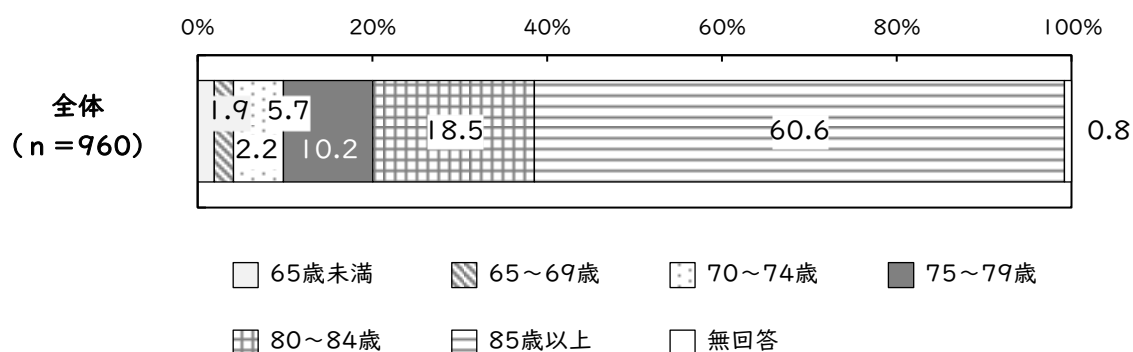
- 性別をみると、「女性」が約6割（61.8%）と大半を占めている。



	全 体	男性	女性	無回答
回答数（人）	960	367	593	－
構成比（%）	100.0	38.2	61.8	－

【問2】年齢

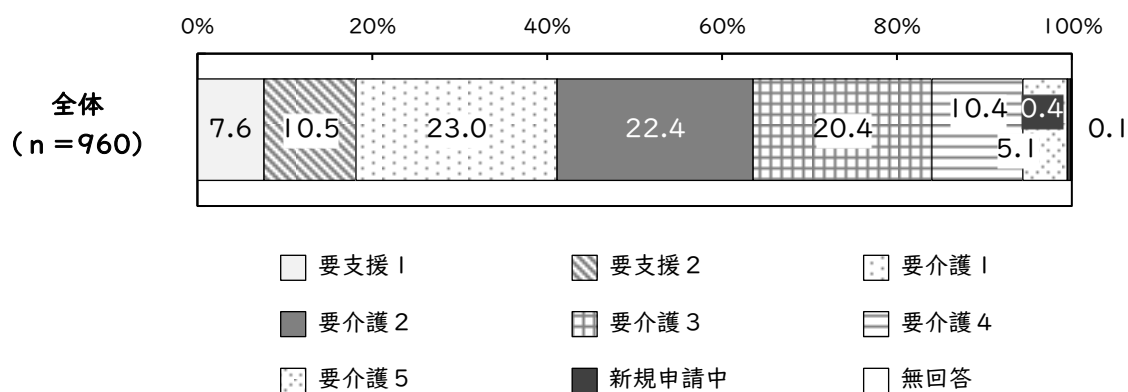
- 年齢をみると、「85歳以上」が約6割（60.6%）を占め最も多く、平均85.80歳となっている。



	全 体	65歳未満	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	無回答	平均年齢（歳）
回答数（人）	960	18	21	55	98	178	582	8	85.80
構成比（%）	100.0	1.9	2.2	5.7	10.2	18.5	60.6	0.8	

【問3】要介護・要支援度

- ・ 要介護・要支援度をみると、中重度にあたる『要介護3～5』が3割以上（35.9%）を占めており、平均要介護度は要介護2.03となっている。

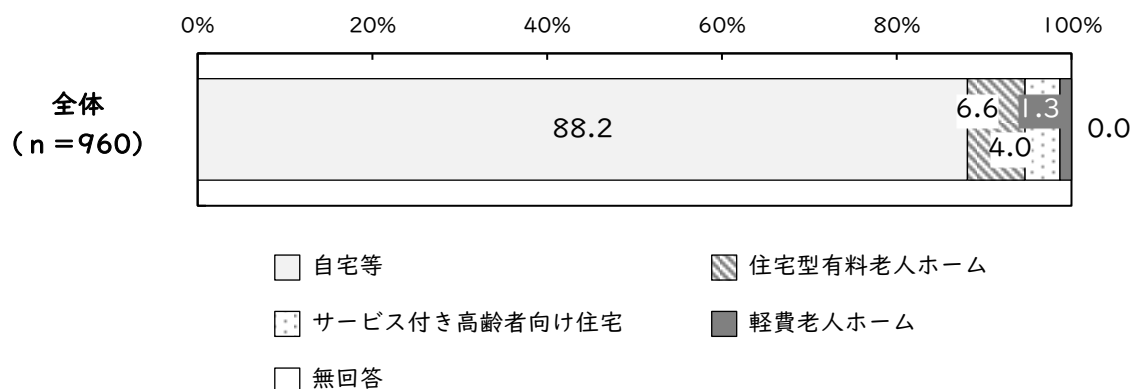


	全 体	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3
回答数（人）	960	73	101	221	215	196
構成比（％）	100.0	7.6	10.5	23.0	22.4	20.4

	要介護4	要介護5	新規申請中	無回答	平均要介護度
回答数（人）	100	49	4	1	2.03
構成比（％）	10.4	5.1	0.4	0.1	

【問4】現在の居所

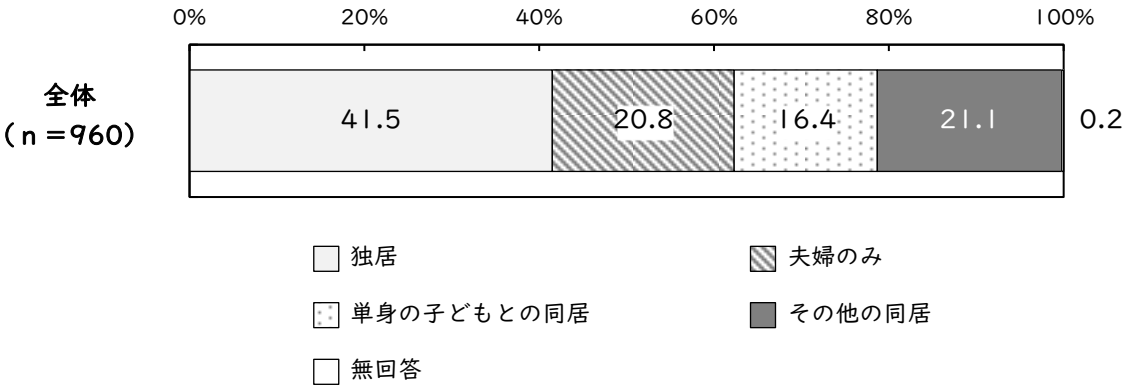
- ・ 現在の居所をみると、「自宅等」が約9割（88.2%）と大半を占めている。



	全 体	自宅等	住宅型 有料老人ホーム	サービス付き 高齢者向け住宅	軽費老人ホーム	無回答
回答数（人）	960	847	63	38	12	-
構成比（％）	100.0	88.2	6.6	4.0	1.3	-

【問5】世帯類型

- 世帯類型をみると、「独居」が約4割（41.5％）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「その他の同居」（21.1％）、「夫婦のみ」（20.8％）の順となっている。

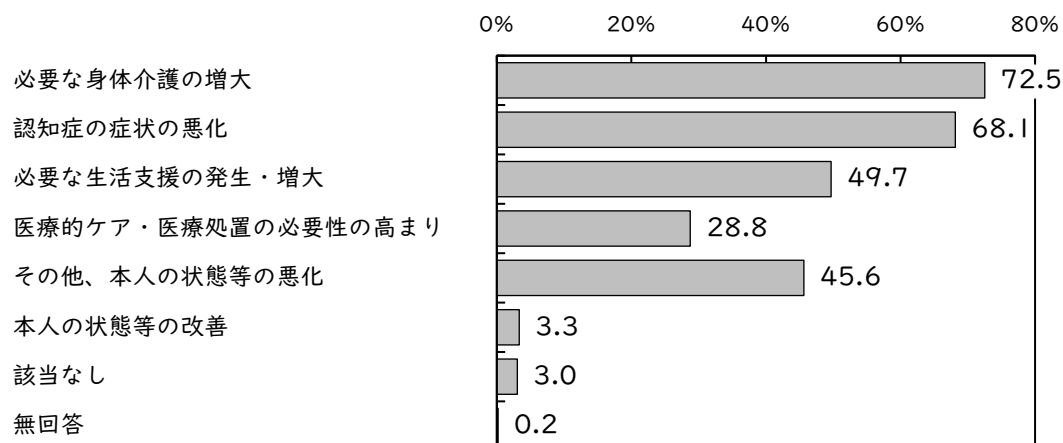


	全 体	独居	夫婦のみ	単身の子どもとの同居	その他の同居	無回答
回答数（人）	960	398	200	157	203	2
構成比（％）	100.0	41.5	20.8	16.4	21.1	0.2

【問6】現在のサービス利用では、本人の生活の維持が難しくなっている理由 ≪本人の状態等に属する理由≫（複数回答可）

- 現在のサービス利用では、本人の生活の維持が難しくなっている理由≪本人の状態等に属する理由≫をみると、「必要な身体介護の増大」が7割以上（72.5%）を占め最も多く、次いで「認知症の症状の悪化」（68.1%）、「必要な生活支援の発生・増大」（49.7%）の順となっている。一方で、「該当なし」は1割未満（3.0%）となっている。

全体（n=960）



	全 体	必要な身体介護の増大	認知症の症状の悪化	必要な生活支援の発生・増大	医療的ケア・医療処置の必要性の高まり
回答数（人）	960	696	654	477	276
構成比（%）	100.0	72.5	68.1	49.7	28.8

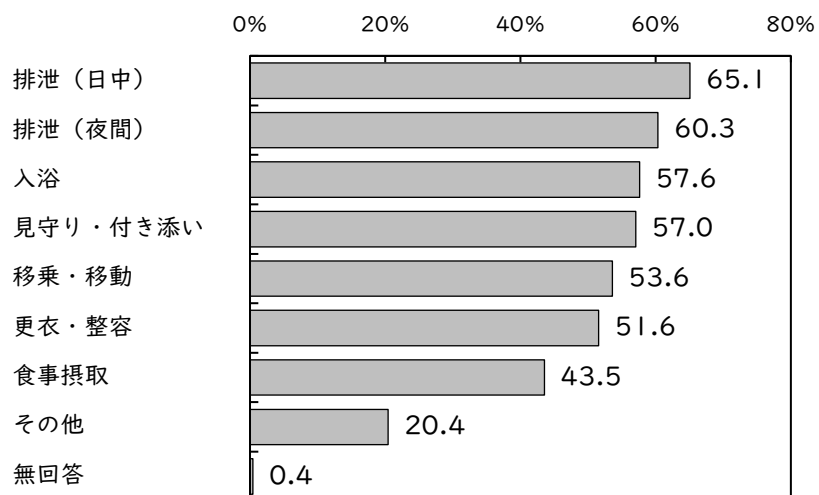
	その他、本人の状態等の悪化	本人の状態等の改善	該当なし	無回答
回答数（人）	438	32	29	2
構成比（%）	45.6	3.3	3.0	0.2

【問7】（身体介護が理由の方のみ）

理由となる、具体的な「身体介護」（複数回答可）

- 理由となる、具体的な「身体介護」をみると、「排泄（日中）」が6割以上（65.1%）を占め最も多く、次いで「排泄（夜間）」（60.3%）、「入浴」（57.6%）の順となっている。

全体（n=696）



	全 体	排泄（日中）	排泄（夜間）	入浴	見守り・付き添い
回答数（人）	696	453	420	401	397
構成比（%）	100.0	65.1	60.3	57.6	57.0

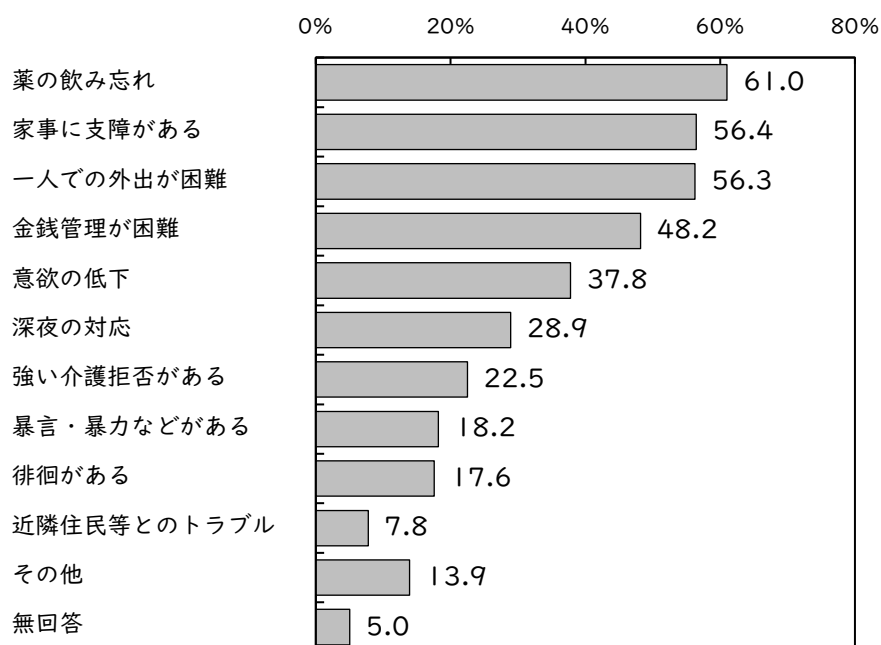
	移乗・移動	更衣・整容	食事摂取	その他	無回答
回答数（人）	373	359	303	142	3
構成比（%）	53.6	51.6	43.5	20.4	0.4

【問8】（認知症の症状が理由の方のみ）

理由となる、具体的な「認知症の症状」（複数回答可）

- 理由となる、具体的な「認知症の症状」をみると、「薬の飲み忘れ」が約6割（61.0%）を占め最も多く、次いで「家事に支障がある」（56.4%）、「一人での外出が困難」（56.3%）の順となっている。

全体（n=654）



	全 体	薬の飲み忘れ	家事に 支障がある	一人での 外出が困難	金銭管理が 困難	意欲の低下	深夜の対応
回答数（人）	654	399	369	368	315	247	189
構成比（%）	100.0	61.0	56.4	56.3	48.2	37.8	28.9

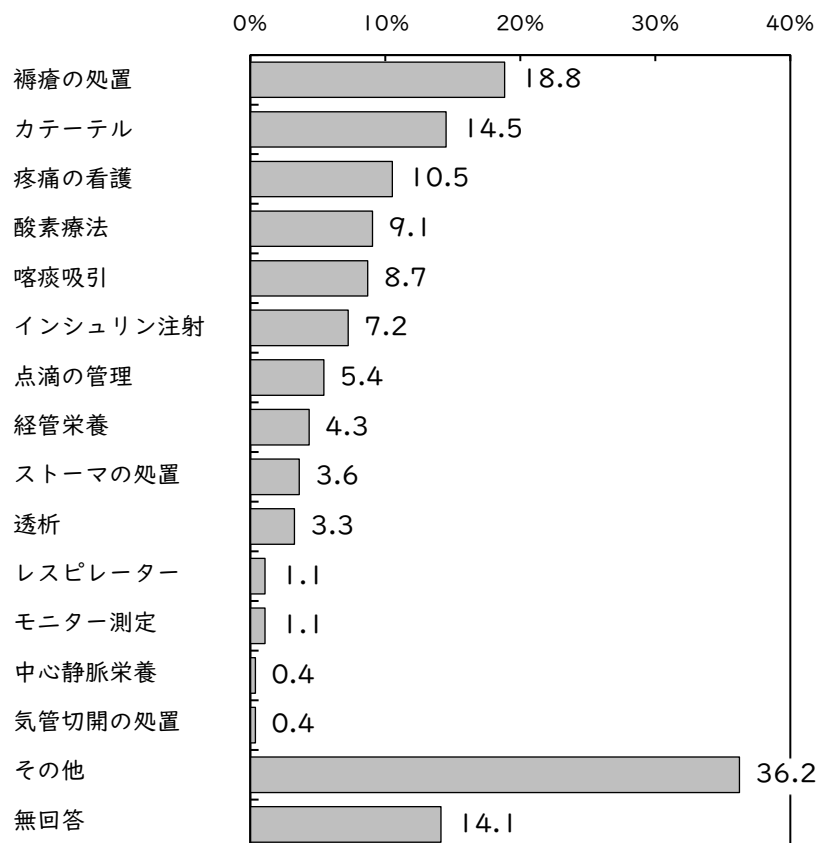
	強い介護拒否 がある	暴言・暴力 などがある	徘徊がある	近隣住民等 とのトラブル	その他	無回答
回答数（人）	147	119	115	51	91	33
構成比（%）	22.5	18.2	17.6	7.8	13.9	5.0

【問9】（医療的ケア・医療処置が理由の方のみ）

理由となる、具体的な「医療的ケア」、「医療処置」（複数回答可）

- 理由となる、具体的な「医療的ケア」、「医療処置」をみると、「その他」が3割以上（36.2%）を占め最も多く、次いで「褥瘡の処置」（18.8%）、「カテーテル」（14.5%）の順となっている。

全体（n=276）



	全 体	褥瘡の処置	カテーテル	疼痛の看護	酸素療法	喀痰吸引
回答数（人）	276	52	40	29	25	24
構成比（%）	100.0	18.8	14.5	10.5	9.1	8.7

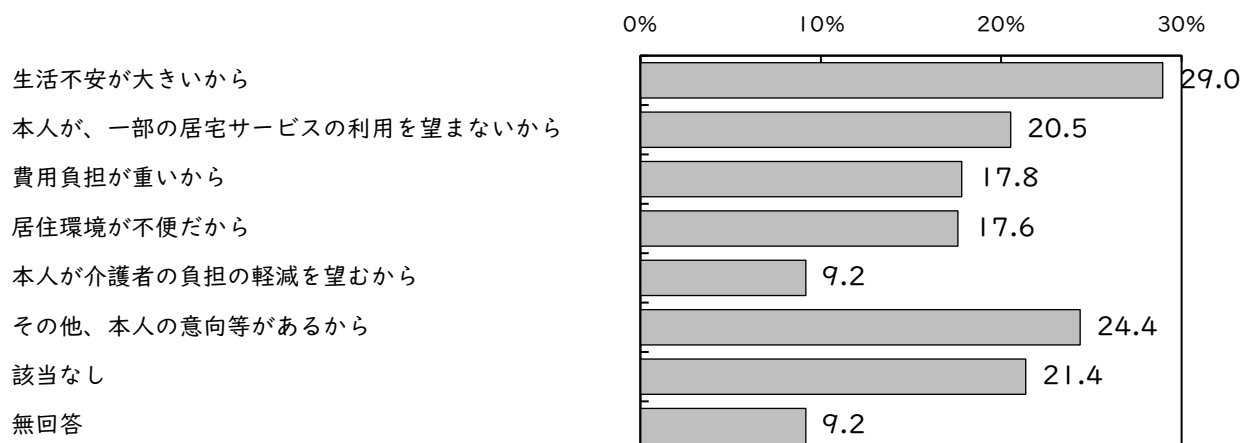
	インシュリン注射	点滴の管理	経管栄養	ストーマの処置	透析	レスプレーター
回答数（人）	20	15	12	10	9	3
構成比（%）	7.2	5.4	4.3	3.6	3.3	1.1

	モニター測定	中心静脈栄養	気管切開の処置	その他	無回答
回答数（人）	3	1	1	100	39
構成比（%）	1.1	0.4	0.4	36.2	14.1

【問 10】現在のサービス利用では、本人の生活の維持が難しくなっている理由
 ≪主に本人の意向等に属する理由≫（複数回答可）

- ・ 現在のサービス利用では、本人の生活の維持が難しくなっている理由≪主に本人の意向等に属する理由≫をみると、「生活不安が大きいから」が約3割（29.0％）を占め最も多く、次いで「その他、本人の意向等があるから」（24.4％）、「本人が、一部の居宅サービスの利用を望まないから」（20.5％）の順となっている。一方で、「該当なし」は約2割（21.4％）となっている。

全体（n＝960）



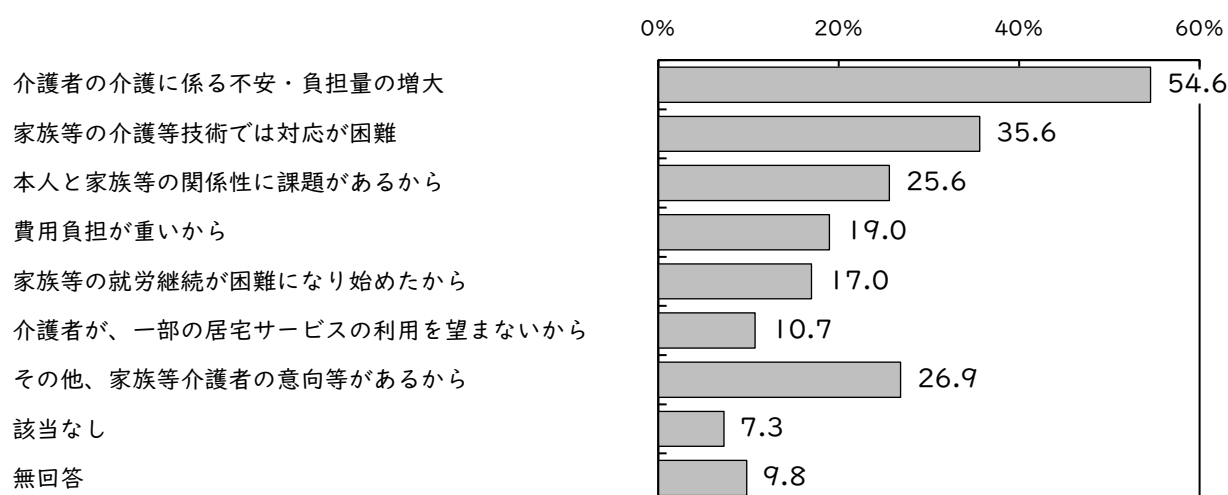
	全 体	生活不安が 大きいから	本人が、一部の 居宅サービスの 利用を望まない から	費用負担が 重いから	居住環境が 不便だから
回答数（人）	960	278	197	171	169
構成比（％）	100.0	29.0	20.5	17.8	17.6

	本人が介護者の 負担の軽減を 望むから	その他、本人の 意向等があるから	該当なし	無回答
回答数（人）	88	234	205	88
構成比（％）	9.2	24.4	21.4	9.2

【問 11】現在のサービス利用では、本人の生活の維持が難しくなっている理由
 ≪主に家族等介護者の意向・負担などに属する理由≫（複数回答可）

- ・ 現在のサービス利用では、本人の生活の維持が難しくなっている理由≪主に家族等介護者の意向・負担などに属する理由≫をみると、「介護者の介護に係る不安・負担量の増大」が半数以上（54.6%）を占め最も多く、次いで「家族等の介護等技術では対応が困難」（35.6%）、「その他、家族等介護者の意向等があるから」（26.9%）の順となっている。一方で、「該当なし」は1割近く（7.3%）となっている。

全体（n=960）



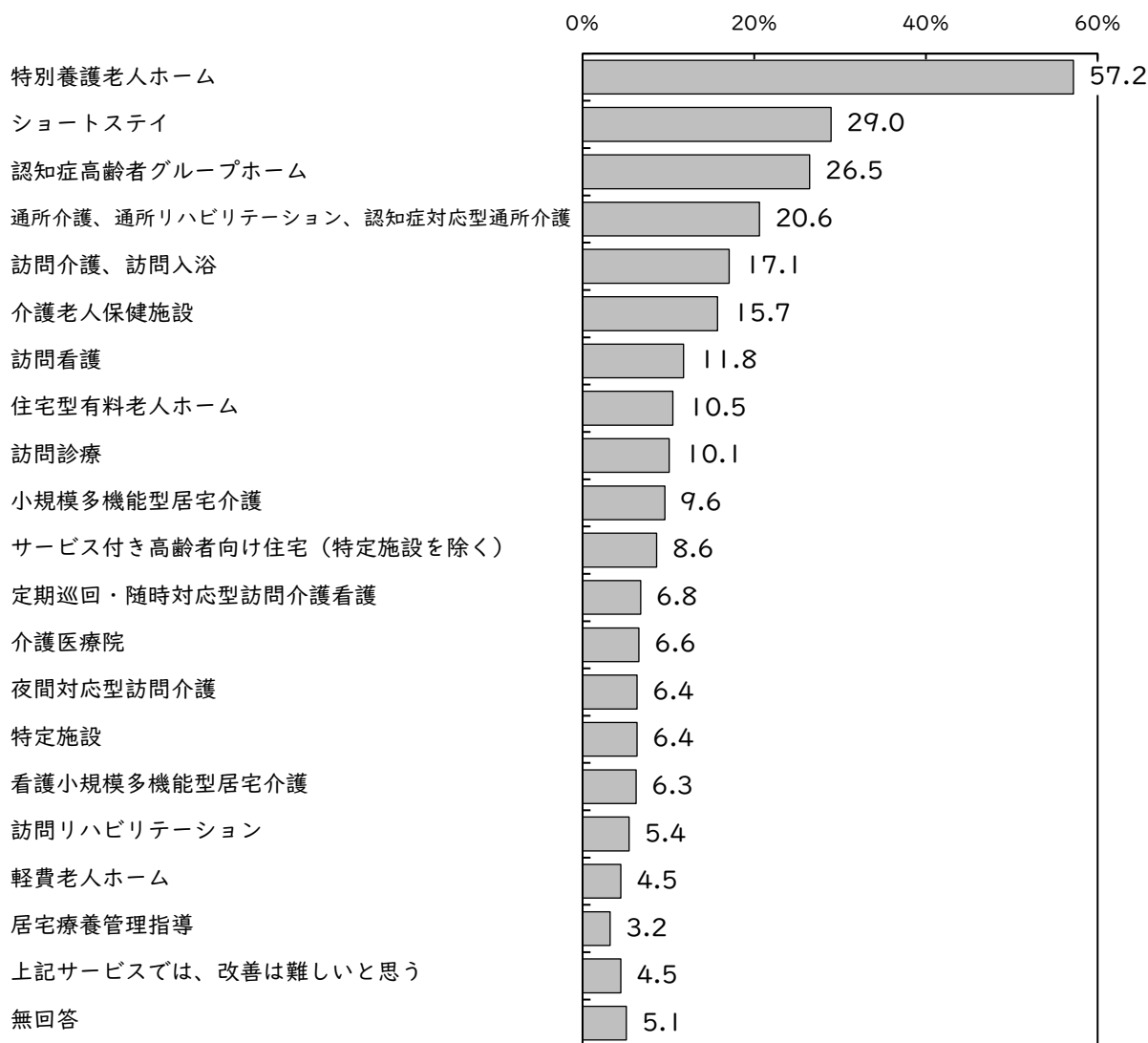
	全 体	介護者の介護に係る不安・負担量の増大	家族等の介護等技術では対応が困難	本人と家族等の関係性に課題があるから	費用負担が重いから
回答数（人）	960	524	342	246	182
構成比（%）	100.0	54.6	35.6	25.6	19.0

	家族等の就労継続が困難になり始めたから	介護者が、一部の居宅サービスの利用を望まないから	その他、家族等介護者の意向等があるから	該当なし	無回答
回答数（人）	163	103	258	70	94
構成比（%）	17.0	10.7	26.9	7.3	9.8

【問 12】 本来であればより適切と思われる、具体的なサービス（複数回答可）

- ・ 本来であればより適切と思われる、具体的なサービスをみると、「特別養護老人ホーム」が6割近く（57.2%）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「ショートステイ」（29.0%）、「認知症高齢者グループホーム」（26.5%）の順となっている。一方で、「上記サービスでは、改善は難しいと思う」は1割未満（4.5%）となっている。

全体（n = 960）



	全 体	特別養護老人ホーム	ショートステイ	認知症高齢者 グループホーム
回答数（人）	960	549	278	254
構成比（％）	100.0	57.2	29.0	26.5

	通所介護、 通所リハビリテーション、 認知症対応型通所介護	訪問介護、訪問入浴	介護老人保健施設	訪問看護
回答数（人）	198	164	151	113
構成比（％）	20.6	17.1	15.7	11.8

	住宅型 有料老人ホーム	訪問診療	小規模多機能型 居宅介護	サービス付き 高齢者向け住宅 （特定施設を除く）
回答数（人）	101	97	92	83
構成比（％）	10.5	10.1	9.6	8.6

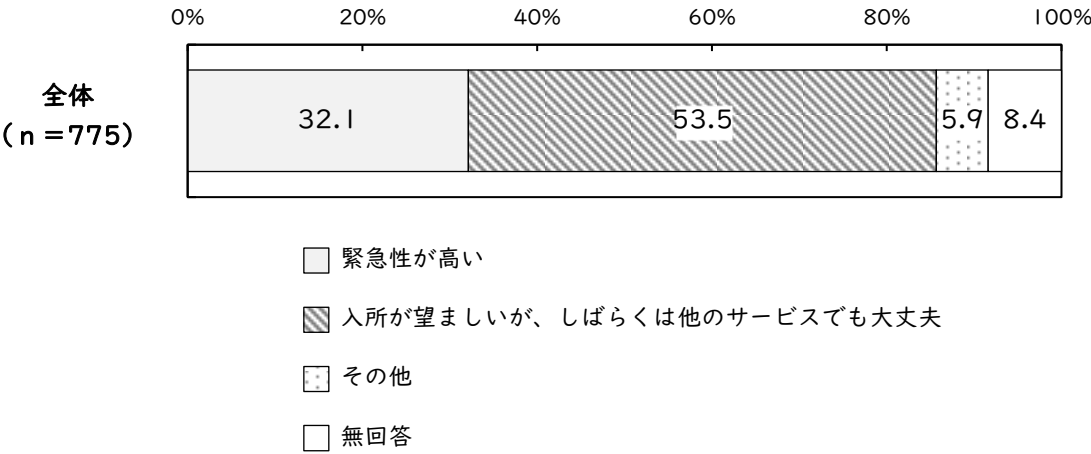
	定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	介護医療院	夜間対応型 訪問介護	特定施設
回答数（人）	65	63	61	61
構成比（％）	6.8	6.6	6.4	6.4

	看護小規模多機能型 居宅介護	訪問 リハビリテーション	軽費老人ホーム	居宅療養管理指導
回答数（人）	60	52	43	31
構成比（％）	6.3	5.4	4.5	3.2

	上記サービスでは、 改善は難しいと思う	無回答
回答数（人）	43	49
構成比（％）	4.5	5.1

【問 13】（入所施設が適切と思われる方のみ）利用者の入所・入居の緊急度

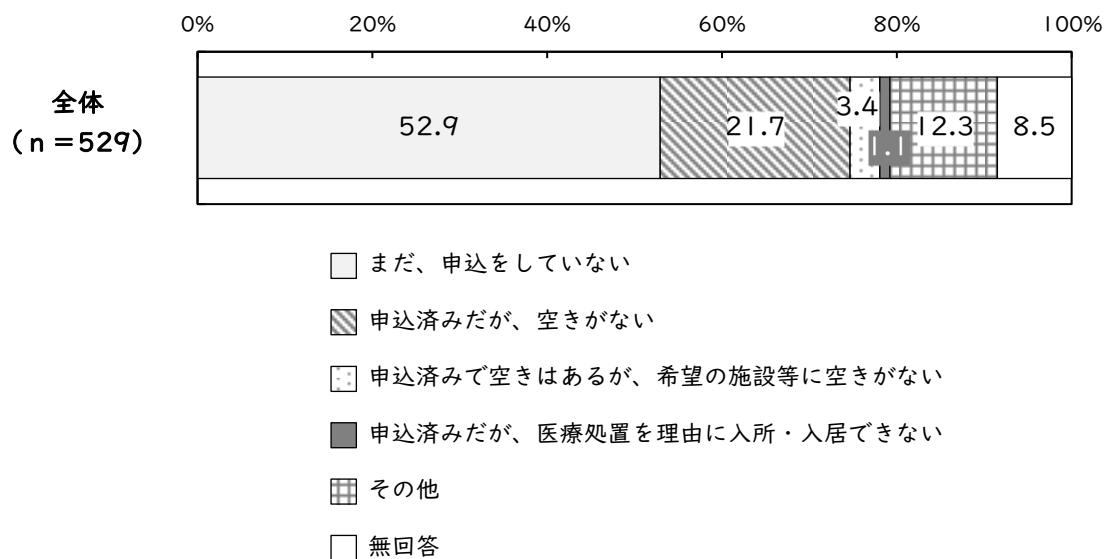
- ・ 利用者の入所・入居の緊急度をみると、「入所が望ましいが、しばらくは他のサービスでも大丈夫」が半数以上（53.5％）と大半を占めている。



	全 体	緊急性が高い	入所が望ましいが、しばらくは他のサービスでも大丈夫	その他	無回答
回答数（人）	775	249	415	46	65
構成比（％）	100.0	32.1	53.5	5.9	8.4

【問 14】（特別養護老人ホーム以外の施設が適切と思われる方のみ）
入所・入居できていない理由

- ・ 入所・入居できていない理由をみると、「まだ、申込をしていない」が半数以上（52.9%）と大半を占めている。

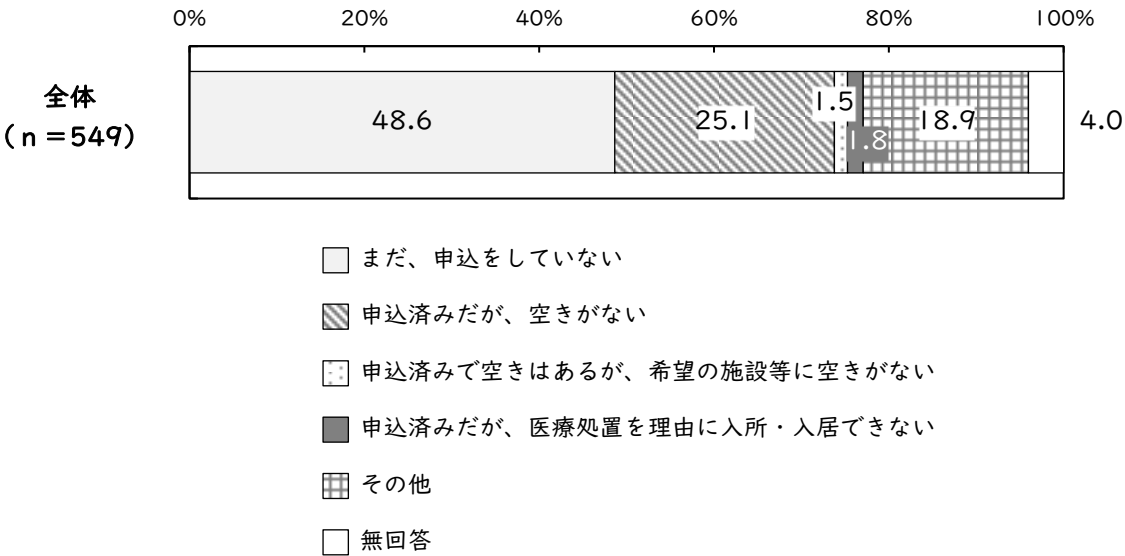


	全 体	まだ、 申込をしていない	申込済みだが、 空きがない	申込済みで 空きはあるが、 希望の施設等に 空きがない
回答数（人）	529	280	115	18
構成比（%）	100.0	52.9	21.7	3.4

	申込済みだが、 医療処置を理由に 入所・入居できない	その他	無回答
回答数（人）	6	65	45
構成比（%）	1.1	12.3	8.5

【問 15】（特別養護老人ホームが適切と思われる方のみ）
特養に入所できていない理由

- ・ 特養に入所できていない理由をみると、「まだ、申込をしていない」が約半数（48.6％）を占め最も多く、その他の項目と比べて突出している。次いで「申込済みだが、空きがない」（25.1％）、「その他」（18.9％）の順となっている。



	全 体	まだ、 申込をしていない	申込済みだが、 空きがない	申込済みで 空きはあるが、 希望の施設等に 空きがない
回答数（人）	549	267	138	8
構成比（％）	100.0	48.6	25.1	1.5

	申込済みだが、 医療処置を理由に 入所・入居できない	その他	無回答
回答数（人）	10	104	22
構成比（％）	1.8	18.9	4.0

VI 資料編

VI 資料編

1 集計表（元気高齢者実態調査/居宅要介護・要支援認定者等実態調査）

【元気：属性】介護予防・日常生活支援総合事業対象者

元気高齢者	全 体	元気高齢者	介護予防・日常生活 支援総合事業対象者	無回答
回答数（人）	13,058	12,741	270	47
構成比（％）	100.0	97.6	2.1	0.4

本人や家族の生活状況について

【元気：問6・認定：問5】住まいの所有形態

元気高齢者	全 体	持家 （一戸建て）	持家 （集合住宅）	公営賃貸住宅	民営賃貸住宅 （一戸建て）
回答数（人）	13,058	12,103	122	192	67
構成比（％）	100.0	92.7	0.9	1.5	0.5

	民営賃貸住宅 （集合住宅）	借家	その他	無回答
回答数（人）	233	149	29	163
構成比（％）	1.8	1.1	0.2	1.2

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	持家 （一戸建て）	持家 （集合住宅）	公営賃貸住宅	民営賃貸住宅 （一戸建て）
回答数（人）	34,065	30,917	317	815	197
構成比（％）	100.0	90.8	0.9	2.4	0.6

	民営賃貸住宅 （集合住宅）	借家	その他	無回答
回答数（人）	747	446	284	342
構成比（％）	2.2	1.3	0.8	1.0

からだを動かすことについて

【元気：問7・認定：問6】からだを動かすことについての状況

①階段を手すりや壁をつたわずに昇っているか

元気高齢者	全 体	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答
回答数（人）	13,058	7,862	2,718	2,197	281
構成比（％）	100.0	60.2	20.8	16.8	2.2

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答
回答数（人）	34,065	2,953	2,970	27,118	1,024
構成比（％）	100.0	8.7	8.7	79.6	3.0

②椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか

元気高齢者	全 体	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答
回答数（人）	13,058	10,063	1,417	1,318	260
構成比（％）	100.0	77.1	10.9	10.1	2.0

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答
回答数（人）	34,065	7,346	2,616	23,048	1,055
構成比（％）	100.0	21.6	7.7	67.7	3.1

③15分位続けて歩いているか（杖や歩行器でも可）

元気高齢者	全 体	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答
回答数（人）	13,058	9,610	2,414	765	269
構成比（％）	100.0	73.6	18.5	5.9	2.1

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答
回答数（人）	34,065	10,451	4,828	17,777	1,009
構成比（％）	100.0	30.7	14.2	52.2	3.0

④過去1年間に転んだ経験があるか

元気高齢者	全 体	2度以上ある	1度ある	ない	無回答
回答数（人）	13,058	1,284	2,440	9,130	204
構成比（％）	100.0	9.8	18.7	69.9	1.6

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	2度以上ある	1度ある	ない	無回答
回答数（人）	34,065	12,191	8,498	12,539	837
構成比（％）	100.0	35.8	24.9	36.8	2.5

⑤転倒に対する不安は大きいのか

元気高齢者	全 体	とても不安	やや 不安である	あまり 不安でない	不安でない	無回答
回答数（人）	13,058	1,637	5,180	3,761	2,254	226
構成比（％）	100.0	12.5	39.7	28.8	17.3	1.7

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	とても不安	やや 不安である	あまり 不安でない	不安でない	無回答
回答数（人）	34,065	19,465	11,021	1,914	793	872
構成比（％）	100.0	57.1	32.4	5.6	2.3	2.6

⑥週あたりの外出頻度

元気高齢者	全 体	ほとんど 外出しない	週 1 回	週 2 ～ 4 回	週 5 回以上	無回答
回答数（人）	13,058	689	2,101	5,487	4,565	216
構成比（％）	100.0	5.3	16.1	42.0	35.0	1.7

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	ほとんど 外出しない	週 1 回	週 2 ～ 4 回	週 5 回以上	無回答
回答数（人）	34,065	8,306	7,066	15,433	2,375	885
構成比（％）	100.0	24.4	20.7	45.3	7.0	2.6

食べることについて

【元気：問 9・認定：問 8】食べることについての状況

①BMI

元気高齢者	全 体	低体重 (BMI18.5 未満)	標準 (BMI18.5 以上 25.0 未満)	肥満 (BMI25.0 以上)	無回答
回答数（人）	13,058	1,102	8,932	2,515	509
構成比（％）	100.0	8.4	68.4	19.3	3.9

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	低体重 (BMI18.5 未満)	標準 (BMI18.5 以上 25.0 未満)	肥満 (BMI25.0 以上)	無回答
回答数（人）	34,065	5,744	19,059	4,880	4,382
構成比（％）	100.0	16.9	55.9	14.3	12.9

②6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか

元気高齢者	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	13,058	1,447	11,310	301
構成比（％）	100.0	11.1	86.6	2.3

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	34,065	7,013	25,141	1,911
構成比（％）	100.0	20.6	73.8	5.6

③半年前に比べて固いものが食べにくくなったか

元気高齢者	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	13,058	2,820	10,003	235
構成比（％）	100.0	21.6	76.6	1.8

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	34,065	15,232	17,618	1,215
構成比（％）	100.0	44.7	51.7	3.6

④お茶や汁物等でむせることがあるか

元気高齢者	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	13,058	3,004	9,698	356
構成比（％）	100.0	23.0	74.3	2.7

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	34,065	14,585	18,338	1,142
構成比（％）	100.0	42.8	53.8	3.4

⑤口の渇きが気になるか（居宅要介護・要支援認定者等調査のみ）

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	34,065	12,694	19,710	1,661
構成比（％）	100.0	37.3	57.9	4.9

⑥歯磨きを毎日しているか（人にやってもらう場合も含む）（元気高齢者調査は⑤）

元気高齢者	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	13,058	11,494	1,379	185
構成比（％）	100.0	88.0	10.6	1.4

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	34,065	22,853	10,390	822
構成比（％）	100.0	67.1	30.5	2.4

⑦歯の数と入れ歯の利用状況（元気高齢者調査は⑥）

元気高齢者	全 体	歯は20本以上 入れ歯を利用	歯は20本以上 入れ歯なし	歯は19本以下 入れ歯を利用	歯は19本以下 入れ歯なし	無回答
回答数（人）	13,058	1,845	5,276	3,922	1,209	806
構成比（％）	100.0	14.1	40.4	30.0	9.3	6.2

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	歯は20本以上 入れ歯を利用	歯は20本以上 入れ歯なし	歯は19本以下 入れ歯を利用	歯は19本以下 入れ歯なし	無回答
回答数（人）	34,065	3,200	7,108	16,084	4,638	3,035
構成比（％）	100.0	9.4	20.9	47.2	13.6	8.9

⑧（入れ歯を利用している方のみ）毎日入れ歯の手入れをしているか（元気高齢者調査は⑦）

元気高齢者	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	5,767	5,183	311	273
構成比（％）	100.0	89.9	5.4	4.7

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	19,284	15,314	3,135	835
構成比（％）	100.0	79.4	16.3	4.3

【元気：問10・認定：問9】家族や友人・知人などと食事をとにもする機会の有無

元気高齢者	全 体	毎日ある	週に 何度かある	月に 何度かある	年に 何度かある	ほとんど ない	無回答
回答数（人）	13,058	5,176	851	2,845	2,689	1,293	204
構成比（％）	100.0	39.6	6.5	21.8	20.6	9.9	1.6

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	毎日ある	週に 何度かある	月に 何度かある	年に 何度かある	ほとんど ない	無回答
回答数（人）	34,065	13,230	3,740	4,632	4,911	7,056	496
構成比（％）	100.0	38.8	11.0	13.6	14.4	20.7	1.5

毎日の生活について

【元気：問11・認定：問10】物忘れが多いと感じるか

元気高齢者	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	13,058	5,739	6,941	378
構成比（％）	100.0	44.0	53.2	2.9

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	34,065	22,252	9,586	2,227
構成比（％）	100.0	65.3	28.1	6.5

【元気：問12・認定：問11】毎日の生活についての状況

①バスや電車で一人で外出しているか（自家用車でも可）

元気高齢者	全 体	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答
回答数（人）	13,058	10,223	1,761	815	259
構成比（％）	100.0	78.3	13.5	6.2	2.0

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答
回答数（人）	34,065	4,743	3,296	25,098	928
構成比（％）	100.0	13.9	9.7	73.7	2.7

②自分で食品・日用品の買い物をしているか

元気高齢者	全 体	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答
回答数（人）	13,058	10,991	1,450	468	149
構成比（％）	100.0	84.2	11.1	3.6	1.1

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答
回答数（人）	34,065	7,765	4,177	21,364	759
構成比（％）	100.0	22.8	12.3	62.7	2.2

③自分で食事の用意をしているか

元気高齢者	全 体	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答
回答数（人）	13,058	9,496	2,659	771	132
構成比（％）	100.0	72.7	20.4	5.9	1.0

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答
回答数（人）	34,065	11,073	3,871	18,472	649
構成比（％）	100.0	32.5	11.4	54.2	1.9

④自分で請求書の支払いをしているか

元気高齢者	全 体	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答
回答数（人）	13,058	11,127	1,401	380	150
構成比（％）	100.0	85.2	10.7	2.9	1.1

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答
回答数（人）	34,065	10,238	4,576	18,563	688
構成比（％）	100.0	30.1	13.4	54.5	2.0

⑤自分で預貯金の出し入れをしているか

元気高齢者	全 体	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答
回答数（人）	13,058	11,059	1,343	458	198
構成比（％）	100.0	84.7	10.3	3.5	1.5

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答
回答数（人）	34,065	9,738	5,298	18,333	696
構成比（％）	100.0	28.6	15.6	53.8	2.0

【元気：問 13・認定：問 12】書類の記入や相談、趣味などについての状況

①年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けるか

元気高齢者	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	13,058	12,092	797	169
構成比（％）	100.0	92.6	6.1	1.3

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	34,065	13,509	19,794	762
構成比（％）	100.0	39.7	58.1	2.2

②友人の家を訪ねているか

元気高齢者	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	13,058	7,683	5,065	310
構成比（％）	100.0	58.8	38.8	2.4

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	34,065	5,438	27,770	857
構成比（％）	100.0	16.0	81.5	2.5

③家族や友人の相談にのっているか

元気高齢者	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	13,058	10,212	2,461	385
構成比（％）	100.0	78.2	18.8	2.9

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	34,065	11,661	21,187	1,217
構成比（％）	100.0	34.2	62.2	3.6

【元気：問 14・認定：問 13】スマートフォンの使用状況

元気高齢者	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	13,058	9,730	3,209	119
構成比（％）	100.0	74.5	24.6	0.9

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	34,065	9,257	24,232	576
構成比（％）	100.0	27.2	71.1	1.7

【元気：問14-1・認定：問13-1】（スマートフォンを使用している方のみ）メッセージアプリケーションの利用状況

元気高齢者	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	9,730	7,739	1,943	48
構成比（％）	100.0	79.5	20.0	0.5

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	9,257	4,656	4,485	116
構成比（％）	100.0	50.3	48.4	1.3

【元気：問15】運転免許証の所持状況・運転状況

元気高齢者	全 体	所持している、 運転している	所持しているが、 運転はしていない	所持していない （自主返納済を含む）	無回答
回答数（人）	13,058	10,538	319	2,097	104
構成比（％）	100.0	80.7	2.4	16.1	0.8

【元気：問15-1】（運転免許証を所持している方のみ）運転ができなくなったら利用したい移動手段（複数回答可）

元気高齢者	全 体	家族・親族による 送迎	タクシー	路線バス	福祉バス
回答数（人）	10,857	6,497	4,257	3,349	3,275
構成比（％）	100.0	59.8	39.2	30.8	30.2

	電車	友人による送迎	その他	移動手段がない、 わからない	無回答
回答数（人）	2,470	576	344	520	852
構成比（％）	22.8	5.3	3.2	4.8	7.8

【元気：問15-2】（運転免許証を所持している方のみ）運転免許証の自主返納の検討状況

元気高齢者	全 体	自主返納を 考えている	自主返納は 考えていない	わからない	無回答
回答数（人）	10,857	1,601	7,594	1,154	508
構成比（％）	100.0	14.7	69.9	10.6	4.7

【元気：問15-2-1】（自主返納をしない方のみ）返納を考えていない理由（複数回答可）

元気高齢者	全 体	通院・買い物等に 必要だから	返納するほどの 健康状態ではないから	仕事で必要だから
回答数（人）	8,748	6,755	6,288	3,644
構成比（％）	100.0	77.2	71.9	41.7

	代わりとなる 公共交通機関がないから	身分証明書として 必要だから	その他	無回答
回答数（人）	2,591	801	44	154
構成比（％）	29.6	9.2	0.5	1.8

【元気：問 16・認定：問 14】生活や健康管理、介護予防等に関する情報の収集媒体（複数回答可）

元気高齢者	全 体	テレビ・ラジオ	新聞	医療機関	家族・友人	広報誌
回答数（人）	13,058	8,123	7,047	5,919	5,465	5,230
構成比（％）	100.0	62.2	54.0	45.3	41.9	40.1

	SNS	ホームページ	民生委員	その他	収集していない	無回答
回答数（人）	1,681	1,228	432	261	773	249
構成比（％）	12.9	9.4	3.3	2.0	5.9	1.9

居宅要介護・要支援認定者等	全 体	テレビ・ラジオ	家族・友人	新聞	医療機関	広報誌
回答数（人）	34,065	16,687	14,223	11,373	11,364	6,344
構成比（％）	100.0	49.0	41.8	33.4	33.4	18.6

	民生委員	SNS	ホームページ	その他	収集していない	無回答
回答数（人）	1,930	727	674	2,137	5,515	880
構成比（％）	5.7	2.1	2.0	6.3	16.2	2.6

地域での活動について

【元気：問 17・認定：問 15】居住地域を安心して生活できる地域だと思うか

元気高齢者	全 体	思う	思わない	無回答
回答数（人）	13,058	11,195	1,510	353
構成比（％）	100.0	85.7	11.6	2.7

居宅要介護・要支援認定者等	全 体	思う	思わない	無回答
回答数（人）	34,065	28,687	4,347	1,031
構成比（％）	100.0	84.2	12.8	3.0

【認定：問 16・問 16-1】地域の会やグループへの参加頻度

①ボランティアのグループ

居宅要介護・要支援認定者等	全 体	週 4 回以上	週 2～3 回	週 1 回	月 1～3 回	年 1～11 回	参加していない	無回答
回答数（人）	34,065	27	142	166	362	321	29,326	3,721
構成比（％）	100.0	0.1	0.4	0.5	1.1	0.9	86.1	10.9

②運動やスポーツ関係のグループやクラブ

居宅要介護・要支援認定者等	全 体	週 4 回以上	週 2～3 回	週 1 回	月 1～3 回	年 1～11 回	参加していない	無回答
回答数（人）	34,065	56	232	404	308	177	29,419	3,469
構成比（％）	100.0	0.2	0.7	1.2	0.9	0.5	86.4	10.2

③趣味関係のグループ

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	週 4回以上	週 2～3回	週 1回	月 1～3回	年 1～11回	参加 していない	無回答
回答数（人）	34,065	43	170	320	876	390	29,130	3,136
構成比（％）	100.0	0.1	0.5	0.9	2.6	1.1	85.5	9.2

④学習・教養サークル

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	週 4回以上	週 2～3回	週 1回	月 1～3回	年 1～11回	参加 していない	無回答
回答数（人）	34,065	14	82	119	302	213	29,678	3,657
構成比（％）	100.0	0.0	0.2	0.3	0.9	0.6	87.1	10.7

⑤介護予防のための通いの場

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	週 4回以上	週 2～3回	週 1回	月 1～3回	年 1～11回	参加 していない	無回答
回答数（人）	34,065	163	995	983	566	329	28,724	2,305
構成比（％）	100.0	0.5	2.9	2.9	1.7	1.0	84.3	6.8

⑥老人クラブ

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	週 4回以上	週 2～3回	週 1回	月 1～3回	年 1～11回	参加 していない	無回答
回答数（人）	34,065	12	75	114	348	641	29,648	3,227
構成比（％）	100.0	0.0	0.2	0.3	1.0	1.9	87.0	9.5

⑦町内会・自治会

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	週 4回以上	週 2～3回	週 1回	月 1～3回	年 1～11回	参加 していない	無回答
回答数（人）	34,065	9	27	72	314	904	29,496	3,243
構成比（％）	100.0	0.0	0.1	0.2	0.9	2.7	86.6	9.5

⑧収入のある仕事

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	週 4回以上	週 2～3回	週 1回	月 1～3回	年 1～11回	参加 していない	無回答
回答数（人）	34,065	83	64	39	50	78	32,718	1,033
構成比（％）	100.0	0.2	0.2	0.1	0.1	0.2	96.0	3.0

【元気：問 18－2・認定：問 16－2】（地域の会等に参加している方のみ）

参加中の地域の会やグループまでの徒歩移動の時間

元気高齢者	全 体	徒歩 5 分以内	徒歩 6 ～ 10 分	徒歩 11 ～ 20 分
回答数（人）	6,361	1,316	1,602	969
構成比（％）	100.0	20.7	25.2	15.2

	徒歩 21 ～ 30 分	徒歩 30 分以上	歩いて行くことは 難しい	無回答
回答数（人）	369	248	1,497	360
構成比（％）	5.8	3.9	23.5	5.7

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	徒歩 5 分以内	徒歩 6 ～ 10 分	徒歩 11 ～ 20 分
回答数（人）	5,999	682	903	647
構成比（％）	100.0	11.4	15.1	10.8

	徒歩 21 ～ 30 分	徒歩 30 分以上	歩いて行くことは 難しい	無回答
回答数（人）	240	150	2,545	832
構成比（％）	4.0	2.5	42.4	13.9

【元気：問 20・認定：問 19】現在の就労状態

元気高齢者	全 体	職に就いた ことがない	引退した	常勤 （フルタイム）	非常勤 （パート等）
回答数（人）	13,058	530	6,425	871	2,157
構成比（％）	100.0	4.1	49.2	6.7	16.5

	自営業 （農林水産業）	自営業 （農林水産業以外）	求職中	その他	無回答
回答数（人）	1,418	957	80	136	716
構成比（％）	10.9	7.3	0.6	1.0	5.5

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	職に就いた ことがない	引退した	常勤 （フルタイム）	非常勤 （パート等）
回答数（人）	34,065	3,074	24,990	99	313
構成比（％）	100.0	9.0	73.4	0.3	0.9

	自営業 （農林水産業）	自営業 （農林水産業以外）	求職中	その他	無回答
回答数（人）	839	595	69	1,303	2,818
構成比（％）	2.5	1.7	0.2	3.8	8.3

【元気：問20-1・認定：問19-1】（引退した方のみ）引退した年齢

元気高齢者	全 体	50歳未満	50～54歳	55～59歳	60～64歳
回答数（人）	6,425	453	281	611	1,587
構成比（％）	100.0	7.1	4.4	9.5	24.7

	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	無回答
回答数（人）	1,287	793	466	264	683
構成比（％）	20.0	12.3	7.3	4.1	10.6

居宅要介護・要支援認定者等	全 体	50歳未満	50～54歳	55～59歳	60～64歳
回答数（人）	24,990	2,086	1,253	2,403	4,274
構成比（％）	100.0	8.3	5.0	9.6	17.1

	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	無回答
回答数（人）	2,994	2,587	2,007	2,939	4,447
構成比（％）	12.0	10.4	8.0	11.8	17.8

【認定：問17】いきいきした地域づくりへの参加者としての参加意向

居宅要介護・要支援認定者等	全 体	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
回答数（人）	34,065	1,163	8,607	20,947	899	2,449
構成比（％）	100.0	3.4	25.3	61.5	2.6	7.2

【認定：問18】いきいきした地域づくりへの企画・運営（お世話役）としての参加意向

居宅要介護・要支援認定者等	全 体	是非参加したい	参加してもよい	参加したくない	既に参加している	無回答
回答数（人）	34,065	625	4,112	26,069	363	2,896
構成比（％）	100.0	1.8	12.1	76.5	1.1	8.5

助け合いについて

【認定：問20①】自分の心配事や愚痴を聞いてくれる人の有無（複数回答可）

居宅要介護・要支援認定者等	全 体	別居の子ども	同居の子ども	配偶者	兄弟姉妹・親戚・親・孫
回答数（人）	34,065	14,329	11,751	11,566	9,369
構成比（％）	100.0	42.1	34.5	34.0	27.5

	友人	近隣の人	その他	いない	無回答
回答数（人）	5,699	3,597	632	1,680	897
構成比（％）	16.7	10.6	1.9	4.9	2.6

【認定：問 20②】自分が心配事や愚痴を聞いてあげる人の有無（複数回答可）

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	配偶者	別居の子ども	兄弟姉妹・ 親戚・親・孫	同居の子ども
回答数（人）	34,065	9,192	8,430	6,961	6,660
構成比（％）	100.0	27.0	24.7	20.4	19.6

	友人	近隣の人	その他	いない	無回答
回答数（人）	5,395	2,860	348	8,160	1,942
構成比（％）	15.8	8.4	1.0	24.0	5.7

【認定：問 20③】病気で数日間寝込んだ時に、自分の看病や世話をしてくれる人の有無（複数回答可）

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	同居の子ども	別居の子ども	配偶者	兄弟姉妹・ 親戚・親・孫
回答数（人）	34,065	13,622	12,018	11,709	4,457
構成比（％）	100.0	40.0	35.3	34.4	13.1

	友人	近隣の人	その他	いない	無回答
回答数（人）	590	560	505	2,073	993
構成比（％）	1.7	1.6	1.5	6.1	2.9

【認定：問 20④】病気で数日間寝込んだ時に、自分が看病や世話をしあける人の有無（複数回答可）

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・ 親戚・親・孫
回答数（人）	34,065	8,165	4,723	2,832	1,979
構成比（％）	100.0	24.0	13.9	8.3	5.8

	友人	近隣の人	その他	いない	無回答
回答数（人）	420	330	714	16,089	3,122
構成比（％）	1.2	1.0	2.1	47.2	9.2

【元気：問 26・認定：問 22】友人・知人と会う頻度

元気高齢者	全 体	毎日ある	週に 何度かある	月に 何度かある	年に 何度かある	ほとんど ない	無回答
回答数（人）	13,058	741	3,300	4,202	2,797	1,759	259
構成比（％）	100.0	5.7	25.3	32.2	21.4	13.5	2.0

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	毎日ある	週に 何度かある	月に 何度かある	年に 何度かある	ほとんど ない	無回答
回答数（人）	34,065	645	5,461	6,352	5,289	15,365	953
構成比（％）	100.0	1.9	16.0	18.6	15.5	45.1	2.8

【元気：問27・認定：問23】よく会う友人・知人の関係（複数回答可）

元気高齢者	全 体	近所・ 同じ地域の人	趣味や関心が 同じ友人	仕事での 同僚・元同僚	学生時代の友人
回答数（人）	13,058	6,652	4,205	4,147	2,718
構成比（％）	100.0	50.9	32.2	31.8	20.8

	幼なじみ	ボランティア等の 活動での友人	その他	いない・できない	無回答
回答数（人）	1,198	752	225	1,309	392
構成比（％）	9.2	5.8	1.7	10.0	3.0

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	近所・ 同じ地域の人	趣味や関心が 同じ友人	仕事での 同僚・元同僚	学生時代の友人
回答数（人）	34,065	12,093	3,758	2,979	2,374
構成比（％）	100.0	35.5	11.0	8.7	7.0

	幼なじみ	ボランティア等の 活動での友人	その他	いない・できない	無回答
回答数（人）	1,545	874	2,336	12,286	2,181
構成比（％）	4.5	2.6	6.9	36.1	6.4

健康・介護予防について

【元気：問33・認定：問27】この1か月で気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることの有無

元気高齢者	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	13,058	4,149	8,628	281
構成比（％）	100.0	31.8	66.1	2.2

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	34,065	16,485	16,008	1,572
構成比（％）	100.0	48.4	47.0	4.6

【元気：問34・認定：問28】この1か月でどうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じの有無

元気高齢者	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	13,058	2,521	10,197	340
構成比（％）	100.0	19.3	78.1	2.6

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	34,065	15,385	16,865	1,815
構成比（％）	100.0	45.2	49.5	5.3

【元気：問 35・認定：問 29】喫煙状況

元気高齢者	全 体	ほぼ毎日 吸っている	時々 吸っている	吸っていたが やめた	もともと 吸っていない	無回答
回答数（人）	13,058	953	176	3,833	7,859	237
構成比（％）	100.0	7.3	1.3	29.4	60.2	1.8

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	ほぼ毎日 吸っている	時々 吸っている	吸っていたが やめた	もともと 吸っていない	無回答
回答数（人）	34,065	692	320	8,088	24,159	806
構成比（％）	100.0	2.0	0.9	23.7	70.9	2.4

【元気：問 37-1・認定：問 32-1】（かかりつけ医がいる方のみ）かかりつけ医の種類

元気高齢者	全 体	病院	診療所 （医院、クリニック）	無回答
回答数（人）	10,859	3,572	6,870	417
構成比（％）	100.0	32.9	63.3	3.8

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	病院	診療所 （医院、クリニック）	無回答
回答数（人）	31,734	14,095	16,959	680
構成比（％）	100.0	44.4	53.4	2.1

【元気：問 37-2・認定：問 32-2】（かかりつけ医がいる方のみ）かかりつけ医は往診してくれるか

元気高齢者	全 体	はい	いいえ	その他	わからない	無回答
回答数（人）	10,859	1,824	3,588	20	5,004	423
構成比（％）	100.0	16.8	33.0	0.2	46.1	3.9

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	はい	いいえ	その他	わからない	無回答
回答数（人）	31,734	7,791	11,009	123	11,853	958
構成比（％）	100.0	24.6	34.7	0.4	37.4	3.0

【元気：問 39・認定：問 34】かかりつけ薬剤師・薬局の有無

元気高齢者	全 体	ある	ない	無回答
回答数（人）	13,058	9,833	2,838	387
構成比（％）	100.0	75.3	21.7	3.0

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	ある	ない	無回答
回答数（人）	34,065	29,441	3,527	1,097
構成比（％）	100.0	86.4	10.4	3.2

【元気：問40－1】（健康診断を受けていない方のみ）健康診断を受けない理由（複数回答可）

元気高齢者	全 体	定期受診 しているから	必要性を 感じないから	時間が ないから	その他	無回答
回答数（人）	3,131	1,817	838	154	244	151
構成比（％）	100.0	58.0	26.8	4.9	7.8	4.8

【元気：問41・認定：問35】年1回以上の歯科検診・歯科医院受診の有無

元気高齢者	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	13,058	8,048	4,756	254
構成比（％）	100.0	61.6	36.4	1.9

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	34,065	12,428	20,670	967
構成比（％）	100.0	36.5	60.7	2.8

【元気：問41－1・認定：問35－1】（歯科検診等を受けていない方のみ）歯科検診等を受けない理由（複数回答可）

元気高齢者	全 体	必要ないから・ 痛くないから（※）	時間がないから	歯科医院に 嫌悪感があるから	入れ歯だから・ 歯がないから（※）
回答数（人）	4,756	945	626	621	382
構成比（％）	100.0	19.9	13.2	13.1	8.0

	距離が遠いから	経済的に 難しいから	体力的な問題が あるから	その他	無回答
回答数（人）	344	246	220	956	677
構成比（％）	7.2	5.2	4.6	20.1	14.2

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	体力的な問題が あるから	入れ歯だから・ 歯がないから（※）	必要ないから・ 痛くないから（※）	距離が遠いから
回答数（人）	20,670	6,766	2,359	2,042	1,939
構成比（％）	100.0	32.7	11.4	9.9	9.4

	歯科医院に 嫌悪感があるから	時間がないから	経済的に 難しいから	その他	無回答
回答数（人）	1,234	700	668	4,059	2,658
構成比（％）	6.0	3.4	3.2	19.6	12.9

【元気：問 42・認定：問 36】かかりつけ歯科医の有無

元気高齢者	全 体	いる	いない	無回答
回答数（人）	13,058	10,413	2,312	333
構成比（％）	100.0	79.7	17.7	2.6

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	いる	いない	無回答
回答数（人）	34,065	21,138	11,404	1,523
構成比（％）	100.0	62.1	33.5	4.5

【元気：問 43・認定：問 37】耳が聞こえにくいことの有無

元気高齢者	全 体	ある	ない	無回答
回答数（人）	13,058	4,621	8,254	183
構成比（％）	100.0	35.4	63.2	1.4

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	ある	ない	無回答
回答数（人）	34,065	18,733	14,588	744
構成比（％）	100.0	55.0	42.8	2.2

【元気：問 43－１・認定：問 37－１】（耳が聞こえにくいことがある方のみ）

耳が聞こえにくいことで生じている生活への支障（複数回答可）

元気高齢者	全 体	電話口の声や インターホン、テレビ の音が聞こえにくい	相手の声が聞こえにくく、 人と会うことを 避けている	相手の声が聞こえにくく、 仕事やサークルへ 行きづらい
回答数（人）	4,621	2,554	629	456
構成比（％）	100.0	55.3	13.6	9.9

	外出時、車や自転車の 音が聞こえにくく、 危険を察知しづらい	その他	特にない	無回答
回答数（人）	307	217	1,313	258
構成比（％）	6.6	4.7	28.4	5.6

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	電話口の声や インターホン、テレビ の音が聞こえにくい	相手の声が聞こえにくく、 人と会うことを 避けている	外出時、車や自転車の 音が聞こえにくく、 危険を察知しづらい
回答数（人）	18,733	12,505	4,646	3,013
構成比（％）	100.0	66.8	24.8	16.1

	相手の声が聞こえにくく、 仕事やサークルへ 行きづらい	その他	特にない	無回答
回答数（人）	2,389	910	2,625	1,467
構成比（％）	12.8	4.9	14.0	7.8

【元気：問 43－2・認定：問 37－2】（耳が聞こえにくいことがある方のみ）補聴器の使用状況

元気高齢者	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	4,621	921	3,534	166
構成比（％）	100.0	19.9	76.5	3.6

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	18,733	4,366	13,668	699
構成比（％）	100.0	23.3	73.0	3.7

【元気：問 45】現在の体の状態を維持するための十分な運動の有無

元気高齢者	全 体	十分 できている	まあまあ できている	できていない	無回答
回答数（人）	13,058	1,076	7,590	4,058	334
構成比（％）	100.0	8.2	58.1	31.1	2.6

【元気：問 48】フレイルという言葉の認知状況

元気高齢者	全 体	内容を 知っている	名前は知っているが、 内容は知らない	名前を 聞いたこともない	無回答
回答数（人）	13,058	4,208	3,853	4,592	405
構成比（％）	100.0	32.2	29.5	35.2	3.1

介護の状況について

【認定：問 49－5－1】（主な介護・介助者が別居している方のみ）別居している主な介護・介助者の居住場所

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	同一市町村内	県内	県外	無回答
回答数（人）	5,005	2,741	1,211	322	731
構成比（％）	100.0	54.8	24.2	6.4	14.6

希望する介護サービスについて

【認定：問 54】施設や高齢者向けの住まいへの入所（入居）の検討状況

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	検討していない	検討している	既に申し込みを している	無回答
回答数（人）	34,065	22,624	6,787	1,673	2,981
構成比（％）	100.0	66.4	19.9	4.9	8.8

【元気：問 50】在宅医療や介護を受けることになった場合に特に心配に思うこと（複数回答可）

元気高齢者	全 体	在宅医療の 内容	在宅介護 サービスの 内容	家族介護者の 精神的・ 身体的負担	経済的な 負担	自宅を 訪問する 医師・看護 師等の体制	急に病状が 変わった時 の対応
回答数（人）	13,058	5,233	4,885	4,589	4,413	4,241	4,123
構成比（％）	100.0	40.1	37.4	35.1	33.8	32.5	31.6

	いつでも 相談できる 窓口	療養できる 部屋などの 居住環境	日常的に介護 してくれる 家族がいるか	自宅で 痛みなどを コントロール できるか	その他	特にない	無回答
回答数（人）	3,787	2,493	2,331	2,282	60	978	851
構成比（％）	29.0	19.1	17.9	17.5	0.5	7.5	6.5

【元気：問 54】家族等の介護の有無

元気高齢者	全 体	1 人の 介護をしている	2 人以上の 介護をしている	していない	無回答
回答数（人）	13,058	1,014	67	11,261	716
構成比（％）	100.0	7.8	0.5	86.2	5.5

【元気：問 55】人生の最期を迎えたい場所

元気高齢者	全 体	自宅	医療機関 (緩和ケア施設を除く)	ホスピスなどの 緩和ケア施設	特別養護老人 ホームなどの施設
回答数（人）	13,058	6,855	831	599	548
構成比（％）	100.0	52.5	6.4	4.6	4.2

	子どもなどの 親族の家	その他	わからない	無回答
回答数（人）	51	79	3,650	445
構成比（％）	0.4	0.6	28.0	3.4

【元気：問 56】延命治療の希望の有無

元気高齢者	全 体	望む	どちらか と言えば 望む	どちらか と言えば 望まない	望まない	わからない	無回答
回答数（人）	13,058	204	305	1,805	8,854	1,535	355
構成比（％）	100.0	1.6	2.3	13.8	67.8	11.8	2.7

【元気：問 57】人生の最期の迎え方について家族と話し合った経験の有無

元気高齢者	全 体	十分に 話し合っている	話し合った ことがある	話し合った ことはない	無回答
回答数（人）	13,058	443	4,881	7,291	443
構成比（％）	100.0	3.4	37.4	55.8	3.4

【元気：問 58】自分の意思を書面に残しておきたいか

元気高齢者	全 体	残しておきたい	残さなくてもよい	わからない	無回答
回答数（人）	13,058	4,032	2,877	5,638	511
構成比（％）	100.0	30.9	22.0	43.2	3.9

認知症について

【元気：問 62・認定：問 41】本人に認知症の症状があるまたは家族に認知症の症状がある人の有無

元気高齢者	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	13,058	1,009	11,406	643
構成比（％）	100.0	7.7	87.3	4.9

居宅要介護・要支援認定者等	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	34,065	12,455	20,308	1,302
構成比（％）	100.0	36.6	59.6	3.8

【元気：問 68・認定：問 43】国が示す「新しい認知症観」の認知状況

元気高齢者	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	13,058	3,411	8,799	848
構成比（％）	100.0	26.1	67.4	6.5

居宅要介護・要支援認定者等	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	34,065	8,218	23,587	2,260
構成比（％）	100.0	24.1	69.2	6.6

安心・安全の地域づくりについて

【元気：問 72・認定：問 48】成年後見制度の利用意向

元気高齢者	全 体	現在利用している	今後利用したい	利用は考えていない	わからない	無回答
回答数（人）	13,058	38	1,899	3,930	6,531	660
構成比（％）	100.0	0.3	14.5	30.1	50.0	5.1

居宅要介護・要支援認定者等	全 体	現在利用している	今後利用したい	利用は考えていない	わからない	無回答
回答数（人）	34,065	442	5,118	9,197	17,975	1,333
構成比（％）	100.0	1.3	15.0	27.0	52.8	3.9

高齢者施策について

【元気：問 75】高齢者だと思う年齢

元気高齢者	全 体	65 歳から	70 歳から	75 歳から	80 歳から
回答数（人）	13,058	587	3,965	4,697	2,340
構成比（％）	100.0	4.5	30.4	36.0	17.9

	85 歳から	その他	わからない	無回答
回答数（人）	305	164	569	431
構成比（％）	2.3	1.3	4.4	3.3

主な介護・介助者について（主な介護・介助者が回答）

【認定：問 62】現在介護をしている人数

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	1 人 （調査対象者のみ）	2 人以上	無回答
回答数（人）	20,910	16,647	2,100	2,163
構成比（％）	100.0	79.6	10.0	10.3

【認定：問 64－5】（働いていない方のみ）介護を始めた時の就労状況

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	9,461	2,962	5,526	973
構成比（％）	100.0	31.3	58.4	10.3

【認定：問 64－5－1】（介護を始めた時に就労していた方のみ）介護を理由とする退職だったか

居宅要介護・ 要支援認定者等	全 体	はい	いいえ	無回答
回答数（人）	2,962	1,618	1,240	104
構成比（％）	100.0	54.6	41.9	3.5

2 調査票

元気高齢者実態調査

登録番号

●●●●

●●市(町、村)

高齢者等実態調査

(元気高齢者)

この調査は、3年毎に見直しをしている介護保険事業計画(令和9年度から3年間で、どのような介護サービスが必要となるのか、●●市(町、村)の介護保険料をいくりにするかなどを決めます。)を立てるための基礎資料を得ることを目的とし、長野県と市町村が協力して実施するとても大切な調査です。
個人情報保護のために最大の注意を払っておりますので、実情に基づいてご回答いただくよう、ご協力をお願いいたします。

お名前	様 (男性 ・ 女性)		
生年月日	明治・大正・昭和 () 年 () 月 () 日		
日常生活圏域 (居住地区)	1 ●●● 2 ●●● 3 ●●● 4 ●●●		
あなたは介護予防・日常生活支援総合事業の対象者ですか。	1 はい 2 いいえ		
記入日	令和7年 () 月 () 日 ※回答を始めた日付を記入		
調査票の記入 (〇は1つ)	1 あなたが記入 2 ご家族が記入 (あなたが記入からみた続柄) 3 その他 ()		

記入に際してのお願い

- この調査票は、要介護・要支援の認定を受けていない高齢者の方(あなたが本人)について、状況・意向を基に記入してください。(ご本人が記入することが困難な場合は、ご家族の方等が聞き取りの上、記入してください。聞き取りも困難な場合は、ご家族の方等がご本人の意向を踏まえて、記入してください。)
- この調査票は、令和7年10月1日時点の状況を基に記入してください。

～個人情報の取り扱いについて～

個人情報の保護及び活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。
なお、この調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただけるものと見なさせていただきます。

【個人情報の保護及び活用目的について】

- この調査は、効果的な介護予防政策の立案と効果評価のために行うものです。この調査で得られた情報は、長野県及び●●市(町、村)による介護保険事業(支援)計画策定の目的以外には利用いたしません。
- ただし、介護保険事業計画策定時にこの調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する●●市(町、村)外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析を行うことがあります。

調査票記入後は、同封の返信用封筒に入れて、

●●月●●日(●)までに投函してください。

この調査票についてご不明な点などがございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

●●市(町、村) ●●課 電話：●●-●●-●● FAX：●●-●●-●●

1 あなた(あなたが本人)やご家族の生活状況について

問1 家族構成を教えてください。(〇は1つ)

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1 一人暮らし | 2 夫婦2人暮らし(配偶者(夫・妻)65歳以上) |
| 3 夫婦2人暮らし(配偶者(夫・妻)64歳以下) | 4 息子・娘との2世帯 |
| 5 その他 () | |

問2 あなた(あなたが本人)が急病の時などで手助けが必要な時、(同居以外)おおよそ30分以内に駆けつけてくれる家族等はいませんか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 子ども(義理を含む) | 2 孫 |
| 3 兄弟・姉妹(義理を含む) | 4 その他の親族 |
| 5 近所の人・事業所の人等 | 6 近くに住む親族等はいない |

問3 近所の方との程度付き合いをしていますか。(〇は最も主なもの1つ)

- | |
|-------------------------------|
| 1 常に自宅に様子を見にきてくれる(電話をくれる)人がいる |
| 2 お互いに訪問し合う人がいる |
| 3 困った時に気軽に頼める人がいる |
| 4 あいさつ、立ち話をする程度の人がある |
| 5 付き合いはない |

問4 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(〇は1つ)

- | |
|---|
| 1 介護・介助は必要ない |
| 2 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない |
| 3 現在、何らかの介護・介助を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む) |

(問4で「2 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「3 現在、何らかの介護・介助を受けている」とお答えの方におたずねします。)

問4-1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|-------------------|----------------|------------------|
| 1 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) | 2 心臓病 | 3 がん(悪性新生物) |
| 4 呼吸器の病気(肺炎・気管炎等) | 5 胃腸の病気(リウマチ等) | 6 認知症(アルツハイマー病等) |
| 7 パーキンソン病 | 8 糖尿病 | 9 腎臓病(透析) |
| 10 視覚・聴覚障害 | 11 骨折・転倒 | 12 脊髄・脊髄損傷 |
| 13 高齢による衰弱 | 14 その他 () | 15 わからない |

(問4で「3 現在、何らかの介護・介助を受けている」とお答えの方におたずねします。)

問4-2 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|----------------|-----------|----------------|
| 1 配偶者(夫・妻) | 2 息子 | 3 娘 |
| 4 子どもの配偶者(夫・妻) | 5 孫 | 6 兄弟・姉妹(義理を含む) |
| 7 介護サービスのヘルパー | 8 その他 () | |

1

問5 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(〇は1つ)

- | | | |
|------------|------------|-------|
| 1 大変苦しい | 2 やや苦しい | 3 ふつう |
| 4 ややゆとりがある | 5 大変ゆとりがある | |

問6 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(〇は1つ)

※本人以外の同居者も、同居者と同居していたり、同居者から単独で住んでいた場合は、「1 持家(一戸建て)」または「2 持家(集合住宅)」を選択してください。
※一時的な賃貸借契約による場合は「4 民間賃貸住宅(一戸建て)」または「5 民間賃貸住宅(集合住宅)」を選択し、賃貸期間(非公式)賃貸の場合は併用も書めて「6 借家」を選択してください。

- | | | |
|----------------|----------------|----------|
| 1 持家(一戸建て) | 2 持家(集合住宅) | 3 公営賃貸住宅 |
| 4 民間賃貸住宅(一戸建て) | 5 民間賃貸住宅(集合住宅) | 6 借家 |
| 7 その他 () | | |

2 からだを動かすことについて

問7 からだを動かすことについて教えてください。(〇は1つずつ)

- | | | | |
|-------------------------------|-------------|-------------|-------------|
| ①階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか | 1 できるし、している | 2 できるけどしてない | 3 できない |
| ②椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか | 1 できるし、している | 2 できるけどしてない | 3 できない |
| ③15分程度歩いて歩いていますか(杖や歩行器等も可) | 1 できるし、している | 2 できるけどしてない | 3 できない |
| ④過去1年間に転んだ経験がありますか | 1 2度以上ある | 2 1度ある | 3 ない |
| ⑤転倒に対する不安は大きいですか | 1 とても不安 | 2 やや不安である | 3 あまり不安でない |
| ⑥週に1回以上は外出していますか | 1 ほとんど外出しない | 2 週1回 | 3 週2～4回 |
| ⑦昨年と比べて外出の回数が減っていますか | 1 ほとんど減っている | 2 減っている | 3 あまり減っていない |

※問7の中で「1 とても減っている」「2 減っている」とお答えの方におたずねします。

問7-1 外出が減っている(減えている)理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | | |
|----------------|------------------|-----------|
| 1 病気 | 2 障害(脳卒中の後遺症など) | 3 足腰などの痛み |
| 4 トイレの心配(失禁など) | 5 耳の障害(聞こえの悪化など) | 6 目の障害 |
| 7 外での楽しみがない | 8 経済的に出られない | 9 交通手段がない |
| 10 感染症の予防 | 11 その他 () | |

2

問8 外出する際の移動手段は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|---------------|
| 1 徒歩(杖使用を含む) | 2 自転車 |
| 3 バイク | 4 自動車(本人が運転) |
| 5 自動車(家族や友人・知人に乗せてもらう) | 6 電車 |
| 7 路線バス | 8 福祉バス |
| 9 病院や施設の手車(デイスリ等の送迎を含む) | 10 車いす |
| 11 電動車いす(カート) | 12 歩行者・シルバーカー |
| 13 タクシー | 14 その他 () |

3 食べることにについて

問9 食べることに教えてください。(〇は1つずつ。身長及び体重については記入を参照)

①身長と体重をご記入ください

身長 cm 体重 kg
記入例：身長 1 6 5 cm 体重 5 2 kg

②6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか

③半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

④お茶や汁物等でむせることがありますか

⑤歯磨きを毎日していますか(人にやってもらう場合も含む)

⑥歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください。(成人の歯の本数は、親知らずを含めて32本です)

⑦自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用

⑧自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし

⑨自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用

⑩自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし

※問9⑥で「1 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」とお答えの方におたずねします。

⑪毎日入れ歯の手入れをしていますか

1 はい 2 いいえ

問10 家族や友人・知人、地域(近所)の方などと食事をする機会がありますか。(〇は1つ)

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1 毎日ある | 2 週に1度ある | 3 月に1度ある |
| 4 年に1度ある | 5 ほとんどない | |

3

4 毎日の生活について

問 11 物忘れが多いと感じますか。(〇は1つ)

1 はい 2 いいえ

問 12 毎日の生活について教えてください。(〇は1つずつ)

①バスや電車で一人で外出していますか(自家用車でも可)	1 できるし、している 3 できない	2 できるだけしてない
②自分で食品・日用品の買い物をしていますか	1 できるし、している 3 できない	2 できるだけしてない
③自分で食事の用意をしていますか	1 できるし、している 3 できない	2 できるだけしてない
④自分で請求書の支払いをしていますか	1 できるし、している 3 できない	2 できるだけしてない
⑤自分で預貯金の出し入れをしていますか	1 できるし、している 3 できない	2 できるだけしてない

問 13 書類の記入や相談、趣味などについて教えてください。(〇は1つずつ)

①年金などの書類(役所や病院などに 出す書類)が書けますか	1 はい 2 いいえ
②友人の家を訪ねていますか	1 はい 2 いいえ
③家族や友人の相談にのっていますか	1 はい 2 いいえ
④趣味や生きがいがありますか	1 趣味や生きがいあり → (それは何ですか?) 2 思いつかない

問 14 スマートフォンを使用していますか。(〇は1つ)

1 はい 2 いいえ

《問 14 で「1 はい」とお答えの方におたずねします。》

問 14-1 LINEなどのメッセージアプリーションを利用していますか。(〇は1つ)

1 はい 2 いいえ

問 15 運転免許証を所持していますか。また、運転をしていますか。(〇は1つ)

1 所持していて、運転している 2 所持しているが、運転はしていない
3 所持していない(自主返納を含む)

《問 15 で「1 所持していて、運転している」「2 所持しているが、運転はしていない」とお答えの方におたずねします。》

問 15-1 運転ができなくなったら、どのような移動手段を利用したいですか。(〇はいくつでも)

1 電車	2 路線バス
3 福祉バス	4 タクシー
5 家族・親族による送迎	6 友人による送迎
7 その他()	8 移動手段がない、わからない

《問 15 で「1 所持していて、運転している」「2 所持しているが、運転はしていない」とお答えの方におたずねします。》

問 15-2 運転免許証の自主返納を考えていますか。(〇は1つ)

1 自主返納を考えている
2 自主返納は考えていない
3 わからない

《問 15-2 で「2 自主返納は考えていない」「3 わからない」とお答えの方におたずねします。》

問 15-2-1 返納を考えていない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1 仕事で必要だから
2 通院・買い物等が必要だから
3 代わりとなる公共交通機関がないから
4 身分証明書として必要だから
5 返納するほどの健康状態(身体機能等)ではないから
6 その他()

問 16 生活や健康管理、介護予防等に関する情報をどのような媒体で収集していますか。(〇はいくつでも)

1 広報紙	2 ホームページ
3 SNS	4 テレビ・ラジオ
5 新聞	6 民生委員
7 医療機関	8 家族・友人
9 その他()	10 収集していない

5 地域での活動について

問 17 お住まいの地域は、安心して生活できる地域だと思いますか。(〇は1つ)

1 思う 2 思わない

問 18 何らかの地域の会やグループに参加していますか。(〇は1つ)

1 参加している 2 参加していない

《問 18 で「1 参加している」とお答えの方におたずねします。》

問 18-1 地域の会やグループに、どのくらいの頻度で参加していますか。(〇は1つずつ)

①ボランティアのグループ	1 週4回以上 4 月1～3回	2 週2～3回 5 年に1～11回	3 週1回 6 参加していない
②運動やスポーツ関係のグループやクラブ	1 週4回以上 4 月1～3回	2 週2～3回 5 年に1～11回	3 週1回 6 参加していない
③趣味関係のグループ	1 週4回以上 4 月1～3回	2 週2～3回 5 年に1～11回	3 週1回 6 参加していない
④学習・教養サークル	1 週4回以上 4 月1～3回	2 週2～3回 5 年に1～11回	3 週1回 6 参加していない
⑤介護予防のための 集いの場 (●●●●)	1 週4回以上 4 月1～3回	2 週2～3回 5 年に1～11回	3 週1回 6 参加していない
⑥老人クラブ (シニアクラブ)	1 週4回以上 4 月1～3回	2 週2～3回 5 年に1～11回	3 週1回 6 参加していない
⑦町内会・自治会	1 週4回以上 4 月1～3回	2 週2～3回 5 年に1～11回	3 週1回 6 参加していない

《問 18 で「1 参加している」とお答えの方におたずねします。》

問 18-2 そこに行くためには、自宅から歩いてどのくらいの時間がかかりますか。複数箇所ある場合は、一番近いものをお答えください。(〇は1つ)

1 徒歩5分以内	2 徒歩6～10分	3 徒歩11～20分
4 徒歩21～30分	5 徒歩30分以上	6 歩いて行くことは難しい

問 19 社会参加活動や仕事を、どのくらいの頻度でしていますか。(〇は1つずつ)

①見守りが必要な高齢者を 支援する活動	1 週4回以上 4 月1～3回	2 週2～3回 5 年に1～11回	3 週1回 6 していない
②介護が必要な高齢者を 支援する活動	1 週4回以上 4 月1～3回	2 週2～3回 5 年に1～11回	3 週1回 6 していない
③子どもを育てている親を 支援する活動	1 週4回以上 4 月1～3回	2 週2～3回 5 年に1～11回	3 週1回 6 していない
④地域の生活環境の 改善(美化)活動	1 週4回以上 4 月1～3回	2 週2～3回 5 年に1～11回	3 週1回 6 していない
⑤収入のある仕事	1 週4回以上 4 月1～3回	2 週2～3回 5 年に1～11回	3 週1回 6 していない

問 20 現在のあなたの就労状態はどれですか。(〇はいくつでも)

1 職に就いたことがない	
2 引退した	
3 常勤（フルタイム）	4 非常勤（パート、アルバイト等）
5 自営業（農林水産業）	6 自営業（農林水産業以外）
7 求職中	8 その他（ ）

《問 20 で「2 引退した」とお答えの方におたずねします。》

問 20-1 あなたはいつ引退しましたか。(元号に〇は1つ・年は枠内に数字を記入)

1 昭和	具体的に、昭和・平成・令和何年に引退しましたか。
2 平成	
3 令和	

問 21 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に「参加者」として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)

1 是非参加したい	2 参加してもよい
3 参加したくない	4 既に参加している

問 22 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に「企画・運営(お世話役)」として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)

1 是非参加したい	2 参加してもよい
3 参加したくない	4 既に参加している

問 23 どのような活動に参加したいですか。(できると思いますが)(○はいくつでも)

1 働くこと	2 学習や教養を高めるための活動
3 スポーツやレクリエーション活動	4 趣味、娯楽活動
5 老人クラブ(シニアクラブ)活動	6 町内会、自治会活動
7 地域のボランティア活動	8 サークル・自主グループによる活動
9 自分の知識や技術を生かした活動	10 若い世代との交流(学校訪問など)
11 その他()	12 特にない・できない

6 助け合いについて

問 24 まわりの人との「助け合い」の状況についてお聞きします。(それぞれ○はいくつでも)

①自分の心配事や愚痴を聞いてくれる人	1 配偶者(夫・妻)	2 同居の子ども	3 別居の子ども
	4 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5 近隣の人	
	6 友人	7 その他()	8 いらない
②自分がかかり心配事や愚痴を聞いてあげる人	1 配偶者(夫・妻)	2 同居の子ども	3 別居の子ども
	4 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5 近隣の人	
	6 友人	7 その他()	8 いらない
③病気で数日間入院した時に、自分の看病や世話をしてくれる人	1 配偶者(夫・妻)	2 同居の子ども	3 別居の子ども
	4 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5 近隣の人	
	6 友人	7 その他()	8 いらない
④病気で数日間入院した時に、自分が看病や世話をしてくれる人	1 配偶者(夫・妻)	2 同居の子ども	3 別居の子ども
	4 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5 近隣の人	
	6 友人	7 その他()	8 いらない

問 25 家族や友人・知人以外で、何かあった時に相談する相手はどなた(どこ)ですか。(○はいくつでも)

1 自治会・町内会・老人クラブ(シニアクラブ)	2 社会福祉協議会・民生委員
3 ケアマネジャー	4 医師・歯科医師・看護師
5 地域包括支援センター・役所・役場	6 その他()
7 いらない	

問 26 友人・知人と会う頻度はどのくらいですか。(○は最も主なもの1つ)

1 毎日ある	2 週に何度かある	3 月に何度かある
4 年に何度かある	5 ほとんどない	

問 27 よく会う友人・知人は、どのような関係の人ですか。(○はいくつでも)

1 近所・同じ地域の人	2 幼なじみ
3 学生時代の友人	4 仕事での同僚・元同僚
5 趣味や関心が同じ友人	6 ボランティア等の活動での友人
7 その他()	8 いらない・できない

問 28 あなたやご家族が日常生活上の支援が必要になった時、地域の人にどのような支援をしてほしいと思いますか。(○はいくつでも)

1 外出の際の移動手段	2 財産やお金の管理
3 買い物	4 ごみ出し
5 庭の手入れ・草取り	6 掃除・洗濯・炊事
7 家の中の作業(家具の移動、電球の取替等)	8 ペットの世話
9 通院などの付き添い	10 急病など、緊急時の手助け
11 災害時の手助け	12 安否確認等の定期的な声かけ・見守り
13 雪かき	14 その他()
15 特にない・頼まない	

問 29 隣近所に、高齢や病気・障害等で困っている家庭があった場合、あなたはどのような支援ができると思いますか。(○はいくつでも)

1 外出の際の移動手段	2 財産やお金の管理
3 買い物	4 ごみ出し
5 庭の手入れ・草取り	6 掃除・洗濯・炊事
7 家の中の作業(家具の移動、電球の取替等)	8 ペットの世話
9 通院などの付き添い	10 急病など、緊急時の手助け
11 災害時の手助け	12 安否確認等の定期的な声かけ・見守り
13 雪かき	14 その他()
15 特にない・できない	

問 30 あなたが支援を行う場合、報酬や費用(実費)についてどう思いますか。(○は1つ)

1 一定の報酬や交通費の実費支給などがあった方がよい
2 一定の報酬があった方がよい
3 交通費などの実費の支給や昼食代などはあった方がよい
4 金銭的な報酬や実費の支給でなく、活動した時間がポイント等として蓄積され、自分が必要となった時にサービスとして還元されるのがよい
5 報酬も実費の支給も必要ない
6 その他()

7 健康・介護予防について

介護予防とは、要介護状態の発生をできる限り防ぐ(遅らせる)こと、そして要介護状態にあってもその悪化をできる限り防ぐことです。具体的には、いつまでも元気に、自分らしく生きがいをもって暮らすことができるよう、意識して体力・心(頭)を維持するために行う取組(運動、食事、口の中をきれいに保つ、歯や歯茎を使うなど)のことです。

問 31 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○は1つ)

1 とてもよい	2 まあよい
3 あまりよくない	4 よくない

問 32 あなたは、現在どの程度幸せですか。(○は点数に1つ)

※「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、に記入ください。

とても不幸	←											→	とても幸せ
0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点			

問 33 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(○は1つ)

1 はい	2 いいえ
------	-------

問 34 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しい感じがよくありましたか。(○は1つ)

1 はい	2 いいえ
------	-------

問 35 タバコは吸っていますか。(○は1つ)

1 ほぼ毎日吸っている	2 時々吸っている
3 吸っていたがやめた	4 もともと吸っていない

問 36 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(○はいくつでも)

1 ない	2 高血圧
3 脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	4 心臓病
5 糖尿病	6 高脂血症(脂質異常)
7 呼吸器の病気(肺炎や気管炎等)	8 胃腸・肝臓・胆のうの病気
9 腎臓・前立腺の病気	10 筋骨格の病気(骨粗しう症、関節症等)
11 外傷(転倒・骨折等)	12 がん(悪性新生物)
13 血液・免疫の病気	14 うつ病
15 認知症(アルツハイマー病等)	16 パーキンソン病
17 目の病気	18 耳の病気
19 その他()	

問 37 日常的な診療や健康管理などを行ってくれる「かかりつけ医」はいますか。(○は1つ)
※かかりつけ医とは「健康に関することを何でも相談でき、必要時は専門の医療機関を紹介してくれる身近にいて頼りになる医師」のことです。

1 いる	2 いらない
------	--------

〔問 37 で「1 いる」とお答えの方におたずねします。〕

問 37-1 かかりつけ医は病院ですか、診療所ですか。(○は1つ)

※入居施設がある医療機関は「1 病院」、入院施設がない医療機関は「2 診療所(クリニック)」を選択してください。

1 病院	2 診療所(医院、クリニック)
------	-----------------

〔問 37 で「1 いる」とお答えの方におたずねします。〕

問 37-2 かかりつけ医は往診(体調が悪い時のみの訪問による診療)をしてくれますか。(○は1つ)

1 はい	2 いいえ
3 わからない	4 その他()

問 38 現在、病院・診療所(医院、クリニック)に通院していますか。また、訪問診療(定期的な訪問による診療)を受けていますか。(○はいくつでも)

1 通院している
2 訪問診療を受けている(訪問看護、訪問歯科診療、居宅療養管理指導等は除く)
3 いずれも

〔問 38 で「1 通院している」「2 訪問診療を受けている」とお答えの方におたずねします。〕

問 38-1 通院・訪問診療の頻度を教えてください。(○は最も主なもの1つ)

※複数の医療機関に通院したり、面診し処方されたりしている場合も含め、全体としてどのくらいの頻度かを教えてください。

1 週1回以上	2 月2～3回	3 月1回程度
4 2か月に1回程度	5 3か月に1回程度	

〔問 38 で「1 通院している」とお答えの方におたずねします。〕

問 38-2 通院に介助(付き添い)が必要ですか。(○は1つ)

※医療機関までの送迎が必要な場合も、「1 はい」を選択してください。

1 はい	2 いいえ
------	-------

問 39 かかりつけ薬剤師・薬局はありますか。(○は1つ)

1 ある	2 ない
------	------

問 40 年に1回以上健康診断を受けています。(○は1つ)

- 1 はい 2 いいえ

▶ 問 40 で「2. いいえ」とお答えの方におたずねします。

問 40-1 健康診断を受けていない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 1 定期受診しているから 2 必要性を感じないから
3 時間がないから 4 その他 ()

問 41 年に1回以上歯科検診または歯科医院を受診していますか。(○は1つ)

- 1 はい 2 いいえ

▶ 問 41 で「2. いいえ」とお答えの方におたずねします。

問 41-1 歯科検診や歯科医院を受診していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 1 歯科医院に嫌悪感があるから 2 体力的な問題があるから
3 距離が遠いから 4 経済的に難しいから
5 時間がないから 6 その他 ()

問 42 かかりつけ歯科医はいますか。(○は1つ)

- 1 いる 2 いない

問 43 耳が聞こえにくいことがありますか。(○は1つ)

※補聴器を使用している方は、補聴器を使用していない状態のことをご回答ください。

- 1 ある 2 ない

▶ 問 43 で「1. ある」とお答えの方におたずねします。

問 43-1 耳が聞こえにくいことで、生活にどのような支障が生じていますか。(○はいくつでも)

- 1 相手の声が聞こえにくく、人と会うことを避けている
2 相手の声が聞こえにくく、仕事やサークルへ行きづらい(行くのをやめた)
3 電話口の声やインターホン、テレビの音が聞こえにくい
4 外出時、車や自転車の音が聞こえにくく、危険を察知しづらい
5 その他 ()
6 特になし

▶ 問 43 で「1. ある」とお答えの方におたずねします。

問 43-2 現在、補聴器を使用していますか。(○は1つ)

- 1 はい 2 いいえ

12

問 44 現在、介護予防に取り組んでいますか。(○は最も主なもの1つ)

- 1 意識して取り組んでいる
2 体力が落ちてきたら取り組みたい
3 もう少し歳をとってから取り組みたい
4 きっかけがあれば取り組みたい
5 興味はあるが、具体的な取り組み方がわからない
6 興味・関心は特になし
7 その他 ()

問 45 現在の体の状態を維持するために、十分な運動ができていると思いますか。(○は1つ)

- 1 十分できている 2 まあまあできている 3 できていない

問 46 市町村では、利用できるだけ介護状態にならないようにするため、介護予防事業を実施していますが、あなたが今後参加してみたいことは何ですか。(○はいくつでも)

- 1 運動機能向上のための教室(ストレッチ運動、協力向上トレーニングなど)
2 健康のために栄養バランスよく、おいしく食べるための教室や調理実習
3 お茶や汁物でむせることを防ぐための口の口の清潔保持や舌・口まわりの運動
4 家の中に閉じこもらないために、公民館等に参加するゲームや会食
5 認知症になることを予防するために、趣味活動やゲームなどを行う教室
6 うつ状態になることを予防するための教室や保健師などによるご自宅への訪問ケア
7 その他 ()
8 参加してみたいことは特になし

▶ 問 46 で「8. 参加してみたいことは特になし」とお答えの方におたずねします。

問 46-1 参加してみたいことが特になし理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 1 普段から田舎等に出て農作業をしているので、改めて介護予防事業に参加しなくてもよいから
2 まだ元気なので、すぐには介護予防事業へ参加しなくても大丈夫だから
3 介護予防事業に出掛けるための手段がないから
4 介護予防事業に参加すること自体に必要性や魅力を感じないから
5 スポーツジムなどの民間の健康づくり活動に参加しているから
6 その他 ()

13

問 47 あなたは、普段から健康や介護予防のために気をつけていることはありますか。(○はいくつでも)

- 1 栄養バランスやむね回数に気をつけて食事をしている
2 口の中を清潔にしている(歯みがき、うがいなど)
3 ウォーキングや体操など、定期的に運動をしている
4 規則的な生活を心がけている(夜更かしをしないなど)
5 タバコをやめた・吸わない
6 お酒を飲みすぎない・飲まない
7 認知症の予防に取り組んでいる
8 社会活動(地域の会やグループでの活動)に参加している
9 野菜づくりなどの農作業をしている
10 定期的に健康診断を受けている
11 かかりつけの医師(主治医)に定期的に診てもらっている
12 気持ちをできる限り明るく保つ
13 休養や睡眠を十分にとっている
14 趣味の活動を行う
15 その他 ()
16 特になし

▶ 問 47 で「1」～「9」とお答えの方におたずねします。

問 47-1 取り組むこととなった主なきっかけは何ですか。(○はいくつでも)

- 1 家族のアドバイスや一言から
2 友人・知人からのアドバイスや一言から
3 医師等の専門家からの指導や助言から
4 具体的に症状が現れたから
5 検査の結果(数字など)が気になったから
6 マスコミの情報から自分で判断したから
7 その他 ()

問 48 「フレイル」という言葉を知っていますか。(○は1つ)

※フレイルとは、「高齢とともに、心身の活力(例えば認知力や認知機能など)が低下し、要介護状態などの危険性が高くなった状態のこと」です。フレイルは、運動機能低下や口腔機能低下に伴う栄養不足などの身体弱体化、認知機能低下やうつなどの精神・心理的要素、閉じこもりや孤立などの社会的要因が合わさることで起こります。

- 1 内容を知っている 2 名前を知っているが、内容は知らない
3 名前を聞いたこともない

14

8 希望する介護サービスについて

問 49 あなたに介護が必要となった場合、どこで介護を受けたいと思いますか。(○は1つ)

- 1 できるかぎり自宅に住みながら介護保険サービスを受けて生活したい
2 自宅以外の「介護施設」や「高齢者向けの住まい」に入所(入居)して生活したい
3 今のところ、よくわからない

▶ 問 49 で「1. できるかぎり自宅に住みながら介護保険サービスを受けて生活したい」とお答えの方におたずねします。

問 49-1 自宅で介護保険サービスを利用したい理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 1 住み慣れた自宅で生活を続けたいから 2 施設で他人の世話になるのはいやだから
3 他人との共同生活はしたくないから 4 施設に入るだけの金銭的余裕がないから
5 施設では自由な生活ができないから 6 在宅で十分な介護を受けられると思うから
7 その他 ()

▶ 問 49 で「1. できるかぎり自宅に住みながら介護保険サービスを受けて生活したい」とお答えの方におたずねします。

問 49-2 自宅でもどのように介護保険サービスを利用したいですか。(○は1つ)

- 1 家族による介護を中心とし、ホームヘルパー、デイサービスなどの介護保険サービスも利用したい
2 ホームヘルパー、デイサービスなどの介護保険サービスを中心とし、併せて家族による介護も受けたい
3 ホームヘルパー、デイサービスなど、介護保険サービスだけで介護を受けたい
4 家族だけで介護されたい(介護保険サービスは利用しない)
5 その他 ()

▶ 問 49 で「2. 自宅以外の『介護施設』や『高齢者向けの住まい』に入所(入居)して生活したい」とお答えの方におたずねします。

問 49-3 施設等への入所(入居)を希望する理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 1 家族に迷惑をかけたくないから
2 自宅では、認知症対応やリハビリなどの専門的な介護を受けられないから
3 家族は介護の時間が十分にとれないから
4 自宅では、急な容態変化や介護者の都合などで緊急時の対応が不安だから
5 在宅で介護保険サービスを利用するより諸々の費用を考えた総合的にみると経済的だから
6 住宅の構造に問題があるから
7 自宅でなく離れた場所にある施設なら世間の目が気にならないから
8 家族がいないから
9 その他 ()

▶ 問 49-4 もご回答ください

15

【問 49 で「2 自宅以外の『施設』や『住まい』の形質について記入したい」とお答えの方におたずねします。】

問 49-4 最も希望する「施設」や「住まい」の形質は何ですか。〔〇は1つ〕

※本人や家族の経済状況は考慮に入らず、入所（入居）希望の施設をご選択ください。
※施設や住まいの形質を問わない方は「7 特になし」を選択してください。

1 常時介護が受けられる大規模な施設で、少人数で生活できる個室の施設 【ユニット型の特別養護老人ホーム、老人保健施設など】	2 常時介護が受けられる大規模な施設で、比較的低額な相部屋が多い施設 【従来型の特別養護老人ホームなど】
3 住み慣れた地域で常時介護が受けられ、小規模で家庭的な雰囲気の個室の施設 【小規模な特別養護老人ホームなど】	4 高齢者が必要に応じて介護を受けながら生活する小規模施設 【グループホーム、ケアハウスなど】
5 希望に応じて食事や清掃などのサービスが提供される集合住宅 【有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など】	6 わからない
7 特になし（施設や住まいの形質は問わない方を含む）	8 その他（病院など）

問 50 在宅医療や介護を受けることになった場合、特に心配に思うことは何ですか。〔〇はいくつでも〕

1 自宅で受けることができる医療の内容	2 急に病状が変わった時の対応
3 自宅に訪問してくれる医師・看護師等の体制	4 経済的な負担
5 自宅で痛みや呼吸苦などの症状コントロールが可能かどうか	
6 不安を感じた時に、いつでも相談に乗ってもらえる窓口の有無	
7 自宅で受けることができる介護サービスの内容	
8 日常的に介護してくれる家族がいるかどうか	
9 介護してくれる家族の精神的・身体的負担の有無	
10 療養できる部屋や風呂、トイレなどの居住環境	
11 その他（	）
12 特になし	

問 51 あなたの家族に介護が必要となった場合、どのように介護したいと思いますか。〔〇は1つ〕

1 なるべく家族のみで、自宅で介護したい	
2 介護保険サービス（デイサービスや短期の宿泊サービスなど）や福祉サービス（生きがい支援や緊急通報サービスなど）を使いながら自宅で介護したい	
3 特別養護老人ホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅などの施設に入所させたい	
4 わからない	5 一人暮らしのため、家族はいない
6 その他（	）

問 52 現在利用している介護保険サービス以外の支援・サービスは何ですか。〔〇はいくつでも〕

1 配食	2 調理
3 掃除・洗濯	4 買い物
5 食料品等の巡回販売や宅配	6 ごみ出し
7 外出同行（通院、買い物など）	8 移送サービス（介護・福祉タクシー等）
9 見守り、声かけ	10 サロンなどの定期的な通いの場
11 その他（	）
	12 利用していない

問 53 今後の自宅での生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）は何だと思いますか。〔〇はいくつでも〕

1 配食	2 調理
3 掃除・洗濯	4 買い物
5 食料品等の巡回販売や宅配	6 ごみ出し
7 外出同行（通院、買い物など）	8 移送サービス（介護・福祉タクシー等）
9 見守り、声かけ	10 サロンなどの定期的な通いの場
11 その他（	）
	12 特になし

問 54 現在、家族等の介護をしていますか。（別居している家族も含みます）〔〇は1つ〕

1 1人の介護をしている	2 2人以上の介護をしている	3 していない
--------------	----------------	---------

問 55 人生の最期を迎えたい場所はどこですか。〔〇は1つ〕

1 自宅	2 子どもや兄弟・姉妹などの親族の家
3 特別養護老人ホームなどの施設	4 ホスピスなどの緩和ケア施設
5 医療機関（緩和ケア施設を除く）	6 わからない
7 その他（	）

問 56 あなたの病気が治る見込みがなく、死期が近くなった場合、延命治療を望みますか。〔〇は1つ〕

1 望む	2 どちらかと言えば望む
3 どちらかと言えば望まない	4 望まない
5 わからない	

問 57 人生の最期をどのように迎えたいか家族や身近な人と話し合ったことがありますか。（延命治療、財産管理、葬儀のこと等）〔〇は1つ〕

1 十分に話し合っている	2 話し合ったことがある	3 話し合ったことはない
--------------	--------------	--------------

問 58 エンディングノート等により自分の意思を書面に残しておきたいですか。〔〇は1つ〕

1 残しておきたい	2 残さなくてもよい	3 わからない
-----------	------------	---------

9 地域包括支援センターについて

問 59 あなたは、高齢者の総合的な生活支援の窓口である、地域包括支援センターのことを知っていますか。〔〇は1つ〕

1 相談窓口であることを知っている	2 名称のみ知っている	3 知らない
-------------------	-------------	--------

問 60 今後、地域包括支援センターに力を入れてほしい事業は何ですか。〔〇は3つまで〕

1 事業内容の周知	2 高齢者宅への訪問等による実態把握
3 高齢者の一般的な相談	4 認知症の相談
5 病院や施設の入退院（所）に関する相談	6 介護予防の普及啓発事業（健康教育、健康相談等）
7 介護予防のためのケアプランの作成	8 高齢者虐待、消費者被害の防止
9 成年後見制度の周知と相談	10 その他（
11 特になし	）

10 認知症について

問 61 あなたは、認知症についてどのようなイメージを持っていますか。〔〇は1つ〕

1 認知症になったら、何もできなくなってしまう（わからなくなってしまう）
2 認知症になったら、身の回りのことができなくなり、介護施設に入ることが必要になる
3 認知症になっても、できないことを自ら工夫して補いながら、住み慣れた地域で今までどおり生活できる
4 認知症になっても、医療・介護などのサポートを利用しつつ、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができる
5 わからない
6 その他（
）

問 62 現在、認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいますか。〔〇は1つ〕

1 はい	2 いいえ
------	-------

問 63 身近な方に認知症の疑いがある時に、どこに相談しますか。〔〇はいくつでも〕

1 家族・親戚	2 友人・知人	3 民生委員
4 かかりつけの医師	5 ケアマネジャー	6 市町村の保健師
7 精神科医療機関	8 地域包括支援センター	9 保健所（県）の保健師
10 認知症疾患医療センター	11 介護サービス事業所	12 認知症の家族会、ボランティア団体
13 認知症コールセンター	14 その他（	）
	15 特に相談はしない	

問 64 認知症に関する相談窓口を知っていますか。〔〇は1つ〕

1 はい	2 いいえ
------	-------

問 65 あなたは、認知症のどのようなことに関心がありますか。〔〇はいくつでも〕

1 認知症の介護の仕方	2 認知症の医学的な情報
3 認知症の予防	4 認知症の人や家族を支えるボランティア活動
5 その他（	）
	6 関心がない

問 66 認知症に関する正しい知識や、認知症高齢者とその家族への支援に関する知識を習得する講座（認知症サポーター養成講座）や、認知症当事者の話を聞く会など、認知症に対する理解を深める機会があれば、あなたは参加したいと思いますか。〔〇は1つ〕

1 是非参加したい	2 近くであれば参加したい
3 参加したいとは思わない・できない	4 既に参加したことがある

問 67 どのようなことが充実すれば、認知症になっても安心して暮らしていくことができると思いますか。〔〇はいくつでも〕

1 専門相談窓口	2 認知症の受診・治療ができる病院・診療所
3 緊急時に対応できる病院・診療所、施設	4 入所できる施設
5 認知症の人が利用できる在宅サービス	6 認知症家族の会等
7 成年後見制度等の権利擁護	8 徘徊高齢者見守りネットワーク
9 認知症の講習会や予防教室等	
10 認知症の正しい知識と理解をもった地域づくり	
11 認知症カフェなどの認知症の人や家族、支援者が集う場所	
12 その他（	）

問 68 国が示す「新しい認知症観」を知っていますか。〔〇は1つ〕

※新しい認知症観とは、認知症になっても何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人一人が個人としてできること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考え方のことです。

1 はい	2 いいえ
------	-------

11 安心・安全の地域づくりについて

問 69 災害時に指定されている避難所や避難場所が、どこにあるかご存じですか。(〇は1つ)

- 1 知っている 2 知らない

問 70 地震や風水害などの災害時に対し、不安に思うことはありますか。(〇はいくつでも)

- 1 災害に関する情報が入手できるか、わからない
2 どこ(だれ)に助けをもとめてよいか、わからない(身近に頼れる人がいない)
3 安全な場所まで自力で避難できるか、わからない
4 地域の避難場所がどこなのか、知らない
5 地域の危険な箇所がわからない
6 防災グッズや非常食を常備していない
7 健康面・身体面に不安がある(治療の必要な持病がある、歩きづらいなど)
8 その他()
9 不安は持っていない

問 71 成年後見制度について知っていますか。(〇は1つ)

- 1 制度の内容や手続き方法を知っている 2 制度の内容をおおまかに知っている
3 制度名だけ知っている 4 知らない

問 72 ご自身の判断能力が十分でなくなった時、成年後見制度を利用したいと思いませんか。(〇は1つ)

- 1 現在利用している 2 今後利用したい
3 利用は考えていない 4 わからない

12 高齢者施策について

問 73 介護費用の増大に伴い、介護保険料も高くなってきていますが、今後の介護保険料に対する、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。(〇は1つ)

- 1 現在の介護保険サービスを維持・充実するために、介護保険料が高くなってもやむを得ない(仕方ない)
2 介護保険サービスが削減されても、介護保険料は高くない方がよい
3 公費負担や現役世代の負担を増やして、高齢者の介護保険料は高くないようにする方がよい
4 わからない

20

問 74 今後、介護や高齢者に必要な施策をどのようなものと考えますか。(〇はいくつでも)

- 1 大規模で常時介護に対応できる施設を整備
2 小規模で家庭的な雰囲気の中で常時介護のもと生活できる施設の整備
3 高齢者が必要に応じた介護を受けながら生活できる施設や共同住宅の整備
4 訪問介護・訪問看護・訪問リハビリなどの訪問系在宅サービスの充実
5 通所介護(デイサービス)・通所リハビリ(デイケア)などの通所系在宅サービスの充実
6 24時間対応の在宅サービス(訪問介護・訪問看護)の充実
7 短期入所(ショートステイ)などの一時的入所サービスの充実
8 福祉用具貸与・住宅改修の充実
9 認知症の人が利用できるサービスの充実
10 介護に関する相談(土日を含む)や介護者教室、介護者の集いの場の充実
11 介護予防(寝たきり予防、認知症予防など)事業の充実
12 外出支援(公共交通機関を利用する際の助成、移送サービスなど)
13 生活支援(問52に具体例)
14 健康づくりのための教室、健康相談の充実
15 健康診断や歯科検診などの充実
16 隣近所の助け合いやボランティア活動の育成や活動への助成
17 生きがいをもって活動できる場や働く場の整備
18 世代間の交流事業や高齢者の知識や経験を伝える場づくり
19 認知症疾患医療センター等の専門医療機関の充実
20 身寄りのない方への支援の充実
21 その他()
22 特にない・わからない

問 75 一般的に 65 歳になると高齢者と定義されていますが、あなたは何歳から「高齢者」と思いますか。(〇は1つ)

- 1 65歳から 2 70歳から 3 75歳から
4 80歳から 5 85歳から 6 わからない
7 その他()

これで調査は終了です。
ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れて、●月●日(●)までにご投函ください。

21

居宅要介護・要支援認定者等実態調査

登録番号

●●●●

●●市(町、村)

高齢者等実態調査

(居宅要介護・要支援認定者等実態調査)

この調査は、3年毎に見直しをしている介護保険事業計画(令和9年度から3年間で、どのような介護サービスが必要となるのか、●●市(町、村)の介護保険料をいくらにするかなどを決めます。)を立てるための基礎資料を得ることを目的とし、長野県と市町村が協力して実施するとても大切な調査です。

個人情報保護のために最大の注意を払っておりますので、実情に基づいてご回答いただくよう、ご協力をお願いいたします。

お名前	様
記入日	令和7年()月()日 ※回答を始めた日付を記入
調査票の記入 (○はいくつでも)	1 あて名のご本人が記入 2 主な介護者となっている家族・親族が記入 3 主な介護者以外の家族・親族が記入 4 調査対象者のケアマネジャーが記入 5 その他()

記入に際してのお願い

- この調査票は、要介護・要支援の認定を受けている方(あて名のご本人)について、状況・意向を基に記入してください。(ご本人が記入することが困難な場合は、ご家族の方等が聞き取りの上、記入してください。聞き取りも困難な場合は、ご家族の方等がご本人の意向を踏まえて、記入してください。)
- この調査票は、令和7年10月1日時点の状況を基に記入してください。

～個人情報の取り扱いについて～

個人情報の保護及び活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。
なお、この調査票のご返送をもちまして、下記にご覧いただいたものと見なさせていただきます。

【個人情報の保護及び活用目的について】

- この調査は、物販的な介護予防政策の立案と効果評価のために行うものです。この調査で得られた情報につきましては、長野県及び●●市(町、村)による介護保険事業(支援)計画策定の目的以外には利用いたしません。
- ただし、介護保険事業計画策定時にこの調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する●●市(町、村)外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析を行うことがあります。

調査票記入後は、同封の返信用封筒に入れて、
●月●日(●)までに投函してください。

この調査票についてご不明な点などがございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

●●市(町、村) ●●課 電話：●●-●●-●● FAX：●●-●●-●●

ご本人の状況についてご回答ください。

日常生活圏域 (○は1つ)	1 ●●● 4 ●●● 7 ●●●	2 ●●● 5 ●●● 8 ●●●	3 ●●● 6 ●●● 9 ●●●	
性別(○は1つ)	1 男性	2 女性		
生年月日 (○は1つ・数字で記入)	明治・大正・昭和()年()月()日			
要介護度 (○は1つ)	1 要支援1 3 要介護1 6 要介護4	2 要支援2 4 要介護2 7 要介護5	5 要介護3	
1年前の要介護度 (○は1つ)	1 総合事業対象者 4 要介護1 7 要介護4	2 要支援1 5 要介護2 8 要介護5	3 要支援2 6 要介護3	9 認定を受けていなかった
障害高齢者の 日常生活自立度 (要たきり度) (○は1つ)	1 自立 4 A1 7 B2	2 J1 5 A2 8 C1	3 J2 6 B1 9 C2	
認知症高齢者の 日常生活自立度 (○は1つ)	1 自立 4 IIb 7 IV	2 I 5 IIIa 8 M	3 IIa 6 IIIb	
各保険者の 第一号保険料の 所得段階 (数字で記入)	第()段階			
第一号保険料の 標準所得段階 (数字で記入)	第()段階(第1段階～第13段階) ※下表参照			

※標準所得段階の区分については、下記を参照してください。

所得段階	対象者の条件
第1段階	生活保護の受給者 世帯全員が住民税非課税で世帯年収が10万円以下の方
第2段階	世帯全員が住民税非課税で、本人の課税世帯年収が60万円超120万円以下の方
第3段階	世帯年収が60万円超120万円以下の方
第4段階	世帯年収が120万円超210万円未満の方
第5段階	世帯年収が210万円超320万円未満の方
第6段階	世帯年収が320万円超420万円未満の方
第7段階	世帯年収が420万円超520万円未満の方
第8段階	世帯年収が520万円超620万円未満の方
第9段階	世帯年収が620万円超720万円未満の方
第10段階	世帯年収が720万円超820万円未満の方
第11段階	世帯年収が820万円超920万円未満の方
第12段階	世帯年収が920万円超1020万円未満の方
第13段階	世帯年収が1020万円以上の方

1 あなた(あて名のご本人)やご家族の生活状況について

問1 家族構成を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1 一人暮らし | 2 夫婦2人暮らし(配偶者(夫・妻)65歳以上) |
| 3 夫婦2人暮らし(配偶者(夫・妻)64歳以下) | 4 息子・娘との2世帯 |
| 5 その他() | |

問2 あなた(あて名のご本人)が急病の時などで手助けが必要な時、(同居以外で)およそ30分以内に駆けつけてくれる親族等はいませんか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 子ども(義理を含む) | 2 孫 |
| 3 兄弟・姉妹(義理を含む) | 4 その他の親族 |
| 5 近所の人・事業所の人等 | 6 近くに住む親族等はいない |

問3 近所の方との程度付き合いをしていますか。(○は最も主なもの1つ)

- | |
|-------------------------------|
| 1 常に自宅に様子を見に来てくれる(電話をくれる)人がいる |
| 2 お互いに訪問し合う人がいる |
| 3 困った時に気軽に頼める人がいる |
| 4 あいさつ、立ち話を程度する程度の人がある |
| 5 付き合いはない |

問4 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|------------|
| 1 大変苦しい | 2 やや苦しい |
| 3 ふつう | 4 ややゆとりがある |
| 5 大変ゆとりがある | |

問5 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(○は1つ)

※本人以外の持家でも、宅間と同居していたり、宅間から世帯で借りていたりする場合は、「1」持家(一戸建て)または「2」持家(集合住宅)を選択してください。
※一般的な賃貸借契約による場合は「4」民間賃貸住宅(一戸建て)または「5」民間賃貸住宅(集合住宅)を選択し、インフォーマル(非公式な)賃貸の場合は併せて「6」借家を選択してください。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 持家(一戸建て) | 2 持家(集合住宅) |
| 3 公営賃貸住宅 | 4 民間賃貸住宅(一戸建て) |
| 5 民間賃貸住宅(集合住宅) | 6 借家 |
| 7 その他() | |

2 からだを動かすことについて

問6 からだを動かすことについて教えてください。(○は1つずつ)

- | | | | | |
|-------------------------------|-------------|--------------|-------------|----------|
| ①階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか | 1 できるし、している | 2 できるけどしていない | 3 できない | |
| ②椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか | 1 できるし、している | 2 できるけどしていない | 3 できない | |
| ③15分位続けて歩いていますか(杖や歩行器等でも可) | 1 できるし、している | 2 できるけどしていない | 3 できない | |
| ④過去1年間に転んだ経験がありますか | 1 2度以上ある | 2 1度ある | 3 ない | |
| ⑤転倒に対する不安は大きいですが | 1 とても不安 | 2 やや不安である | 3 あまり不安でない | 4 不安でない |
| ⑥週に1回以上は外出していますか | 1 ほとんど外出しない | 2 週1回 | 3 週2～4回 | 4 週5回以上 |
| ⑦昨年と比べて外出の回数が減っていますか | 1 とても減っている | 2 減っている | 3 あまり減っていない | 4 減っていない |

《問6で「1」とても減っている、「2」減っている」とお答えの方におたずねします。》

▶ 問6の「1」外出が減っている(減っている)理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 病気 | 2 障害(脳卒中の後遺症など) |
| 3 足腰などの痛み | 4 トイレの心配(失禁など) |
| 5 耳の障害(聞こえの問題など) | 6 目の障害 |
| 7 外での楽しみがない | 8 経済的に出られない |
| 9 交通手段がない | 10 感染症の予防 |
| 11 その他() | |

問7 外出する際の移動手段は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|---------------|
| 1 徒歩(杖使用を含む) | 2 自転車 |
| 3 バイク | 4 自動車(本人が運転) |
| 5 自動車(家族や友人・知人に乗せてもらう) | 6 電車 |
| 7 路線バス | 8 福祉バス |
| 9 病院や施設の利用(タクシー等の送迎を含む) | 10 車いす |
| 11 電動車いす(カート) | 12 歩行器・シルバーカー |
| 13 タクシー | 14 その他() |

3 食べることにについて

問8 食べることにについて教えてください。

(〇は1つずつ。身長及び体重については記入例を参照)

①身長と体重をご記入ください	
身長 cm	体重 kg
記入例：身長 cm	体重 kg
②6か月間で2〜3kg以上の体重減少がありましたか	1 はい 2 いいえ
③半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1 はい 2 いいえ
④お茶や汁物等でむせることがありますか	1 はい 2 いいえ
⑤口の渇きが気になりますか	1 はい 2 いいえ
⑥歯磨きを毎日していますか (人にやってもらう場合も含む)	1 はい 2 いいえ 歯が1本もない方、入れ歯を利用している方は、「2 いいえ」を選択してください。
⑦歯の抜と入れ歯の利用状況を教えてください。 (成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)	1 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用 2 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし 3 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用 4 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし

〔問8で「1 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」、「3 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」とお答えの方におたずねします。〕

→ ⑧毎日入れ歯の手入れをしていますか 1 はい 2 いいえ

問9 家族や友人・知人、地域（近所）の方などと食事をする機会がありますか。

(〇は1つ)

1 毎日ある	2 週に何度かある	3 月に何度かある
4 年に何度かある	5 ほとんどない	

3

4 毎日の生活について

問10 物忘れが多いと感じますか。(〇は1つ)

1 はい	2 いいえ
------	-------

問11 毎日の生活について教えてください。(〇は1つずつ)

①バスや電車一人で外出していますか（自転車でも可）	1 できるし、している 2 できるだけしていいない 3 できない
②自分で食品・日用品の買い物をしていますか	1 できるし、している 2 できるだけしていいない 3 できない
③自分で食事の用意をしていますか	1 できるし、している 2 できるだけしていいない 3 できない
④自分で請求書の支払いをしていますか	1 できるし、している 2 できるだけしていいない 3 できない
⑤自分で預貯金の出し入れをしていますか	1 できるし、している 2 できるだけしていいない 3 できない

問12 書類の記入や相談、趣味などについて教えてください。(〇は1つずつ)

①年金などの書類（役所や病院などに送る書類）が書けますか	1 はい 2 いいえ
②友人の家を訪ねていますか	1 はい 2 いいえ
③家族や友人の相談にのっていますか	1 はい 2 いいえ
④趣味や生きがいはありますか → [それは何ですか?]	1 趣味や生きがいあり 2 思いつかない

問13 スマートフォンを使用していますか。(〇は1つ)

1 はい	2 いいえ
------	-------

〔問13で「1 はい」とお答えの方におたずねします。〕

問13-1 LINEなどのメッセージアプリケーションを使用していますか。(〇は1つ)

1 はい	2 いいえ
------	-------

問14 生活や健康管理、介護予防等に関する情報をどのような媒体で収集していますか。(〇はいくつでも)

1 広報紙	2 ホームページ	3 SNS	4 テレビ・ラジオ
5 新聞	6 民生委員	7 医療機関	8 家族・友人
9 その他（			10 収集していない

4

5 地域での活動について

問15 お住まいの地域は、安心して生活できる地域だと思いますか。(〇は1つ)

1 思う	2 思わない
------	--------

問16 何らかの地域の会やグループに参加していますか。(〇は1つ)

1 参加している	2 参加していない
----------	-----------

〔問16で「1 参加している」とお答えの方におたずねします。〕

問16-1 地域の会やグループに、どのくらいの頻度で参加していますか。(〇は1つずつ)

①ボランティアのグループ	1 週4回以上 4 月1〜3回	2 週2〜3回 5 年に1〜11回	3 週1回 6 参加していない
②運動やスポーツ関係のグループやクラブ	1 週4回以上 4 月1〜3回	2 週2〜3回 5 年に1〜11回	3 週1回 6 参加していない
③趣味関係のグループ	1 週4回以上 4 月1〜3回	2 週2〜3回 5 年に1〜11回	3 週1回 6 参加していない
④学習・教養サークル	1 週4回以上 4 月1〜3回	2 週2〜3回 5 年に1〜11回	3 週1回 6 参加していない
⑤介護予防のための通いの場 (●●●●)	1 週4回以上 4 月1〜3回	2 週2〜3回 5 年に1〜11回	3 週1回 6 参加していない
⑥老人クラブ (シニアクラブ)	1 週4回以上 4 月1〜3回	2 週2〜3回 5 年に1〜11回	3 週1回 6 参加していない
⑦町内会・自治会	1 週4回以上 4 月1〜3回	2 週2〜3回 5 年に1〜11回	3 週1回 6 参加していない
⑧収入のある仕事	1 週4回以上 4 月1〜3回	2 週2〜3回 5 年に1〜11回	3 週1回 6 参加していない

〔問16で「1 参加している」とお答えの方におたずねします。〕

問16-2 そこに行くためには、自宅から歩いてどのくらい時間がかかりますか。複数箇所ある場合は、一番近いものをお答えください。(〇は1つ)

1 徒歩5分以内	2 徒歩6〜10分	3 徒歩11〜20分
4 徒歩21〜30分	5 徒歩30分以上	6 歩いて行くことは難しい

5

問17 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に「参加者」として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)

1 是非参加したい	2 参加してもよい
3 参加したくない	4 既に参加している

問18 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に「企画・運営（お世話役）」として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)

1 是非参加したい	2 参加してもよい
3 参加したくない	4 既に参加している

問19 現在のあなたの就労状態はどれですか。(〇はいくつでも)

1 職に就いたことがない	
2 引退した	
3 常勤（フルタイム）	4 非常勤（パート・アルバイト等）
5 自営業（農林水産業）	6 自営業（農林水産業以外）
7 求職中	8 その他

〔問19で「2 引退した」とお答えの方におたずねします。〕

問19-1 あなたはいつ引退しましたか。(元号に〇は1つ・年は枠内に数字を記入)

1 昭和	具体的に、昭和・平成・令和何年に引退しましたか。	年
2 平成		
3 令和		

6

6 助け合いについて

問 20 まわりの人との「助け合い」の状況についてお聞きします。(それぞれ〇はいくつでも)

①自分の心配事や悩みを聞いてくれる人	1 配偶者(夫・妻)	2 同居の子供	3 別居の子供	4 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5 近隣の人	6 友人	7 その他()	8 いらない
②自分が心配事や悩みを聞いてあげる人	1 配偶者(夫・妻)	2 同居の子供	3 別居の子供	4 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5 近隣の人	6 友人	7 その他()	8 いらない
③病気で数日間寝込んだ時に、自分の看病や世話をしてくれる人	1 配偶者(夫・妻)	2 同居の子供	3 別居の子供	4 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5 近隣の人	6 友人	7 その他()	8 いらない
④病気で数日間寝込んだ時に、自分が看病や世話をしてくれる人	1 配偶者(夫・妻)	2 同居の子供	3 別居の子供	4 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5 近隣の人	6 友人	7 その他()	8 いらない

問 21 家族や友人・知人以外で、何かあった時に相談する相手はどなた(どこ)ですか。(〇はいくつでも)

1 自治会・町内会・老人クラブ(シニアクラブ)	2 社会福祉協議会・民生委員
3 クアマネジャー	4 医師・歯科医師・看護師
5 地域福祉支援センター・役所・役場	6 その他()
7 いらない	

問 22 友人・知人と会う頻度はどのくらいですか。(〇は最も主なもの1つ)

1 毎日ある	2 週に何度かある	3 月に何度かある
4 年に何度かある	5 ほとんどない	

問 23 よく会う友人・知人は、どのような関係の人ですか。(〇はいくつでも)

1 近所・同じ地域の人	2 幼なじみ
3 学生時代の友人	4 仕事での同僚・元同僚
5 趣味や関心が同じ友人	6 ボランティア等の活動での友人
7 その他()	8 いらない・できない

7

問 24 あなたやご家族が日常生活上の支援が必要になった時、地域の人にどのような支援をしてほしいと思いますか。(〇はいくつでも)

1 外出の際の移動手段	2 財産やお金の管理
3 買い物	4 ごみ出し
5 庭の手入れ・草取り	6 掃除・洗濯・炊事
7 家の中の作業(家具の移動、電球の取替等)	8 ベットの世話
9 通院などの付き添い	10 急病など、緊急時の手助け
11 災害時の手助け	12 安否確認等の定期的な声かけ・見守り
13 雪かき	14 その他()
15 特にない・頼まない	

7 健康について

問 25 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(〇は1つ)

1 とてもよい	2 まあよい	3 あまりよくない	4 よくない
---------	--------	-----------	--------

問 26 あなたは、現在どの程度幸せですか。(〇は点数に1つ)

※「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください。

とても不幸	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	とても幸せ
-------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-------

問 27 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(〇は1つ)

1 はい	2 いいえ
------	-------

問 28 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(〇は1つ)

1 はい	2 いいえ
------	-------

問 29 タバコは吸っていますか。(〇は1つ)

1 ほぼ毎日吸っている	2 時々吸っている
3 吸っていたがやめた	4 もともと吸っていない

8

問 30 あなたは、40歳以降、日常生活で健康のために行動したり、気をつけたりしていませんか。(〇はいくつでも)

1 実行していない	2 健康診断を定期的に受診
3 食事の内容(減塩、食べすぎないなど)	4 十分な睡眠
5 適度な運動等(スポーツ、ウォーキングなど)	6 歯や歯ぐきの健康
7 タバコを吸わない	8 お酒を飲まない・飲みすぎない

問 31 あなたが、現在抱えている傷病について、ご回答ください。(〇はいくつでも)

1 脳血管疾患(脳卒中)	2 心疾患(心臓病)
3 悪性新生物(がん)	4 呼吸器疾患
5 腎疾患(透析)	6 筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)
7 膠原病(関節リウマチ含む)	8 変形性関節症
9 認知症	10 パーキンソン病
11 難病(パーキンソン病を除く)	12 糖尿病
13 眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの)	14 なし
15 その他()	16 わからない

問 32 日常的な診療や健康管理などを行ってくれる「かかりつけ医」はいますか。(〇は1つ)
※かかりつけ医とは「健康に関することも何でも相談でき、必要な時は専門の医療機関を紹介してくれる身近にいて頼りになる医師」のことです。

1 いる	2 いらない
------	--------

〔問 32 で「1 いる」とお答えの方におたずねします。〕

問 32-1 かかりつけ医は病院ですか、診療所ですか。(〇は1つ)

※入院施設がある医療機関は「1 病院」、入院施設がない医療機関は「2 診療所(医院、クリニック)」を選択してください。

1 病院	2 診療所(医院、クリニック)
------	-----------------

〔問 32 で「1 いる」とお答えの方におたずねします。〕

問 32-2 かかりつけ医は往診(体調が悪い時のみの訪問による診療)をしてくれますか。(〇は1つ)

1 はい	2 いいえ
3 わからない	4 その他()

9

問 33 現在、病院・診療所(医院、クリニック)に通院していますか。また、訪問診療(定期的な訪問による診療)を受けていますか。(〇はいくつでも)

1 通院している
2 訪問診療を受けている(訪問看護、訪問歯科診療、居宅療養管理指導等は除く)
3 いいえ

〔問 33 で「1 通院している」「2 訪問診療を受けている」とお答えの方におたずねします。〕

問 33-1 通院・訪問診療の頻度を教えてください。(〇は最も主なもの1つ)

※複数の医療機関に通院したり、複数だけ処方されたりしている場合も含め、全体としてどのくらいの頻度かを教えてください。

1 週1回以上	2 月2~3回	3 月1回程度
4 2か月に1回程度	5 3か月に1回程度	

〔問 33 で「1 通院している」とお答えの方におたずねします。〕

問 33-2 通院に介助(付き添い)が必要ですか。(〇は1つ)

※医療機関までの送迎が必要な場合も、「1 はい」を選択してください。

1 はい	2 いいえ
------	-------

問 34 かかりつけ薬剤師・薬局はありますか。(〇は1つ)

1 ある	2 ない
------	------

問 35 年に1回以上歯科検診または歯科医院を受診していますか。(〇は1つ)

1 はい	2 いいえ
------	-------

〔問 35 で「2 いいえ」とお答えの方におたずねします。〕

問 35-1 歯科検診や歯科医院を受診していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1 歯科医院に嫌悪感があるから	2 体力的な問題があるから
3 距離が遠いから	4 経済的に難しいから
5 時間がないから	6 その他()

問 36 かかりつけ歯科医はいますか。(〇は1つ)

1 いる	2 いらない
------	--------

10

問 37 耳が聞こえにくいことがありますか。(〇は1つ)

※補聴器を使用している方は、補聴器を使用していない状態のことをご回答ください。

1 ある 2 ない

《問 37 で「1 ある」とお答えの方におたずねします。》

問 37-1 耳が聞こえにくいことで、生活にどのような支障が生じていますか。(〇はいくつでも)

- 1 相手の声が聞こえにくく、人と会うことを避けている
- 2 相手の声が聞こえにくく、仕事やサークルへ行きづらい（行くのをやめた）
- 3 電話口の声やインターホン、テレビの音が聞こえにくい
- 4 外出時、車や自転車の音が聞こえにくく、危険を察知しづらい
- 5 その他（ ）
- 6 特にない

《問 37 で「1 ある」とお答えの方におたずねします。》

問 37-2 現在、補聴器を使用していますか。(〇は1つ)

1 はい 2 いいえ

問 38 現在、受けている医療的ケアがありますか。(薬の服用や受診は含めません)

(〇はいくつでも)

- 1 経管栄養（経鼻、胃ろう、腸ろう）
- 2 痰の吸引
- 3 酸素療法（呼吸器）
- 4 ストーマ処置
- 5 排泄看護、褥瘡の管理
- 6 その他（ ）
- 7 必要ない（受けていない）

《問 38 で「1」～「6」とお答えの方におたずねします。》

問 38-1 医療的ケアを実施しているのはどなたですか。(〇はいくつでも)

- 1 本人・家族
- 2 医師
- 3 訪問看護師
- 4 訪問介護事業所のヘルパー
- 5 通院の際に処置
- 6 その他（ ）

8 地域包括支援センターについて

問 39 あなたは、高齢者の総合的な生活支援の窓口である、地域包括支援センターのことを知っていますか。(〇は1つ)

1 相談窓口であることを知っている 2 名称のみ知っている 3 知らない

11

問 40 今後、地域包括支援センターに力を入れてほしい事業は何ですか。(〇は3つまで)

- 1 事業内容の周知
- 2 高齢者宅への訪問等による実態把握
- 3 高齢者の一般的な相談
- 4 認知症の相談
- 5 病院や施設の入退院（所）に関する相談
- 6 介護予防の普及啓発事業（健康教育、健康相談等）
- 7 介護予防のためのケアプランの作成
- 8 高齢者虐待、消費者被害の防止
- 9 成年後見制度の周知と相談
- 10 その他（ ）
- 11 特にない

9 認知症について

問 41 現在、認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいますか。(〇は1つ)

1 はい 2 いいえ

問 42 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(〇は1つ)

1 はい 2 いいえ

問 43 国が示す「新しい認知症観」を知っていますか。(〇は1つ)

※新しい認知症観とは、認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になっても、一人一人が収入としてできること、やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考え方のことです。

1 はい 2 いいえ

問 44 どのようなことが充実すれば、認知症になっても安心して暮らしていくことができると思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 専門相談窓口
- 2 認知症の受診・治療ができる病院・診療所
- 3 緊急時に対応できる病院・診療所、施設
- 4 入所できる施設
- 5 認知症の人が利用できる在宅サービス
- 6 認知症家族の会等
- 7 成年後見制度等の権利擁護
- 8 徘徊高齢者見守りネットワーク
- 9 認知症の講習会や予防教室等
- 10 認知症の正しい知識と理解をもった地域づくり
- 11 認知症カフェなどの認知症の人や家族、支援者が集う場所
- 12 その他（ ）

12

10 安心・安全の地域づくりについて

問 45 災害時に指定されている避難所や避難場所が、どこにあるかご存じですか。(〇は1つ)

1 知っている 2 知らない

問 46 地震や風水害などの災害時に、不安に思うことはありますか。(〇はいくつでも)

- 1 災害に関する情報が入手できるか、わからない
- 2 どこ（だれ）に助けをもとめてよいか、わからない（身近に頼れる人がいない）
- 3 安全な場所まで自力で避難できるか、わからない
- 4 地域の避難場所がどこなのか、知らない
- 5 地域の危険な箇所がわからない
- 6 防災グッズや非常食を常備していない
- 7 健康面・身体面に不安がある（治療の必要な持病がある、歩きづらいなど）
- 8 その他（ ）
- 9 不安は特にない

問 47 成年後見制度について知っていますか。(〇は1つ)

1 制度の内容や手続き方法を知っている 2 制度の内容をおおまかに知っている
3 制度名だけ知っている 4 知らない

問 48 ご自身の判断能力が十分でなくなった時、成年後見制度を利用したいと思いませんか。(〇は1つ)

1 現在利用している 2 今後利用したい
3 利用は考えていない 4 わからない

13

11 介護の状況について

問 49 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助を受けていますか。(〇は1つ)

- 1 介護・介助は必要ない
- 2 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- 3 現在、何らかの介護・介助を受けている

《問 49 で「2 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」、「3 現在、何らかの介護・介助を受けている」とお答えの方におたずねします。》

問 49-1 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 脳卒中（脳出血、脳梗塞等）
- 2 心臓病
- 3 がん（悪性新生物）
- 4 呼吸器の病気（肺炎・肺がん等）
- 5 関節の病気（リウマチ等）
- 6 認知症（アルツハイマー病等）
- 7 パーキンソン病
- 8 糖尿病
- 9 腎疾患（透析）
- 10 視覚・聴覚障害
- 11 骨折・転倒
- 12 骨格・骨盤損傷
- 13 高齢による衰弱
- 14 その他（ ）
- 15 わからない

《問 49 で「3 現在、何らかの介護・介助を受けている」とお答えの方におたずねします。》

問 49-2 主にどなたの介護・介助を受けていますか。(〇は最も主要なもの1つ)

- 1 配偶者（夫・妻）
- 2 息子
- 3 娘
- 4 子どもの配偶者（夫・妻）
- 5 孫
- 6 兄弟・姉妹（義理を含む）
- 7 介護サービスのヘルパー
- 8 その他（ ）

《問 49 で「3 現在、何らかの介護・介助を受けている」とお答えの方におたずねします。》

問 49-3 主に介護・介助している方の性別は、次のどちらですか。(〇は1つ)

※前問が「7 介護サービスのヘルパー」であれば、問 49-3～問 49-7 は回答せずに、問 50 に進んでください。

1 男性 2 女性

《問 49 で「3 現在、何らかの介護・介助を受けている」とお答えの方におたずねします。》

問 49-4 主に介護・介助している方の年齢を教えてください。(〇は1つ)

- 1 20歳未満
- 2 20歳代
- 3 30歳代
- 4 40歳代
- 5 50歳代
- 6 60歳代
- 7 70歳代
- 8 80歳以上
- 9 わからない

▼ 問 49-5 以降もご回答ください

14

〔問49で「3. 現在、何らかの介護・介護を受けている」とお答えの方におたずねします。〕

問49-5 主に介護・介護している方は同居していますか。(〇は1つ)

1 別居している 2 同居している

〔問49-5で「1. 別居している」とお答えの方におたずねします。〕

問49-5-1 主に介護・介護している方のお住まいはどこですか。(〇は1つ)

1 同一市町村内 2 県内 3 県外

〔問49で「3. 現在、何らかの介護・介護を受けている」とお答えの方におたずねします。〕

問49-6 ご家族、ご親族の方の介護・介助は、週にどのくらいありますか。(同居していない親族等からの介護・介助を含みます)(〇は1つ)

1 ない 2 週1日より少ない 3 週に1～2日
4 週に3～4日 5 ほぼ毎日

〔問49で「3. 現在、何らかの介護・介護を受けている」とお答えの方におたずねします。〕

問49-7 現在、主に介護・介護している方が行っている介護は何ですか。(〇はいくつでも)

1 日中の排泄 2 夜間の排泄
3 食事の介助(食べる時) 4 入浴・洗身
5 身だしなみ(洗濯、歯磨き等) 6 衣服の着脱
7 屋内の移乗・移動 8 外出の付き添い、送迎等
9 服薬 10 認知症への対応
11 医療面での対応(経管栄養、ストマ等) 12 食事の準備(調理等)
13 その他の家事(掃除、洗濯、買い物等) 14 金銭管理や生活に必要な諸手続き
15 服薬の管理 16 その他()
17 わからない

問50 ご家族やご親族の中で、ご本人(調査対象者)の介護・介助を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めたり、転職した方はいますか。(〇はいくつでも)

※ 自営業や農林水産業の仕事を辞めた方を含みます。

1 主な介護・介助者が仕事を辞めた(転職除く)
2 主な介護・介助者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く)
3 主な介護・介助者が転職した
4 主な介護・介助者以外の家族・親族が転職した
5 介護・介助のために仕事を辞めた家族・親族はいない
6 家族はいない
7 わからない

15

〔問51で「3. 現在、何らかの介護・介護を受けている」とお答えの方におたずねします。〕

問51 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用していますか。(〇は1つ)

1 利用している 2 利用していない 17ページ 問51-3もご回答ください

〔問51で「1. 利用している」とお答えの方におたずねします。〕

問51-1 利用している在宅サービスは何ですか。(〇はいくつでも)

※ 要支援1・2の方は、介護予防サービスのメニューとしてご記入いただき、当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

1 訪問診療(医師の訪問) 2 訪問介護
3 夜間対応型訪問介護 4 訪問入浴介護
5 訪問看護 6 訪問リハビリテーション
7 通所介護(デイサービス) 8 認知症対応型通所介護
9 通所リハビリテーション(デイケア) 10 短期入所(ショートステイ)
11 小規模多機能型居宅介護
12 医師や薬剤師などによる療養上の指導(居宅療養管理指導)
13 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 14 看護小規模多機能型居宅介護
15 その他生活支援サービス 16 その他の在宅サービス()

〔問51-1で「12. 医師や薬剤師などによる療養上の指導(居宅療養管理指導)」とお答えの方におたずねします。〕

問51-1-1 だれ(職種)に管理指導をいただいていますか。(〇はいくつでも)

1 医師 2 歯科医師 3 薬剤師
4 看護師・保健師 5 歯科衛生士 6 管理栄養士

〔問51で「1. 利用している」とお答えの方におたずねします。〕

問51-2 利用している介護保険サービスに満足していますか。(〇は1つ)

1 満足している 2 どちらかと言えば満足している
3 どちらかと言えば満足していない 4 満足していない

〔問51-2で「1. 満足している」「2. どちらかと言えば満足している」とお答えの方におたずねします。〕

問51-2-1 介護保険サービスを利用したことにより、心身の状態に変化がありましたか。(〇は1つ)

1 よくなった 2 どちらかと言えばよくなった
3 変わらない 4 わからない
5 その他()

16

〔問51-2で「3. どちらかと言えば満足していない」「4. 満足していない」とお答えの方におたずねします。〕

問51-2-2 どのようなところが不満ですか。(〇は3つまで)

1 利用できる回数や日数が少ない
2 予約(定員)が一杯で、希望する日や時間帯などに利用できない
⇒利用できなかったサービスは何ですか?()
3 利用している事業所が、希望する日や時間帯に利用できない(休日、サービス時間外(夜間、深夜、早朝など))
⇒利用できなかったサービスは何ですか?()
4 事業所職員や担当者の接し方が悪い
5 サービス提供者の技術・熟練度が低い
6 事前の説明が不十分で、予想していたサービス内容と違った
7 利用料が高い
8 プライバシーや個人の尊厳への配慮が足りない
9 その他()

〔問51で「2. 利用していない」とお答えの方におたずねします。〕

問51-3 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1 現状では、サービスを利用するほどの状態ではないから
2 本人にサービス利用の希望がないから
3 家族が介護をするため必要ないから
4 以前利用していたサービスに不満があったから
5 利用料を支払うのが難しいから
6 利用したいサービスが利用できない、身近にないから
7 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用したかったから
8 サービスを受けたいが、手続きや利用方法がわからないから
9 その他()

問52 現在利用している介護保険サービス以外の支援・サービスは何ですか。(〇はいくつでも)

1 配食 2 調理
3 掃除・洗濯 4 買い物
5 食料品等の巡回販売や宅配 6 ごみ出し
7 外出同行(通院、買い物など) 8 移送サービス(介護・福祉タクシー等)
9 見守り、声かけ 10 サロンなどの定期的な通いの場
11 その他() 12 利用していない

17

〔問53で「3. 今後の自宅での生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)」は何だと思えますか。(〇はいくつでも)

※ 介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

1 配食 2 調理
3 掃除・洗濯 4 買い物
5 食料品等の巡回販売や宅配 6 ごみ出し
7 外出同行(通院、買い物など) 8 移送サービス(介護・福祉タクシー等)
9 見守り、声かけ 10 サロンなどの定期的な通いの場
11 その他() 12 他にない

問54 現時点での施設等への入所(入居)の検討状況について、おたずねします。あなたは、自宅以外の「施設」や「高齢者向けの住まい」への入所(入居)を検討していますか。(〇は1つ)

※ 「施設」や「高齢者向けの住まい」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、介護老人ホーム等、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

1 検討していない 2 検討している 3 既に申し込みをしている

問55 施設等への入所(入居)希望についてお聞きます。あなたは、自宅以外の「施設」や「高齢者向けの住まい」に入所(入居)を希望しますか。(〇は1つ)

1 希望する
2 希望しない(可能な限り自宅で生活したい)
3 わからない

〔問55で「1. 希望する」とお答えの方におたずねします。〕

問55-1 「施設」や「高齢者向けの住まい」での生活を希望する理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1 家族に迷惑をかけたくないから
2 自宅では、認知症対応やリハビリなどの専門的な介護が受けられないから
3 家族は介護の時間が十分にとれないから
4 自宅では、急な容態変化や介護者の都合などで緊急時の対応が不安だから
5 在宅で介護保険サービスを利用するより建物の費用を考えた総合的にみると経済的だから
6 住宅の構造に問題があるから
7 自宅でなく離れた場所にある施設なら世間の目が気にならないから
8 家族がいらないから
9 その他()

18

問 56 最も希望する「施設」や「住まい」の形態、もしくは今後、自宅での生活が困難となった場合に、入所（入居）を希望する「施設」や「高齢者向けの住まい」の形態は何か。（〇は1つ）

※本人や家族の経済状況は考慮に入らず、入所（入居）希望の施設をご回答ください。
※施設や住まいの形態を問わない方は「7 特になし」を選択してください。

- 1 常時介護が受けられる大規模な施設で、少人数で生活を送れる個室の施設
【ユニット型の特別養護老人ホーム、老人保健施設など】
- 2 常時介護が受けられる大規模な施設で、比較的低額な相部屋が多い施設
【従来型の特別養護老人ホームなど】
- 3 住み慣れた地域で常時介護が受けられ、小規模で家庭的な雰囲気のある施設の施設
【小規模な特別養護老人ホームなど】
- 4 高齢者が必要に応じて介護を受けながら生活する小規模施設
【グループホーム、ケアハウスなど】
- 5 希望に応じて食事や清掃などのサービスが提供される集合住宅
【有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など】
- 6 わからない
- 7 特になし（施設や住まいの形態は問わない方を含む）
- 8 その他（病院など）

問 57 ずっと自宅で暮らし続けるためには、どのような支援があればいいと思いますか。（〇はいくつでも）

- 1 緊急時など、必要な時にショートステイや宿泊サービスが利用できること
- 2 自宅に医師が訪問して診療してくれること
- 3 デイサービスなどの通所サービスを必要時に利用できること
- 4 要介護度によって決められている金額を気にせずに、必要な分だけ介護保険サービスを受けられること
- 5 過院などの際、送迎サービスを受けられること
- 6 日常的に介護をしてくれる家族がいること
- 7 夜間や休日にも、自宅で介護や看護のサービスを受けられること
- 8 配食サービスが受けられること
- 9 緊急時などに必要な見守りを受けられること
- 10 自宅を改修するための資金提供を受けられること
- 11 その他（ ）
- 12 特になし

19

12 高齢者施策について

問 58 介護保険制度に対するあなたの評価として、最も近いものを選んでください。（〇は1つ）

- 1 本人や家族の負担が軽減されるなど、全体的に満足している
- 2 本人や家族の負担があまり変わらず、よくわからない
- 3 本人や家族の負担が増加するなど、かなり不満がある
- 4 その他（ ）

問 59 介護費用の増大に伴い、介護保険料も高くなっていますが、今後の介護保険料に対する、あなたの考えに最も近いものはどれですか。（〇は1つ）

- 1 現在の介護保険サービスを維持・充実するために、介護保険料が高くなってもらってよい（仕方ない）
- 2 介護保険サービスが削減されても、介護保険料は高くない方がよい
- 3 公費負担や現役世代の負担を増やして、高齢者の介護保険料は高くないようにする方がよい
- 4 わからない

問 60 以下の介護保険サービスは、県内ではあまり実施されていませんが、これらのサービスが利用できるとしたら、利用したいと思いますか。（それぞれ〇は1つ）

①在宅要介護高齢者の生活を支えるため、ヘルパーや看護士が日中、夜間を通じて定期的に巡回訪問したり、利用者、家族からの連絡により随時対応するサービス （サービス名：定期巡回・随時対応型訪問介護看護） ※利用料は月額定額制、他の訪問介護サービスは利用できません	1 利用したい 2 利用したくない 3 わからない
②医療ニーズの高い高齢者に対応するため、1つの事業所で小規模多機能型居宅介護のサービスに加え、必要に応じて訪問看護が一体的に提供されるサービス （サービス名：看護小規模多機能型居宅介護） ※利用料は月額定額制、他の通所介護、訪問介護、看護サービスなどは利用できません	1 利用したい 2 利用したくない 3 わからない
③在宅要介護高齢者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、夜間等に訪問介護員（ホームヘルパー）等が利用者の自宅を訪問するサービス （サービス名：夜間対応型訪問介護） ※利用料は月額定額制（又は月額基本料金+利用回数に応じた料金）	1 利用したい 2 利用したくない 3 わからない
④能力に応じて自宅で自立した日常生活を営むことができるようするため、利用者の選択に応じて、施設への「通い」を中心として、短期間の「宿泊」や利用者の自宅への「訪問」を組合せて提供するサービス （サービス名：小規模多機能型居宅介護） ※利用料は月額定額制、他の通所介護、訪問介護などは利用できません	1 利用したい 2 利用したくない 3 わからない

20

問 61 今後、介護や高齢者に必要な施設をどのようなものと考えますか。（〇はいくつでも）

- 1 大規模で常時介護に対応できる施設の整備
- 2 小規模で家庭的な雰囲気の中で常時介護のもと生活できる施設の整備
- 3 高齢者が必要に応じて介護を受けながら生活できる施設や共同住宅の整備
- 4 訪問介護・訪問看護・訪問リハビリなどの訪問系在宅サービスの充実
- 5 通所介護（デイサービス）、通所リハビリ（デイケア）などの通所系在宅サービスの充実
- 6 24時間対応の在宅サービス（訪問介護・訪問看護）の充実
- 7 短期入所（ショートステイ）などの一時的入所サービスの充実
- 8 福祉用具貸与・住宅改修の充実
- 9 認知症の人が利用できるサービスの充実
- 10 介護に関する相談（土日を含む）や介護者教室、介護者の集いの場の充実
- 11 介護予防（寝たきり予防、認知症予防など）事業の充実
- 12 外出支援（公共交通機関を利用する際の助成、移送サービスなど）
- 13 生活支援（問52に具体例）
- 14 健康づくりのための教室、健康相談の充実
- 15 健康診断や歯科検診などの充実
- 16 隣近所の助け合いやボランティア活動の育成や活動への助成
- 17 生きがいをもって活動できる場や働く場の整備
- 18 世代間の交流事業や高齢者の知識や経験を伝える場づくり
- 19 認知症疾患医療センター等の専門医療機関の充実
- 20 身寄りのない方への支援の充実
- 21 その他（ ）
- 22 特になし・わからない

13 主な介護・介助者の方がお答えください

問 62 現在、何人の介護をしていますか。（〇は1つ）

- 1 1人（この調査票のあて名ご本人のみ）
- 2 2人以上の介護をしている

問 63 主な介護・介助者の方が介護・介助にかけている時間（1日当たり）はどのくらいですか。（〇は1つ）

- 1 1時間未満
- 2 1～3時間未満
- 3 3～6時間未満
- 4 6～12時間未満
- 5 12時間以上

21

問 64 主な介護・介助者の方の現在の勤務形態についてご回答ください。（〇は1つ）

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」を指します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を指します。
※兼業・副業、フリーランス等の場合も訪問介護・自営等から「フルタイム」または「パートタイム」のいずれかを選択してください。

- 1 フルタイムで働いている
 - 2 パートタイムで働いている
 - 3 働いていない
- 問 64-5もご回答ください

問 64-1 主な介護・介助者の方の現在の職業を教えてください。（〇は1つ）

- 1 会社員（正社員・派遣社員・契約社員等）
- 2 公務員・団体職員
- 3 農林漁業（趣味で行っているものは除く）
- 4 自営業・フリーランス・自由業
- 5 内職
- 6 その他（ ）

問 64-2 介護・介助をするにあたって、何か働き方についての調整等を行っていますか。（〇はいくつでも）

- 1 介護・介助のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている
- 2 介護・介助のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている
- 3 介護・介助のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
- 4 介護・介助のために、1～3以外の調整をしながら、働いている
- 5 特に行っていない

問 64-3 勤務先からどのような支援があれば、仕事と介護・介助の両立に効果があると思いますか。（〇は3つまで）

- 1 自営業・フリーランス等のため、勤務先はない
- 2 介護休業・介護休暇等の制度の充実
- 3 労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）
- 4 働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）
- 5 2～4などの制度を利用しやすい職場づくり
- 6 仕事と介護・介助の両立に関する情報の提供
- 7 介護・介助に関する相談窓口・相談担当者の設置
- 8 介護・介助をしている従業員への経済的な支援
- 9 その他（ ）
- 10 特になし

問 64-4もご回答ください

22

問 64 で「1 フルタイムで働いている」、「2 パートタイムで働いている」とお答えの方に
おたずねします。〕

▶ 問 64-4 今後も働きながら介護・介護を続けていけそうですか。(○は1つ)

1 問題なく、続けていける
2 問題はありますが、何とか続けていける
3 続けていくのは、やや難しい
4 続けていくのは、かなり難しい
5 退職を予定している

〔問 64 で「3 働いていない」とお答えの方にたずねします。〕

▶ 問 64-5 介護を始めた時に、働いていましたか。(○は1つ)

1 はい 2 いいえ

〔問 64-5 で「1 はい」とお答えの方にたずねします。〕

▶ 問 64-5-1 現在働いていないのは、介護のために退職したからですか。
(○は1つ)

1 はい 2 いいえ

問 65 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護・介護者の方が不安に感じる介護等
は何ですか。現状で行っているか否かは問いません。(○は3つまで)

1 日中の排泄 2 夜間の排泄
3 食事の介助(食べる時) 4 入浴・洗身
5 身だしなみ(洗頭・歯磨き等) 6 衣服の着脱
7 屋内の移動・移動 8 外出の付き添い、送迎等
9 服薬 10 認知症への対応
11 医療面での対応(検査・検査、スコープ等) 12 食事の準備(調理等)
13 その他の家事(掃除、洗濯、買い物等) 14 金銭管理や生活に必要な諸手続き
15 その他() 16 不安に感じていることは、他にない

問 66 主な介護・介護者の方が介護・介護する上で困っていることは何ですか。
(○はいくつでも)

【意思疎通について】

1 本人に正確な症状を伝えるのが難しい 2 現在の状況を理解してもらおうが難しい
3 来客にも気を遣う 4 本人の言動が理解できないことがある
5 本人に受診を勧めても同意してもらえない
6 本人に施設入所や通所サービスを勧めても、本人がいやがって利用しない
7 介護者は可能な限り自宅で介護したいが、本人が施設への入所を希望している

【介護の仕方について】

8 適切な介護方法がわからない 9 症状への対応がわからない
10 移動する際の交通手段がない
11 家族・親族に介護・介護を協力してもらえない
12 誰に、何を、どのように相談すればよいかわからない
13 日中、家を空けるのを不安に感じる
14 介護・介護を他の家族等に任せようか、悩むことがある
15 介護の方針などについて、家族・親戚などとの意見が合わない・理解が得られない
16 介護について相談できる相手がいらない

【サービス利用について】

17 サービスを思うように利用できない、サービスが足りない
18 夜間に対応してくれる事業者が少ない
19 緊急時に対応してくれる事業者が少ない
20 サービスを利用したら本人の状態が悪化した(ことがある)
21 サービス事業者との関係がうまくいかない
22 ケアマネジャーとの関係がうまくいかない

【介護・介護者ご自身のことについて】

23 自分の用事・都合をすすめることができない 24 自分の仕事に影響が出ている
25 身体的につらい(腰痛や肩こりなど) 26 精神的なストレスがたまっている
27 睡眠時間が不規則になり、健康状態がわるくなる
28 自分の自由になる時間、リフレッシュする時間が持たない
29 先が見えずに不安である 30 経済的につらさを感じることがある
31 その他()
32 時に困っていることはない

これで調査は終了です。ご協力ありがとうございました。
同封の返信用封筒に入れて、●月●日(●)までにご投函ください。

施設入所（入居）者等実態調査

施設入所（入居）者等実態調査のお願い

日頃より本県の介護・高齢者福祉行政にご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げます。
現在長野県では、第9期長野県高齢者プラン（2024年度（令和6年度）～2028年度（令和8年度））に定めた基本目標の達成に向け施策を推進していますが、令和9年度からの第10期長野県高齢者プラン（2027年度（令和9年度）～2030年度（令和11年度））を策定するにあたり、その基礎資料とするため、県内の介護施設・高齢者施設の入所（入居）者の実態等をお伺いすることになりました。
調査結果につきましては、今後の介護保険事業計画や高齢者福祉施策を検討する際の重要な資料となりますので、ご多忙の中、大変恐縮ですが、調査にご協力くださいますようお願いいたします。

令和7年11月 長野県

ご記入に際してのお願い

- 記入の方法**
・郵送または郵付用封筒（切手不要）にて、ご記入いただいた調査票を入れて、
令和7年11月28日（金）までにご返送ください。
・なお、調査票をデータでご返送の場合は、下記URLより取得してください。
<https://www.pref.nagano.lg.jp/kaigo-shien/jittaiichousa/eiyoushiki.html>
- 返送いただいた回答について**
・調査結果より統計的に把握しますので、公表するにあたって貴施設の実況が特定されることはありません。
- 調査の問い合わせ先**
・本調査は、株式会社サービスセンターに一部委託しております。
・ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。
株式会社サービスセンター 計画課 担当：尾井・宮川
TEL：026（236）7111（直通） FAX：026（236）7394
株式会社サービスセンター 幹事事務局 担当：北嶋・黒川・鎌田
TEL：054（251）3658 FAX：054（252）6544

施設の概要等について

問1 貴施設の名称・施設の種別をご確認ください。訂正がある場合は、空いているスペースに修正をお願いします。また、調査担当者様の氏名、連絡先をご記入ください。

施設名	
施設の種別	ここに印字されている【施設の種別】について、この先の欄をご回答ください。 【印字されている【施設の種別】が正しくない場合は、訂正の上、正しい【施設の種別】について、この先の欄をご回答ください。
調査担当者の氏名	
連絡先（電話番号）	
郵便番号	

1

入所者の状況等について

問2 令和7年10月1日現在、貴施設の入所（入居）者数は何人ですか。

※サービス付き高齢者向け住宅の区分は「住宅型」と、住宅型有料老人ホーム・軽費老人ホームの区分は「住宅型」と、その他の施設区分は「その他」と記入してください。
※施設により短期入所（ショート）利用がある場合は、短期入所者も記入してください。

定員数（人）	サービス付き高齢者向け住宅、住宅型有料老人ホーム、軽費老人ホーム以外の施設が回答
住宅戸数（戸）	サービス付き高齢者向け住宅のみ回答
居室数（室）	住宅型有料老人ホーム、軽費老人ホームのみ回答

問3 令和7年10月1日現在、貴施設に入所（入居、入居）申込みをされている方は何人ですか。
※該当者がいない場合は「0」と、不明の場合は「不明」と記入してください。

貴施設への入所（入居、入居）申込み者数（人）

問4 貴施設では、入所申込者全員の情報（リスト）を定期的に更新していますか。（〇はひとつ）

1 毎月、更新している	
2 2～3ヶ月に1回、定期的に更新している	
3 年1～3回程度、定期的に更新している	
4 申し込みがあった場合のみ、更新している	
5 更新（訪問、面談）者及び解約者が発生した場合のみ、情報を更新している	
6 その他（ ）	
7 施設では更新していません	

問5 過去1年間（令和6年10月1日～令和7年9月30日）における入所（入居、入居）者数、退所（退院、退去）者数は何人ですか。

過去1年間の入所（入居、入居）者数（人）
過去1年間の退所（退院、退去）者数（人）

2

問6 令和7年10月1日現在、貴施設の入所（入居、入居）者数は何人ですか。

※施設により短期入所（ショート）利用がある場合は、短期入所者も記入してください。
※当日退所の方は入所者数に含め、当日入所の方は入所者数から除くことができます。

入所（入居、入居）者数（人）

ここから先は、性別や年齢別、要介護度別等の入所（入居、入居）者数を伺います。

それぞれの合計が問6で回答した入所（入居、入居）者数と合致するよう、ご回答いただく際にはご確認ください。

※該当者がいない場合は、空欄ではなく、「0人」とご記入ください。
「不明」という枠も設けてありますが、なるべく実態に沿ったご回答をお願いいたします。

問6（1） 令和7年10月1日現在、性別・年齢別入所（入居、入居）者数

区分	65歳未満	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	不明	合計
男性	人	人	人	人	人	人	人	人
女性	人	人	人	人	人	人	人	人
合計	人	人	人	人	人	人	人	人

問6（2） 令和7年10月1日現在、要介護度別入所（入居、入居）者数

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	自立	申請中・不明	合計
人	人	人	人	人	人	人	人
要支援1	要支援2	総合要介護要支援	自立	申請中・不明			合計
人	人	人	人	人	人	人	人

問6（3） 令和7年10月1日現在、入所（入居、入居）の期間別入所（入居、入居）者数

3か月未満	3か月以上1年未満	1年以上2年未満	2年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上	不明	合計
人	人	人	人	人	人	人	人	人

3

問6（4） 令和7年10月1日現在、入所（入居、入居）直前の本人住所別入所（入居、入居）者数
※貴施設が所在する市町村内から入所された場合は「市町村別」に、所在市町村を含む圏域から入所された場合は「広域圏別（市町村別を除く）」に、それ以外の県内から入所された場合は「広域圏別」にしてください。
※問6（4）の広域圏別は、下記のとおりです。

市町村別	広域圏内（市町村別を除く）	広域圏外（県内）	県外	不明	合計
人	人	人	人	人	人
広域圏別	市・町・村	市・町・村	市・町・村	市・町・村	市・町・村
佐久間市	小笠原市、佐久市、南佐久郡、木曽郡	木曽郡	木曽郡	木曽郡	木曽郡
上小笠原市	上田市、東御市、小笠原市	松本郡	松本市、塩尻市、安曇野市、東筑摩郡		
諏訪市	岡谷市、諏訪市、茅野市、諏訪郡	大田郡	大田郡	大田郡	大田郡
上伊那郡	伊那市、朝来市、上伊那郡	長野市、須賀市、千曲市、埴科郡、上水内郡			
飯田市	飯田市、下伊那郡	北信濃市	北信濃市	北信濃市	北信濃市

問6（5） 令和7年10月1日現在、入所（入居、入居）直前の世帯状況別入所（入居、入居）者数
※世帯に属せず、他の施設から搬入された場合は、【⑤（7）】の「その他の施設から」のいずれかに記入してください。

① 入所（入居、入居）者本人だけの単身世帯（一人暮らし）世帯	人
② 入所（入居、入居）者本人と配偶者（65歳以上）の両方二人暮らしの世帯	人
③ 高齢者（65歳以上）のみの世帯（上記①～②以外の場合）	人
④ その他の世帯（高齢者以外の方との同居世帯）	人
⑤ 他施設から入所（入居、入居）	人
⑥ 入所（入居、入居）後、介護施設又は介護保険施設等へ移り①～④	人
⑦ 介護施設等から	人
⑧ 介護老人保健施設から	人
⑨ 特別養護老人ホーム（地域密着型含む）から	人
⑩ 認知症高齢者グループホームから	人
⑪ 要介護老人ホーム、軽費老人ホーム（ケアハウス）から	人
⑫ その他の施設（有料老人ホーム等）から	人
⑬ 不明	人
⑭ 合計	人

4

問6(6) 令和7年10月1日現在、利用料別入所（入居、入居）者数

◆施設7年10月1日現在の利用料のうち1～31日まで、31日超入所（入居、入居）していた者（外泊を含む）の居宅介護費（介護報酬利用料の1～31日まで）の支払、居宅費、居宅介護費等（※1）、居宅介護サービスの費用（※2）など本人が負担する経費）を算出し、下記区分別に算出する人数を記入してください。施設の種類によって利用料の対象になるものが異なる場合がありますので、ご不明な場合はお問い合わせください。

※1「日常生活費」とは、

- ① 居宅費
- ② 入所者の施設により、食の提供として日常生活に必要となる食料の費用（食プランや食料費等）
- ③ 入所者の施設により、介護報酬として日常生活に必要となる居宅の費用（クラブ活動の参加費等）
- ④ 居宅介護費（インフラ・エンジニア等の居宅の費用）
- ⑤ 一泊の滞在の下での居宅介護の費用
- ⑥ 私物の洗濯代 など多岐にわたります。

※2以下のものは利用料に含まれていないのでご注意ください。
① 本人が個人別に支払うお金（居宅購入費、洋服購入費等）、医療費、税金、短期入所（ショート）分

※2「特別なサービスの費用」とは、

- ① 特別な介護サービス（特別室）の提供を行ったことに伴い必要となる費用
- ② 特別メニューの食事の提供を行ったことに伴い必要となる費用

5,000 円以下	△	80,001 ～ 90,000 円	△
5,001 ～ 10,000 円	△	90,001 ～ 100,000 円	△
10,001 ～ 20,000 円	△	100,001 ～ 120,000 円	△
20,001 ～ 30,000 円	△	120,001 ～ 140,000 円	△
30,001 ～ 40,000 円	△	140,001 ～ 160,000 円	△
40,001 ～ 50,000 円	△	160,001 ～ 180,000 円	△
50,001 ～ 60,000 円	△	180,001 ～ 200,000 円	△
60,001 ～ 70,000 円	△	200,001 円以上	△
70,001 ～ 80,000 円	△	不明・10月2～31日退所した	△
合計			△

問6(7) 令和7年10月1日現在、以下の医療的処置（医療的ケア）を受けている

入所（入居、入居）者数

※この問に答えては、合計が問6の入所（入居、入居）者と一致しない場合があります。
※医療的処置（医療的ケア）を受けている人がいない場合は、すべての所に「0人」とご記入ください。

点滴の処置	△	レスビレーター	△	褥瘡の処置	△
中心静脈栄養	△	気管切開の処置	△	カテーテル	△
透析	△	疼痛の処置	△	褥瘡吸引	△
ストーマの処置	△	経管栄養	△	インシュリン注射	△
酸素療法	△	モニター測定	△		

ここで、入所（入居、入居）者数を問う問は終わります。
各問の合計数と問6の入所（入居、入居）者の人数が一致しているかご確認ください。
該当者がいない場合は、空欄でなく「0人」とご記入くださいますよう、お願いいたします。

5

高齢者虐待防止の取組みについて

問7 「虐待防止」や「不適切ケアの防止」のために、貴施設で取り組んでいることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

- 1 介護理念や組織全体の方針などの職員間での共有
- 2 それぞれの部署・階層による責任や役割の明確化
- 3 チェックリストやマニュアルの作成
- 4 苦情処理体制を整備しはじめとする必要委員会等の設置・運用
- 5 不適切な行為などを職員が報告や通報しやすい体制の整備
- 6 上司や先輩にもたらす職員が職場に声をかけ、悩みを聞くような相談体制の整備や職員のストレスケアマネジメントの整備
- 7 定率定数や一斉介護や市外作業を減らした、個別ケアの推進
- 8 緊急やむを得ず身体拘束を行う場合の手続きの整備
- 9 対応に際したアセスメントやケアプランの作成
- 10 施設内の職員間のコミュニケーションがとれる環境づくり
- 11 施設内での研修の実施
- 12 施設外での研修への参加促進
- 13 第3者委員会等の設置、サービスの自己評価、第3者評価の実施
- 14 その他（ ）
- 15 他にない

問8 貴施設における高齢者虐待防止について、日ごろお考えのことがあればご自由に書き込んでください。

成年後見制度の利用状況について

問9 貴施設において、現在成年後見制度を利用している方はいますか。（○はひとつ）

- 1 いる
- 2 いない
- 3 わかりません

問9で「1 いる」を選択した施設のみお答えください。

問9-1 成年後見制度を利用している方の人数を、施設ごとに報告してください。

補助類型	△	後見類型	△	わからない	△
保佐類型	△	任意後見制度の利用	△	合計	△

6

その他について

問10 令和6年度に、貴施設において入所者向けの歯科検診を実施しましたが、（○はひとつ）
※職員が対象の歯科検診は除きます。

- 1 はい
- 2 いいえ

問11 感染症発生時に、2か月以上業務継続可能な個人防護具を備えていますか。（○はひとつ）

- 1 はい
- 2 いいえ

8ページは「退所者に関する調査」、9・10ページは「新規入所者に関する調査」です。
お手数おかけしますが、ご記入のほど、よろしくお願いいたします。

7

退所者調査

問12 令和6年10月1日から令和7年9月30日までの期間に、貴施設で退所（死亡を含む）した方（全数）の退所を、1行が退所者1人分となるように記入してください。
対象となる退所者ごと、特約に退所番号や数字を記入してください。

この期間の退所者が15人を超える場合は、最初の退所（期間表）からご記入の退所者最大15人分を記入してください。

1 退所者
2 死亡

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由
8 退所理由
9 退所理由
10 退所理由

1 退所理由
2 退所理由
3 退所理由
4 退所理由
5 退所理由
6 退所理由
7 退所理由

新入居者の調査

問12 令和6年10月1日から令和7年3月31日までの期間に、新たに貴施設に入居した方（全費）の入居者の状況を、1行が新規入居者1人分となるように記入してください。
対象となる新規入居者として、枠内に施設番号や数字を記入してください。
複数選択可能な場合には、選択順番号を「1」や「2」で区切って記入してください。

この期間の新規入居者が15人を超える場合は、最速の入居（期間未）からさかのぼって最大15人分を記入してください。

問1		問2		問3		問4		問5		問6		問7		問8	
入居年月		入居申込年月		申込時点の要介護度		性別		入居時点の年齢		入居時点の要介護度		入居時点の自立度		入居時点の認知症の程度	
年	月	年	月	年	月	1	2	年	月	年	月	1	2	1	2
1	R														
2	R														
3	R														
4	R														
5	R														
6	R														
7	R														
8	R														
9	R														
10	R														
11	R														
12	R														
13	R														
14	R														
15	R														

9

次ページに続きます

- 1 自由（居間入居のみを含む）
2 行政（特別養護老人ホーム）
3 社会福祉法人（特別養護老人ホーム）
4 介護老人保健施設
5 介護施設
6 福祉老人ホーム
7 介護老人ホーム
8 認知症対応型グループホーム
9 病院、診療所（入居）
10 サービス付き高齢者向け住宅
11 その他

- 1 なし
2 配偶者
3 子
4 子や配偶者
5 介護関係
6 孫
7 その他
8 その他

- 1 高齢者（団員）
2 配偶者・介護者
3 家族・介護者
4 介護者（介護職員）
5 介護者
6 介護者
7 介護者
8 介護者
9 介護者
10 介護者
11 介護者

- 1 介護士
2 介護士
3 介護士
4 介護士
5 介護士
6 介護士
7 介護士
8 介護士
9 介護士
10 介護士
11 介護士

問9		問10		問11		問12		問13		問14	
介護者の 属性 （本人含む）		介護者の 属性 （本人含む）		介護者の 属性 （本人含む）		介護者の 属性 （本人含む）		介護者の 属性 （本人含む）		介護者の 属性 （本人含む）	
年	月	年	月	年	月	年	月	年	月	年	月
1	R										
2	R										
3	R										
4	R										
5	R										
6	R										
7	R										
8	R										
9	R										
10	R										
11	R										
12	R										
13	R										
14	R										
15	R										

これで調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

10

介護サービス事業所調査

介護サービス事業所調査のお願い

日頃より本県の介護・高齢者福祉行政にご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げます。
現在長野県では、第9期長野県高齢者プラン（2024年度（令和6年度）～2026年度（令和8年度））に定めた基本目標の達成に向け施策を推進していますが、令和9年度からの第10期長野県高齢者プラン（2027年度（令和9年度）～2030年度（令和11年度））を策定するにあたり、その基礎資料とするため、県内の介護サービス事業所の皆様へ、事業の実態をお伺いすることにいたしました。
調査結果につきましては、今後の介護保険事業計画や高齢者福祉施策を検討する際の重要な資料となりますので、ご多忙の中、大変恐縮ですが、調査にご協力くださいますようお願いいたします。

令和7年11月 長野県

ご記入に際してのお願い

- 記入の方法**
・郵送または県のホームページでご記入ください。
- 調査の対象**
・この調査は令和7年10月1日現在、長野県内で介護サービスを実施されている事業所にお送りいたします。このページの下部に記載のある介護サービスについて、各質問にご回答ください。
・間によっては、事業所単体では回答し難い質問もあります。お手数ですが、質問内容により、貴事業所の運営主体の法人等と調整のうえ、お答えください。
- 返信の方法**
・同封の返信用封筒（別紙不戻）に、ご記入いただいた調査票を入れて、
令和7年11月28日（金）までにご返送ください。
・なお、調査票をデータでご希望の場合は、下記URLより取得してください。
<https://www.pref.nagano.lg.jp/kiso-shien/jitsutaichousa/ryoushiki.html>
- 返送いただいた回答について**
・調査結果はすべて統計的に処理しますので、公表するにあたって事業所の名称が特定されることはありません。
- 調査の問い合わせ先**
・本調査は、株式会社サービスバリエーションセンターに一元委託しております。
・ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。
長野県 健康福祉部 介護支援課 計原 浩二 担当・宮川 茂樹
TEL: 026 (235) 7111 (直通) FAX: 026 (235) 7394
株式会社サービスバリエーションセンター 豊田事務所 担当: 北崎・藤崎・望月
TEL: 054 (261) 3658 FAX: 054 (262) 6544

事業所の概要について

- 貴事業所の名称・サービスの種類をご確認ください。訂正がある場合は、空いているスペースに修正をお願いします。また、調査担当者の氏名、連絡先をご記入ください。

事業所名	
サービスの種類	ここに印刷されている【サービスの種類】について、この先の欄をご確認ください。 田字されている【サービスの種類】が正しくありません。 訂正の上、正しい【サービスの種類】について、この先の欄をご確認ください。
調査担当者の氏名	
連絡先（電話番号）	
郵便番号	

1

問1 貴事業所の開設年月、介護事業（介護保険指定サービスに限らず）の開始年月を教えてください。
※令和6年4月1日より、令和7年4月1日までの事業所の開設年月及び介護事業の開始年月をご記入ください。

介護事業の開始年月	令和・平成・令和	年	月	介護事業の開始年月	令和・平成・令和	年	月
-----------	----------	---	---	-----------	----------	---	---

問2 貴事業所における介護サービスの10月1日現在の利用状況をお伺いします。
表紙記載の介護サービス（介護予防含む）についてのみご記入ください。

介護サービス	令和6年10月	令和7年10月
① 訪問介護事業所		
介護・介護予防サービス	実利用者数 人/月	人/月
	延べ訪問回数 回/月	回/月
② 訪問介護ステーション	実利用者数 人/月	人/月
	延べ訪問回数 回/月	回/月
③ 訪問介護・訪問看護併設事業所	実利用者数 人/月	人/月
	延べ訪問回数 回/月	回/月
④ 通所介護事業所		
介護・介護予防サービス	実利用者数 人/月	人/月
	延べ利用回数 回/月	回/月
⑤ 小規模多機能型居宅介護事業所		
介護・介護予防サービス	実利用者数 人/月	人/月
	延べ利用回数 回/月	回/月
⑥ 在宅介護支援センター	実利用者数 人/月	人/月
	延べ利用回数 回/月	回/月
⑦ 生活介護事業所	実利用者数 人/月	人/月
	延べ利用回数 回/月	回/月
⑧ 介護老人福祉施設	実利用者数 人/月	人/月
	延べ利用回数 回/月	回/月
⑨ 介護予防・高齢者福祉施設	実利用者数 人/月	人/月
	延べ利用回数 回/月	回/月

2

介護サービス	令和6年10月	令和7年10月
① 介護老人保健施設	入所定員数（10月1日現在） 人	人
	延べ入所者数（※1） 人/月	人/月
② 介護療養型医療施設	入所定員数（10月1日現在） 人	人
	延べ入所者数（※1） 人/月	人/月
③ 特定施設入居者生活介護サービスの提供施設	入所定員数（10月1日現在） 人	人
	延べ入所者数（※2） 人/月	人/月

※1 月間の延べ利用の計算は、月間の定員（10月）を合計してご記入ください。なお、入所日及び退所日までを含めてください。（例：10月1日に入所し、10月15日に退所した人は「15人」とする。）
※2 特定施設入居者生活介護サービス提供施設は、当該サービスを提供した人数としてご記入ください。

問3 貴事業所には、医療的処置（医療的ケア）が必要な利用者・入居者がいますか。（○はひとつ）
表紙記載の介護サービスについてのみご記入ください。

1 いる
2 いらない

問3-1 令和7年10月1日現在、医療的処置（医療的ケア）を受けている人数は、何人ですか。

医療的処置（医療的ケア）を受けている人数（ ）人

問3-2 医療的処置（医療的ケア）を受けている人数を内訳別に教えてください。

※該当者がいない場合は、空欄ではなく「0人」とご記入ください。

経管栄養（胃ろう・鼻ろう・経鼻）	人	IVH（中心静脈挿入）	人
呼吸器管理（口腔内・経鼻・気管カニューレ）	人	ストマック造設	人
インシュリン注射（自己注射可）	人	点滴管理	人
インシュリン注射（自己注射不可）	人	尿管留置カテーテル	人
レスドレーナー（人工排便器）	人	痔瘻の処置	人
気管切開の処置	人	褥瘡の管理	人
産業療法	人	その他（ ）	人
人工透析	人		

3

職員数の状況について
（表紙記載の介護サービスに従事する職員についてお答えください）

問4 貴事業所の全従業員数（介護サービス事業以外の従業員を含む。）と、表紙記載の介護サービスに従事する職員について、現在の職員数と1年間（令和6年10月1日～令和7年9月30日）の採用者・退職者を教えてください。
※採用者がいない場合は、空欄ではなく「0人」とご記入ください。

表紙記載の介護サービスに従事する職員	職員数 (令和7年10月1日現在)				左側の期間の職員数	
	1年間(令和6年10月1日～令和7年9月30日)の採用者・退職者	うち、女性	採用者数	退職者数	1年未満	1年以上3年未満
① 全従業員数	人	人	人	人	人	人
② 下記職種別人数の合計	人	人	人	人	人	人
③ 介護職員	人	人	人	人	人	人
④ サービス提供責任者	人	人	人	人	人	人
⑤ 介護職員	人	人	人	人	人	人
⑥ 看護職員	人	人	人	人	人	人
⑦ 生活相談員	人	人	人	人	人	人
⑧ PT・OT・ST等	人	人	人	人	人	人
⑨ 介護支援専門員	人	人	人	人	人	人
⑩ 表紙記載の介護サービスに従事する職員のうち、非常勤職員の数	人	人	人	人	人	人
⑪ 表紙記載の介護サービスに従事する職員のうち、外国人職員の数	人	人	人	人	人	人
⑫ 表紙記載の介護サービスに従事する職員のうち、介護職員以外の数	人	人	人	人	人	人
⑬ 訪問介護員・介護職員以外の数	人	人	人	人	人	人

※注記事項：1. 非常勤職員は、労働時間・勤務時間・給与・福利厚生等の面で、正社員と異なる場合があります。
2. 非常勤職員は、労働時間・勤務時間・給与・福利厚生等の面で、正社員と異なる場合があります。
3. 非常勤職員は、労働時間・勤務時間・給与・福利厚生等の面で、正社員と異なる場合があります。
4. 非常勤職員は、労働時間・勤務時間・給与・福利厚生等の面で、正社員と異なる場合があります。

4

問5 問4で回答いただいた全従業員の年齢別人数をご記入ください。正規職員・非正規職員を合算した人数をご記入ください。また、合計人数が、問4の二重線で囲った部分(1)の合計と一致するかもご確認ください。

※該当者がいない場合は、空欄ではなく「0人」とご記入ください。

20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	不明	合計
△	△	△	△	△	△	△	△	△

問6 問4で回答いただいた過去1年間(令和6年10月1日～令和7年9月30日)の採用者・離職者の年齢別、正規・非正規別人数は、何人ですか。また、合計人数が、問4の二重線で囲った部分(Ⅱ・Ⅲ)の合計と一致するかもご確認ください。

※該当者がいない場合は、空欄ではなく「0人」とご記入ください。

	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	不明	合計
採用者	△	△	△	△	△	△	△	△	△
正 規	△	△	△	△	△	△	△	△	△
非正規	△	△	△	△	△	△	△	△	△
離職者	△	△	△	△	△	△	△	△	△
正 規	△	△	△	△	△	△	△	△	△
非正規	△	△	△	△	△	△	△	△	△

問7 貴事業所における、職員の取組別(※1)過不足(※2)の状況はいかがですか。配置している職種と全体でみた場合の右側の過不足欄(数字)に○をひとつおつけください。(それぞれ○はひとつ)

※1 資格保有者ではなく、その仕事(職種)に必要とするスキルについてお答えください。

※2 「不足」とは、要する人数と現状の人数との差を指します。

	かなり不足	不足	やや不足	過当	過剰
① 訪問介護員	1	2	3	4	5
② サービス提供責任者	1	2	3	4	5
③ 介護職員	1	2	3	4	5
④ 看護職員	1	2	3	4	5
⑤ 生活相談員	1	2	3	4	5
⑥ P・T・O・T・S・T等	1	2	3	4	5
⑦ 介護支援専門員	1	2	3	4	5
⑧ 全体でみた場合(上記の①～⑦について)	1	2	3	4	5

問7 ⑧全体でみた場合で「1 かなり不足」、「2 不足」、「3 やや不足」を選択した事業所のお答えください。

問7-1 不足している理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1 仕事内容のわりに賃金が低い	2 仕事の身体的精神的負担が大きい
3 休日や有給休暇が少ない(取得しづらい)	4 雇用条件が本人の希望と合わない
5 夜勤などの勤務体制が希望と合わない	6 質の高い人材の確保が難しい
7 採用活動など福利厚生が十分でない	8 賃金等の条件で他事業所に転職する
9 働き方の条件で他業種に転職する	10 事業所の立地条件が悪い
11 事業を拡大したいが、人材が確保できない	12 その他()

5

問8 貴事業所では、過去1年間(令和6年10月1日～令和7年9月30日)に採用した職員の人数や質をどのように評価していますか。

問8 (1) 日本人職員について(○はひとつ)

1 人数・質ともに確保できている	2 人数は確保できているが、質には満足していない
3 質には満足だが、人数は確保できていない	4 人数・質ともに満足できていない
5 過去1年間に採用していない	

問8 (2) 外国人職員について(○はひとつ)

1 人数・質ともに確保できている	2 人数は確保できているが、質には満足していない
3 質には満足だが、人数は確保できていない	4 人数・質ともに満足できていない
5 過去1年間に採用していない	6 外国人職員はいない

問9 貴事業所では、人材育成のための取組にあたっての課題は何ですか。

問9 (1) 日本人職員について(あてはまるものすべてに○)

1 人材育成のための時間が少ない	2 人材育成のための費用に余裕がない
3 職員の研修に参加している職員の調整・補充等が難しい	4 指導できる人材が少ない
5 採用時期が短く、効率的な育成ができない	6 知識・経験等がまちまちで効率的な育成ができない
7 育成してもすぐにやめてしまう	8 その他()
9 特にない	

問9 (2) 外国人職員について(あてはまるものすべてに○)

1 人材育成のための時間が少ない	2 人材育成のための費用に余裕がない
3 職員の研修に参加している職員の調整・補充等が難しい	4 指導できる人材が少ない
5 採用時期が短く、効率的な育成ができない	6 知識・経験等がまちまちで効率的な育成ができない
7 育成してもすぐにやめてしまう	8 その他()
9 特にない	
10 外国人職員はいない	

6

問10 貴事業所の現在の従業員数の定着状況について、どのように考えていますか。(○はひとつ)

1 定着率が低く固まっている	2 定着率は高かったが下がっている
3 定着率は低く変動している	

問11 貴事業所では、職員の早期離職防止や定着促進を図るために、どのような方策をとっていますか。(あてはまるものすべてに○)

1 働き方・労働環境等の労働条件(通勤経路の短縮など)を改善している	2 能力や仕事内容に合わせた研修や指導を行っている
3 職員の仕事内容や必要スキル等を把握している	4 キャリアに応じた給与体系を整えている
5 求職活動から正社員への転職の機会を創出している	6 新人の指導・アドバイスを行っている
7 能力開発を充実させている(社内研修実施、社外講習等の受講・支援等)	8 研修・指導の一環として下向きや転機付能力向上に向けた教育研修に力を入れている
9 労働時間(勤務時間・労働時間)の希望を聞いている	10 仕事内容の希望を聞いている(持ち帰りの業務など)
11 悩み、不満、不安などの相談窓口を設けている(メンタルヘルスクア)	12 職場内でのコミュニケーションの活性化を図っている(定期的なミーティング、意見交換会、チームケア等)
13 経営者・管理職と従業員が経営方針、ケア方針を共有する機会を創出している	14 業務改善や効率化等による働きやすさの向上に取り組んでいる
15 福利厚生を充実させ、職場内の交流を促進している(スポーツや趣味などの交流、健康講座などの実施等)	16 職場内でのコミュニケーションの活性化を図っている(定期的なミーティング、意見交換会、チームケア等)
17 職場内でのコミュニケーションの活性化を図っている(定期的なミーティング、意見交換会、チームケア等)	18 子育て支援を行っている(子ども参加型)の取組を行っている(保育費用支援等)
19 その他()	20 特に何も行ってない

問11-1 最も効果があった方策は何ですか。問11の中から3つまで選んで、枠内に番号をご記入ください。(主なもの3つまで)

--	--	--

問12 貴事業所では、新規人材の確保について、どのような取組を行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1 定期的に求人誌への掲載などを行っている	2 就職説明会への参加を行っている
3 福祉専門学校等政府機関との連携を図っている	4 ハローワークとの連携を図っている
5 社会福祉協議会との連携を図っている	6 人材派遣会社との連携を図っている
7 無償研修でも採用を行い、採用後に資格取得講座を受講させている	8 採用後2週間(前・中・後)を設け、研修期間に設定している
9 採用後に労働相談・研修の希望をできる限り聞いている	10 研修中の職員の生活面など、働きやすい環境をつくらせている
11 採用後に仕事のやりがいや、社会参加機会を促している	12 インターンシップ制度を導入している
13 その他()	14 特に何も行ってない

問12-1 最も効果があった方策は何ですか。問12の中から3つまで選んで、枠内に番号をご記入ください。(主なもの3つまで)

--	--	--

7

問13 貴事業所では、人材育成のための取組にあたって、どのような方策をとっていますか。(あてはまるものすべてに○)

1 教育・研修計画を立てている	2 教育・研修の責任者(責任者含む)もしくは担当職員を定めている
3 採用時の教育・研修を充実させている	4 職員の研修の進捗状況を把握している
5 能力の向上を図るために、配置や業務に反映している	6 法人全体で連携して研修に取り組んでいる
7 自治体や、業界団体が主催する教育・研修には積極的に参加している	8 地域の関係団体と協力、ノウハウを共有して育成に取り組んでいる
9 その他()	10 特に何も行ってない

問13-1 最も効果があった方策は何ですか。問13の中から3つまで選んで、枠内に番号をご記入ください。(主なもの3つまで)

--	--	--

問14 今後新たに外国人職員を採用する予定はありますか。(○はひとつ)

1 予定がある	2 予定はない	3 わからない・未定
---------	---------	------------

問14-1 「1 予定がある」を選択した事業所のみお答えください。

問14-1-1 どのような受入れ方法を予定していますか。(あてはまるものすべてに○)

1 研修生受入れ	2 E・P・Aによる受入れ
3 在留資格「介護」	4 特定技能
5 留学生・留学生	6 その他()
7 わからない・未定	

問15 外国人職員の受入れにあたって、国や行政に要請することは何ですか。受入れ予定の有無を問わずお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1 日本語学習支援	2 介護の専門知識学習支援
3 住居支援	4 地域による受入サポート
5 外国人労働者受入れ制度の周知・情報提供	6 その他()
7 要請はない	

問16 表紙記載の介護サービスにおける、令和7年4月1日～令和7年9月30日の期間の介護従事者の給与等(手当、一時金を含む)の状況についてお伺いします。(○はひとつ)

1 給与等引き上げ	2 令和6年度の給与水準を維持しているが、1年以内に引き上げる予定
3 令和6年度の給与水準を維持しており、1年以内に引き上げる予定はなし	4 給与等引き下げ
5 その他()	

10ページ
10～5へ

8

問16で「1. 給与等を引き上げた」または「2. 令和6年度の給与水準を維持しているが、1年以内に引き上げる予定」を選択した事業所のみお答えください。

問16-1 引き上げ（手当の新設を含む）の状況をお願いします。（あてはまるものすべてに○）

1 給与表（賃金表等）を改定して賃金水準を引き上げた（予定）
 2 定率昇給（毎件一定の増額に事業所の昇給制度に従って行われる昇給）を実施（予定）
 3 毎月支給される各種手当の引き上げまたは新設（予定）
 4 賞与等の支給金額の引き上げまたは新設（予定）
 5 その他（ ）

問16-2 毎月支給される各種手当の引き上げまたは新設（予定）を選択した事業所のみお答えください。

問16-2 手当等の引き上げまたは新設を行ったものについてお願いします。（あてはまるものすべてに○）

1 改訂手当・夜勤手当
 3 家族（扶養）手当
 5 通勤手当
 7 賞与手当
 9 処遇改善手当

2 時間外手当（早朝・深夜・休日手当等）
 4 通勤手当・交通費
 6 臨時手当（給付手当等）
 8 研修手当
 10 その他（ ）

問16で「1. 給与等を引き上げた」または「2. 令和6年度の給与水準を維持しているが、1年以内に引き上げる予定」を選択した事業所のみお答えください。

問16-3 給与等の引き上げ（手当の新設を含む）の対象者についてお願いします。（あてはまるものすべてに○）

※1 介護従事者：介護職員（正・兼、看護職員、生活相談員・介護相談員、ケアマネジャー、OT・PT・STなどを含む）
 ※2 介護職員：直接介護を行う介護職員、訪問介護員を含む。

1 施設・事業所の職員全員
 3 介護職員（※2）全員
 4 何らかの要件に該当した介護従事者（※1）のみ
 5 その他（ ）

2 介護従事者（※1）全員
 4 何らかの要件に該当した介護従事者（※1）のみ
 6 対象者は未定

問16-3で「4. 何らかの要件に該当した介護従事者のみ」を選択した事業所のみお答えください。

問16-4 給与等の引き上げ（手当の新設を含む）の条件についてお願いします。（あてはまるものすべてに○）

1 勤続年数要件（10年以上）
 3 年齢要件
 5 サービス提供責任者要件
 7 勤務形態（常勤・非常勤）要件
 9 勤続期間要件
 11 地理的範囲以外

2 勤続年数要件（10年未満）
 4 資格の保有要件
 6 主介護支援専門員要件
 8 雇用形態（正・非正）要件
 10 雇用形態（ユニトリードーを除く）
 12 人事評価に基づいて
 13 その他（ ）

問16で「3. 令和6年度の給与水準を維持しており、1年以内に引き上げる予定なし」または「4. 給与等を引き下げた」を選択した事業所のみお答えください。

問16-5 給与等の引き上げを行わなかった理由をお願いします。（あてはまるものすべてに○）

1 令和7年3月末までに給与等を引き上げている
 2 人員配置を厚くして職員の業務負担軽減を図ることを優先した
 3 現在の給与水準が他の施設・事業所と比べて高い
 4 経営が安定しない
 5 地域分限収入の減少に資した
 6 介護報酬の収入が減少した
 7 支出が収入を上回った
 8 その他（ ）

問17 介護職員等処遇改善加算の届出状況について、お伺いします。（○はひとつ）

1 届出している（届出予定を含む） 2 届出していない

問17で「1. 届出している（届出予定を含む）」を選択した事業所のみお答えください。

問17-1 賃金表等の項目について、お伺いします。（あてはまるものすべてに○）

1 給与表（賃金表等）の改定
 2 定率昇給の実施
 3 毎月支給される各種手当
 4 一時金（賞与・その他の臨時支給分）
 5 その他（ ）

問17-1で「4. 一時金（賞与・その他の臨時支給分）」を選択した事業所のみお答えください。

問17-2 支給時期は、毎月ですか。4つ以上ある場合は、欄外に記入してください。

支給時期（ ）月・（ ）月・（ ）月

問17で「2. 届出をしていない」を選択した事業所のみお答えください。

問17-3 届出を行わない理由をお願いします。（あてはまるものすべてに○）

1 対象外のサービス事業所であるため
 2 事務作業が煩雑
 3 追加費用の発生
 4 利用者負担の発生
 5 介護報酬と報酬との不公平感
 6 資金調達の必要がない
 7 算定要件を達成できない
 8 今後の取組が不明
 9 その他（ ）

問18 貴事業所では、下記の資格取得や研修受講等も、職員の職位、職責または職務内容等に充てる任用等の要件としていますか。まだ要件を定めていない事業所は、今後、要件にする予定がありますか。（それぞれ○はひとつ）

	している	今後する予定	予定はない
介護福祉士等資格の取得	1	2	3
長野県福祉関係団体研修の受講（長野県福祉関係）	1	2	3
介護プロフェッショナルキャリア開発制度の段階認定（ランバードサービス開発会実施）	1	2	3
介護福祉士会等関係団体主催研修の受講	1	2	3
その他の研修（ ）	1	2	3

問19 職員給与についてお伺いします。表紙記載の介護サービスに従事する職員数と給与・賞与等について、令和6年度の決算期数値をご記入ください。図表の場合は、直近の決算期の数値を記入してください。

※表紙記載の介護サービス以外のサービス等一時的に委託を行っている事業所は、委託を一時的に行っている介護サービス等にもあてはまり、記入してください。
 ※増減の欄に記入している数値は、正として記入している数値の1/100に分解してご記入ください。
 ※勤続年数や年齢・雇用形態は、該当する全員の勤続年数や年齢・賞与等毎に付したものを記入してください。

	所勤					非常勤				
	実人数	勤続年数	給与・賞与等		円	実人数	勤続年数	給与・賞与等		円
			小計	平均				小計	平均	
① 医師										
② 看護師										
③ 准看護師										
④ OT・PT・ST										
⑤ 生活相談員・介護相談員										
⑥ 介護職員（訪問介護員を含む）										
うち、介護福祉士										
⑦ サービス提供責任者										
⑧ 介護支援専門員										
⑨ 全職員（③～⑨の合計）										

【職員数の計算式】
 職員11週間の勤務時間
 定額が定まっている1週間の勤務時間
 職員1ヶ月間の勤務時間
 職員1ヶ月間の勤務時間 × 4（週）

※職員数の計算式は表紙記載の計算式に準じて算出してください。計算式に準じて算出することが困難な場合には、おおよその数値で算出してください。
 ※表紙記載の計算式によって得られた数値は、小数点以下第2位を四捨五入して小数点第1位まで計上してください。得られた結果が0.1に満たない場合は、0.1と計上してください。

経営の状況について
 （表紙記載の介護サービスについてお答えください）

問20 表紙記載の介護サービスの令和6年度の事業活動収支差額（※）は、令和5年度と比較して、どのように変化しましたか。（○はひとつ）

※事業活動収支差額：事業活動収入から事業活動支出額を差し引いた金額のこと

1 令和5年度と比較して事業活動収支差額（売上増利益）が、10%増減増加した
 2 令和5年度と比較して事業活動収支差額（売上増利益）が、5%増減増加した
 3 令和5年度と比較して事業活動収支差額（売上増利益）は、ほぼ変わらない
 4 令和5年度と比較して事業活動収支差額（売上増利益）が、5%増減減少した
 5 令和5年度と比較して事業活動収支差額（売上増利益）が、10%増減減少した
 6 その他（ ）

問21 貴事業所では、経営面での安定化・効率化を図るため、どのような取組をしていますか。（あてはまるものすべてに○）

1 新規に介護保険の指定介護サービス事業の申請を済ませている
 2 新規に保険給付外の介護サービス事業を営んでいる・種類を増やしている
 3 事業規模を拡大している
 4 事業規模を縮小している
 5 事業所（施設）の稼働率（利用率）の向上、または新規利用者を増やしている
 6 利用者数や介護報酬の引き上げに努めている
 7 人員配置を削減している（給与水準の引き下げ、人員削減等）
 8 正規職員を減らし、非正規職員を増やしている
 9 一部の業務（給食、清掃等）を外注に委託している、または増やしている
 10 一部の業務（給食、清掃等）の外部委託をやめた、または減らしている、あるいは増やしている
 11 燃料・光熱水費の節約や設備更新の促進、リースの導入等により経費を削減している
 12 ボランティアを受け入れている
 13 派遣労働者を活用している、または増やしている
 14 派遣労働者の活用をやめた、または減らしている
 15 ICT、介護ロボットの活用により業務の効率化を図っている
 16 その他（ ）
 17 何もない

問21-1 最も効果があった方は何ですか。問21の中から3つまで選んで、枠内に番号でご記入ください。（主なもの3つまで）

問 22 貴事業所が要介護者の介護サービスを提供する上での課題は何ですか。

(〇は主なもの3つまで)

1 介護利用者の確保が難しい	2 利用者のサービス利用が難しい
3 利用者1人あたりの利用量が少ない	4 設備・スタッフなどが不足し、量的に利用者のニーズに応えられない
5 利用者や家族が介護保険制度やサービスをよく理解していない	6 利用者からの苦情や事故への対応が大変である
7 訪問や通所が非効率（エリアが広い等）である	8 多様なスタッフの確保が難しい
9 スタッフが所定時間で出勤してしまふ	10 スタッフの人員育成が難しい
11 責任者など中堅人材の確保・育成が難しい	12 他のサービス事業所との連携が難しい
13 ケアマネジャーなど他事業所・他職種との連携が難しい	14 他のサービス事業所との連携が難しい
15 医療機関との連携が難しい	16 地域との連携が難しい
17 介護報酬が低い	18 その他（ ）
19 他にない	

問 23 要介護者の介護サービスについて、今後どのような方向性をお考えですか。介護サービスの種類、事業所の規模、人件費の確保についてお聞かせください。（それぞれ〇はひとつ）

	増やす (拡大する)	減らす (縮小する)	変化なし	わからない
介護サービスの種類	1	2	3	4
事業所の規模	1	2	3	4
人件費の確保	1	2	3	4

問 23 介護サービスの種類で「1 増やす（拡大する）」を選択した事業所のみお答えください。

問 23-1 増やす予定のサービスは何かですか。（介護予防を含みます）

(あてはまるものすべてに〇)

1 〈介護予防〉居宅介護支援	2 訪問介護
3 〈介護予防〉訪問入浴介護	4 〈介護予防〉訪問看護
5 〈介護予防〉訪問リハビリテーション	6 通所介護（デイサービス）〈認知症対応型〉
7 〈介護予防〉通所リハビリテーション	8 〈介護予防〉短期入所生活介護
9 〈介護予防〉短期入所療養介護	10 〈介護予防〉居宅療養管理指導
11 〈介護予防〉特定施設入居者生活介護	12 〈介護予防〉福祉用具貸与
13 〈介護予防〉特定居宅利用支援	14 〈介護予防〉在宅介護
15 定住型施設・認知症対応型訪問看護	16 夜間対応型訪問介護
17 〈介護予防〉認知症対応型通所介護	18 〈介護予防〉小規模多機能型居宅介護
19 〈介護予防〉認知症対応型共同生活介護	20 地域密着型特定施設入居者生活介護
21 看護小規模多機能型居宅介護	22 介護予防・日常生活支援総合事業
23 その他（ ）	24 未定

13

問 24 貴事業所では、サービスの質の向上のために、どのような取組を力を入れていますか。（〇は主なもの3つまで）

1 ケアカンファレンスの定例化・実施
2 利用者からの相談窓口の設置
3 サービス提供マニュアルの作成
4 職員・スタッフの継続的な研修・OJTの実施
5 事業所での情報交換・交流への参加
6 情報開示、第三者評価
7 介護サービス相談員の受け入れ
8 サービス利用者の満足度調査の実施
9 サービス自己評価基準による定期的な検証
10 その他（ ）
11 他にない

その他（医療的ケアへの対応、虐待防止等）について
(表紙記載の介護サービスについてお答えください)

問 25 貴事業所において、対応が困難であることを理由に利用を断ったことがある医療的ケア（医療的ケア）はありますか。（あてはまるものすべてに〇）

1 経管栄養（胃ろう・経口・経鼻）	2 経尿嚢造口（膀胱炎・腸膀胱・尿管カニューレ）
3 インシュリン注射（自己注射可）	4 インシュリン注射（自己注射不可）
5 レスビレーター（人工呼吸器）	6 気管切開の処置
7 除菌療法	8 人工透析
9 IVH（中心静脈栄養）	10 ストーマ処置
11 点滴管理	12 尿管留置カテーテル
13 褥瘡の処置	14 褥瘡の処置
15 その他（ ）	16 他にない

問 26 医療的ケア（医療的ケア）に導入するために有効だと思う対策はありますか。

(あてはまるものすべてに〇)

1 定期的な医療的ケア（医療的ケア）を可能とする新しい設備の設置
2 看護職員の看護業務の見直し・改善
3 医療機関との協力体制（オンラインなど）の充実
4 医療的ケア（医療的ケア）のできる介護福祉士の育成、介護職員に対する研修の充実
5 その他（ ）
6 他にない

14

問 27 「虐待だと思われる行為や対応」や「不適切だと思われる行為や対応」を防止するために、貴事業所で取り組んでいることはありますか。（あてはまるものすべてに〇）

1 介護理念や組織全体の方針などの職員間での共有
2 担当者の設置及びそれを用いた職員・関係者による責任や役割の明確化
3 チェックリストやマニュアルの作成
4 高機能体制を構築し、必要に応じて委員会等の設置・運営
5 不適切な行為などを職員が報告や通報しやすい体制の整備
6 上司や先輩にある職員が積極的に声をかけ、悩みを聞くような相談環境の整備や職員のストレスケアマネジメントの整備
7 効率優先や一斉介護や流れ作業を廃止した、居宅ケアの推進
8 緊急やむを得ず身体拘束を行う際の手段の明確化
9 必要に応じてアセスメントやケアプランの見直し
10 施設での職員間のコミュニケーションがとれる環境づくり
11 施設での研修の実施
12 施設での研修への参加促進
13 第三者委員会等の設置、サービスの自己評価、第三者評価の実施
14 その他（ ）
15 他にない

介護テクノロジーについて

問 28 介護ロボットを導入していますか。（〇はひとつ）

1 導入している	2 導入していないが、導入を検討している
3 導入してはいるが、導入も検討していない	

問 29 介護ロボット導入にあたっての課題は何ですか。（あてはまるものすべてに〇）

1 導入費用が高額	2 有効性を確認できない（期待できない）
3 利用者の安全面に不安がある	4 職員の安全面に不安がある
5 機器に関する情報が少ない	6 準備・片付けに時間がかかる
7 機器のメンテナンスが大変	8 機器を活用した業務改善が必要
9 機器の動作が不安	10 研修や使い方の周知が困難
11 機器の操作が難しい	12 その他（ ）
13 他にない	

問 30 介護ロボット導入にあたり国や行政に要望することはありますか。（あてはまるものすべてに〇）

1 利用ロボットを使えるようなモデル事業が実施・展開されること	2 介護保険の適用対象になること
3 補助金制度など財政支援があること	4 要望はない
5 その他（ ）	

15

問 31 現在、どのような ICT（情報通信技術）を活用した機器を導入していますか。（あてはまるものすべてに〇）

1 介護記録ソフト	2 介護レセプト作成ソフト
3 リスク管理ソフト（事故・ヒヤリハット）	4 タブレット・スマートフォン
5 電子メール・パソコン	6 インカム
7 バイタル機器（見守り機器の活用による）	8 バイタル機器（見守り機器の活用による）
9 電話・ファクスコール（インターフォンを含む）	10 その他（ ）
11 導入してはいる	

問 31-1 ICT（情報通信技術）の活用について、どの程度満足していますか。（〇はひとつ）

1 満足	2 やや満足	3 不満
4 やや不満	5 不満	

地域包括ケアについて

問 32 貴事業所では、地域包括支援センターとの連携がとれていますか。（〇はひとつ）

1 十分連携がとれている	2 連携がとれる内容ととれない内容がある	3 うまく連携がとれていない
4 どちらとも言えない	5 連携をとる必要性を感じていない	

問 32-1 連携がとれていない理由をお聞かせください。

1 業務が忙しい
2 センターへの担当者が出ない
3 センターごとに職員のレベルや対応の違いがある
4 居宅センターの担当者や担当する機会が少なく、担当者との連携がとりにくい
5 その他（ ）

問 33 在宅高齢者に対する医療と介護は、連携していると思いますか。（〇はひとつ）

1 十分連携していると思う	2 ある程度連携していると思う
3 連携が十分であると思う	4 ほとんど連携していないと思う

問 34 医療と介護の連携を促すために、どのようなことが必要だとお考えですか。（〇は3つまで）

1 医師・看護師がケアマネジャーの相談を受け付ける時間（ケアマネタイム）を設ける
2 在宅高齢者の情報を共有するための統一型フォーマット（FAX用紙等）を作成する
3 県と関係団体等で作成した「医療と介護との連携マニュアル」を活用する
4 医療関係者への連絡は時間外に記したリストを作成する
5 医療関係者と介護関係者が情報交換できる交流の場を提供する
6 在宅医療連携者の緊急時の連絡先を把握する
7 ネット上で関係者同士が連絡できる仕組みを構築する
8 医療（病院・診療所）と介護の施設分野別連携体制にする
9 その他（ ）
10 他にない

16

問 35 事業者の立場からみて、次の高齢者支援の状況をどうお考えですか。（それぞれ〇はひとつ）

項目	かなり充実	まあ充実	やや不足	かなり不足
① ひとり暮らし高齢者への支援	1	2	3	4
② 高齢者への就労支援	1	2	3	4
③ 転入転出状態になっても安心して住み続けられる住まいの確保（住居費・修繕費・修繕費）	1	2	3	4
④ かかりつけ医・歯科医・薬局の普及	1	2	3	4
⑤ 在宅療養の支援体制	1	2	3	4
⑥ 近隣関係など地域のつながり・交流のい	1	2	3	4
⑦ 高齢者も参加できる地域活動・ボランティア活動	1	2	3	4
⑧ 地域包括支援センターへの支援体制	1	2	3	4
⑨ 認知症高齢者への支援体制	1	2	3	4
⑩ 福祉・介護などに関する情報提供体制	1	2	3	4
⑪ 権利擁護への支援体制	1	2	3	4
⑫ 災害時の要援護者への支援体制	1	2	3	4
⑬ 在宅療養・看取りに関する住民研修	1	2	3	4

ケアマネジャーの方におたずねします
（事業所所属のケアマネジャーの方がお答えください）
（事業所所属のケアマネジャーの方がいない場合は、22 ページ問 41 にお答えください）

問 36 令和 7 年 10 月 1 日現在、何人の給付管理を行っていますか。
（該当者がいない場合は、半端ではなく「0 人」とお答えください）

介護給付（人）	多額給付（人）

問 37 ケアマネジャー業務を行う上で、課題としてお考えのことはどのようなことですか。
（あてはまるものすべてに〇）

1 介護保険外サービスの確保が少ない	
2 サービス提供事業者に関する情報が少ない	
3 利用者が家族がサービスの必要性を理解していない	
4 代わって利用者の意向・希望を関係機関等に伝達することができない	
5 地域包括支援センターや行政との連携がうまくいかない	
6 関連事業のケアマネジメントの方法がわからない	
7 認知症ケアの知識がわからない	
8 医療機関との連携がうまくいかない	
9 医療に関する知識の習得の機会がない	
10 相談する人が身近にいない	
11 研修（実地研修を除く）などのスキルアップの機会がない	
12 所属事業所の関連事業者からのサービスに偏る	
13 有料・有料の管理から必要なサービスの提供が確保される	
14 業務範囲外と考えられる依頼を対応せざるを得ないことがある	
15 その他（ ）	16 特になし

問 38 担当している地域で、事業所数もしくは定員など、量的に不足だと感じるサービスはありますか。（あてはまるものすべてに〇）

1 居宅介護支援	2 訪問介護
3 〈介護予防〉訪問入浴介護	4 〈介護予防〉訪問看護
5 〈介護予防〉訪問リハビリテーション	6 通所介護（デイサービス）（※乗用車運行）
7 〈介護予防〉通所リハビリテーション	8 〈介護予防〉短期入所生活介護
9 〈介護予防〉短期入所療養介護	10 〈介護予防〉居宅療養管理指導
11 〈介護予防〉特定施設入居者生活介護	12 〈介護予防〉福祉用具貸与
13 〈介護予防〉特定福祉用具貸与	14 〈介護予防〉住宅改修
15 定額制・随時・随時対応型訪問介護	16 夜間・夜間訪問介護
17 〈介護予防〉認知症対応型通所介護	18 〈介護予防〉小規模多機能型居宅介護
19 地域密着型特定施設入居者生活介護	20 地域密着型特定施設入居者生活介護
21 看護小規模多機能型居宅介護	22 介護予防・日常生活支援総合事業
23 その他（ ）	24 特になし

問 39 担当している地域で、インフォーマルな（制度化されていない）サービスを含めて在宅生活を支えるために今後充実が必要と感じるサービスはありますか。（あてはまるものすべてに〇）

1 認知・認知・認知・認知・認知・認知・認知・認知	2 相談・相談・相談・相談・相談・相談・相談・相談
3 夜間のホームヘルプサービス	4 夜間の訪問看護
5 入浴のみの訪問看護の通所サービス	6 食事のみの訪問看護の通所サービス
7 リハビリのみの訪問看護の通所サービス	8 医療行為のある通所サービス
9 子どもと交流する通所サービス	10 緊急時の迅速な対応サービスや宿泊サービス
11 家族が休むための短期入所サービス	
12 その他（ ）	
13 特になし	

問 40 令和 7 年 10 月 1 日現在、自宅での生活が難しくなりつつある利用者の状況を、1 人が利用費 1 人分となるように記入してください。

対象となる利用者は、特に介護支援番号や数字を記入してください。
介護支援番号の欄については、漢字・数字を「1」「2」「3」で代わって記入してください。

「居宅等」、「介護型」、「介護型」、「介護型」にお住まいの方のうち、「現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている利用状況」が対象です。

例えば「要介護 2 の利用者が、自宅での生活が難しくなりつつある利用者の状況を、1 人が利用費 1 人分となるように記入してください。」という記入方法で記入してください。

対象の利用者が 10 人を超える場合は、「施設併設型」に居住している方のうち、利用期間の長い方 10 人について記載してください。

1 該当なし
2 本人が、一部のサービスを利用している
3 本人が、一部のサービスを利用している
4 本人が、一部のサービスを利用している
5 本人が、一部のサービスを利用している
6 本人が、一部のサービスを利用している
7 本人が、一部のサービスを利用している
8 本人が、一部のサービスを利用している
9 本人が、一部のサービスを利用している
10 本人が、一部のサービスを利用している
11 本人が、一部のサービスを利用している
12 本人が、一部のサービスを利用している
13 本人が、一部のサービスを利用している
14 本人が、一部のサービスを利用している
15 本人が、一部のサービスを利用している
16 本人が、一部のサービスを利用している
17 本人が、一部のサービスを利用している
18 本人が、一部のサービスを利用している
19 本人が、一部のサービスを利用している
20 本人が、一部のサービスを利用している
21 本人が、一部のサービスを利用している
22 本人が、一部のサービスを利用している
23 本人が、一部のサービスを利用している
24 本人が、一部のサービスを利用している
25 本人が、一部のサービスを利用している
26 本人が、一部のサービスを利用している
27 本人が、一部のサービスを利用している
28 本人が、一部のサービスを利用している
29 本人が、一部のサービスを利用している
30 本人が、一部のサービスを利用している
31 本人が、一部のサービスを利用している
32 本人が、一部のサービスを利用している
33 本人が、一部のサービスを利用している
34 本人が、一部のサービスを利用している
35 本人が、一部のサービスを利用している
36 本人が、一部のサービスを利用している
37 本人が、一部のサービスを利用している
38 本人が、一部のサービスを利用している
39 本人が、一部のサービスを利用している
40 本人が、一部のサービスを利用している
41 本人が、一部のサービスを利用している
42 本人が、一部のサービスを利用している
43 本人が、一部のサービスを利用している
44 本人が、一部のサービスを利用している
45 本人が、一部のサービスを利用している
46 本人が、一部のサービスを利用している
47 本人が、一部のサービスを利用している
48 本人が、一部のサービスを利用している
49 本人が、一部のサービスを利用している
50 本人が、一部のサービスを利用している
51 本人が、一部のサービスを利用している
52 本人が、一部のサービスを利用している
53 本人が、一部のサービスを利用している
54 本人が、一部のサービスを利用している
55 本人が、一部のサービスを利用している
56 本人が、一部のサービスを利用している
57 本人が、一部のサービスを利用している
58 本人が、一部のサービスを利用している
59 本人が、一部のサービスを利用している
60 本人が、一部のサービスを利用している
61 本人が、一部のサービスを利用している
62 本人が、一部のサービスを利用している
63 本人が、一部のサービスを利用している
64 本人が、一部のサービスを利用している
65 本人が、一部のサービスを利用している
66 本人が、一部のサービスを利用している
67 本人が、一部のサービスを利用している
68 本人が、一部のサービスを利用している
69 本人が、一部のサービスを利用している
70 本人が、一部のサービスを利用している
71 本人が、一部のサービスを利用している
72 本人が、一部のサービスを利用している
73 本人が、一部のサービスを利用している
74 本人が、一部のサービスを利用している
75 本人が、一部のサービスを利用している
76 本人が、一部のサービスを利用している
77 本人が、一部のサービスを利用している
78 本人が、一部のサービスを利用している
79 本人が、一部のサービスを利用している
80 本人が、一部のサービスを利用している
81 本人が、一部のサービスを利用している
82 本人が、一部のサービスを利用している
83 本人が、一部のサービスを利用している
84 本人が、一部のサービスを利用している
85 本人が、一部のサービスを利用している
86 本人が、一部のサービスを利用している
87 本人が、一部のサービスを利用している
88 本人が、一部のサービスを利用している
89 本人が、一部のサービスを利用している
90 本人が、一部のサービスを利用している
91 本人が、一部のサービスを利用している
92 本人が、一部のサービスを利用している
93 本人が、一部のサービスを利用している
94 本人が、一部のサービスを利用している
95 本人が、一部のサービスを利用している
96 本人が、一部のサービスを利用している
97 本人が、一部のサービスを利用している
98 本人が、一部のサービスを利用している
99 本人が、一部のサービスを利用している
100 本人が、一部のサービスを利用している

1 該当なし
2 本人が、一部のサービスを利用している
3 本人が、一部のサービスを利用している
4 本人が、一部のサービスを利用している
5 本人が、一部のサービスを利用している
6 本人が、一部のサービスを利用している
7 本人が、一部のサービスを利用している
8 本人が、一部のサービスを利用している
9 本人が、一部のサービスを利用している
10 本人が、一部のサービスを利用している
11 本人が、一部のサービスを利用している
12 本人が、一部のサービスを利用している
13 本人が、一部のサービスを利用している
14 本人が、一部のサービスを利用している
15 本人が、一部のサービスを利用している
16 本人が、一部のサービスを利用している
17 本人が、一部のサービスを利用している
18 本人が、一部のサービスを利用している
19 本人が、一部のサービスを利用している
20 本人が、一部のサービスを利用している
21 本人が、一部のサービスを利用している
22 本人が、一部のサービスを利用している
23 本人が、一部のサービスを利用している
24 本人が、一部のサービスを利用している
25 本人が、一部のサービスを利用している
26 本人が、一部のサービスを利用している
27 本人が、一部のサービスを利用している
28 本人が、一部のサービスを利用している
29 本人が、一部のサービスを利用している
30 本人が、一部のサービスを利用している
31 本人が、一部のサービスを利用している
32 本人が、一部のサービスを利用している
33 本人が、一部のサービスを利用している
34 本人が、一部のサービスを利用している
35 本人が、一部のサービスを利用している
36 本人が、一部のサービスを利用している
37 本人が、一部のサービスを利用している
38

1 ショートステイ
2 訪問介護、訪問入浴
3 地域包括ケア体制構築
4 訪問看護
5 訪問リハ
6 通所介護、通所リハ、認知症対応型通所
7 地域包括ケアサービス
8 小規模多機能
9 看護・福祉多機能
10 訪問診療
11 在宅療養支援診療所
12 在宅医療
13 介護付有料老人ホーム
14 介護老人ホーム
15 フルサービスホーム
16 特別施設
17 介護老人保健施設
18 介護療養型医療施設
19 特別養護老人ホーム
20 「1」～「19」では、変更は難しいと思う

1 緊急時対応
2 入浴が難しい人
3 その他

1 まだ、申さしていない
2 申込済みだが、空席がない
3 申込済みで空きがあるが、申込の施設等に空きがない
4 申込済みだが、応募する数があることと、申込に入社・入居できない
5 その他

問12	問13	問14	問15
本家であればより積極的に関われる、関係性サービス	利用者の入所・入居の状況	入所・入居できている割合	明確に入所できていない理由
※ 本館にサービスが提供できない、問14を、利用者の状況等に応じてサービス提供の可否を、	問12の1～19を記入する	問12の1～19を記入する	問12の1～19を記入する
全て該当する番号すべて	番号は1つ	番号は1つ	番号は1つ
2, 6, 7, 15, 19	2	2	3
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

21

さいごに（すべての事業所の方におたずねします）

問41 利用者やその家族から受けたカスタマー・ハラスメントは、どのようなものでしたか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 身体的な攻撃（暴言、脅迫）
- 2 精神的な攻撃（脅迫、中傷、名誉毀損、侮辱、脅言）
- 3 威圧的な言動
- 4 上下逆の要求
- 5 継続的な（繰り返し）攻撃、執拗な（しつこい）言動
- 6 肉体的な行動（不潔な、汚い、騒音）
- 7 差別的言動
- 8 性的な言動
- 9 従業員個人への攻撃、要求
- 10 常態的に繰り返されると考えられる金銭的・物品交換の要求
- 11 要求内容に際して不合理的な要求（上下逆を繰り返す）
- 12 特になし

問42 高齢者が、介護（介助）が必要になった場合でも在宅での生活を維持・継続していくための条件として、何が重要であるとお考えですか。（○は主なもの3つまで）

- 1 等価の理解・協力
- 2 地域の理解・支援体制
- 3 日曜日・休日・夜間等における在宅サービス提供体制の整備
- 4 必要に応じて在宅サービス提供体制の整備（ショートステイを含む）
- 5 後援面での支援体制
- 6 在宅サービスの充実
- 7 移送サービス・外出支援サービスの充実
- 8 バリアフリー等の生活環境の整備
- 9 施設で入居できる高齢者向け住宅の充実
- 10 成年後見制度・日常生活自立支援事業等の後援サービスの充実
- 11 家族に対する相談・支援体制
- 12 その他（ ）
- 13 特になし

問43 介護保険制度について、目撃感していることがありましたら、ご自由にお書きください。

これで調査は終了です。
多項目にわたり、調査にご協力いただき、ありがとうございました。

22

令和7年度 高齢者生活・介護に関する実態調査等
調査結果報告書

発行：令和8年3月

編集：長野県 健康福祉部 介護支援課

〒380-8570 長野市大字南長野字幅下692-2
TEL：026-235-7111 FAX：026-235-7394